

理工系人材育成に係る現状分析データの整理

(産業界の技術系及び非技術系人材の
学びニーズに係る業種別詳細分析)

平成28年5月6日

大学連携推進室

産業界が求める人材ニーズに関する調査

- 産業界が求める大学・大学院教育と、現在行われている大学・大学院教育の専門分野に係るギャップを明らかにするために、産業界の社会人を対象としてアンケートを実施。

■ アンケート回答者の基礎情報

- 20歳以上～45歳未満で、高等専門学校以上を卒業した、産業界で正社員や経営者・役員等の雇用形態で働く社会人を対象。
- 2015年1月下旬から2月上旬にかけてアンケートを実施。最終的に技術系人材9,822人、非技術系人材24,144人より有効回答を回収。

■ アンケートの手順

- 専門分野は、科研費の細目に対応した265の細目に分類。
- 回答者は、大学等の研究室における専門分野（1分野）、現在の企業における業務で重要な専門分野（最大3分野）等を回答。

■ 経済産業省において実施 （調査実施 河合塾）

職種

技術系職種	9,822	うち女性 (1,555)
(内訳)		
基礎・応用研究、先行開発	767	(184)
設計・開発	2,383	(337)
生産技術（プラント系）	223	(17)
生産技術（プラント系以外）	325	(21)
製造・施工	975	(89)
生産管理・施工管理	686	(66)
品質管理・評価	681	(165)
システムエンジニア	2,007	(340)
保守・メンテナンス・維持管理	783	(102)
セールスエンジニア・技術営業	223	(12)
技術系企画・調査、コンサルタント	336	(43)
コンテンツ制作・編集＜クリエイティブ系＞	433	(179)

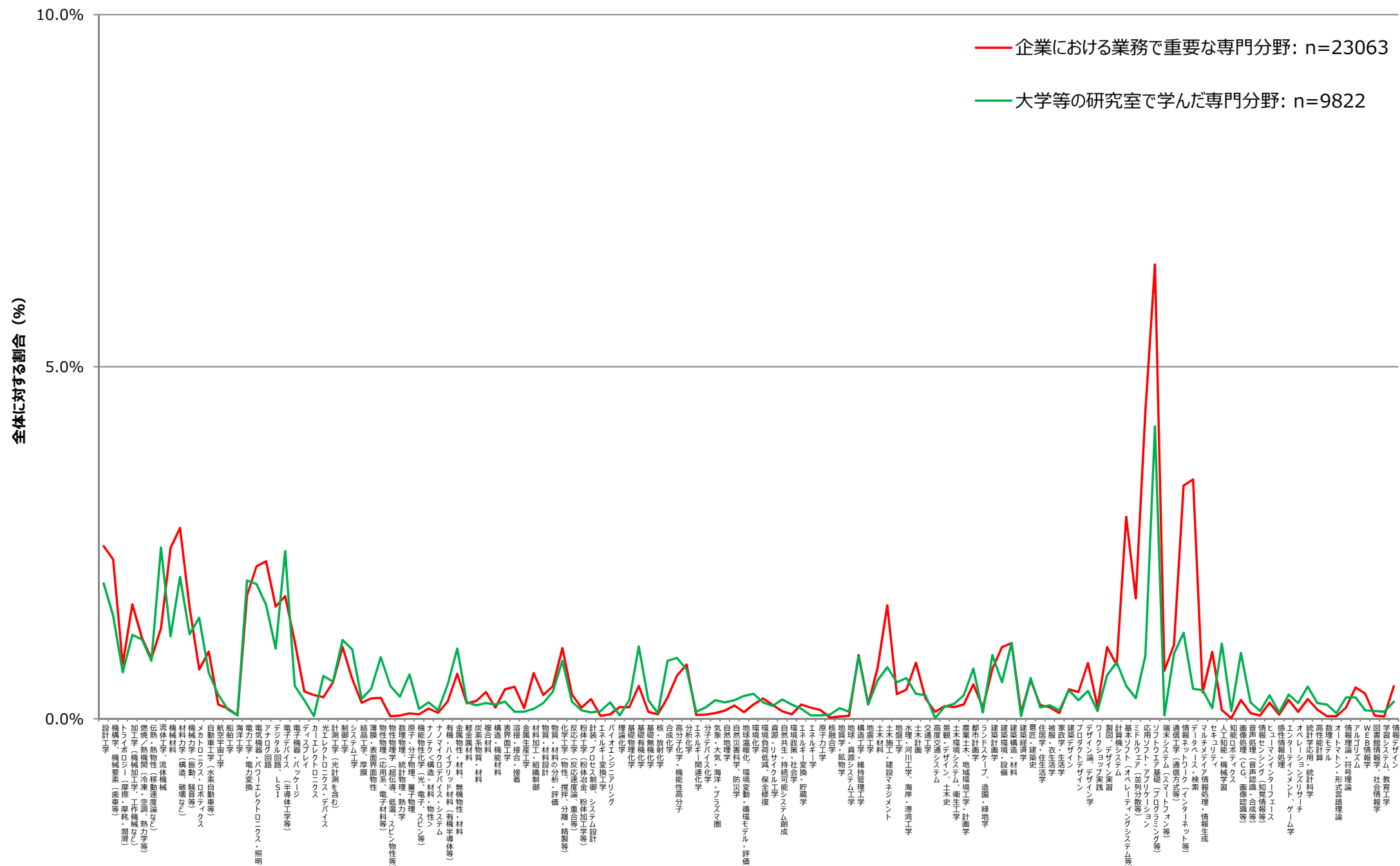
最終学歴

高等専門学校	704	(95)
学士	6,463	(1090)
修士	2,389	(331)
博士	266	(39)

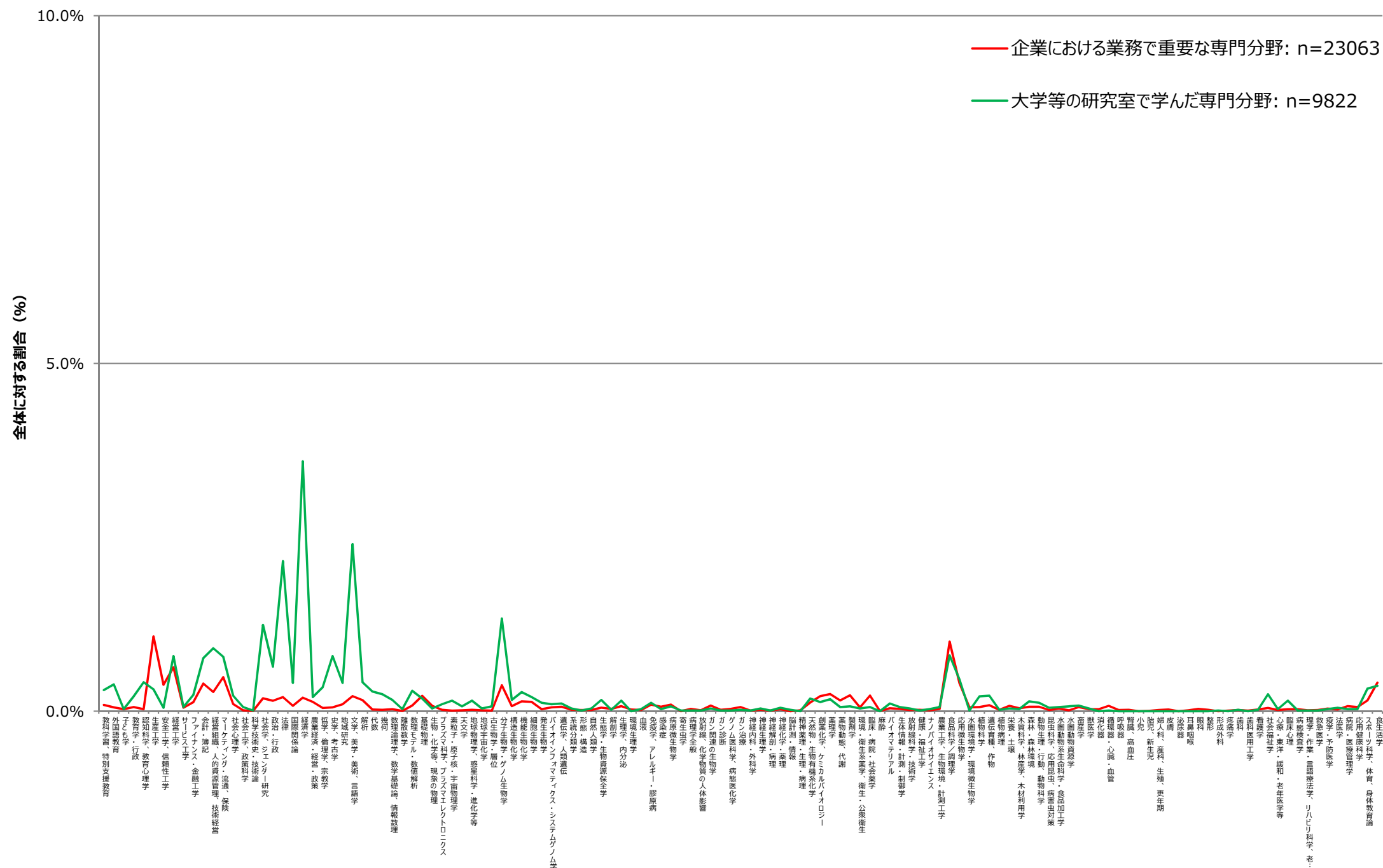
非技術系職種	24,144	うち女性 (9,592)
(内訳)		
事業推進・企画、経営企画	2,055	(573)
コンサルタント	286	(57)
商品企画、マーケティング	514	(204)
経理・会計・財務、金融・ファイナンス	2,645	(1241)
法務、知的財産・特許	558	(201)
人事・労務・研修	1,008	(436)
総務	2,164	(1000)
営業、営業企画、事業統括	5,280	(983)
宣伝、広報、I R	244	(123)
サービス・販売系業務	2,127	(873)
一般・営業事務	5,154	(3563)
調達、物流、資材・商品管理	655	(181)
輸送・運搬、清掃、包装	420	(23)
保安等	392	(37)
経営者、会社役員	642	(97)

高等専門学校	1,273	(646)
学士	21,188	(8497)
修士	1,538	(414)
博士	145	(35)

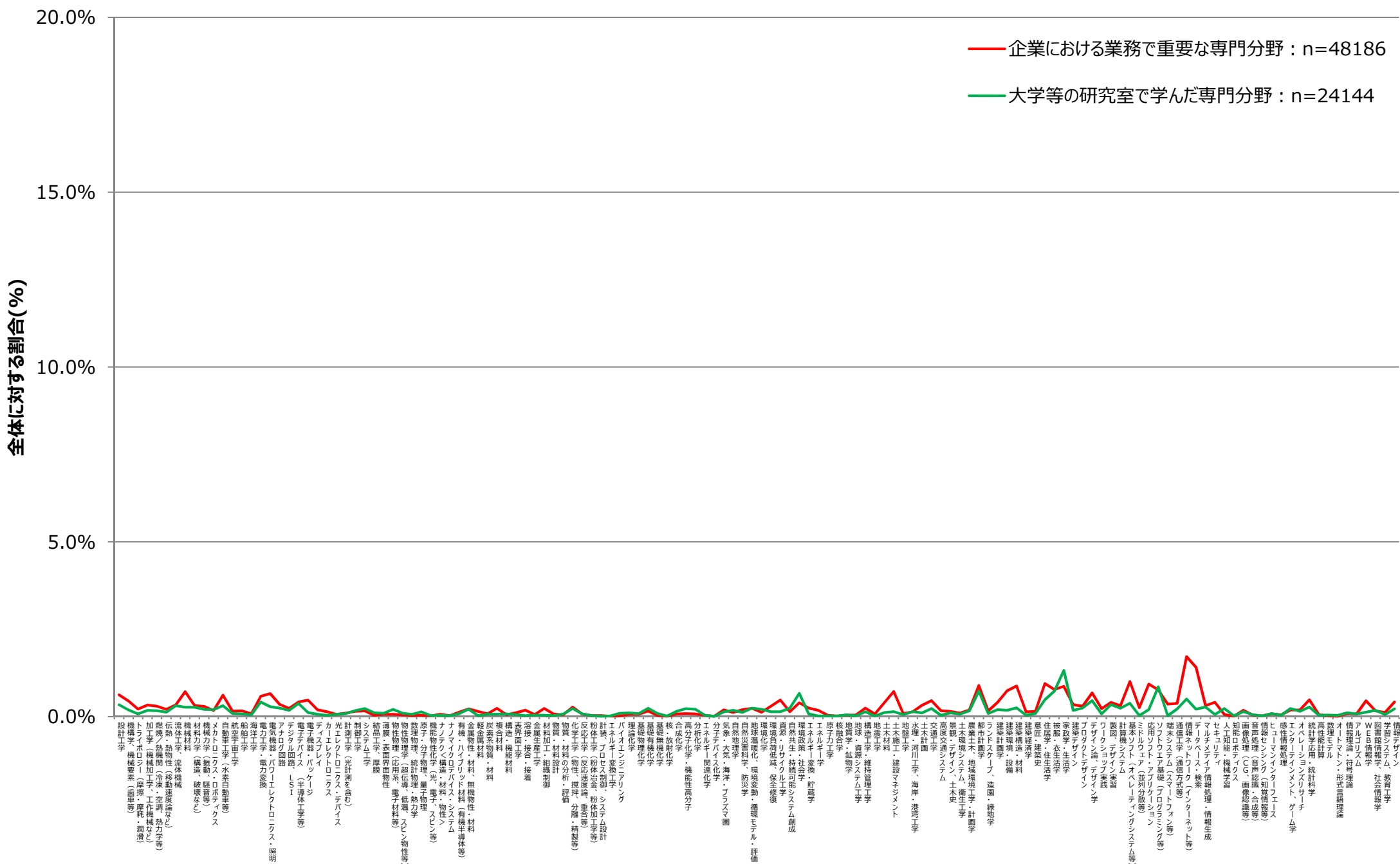
業務で重要な専門分野と大学等で学んだ専門分野（技術系人材）①



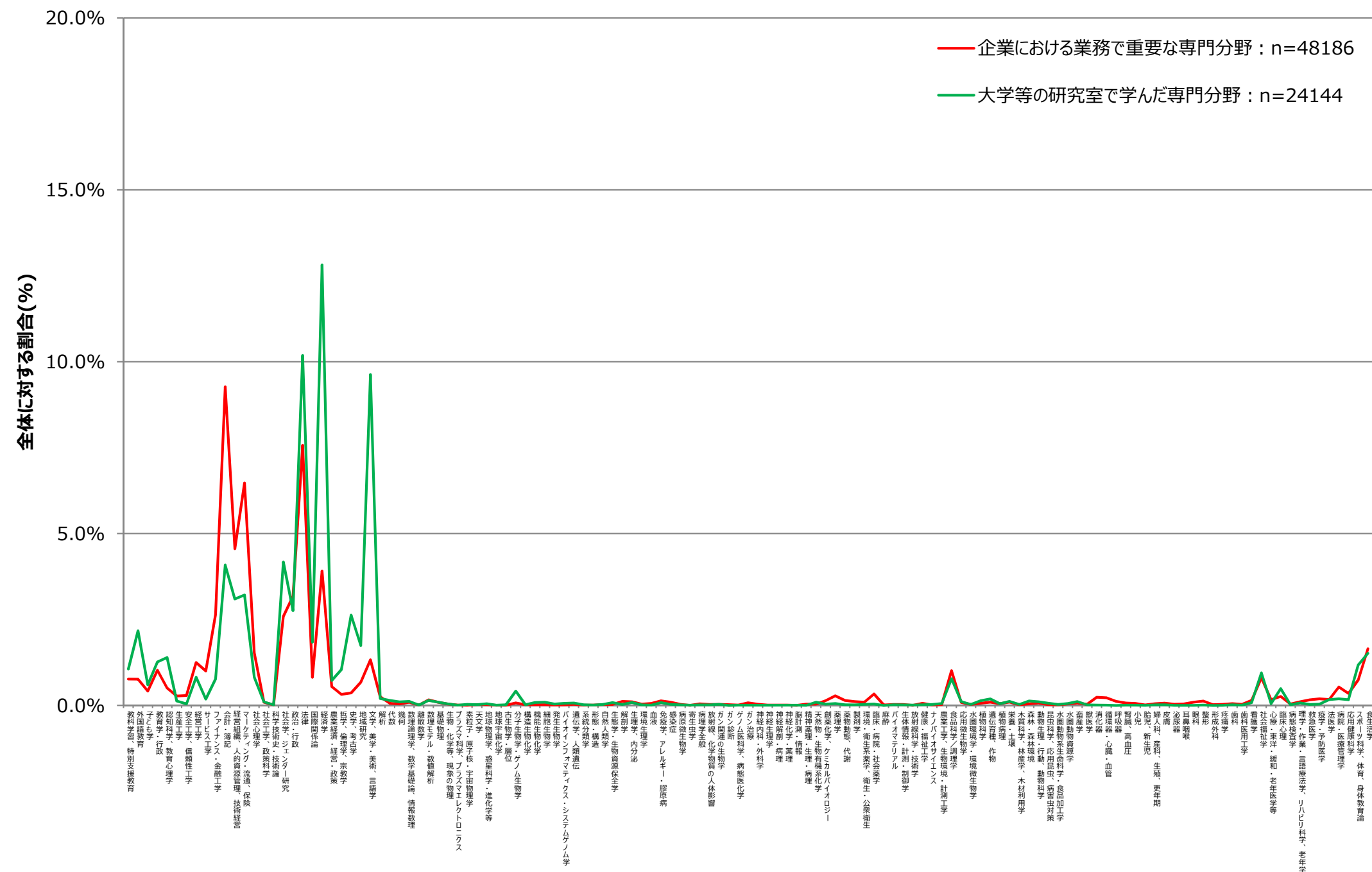
業務で重要な専門分野と大学等で学んだ専門分野（技術系人材）②



業務で重要な専門分野と大学等で学んだ専門分野（非技術系人材）①



業務で重要な専門分野と大学等で学んだ専門分野（非技術系人材）②



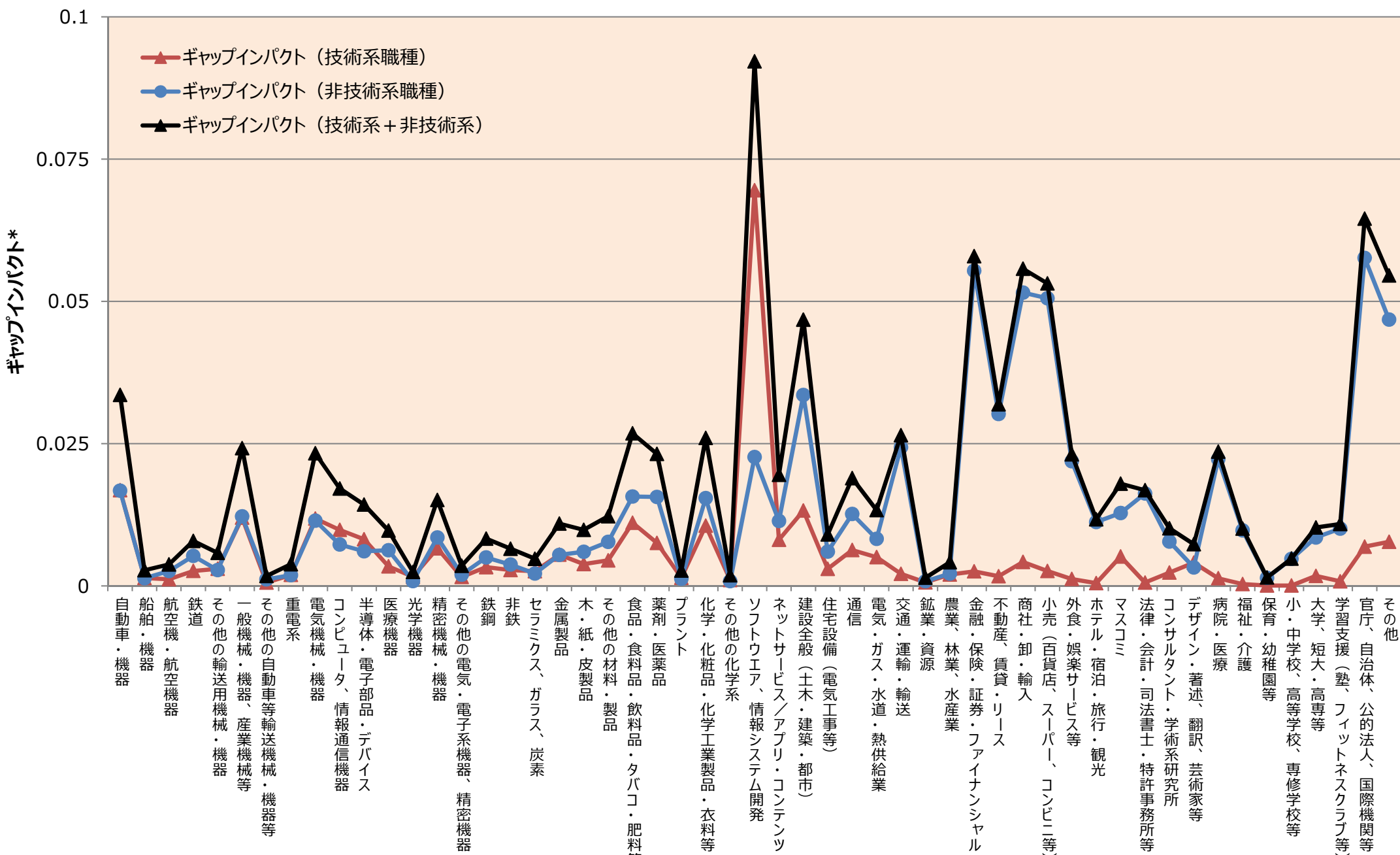
業務に関連する専門分野と大学等の専門分野の間のギャップ

業種		技術系		非技術系	
		回答者数 (割合)	ギャップ (%)*	回答者数 (割合)	ギャップ (%)*
全体		9822 (100.0%)	-	24144 (100.0%)	-
1	自動車・機器	741 (7.5%)	35	582 (2.4%)	45
2	船舶・機器	46 (0.5%)	47	31 (0.1%)	68
3	航空機・航空機器	50 (0.5%)	36	67 (0.3%)	60
4	鉄道	78 (0.8%)	52	146 (0.6%)	56
5	その他の輸送用機械・機器 (自動車・船・航空機・鉄道以外)	88 (0.9%)	53	77 (0.3%)	56
6	一般機械・機器、産業機械 (工作機械・建設機械等) 等	474 (4.8%)	39	376 (1.6%)	50
7	その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器	11 (0.1%)	82	24 (0.1%)	75
8	重電系	62 (0.6%)	48	43 (0.2%)	68
9	電気機械・機器 (重電系は除く)	559 (5.7%)	33	345 (1.4%)	52
10	コンピュータ、情報通信機器	345 (3.5 %)	44	209 (0.9%)	54
11	半導体・電子部品・デバイス	366 (3.7%)	35	161 (0.7%)	59
12	医療機器	89 (0.9%)	60	133 (0.6%)	73
13	光学機器	41 (0.4%)	61	18 (0.1%)	72
14	精密機械・機器 (医療機器・光学機器を除く)	255 (2.6%)	40	248 (1.0%)	53
15	その他の電気・電子系機器、精密機器	41 (0.4%)	59	46 (0.2%)	67
16	鉄鋼	109 (1.1%)	47	125 (0.5%)	62
17	非鉄	80 (0.8%)	54	101 (0.4%)	58
18	セラミクス、ガラス、炭素	74 (0.8 %)	54	47 (0.2%)	72
19	金属製品	155 (1.6%)	55	139 (0.6%)	61
20	木・紙・皮製品	94 (1.0%)	63	165 (0.7%)	56
21	その他の材料・製品	127 (1.3%)	55	210 (0.9%)	57
22	食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料	359 (3.7%)	48	501 (2.1%)	49
23	薬剤・医薬品	285 (2.9%)	41	396 (1.6%)	61
24	プラント	44 (0.4%)	50	23 (0.1%)	85
25	化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品 (プラントは除く)	444 (4.5%)	37	498 (2.1%)	48
26	その他の化学系	20 (0.2%)	79	16 (0.1%)	82

業種		技術系		非技術系	
		回答者数 (割合)	ギャップ (%)*	回答者数 (割合)	ギャップ (%)*
27	ソフトウェア、情報システム開発	1876 (19.1%)	58	669 (2.8%)	53
28	ネットサービス／アプリ・コンテンツ	190 (1.9%)	66	344 (1.4%)	51
29	建設全般 (土木・建築・都市)	856 (8.7%)	24	1006 (4.2%)	52
30	住宅設備 (電気工事等)	75 (0.8%)	62	150 (0.6%)	62
31	通信	173 (1.8%)	57	338 (1.4%)	58
32	電気・ガス・水道・熱供給業	188 (1.9%)	42	270 (1.1%)	48
33	交通・運輸・輸送	50 (0.5%)	66	911 (3.8%)	42
34	鉱業・資源	11 (0.1%)	88	18 (0.1%)	70
35	農業、林業、水産業	48 (0.5%)	64	72 (0.3%)	47
36	金融・保険・証券・ファイナンシャル	56 (0.6 %)	71	2223 (9.2%)	39
37	不動産、賃貸・リース	47 (0.5%)	56	1049 (4.3%)	45
38	商社・卸・輸入	105 (1.1%)	62	1847 (7.6%)	43
39	小売 (百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等)	58 (0.6%)	70	1729 (7.2%)	45
40	外食・娯楽サービス等	27 (0.3 %)	70	661 (2.7%)	51
41	ホテル・宿泊・旅行・観光	8 (0.1%)	93	399 (1.7%)	44
42	マスコミ (放送、新聞、出版、広告)	158 (1.6 %)	51	459 (1.9%)	43
43	法律・会計・司法書士・特許等事務所等	14 (0.1%)	65	680 (2.8%)	37
44	コンサルタント・学術系研究所	72 (0.7%)	50	248 (1.0%)	49
45	デザイン・著述、翻訳、芸術家等	158 (1.6%)	40	98 (0.4%)	51
46	病院・医療	30 (0.3%)	69	580 (2.4%)	60
47	福祉・介護	5 (0.1%)	100	331 (1.4%)	46
48	保育・幼稚園等	1 (0.0%)	100	32 (0.1%)	69
49	小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等	1 (0.0%)	100	127 (0.5%)	58
50	大学、短大・高専等 (教育機関・研究機関) 等	44 (0.4%)	62	268 (1.1%)	49
51	学習支援 (塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等)	14 (0.1%)	88	304 (1.3%)	51
52	官庁、自治体、公的法人、国際機関等	259 (2.6%)	41	2783 (11.5%)	32
53	その他	261 (2.7%)	46	1821 (7.5%)	40

* 各業種において、回答者が答えた大学等の専門分野の割合と業務の専門分野の割合の差を、全265分野で算出。業種ごとにその総和を最大100%として計算

産業人材に対する高等教育と産業ニーズのギャップインパクト（業種別）



* 各業種におけるギャップに当該業種の回答数で加重し、技術系及び非技術系を合わせた全体を1として算出
 各業種のギャップインパクト＝(各業種のギャップ)X(各業種の回答者数)／Σ[(各業種のギャップ)X(各業種の回答者数)]

産業界の技術系と非技術系人材の専門知識ニーズの比較（業種別）

業種		回答者数（割合） [＝回答数(大学等の研究室の専門分野)]*1		回答数（企業における業務で 重要な専門分野*2）	
		技術系	非技術系	技術系	非技術系
全体		9822（100.0%）	24144（100.0%）	23063	48186
1	自動車・機器	741（7.5%）	582（2.4%）	1753	1163
2	船舶・機器	46（0.5%）	31（0.1%）	93	63
3	航空機・航空機器	50（0.5%）	67（0.3%）	105	118
4	鉄道	78（0.8%）	146（0.6%）	180	275
5	その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）	88（0.9%）	77（0.3%）	195	127
6	一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等	474（4.8%）	376（1.6%）	1145	780
7	その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器	11（0.1%）	24（0.1%）	28	52
8	重電系	62（0.6%）	43（0.2%）	155	88
9	電気機械・機器（重電系は除く）	559（5.7%）	345（1.4%）	1364	703
10	コンピュータ、情報通信機器	345（3.5 %）	209（0.9%）	805	427
11	半導体・電子部品・デバイス	366（3.7%）	161（0.7%）	877	340
12	医療機器	89（0.9%）	133（0.6%）	201	288
13	光学機器	41（0.4%）	18（0.1%）	101	43
14	精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）	255（2.6%）	248（1.0%）	622	500
15	その他の電気・電子系機器、精密機器	41（0.4%）	46（0.2%）	101	87
16	鉄鋼	109（1.1%）	125（0.5%）	245	247
17	非鉄	80（0.8%）	101（0.4%）	186	194
18	セラミクス、ガラス、炭素	74（0.8 %）	47（0.2%）	172	98
19	金属製品	155（1.6%）	139（0.6%）	353	301
20	木・紙・皮製品	94（1.0%）	165（0.7%）	196	322
21	その他の材料・製品	127（1.3%）	210（0.9%）	289	426
22	食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料	359（3.7%）	501（2.1%）	745	963
23	薬剤・医薬品	285（2.9%）	396（1.6%）	682	898
24	プラント	44（0.4%）	23（0.1%）	108	53
25	化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）	444（4.5%）	498（2.1%）	1074	1025
26	その他の化学系	20（0.2%）	16（0.1%）	44	38

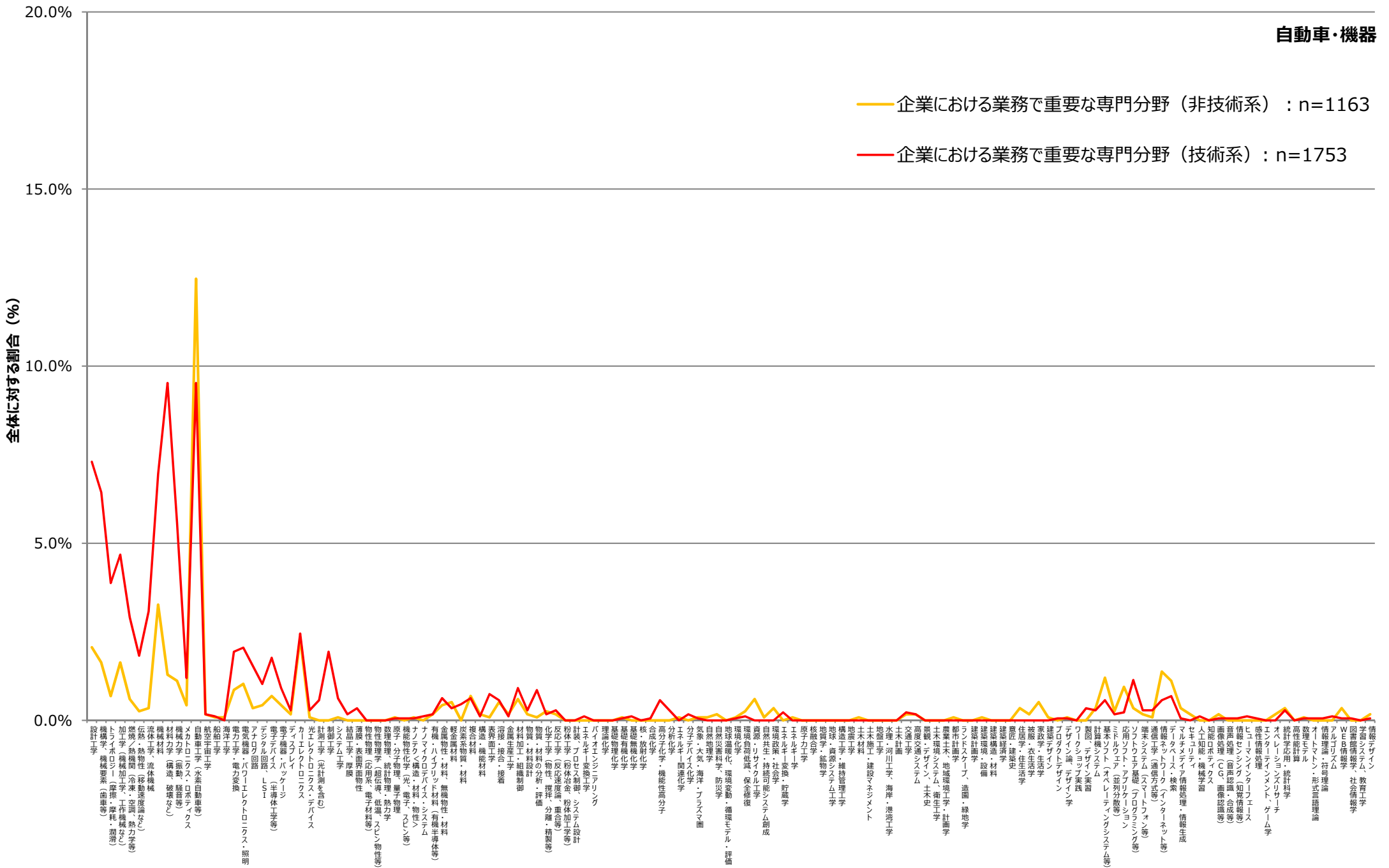
*1 回答者は1つ選択。 *2 回答者は3つまで選択。

業種		回答者数（割合） [＝回答数(大学等の研究室の専門分野)]*1		回答数（企業における業務で 重要な専門分野*2）	
		技術系	非技術系	技術系	非技術系
27	ソフトウェア、情報システム開発	1876（19.1%）	669（2.8%）	4529	1390
28	ネットサービス／アプリ・コンテンツ	190（1.9%）	344（1.4%）	450	733
29	建設全般（土木・建築・都市）	856（8.7%）	1006（4.2%）	2086	2076
30	住宅設備（電気工事等）	75（0.8%）	150（0.6%）	176	282
31	通信	173（1.8%）	338（1.4%）	383	662
32	電気・ガス・水道・熱供給業	188（1.9%）	270（1.1%）	408	536
33	交通・運輸・輸送	50（0.5%）	911（3.8%）	120	1701
34	鉱業・資源	11（0.1%）	18（0.1%）	25	41
35	農業、林業、水産業	48（0.5%）	72（0.3%）	106	134
36	金融・保険・証券・ファイナンシャル	56（0.6 %）	2223（9.2%）	114	4466
37	不動産、賃貸・リース	47（0.5%）	1049（4.3%）	101	2126
38	商社・卸・輸入	105（1.1%）	1847（7.6%）	228	3595
39	小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）	58（0.6%）	1729（7.2%）	122	3391
40	外食・エンタサービス等	27（0.3 %）	661（2.7%）	52	1262
41	ホテル・宿泊・旅行・観光	8（0.1%）	399（1.7%）	15	748
42	マスコミ（放送、新聞、出版、広告）	158（1.6 %）	459（1.9%）	340	924
43	法律・会計・司法書士・特許等事務所等	14（0.1%）	680（2.8%）	32	1266
44	コンサルタント・学術系研究所	72（0.7%）	248（1.0%）	177	546
45	デザイン・著述、翻訳、芸術家等	158（1.6%）	98（0.4%）	362	190
46	病院・医療	30（0.3%）	580（2.4%）	71	1120
47	福祉・介護	5（0.1%）	331（1.4%）	12	661
48	保育・幼稚園等	1（0.0%）	32（0.1%）	1	63
49	小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等	1（0.0%）	127（0.5%）	1	260
50	大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等	44（0.4%）	268（1.1%）	98	527
51	学習支援（塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等）	14（0.1%）	304（1.3%）	25	654
52	官庁、自治体、公的法人、国際機関等	259（2.6%）	2783（11.5%）	630	5806
53	その他	261（2.7%）	1821（7.5%）	580	3407

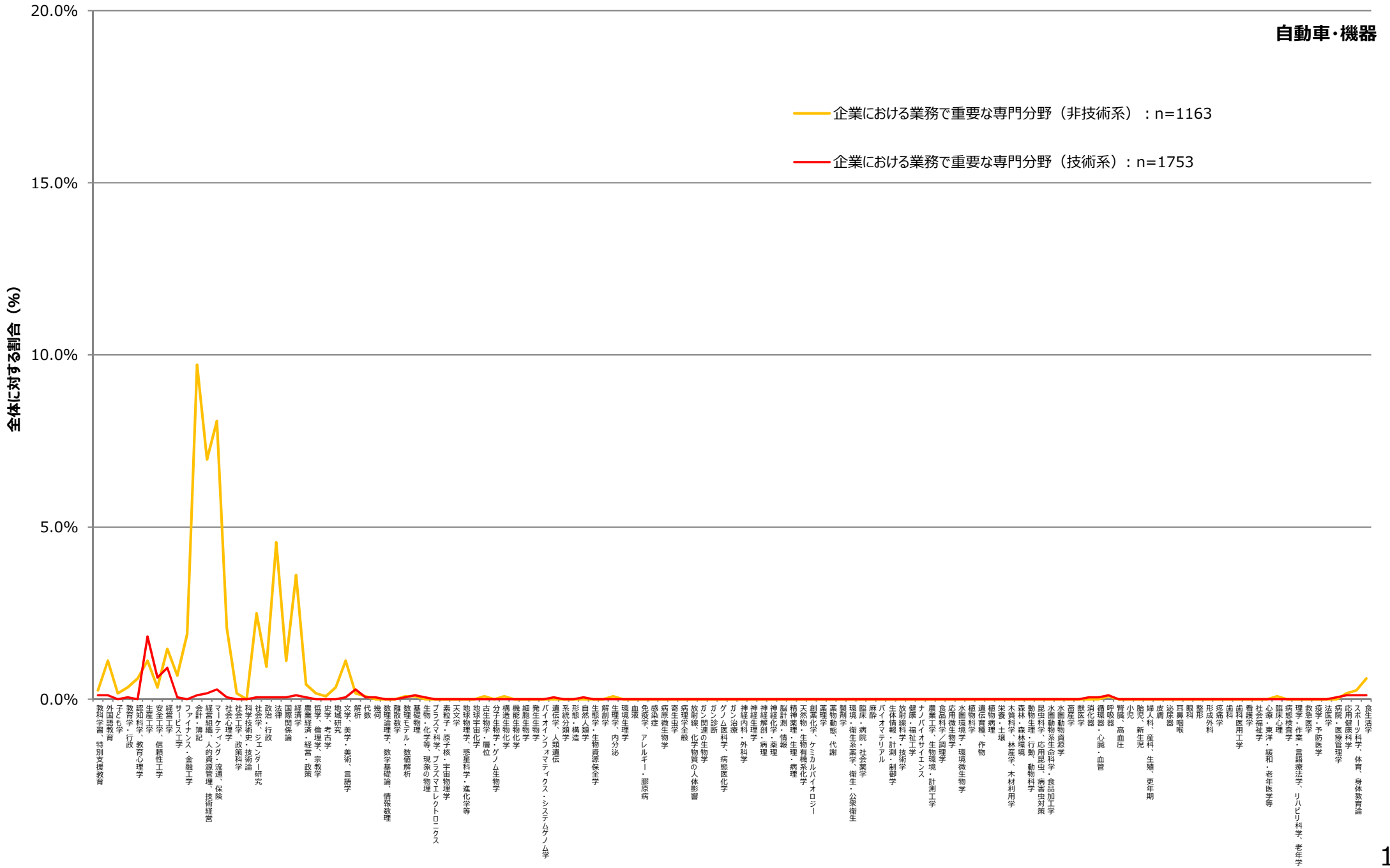
自動車・機器

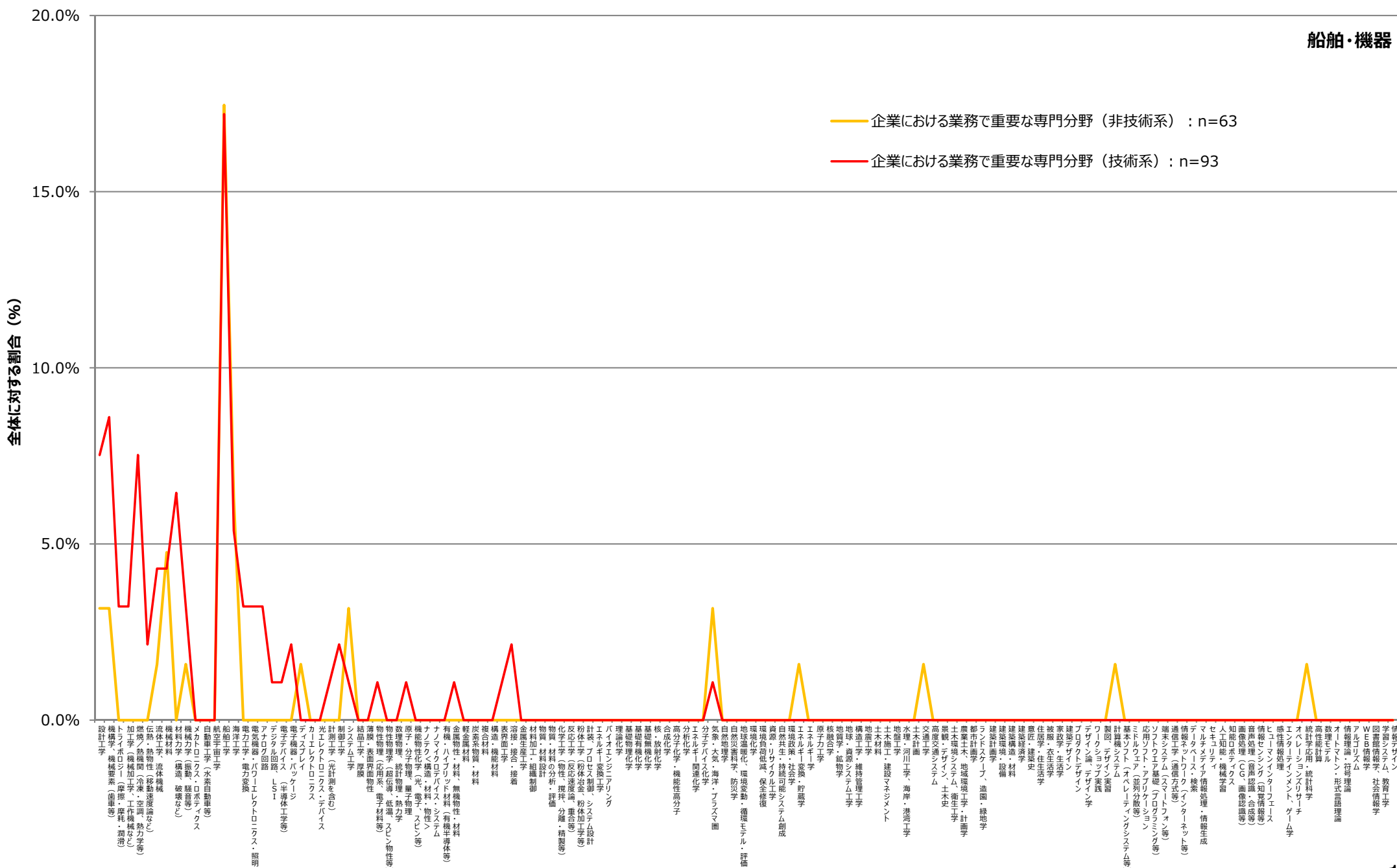
— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=1163

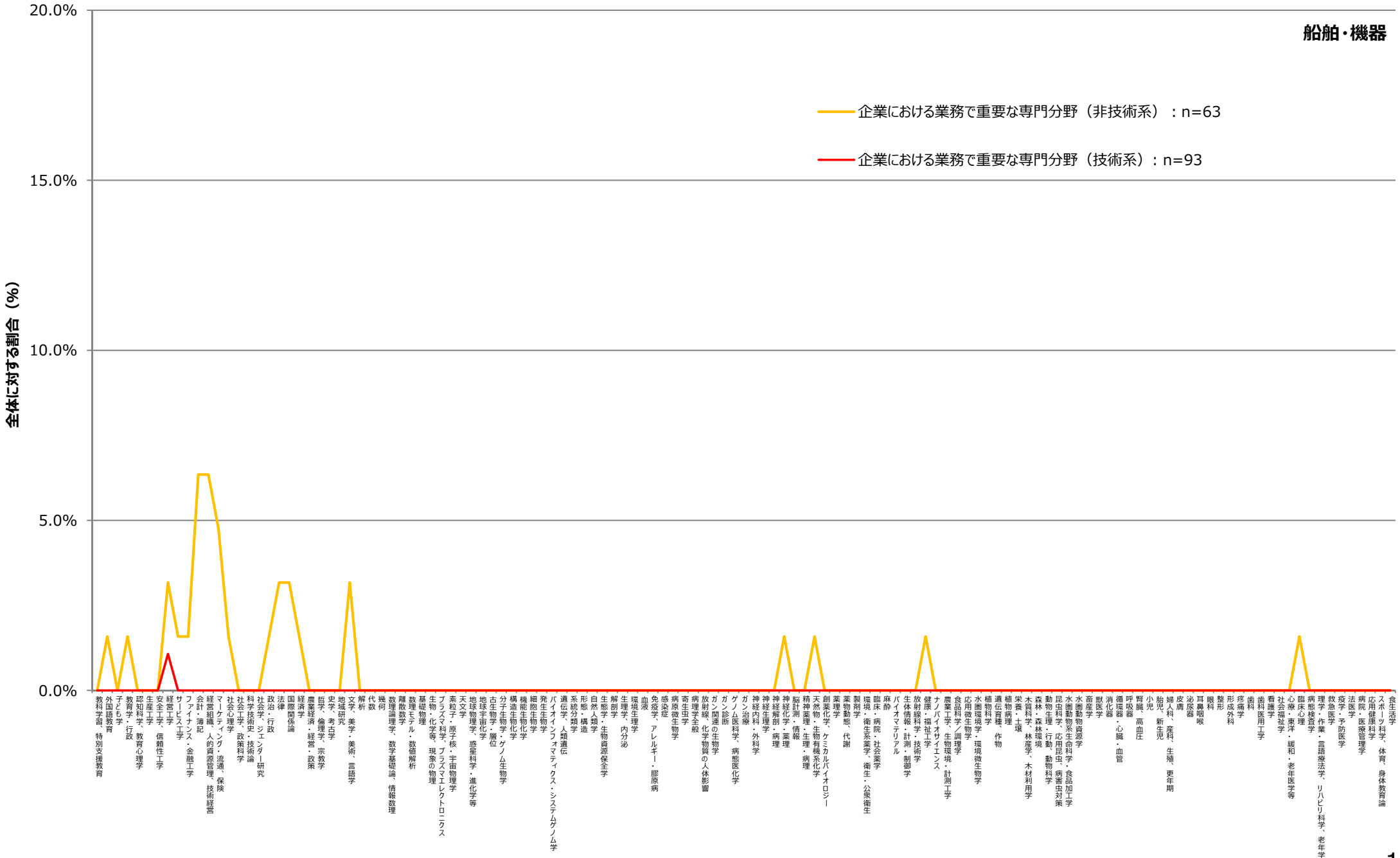
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=1753



自動車・機器



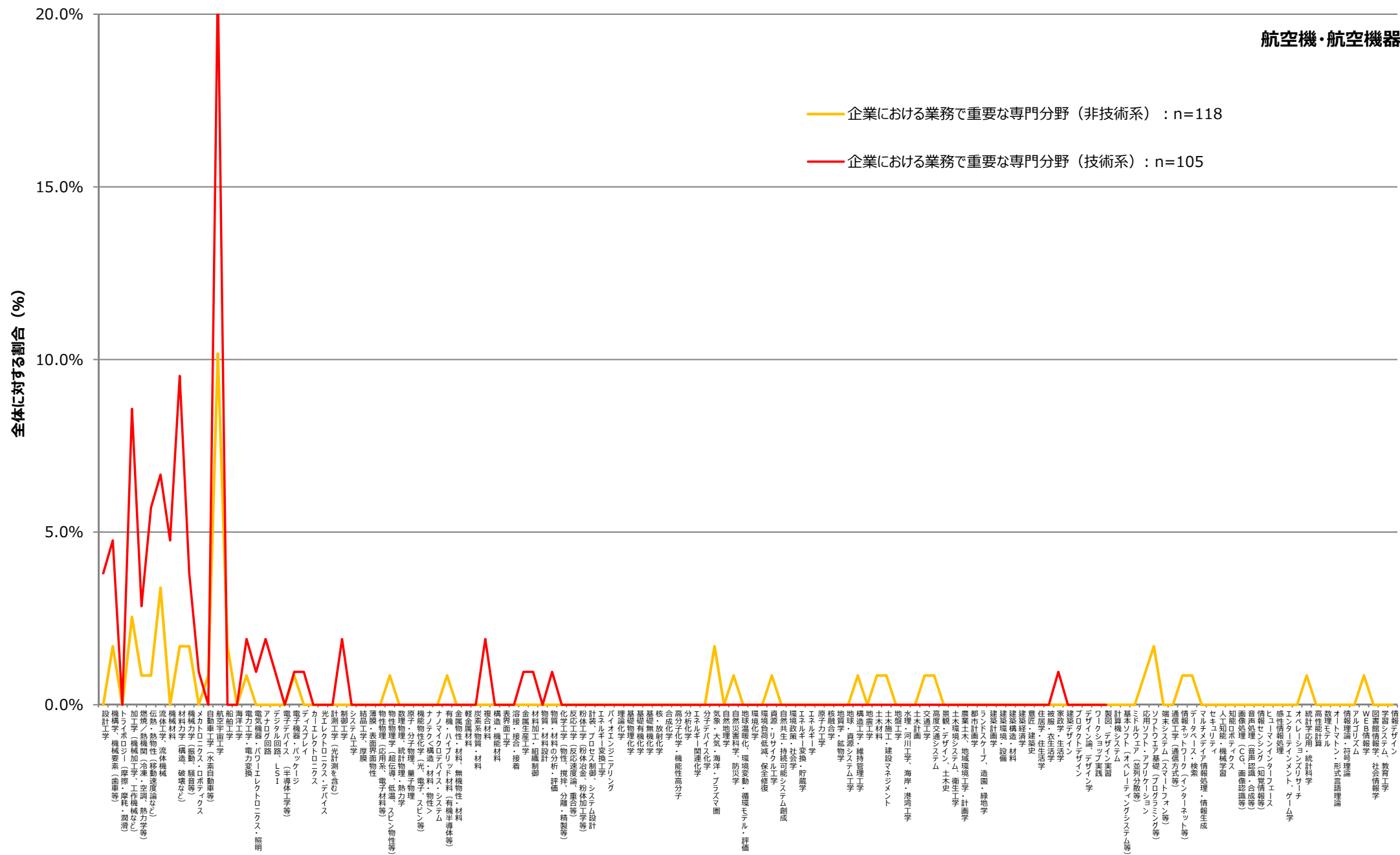




航空機・航空機器

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=118

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=105



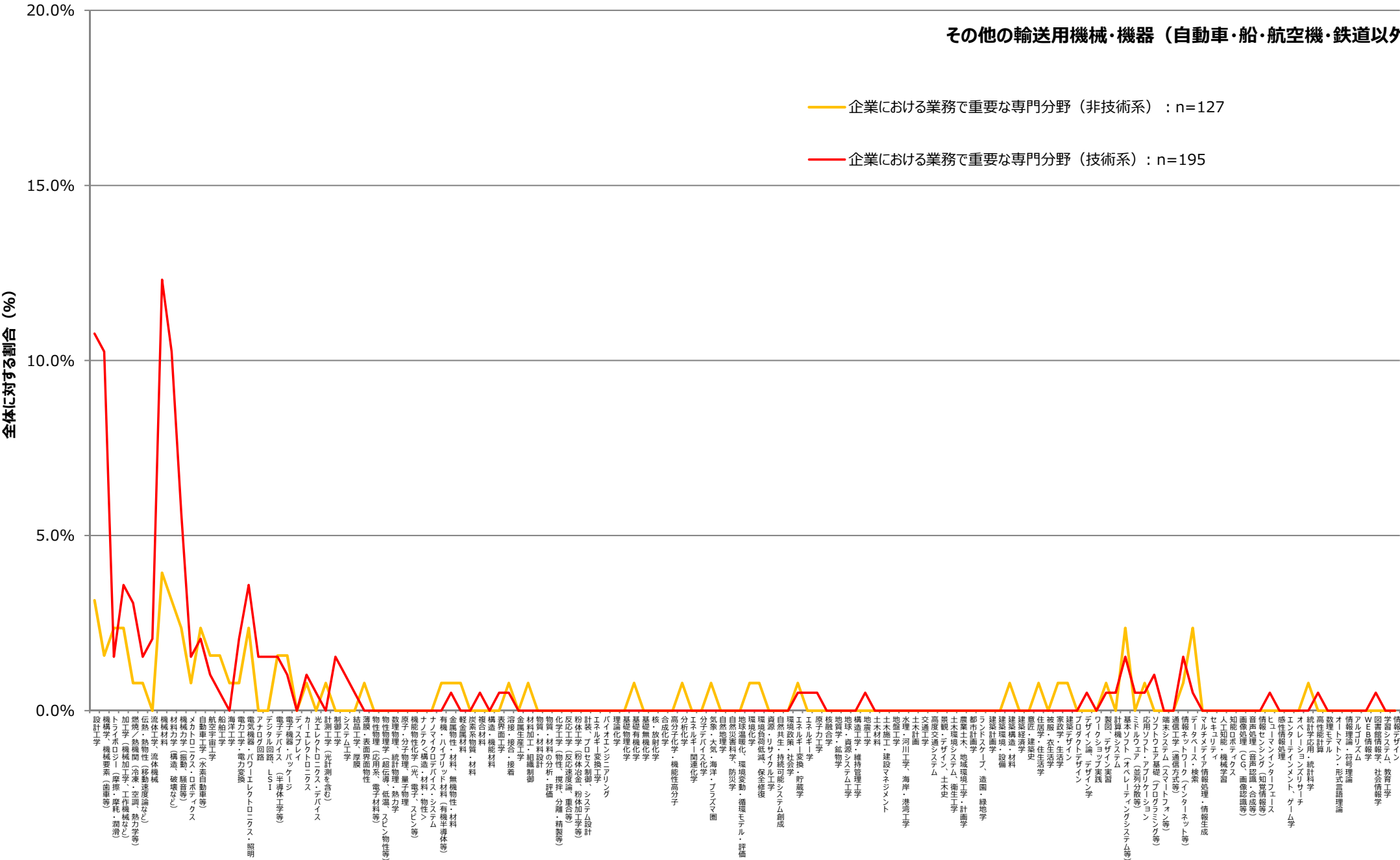




その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=127

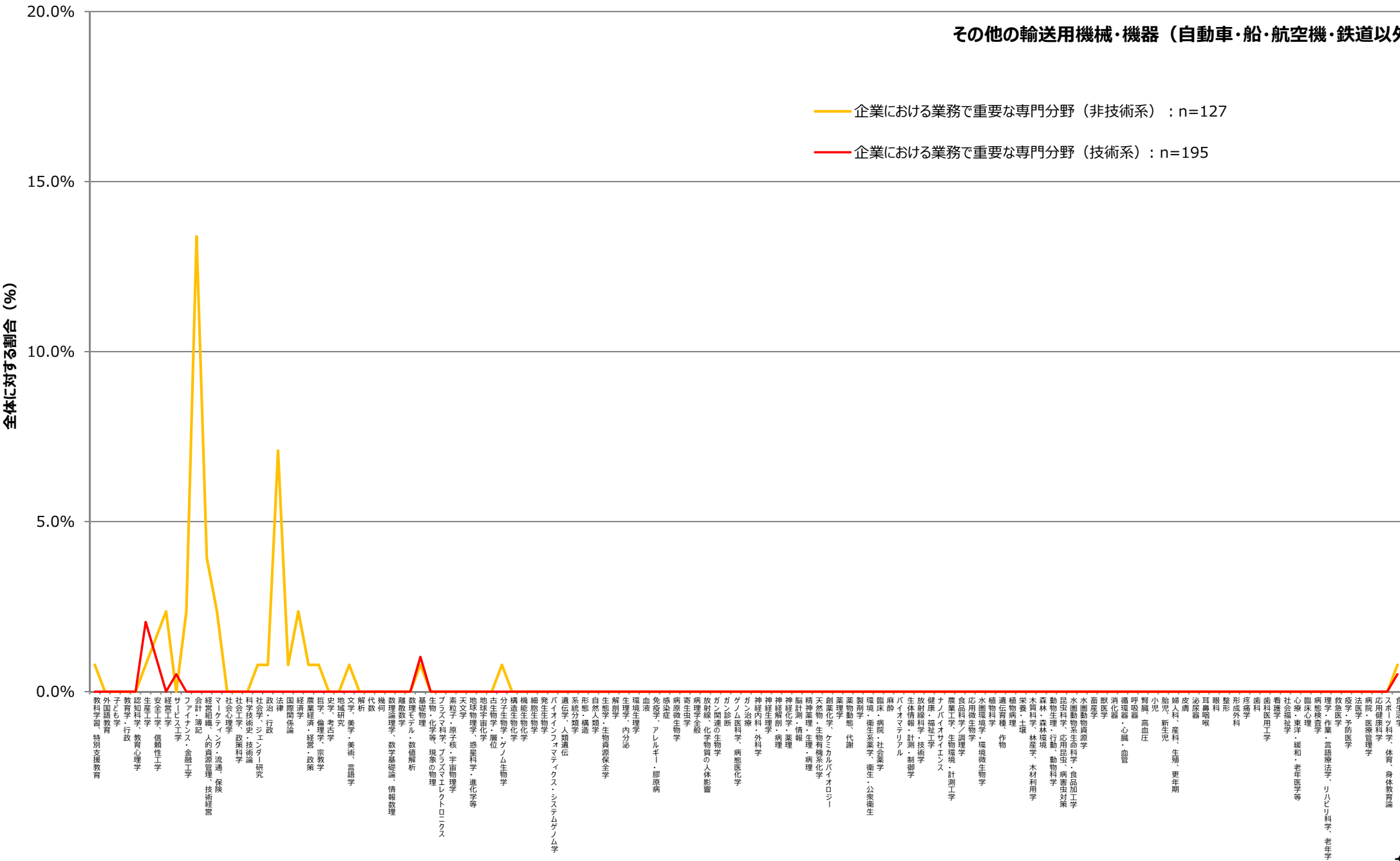
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=195



その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=127

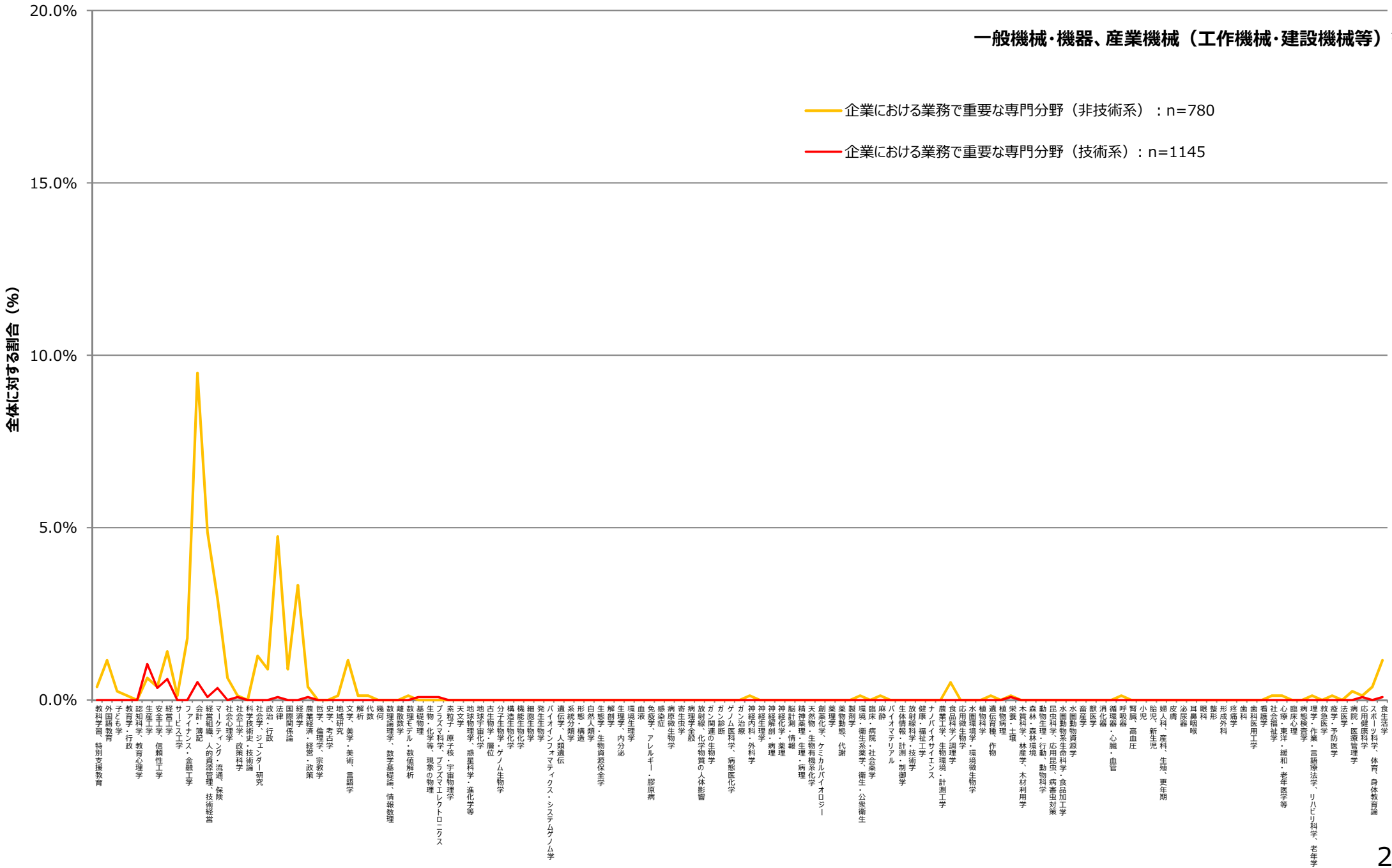
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=195



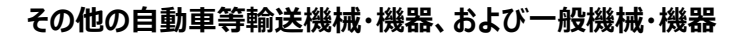
一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=780

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=1145

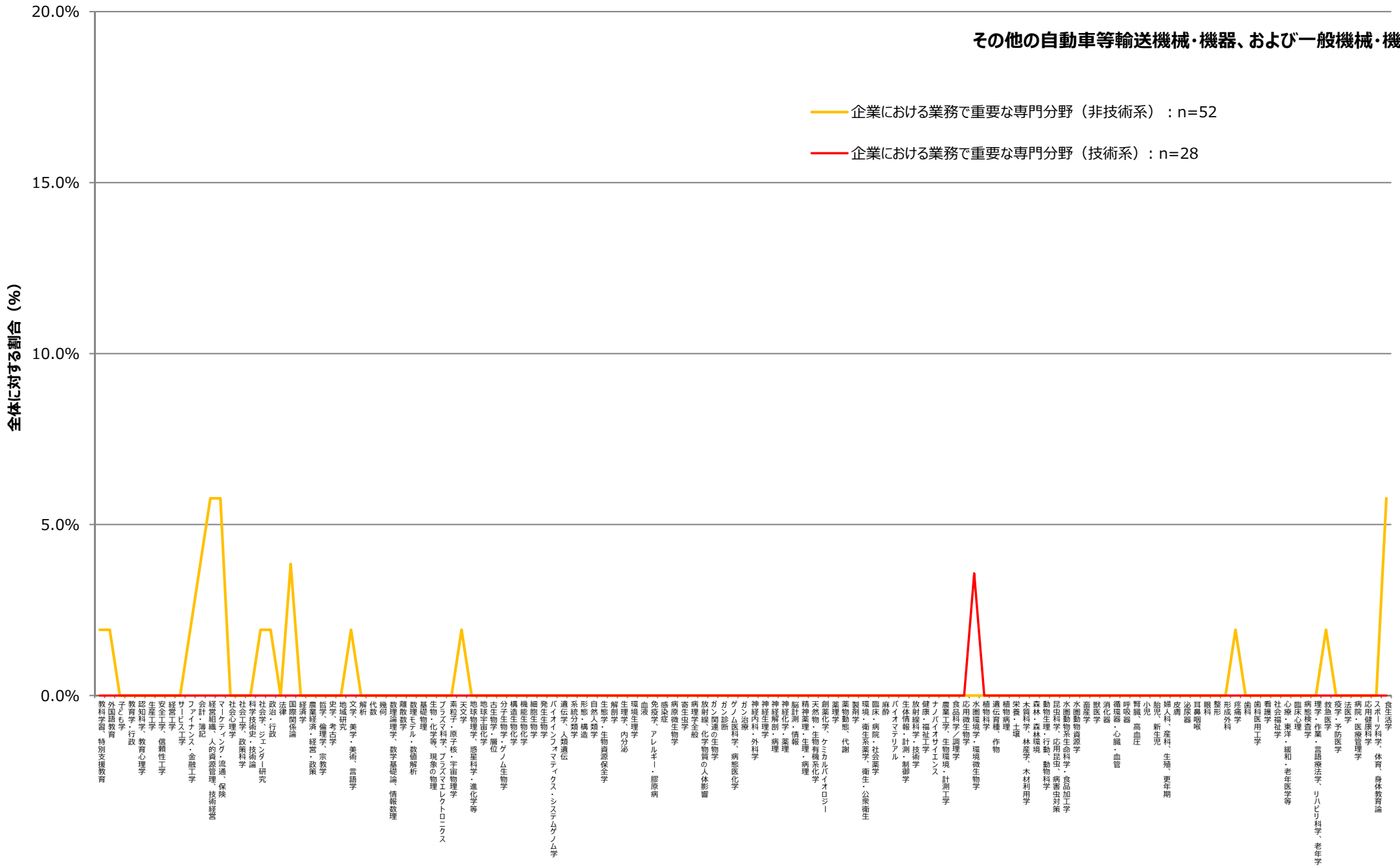




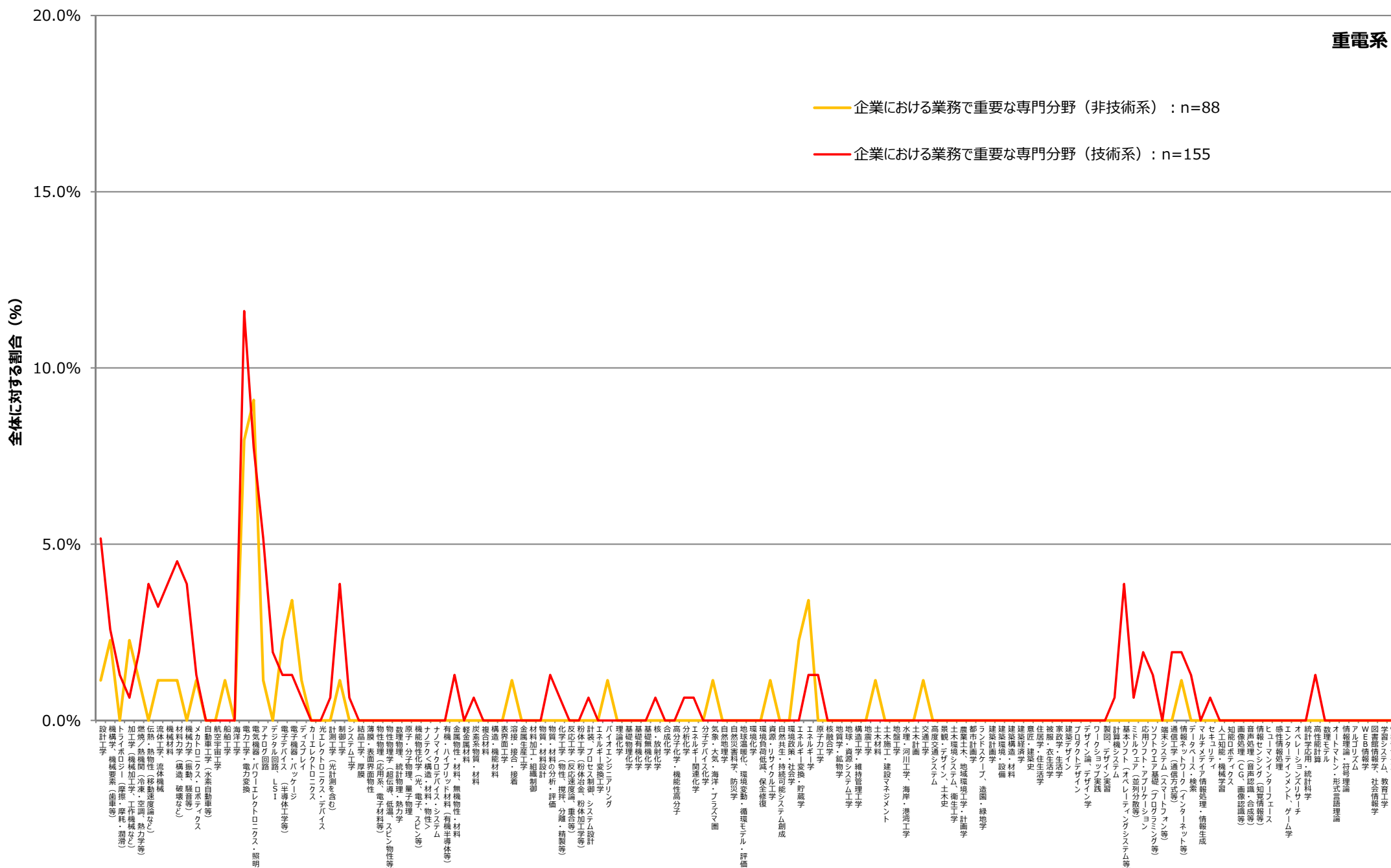


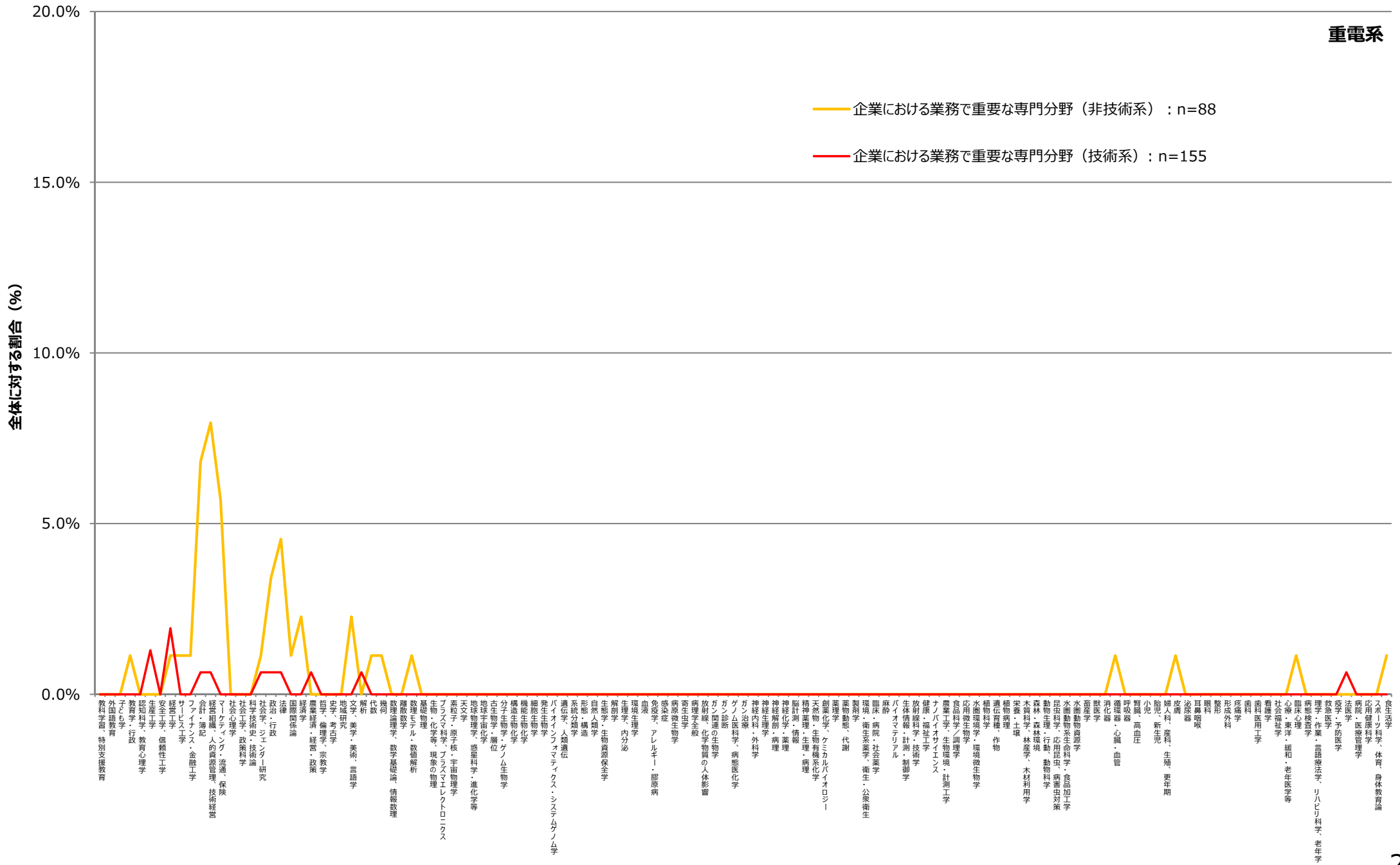
——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=52

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=28



重電系

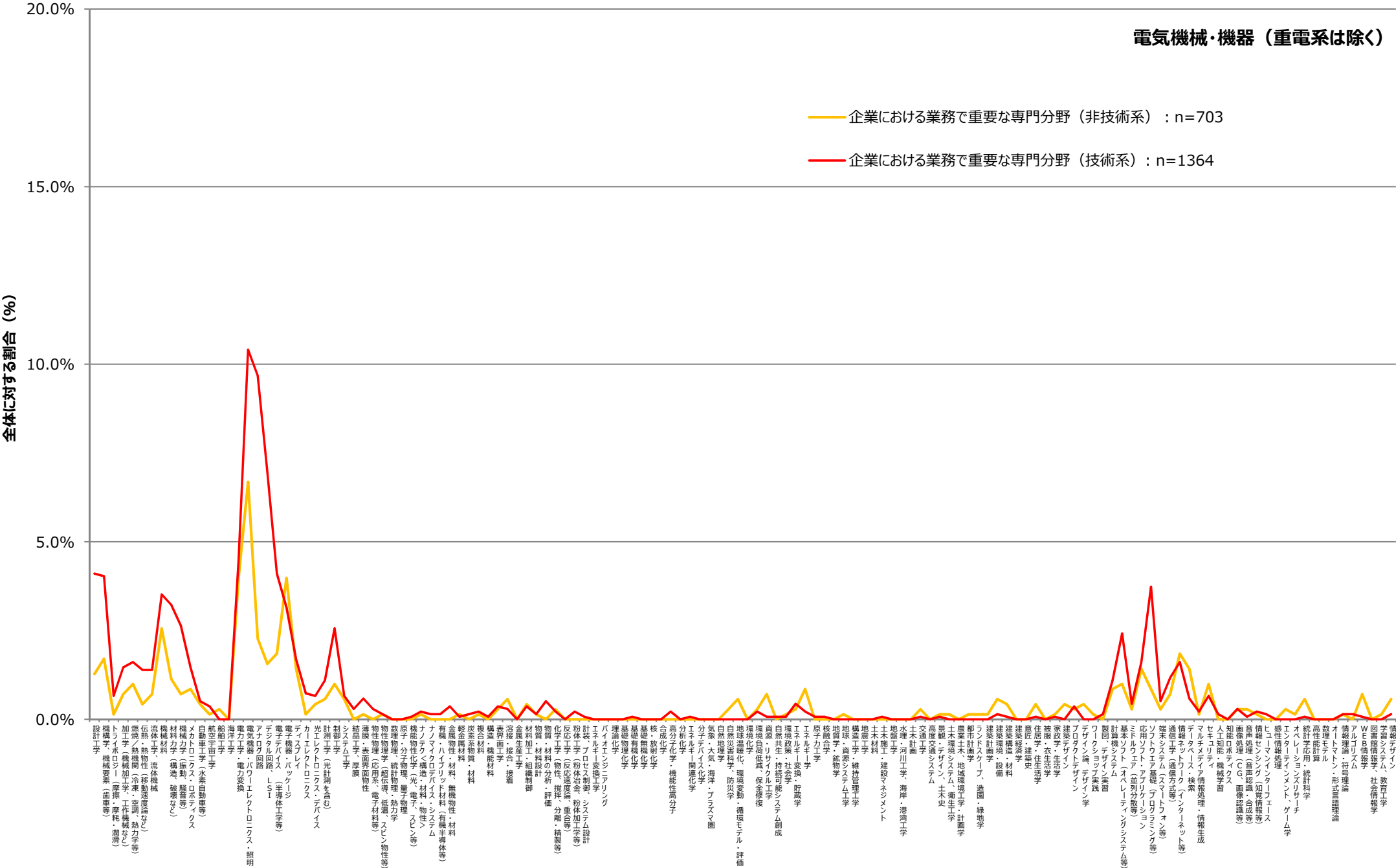




電気機械・機器（重電系は除く）

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=703

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=1364

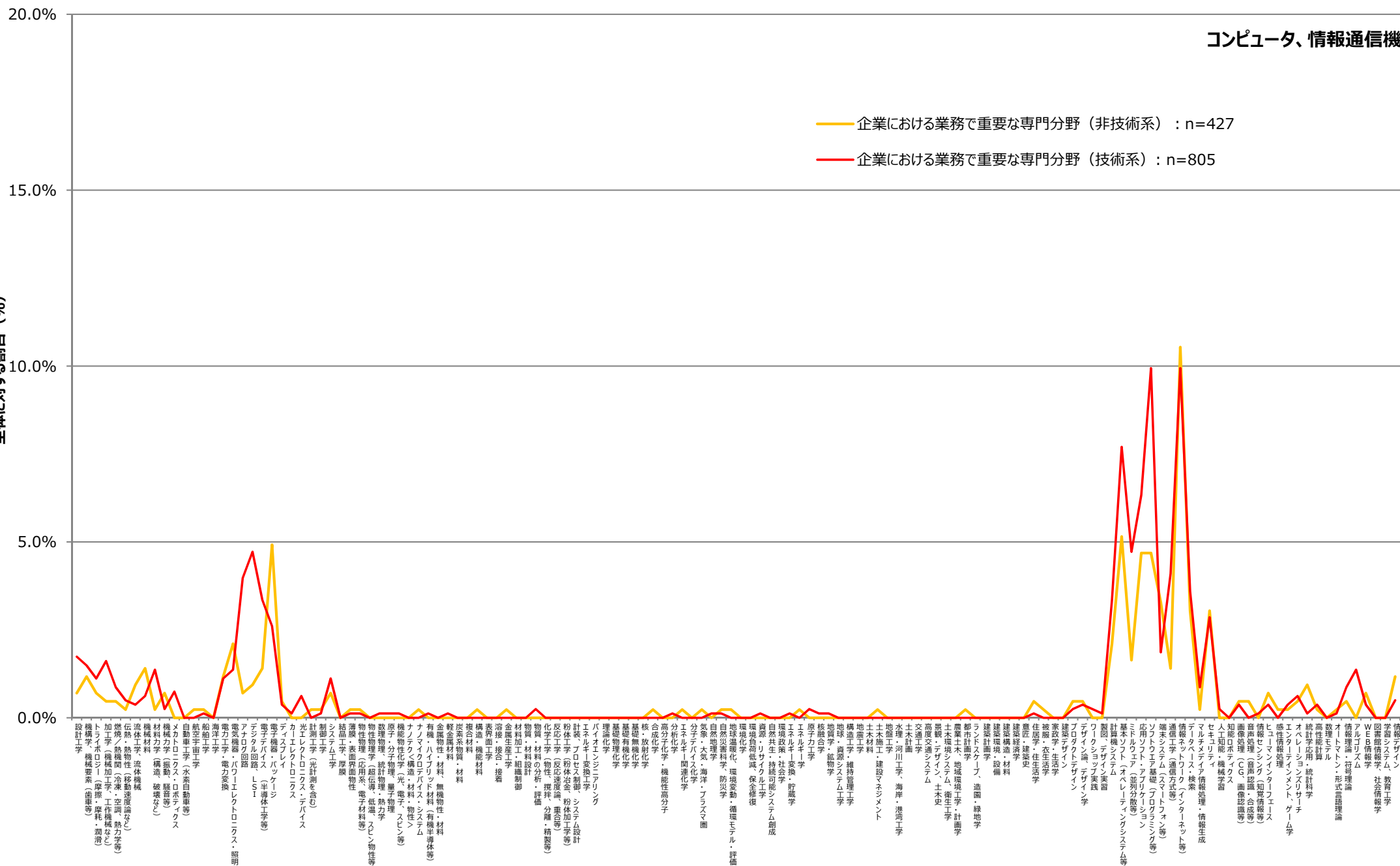


コンピュータ、情報通信機器

— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=427

— 企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=805

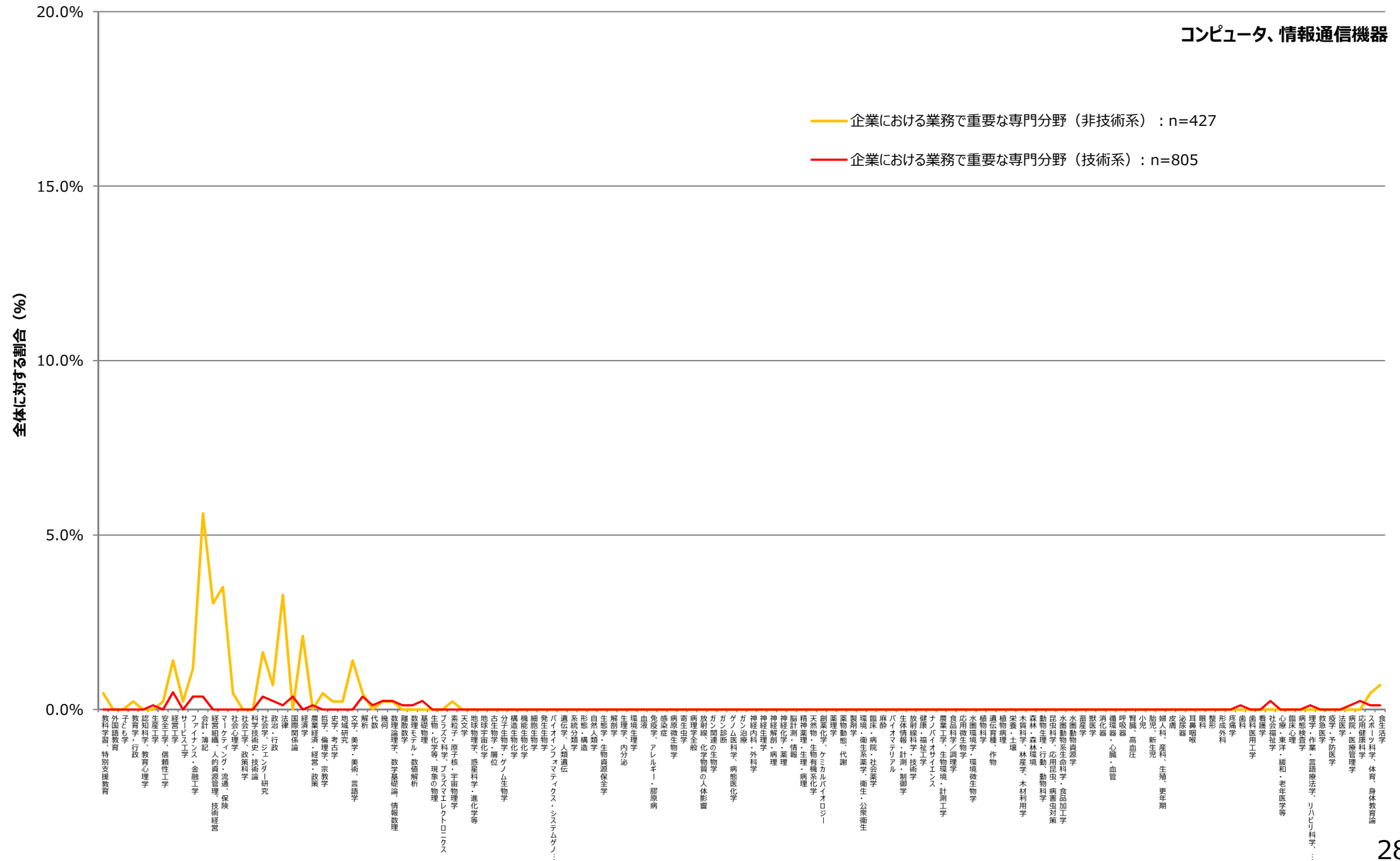
全体に対する割合 (%)



コンピュータ、情報通信機器

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=427

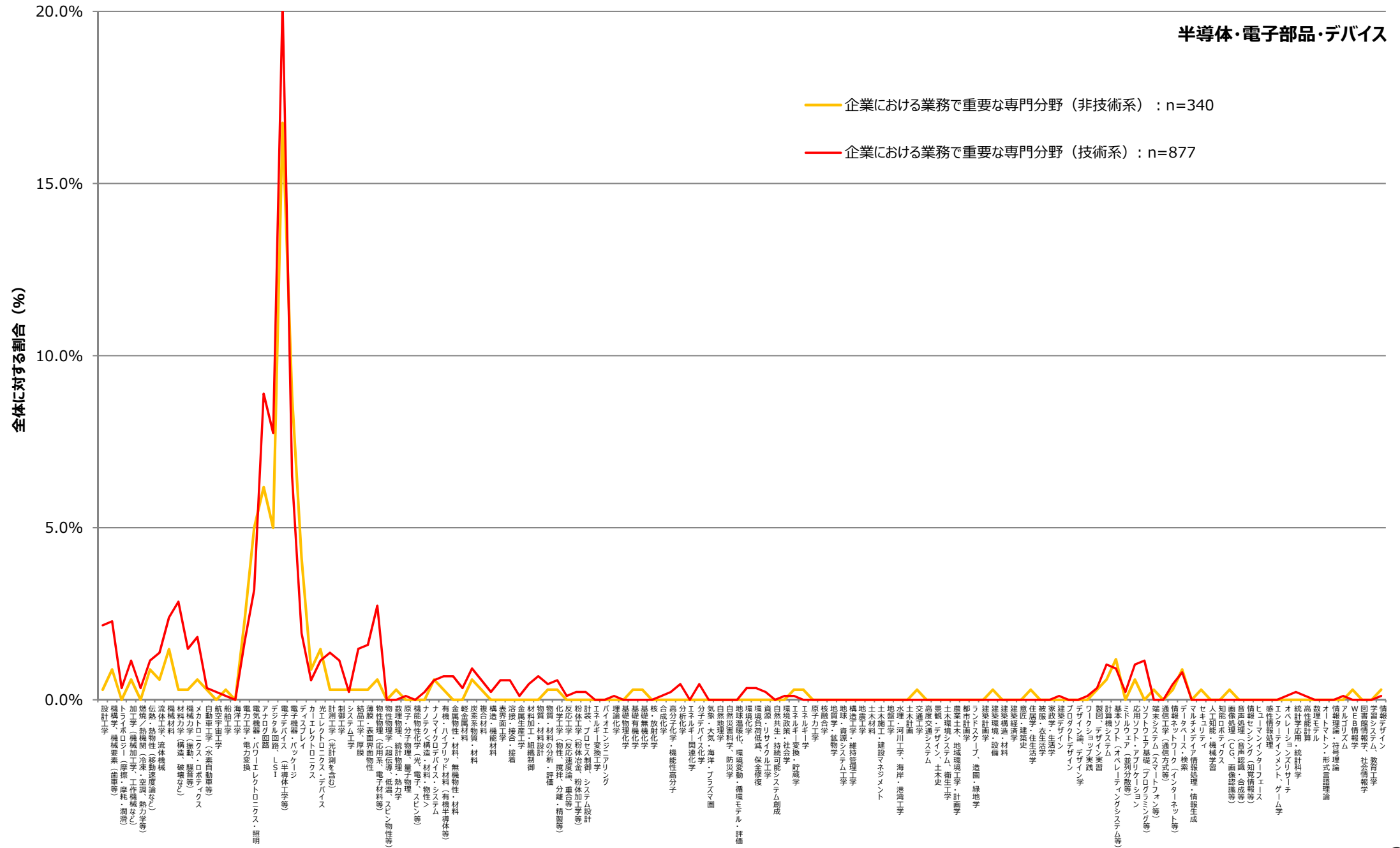
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=805



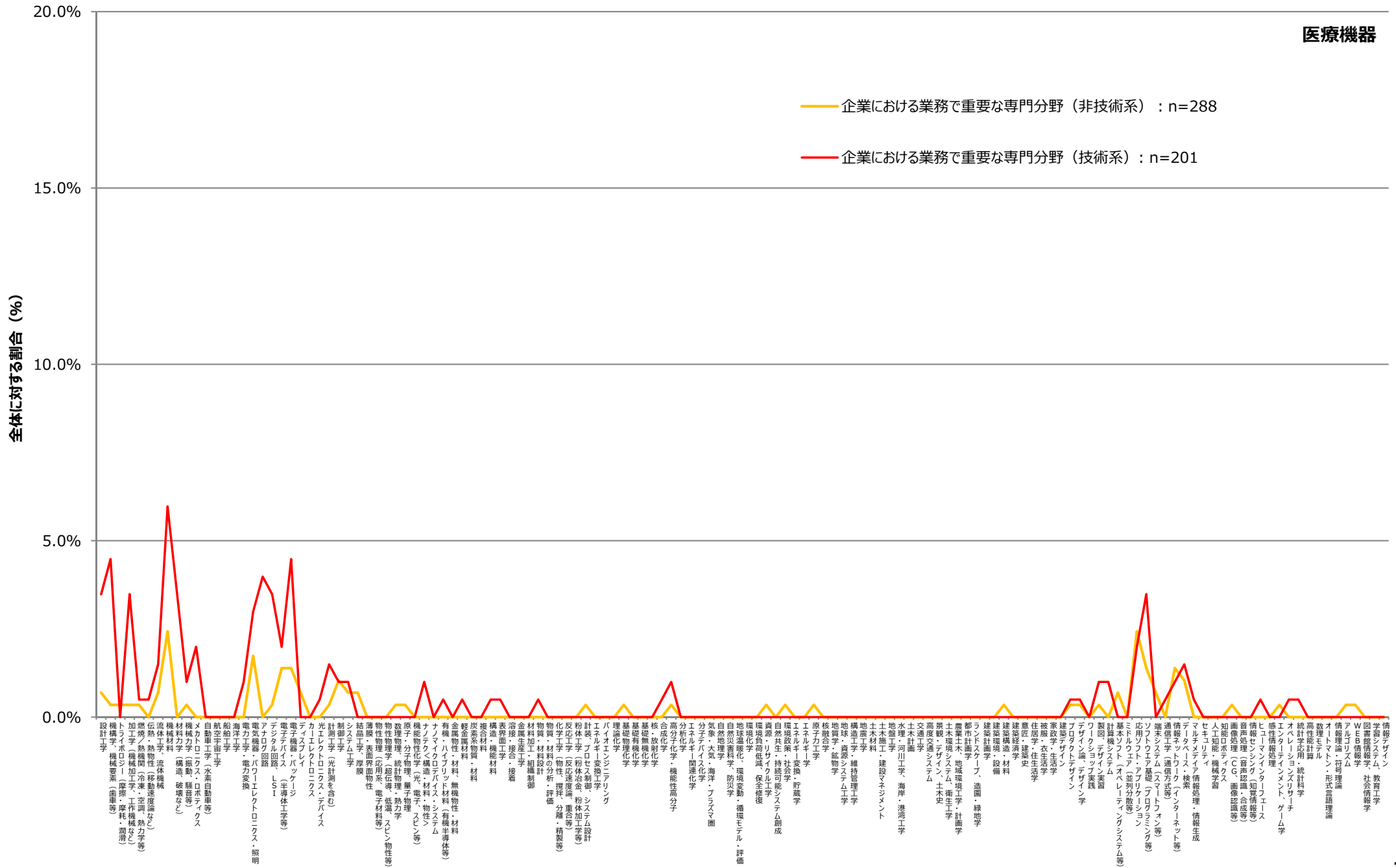
半導体・電子部品・デバイス

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=340

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=877



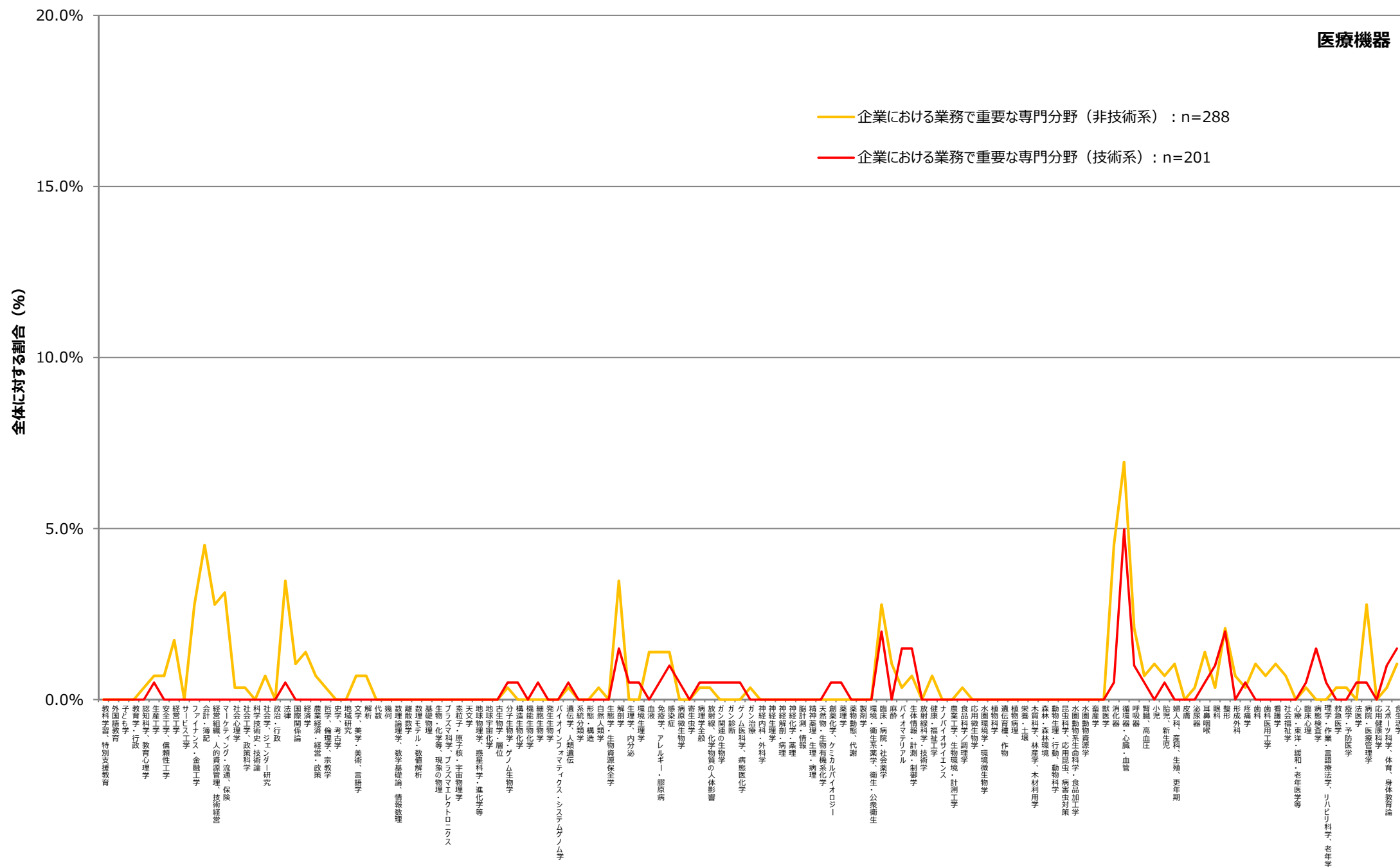
医療機器

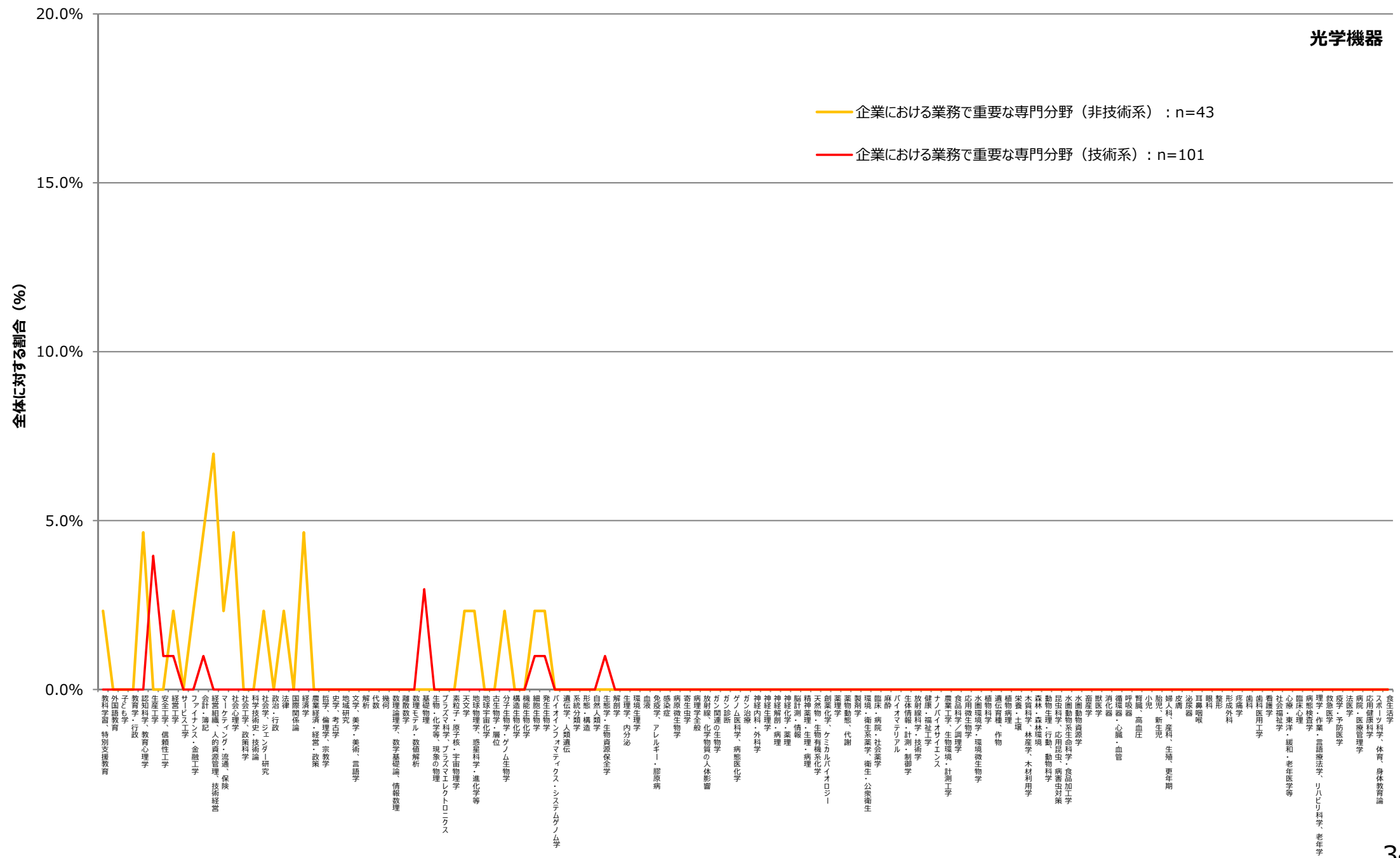


医療機器

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=288

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=201

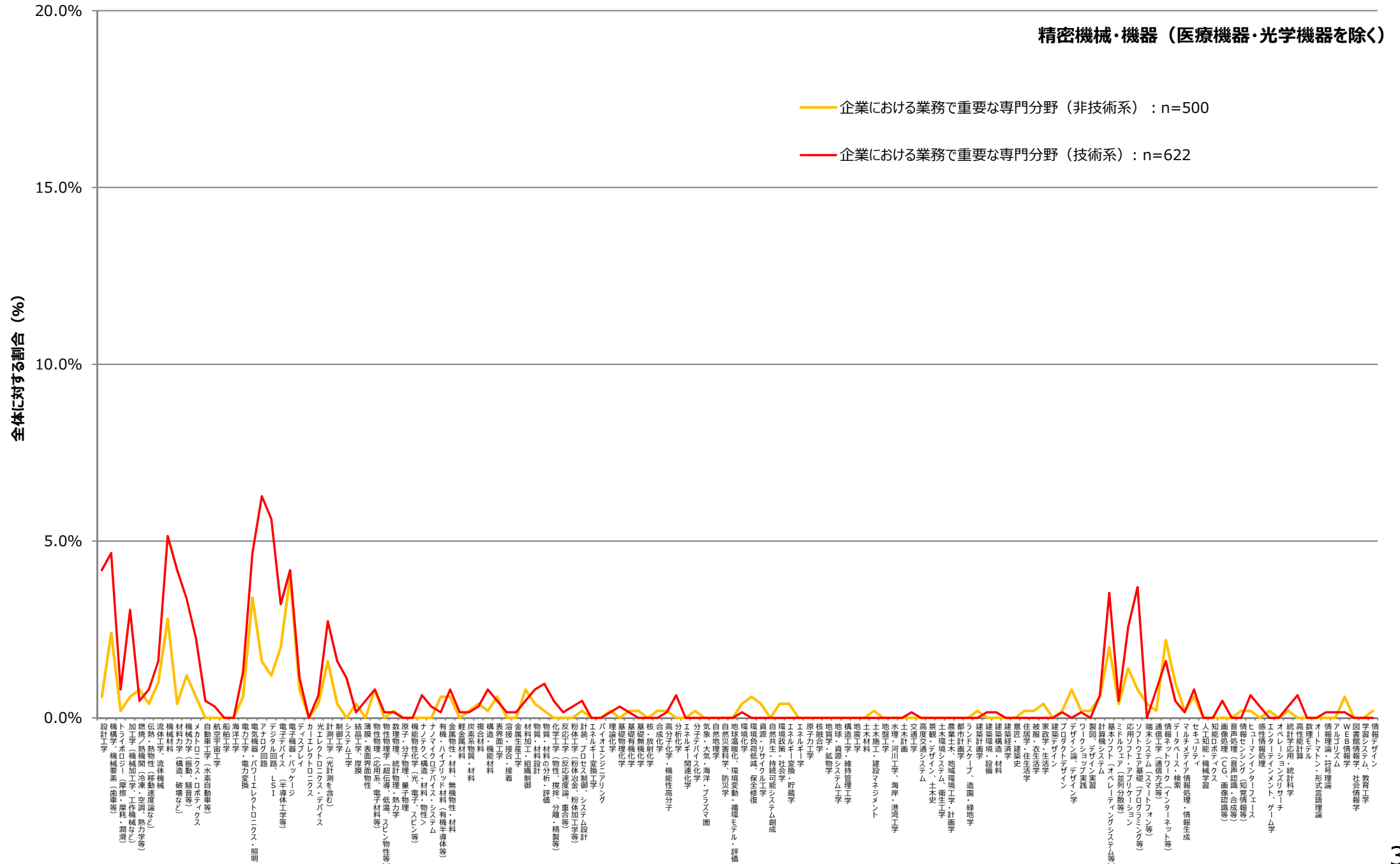




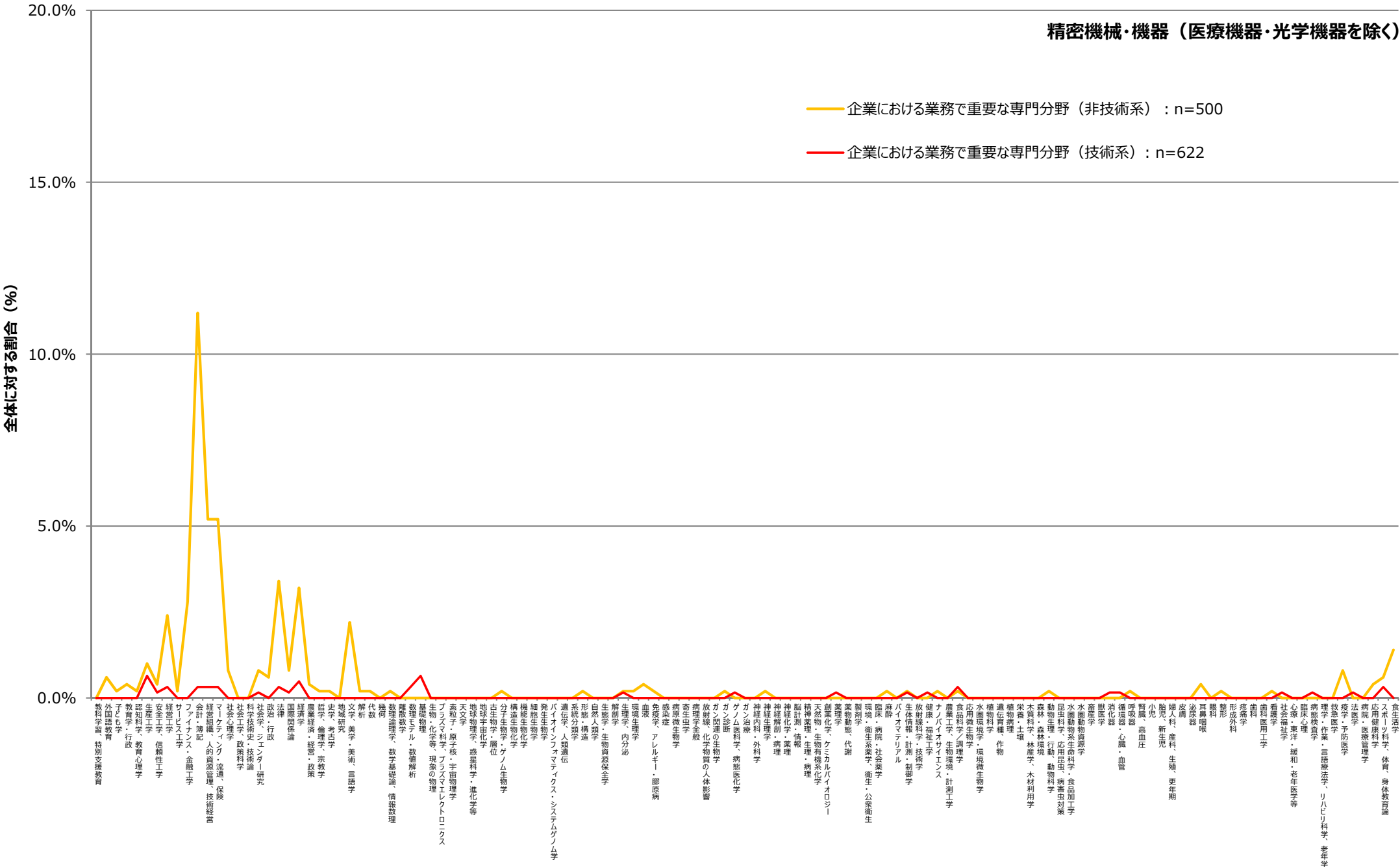
精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=500

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=622



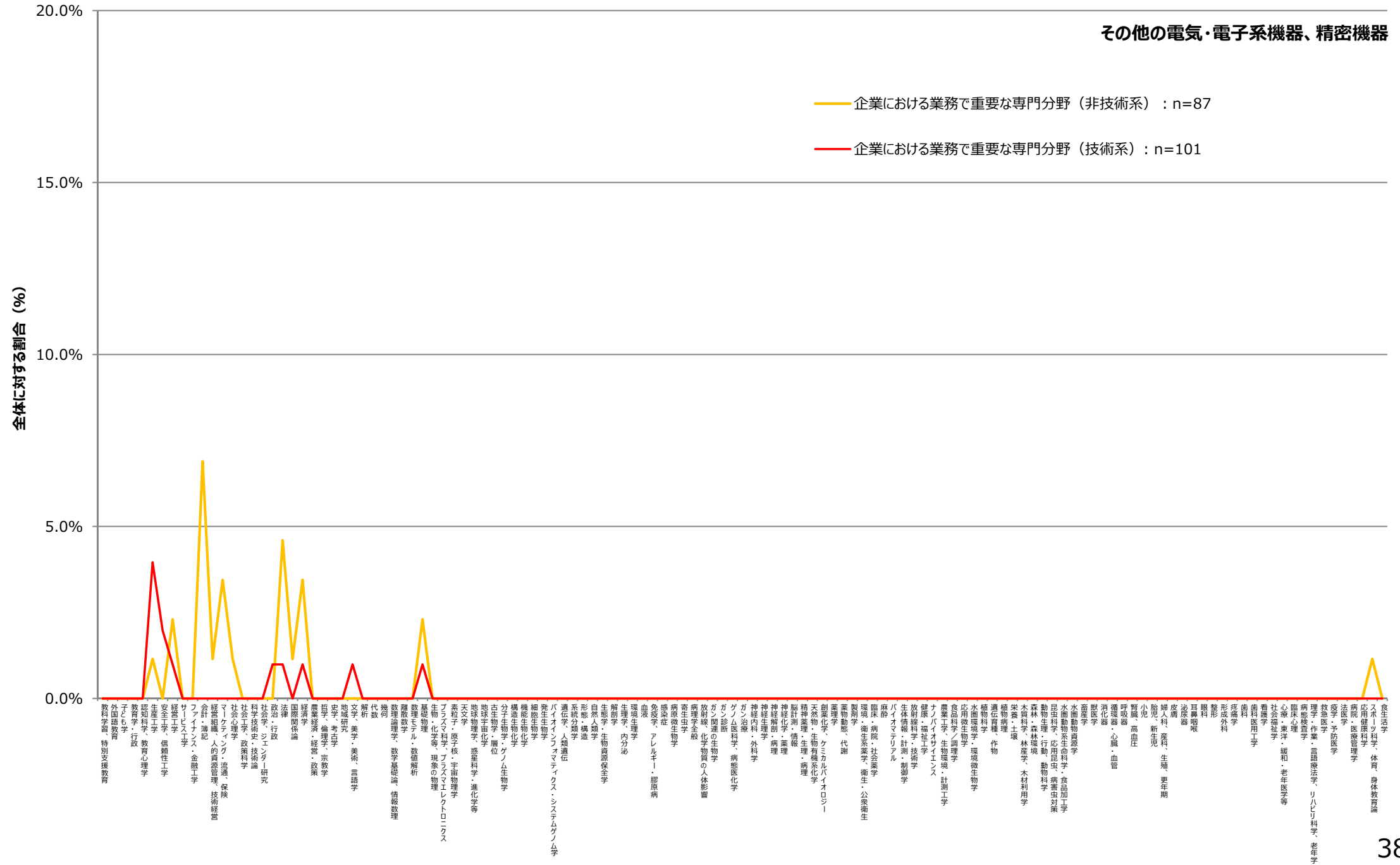
精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）



その他の電気・電子系機器、精密機器

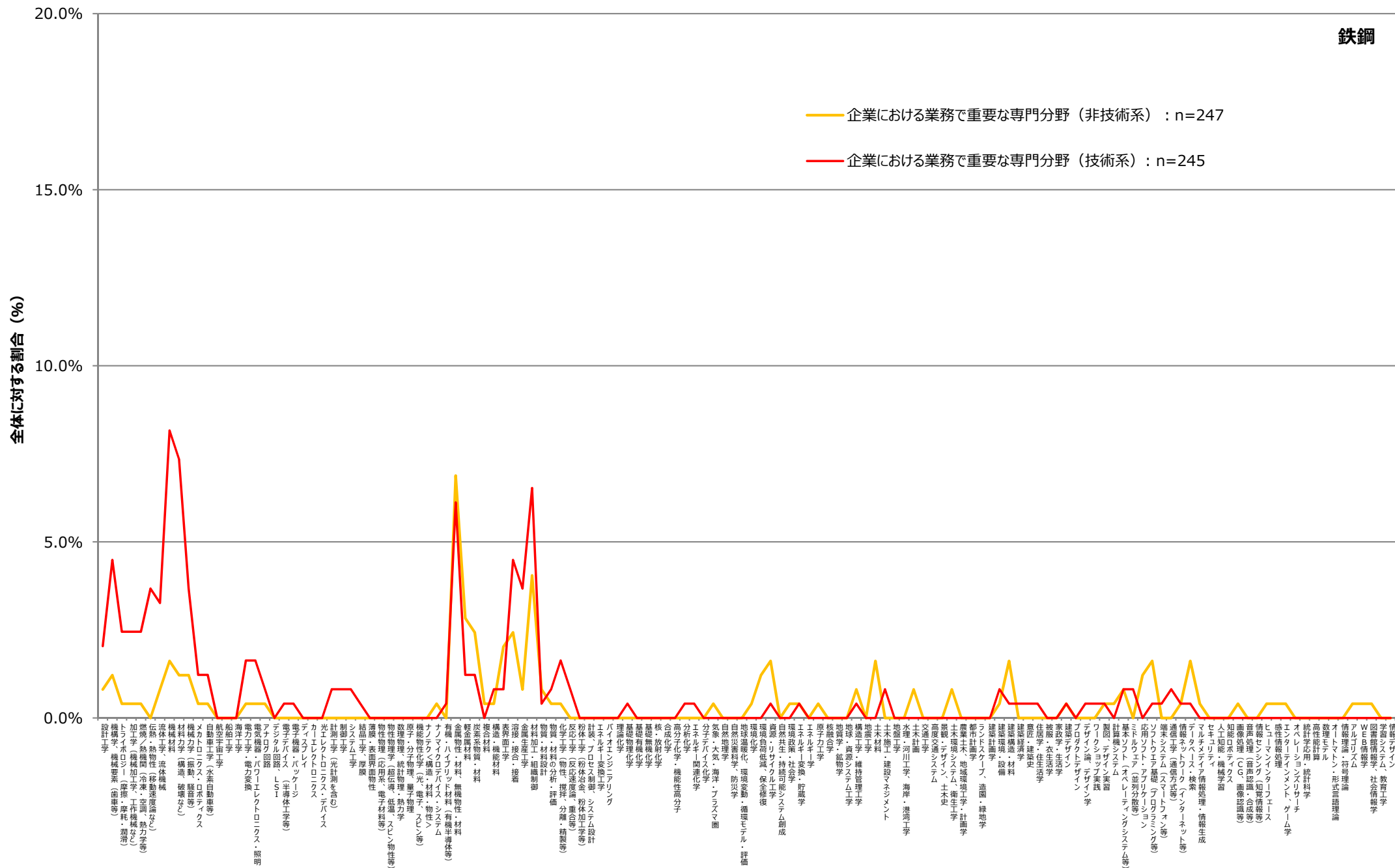
——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=87

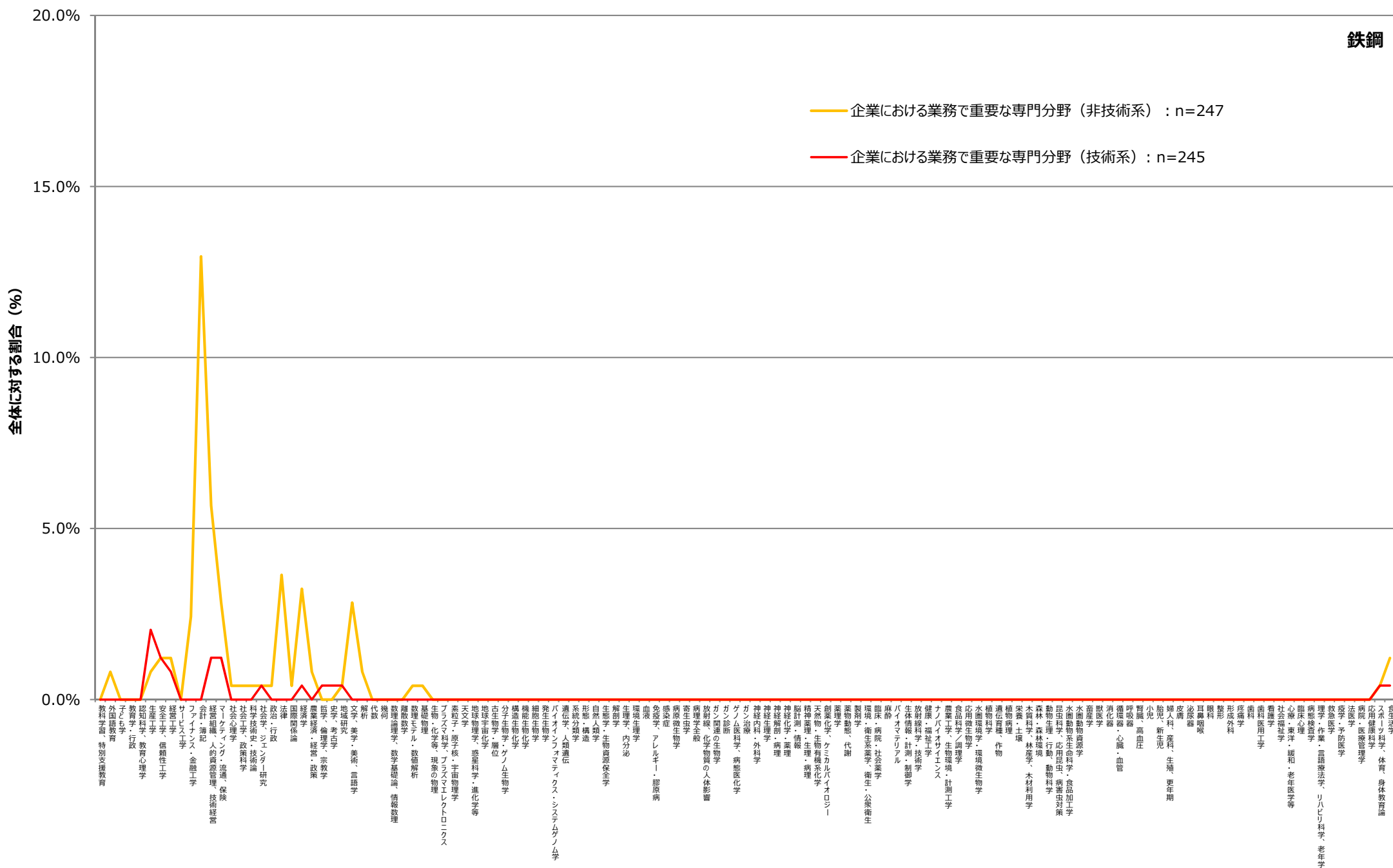
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=101

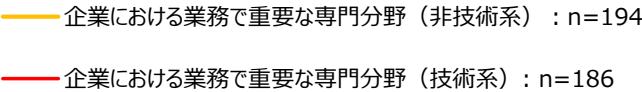


企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=247

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=245



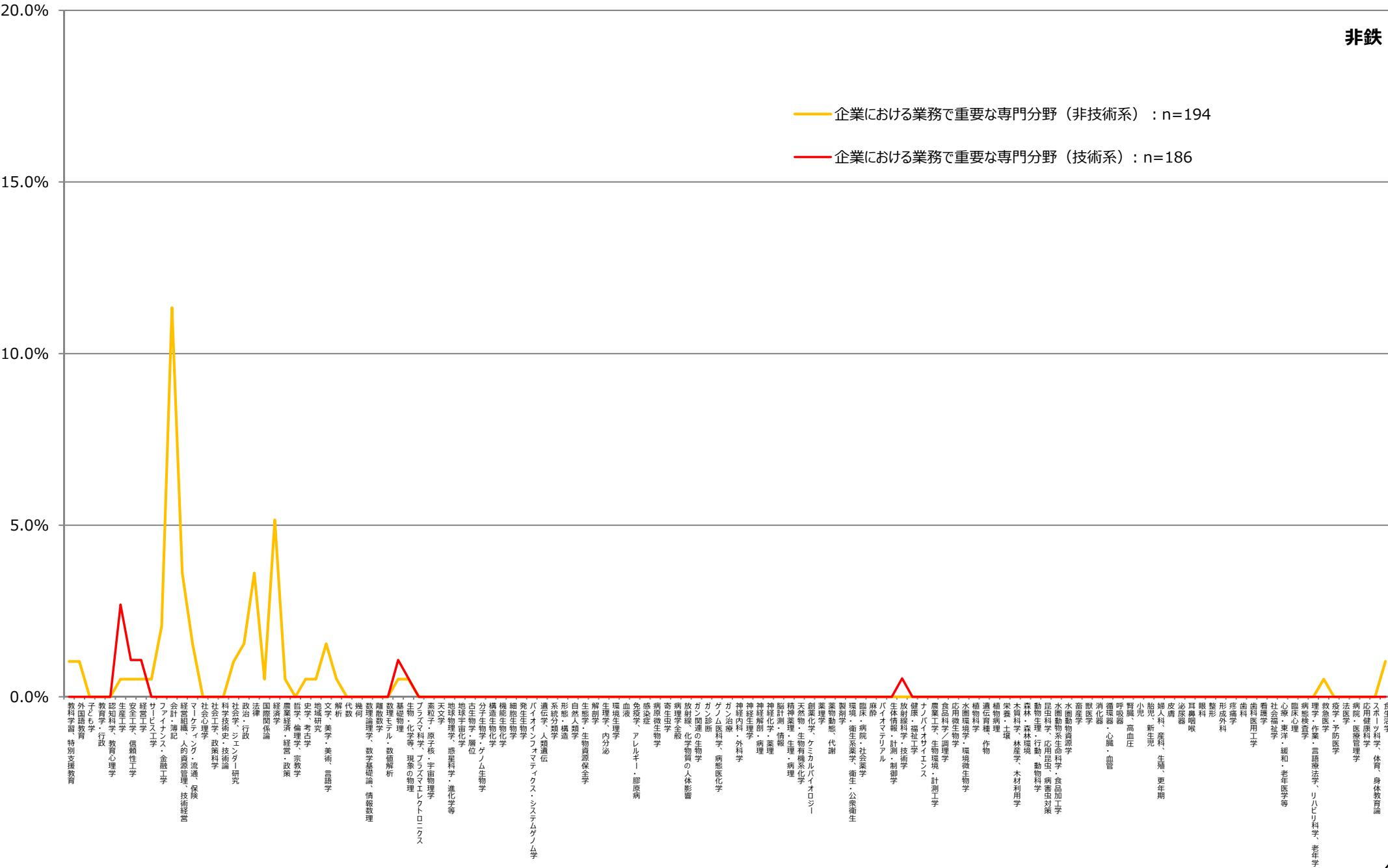




企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=194

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=186

全体に対する割合（%）

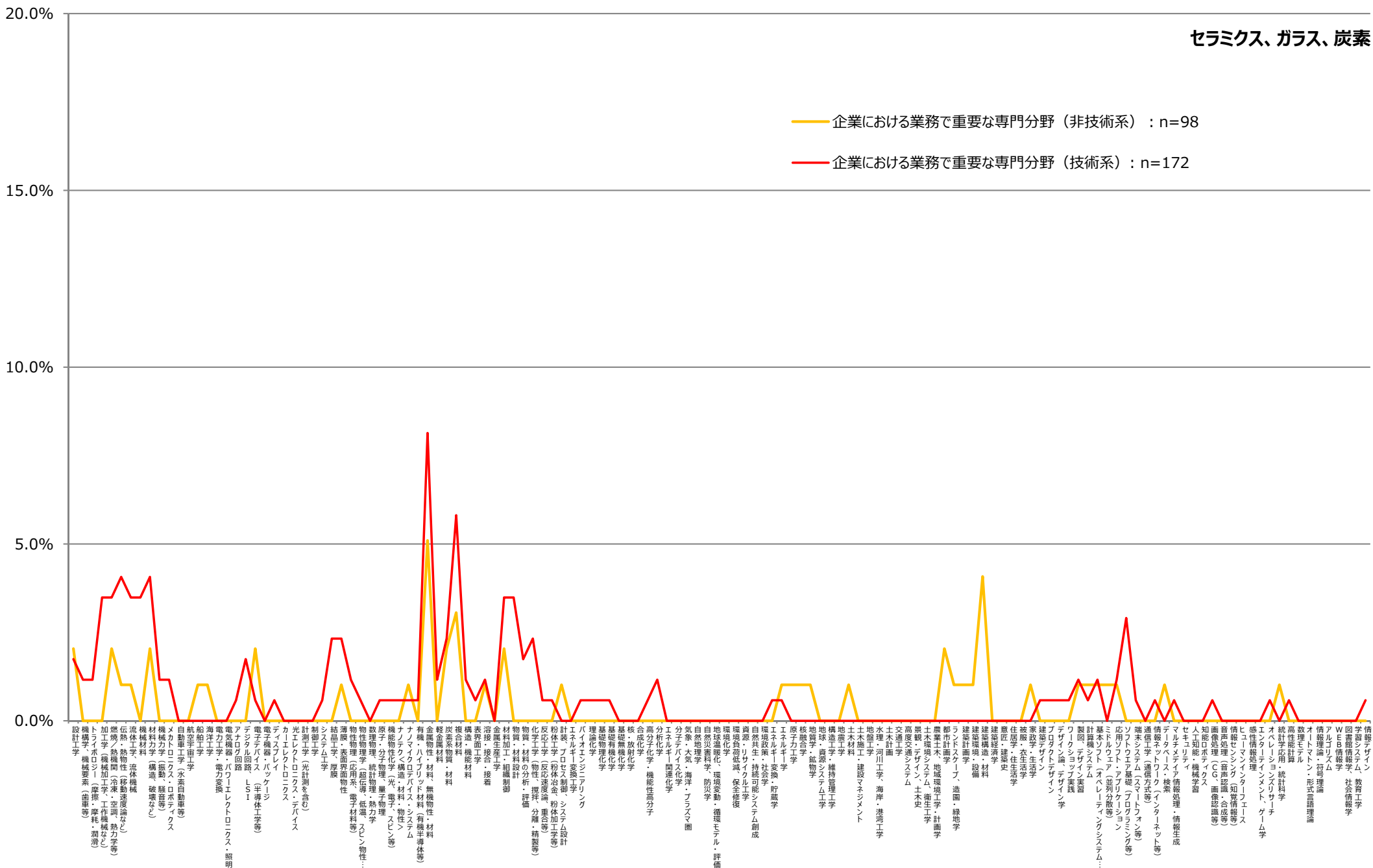


セラミクス、ガラス、炭素

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=98

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=172

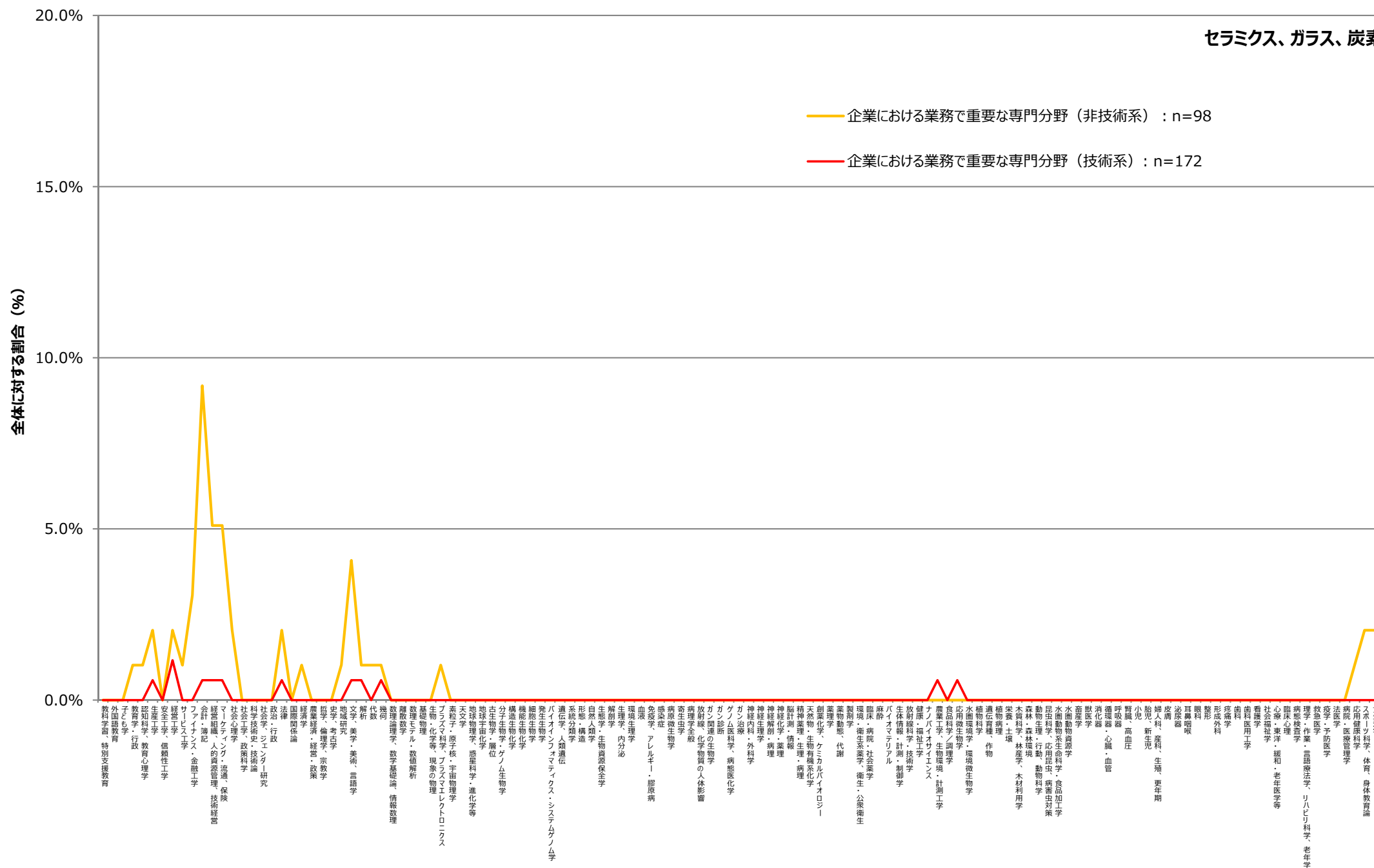
全体に対する割合 (%)



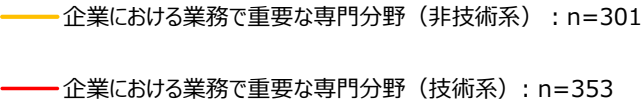
セラミクス、ガラス、炭素

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=98

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=172



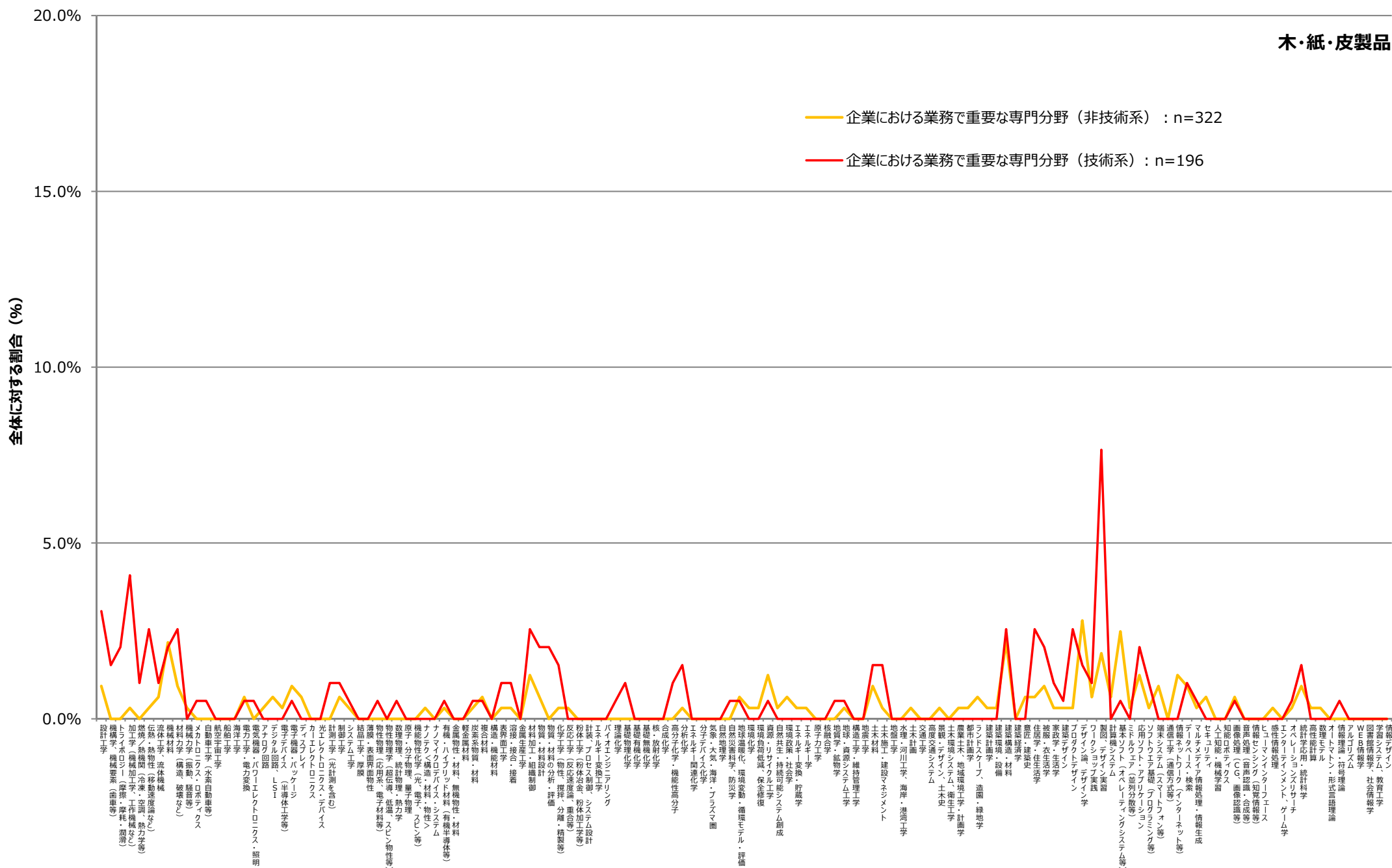
金属製品

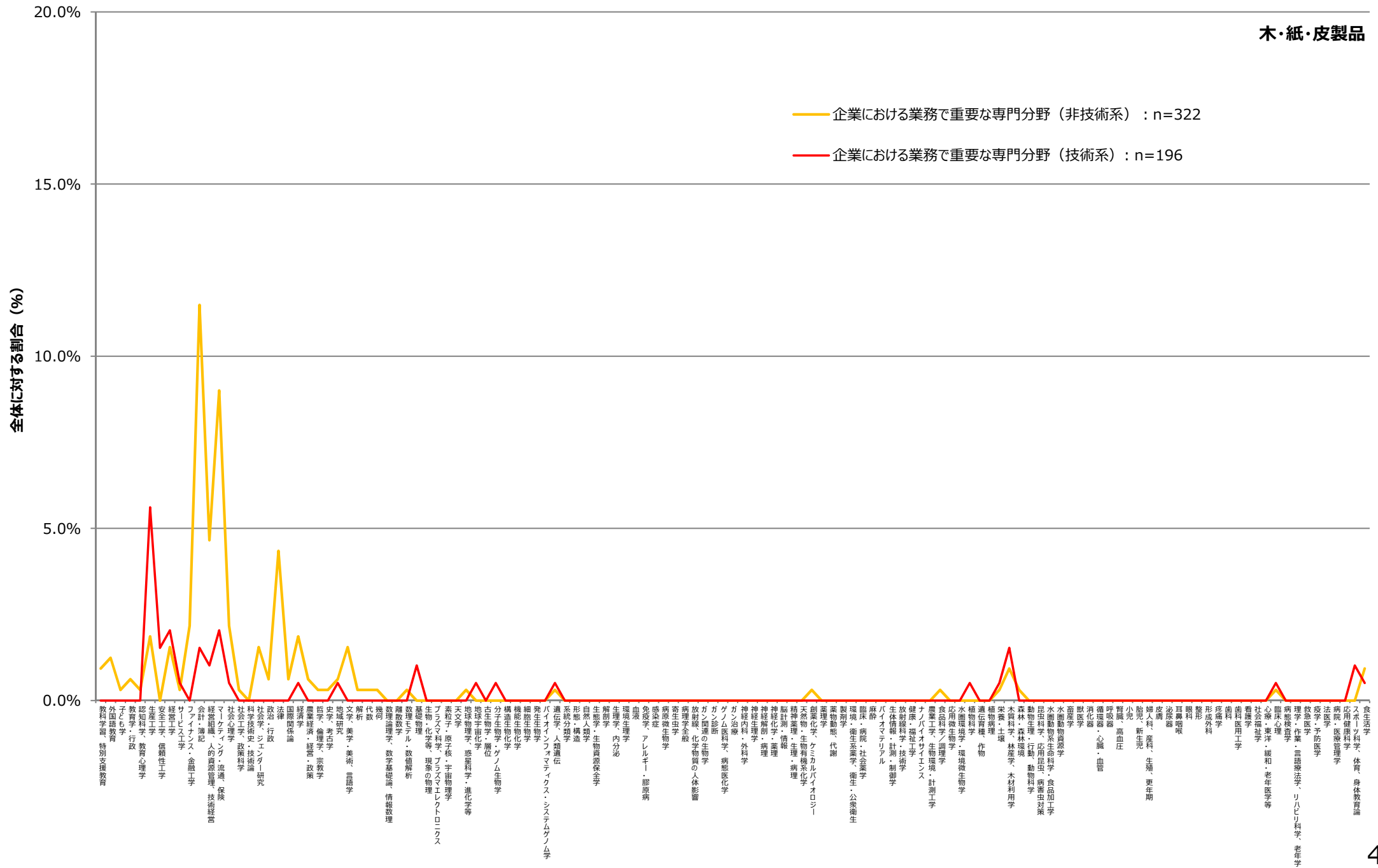


木・紙・皮製品

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=322

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=196



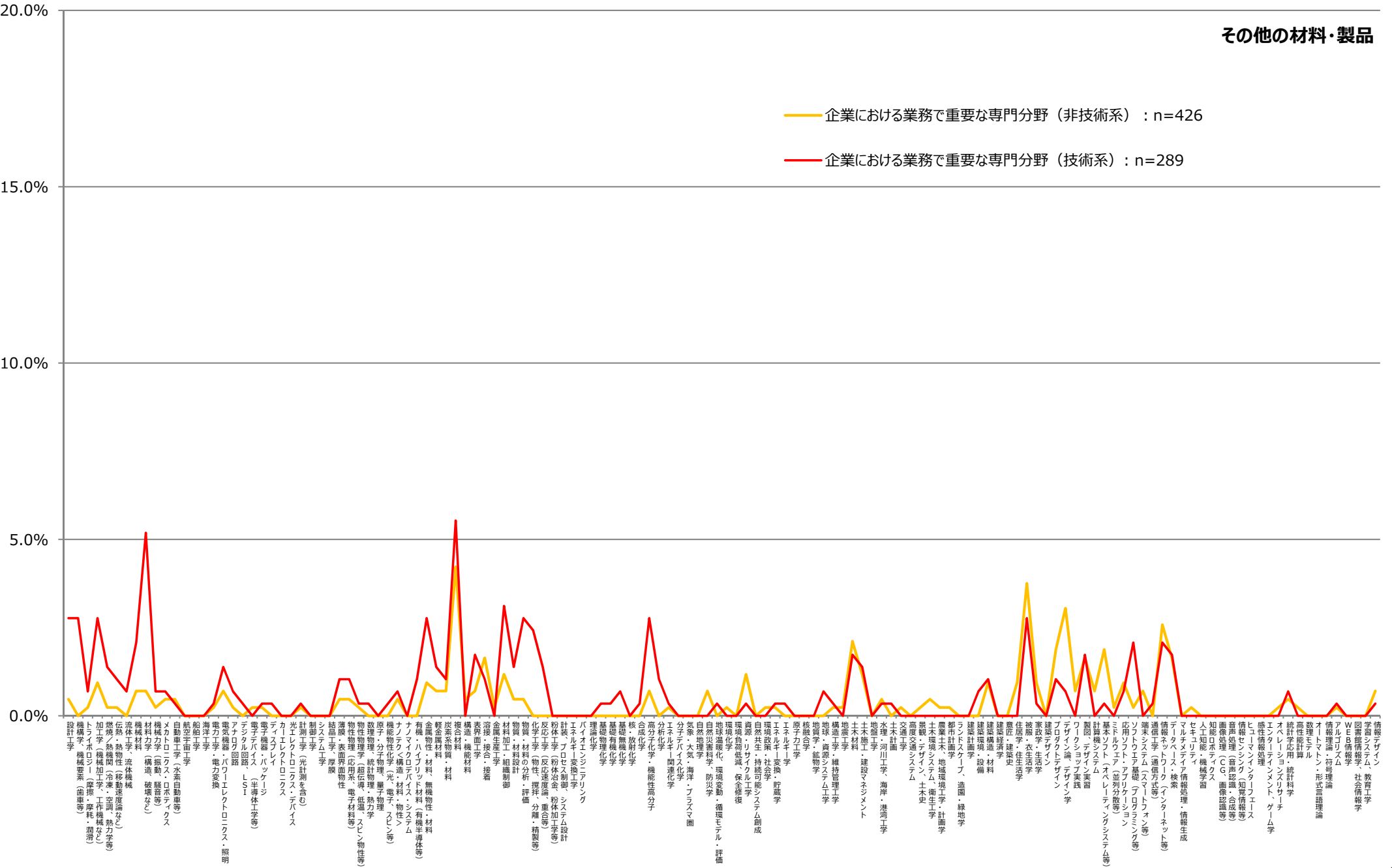


その他の材料・製品

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=426

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=289

全体に対する割合 (%)

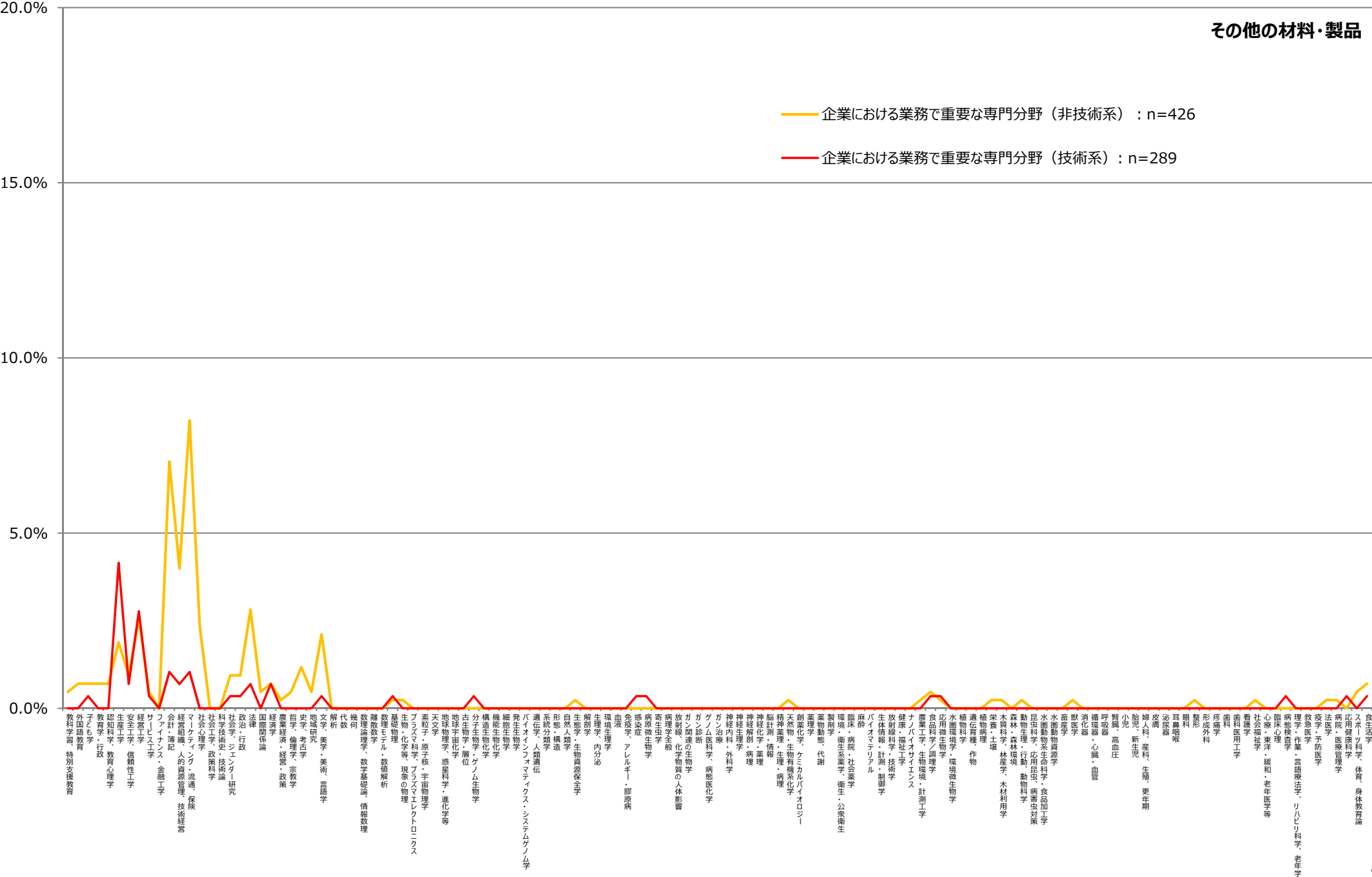


その他の材料・製品

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=426

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=289

全体に対する割合（%）

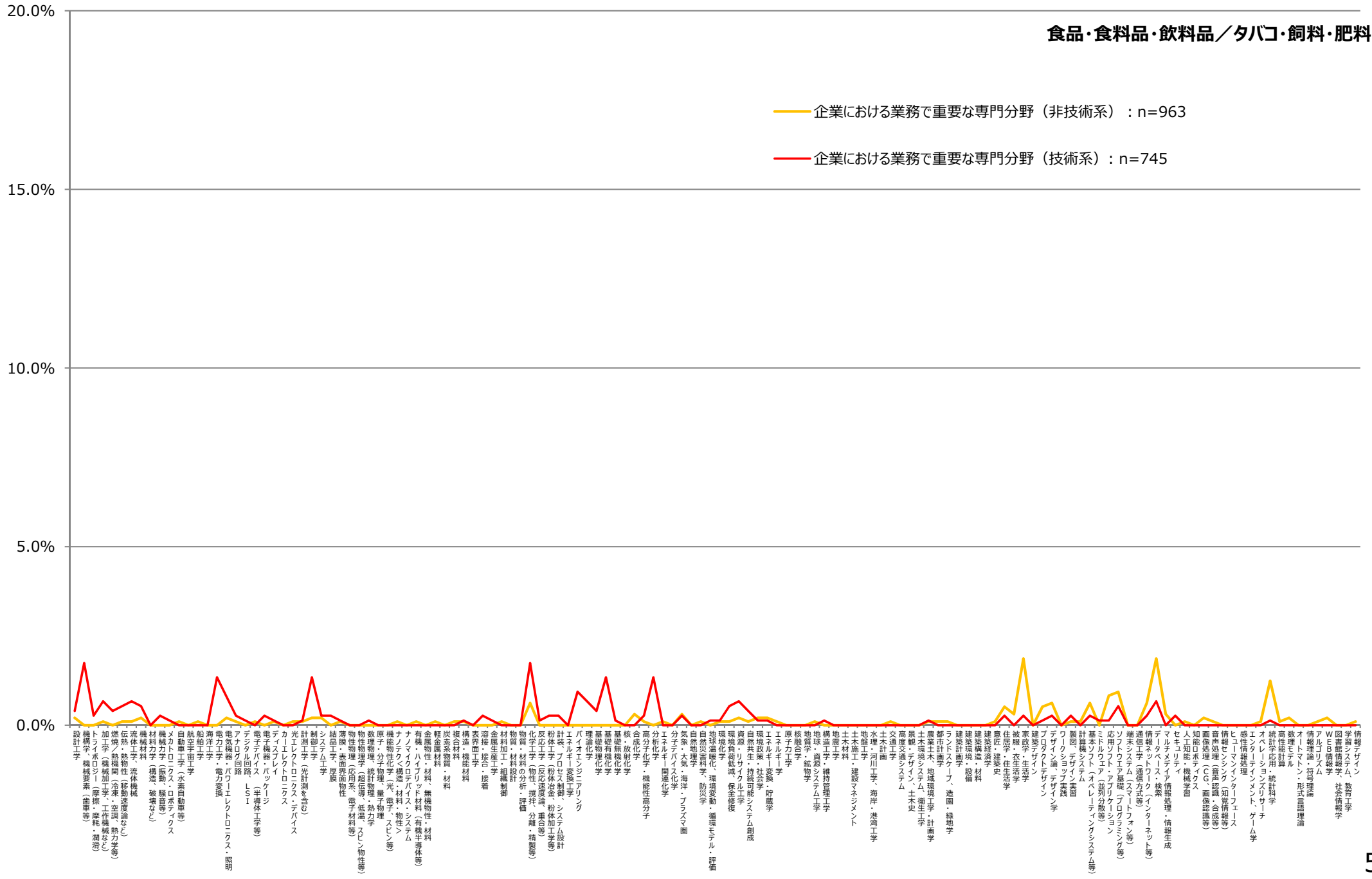


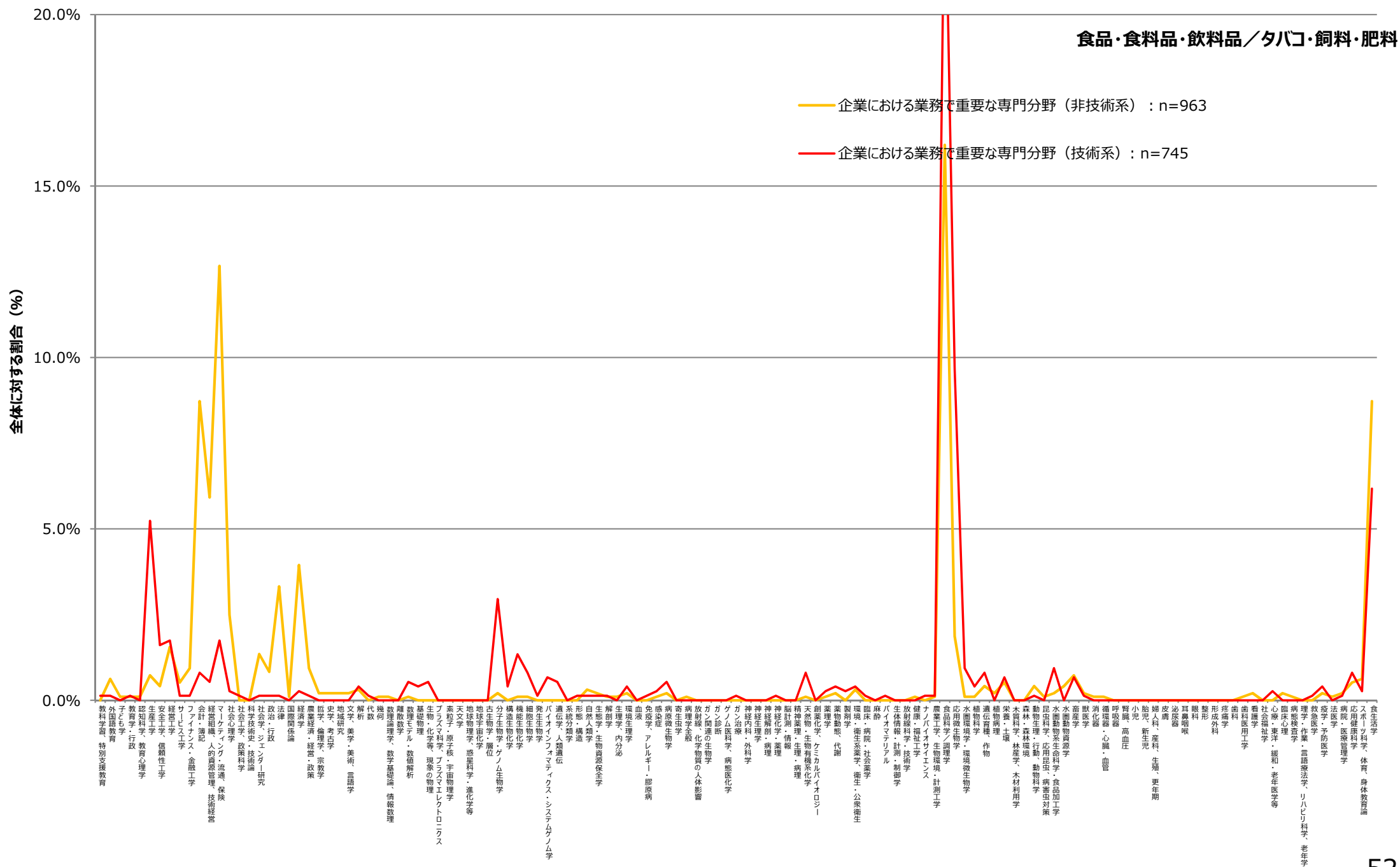
食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=963

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=745

全体に対する割合 (%)



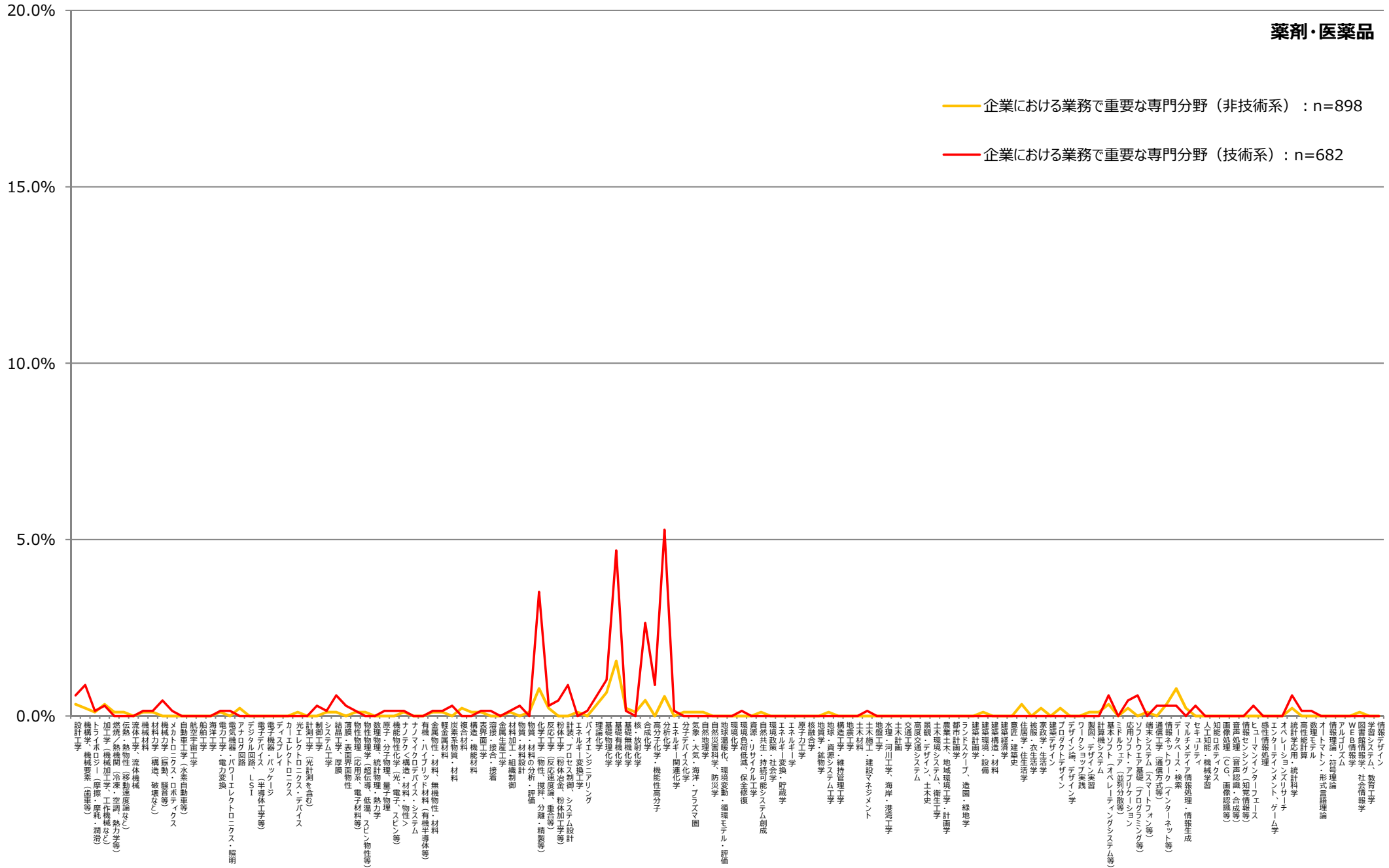


薬剤・医薬品

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=898

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=682

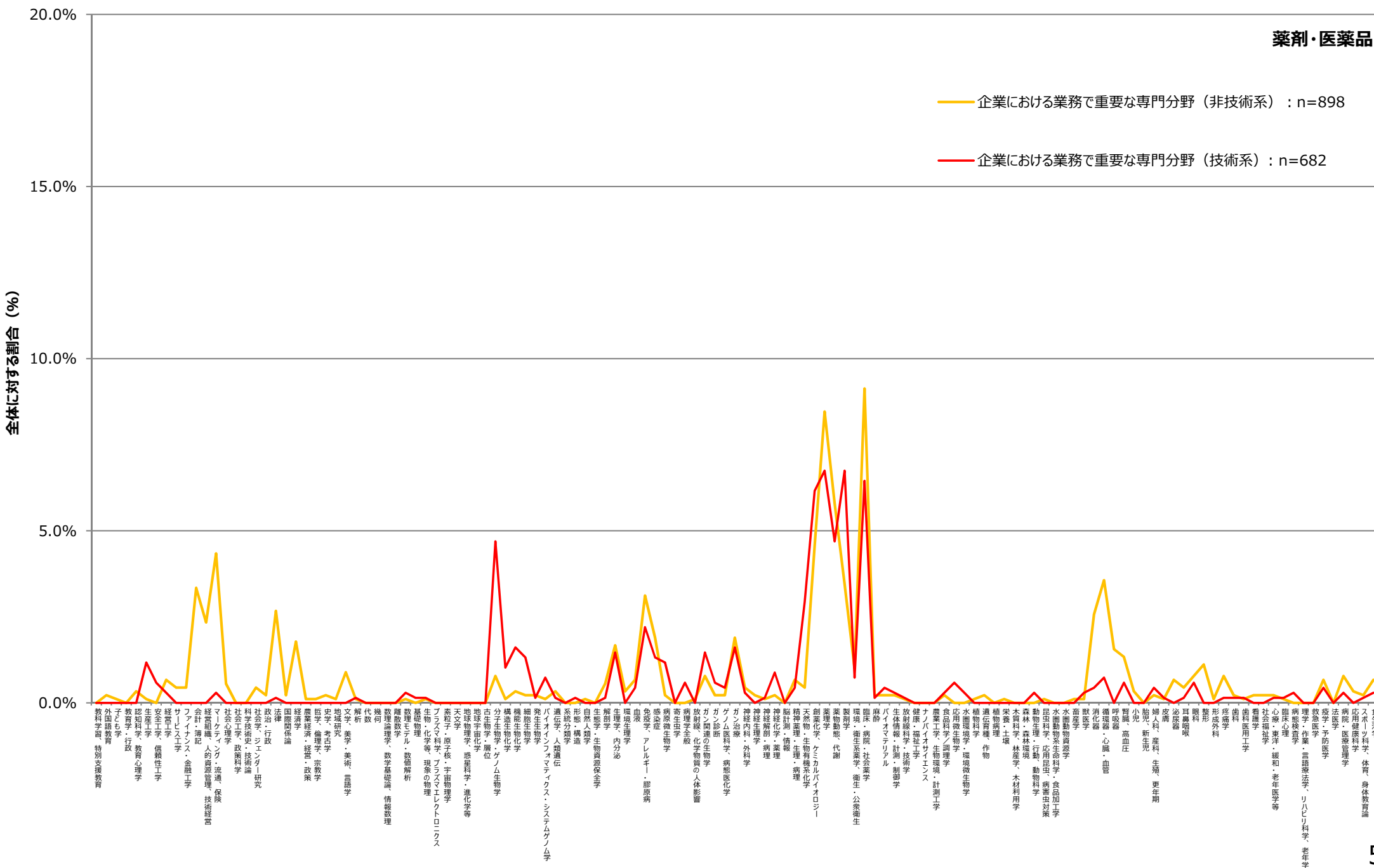
全体に対する割合 (%)



藥劑・医薬品

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=898

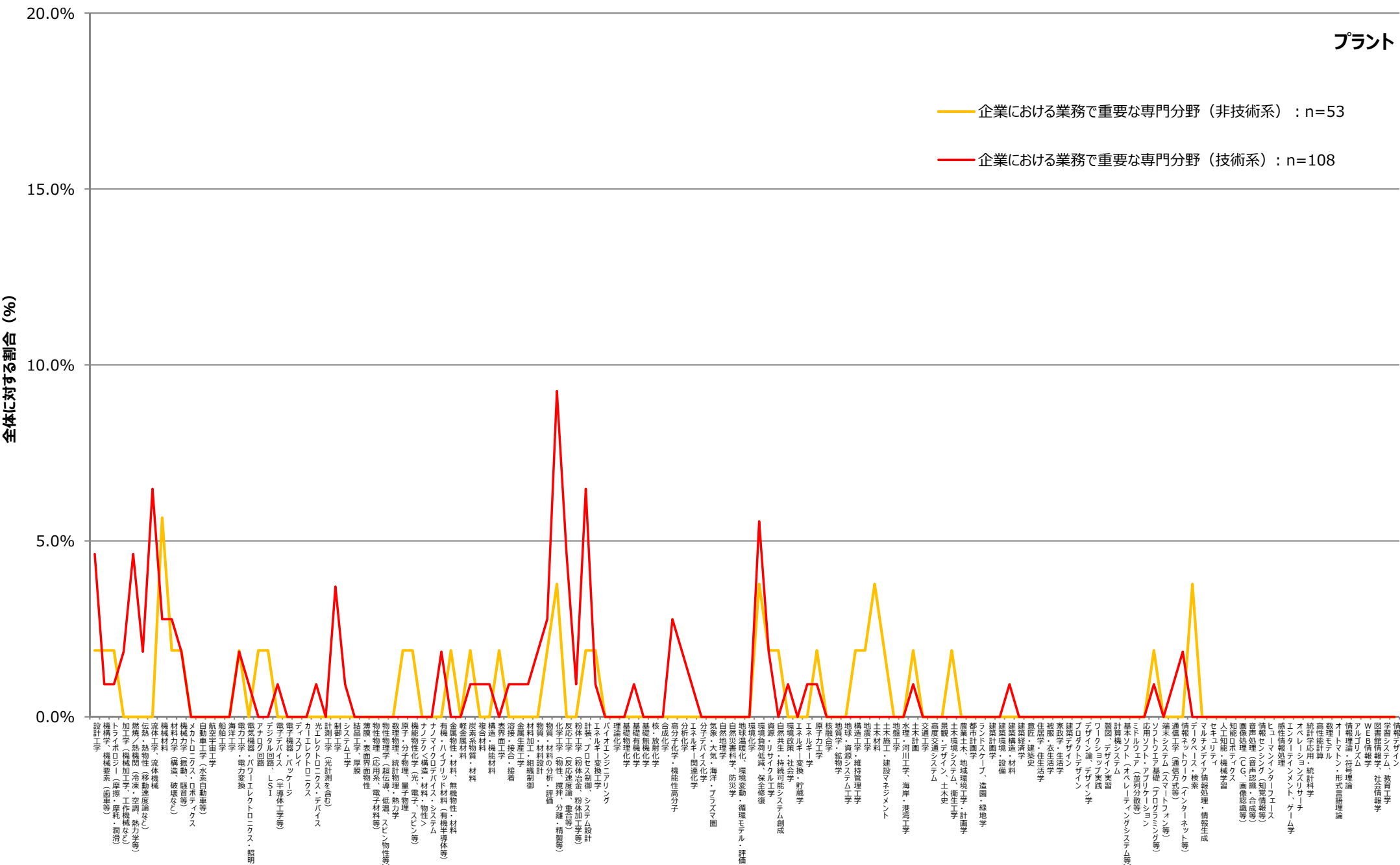
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=682

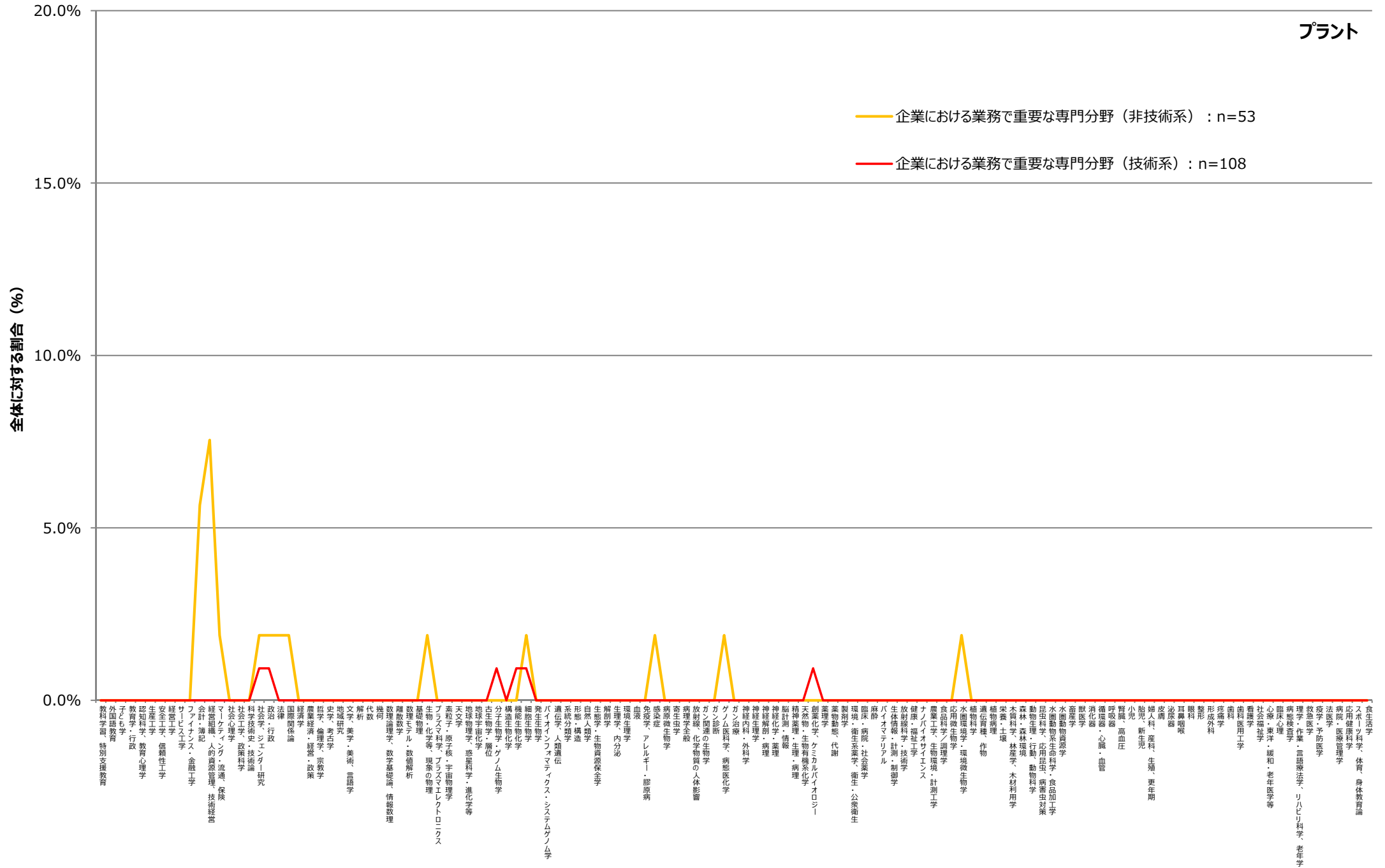


プラント

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=53

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=108

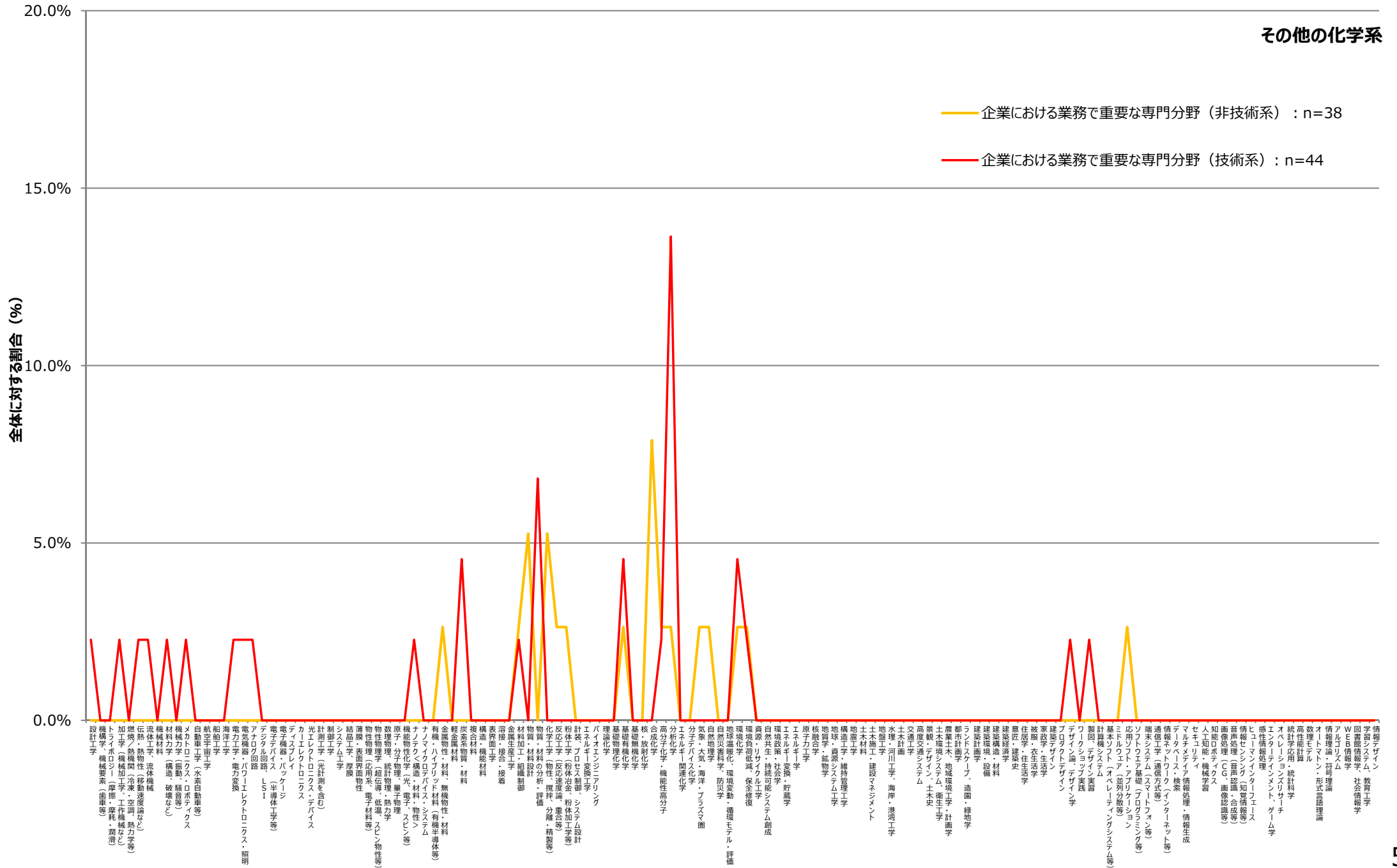




その他の化学系

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=38

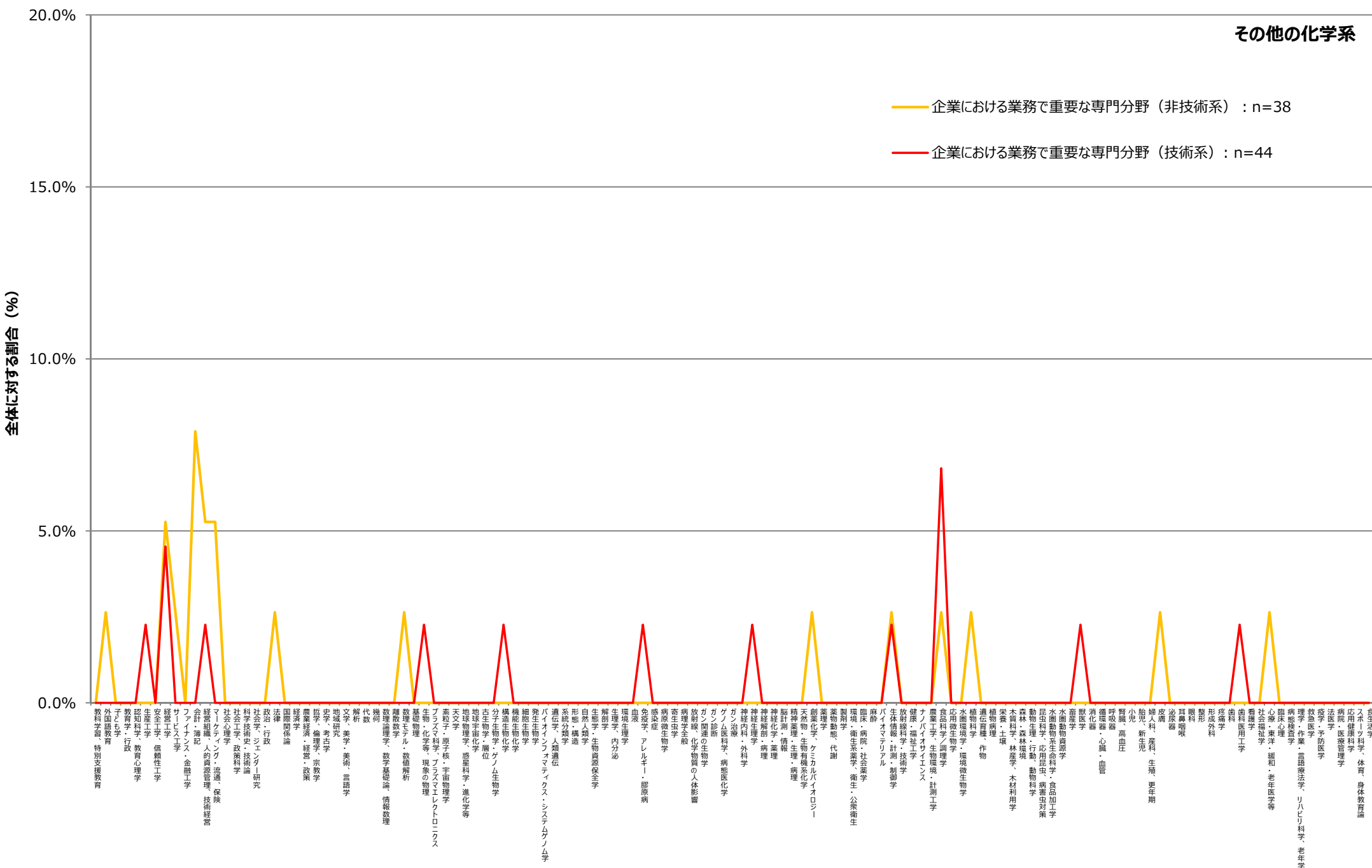
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=44



その他の化学系

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=38

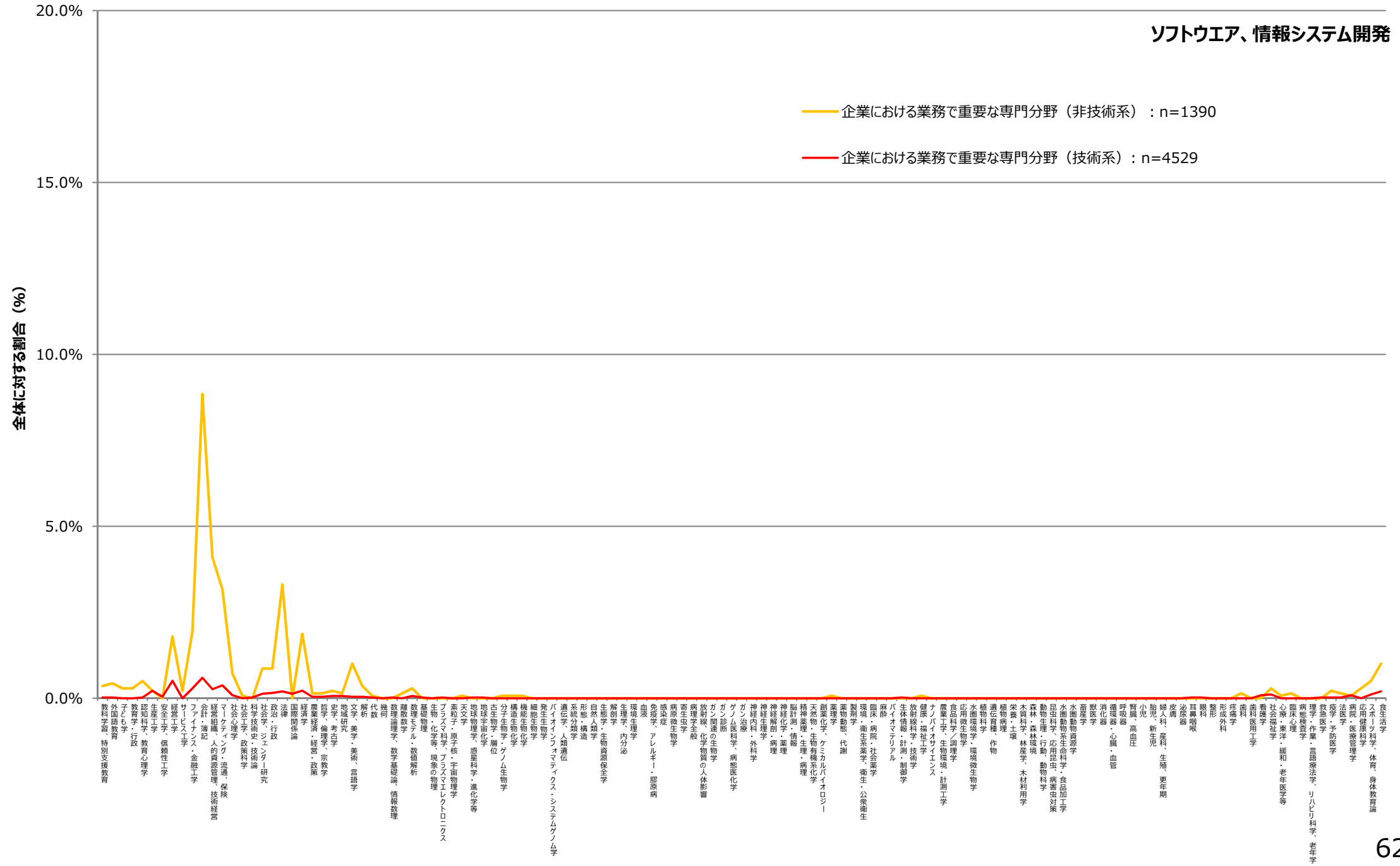
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=44



ソフトウェア、情報システム開発

—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=1390

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=4529

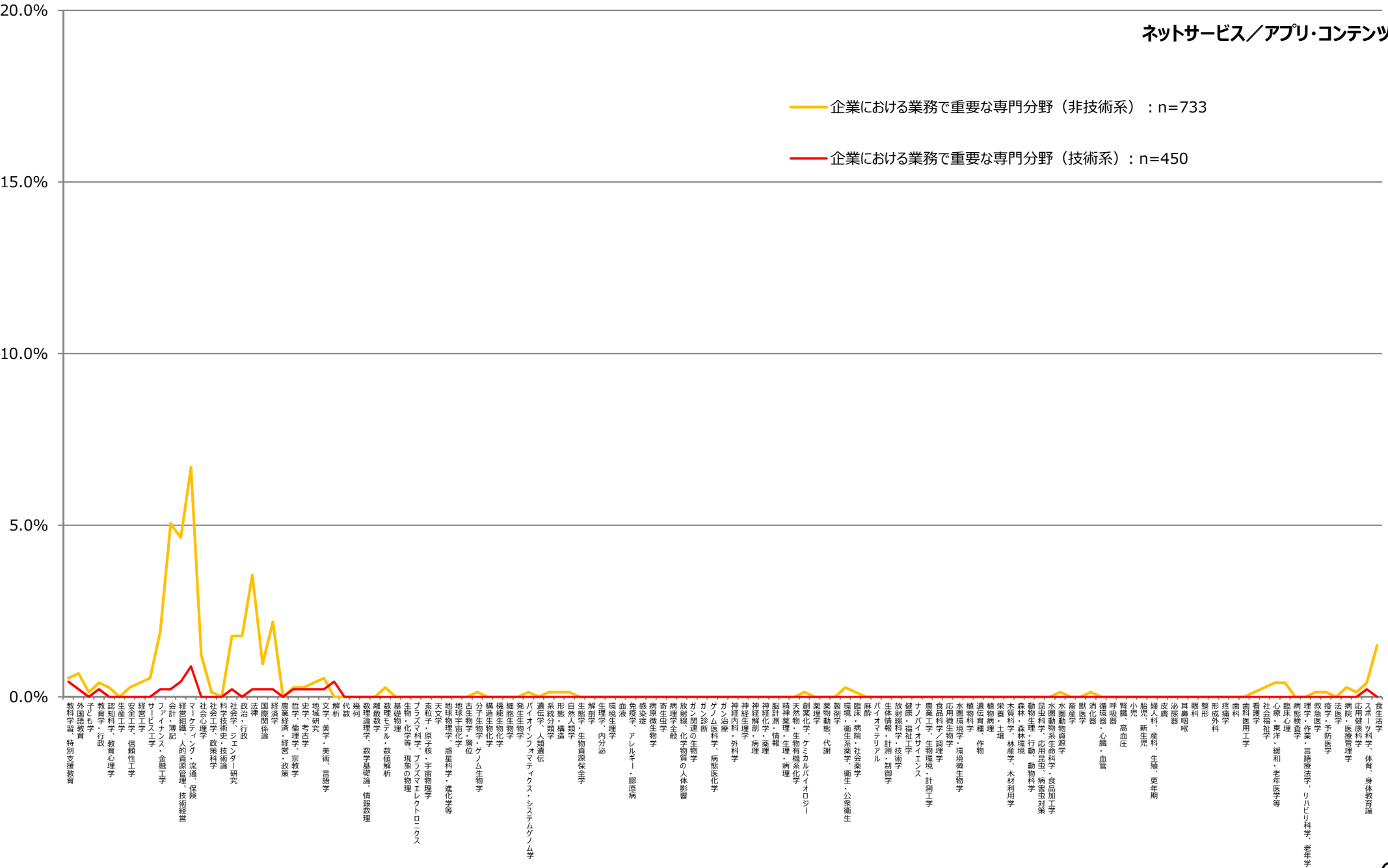


ネットサービス／アプリ・コンテンツ

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=733

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=450

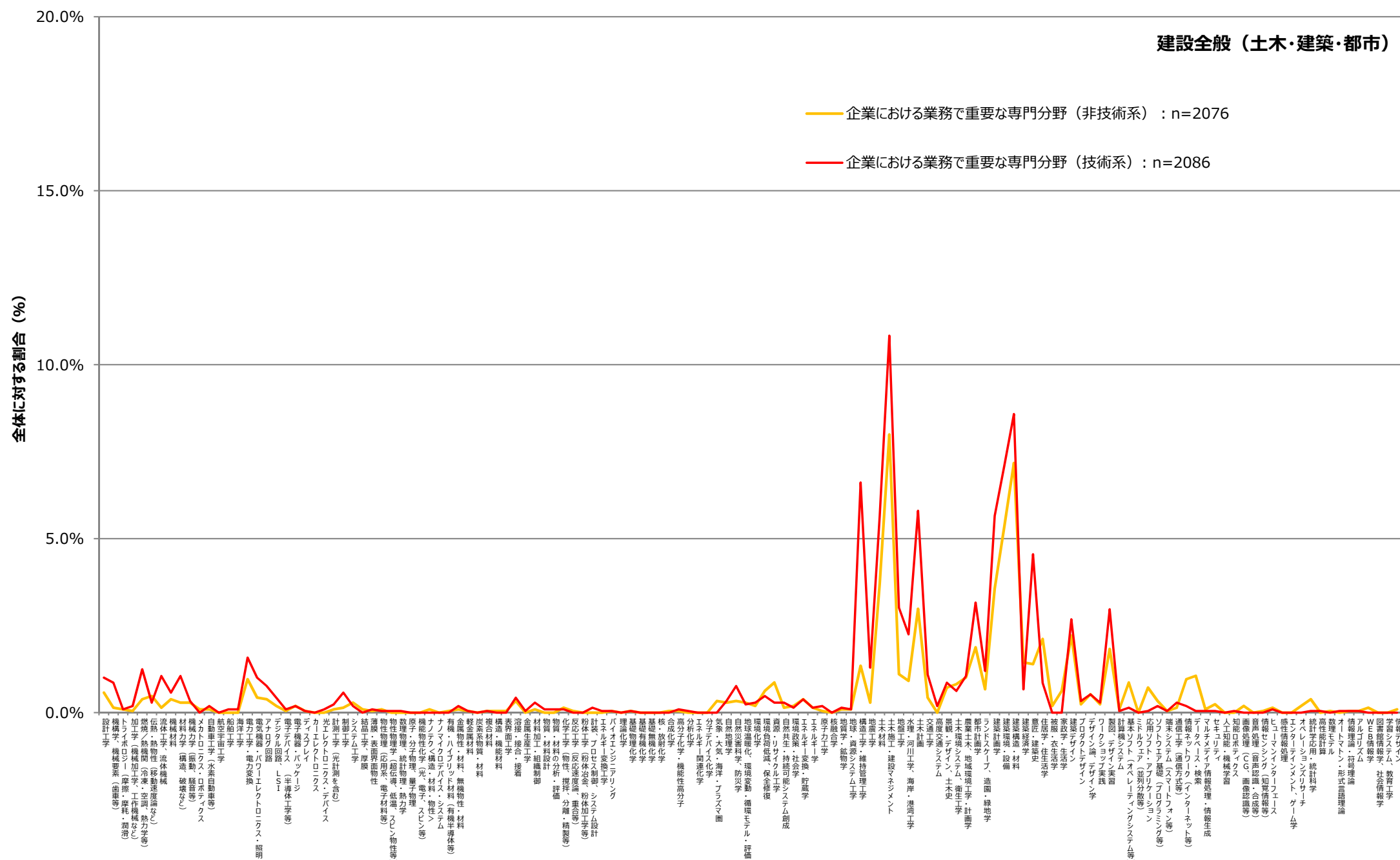
全体に対する割合（％）



建設全般（土木・建築・都市）

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=2076

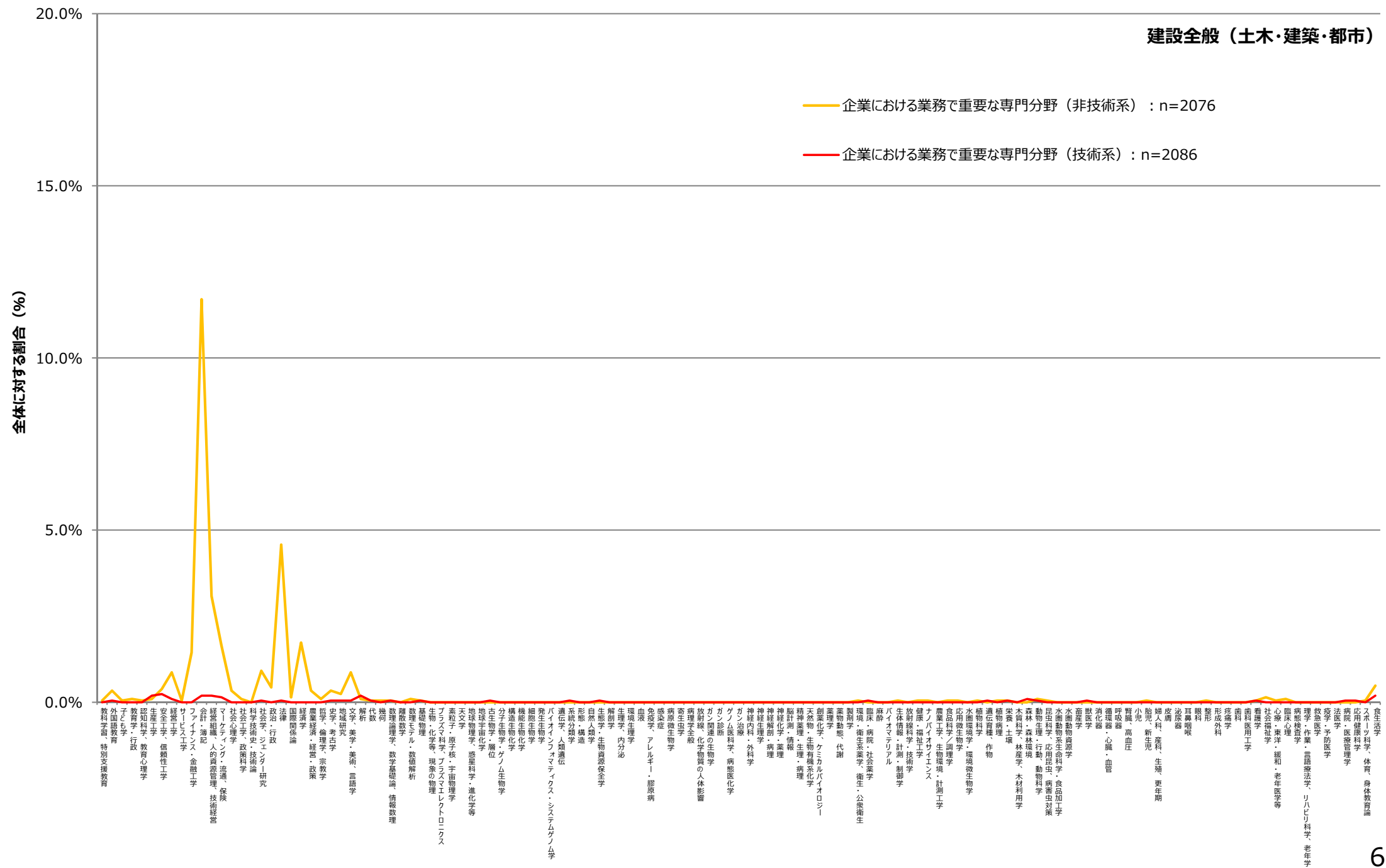
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=2086



建設全般（土木・建築・都市）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=2076

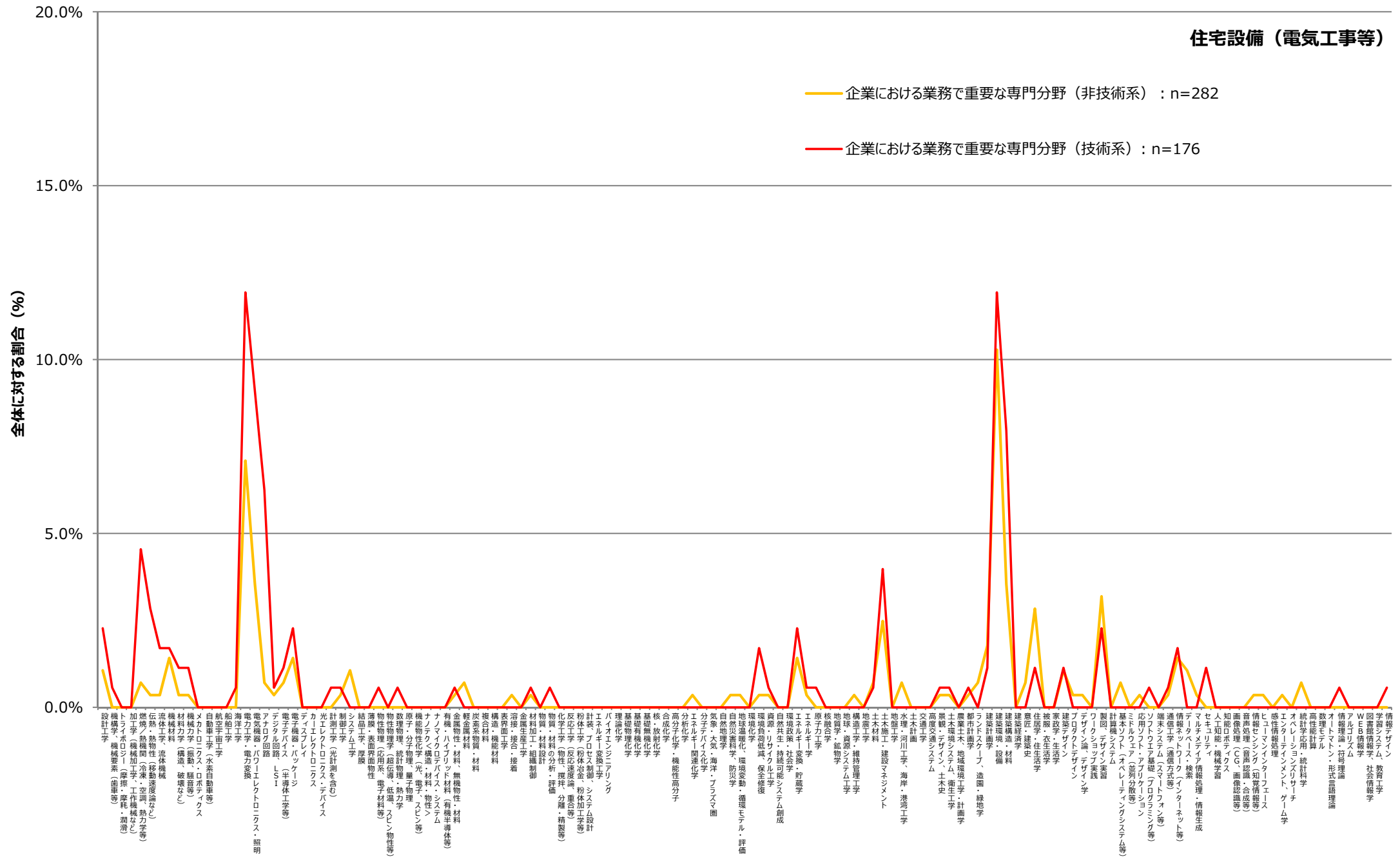
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=2086



住宅設備（電気工事等）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=282

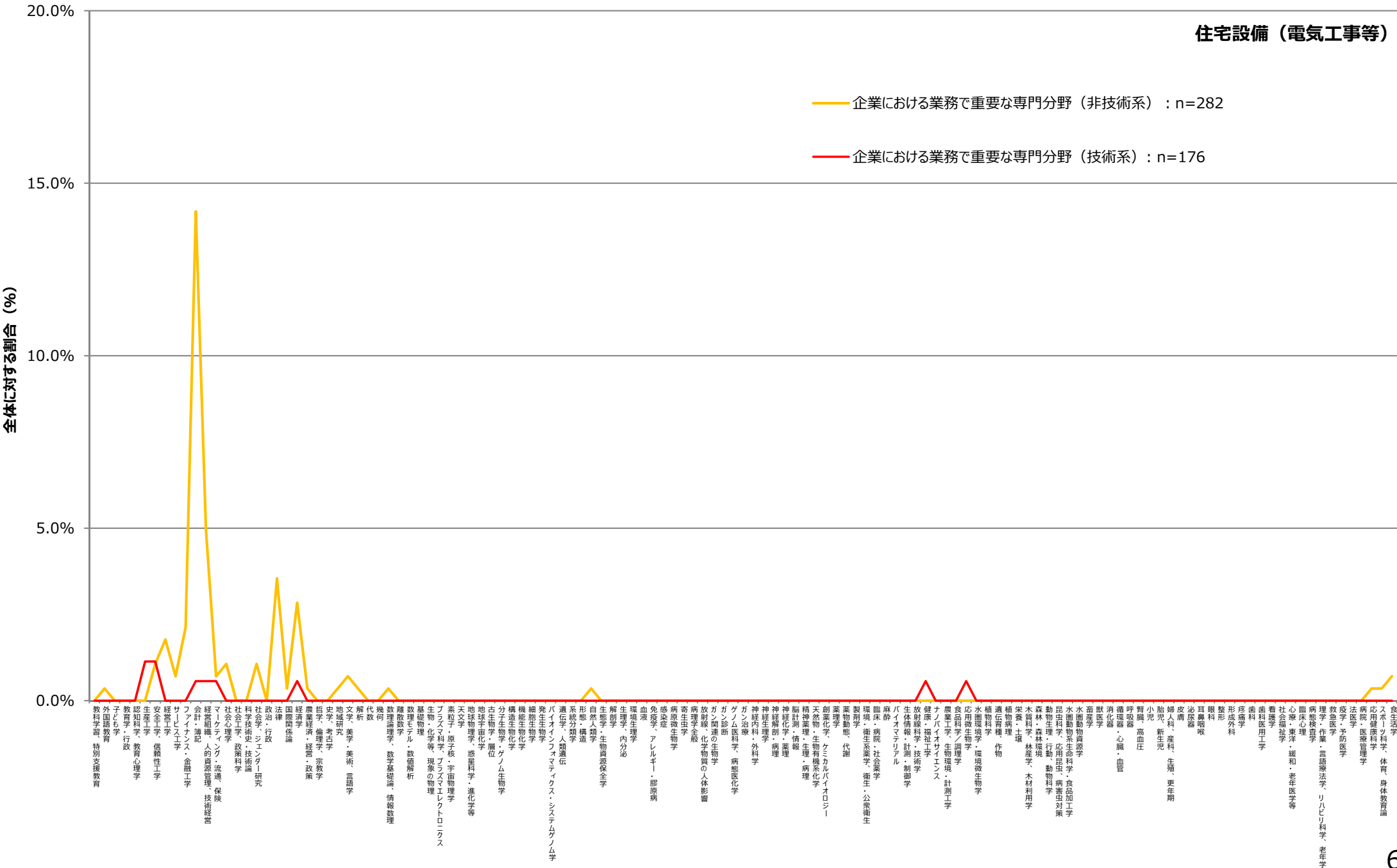
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=176



住宅設備（電気工事等）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=282

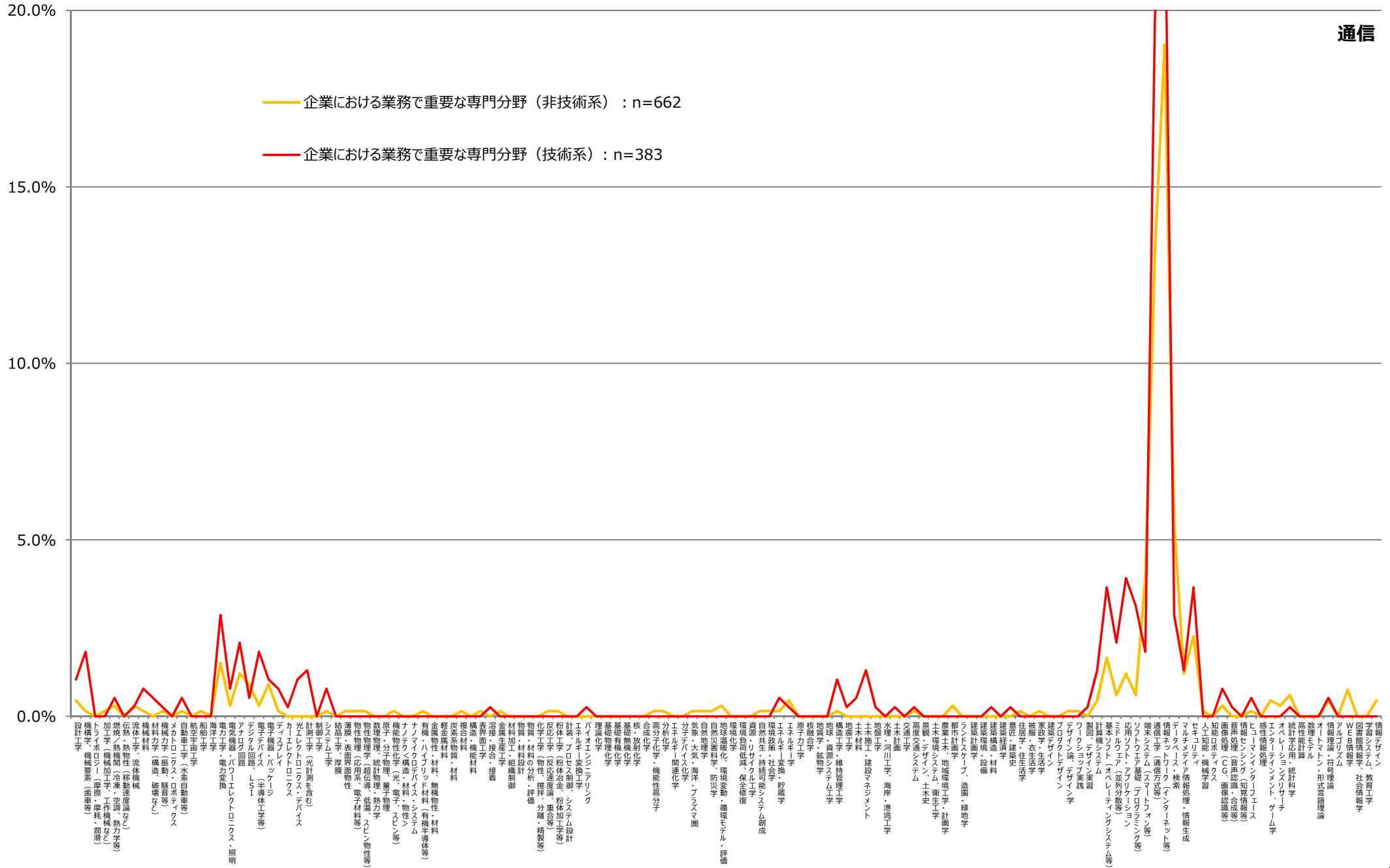
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=176

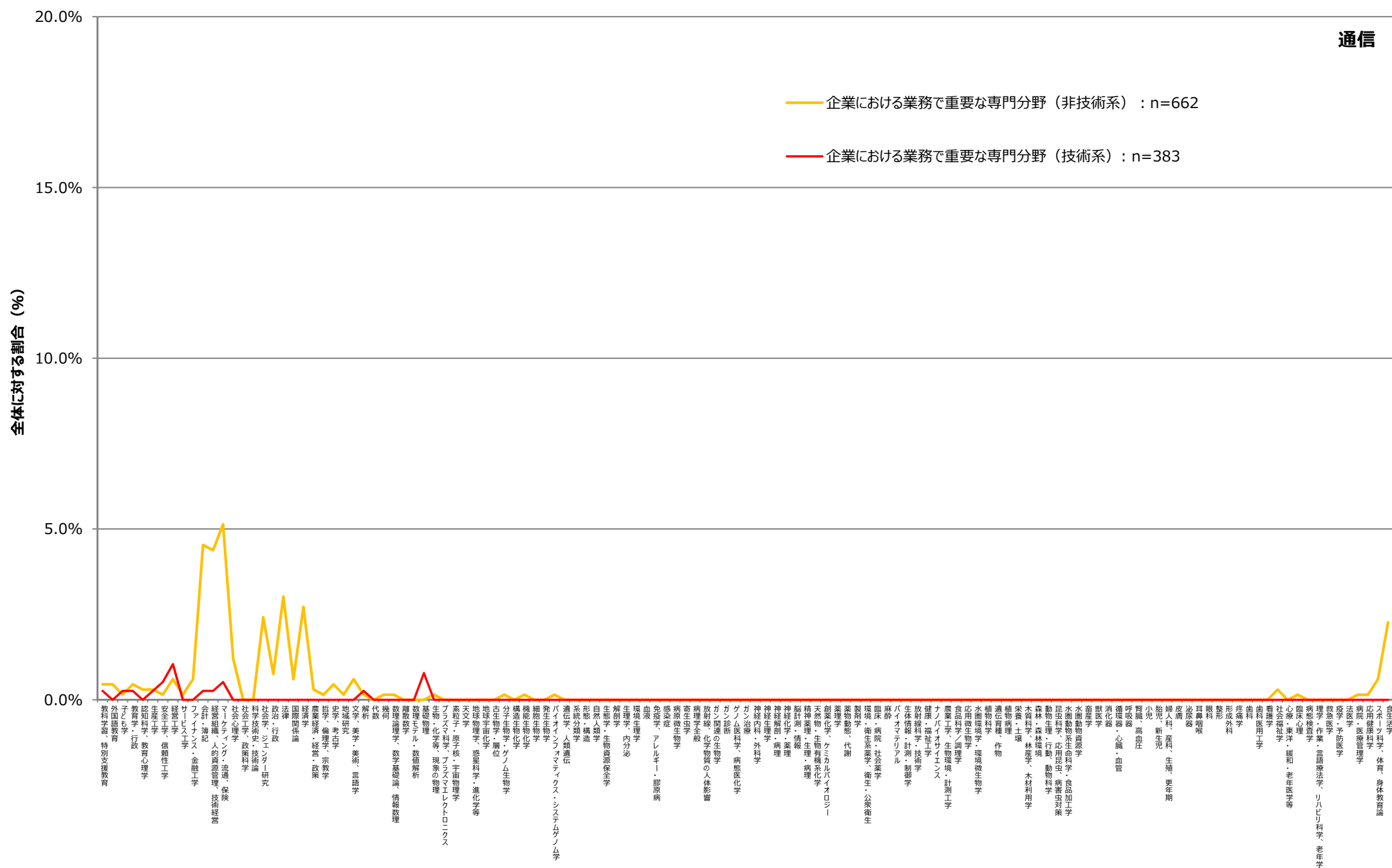


企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=662

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=383

全体に対する割合 (%)

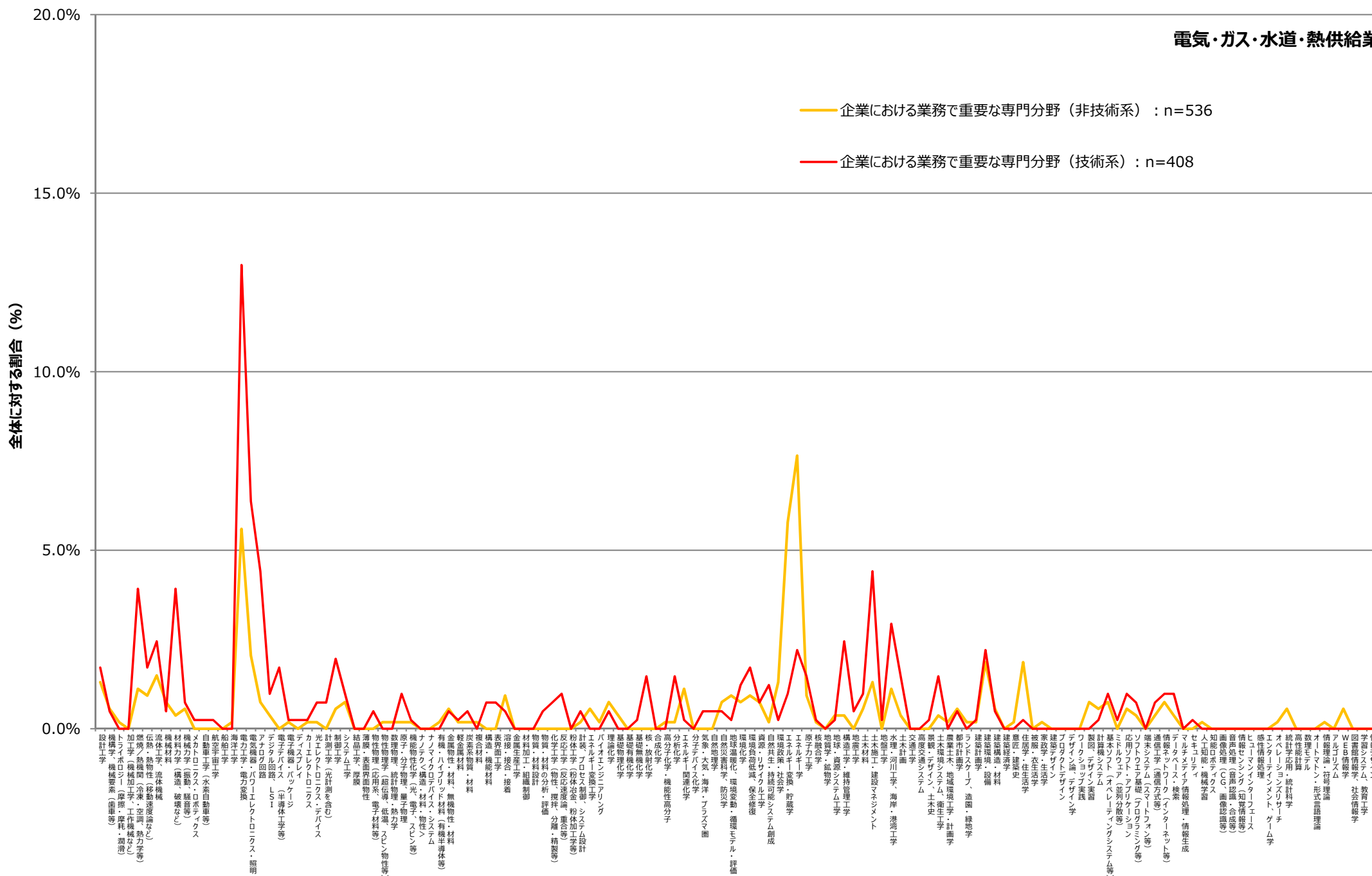




電気・ガス・水道・熱供給業

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=536

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=408

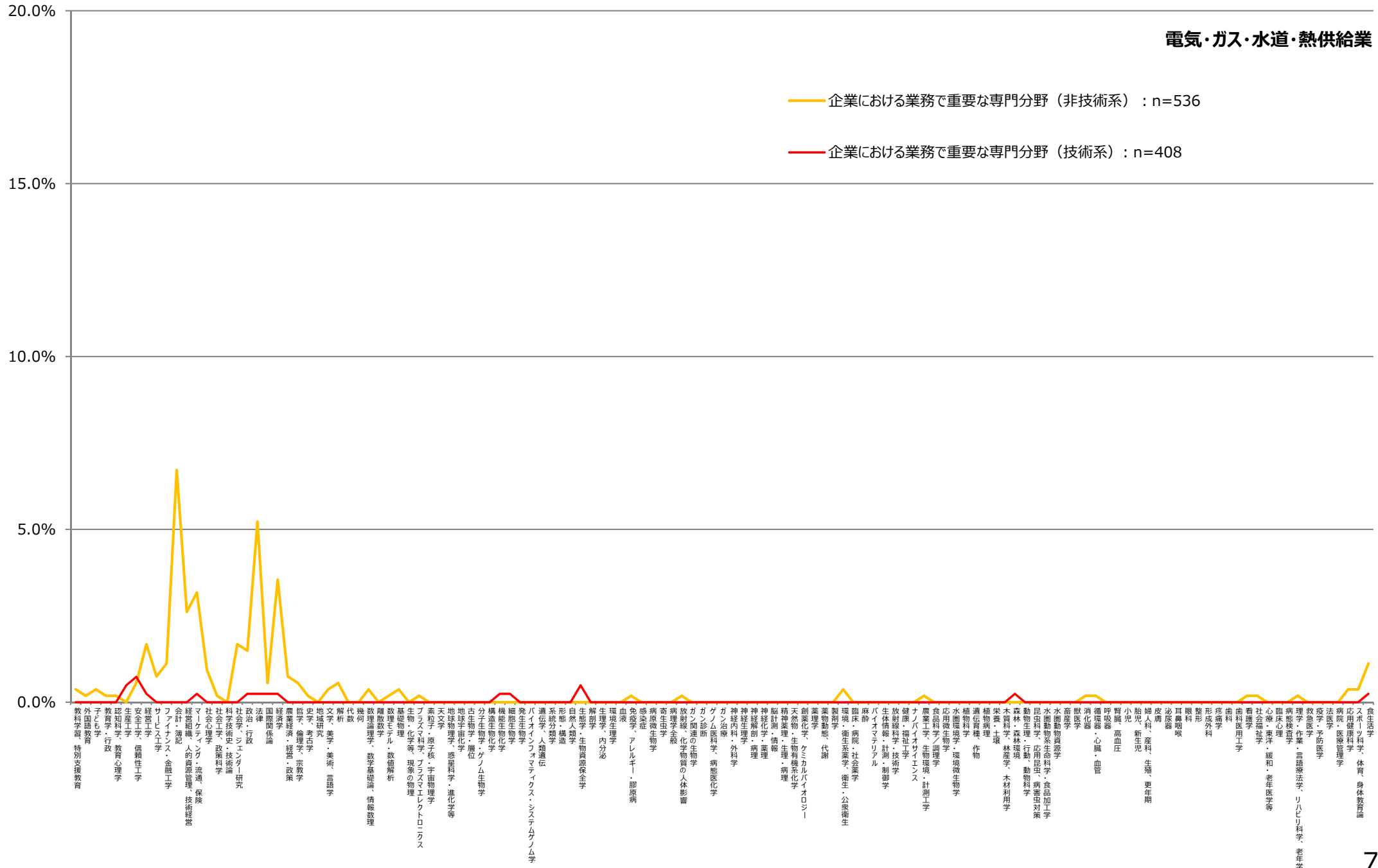


電気・ガス・水道・熱供給業

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=536

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=408

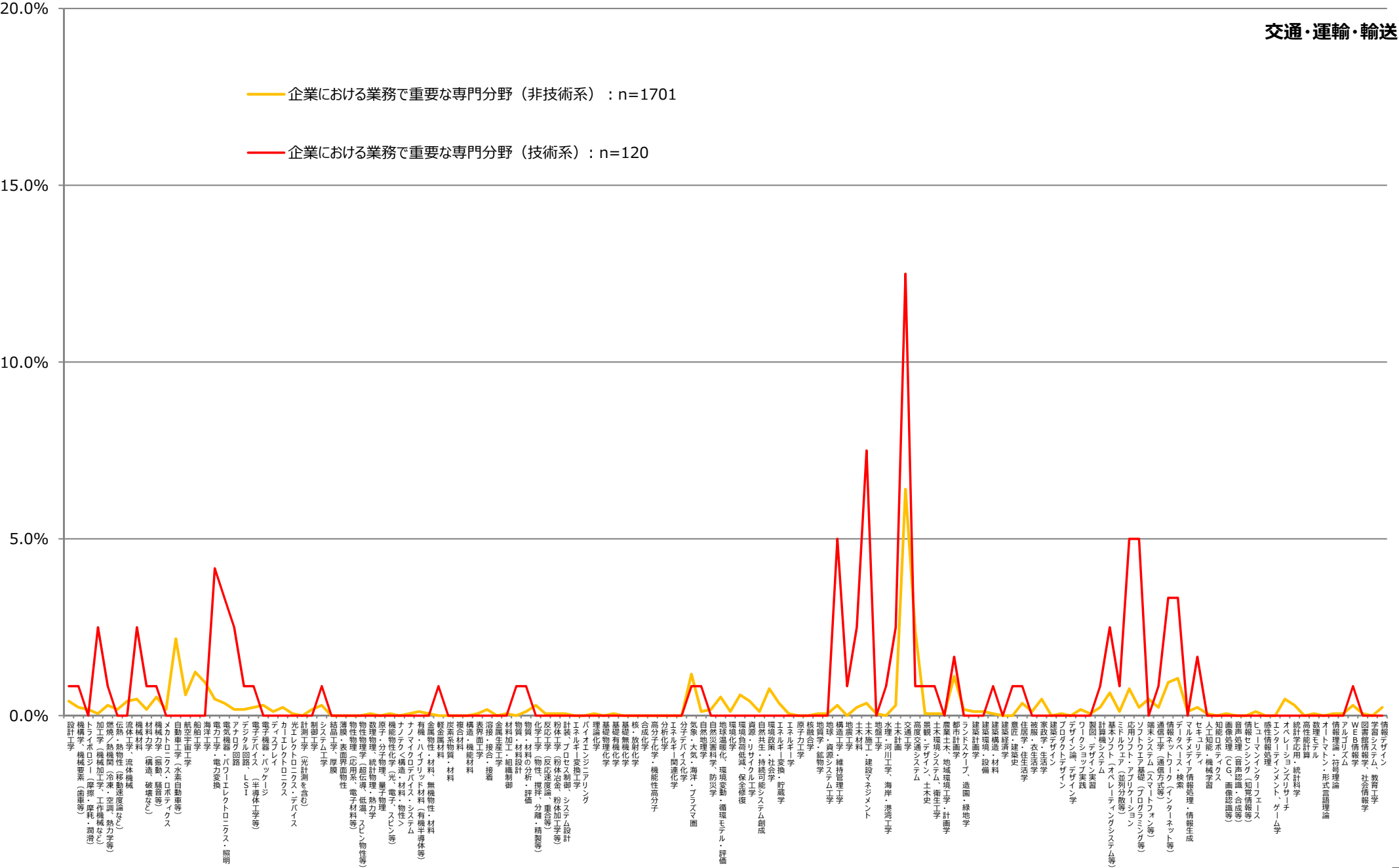
全体に対する割合 (%)



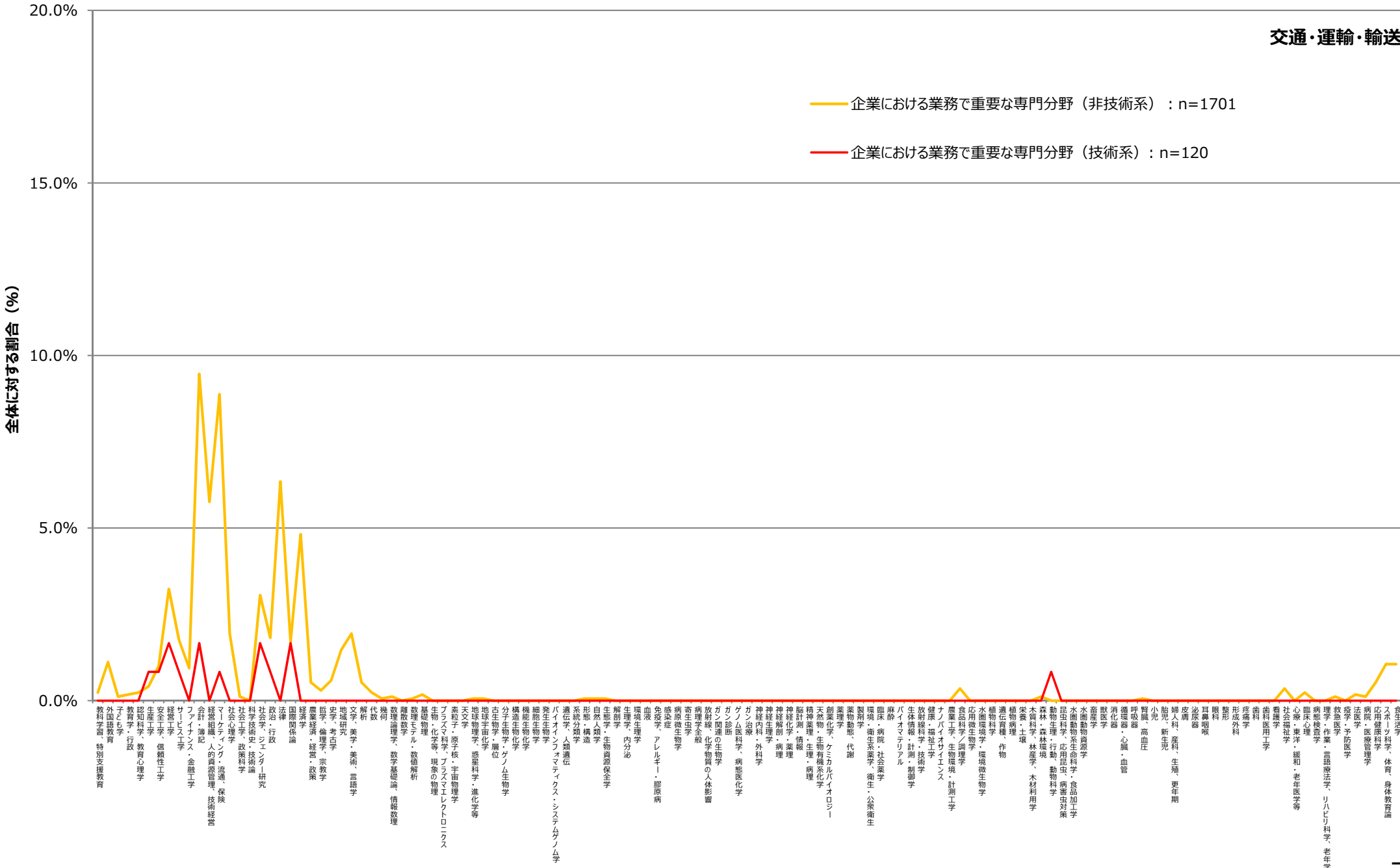
企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=1701

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=120

全体に対する割合 (%)



交通・運輸・輸送

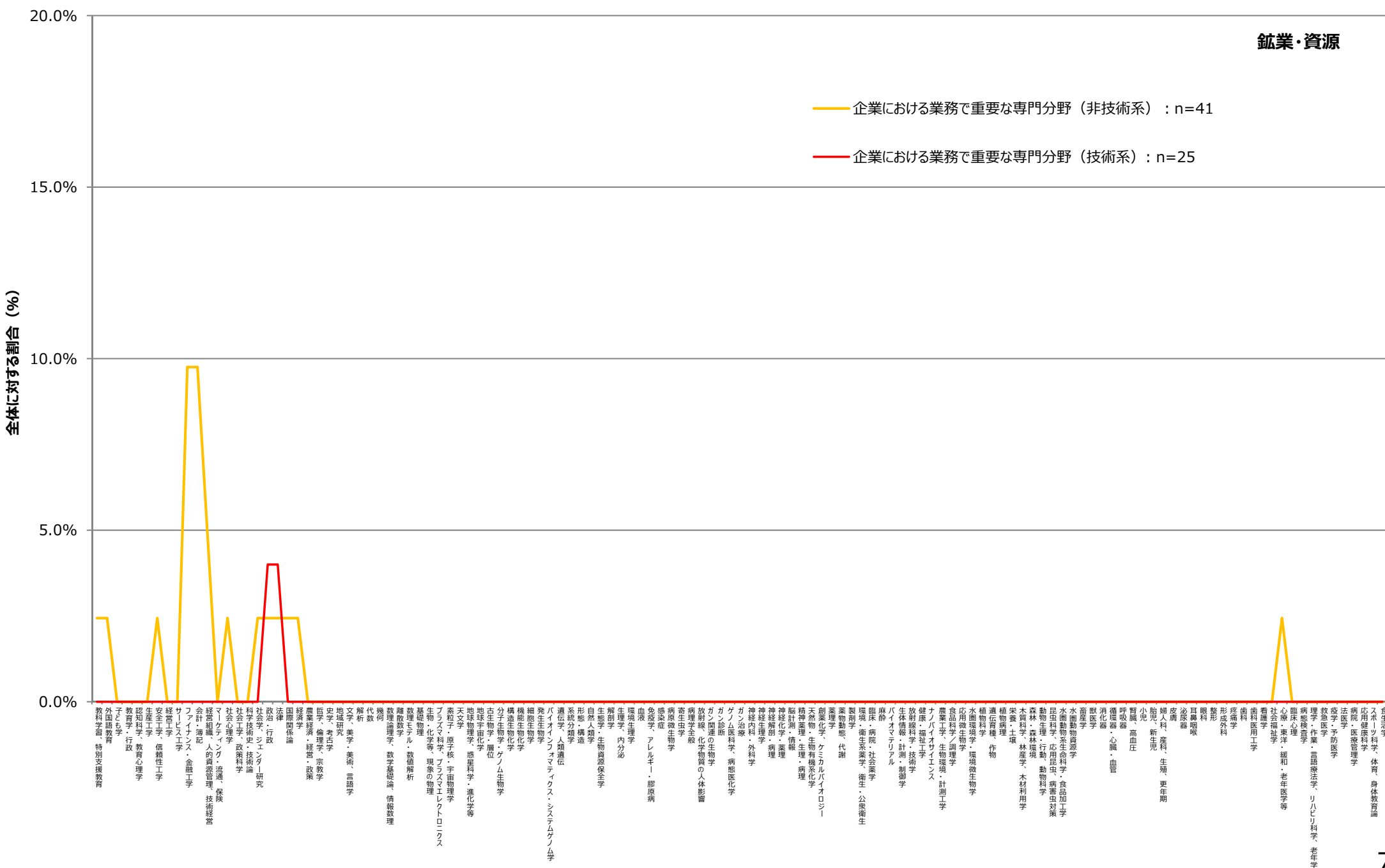




鉍業・資源

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=41

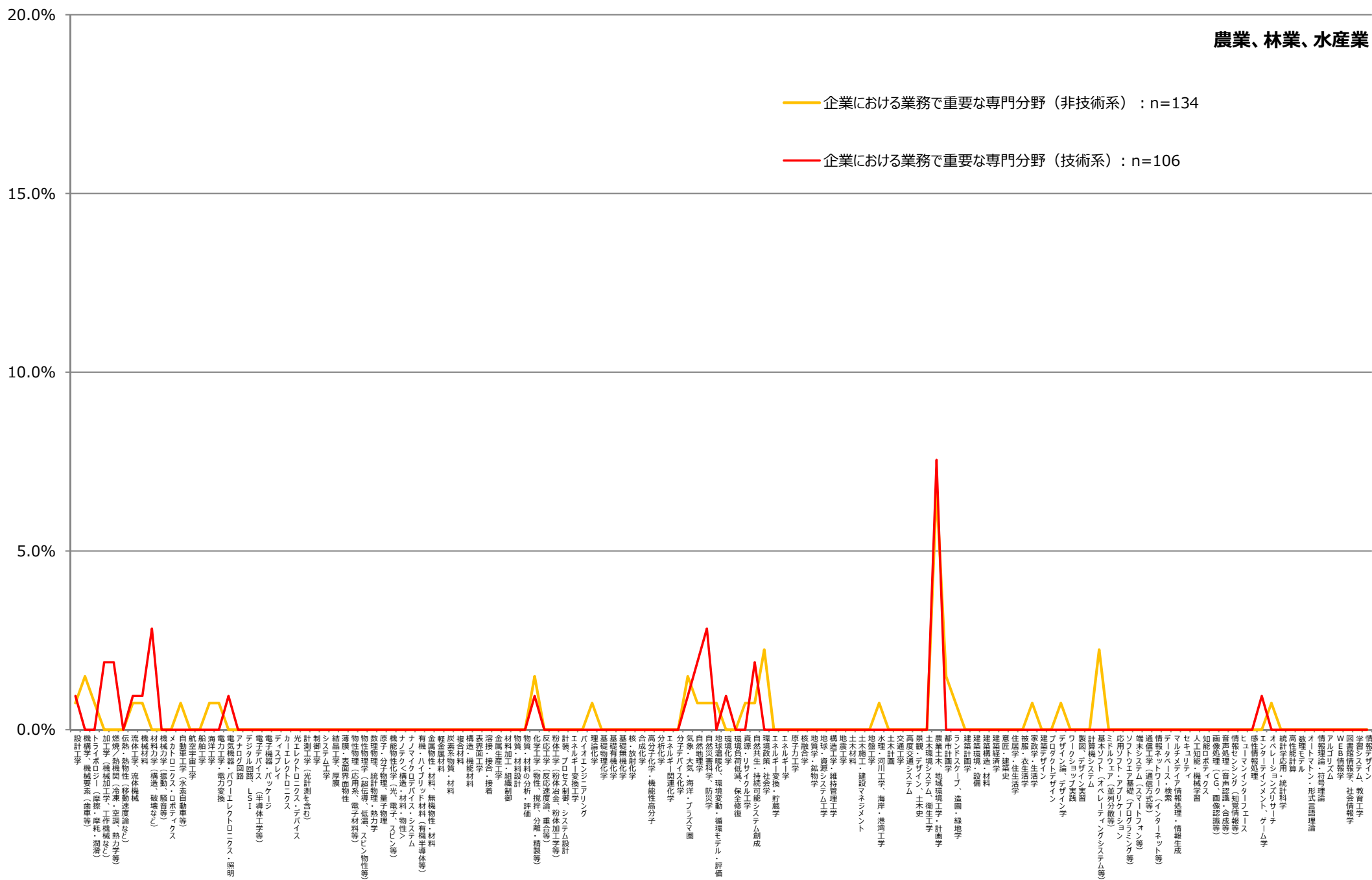
企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=25



農業、林業、水産業

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=134

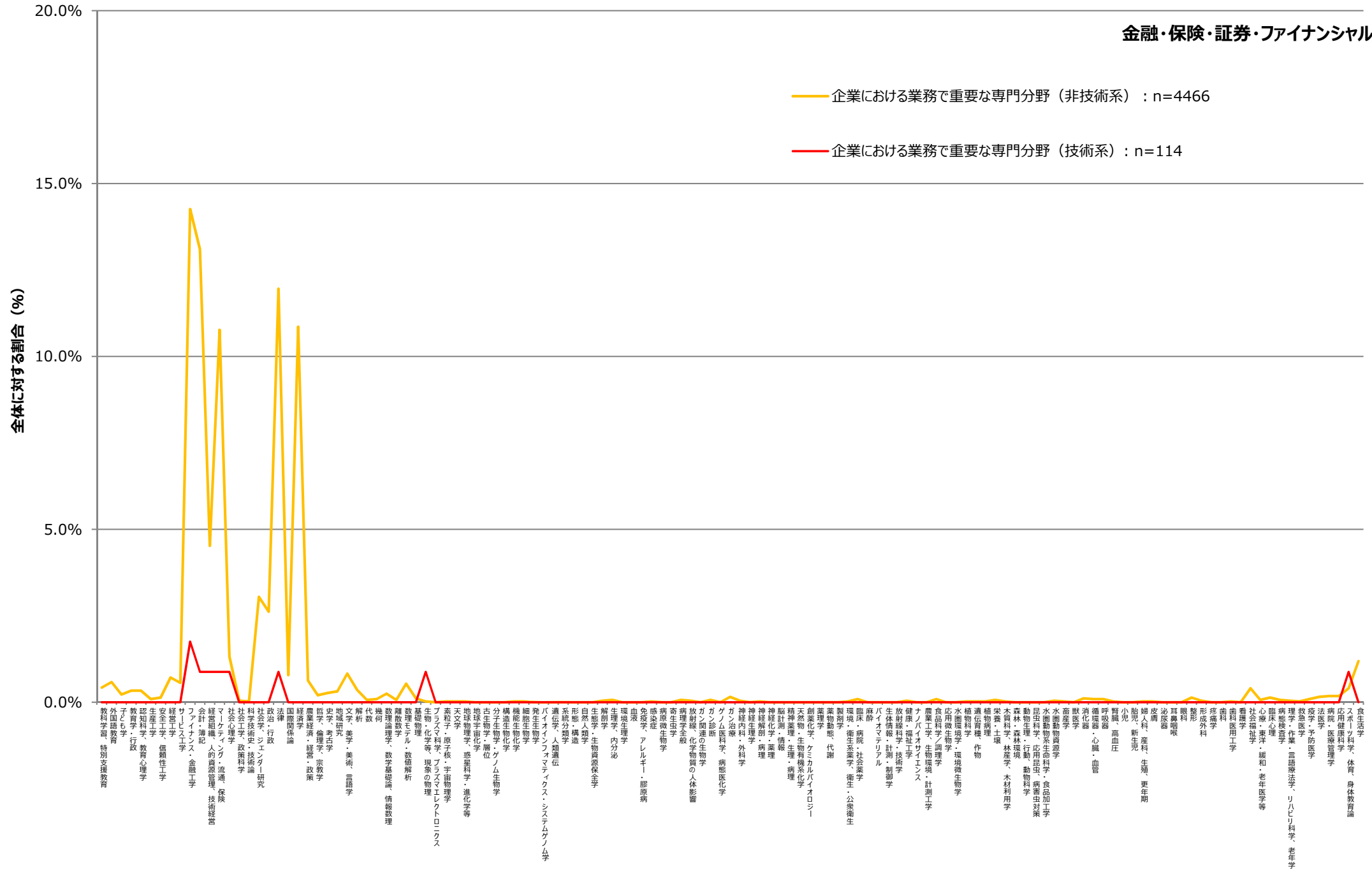
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=106

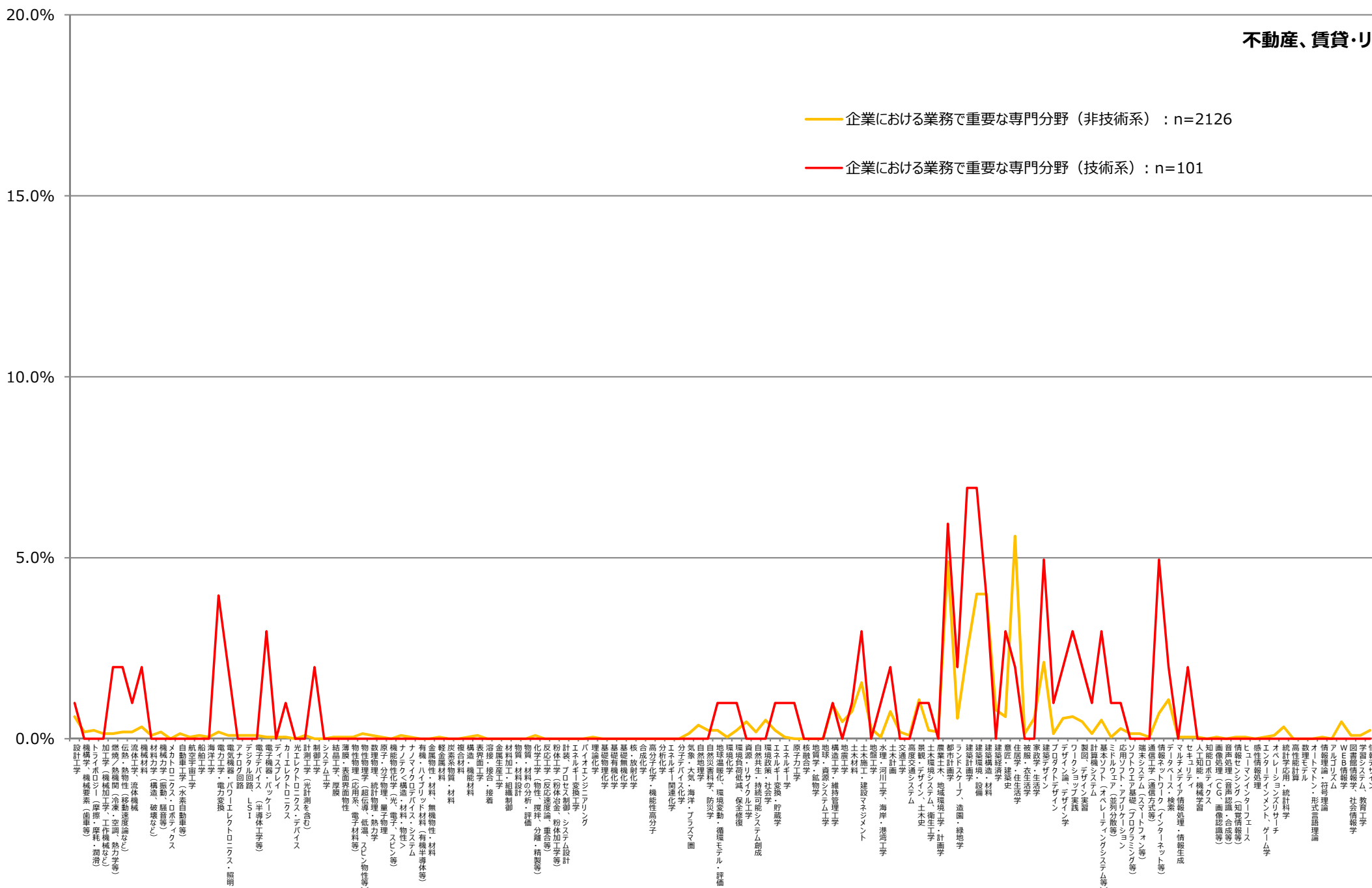


金融・保険・証券・ファイナンシャル

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=4466

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=114

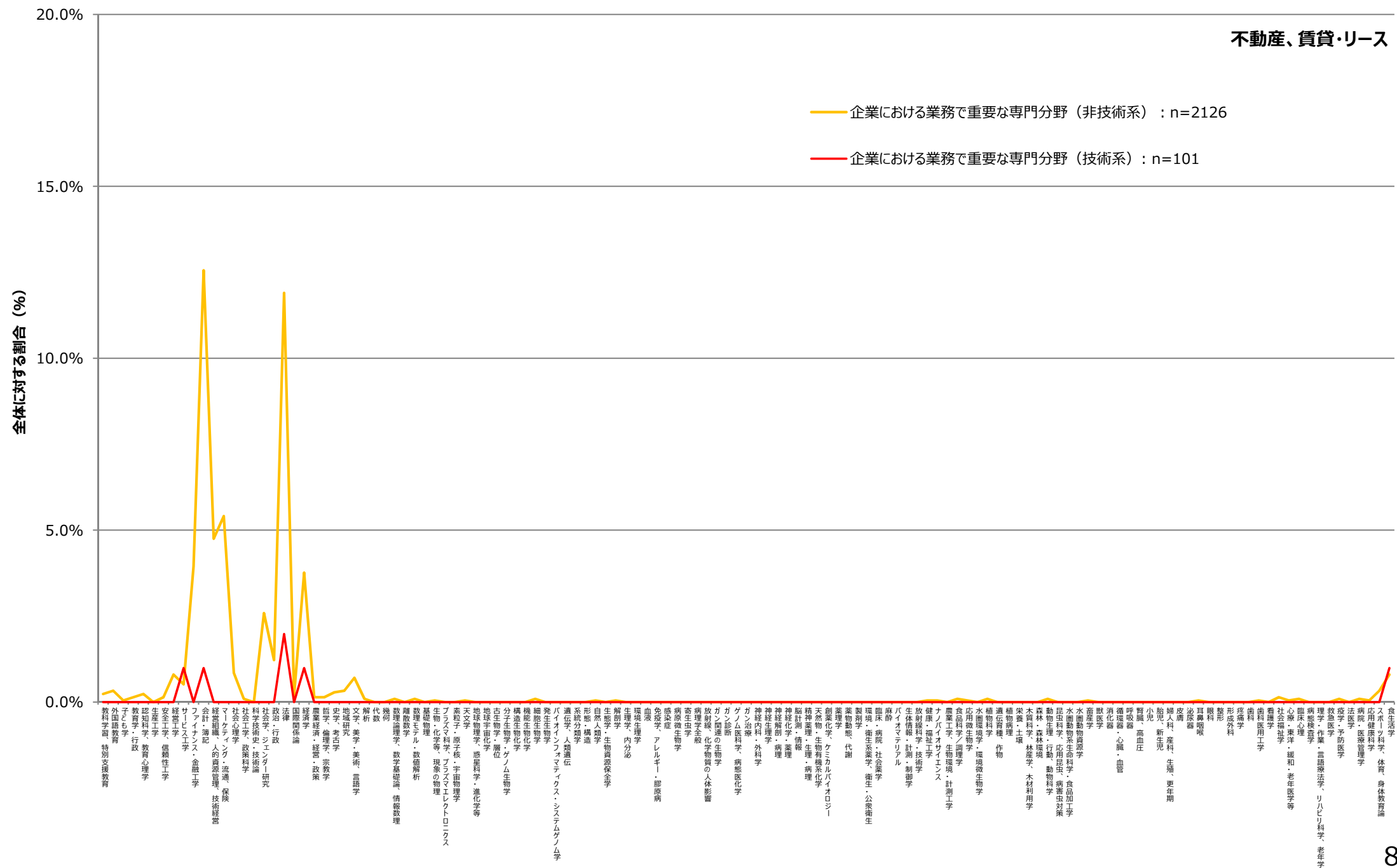




不動産、賃貸・リース

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=2126

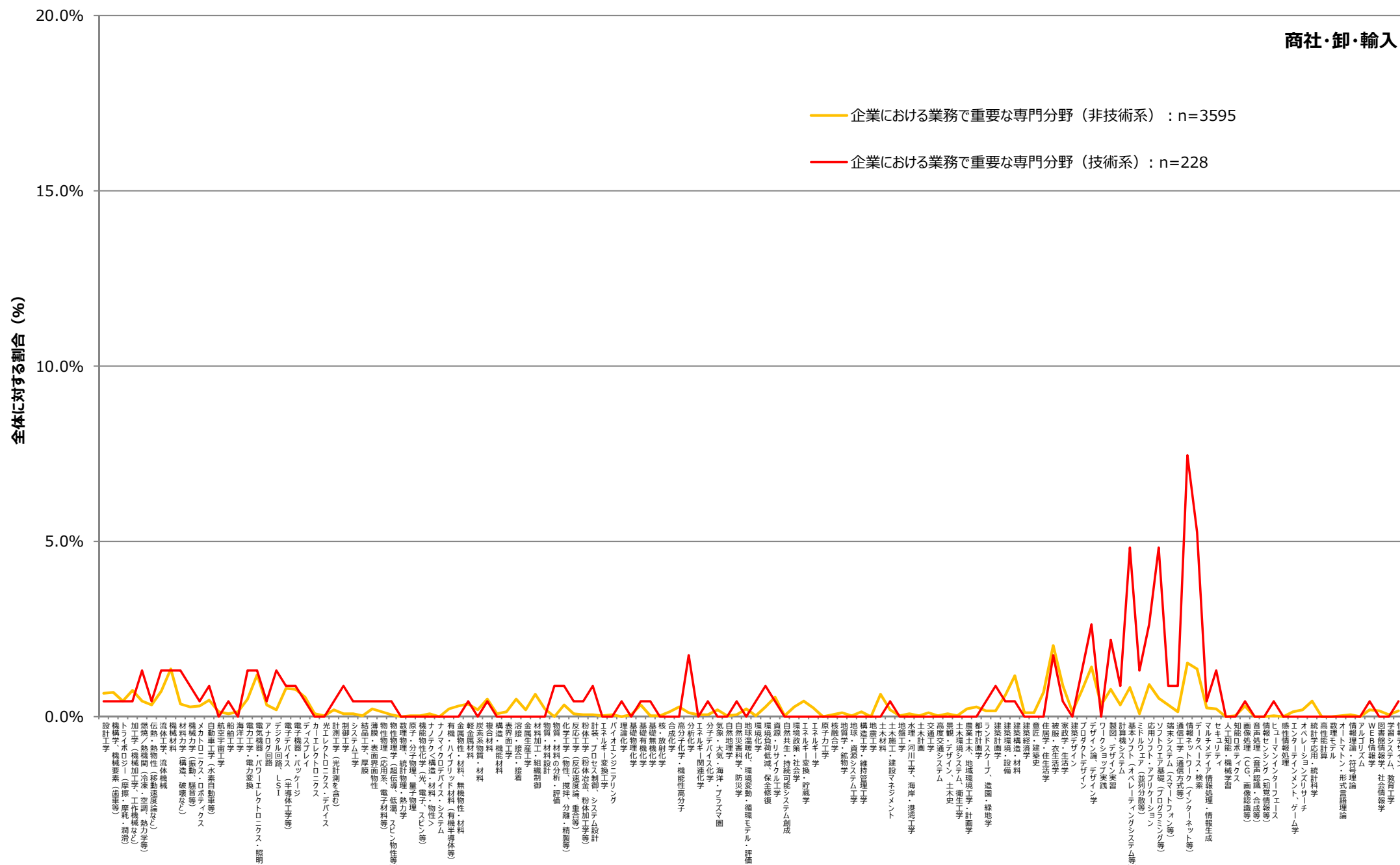
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=101



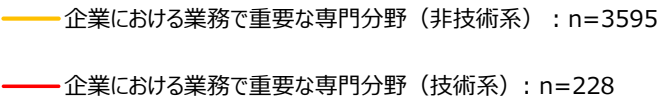
商社・卸・輸入

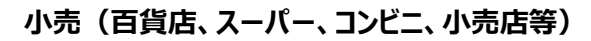
——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=3595

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=228



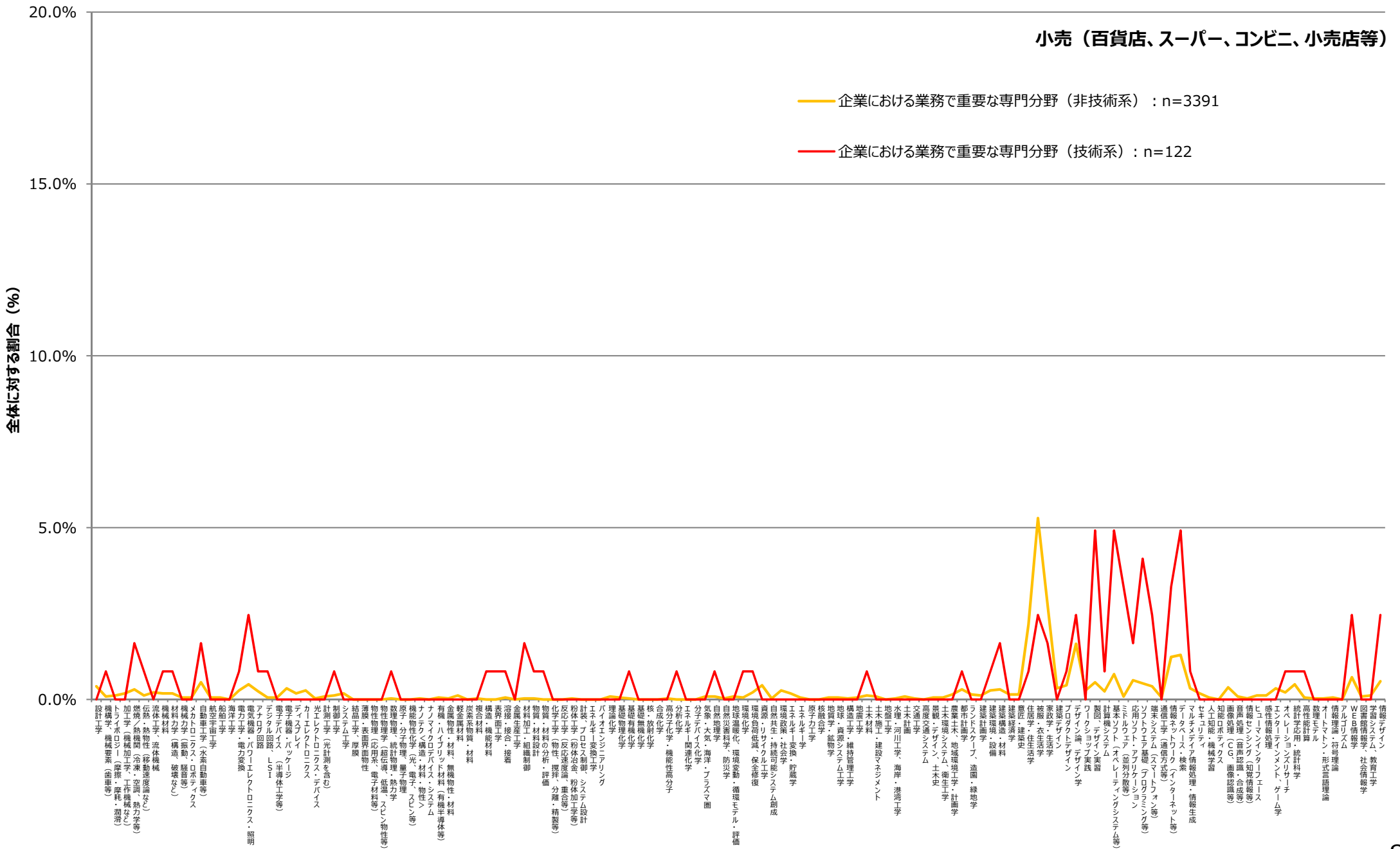
商社・卸・輸入

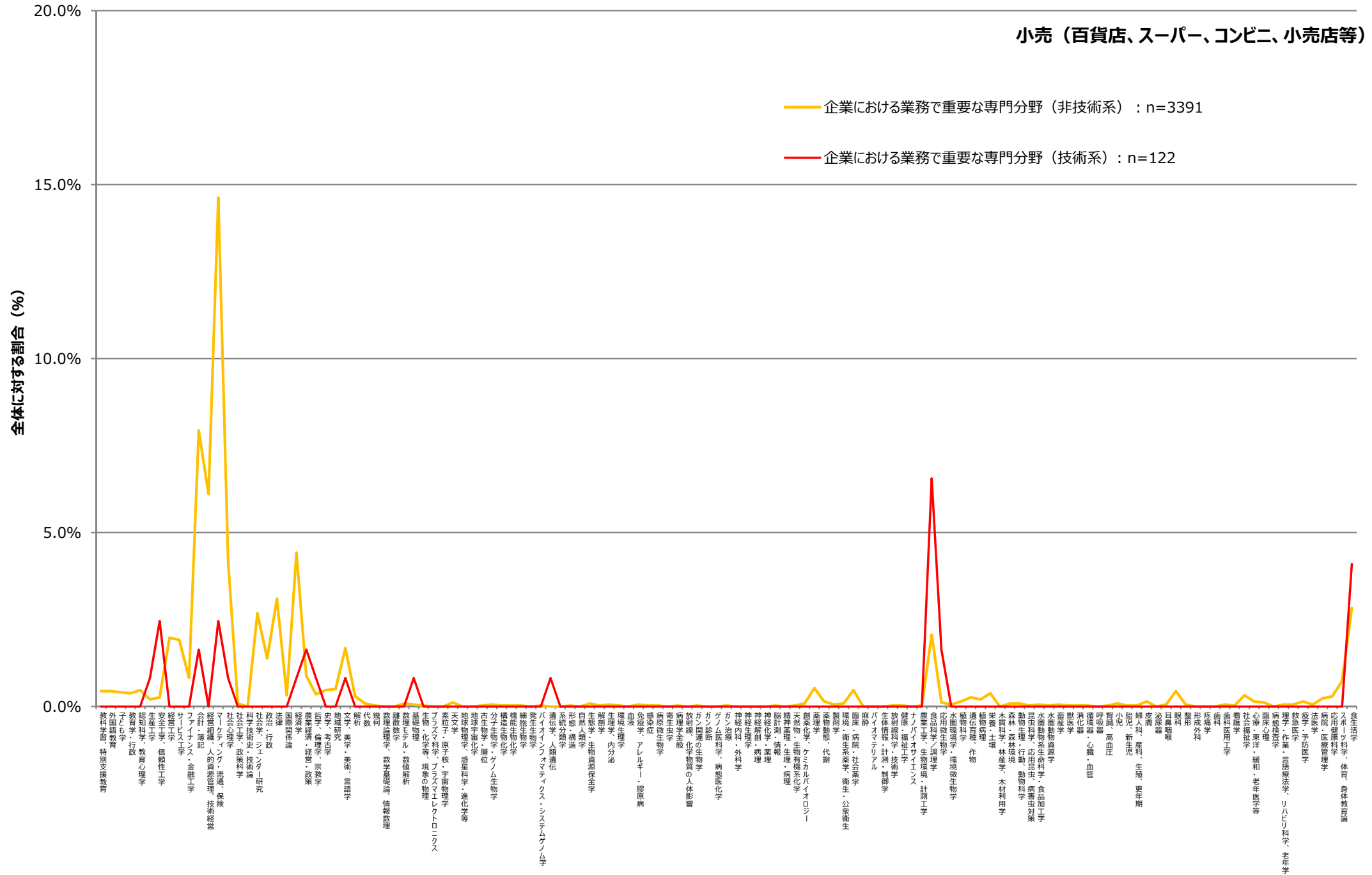




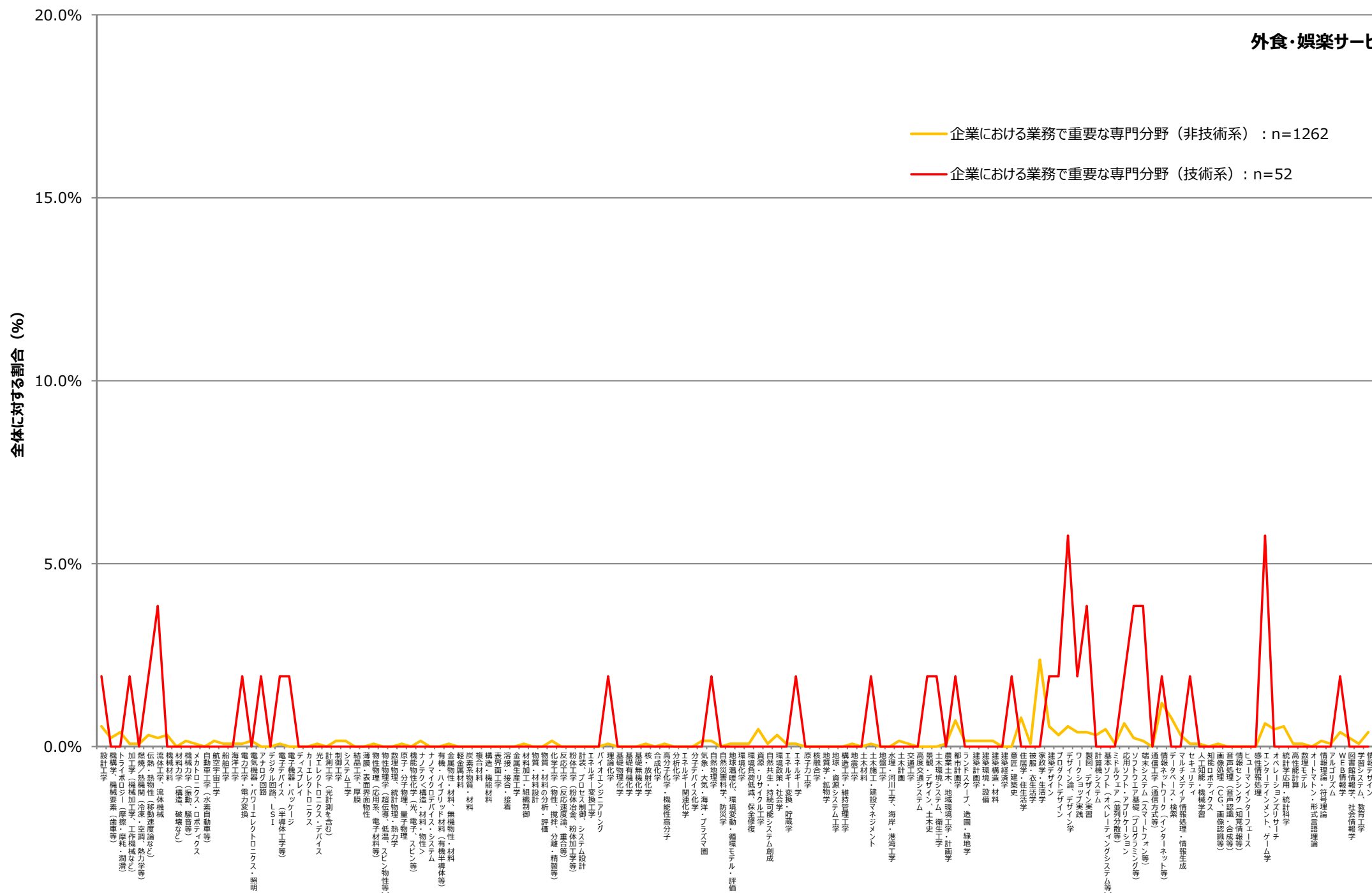
—— 企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=3391

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=122





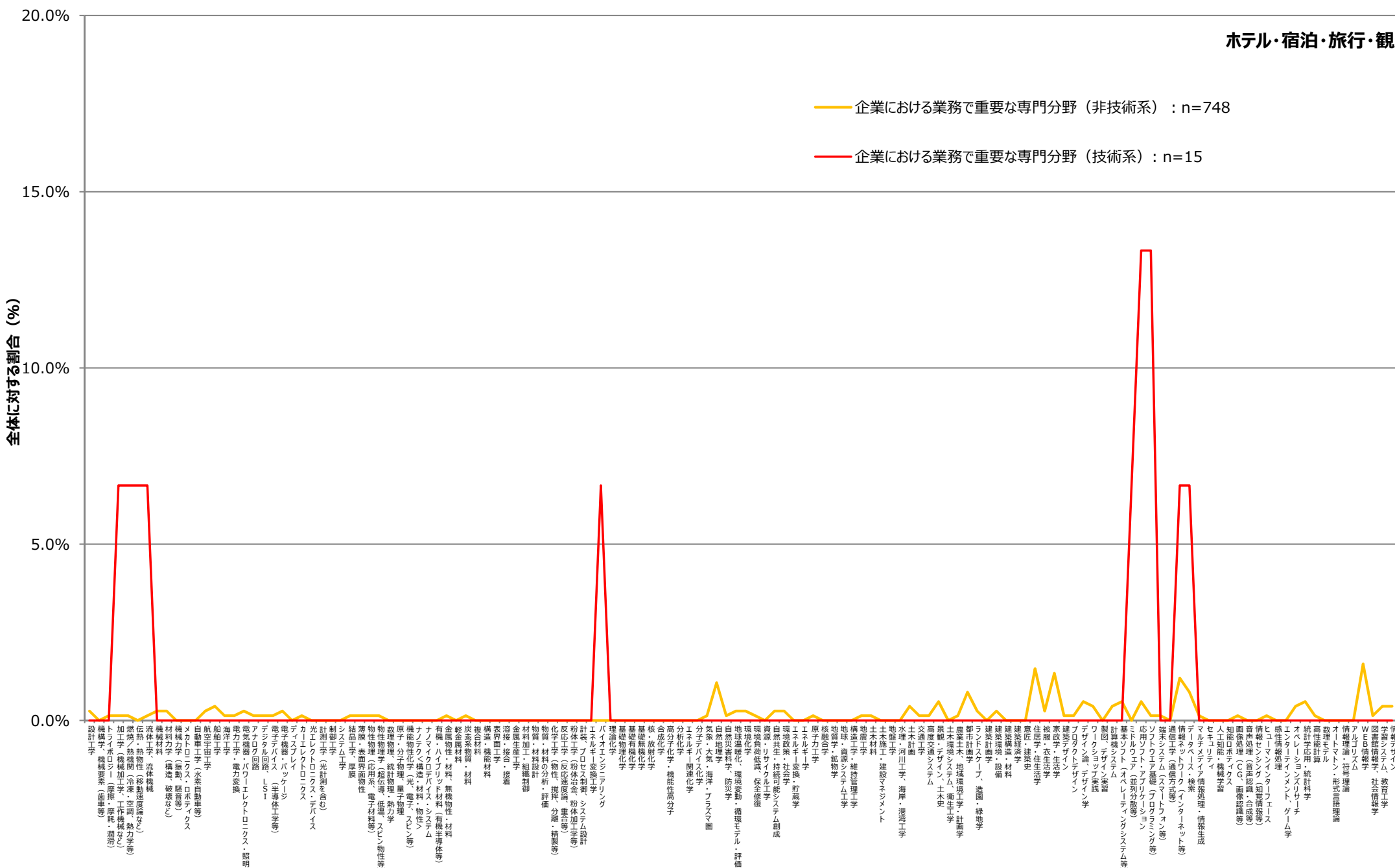
外食・娯楽サービス等

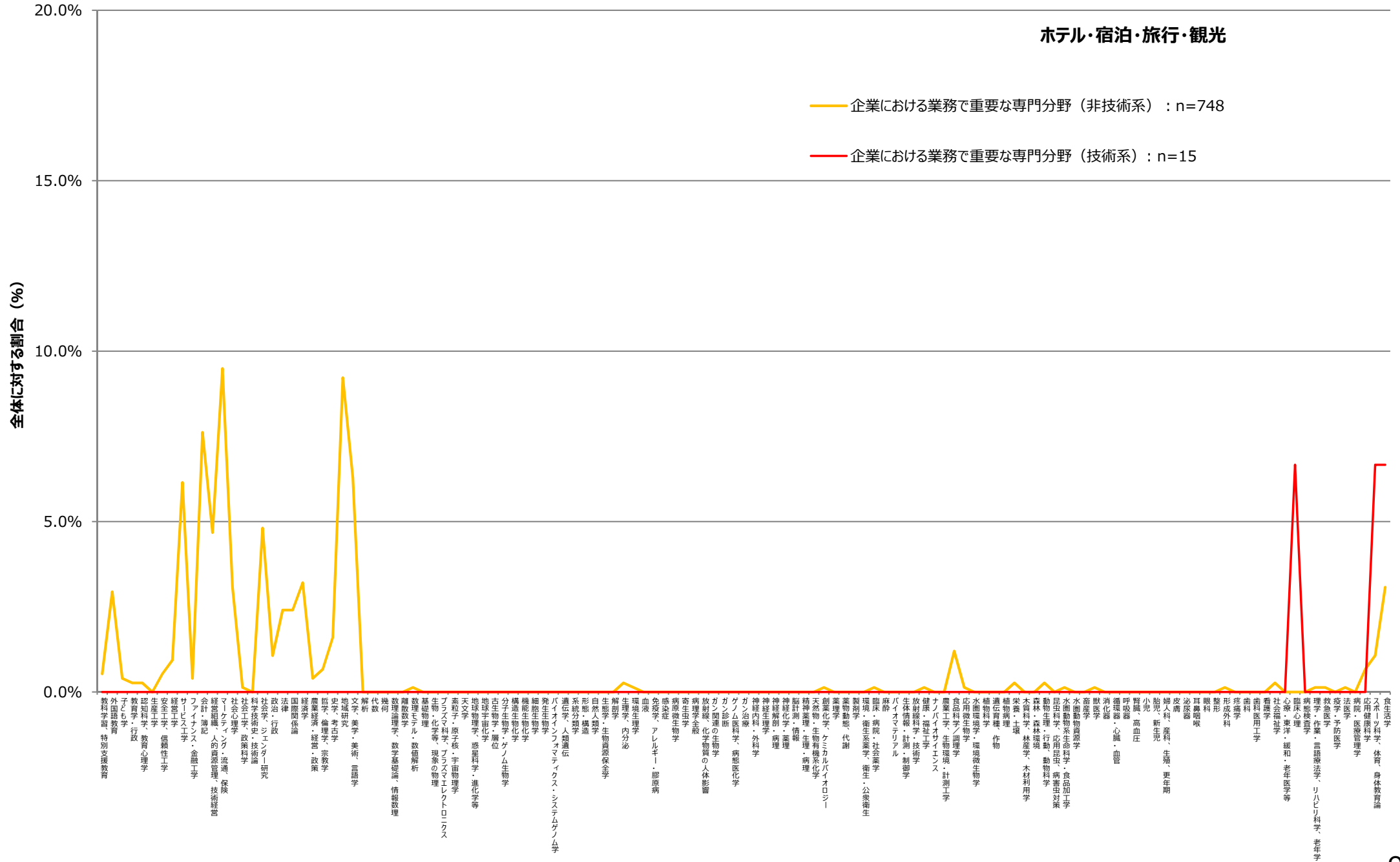


ホテル・宿泊・旅行・観光

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=748

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=15

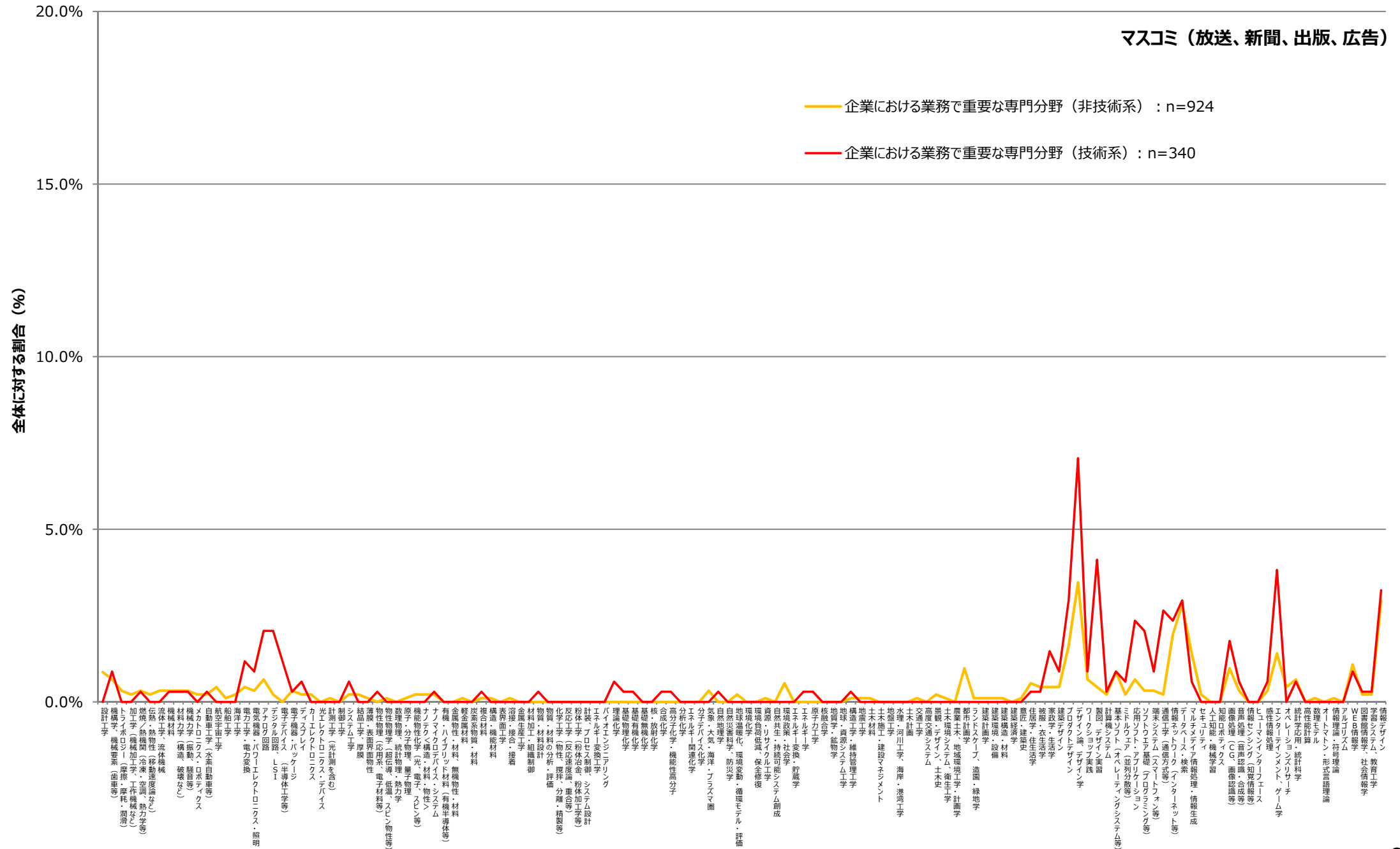




マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=924

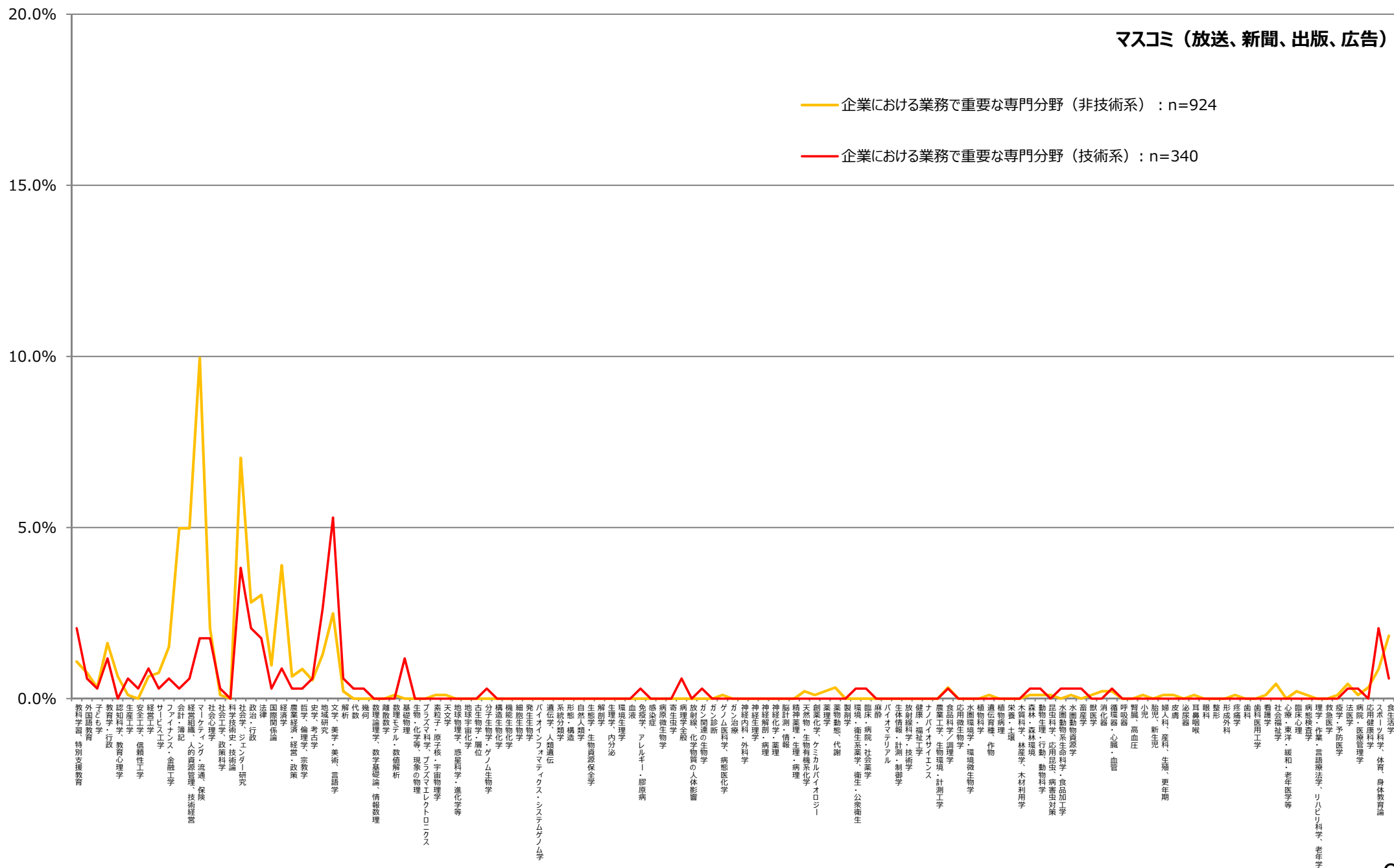
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=340

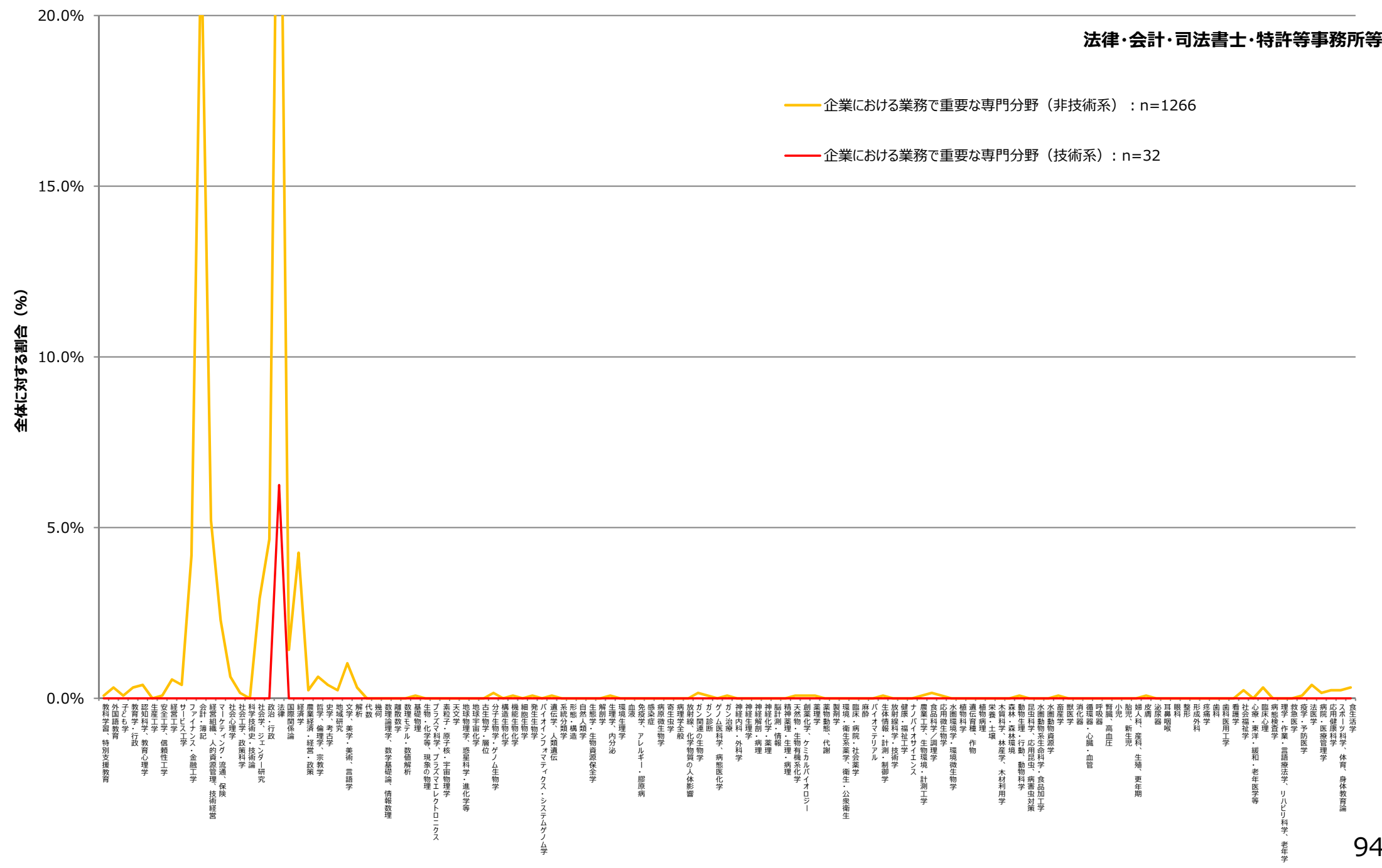


マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=924

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=340

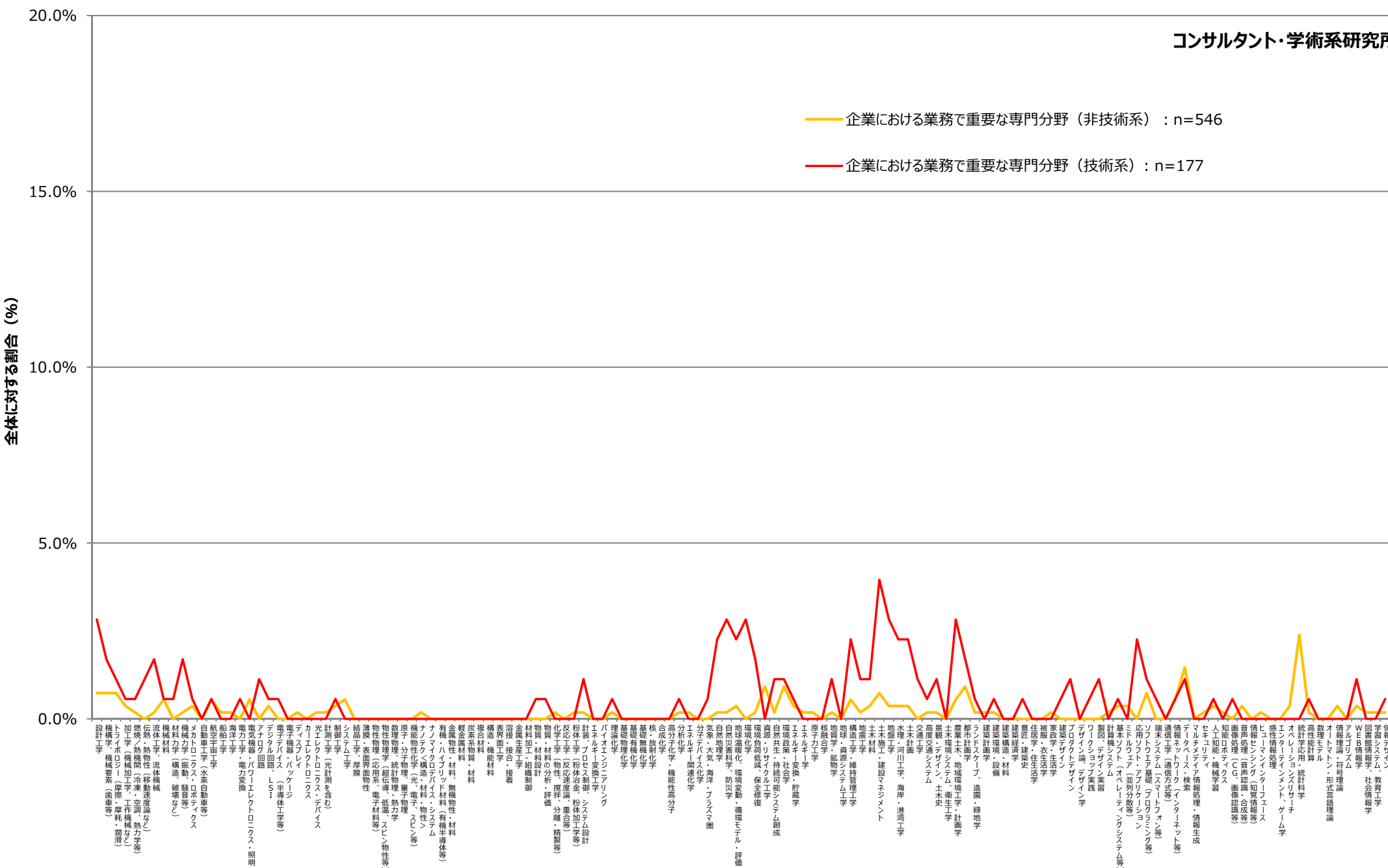




コンサルタント・学術系研究所

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=546

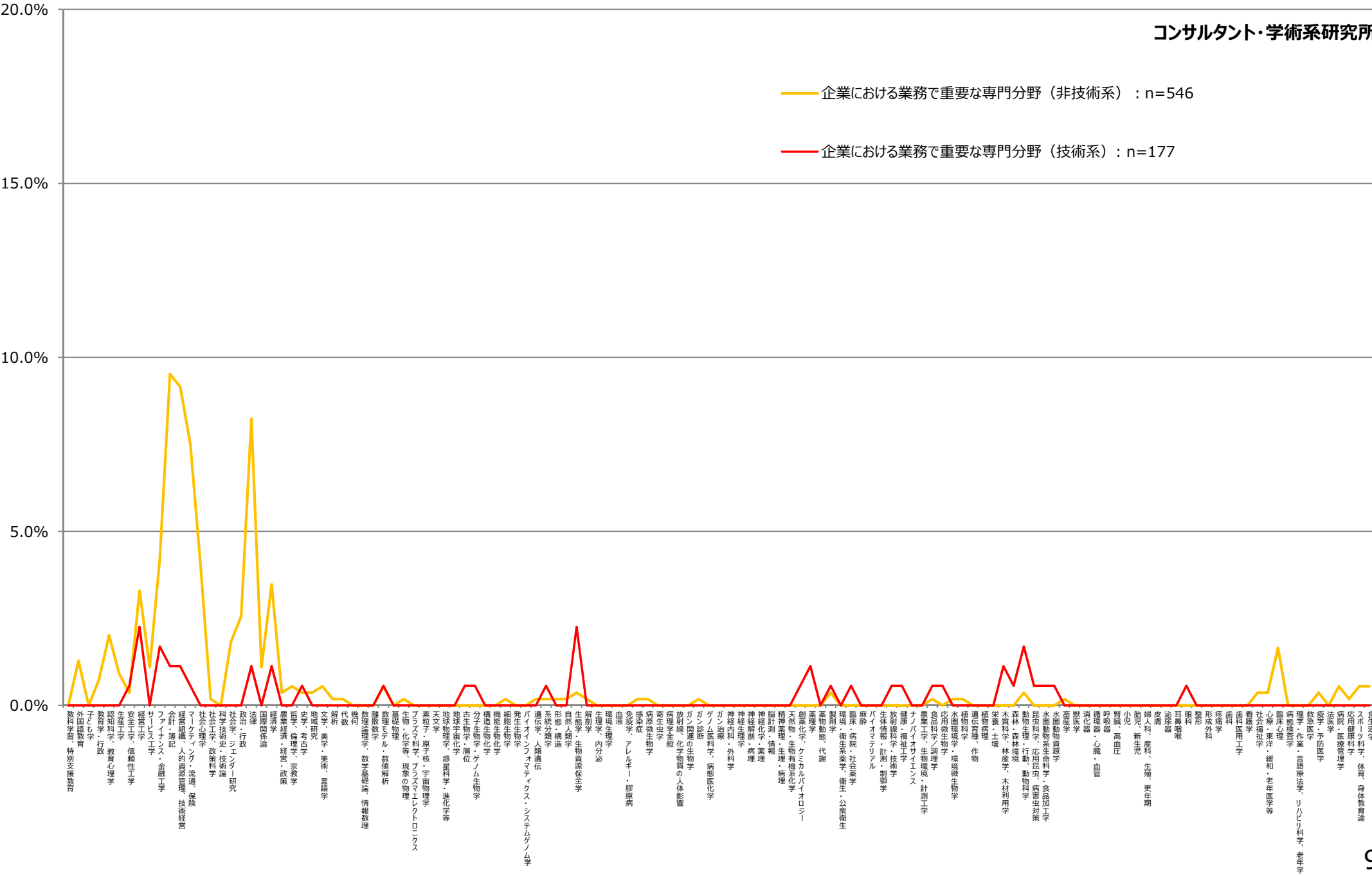
——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=177



企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=546

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=177

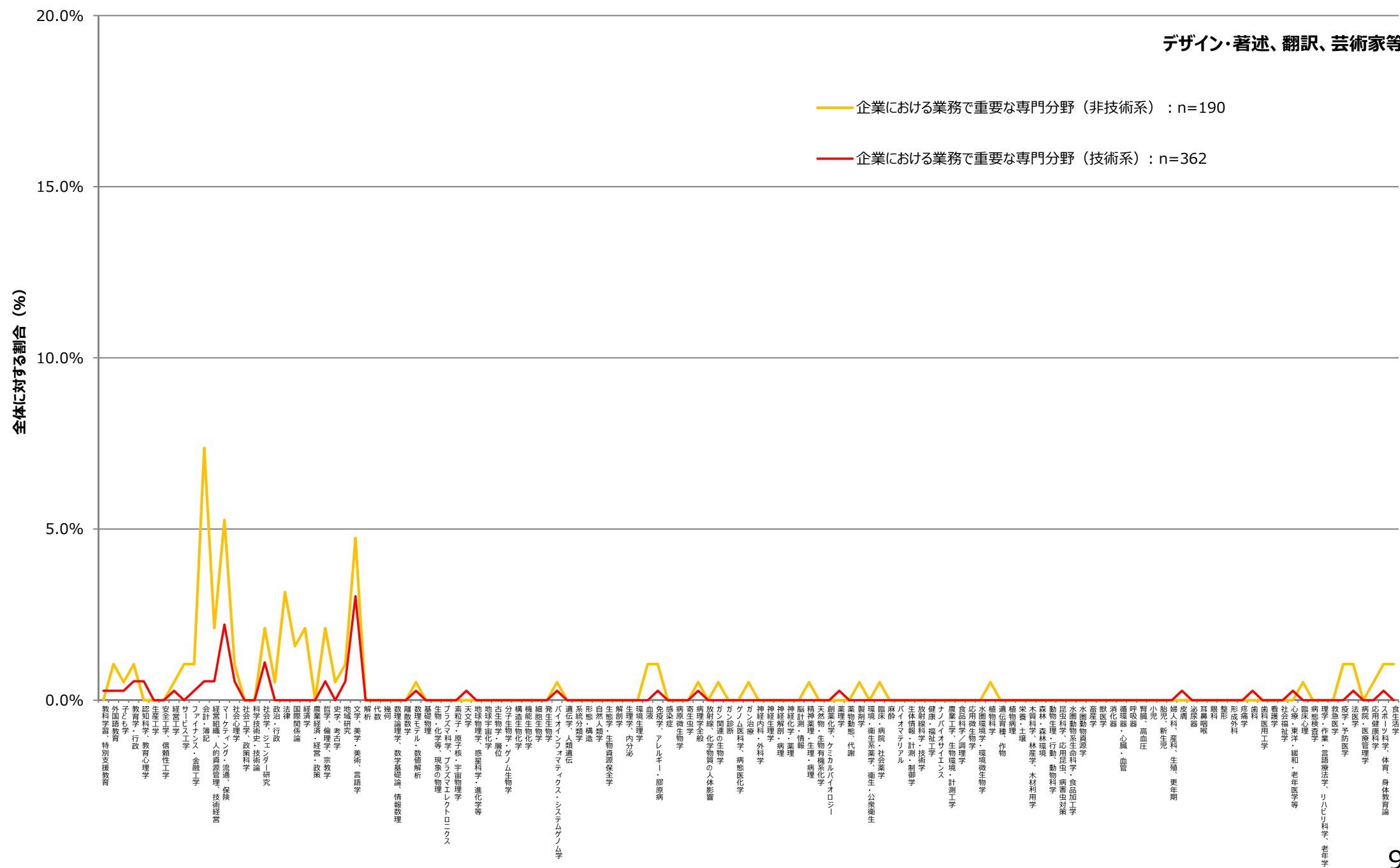
全体に対する割合 (%)



デザイン・著述、翻訳、芸術家等

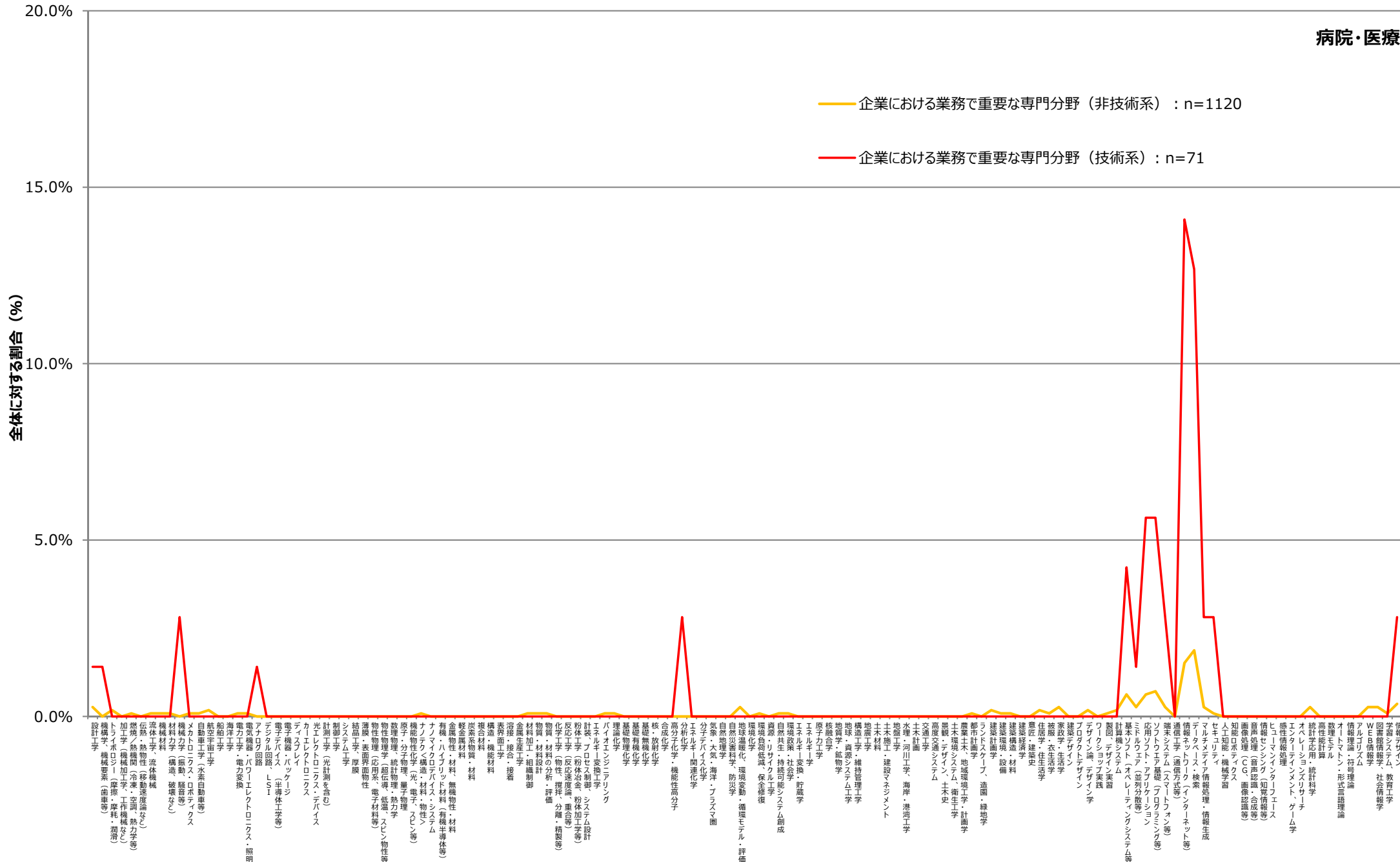
——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=190

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=362

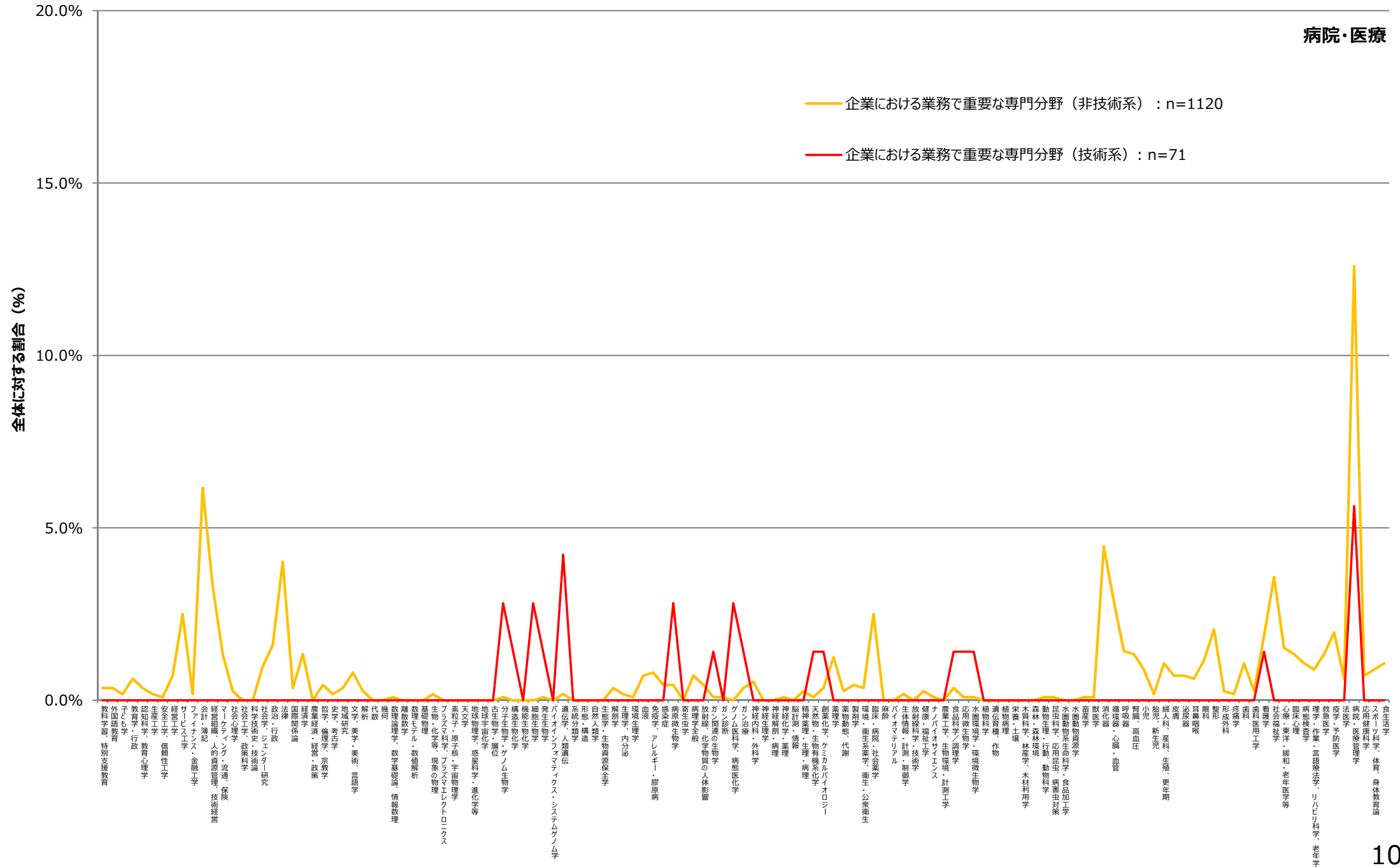


企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=1120

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=71



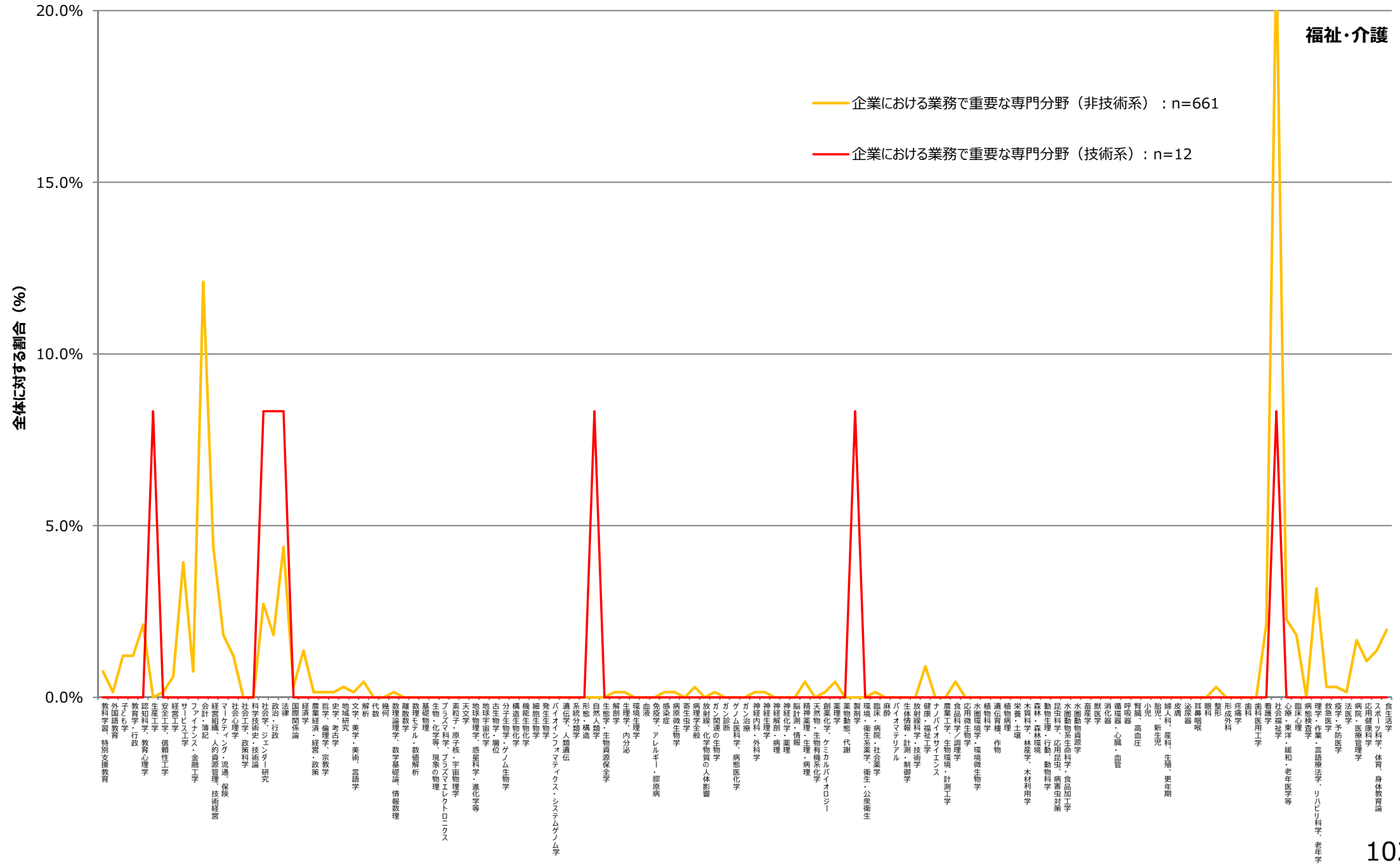
病院・医療



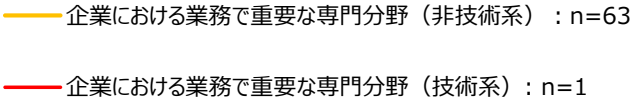


企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=661

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=12



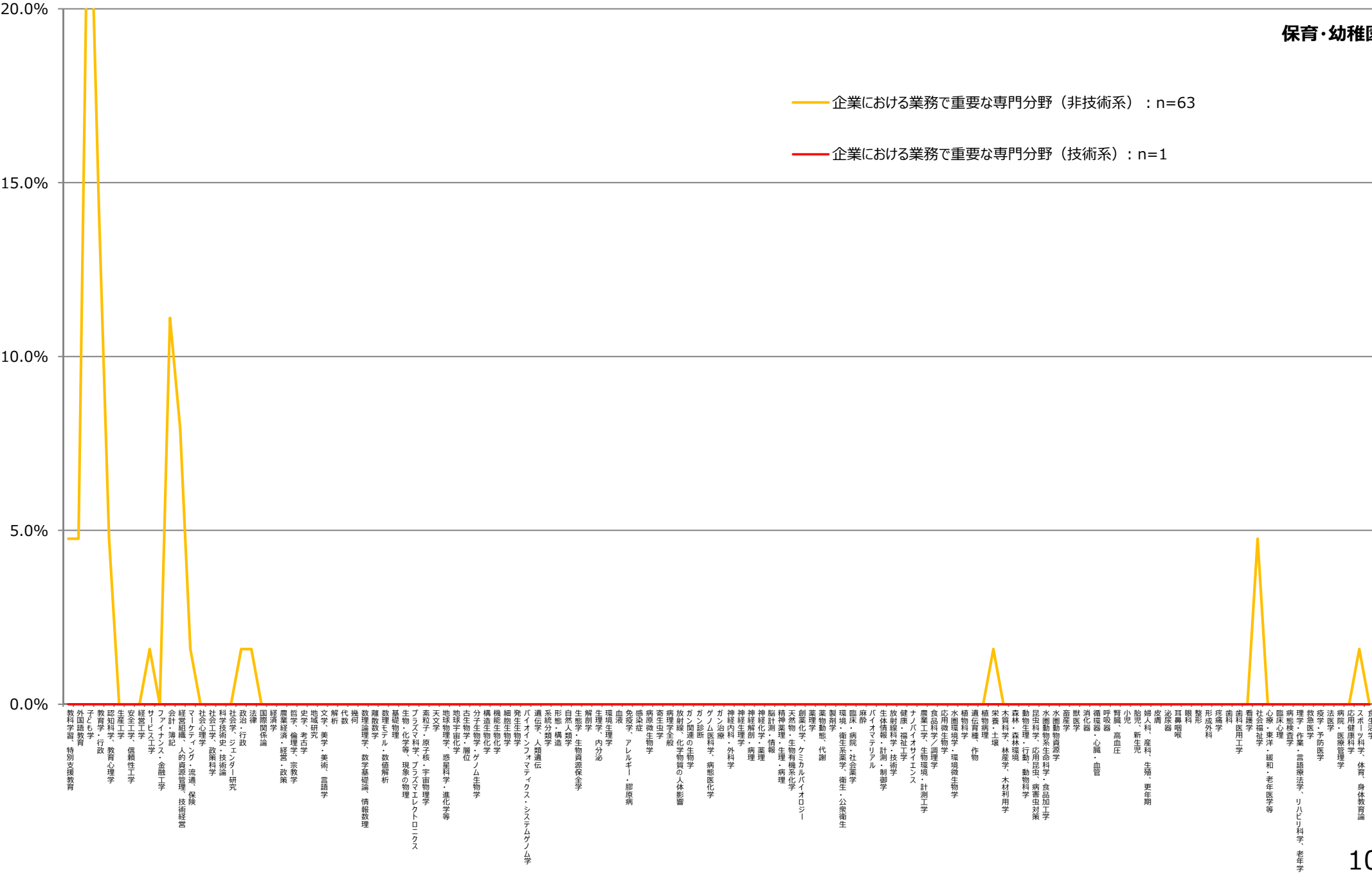
保育・幼稚園等



企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=63

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=1

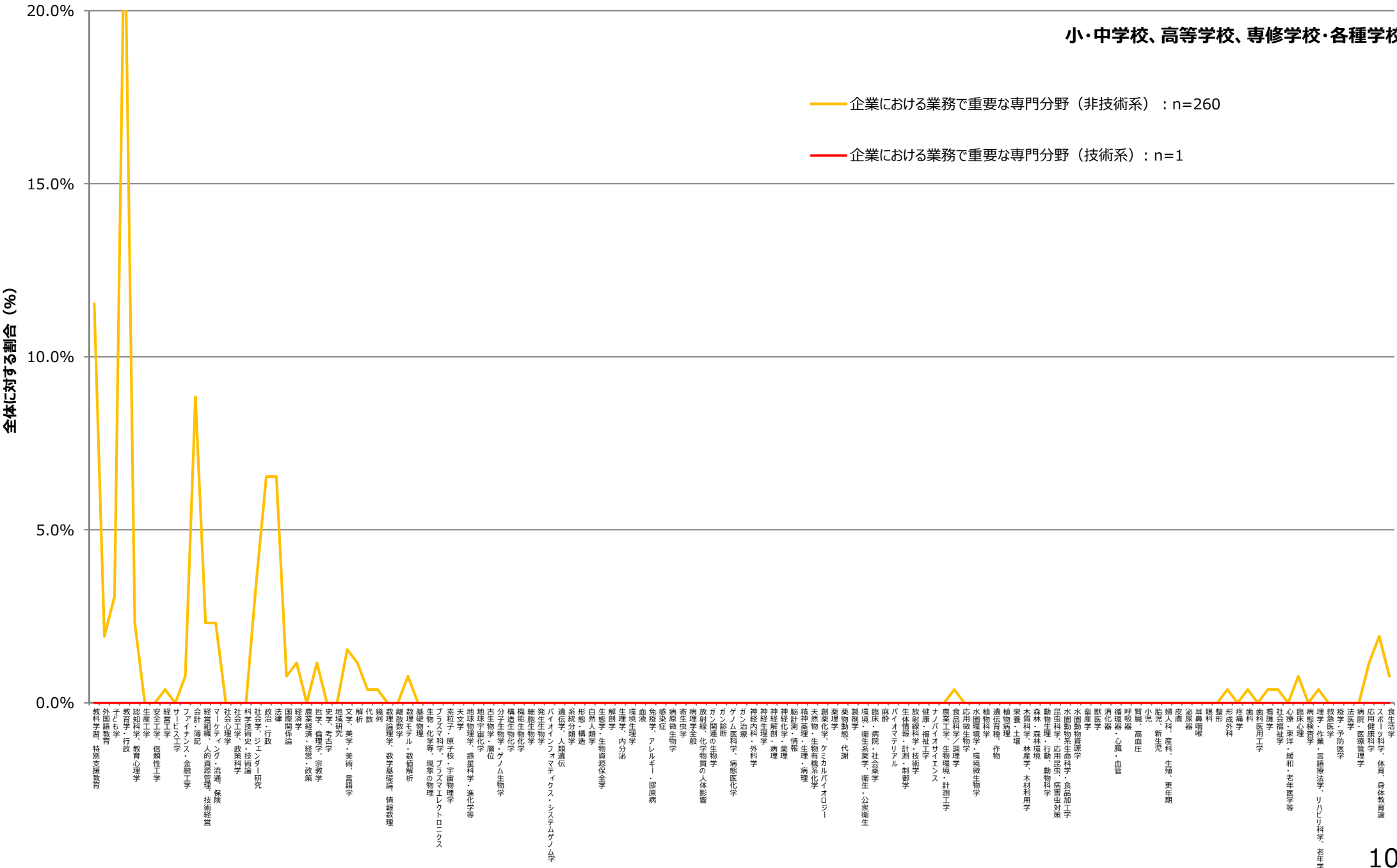
全体に対する割合（%）

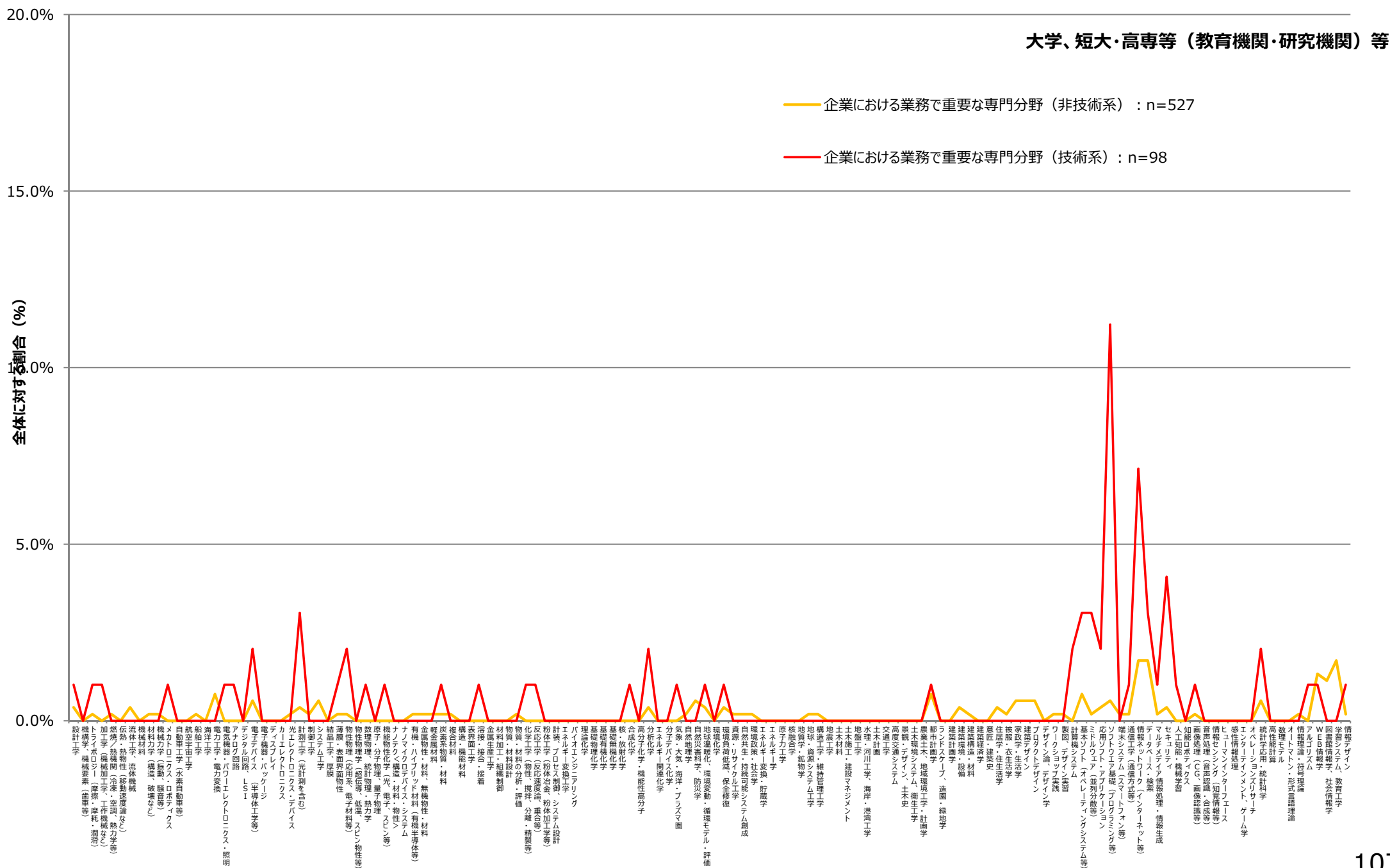


小・中学校、高等学校、専修学校、各種学校等

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=260

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=1

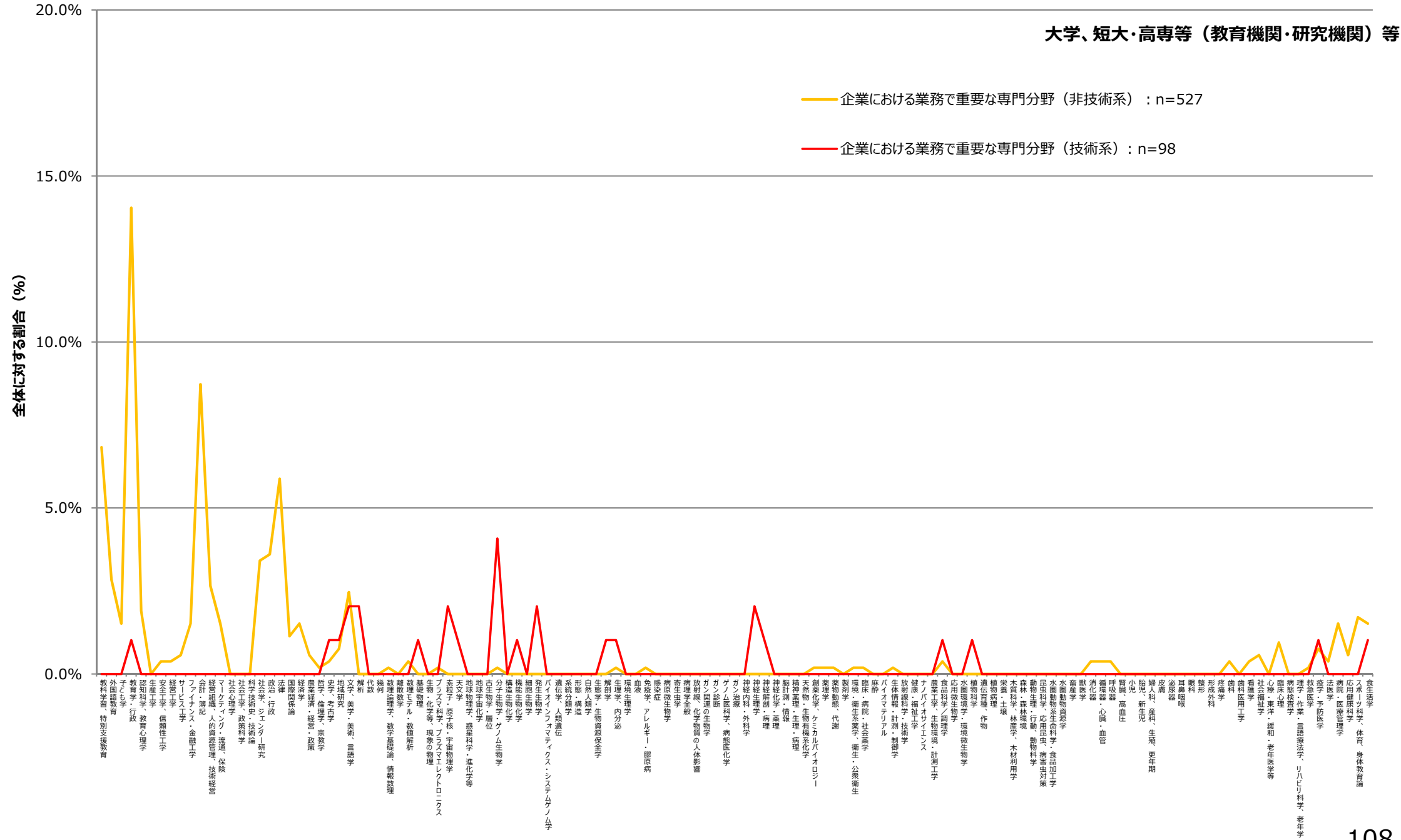


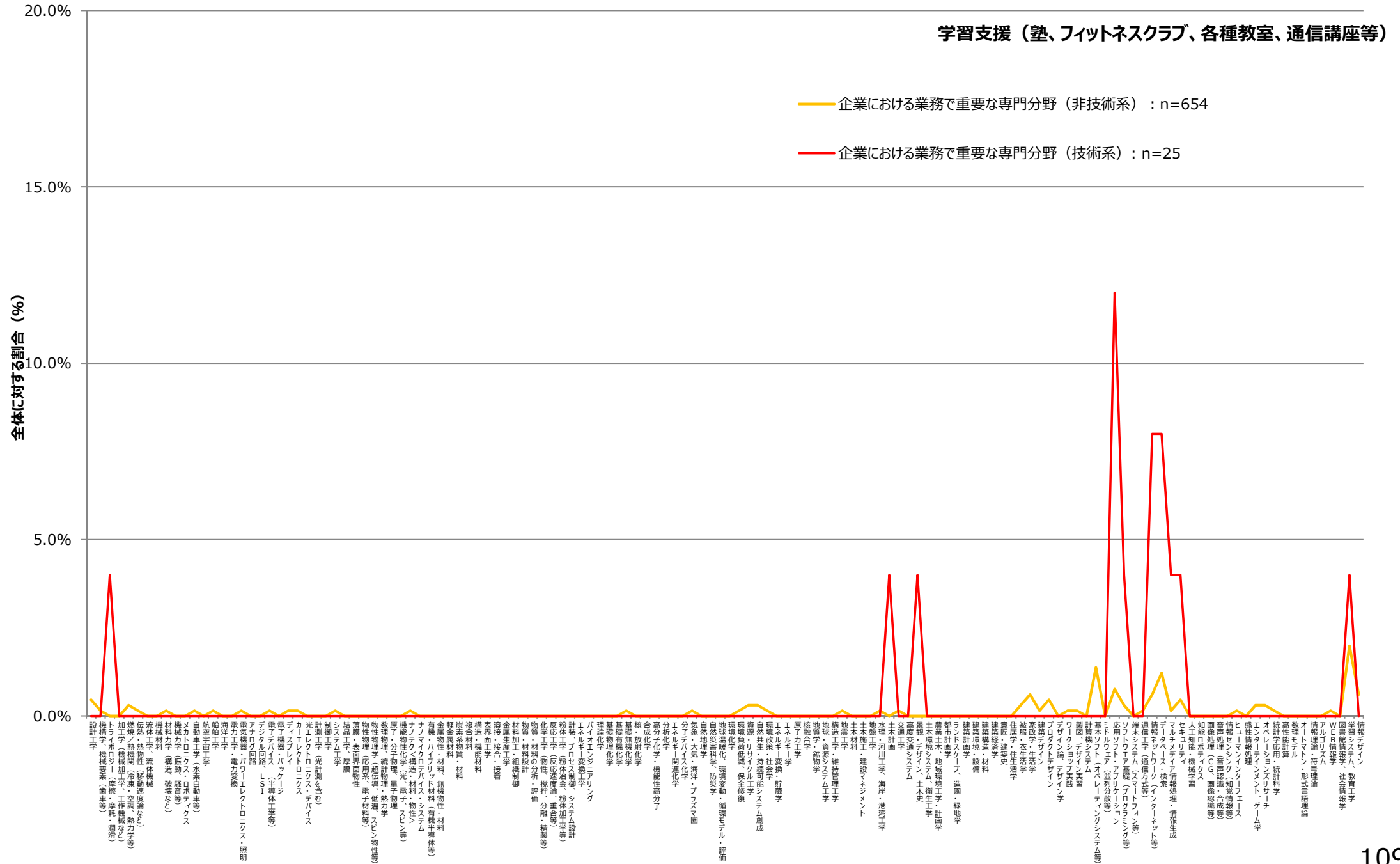


大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等

——企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=527

——企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=98



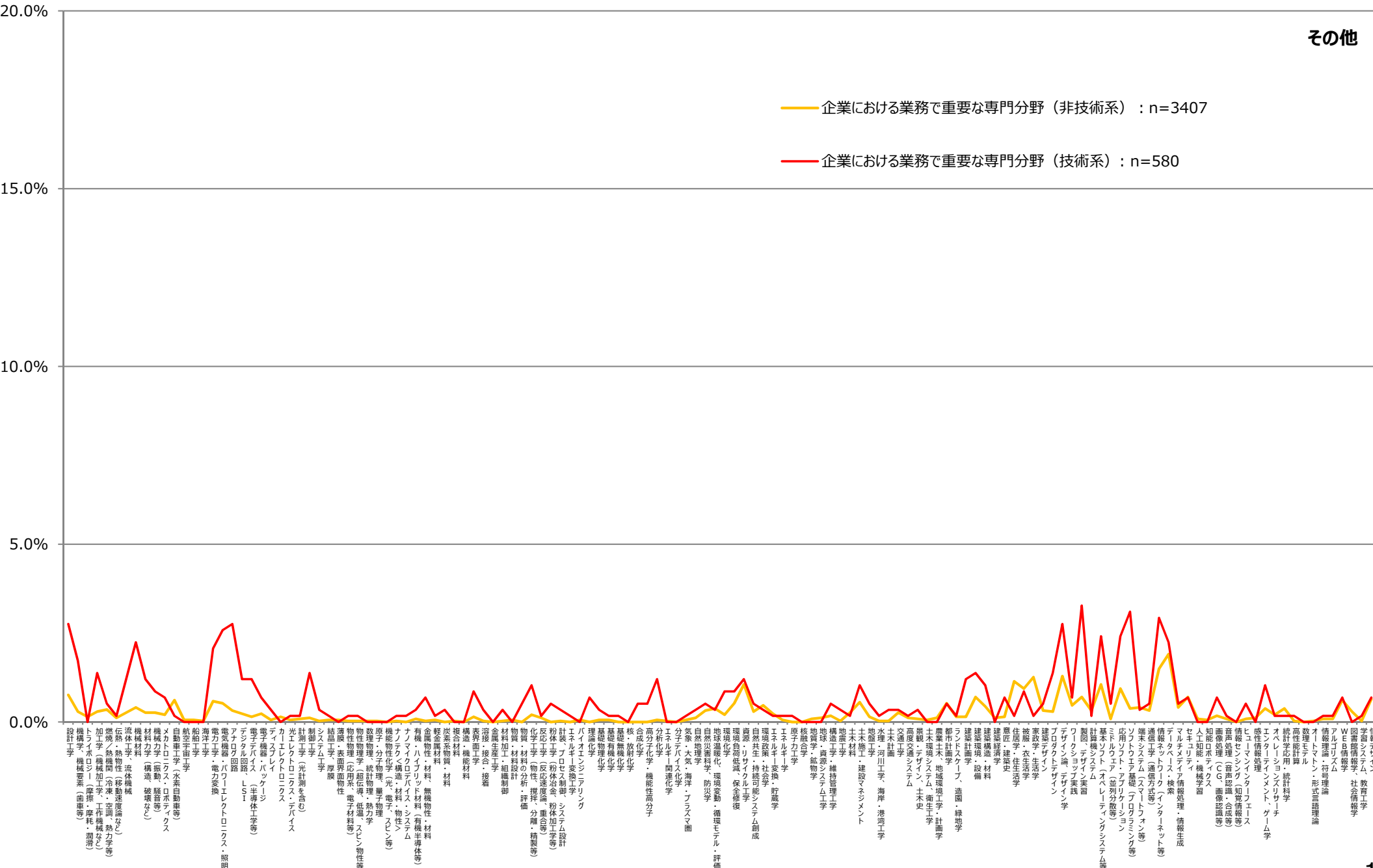


その他

企業における業務で重要な専門分野（非技術系）：n=3407

企業における業務で重要な専門分野（技術系）：n=580

全体に対する割合 (%)



産業界の技術系人材*1の専門知識ニーズ（業種別）

業種	回答者数	回答者分布 (%)	回答数（企業にお ける業務で重要な専 門分野）*2	ギャップ*3 (%)
全体	9822	100.0	23063	-
1 自動車・機器	741	7.5	1753	35
2 船舶・機器	46	0.5	93	47
3 航空機・航空機器	50	0.5	105	36
4 鉄道	78	0.8	180	52
5 その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）	88	0.9	195	53
6 一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等	474	4.8	1145	39
7 その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器	11	0.1	28	82
8 重電系	62	0.6	155	48
9 電気機械・機器（重電系は除く）	559	5.7	1364	33
10 コンピュータ、情報通信機器	345	3.5	805	44
11 半導体・電子部品・デバイス	366	3.7	877	35
12 医療機器	89	0.9	201	60
13 光学機器	41	0.4	101	61
14 精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）	255	2.6	622	40
15 その他の電気・電子系機器、精密機器	41	0.4	101	59
16 鉄鋼	109	1.1	245	47
17 非鉄	80	0.8	186	54
18 セラミクス、ガラス、炭素	74	0.8	172	54
19 金属製品	155	1.6	353	55
20 木・紙・皮製品	94	1.0	196	63
21 その他の材料・製品	127	1.3	289	55
22 食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料	359	3.7	745	48
23 薬剤・医薬品	285	2.9	682	41
24 プラント	44	0.4	108	50
25 化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）	444	4.5	1074	37
26 その他の化学系	20	0.2	44	79

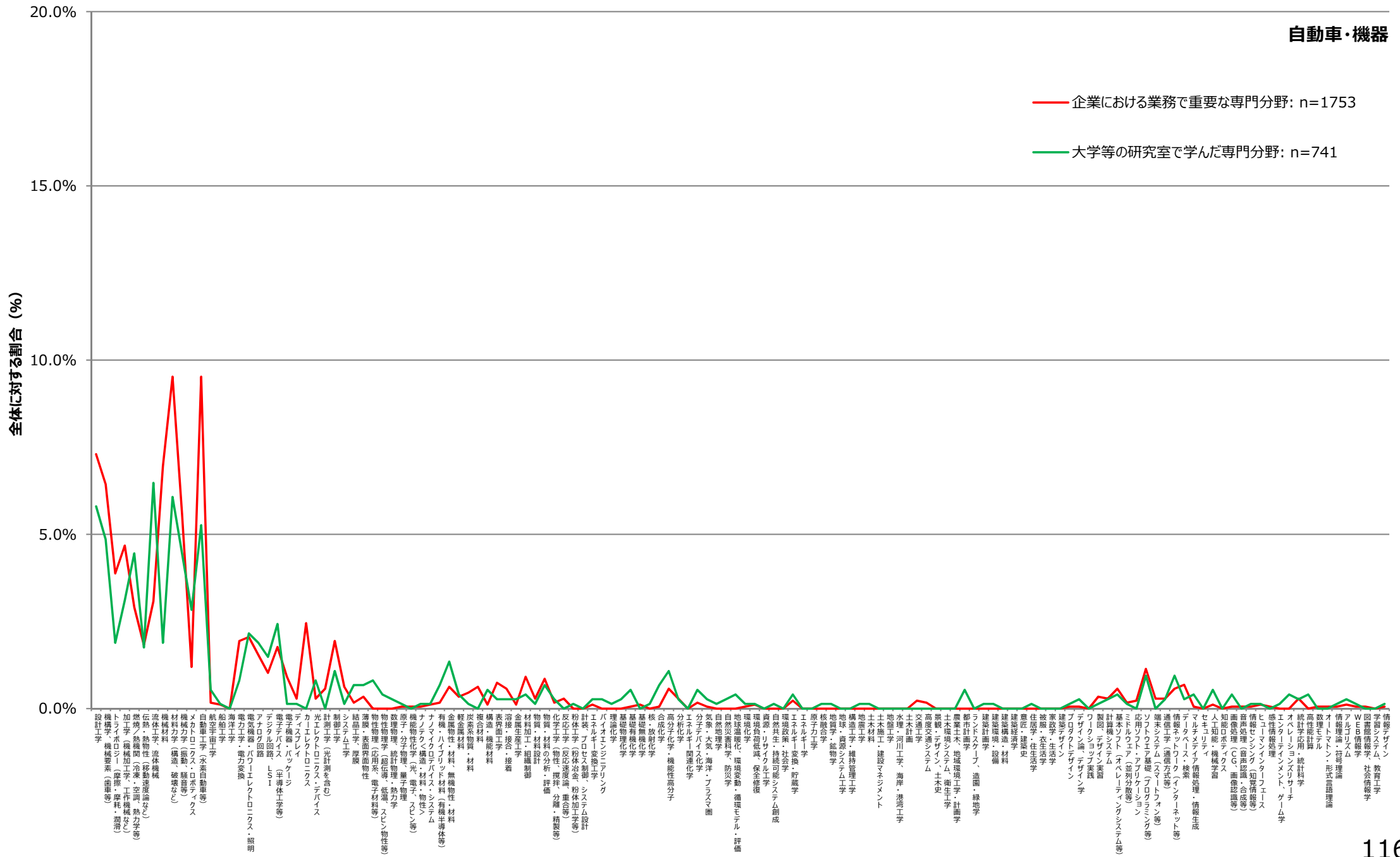
業種	回答者数	回答者分布 (%)	回答数（企業にお ける業務で重要な専 門分野）*2	ギャップ*3 (%)
27 ソフトウェア、情報システム開発	1876	19.1	4529	58
28 ネットサービス／アプリ・コンテンツ	190	1.9	450	66
29 建設全般（土木・建築・都市）	856	8.7	2086	24
30 住宅設備（電気工事等）	75	0.8	176	62
31 通信	173	1.8	383	57
32 電気・ガス・水道・熱供給業	188	1.9	408	42
33 交通・運輸・輸送	50	0.5	120	66
34 鉱業・資源	11	0.1	25	88
35 農業、林業、水産業	48	0.5	106	64
36 金融・保険・証券・ファイナンシャル	56	0.6	114	71
37 不動産、賃貸・リース	47	0.5	101	56
38 商社・卸・輸入	105	1.1	228	62
39 小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）	58	0.6	122	70
40 外食・娯楽サービス等	27	0.3	52	70
41 ホテル・宿泊・旅行・観光	8	0.1	15	93
42 マスコミ（放送、新聞、出版、広告）	158	1.6	340	51
43 法律・会計・司法書士・特許等事務所等	14	0.1	32	65
44 コンサルタント・学術系研究所	72	0.7	177	50
45 デザイン・著述、翻訳、芸術家等	158	1.6	362	40
46 病院・医療	30	0.3	71	69
47 福祉・介護	5	0.1	12	100
48 保育・幼稚園等	1	0.0	1	100
49 小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等	1	0.0	1	100
50 大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等	44	0.4	98	62
51 学習支援（塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等）	14	0.1	25	88
52 官庁、自治体、公的法人、国際機関等	259	2.6	630	41
53 その他	261	2.7	580	46

*1基礎・応用研究、設計・開発、生産技術、製造・施工、生産管理、品質管理、システムエンジニア、保守・メンテナンス、セールスエンジニア・技術営業、技術系企画、コンテンツ制作・編集、デザイン、等に関わる人材
*2 回答者は3つまで選択 *3 各業種において、回答者が答えた大学等の専門分野の割合と業務の専門分野の割合の差の総和を最大100%として計算

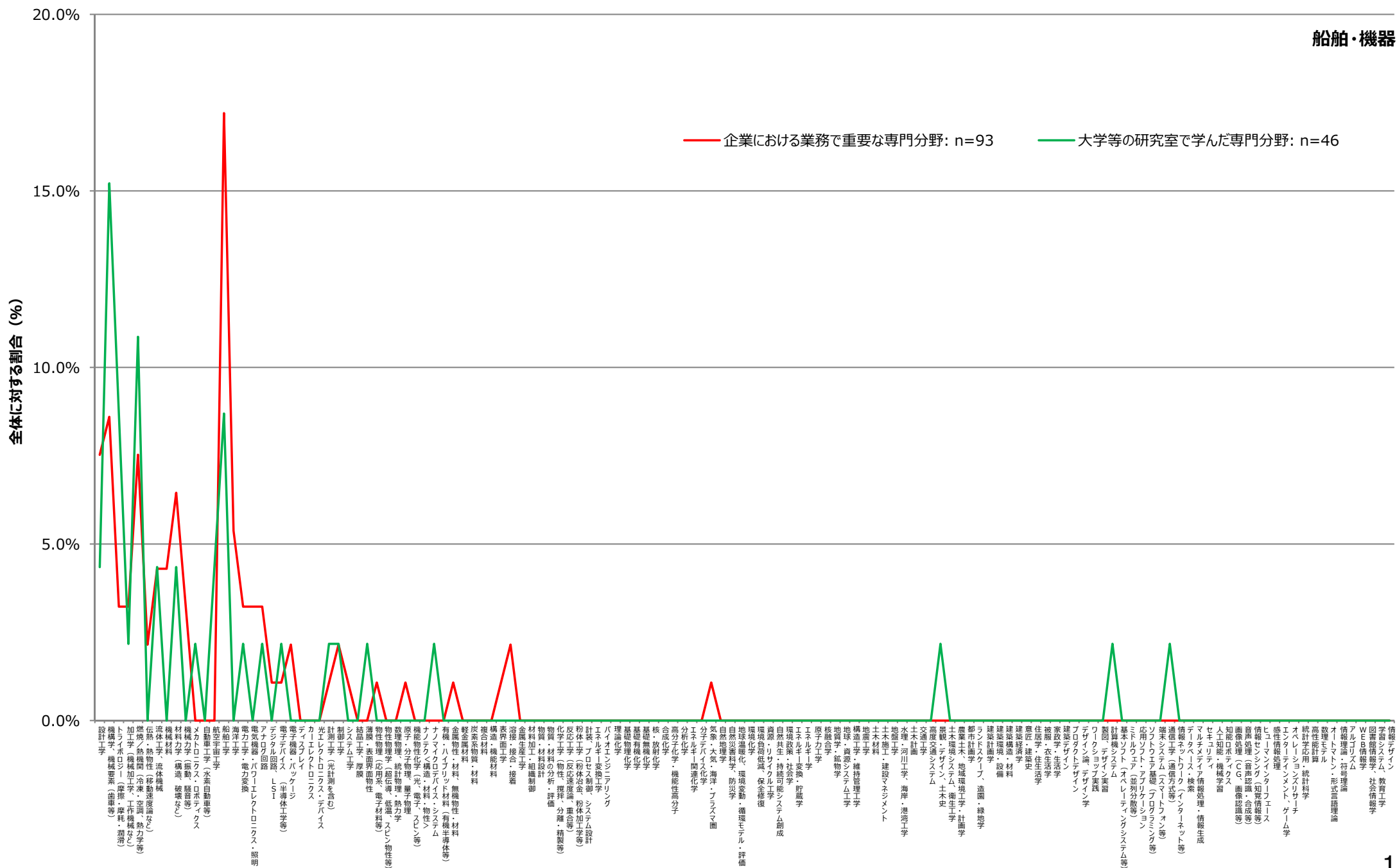
自動車・機器

——企業における業務で重要な専門分野: n=1753

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=741



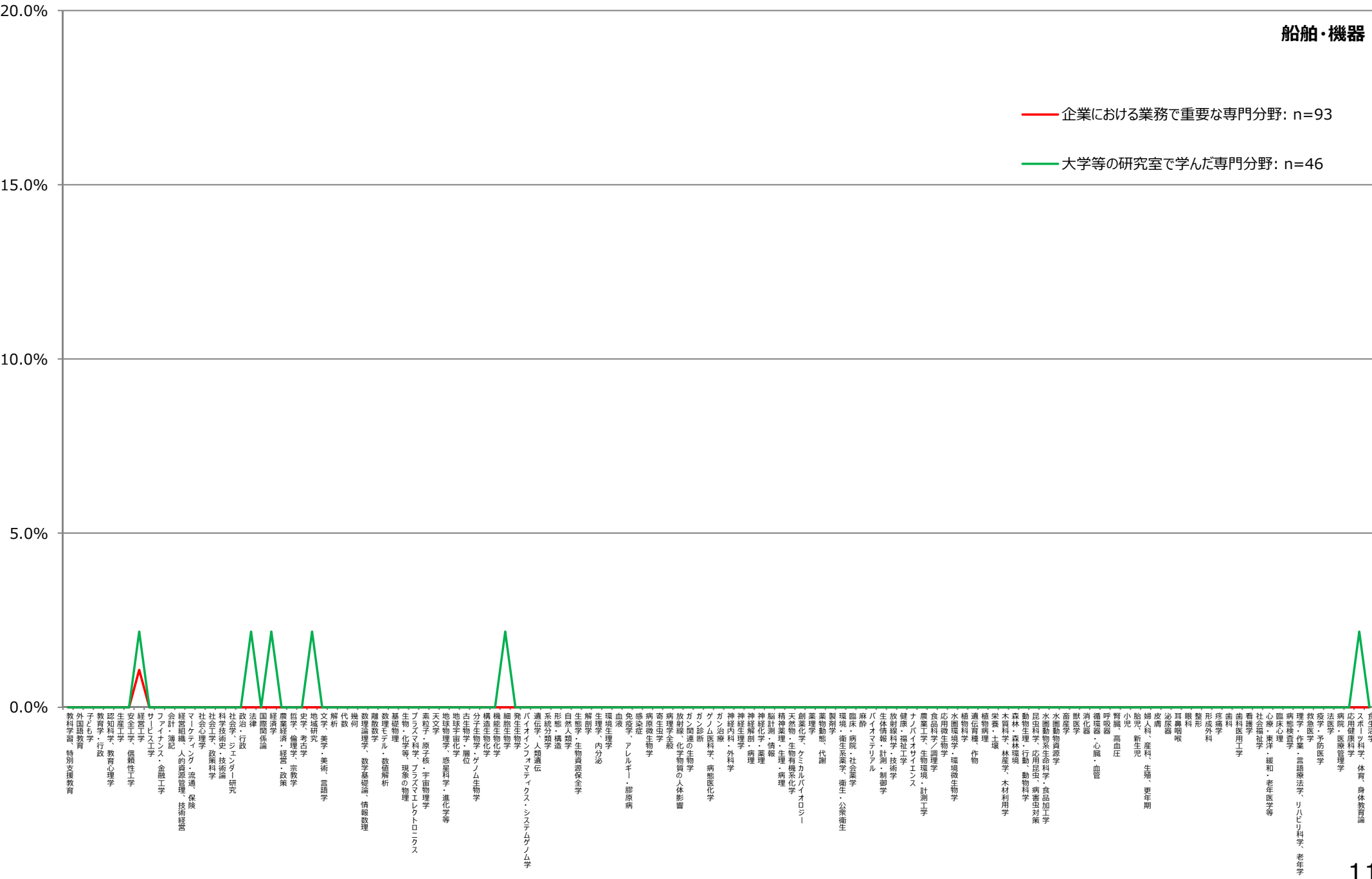
船舶・機器



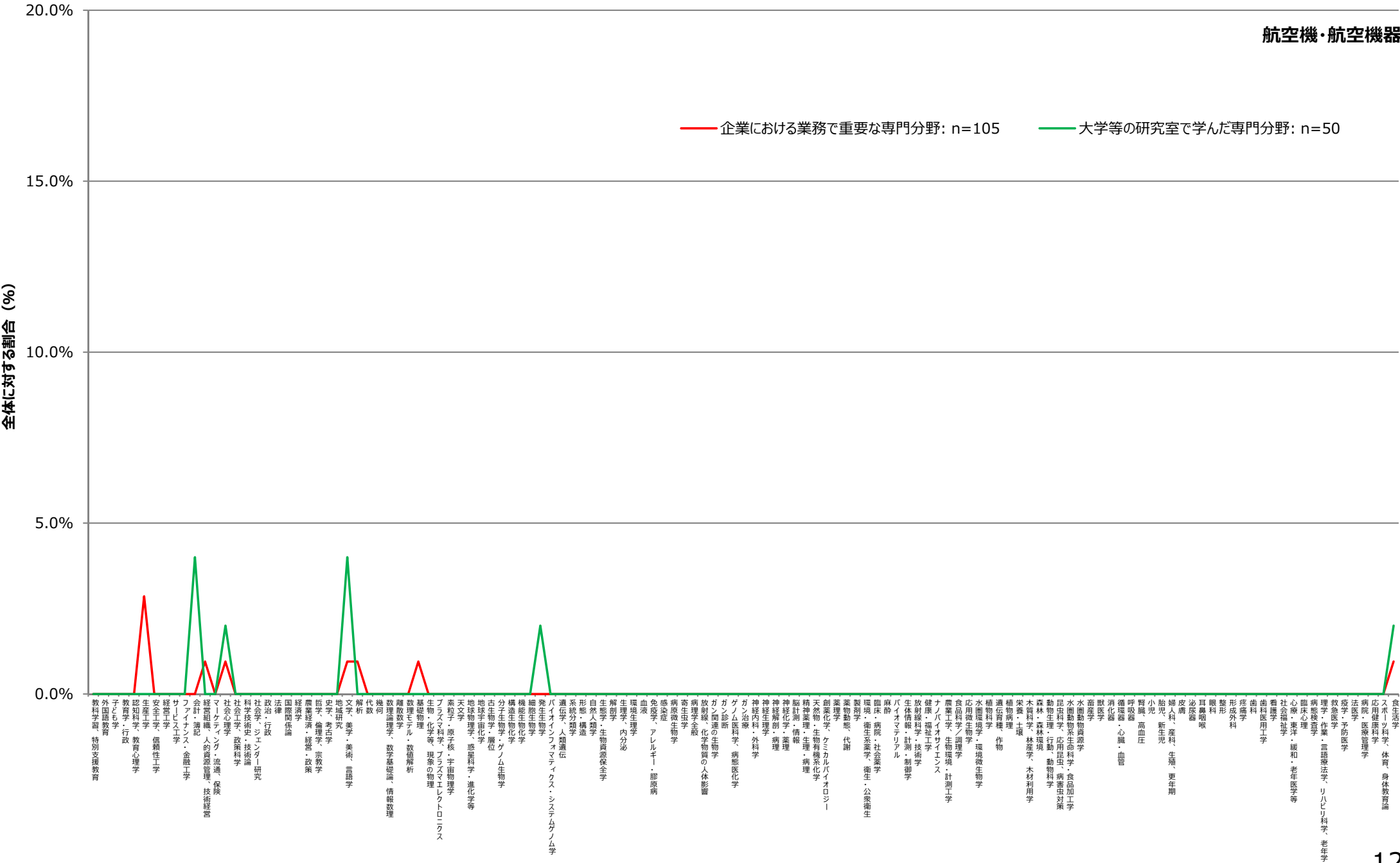
— 企業における業務で重要な専門分野: n=93

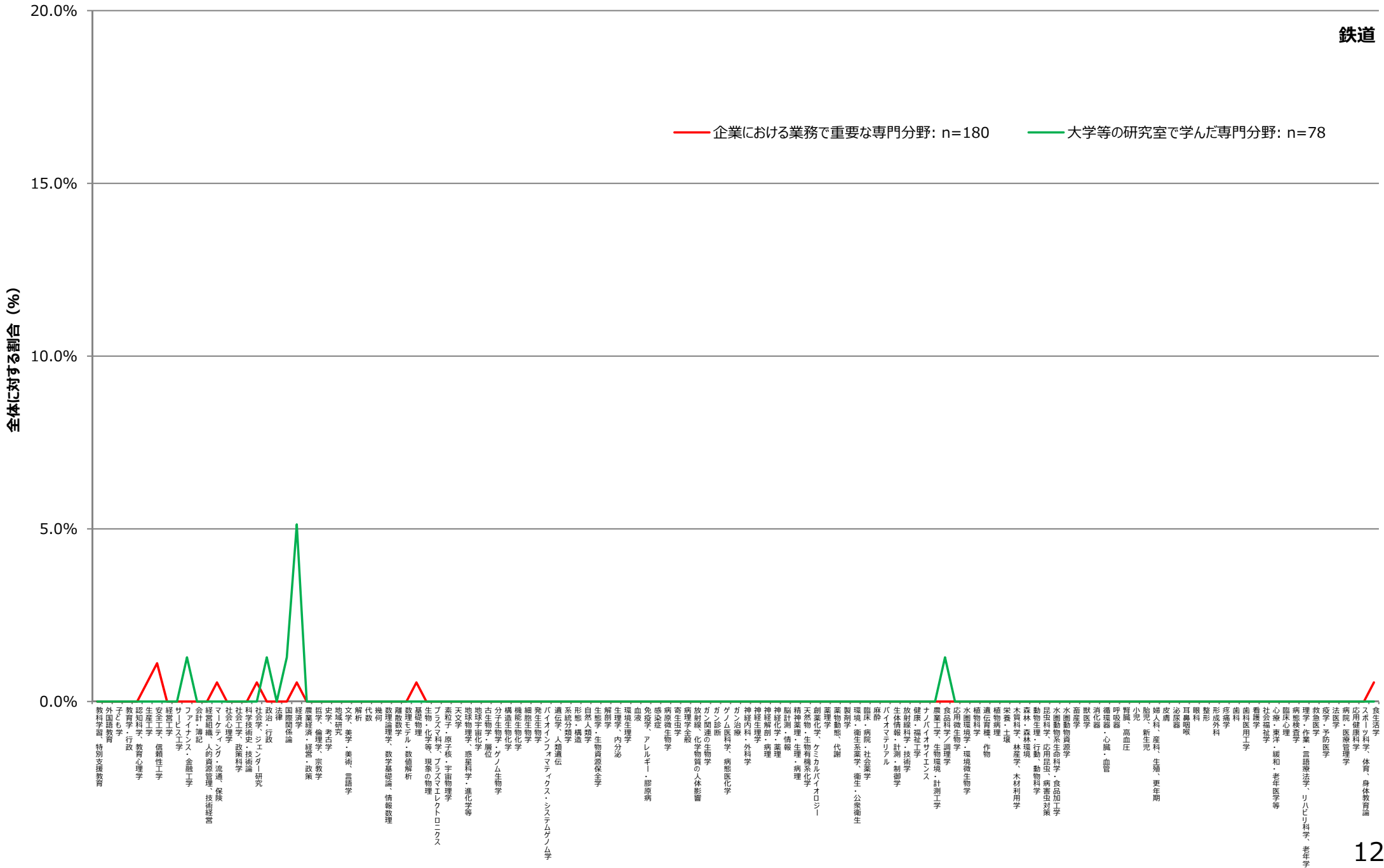
— 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=46

全体に対する割合 (%)



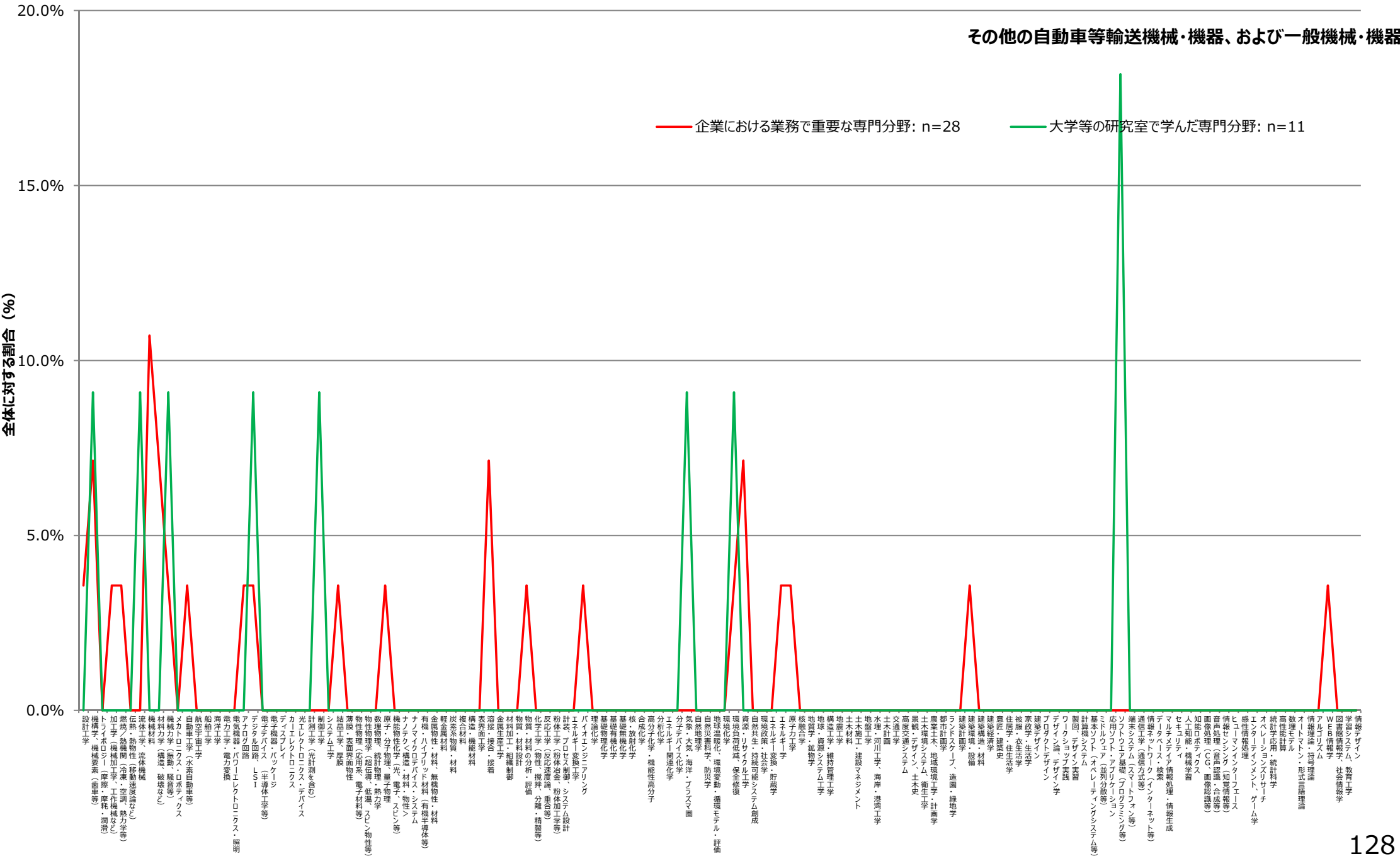
— 企業における業務で重要な専門分野: n=105 — 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=50





その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器

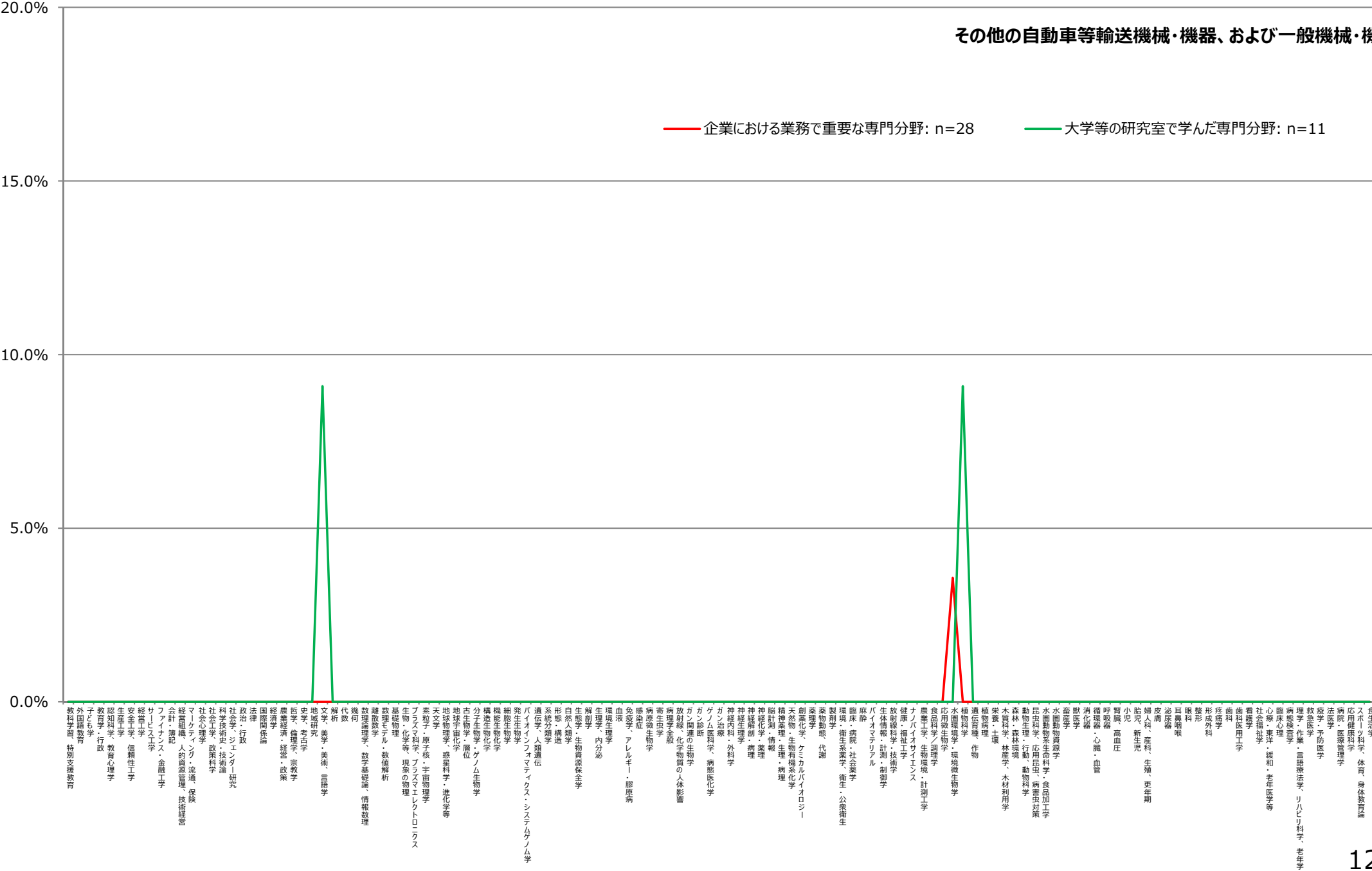
企業における業務で重要な専門分野: n=28 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=11



その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器

企業における業務で重要な専門分野: n=28 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=11

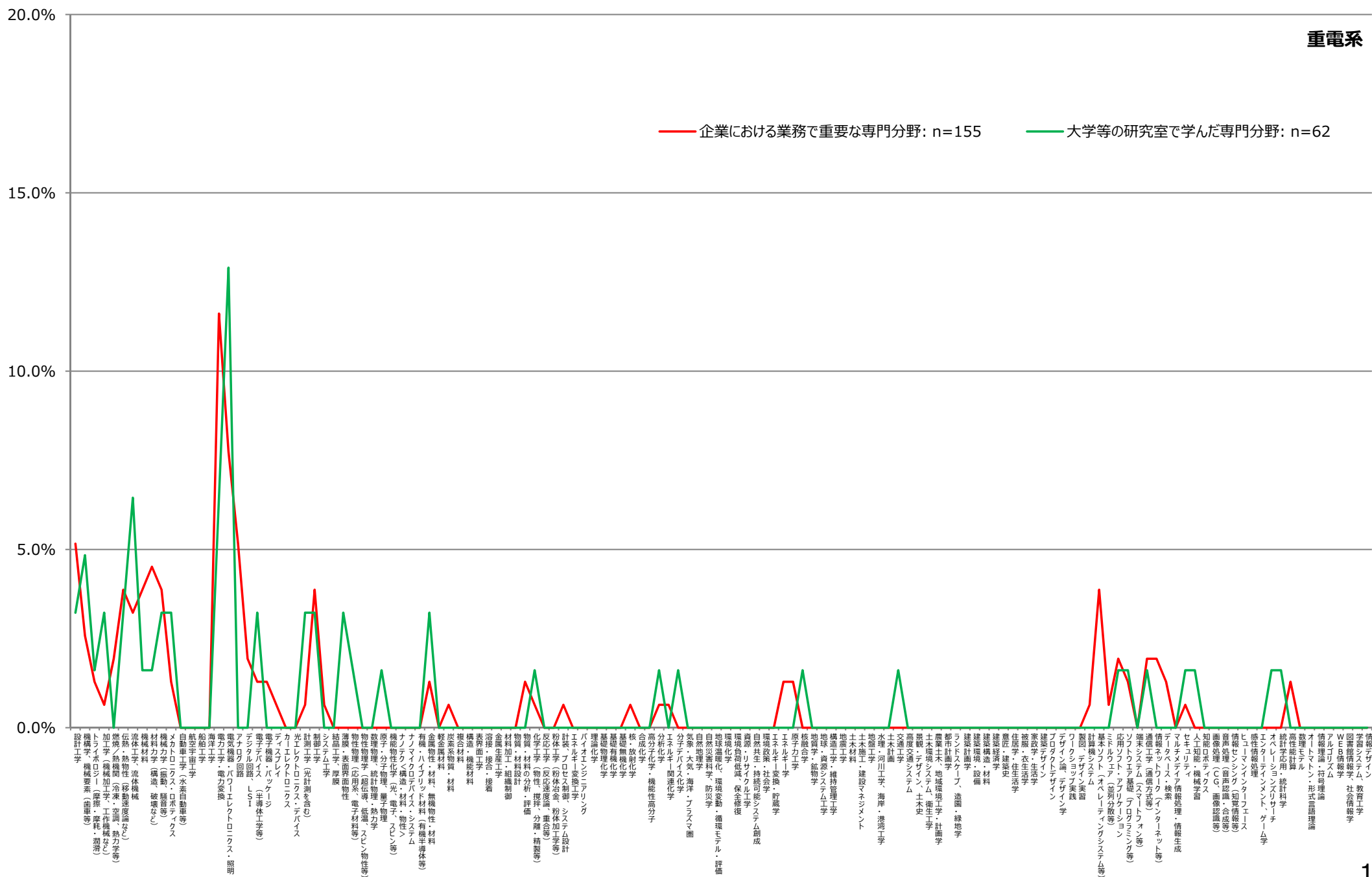
全体に対する割合 (%)



重電系

——企業における業務で重要な専門分野: n=155

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=62

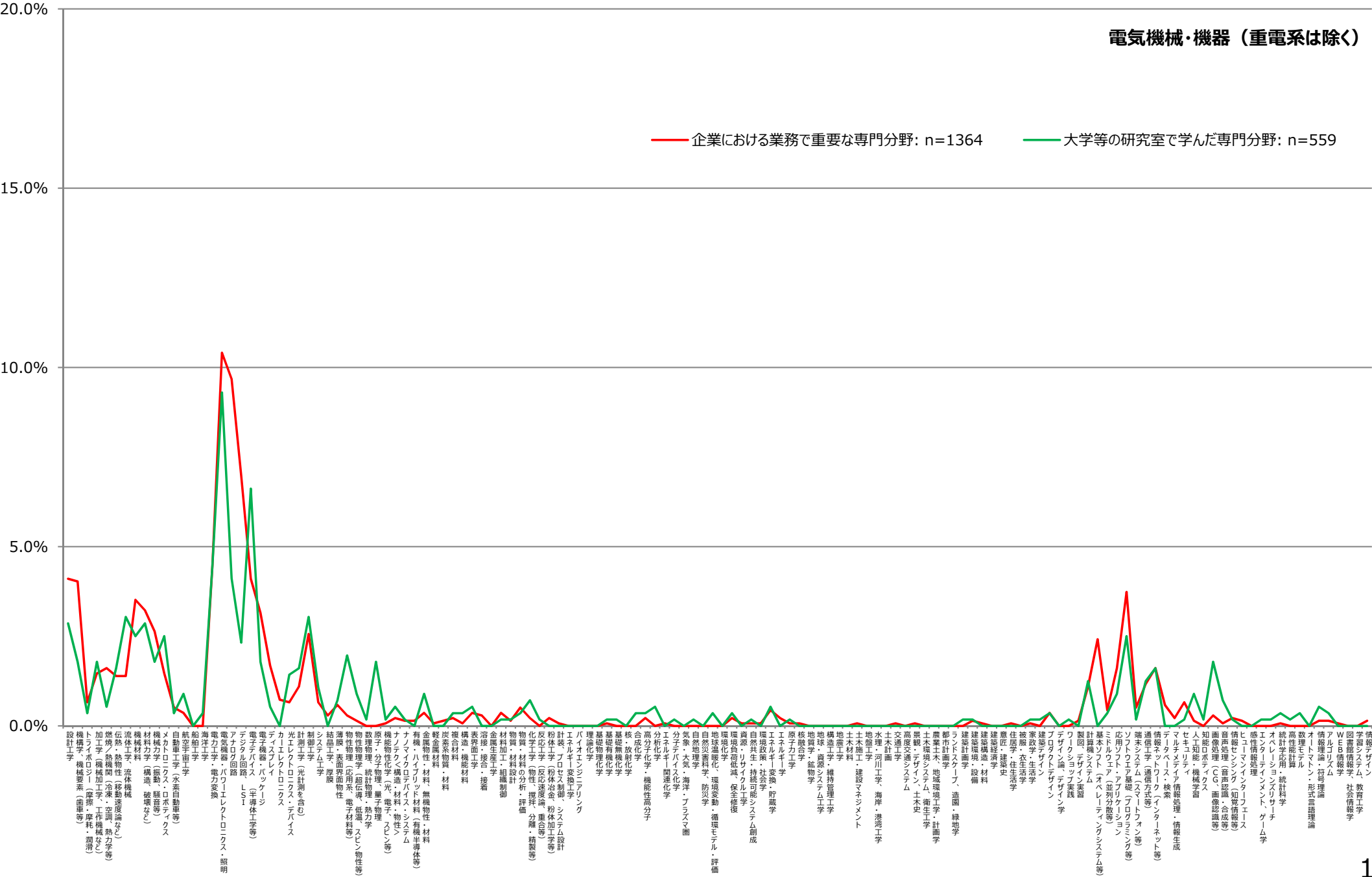




電気機械・機器（重電系は除く）

— 企業における業務で重要な専門分野: n=1364 — 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=559

全体に対する割合 (%)

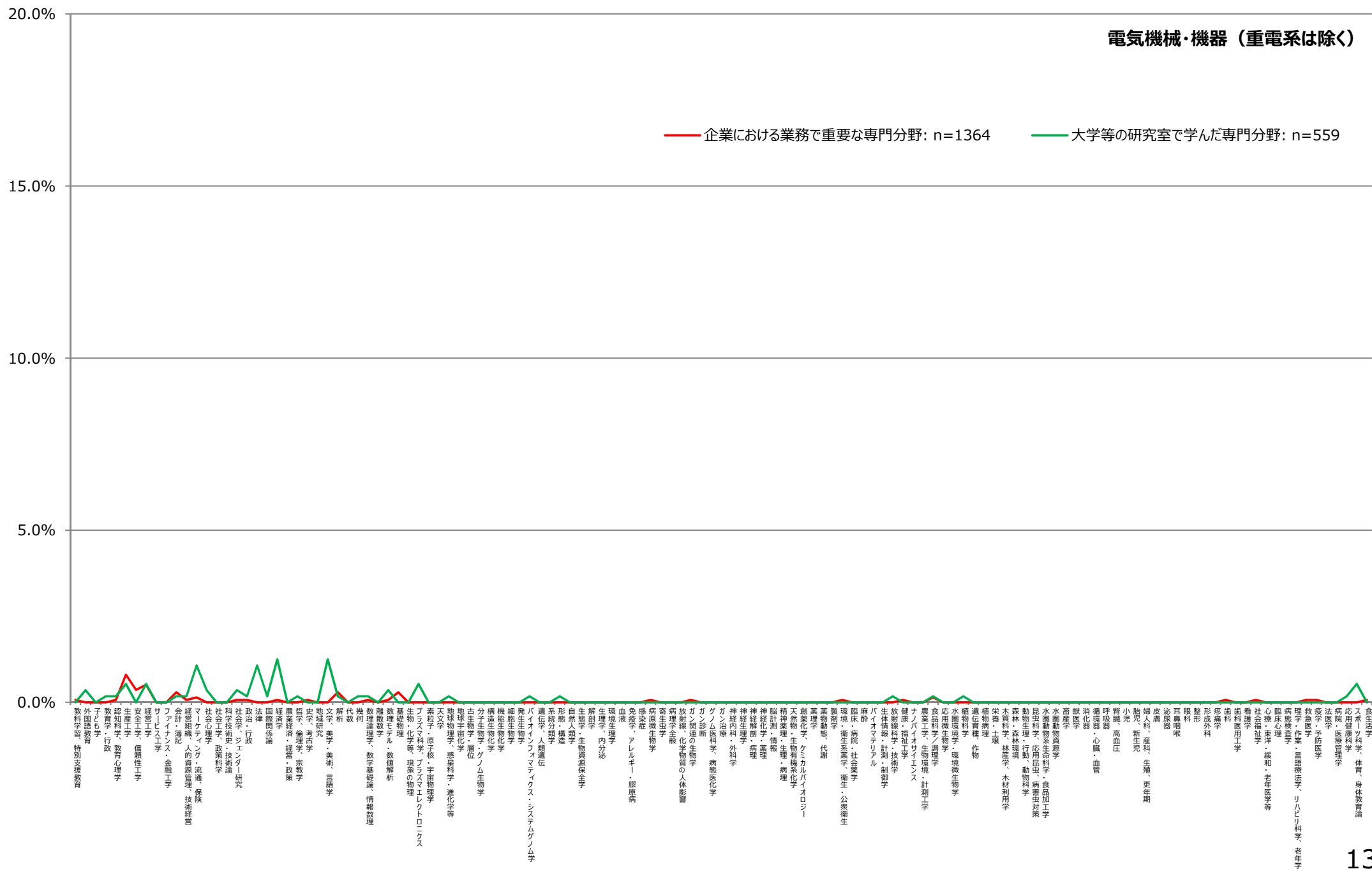


電気機械・機器（重電系は除く）

企業における業務で重要な専門分野: n=1364

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=559

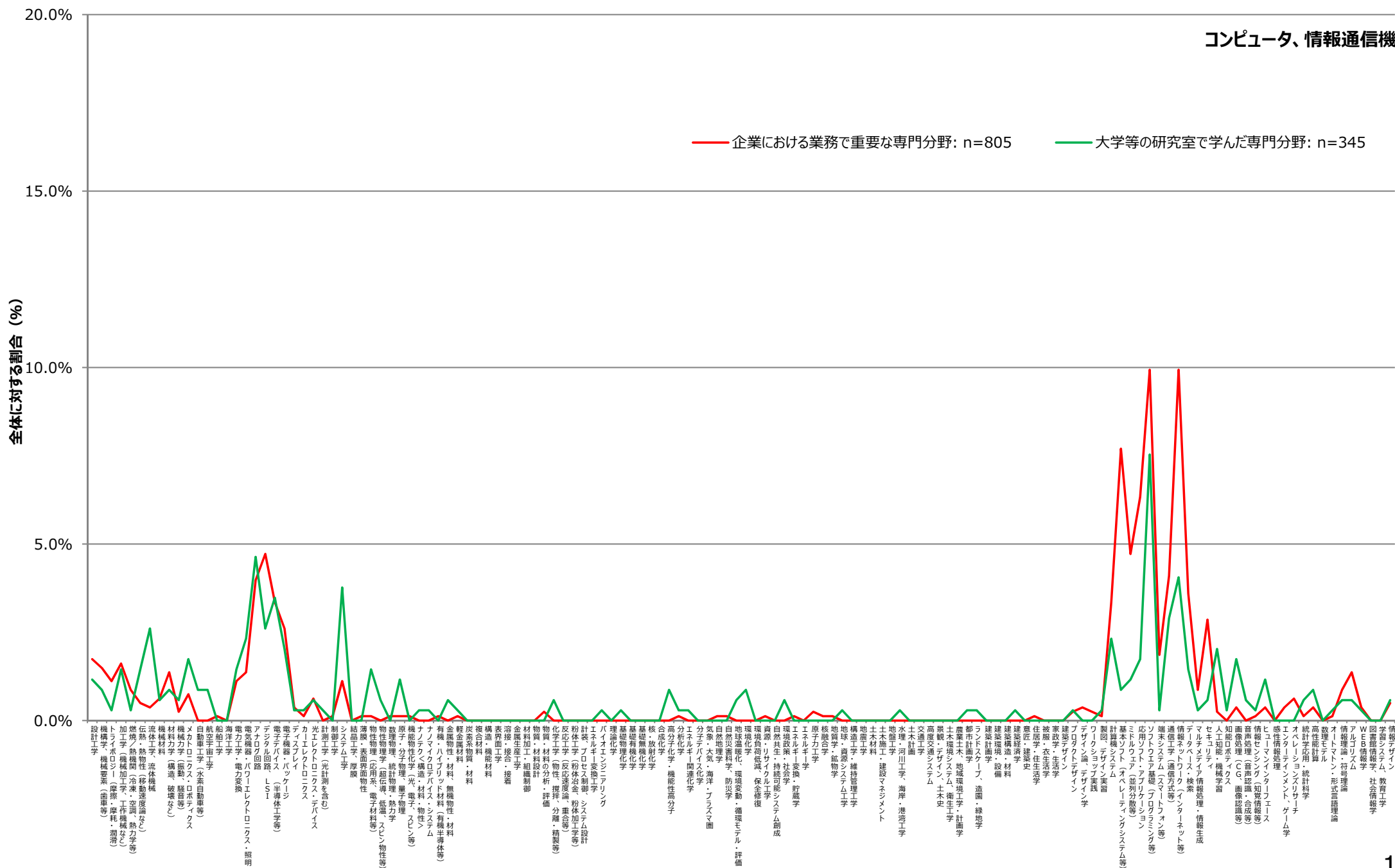
全体に対する割合 (%)



コンピュータ、情報通信機器

——企業における業務で重要な専門分野: n=805

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=345

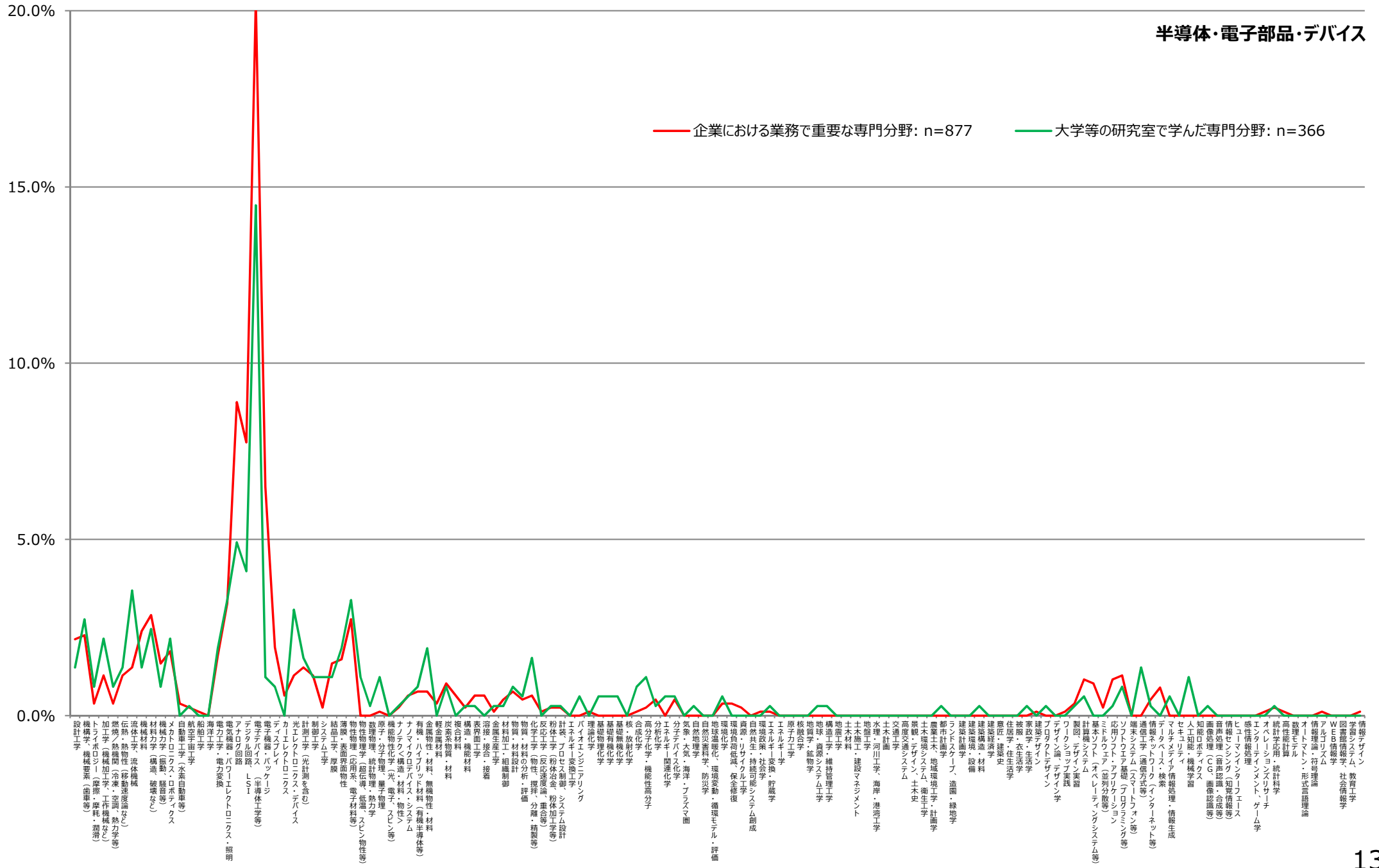


半導体・電子部品・デバイス

— 企業における業務で重要な専門分野: n=877

— 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=366

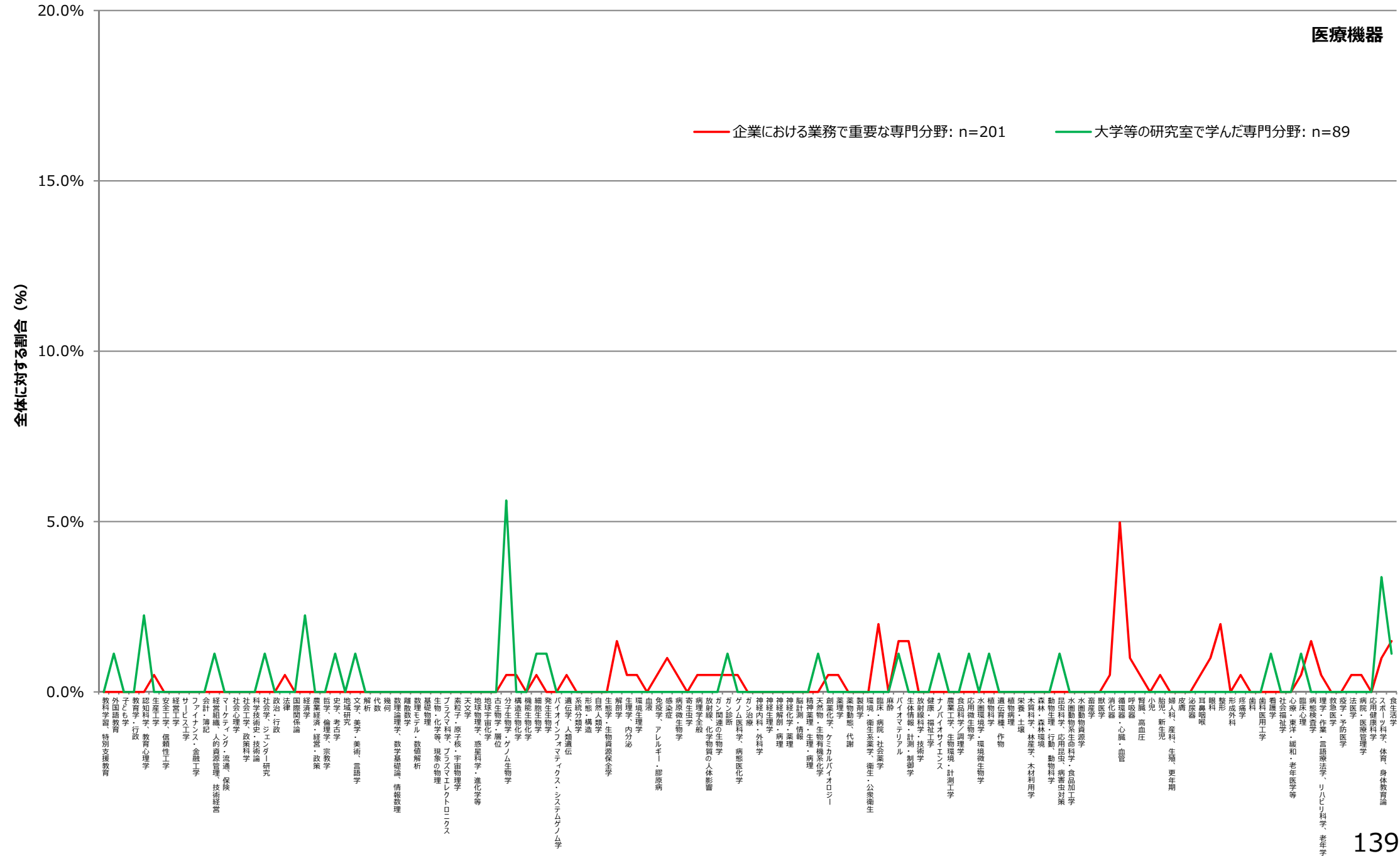
全体に対する割合 (%)



医療機器

企業における業務で重要な専門分野: n=201

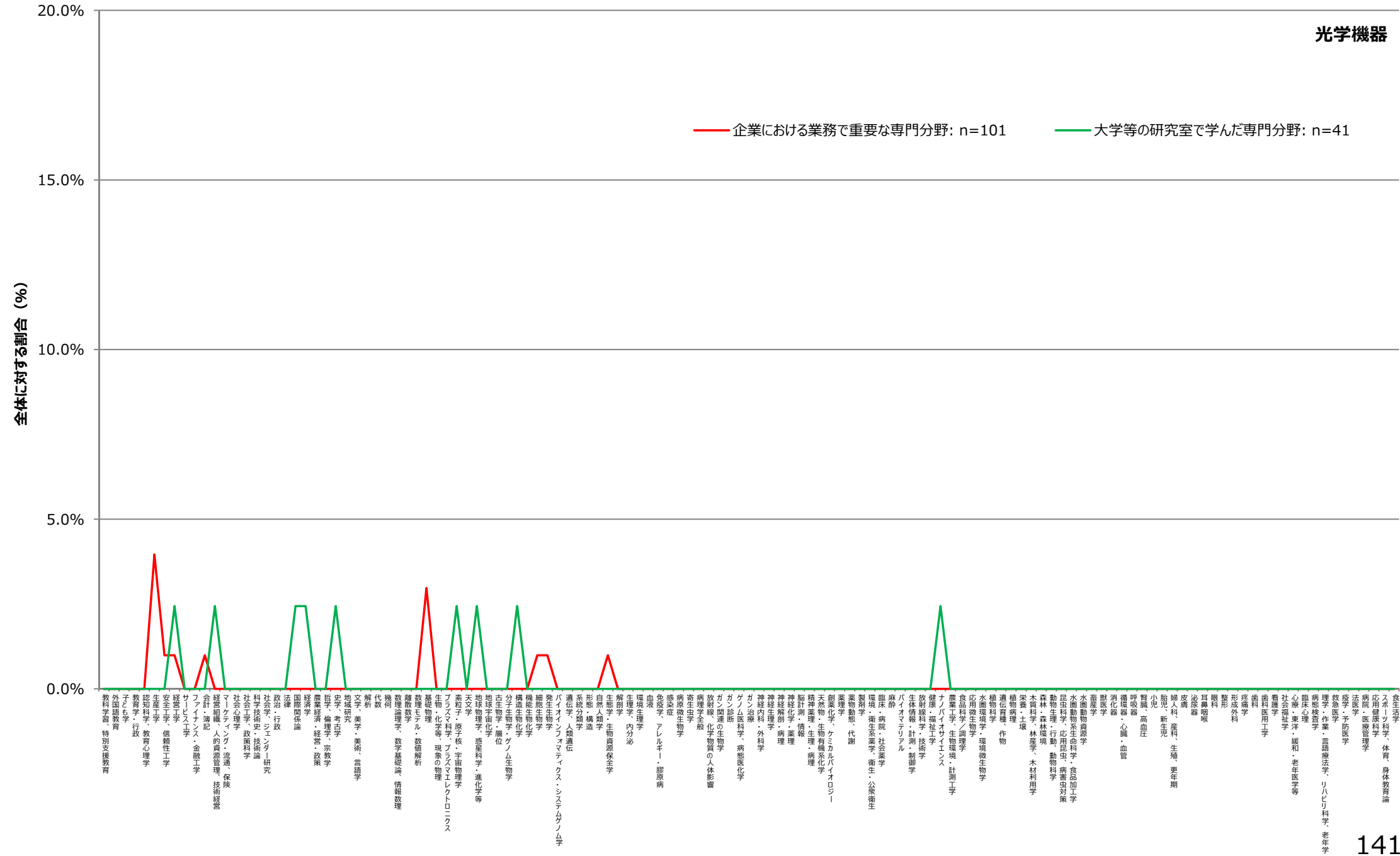
大学等の研究室で学んだ専門分野: n=89



光学機器

企業における業務で重要な専門分野: n=101

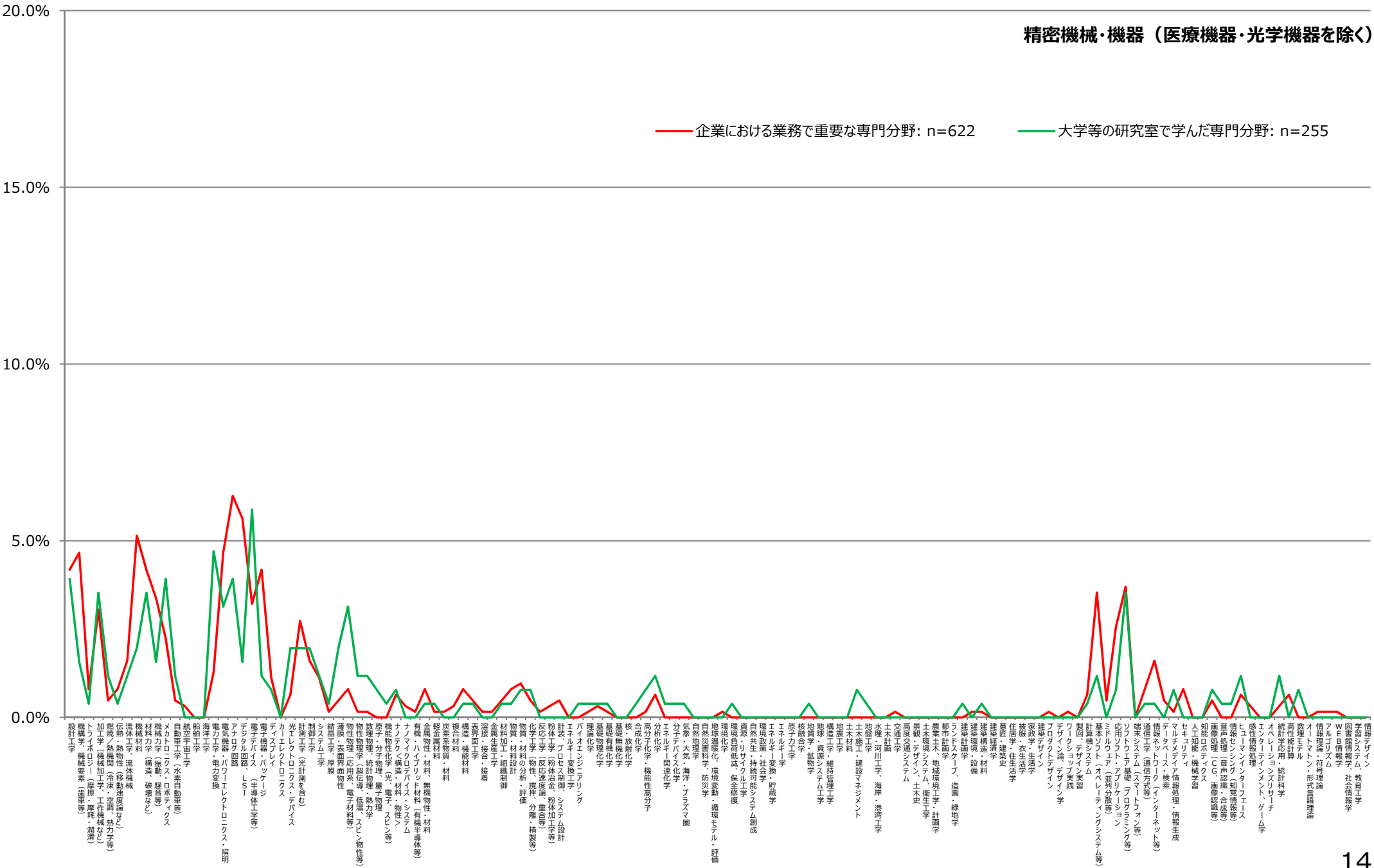
—大学等の研究室で学んだ専門分野: n=41

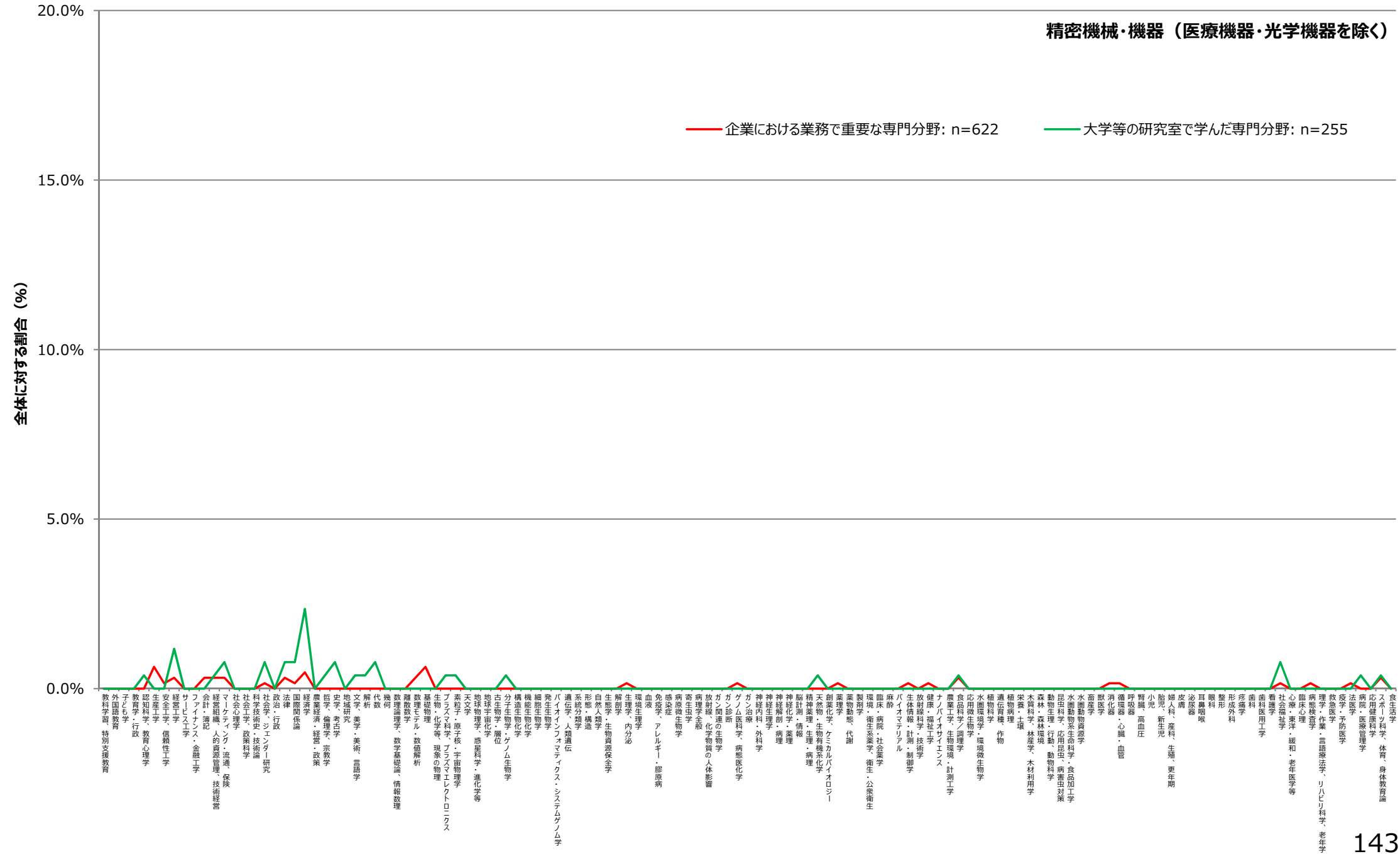


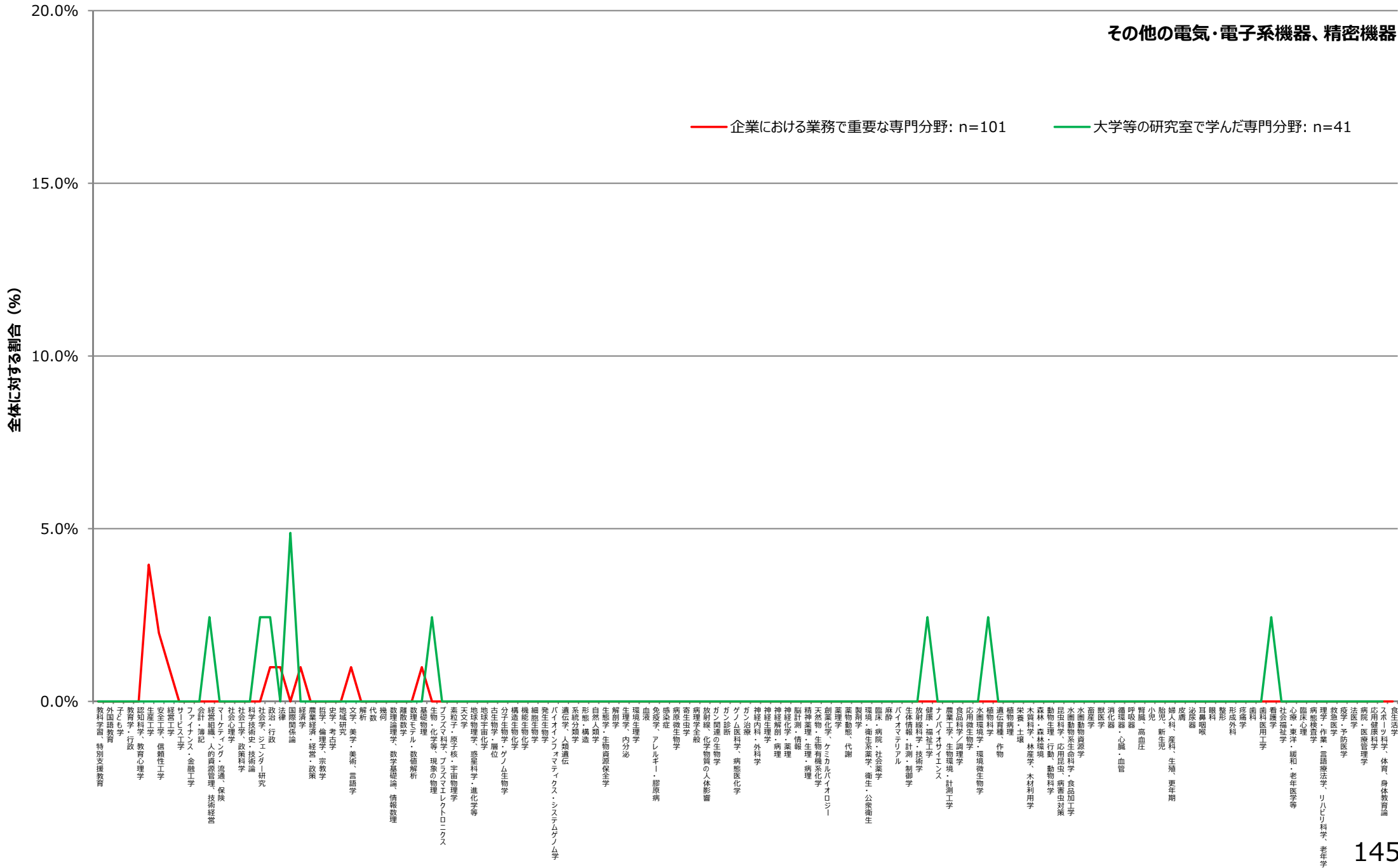
精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）

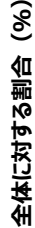
企業における業務で重要な専門分野: n=622 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=255

全体に対する割合 (%)





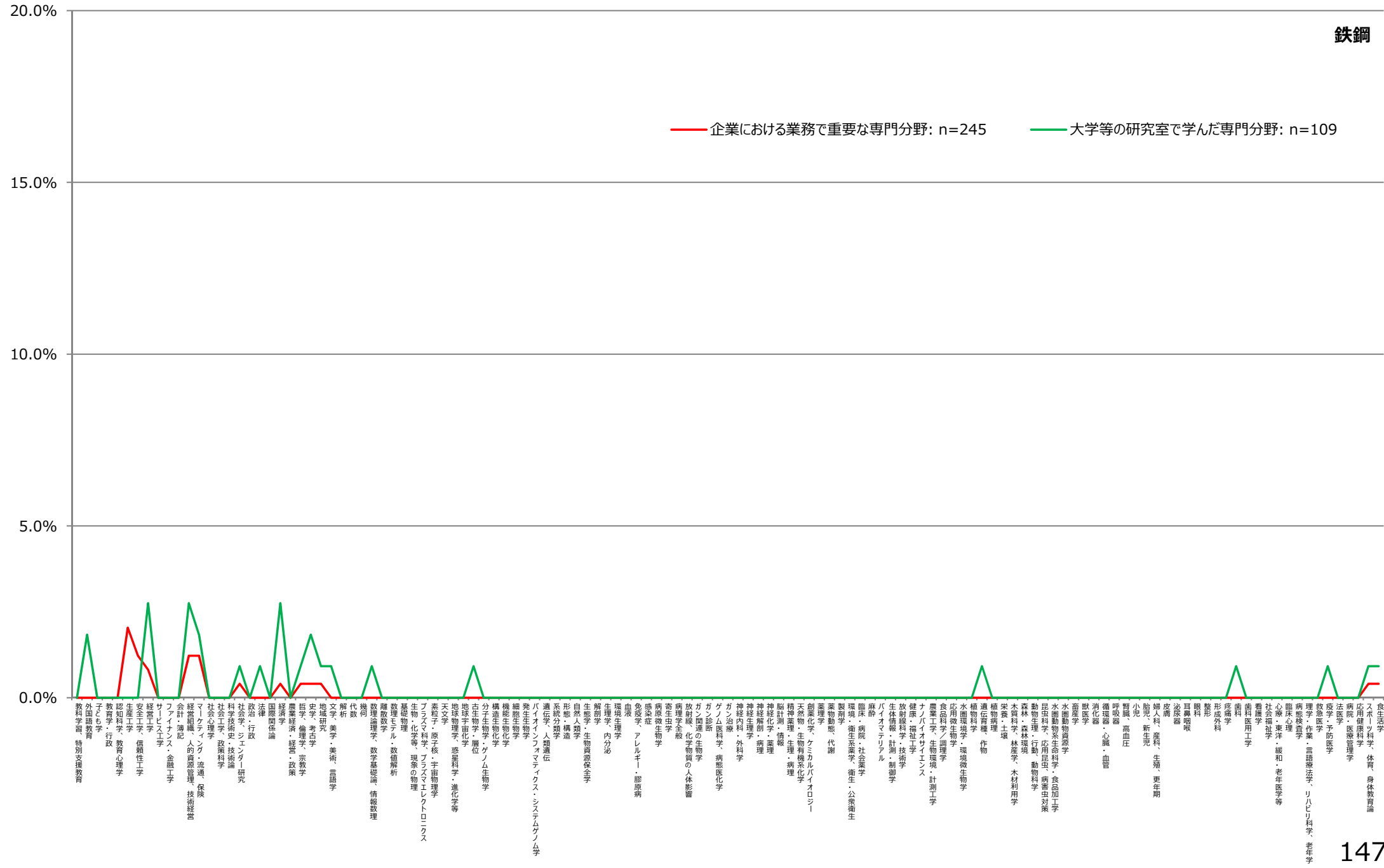




— 企業における業務で重要な専門分野: n=245

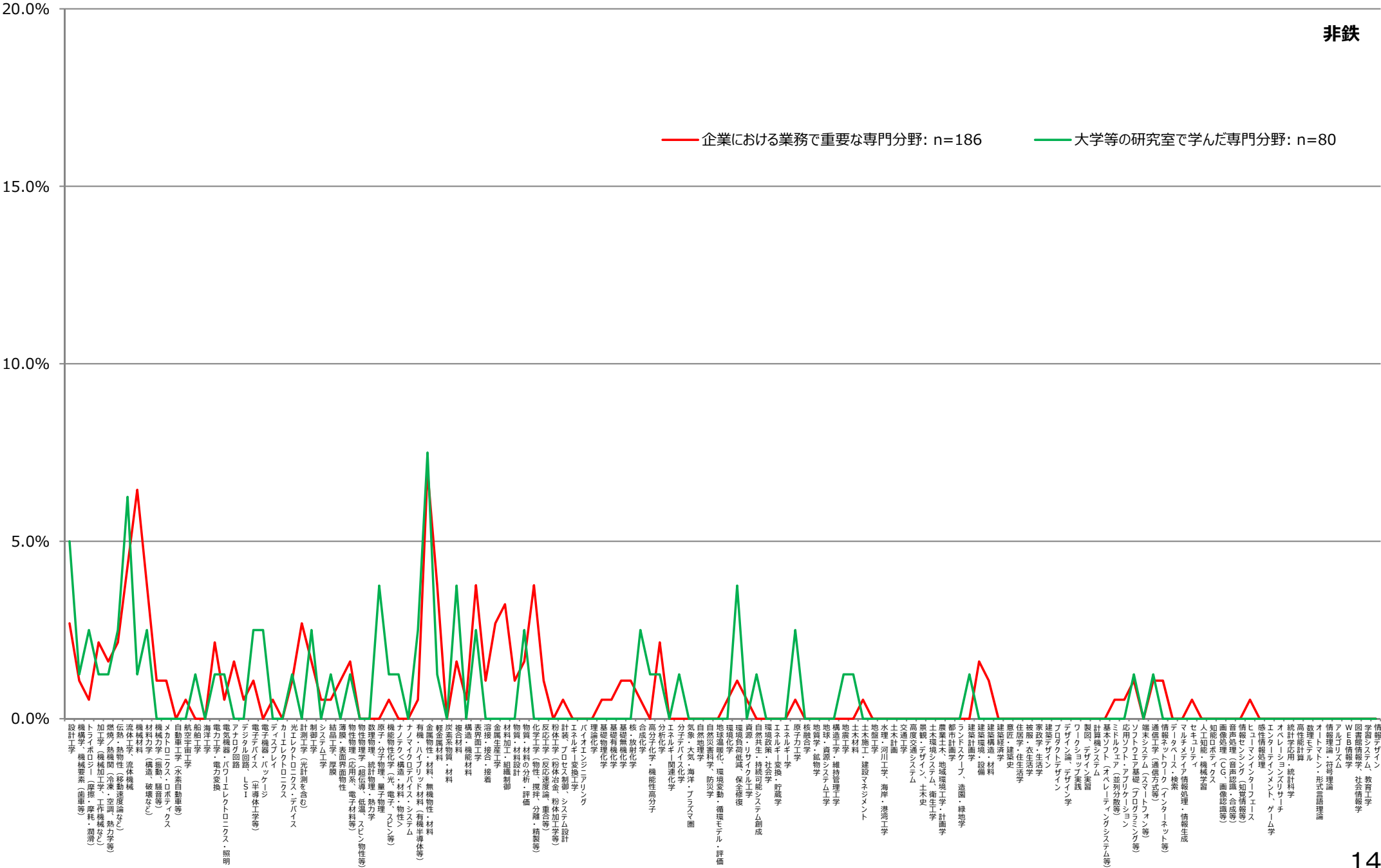
— 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=109

全体に対する割合 (%)



— 企業における業務で重要な専門分野: n=186 — 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=80

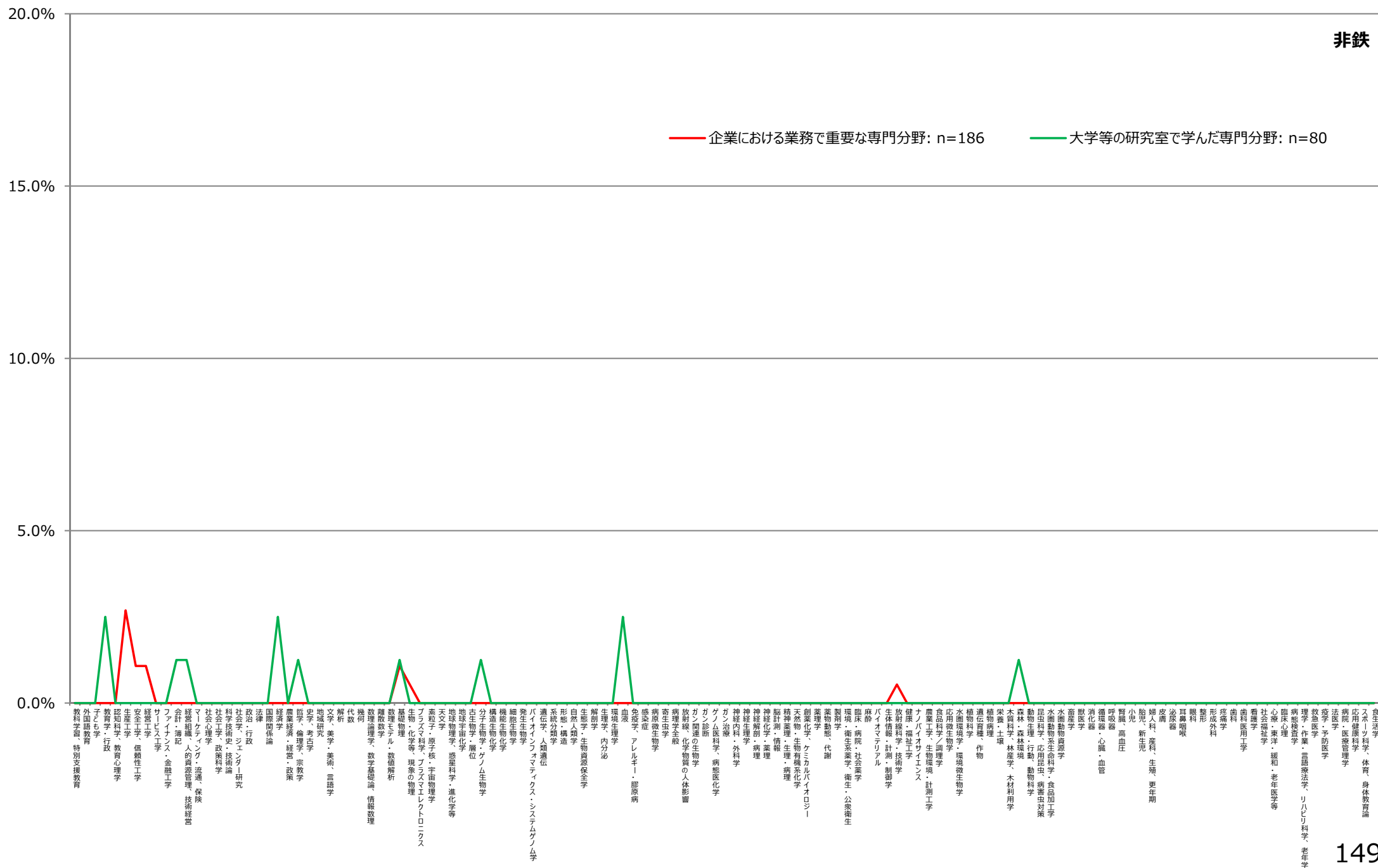
全体に対する割合 (%)



— 企業における業務で重要な専門分野: n=186

— 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=80

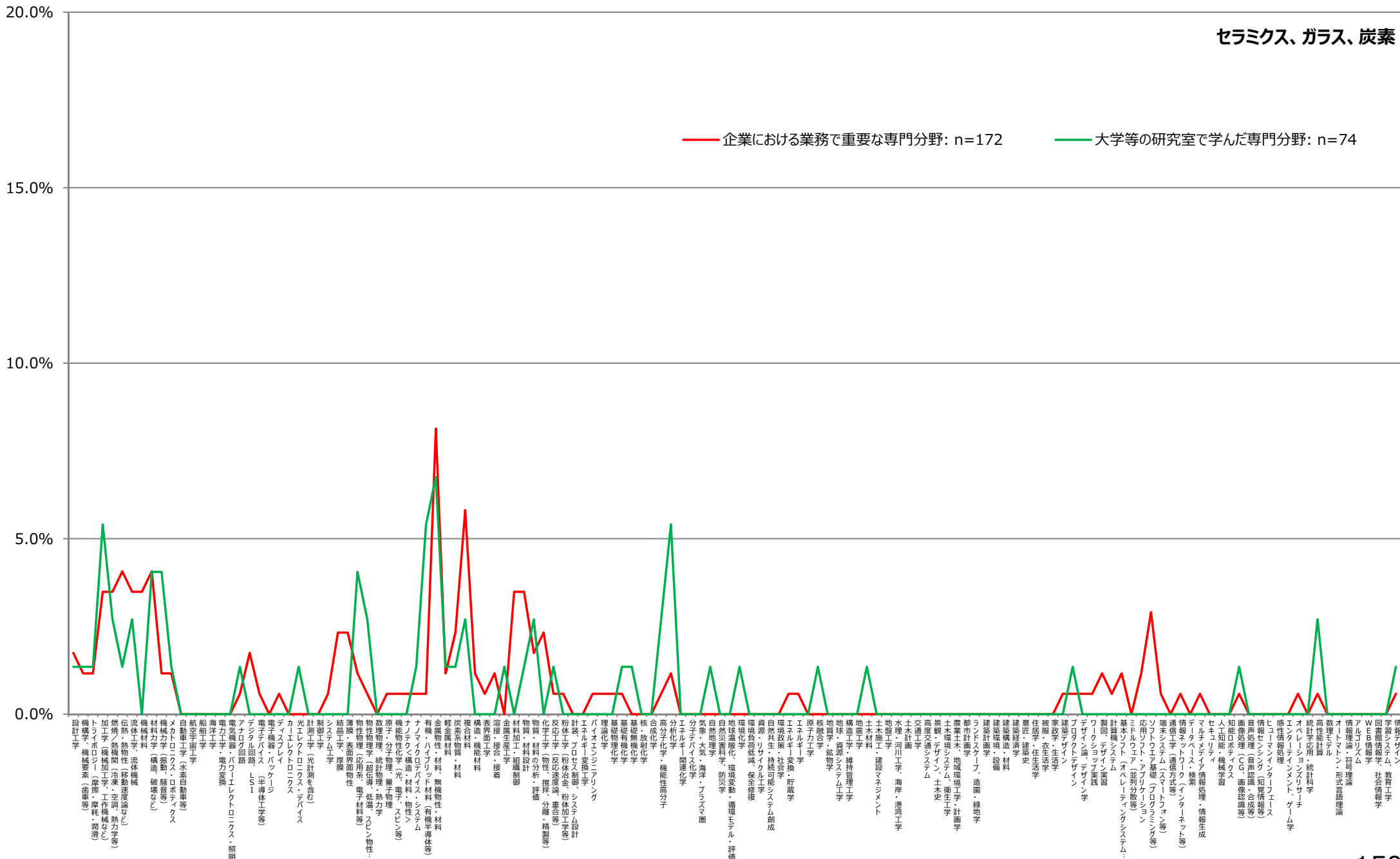
全体に対する割合 (%)



セラミクス、ガラス、炭素

——企業における業務で重要な専門分野: n=172

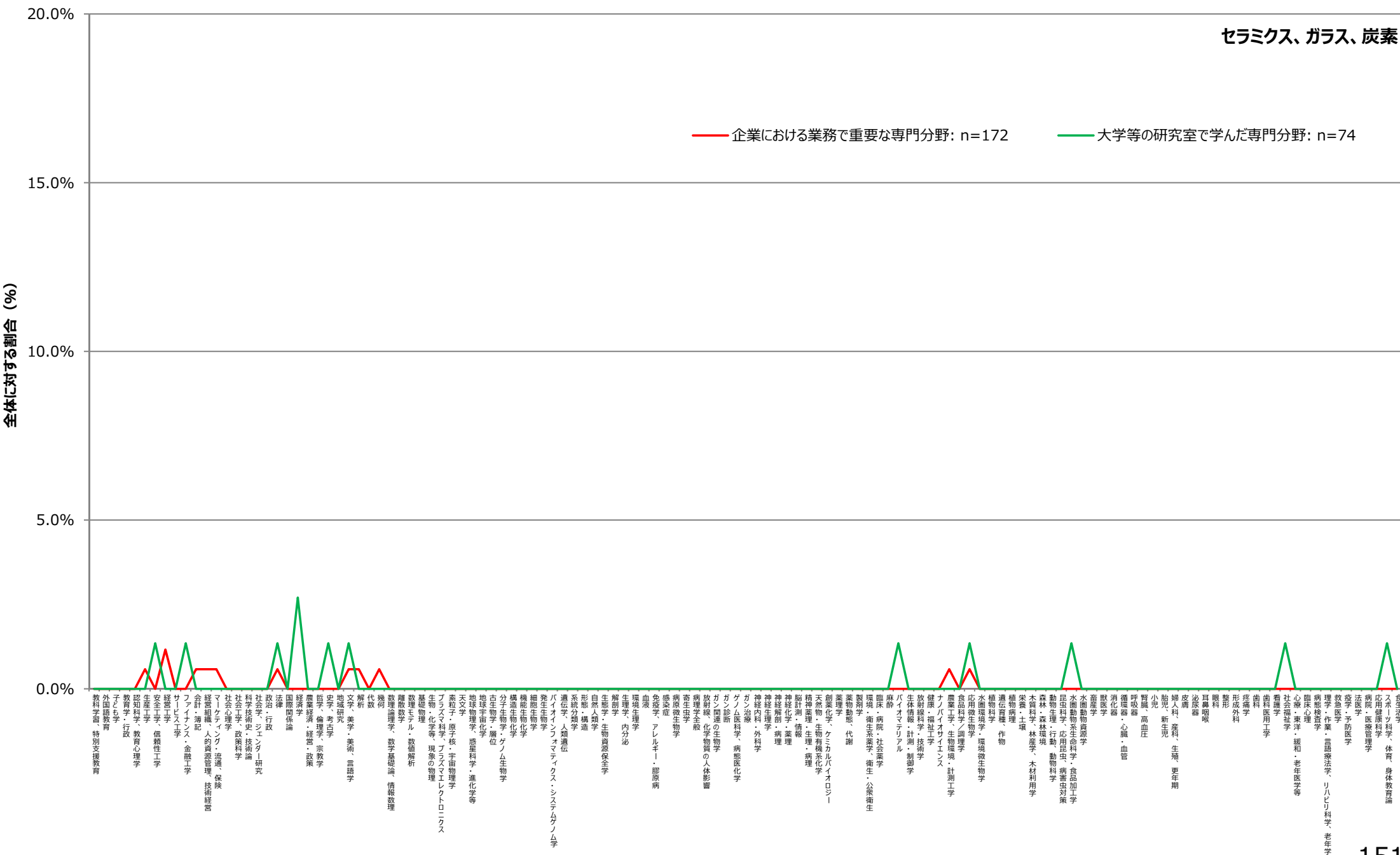
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=74



セラミクス、ガラス、炭素

・企業における業務で重要な専門分野: n=172

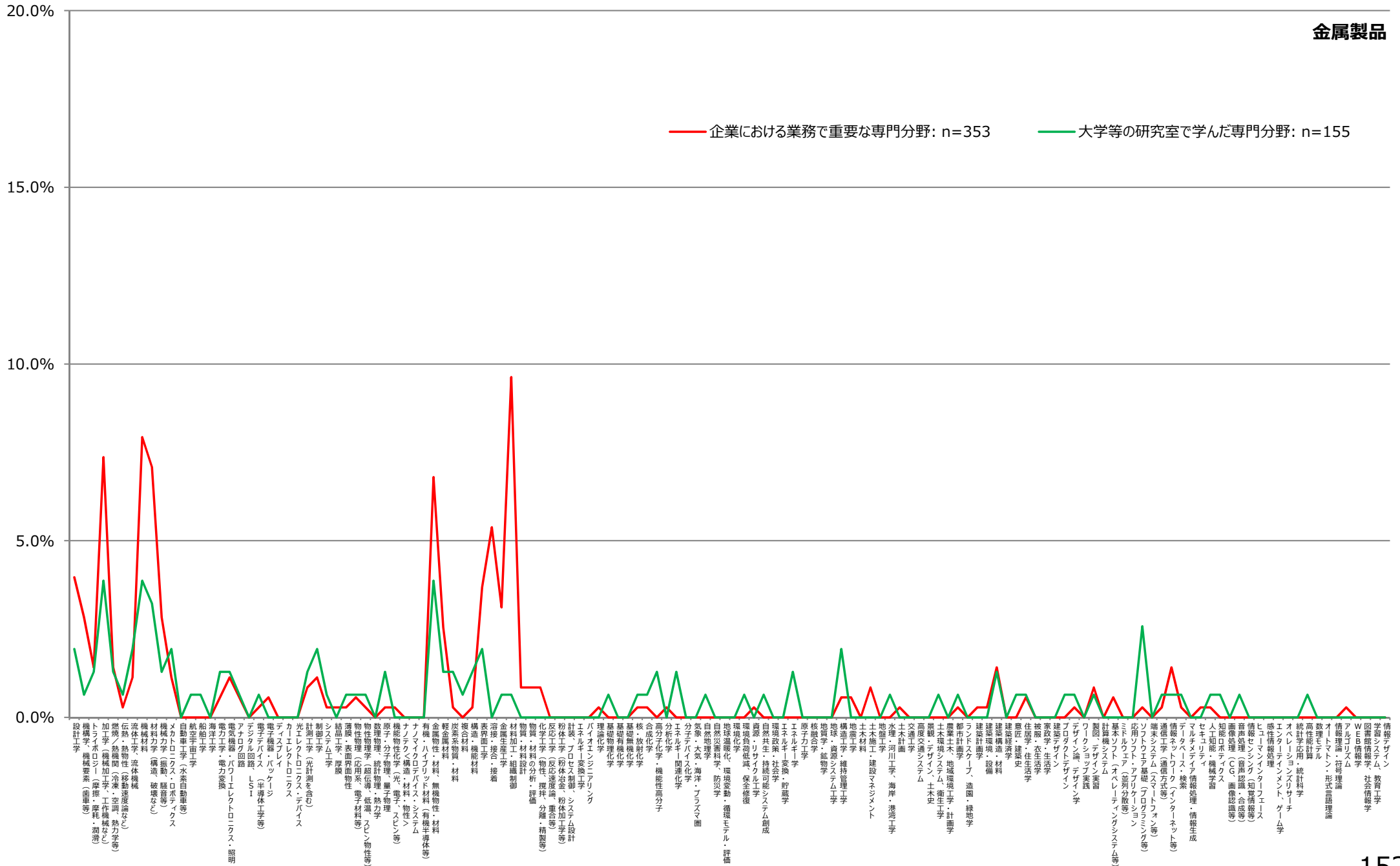
大学等の研究室で学んだ専門分野: n=74

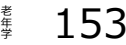


企業における業務で重要な専門分野: n=353

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=155

全体に対する割合 (%)

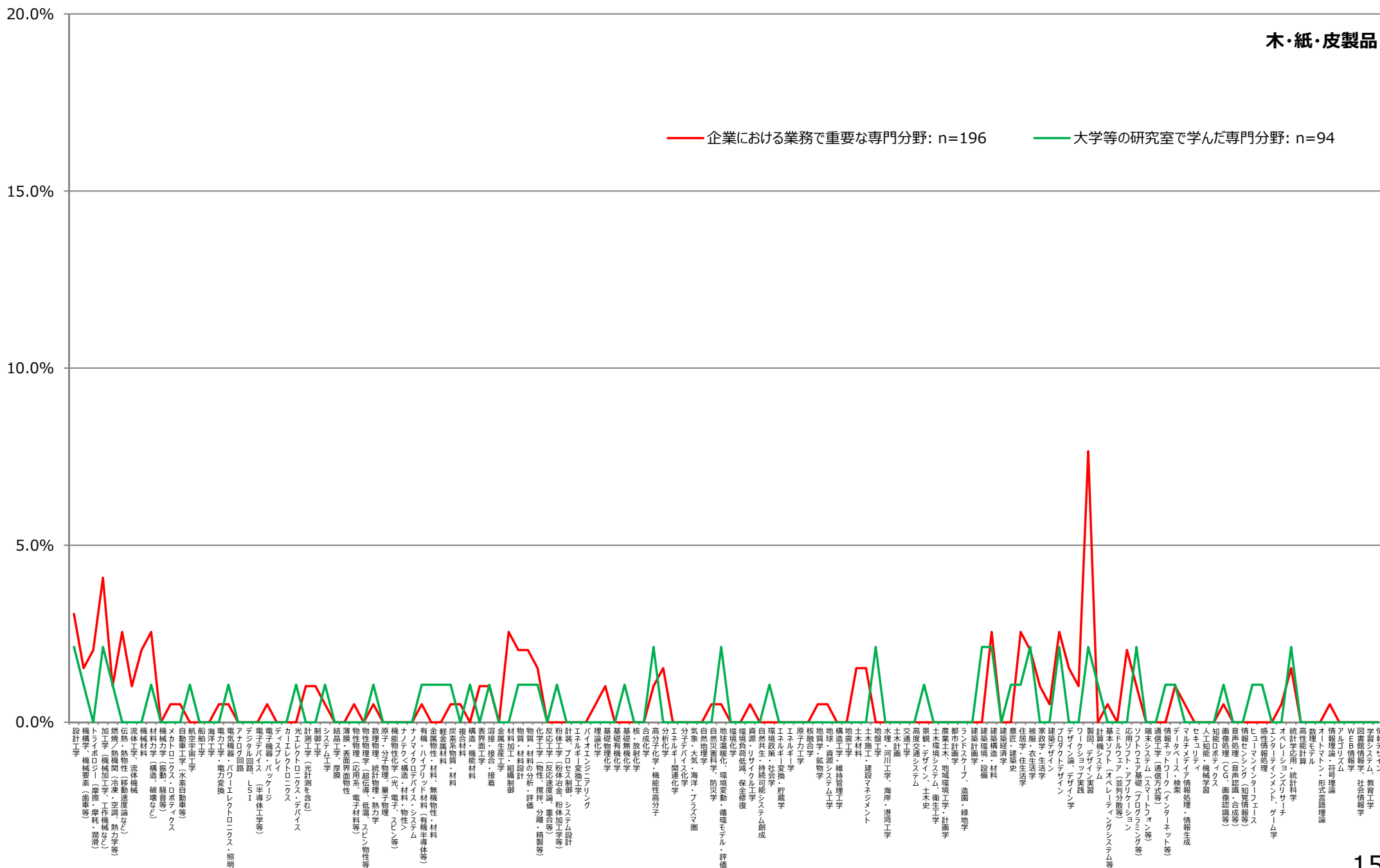


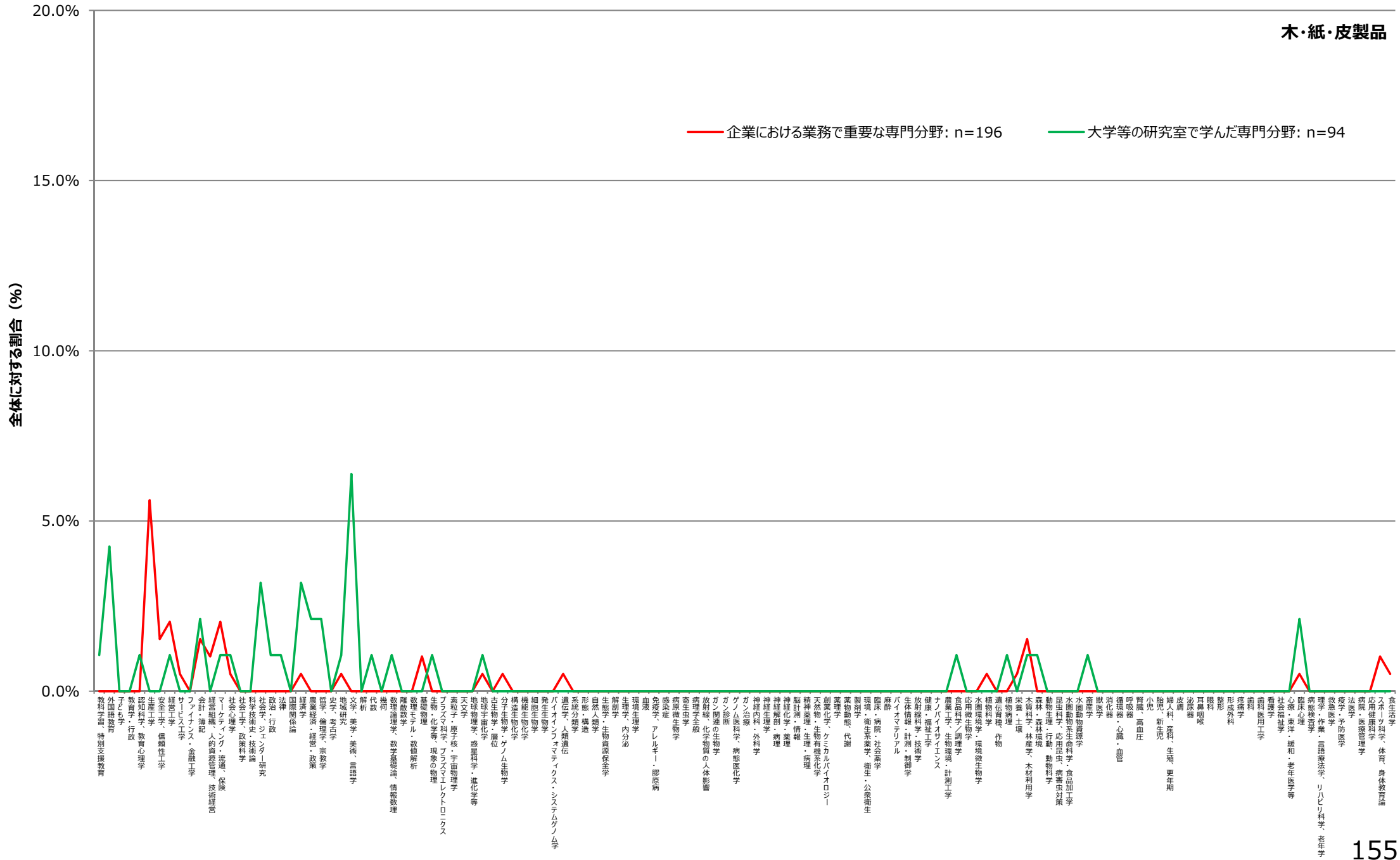


木・紙・皮製品

- 企業における業務で重要な専門分野: n=196

—大学等の研究室で学んだ専門分野: n=94





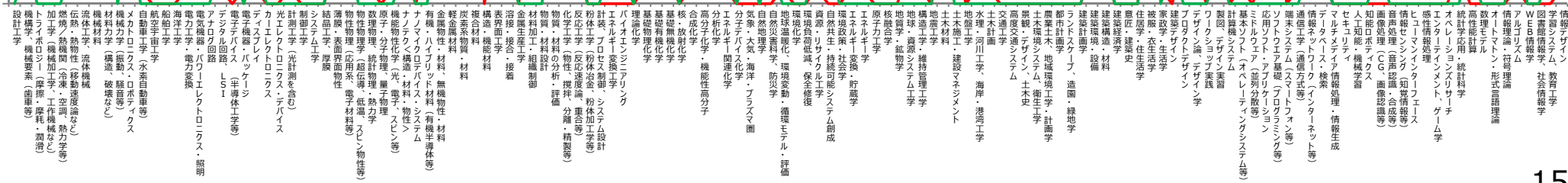
その他の材料・製品

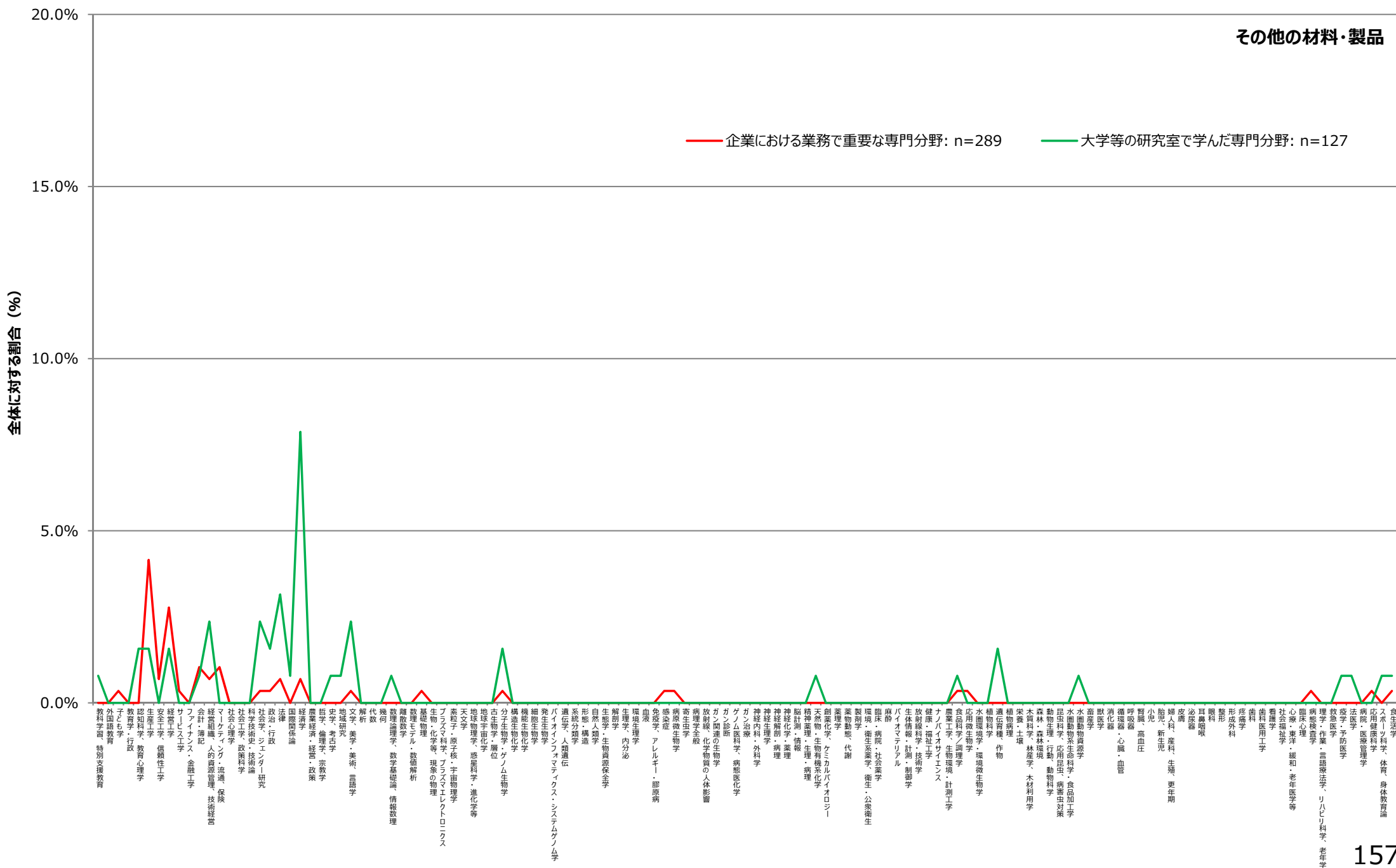
— 企業における業務で重要な専門分野: n=289

— 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=127

全体に対する割合 (%)

20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%

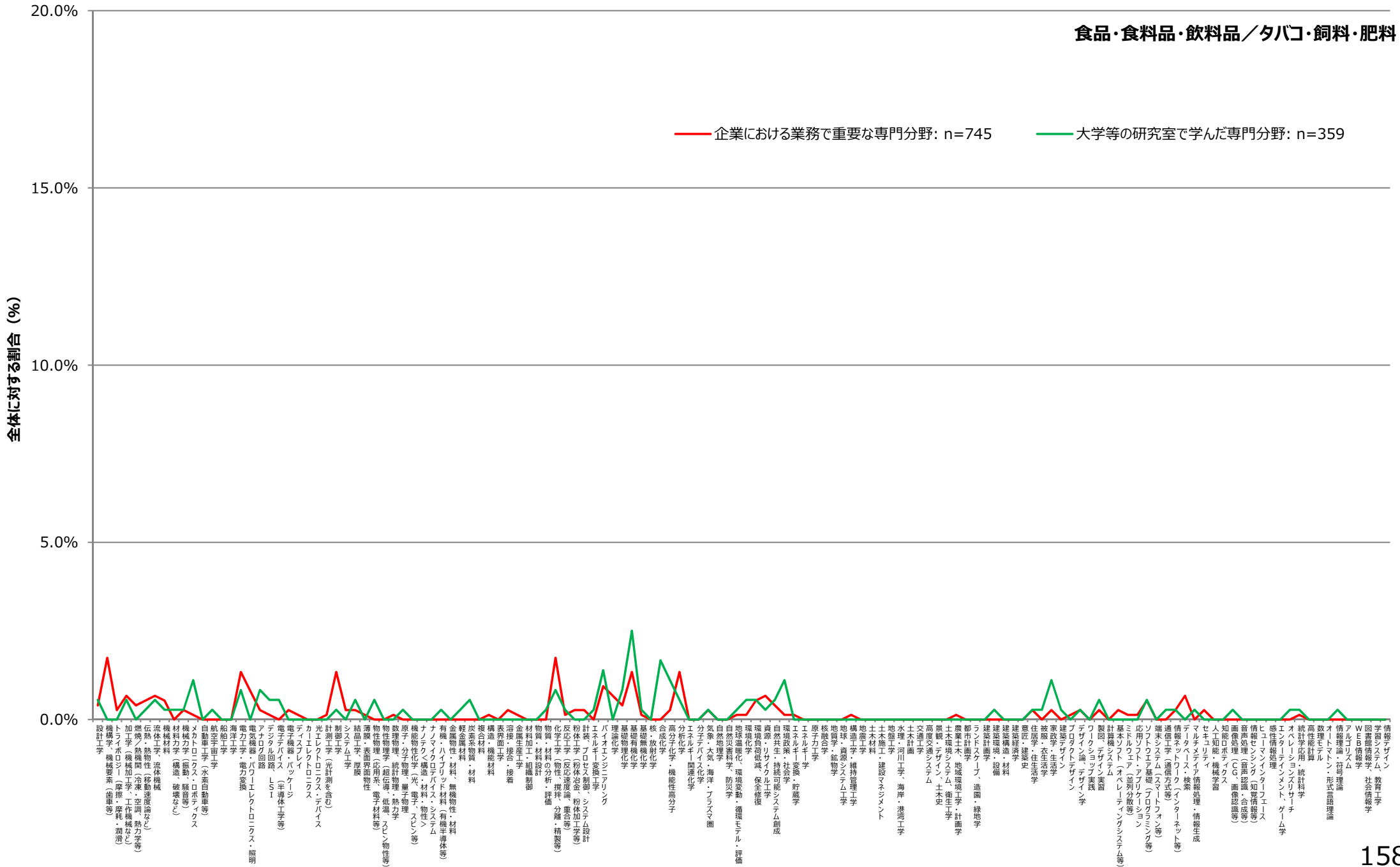


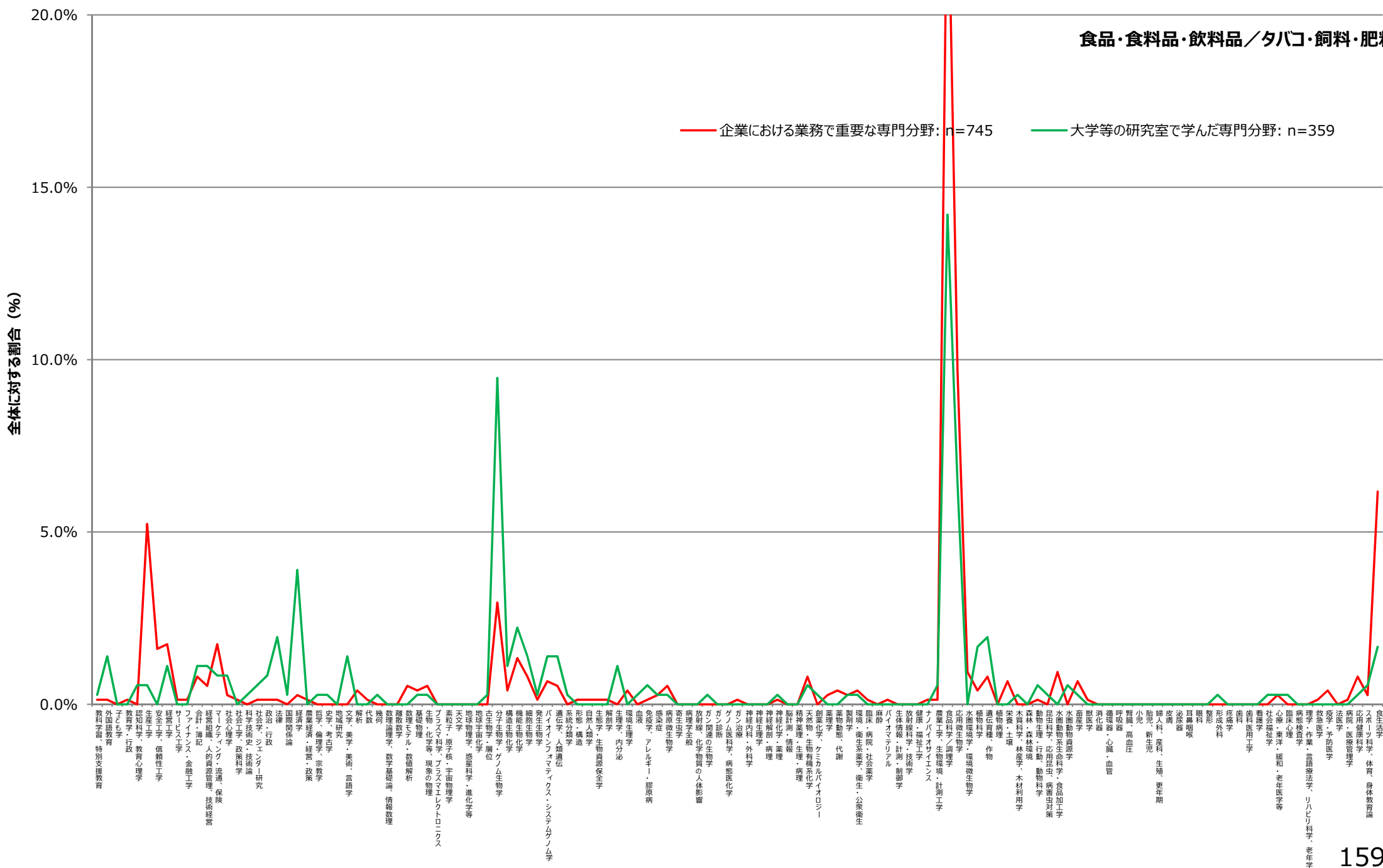


食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料

——企業における業務で重要な専門分野: n=745

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=359

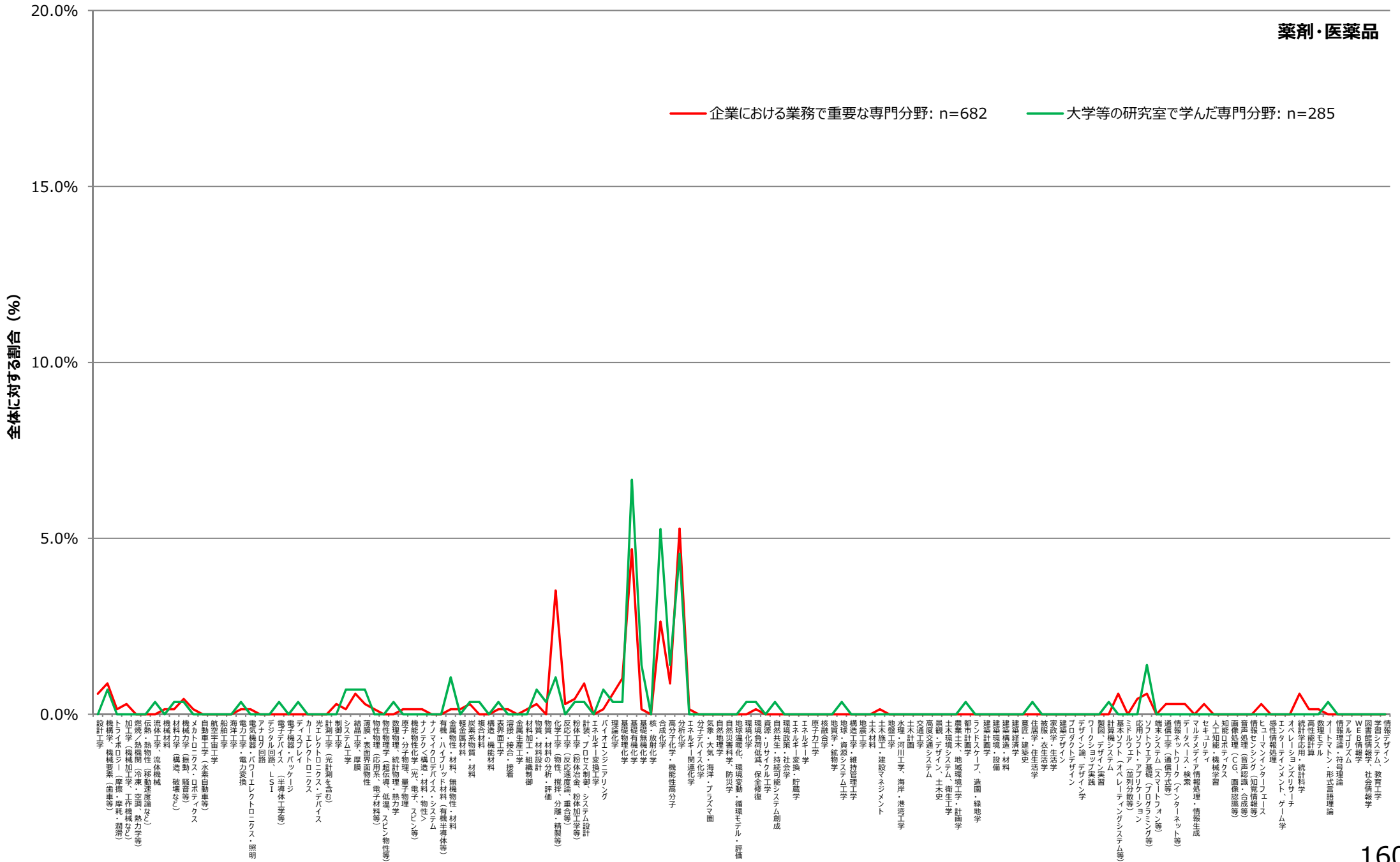




藥劑・医薬品

—— 企業における業務で重要な専門分野: n=682

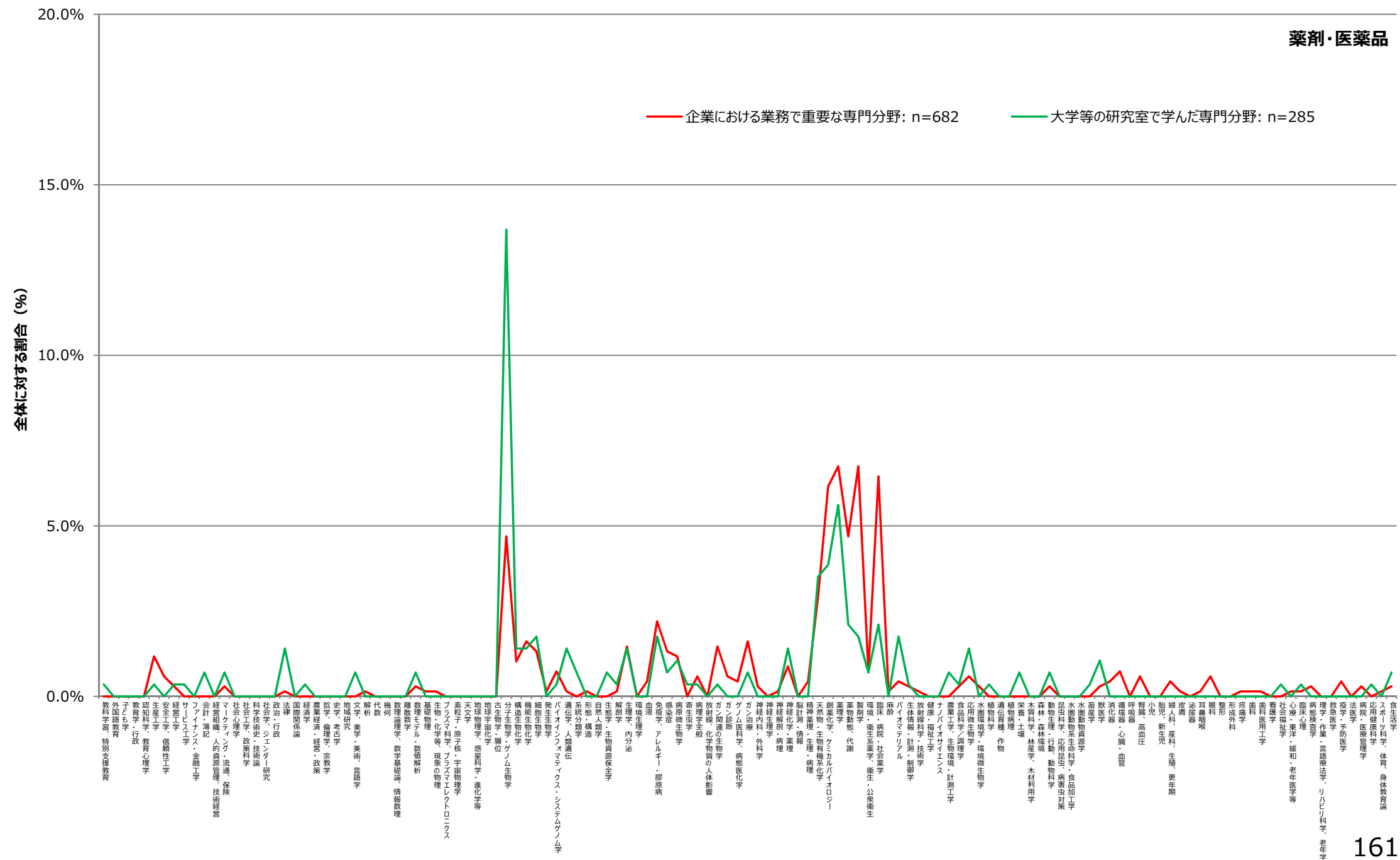
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=285

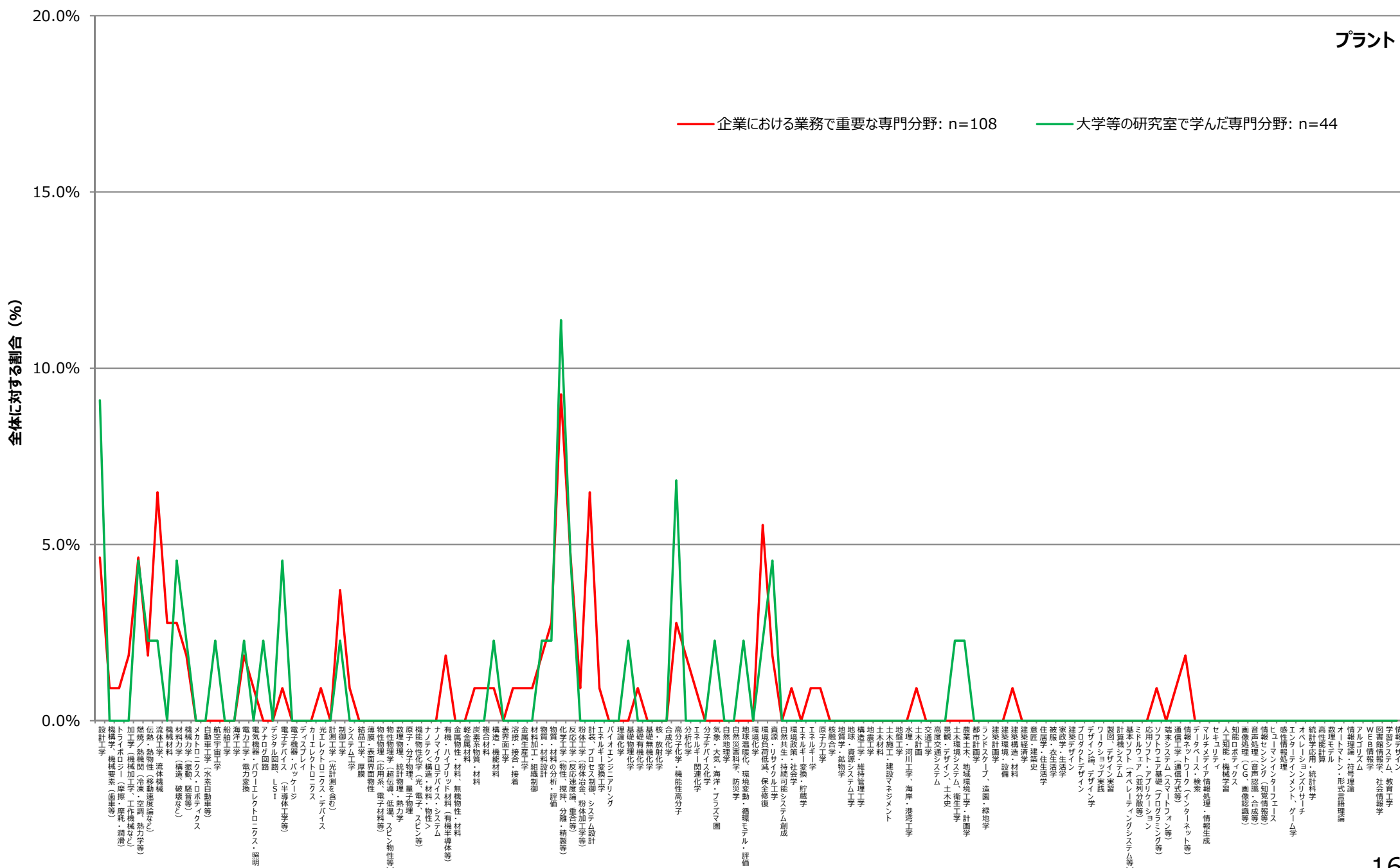


藥劑・医薬品

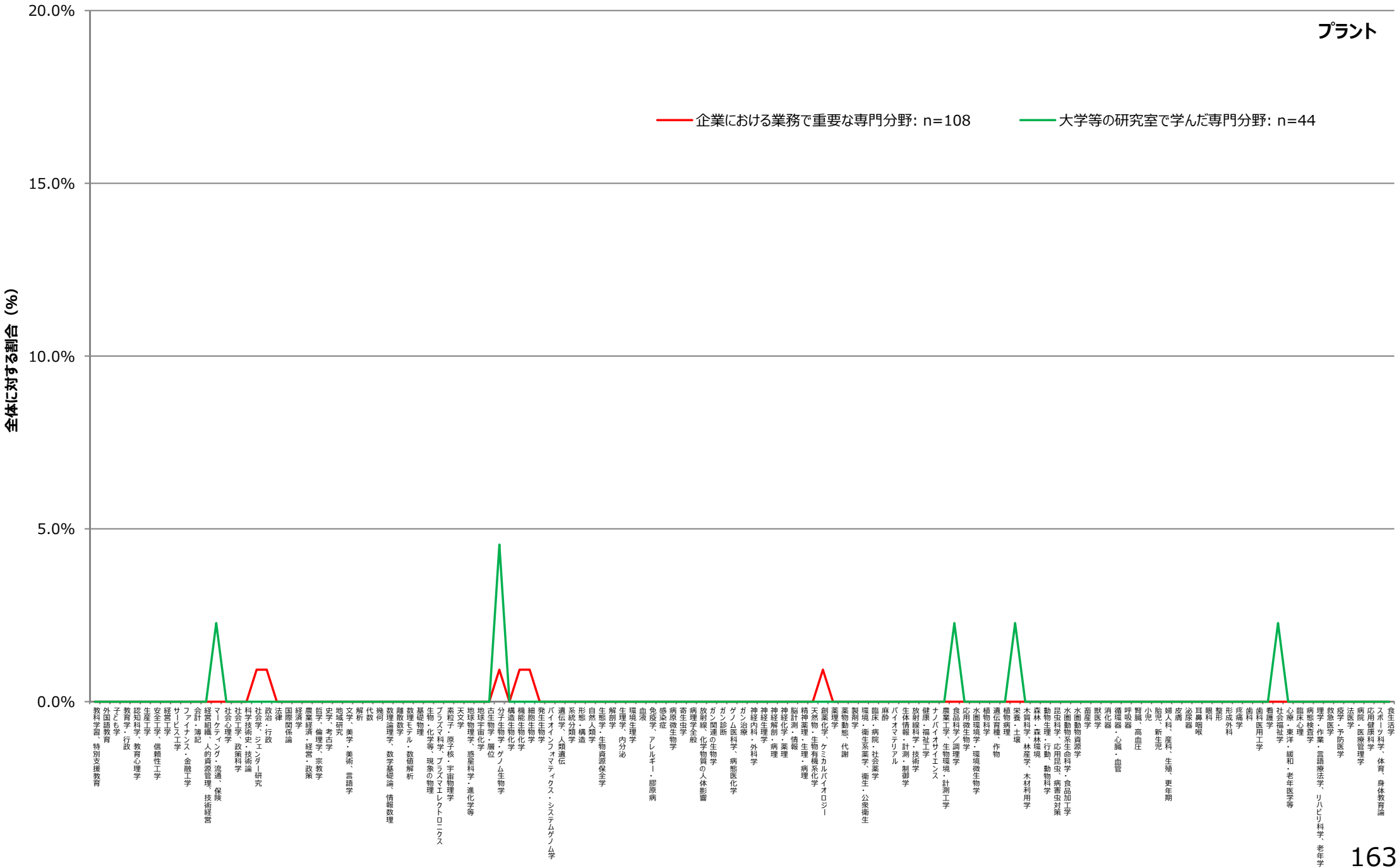
——企業における業務で重要な専門分野: n=682

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=285





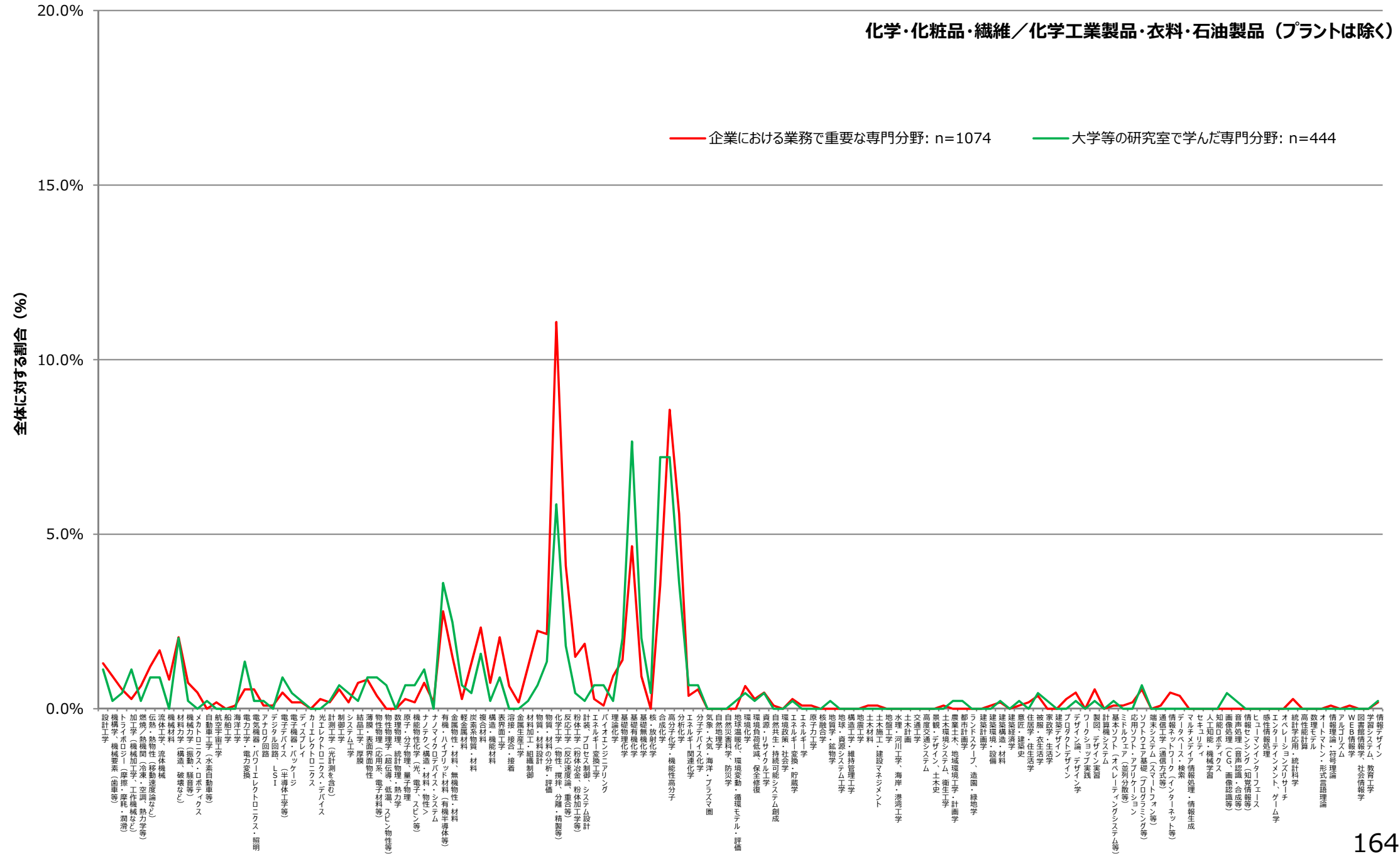
企業における業務で重要な専門分野: n=108 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=44



化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）

—— 企業における業務で重要な専門分野: n=1074

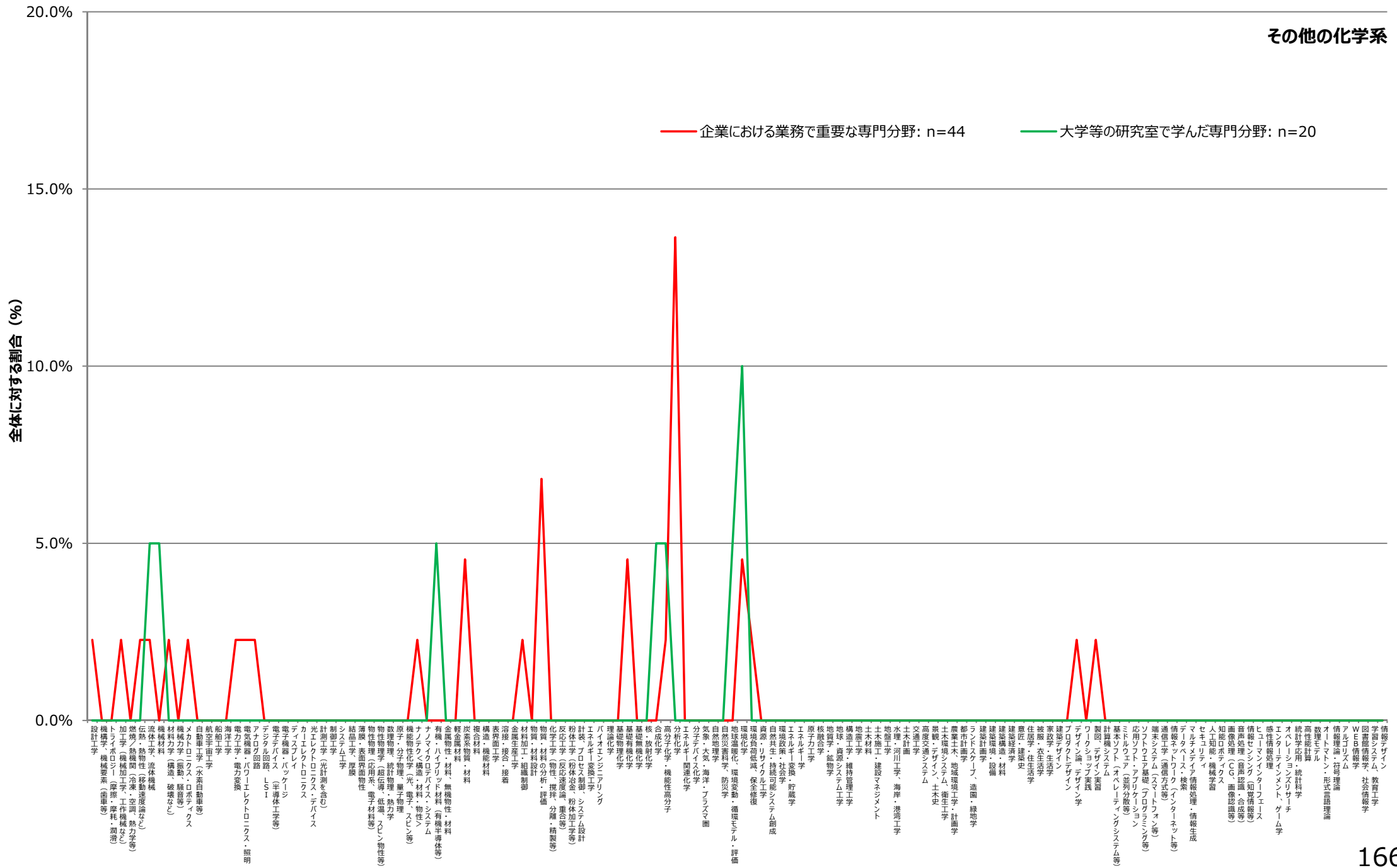
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=444



その他の化学系

—— 企業における業務で重要な専門分野: n=44

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=20



その他の化学系

——企業における業務で重要な専門分野: n=44

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=444



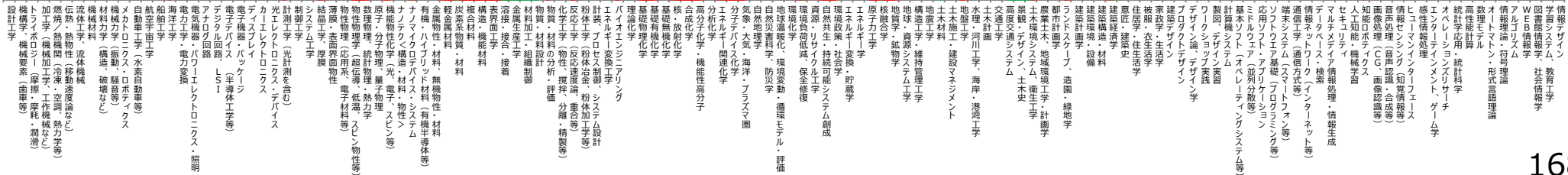
ソフトウェア、情報システム開発

企業における業務で重要な専門分野: n=4529

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=1876

全体に対する割合 (%)

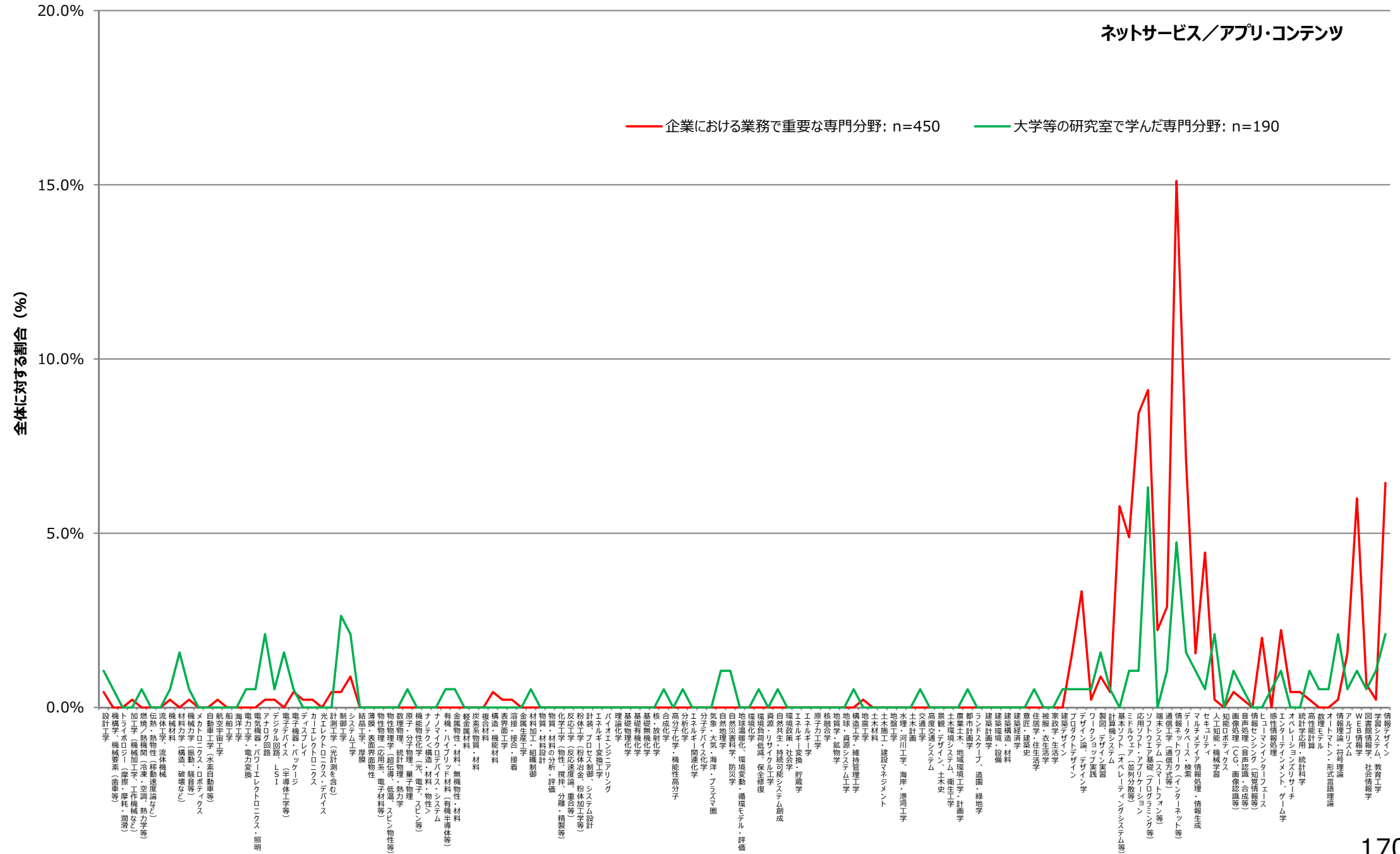
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%



ネットサービス／アプリ・コンテンツ

——企業における業務で重要な専門分野: n=450

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=190

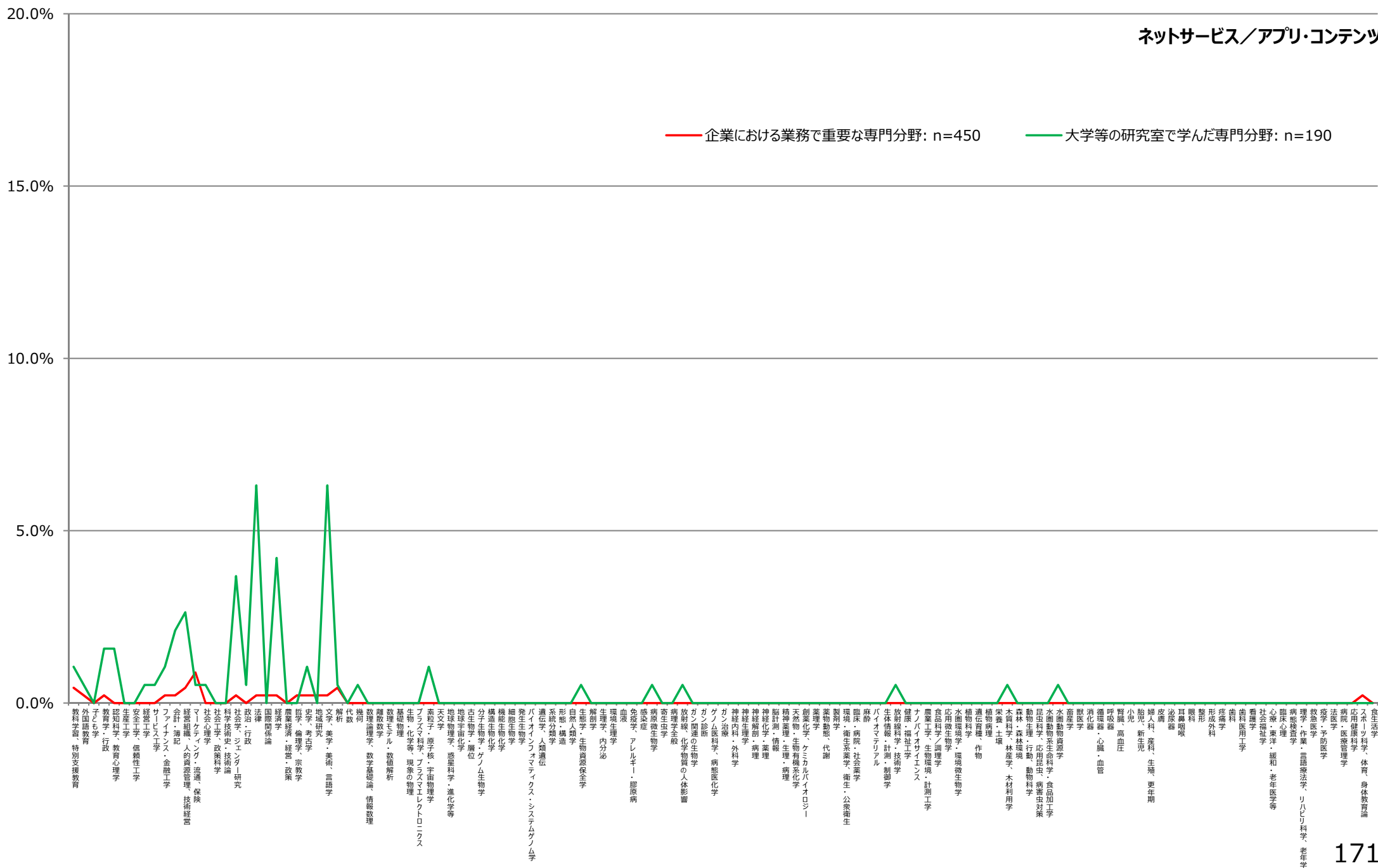


ネットサービス／アプリ・コンテンツ

企業における業務で重要な専門分野: n=450

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=190

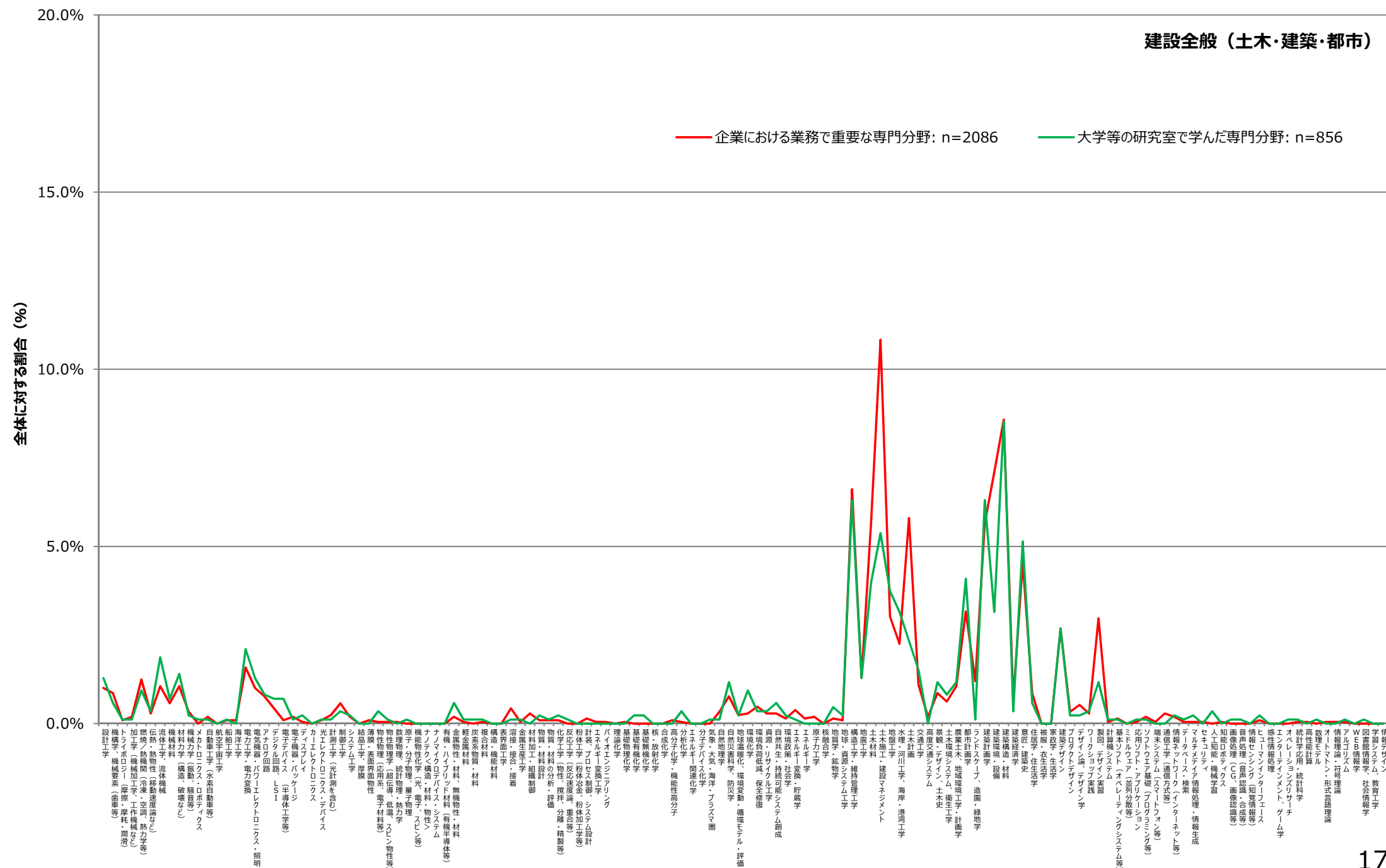
全体に対する割合 (%)



建設全般（土木・建築・都市）

企業における業務で重要な専門分野: n=2086

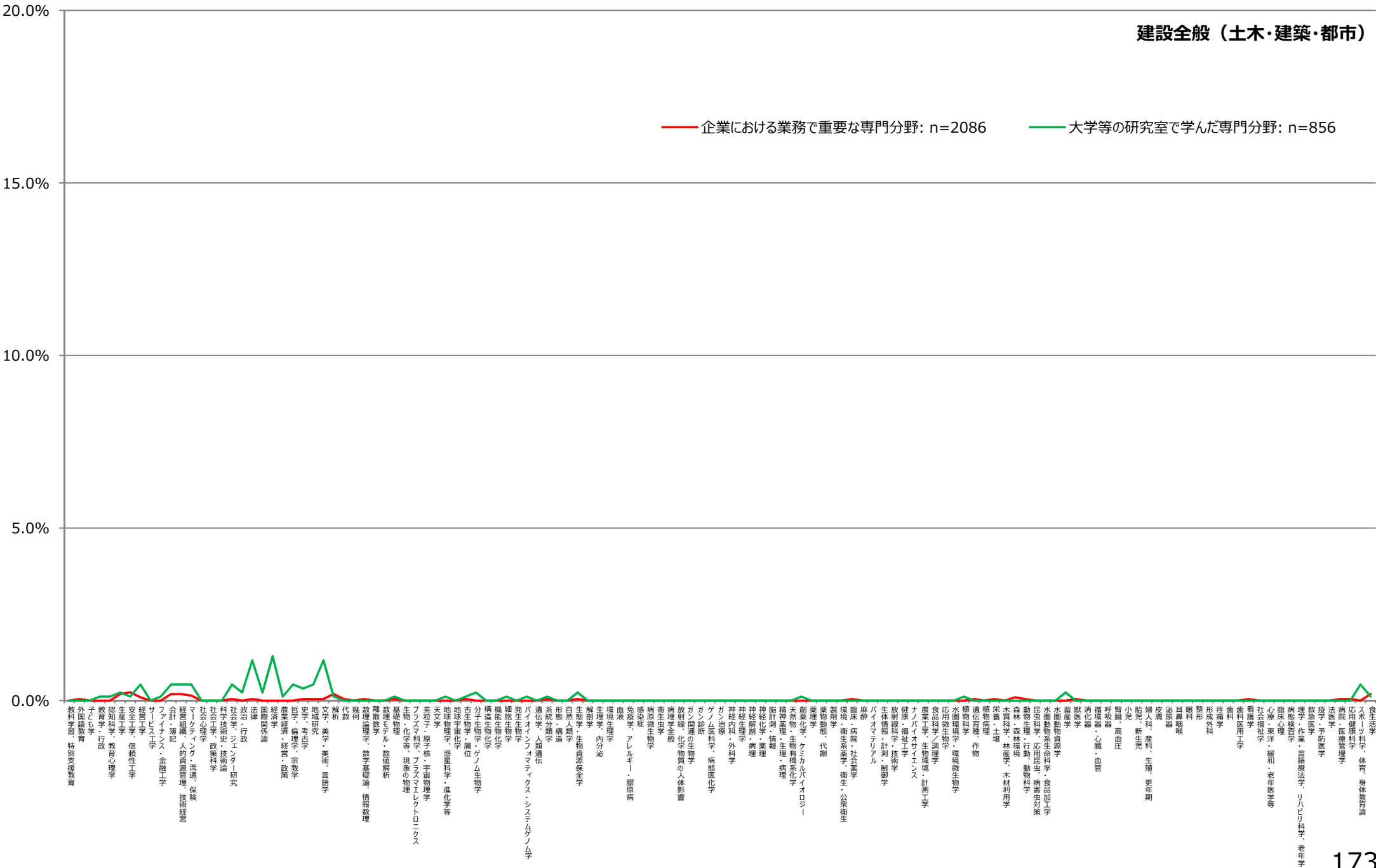
・大学等の研究室で学んだ専門分野: n=856



建設全般（土木・建築・都市）

企業における業務で重要な専門分野: n=2086 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=856

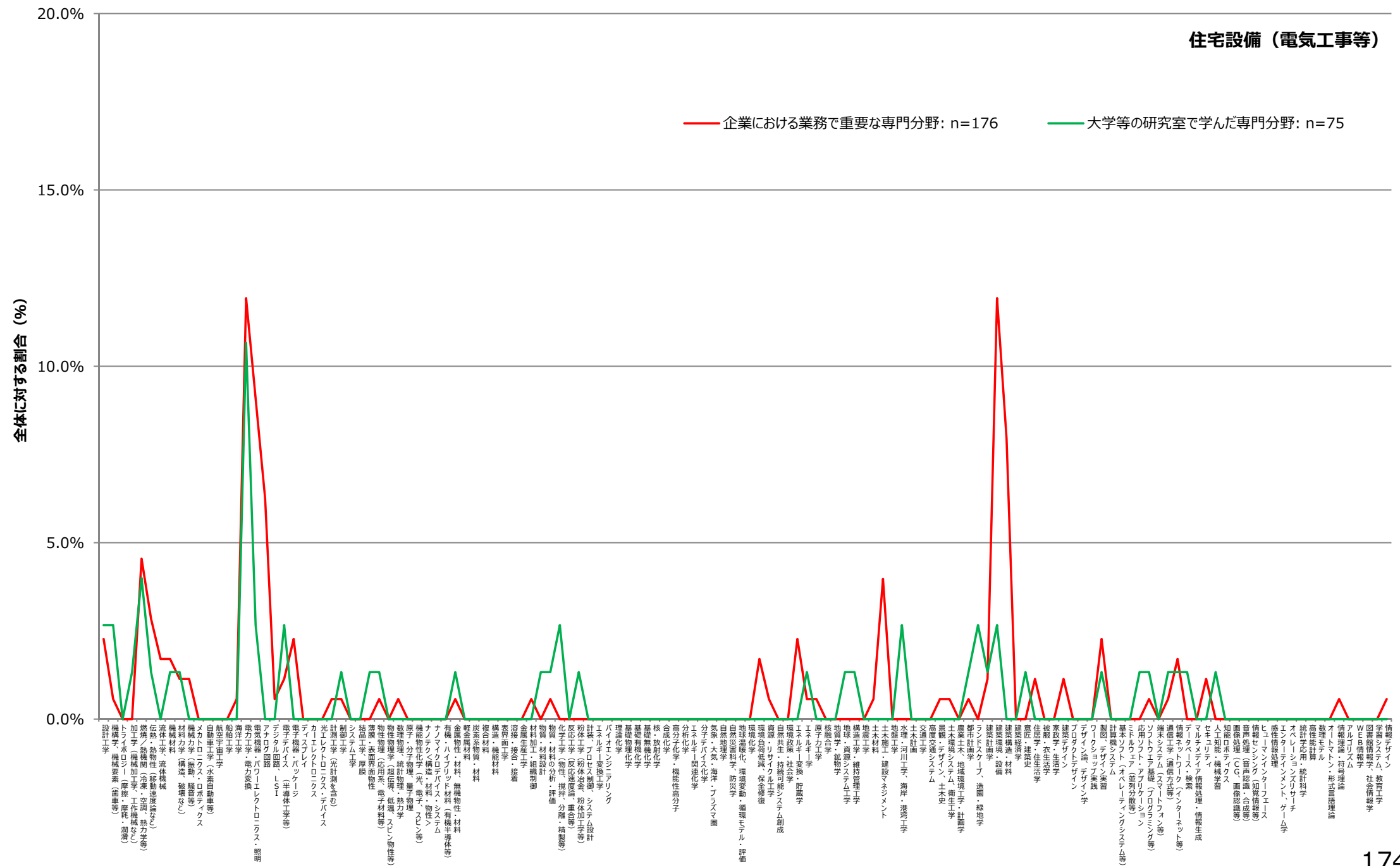
全体に対する割合 (%)



住宅設備（電気工事等）

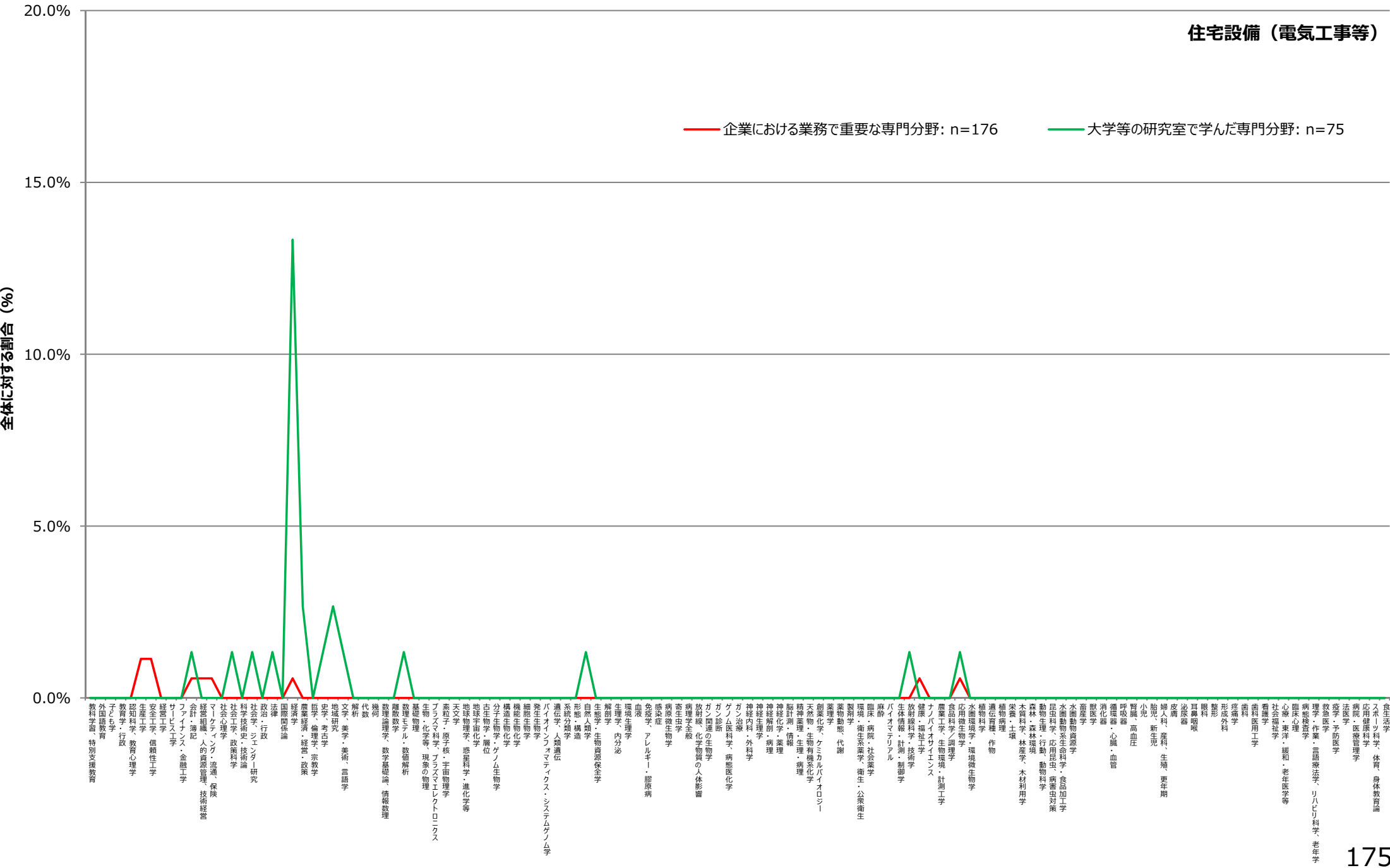
—— 企業における業務で重要な専門分野: n=176

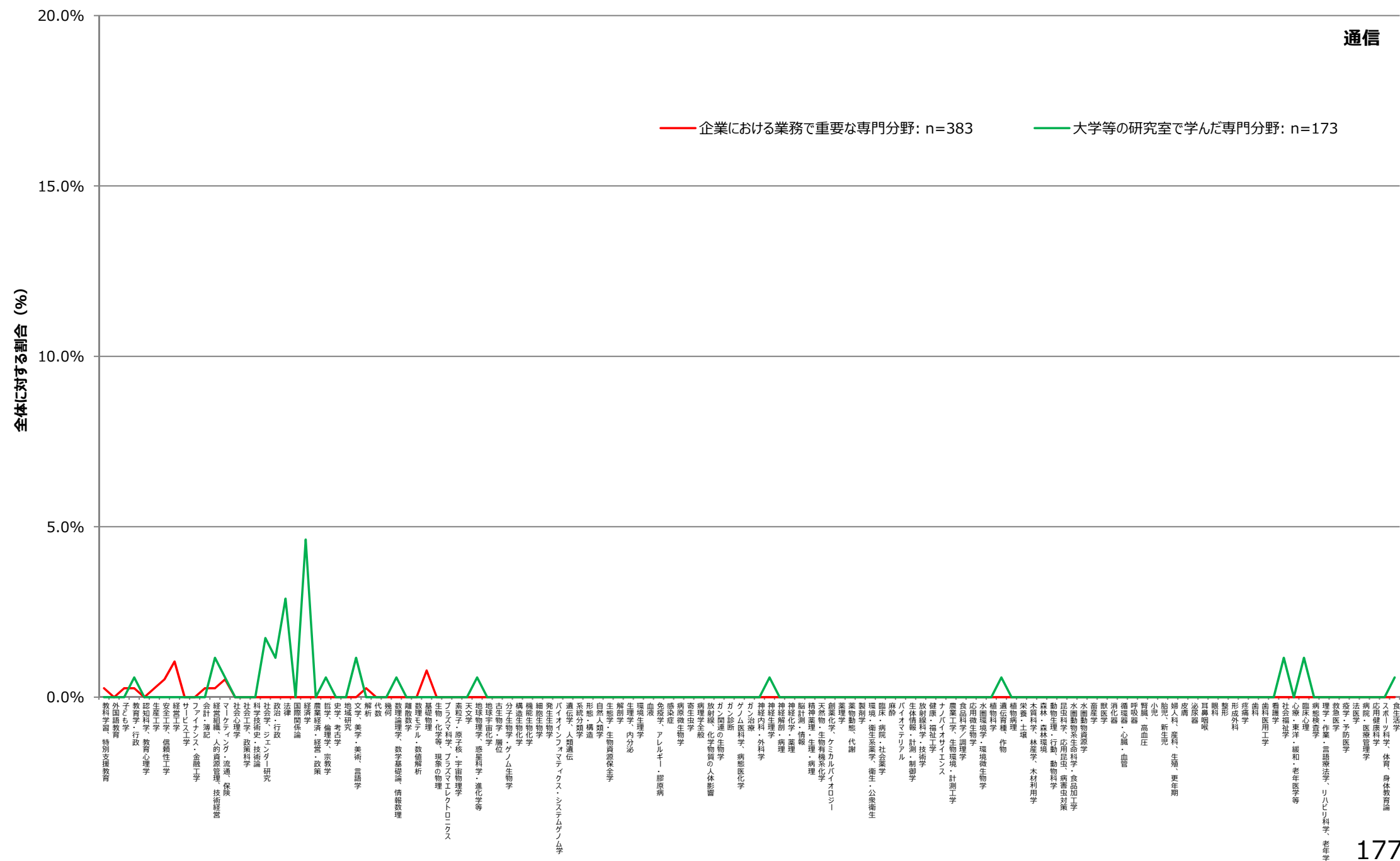
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=75



住宅設備（電気工事等）

企業における業務で重要な専門分野: n=176 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=75

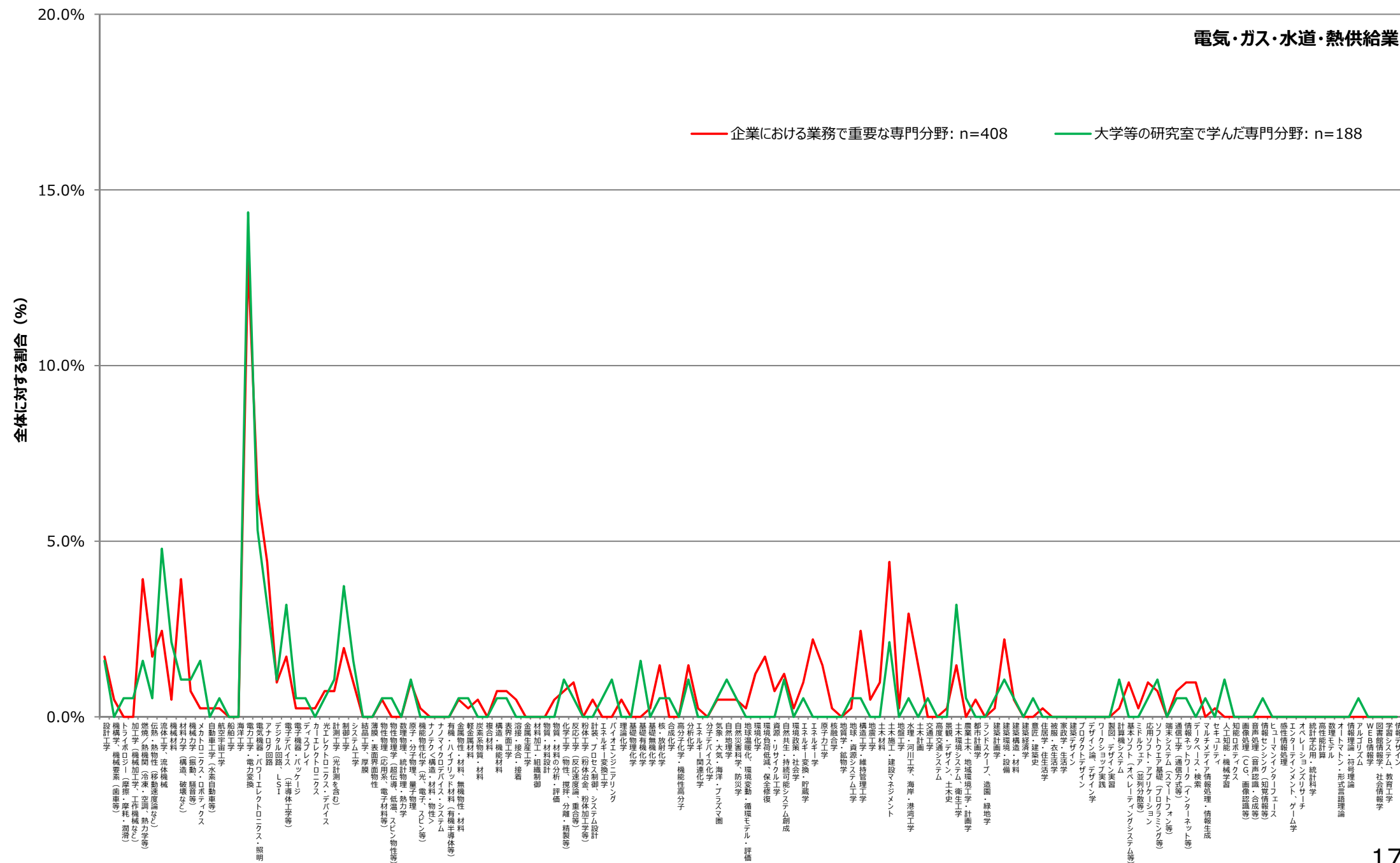




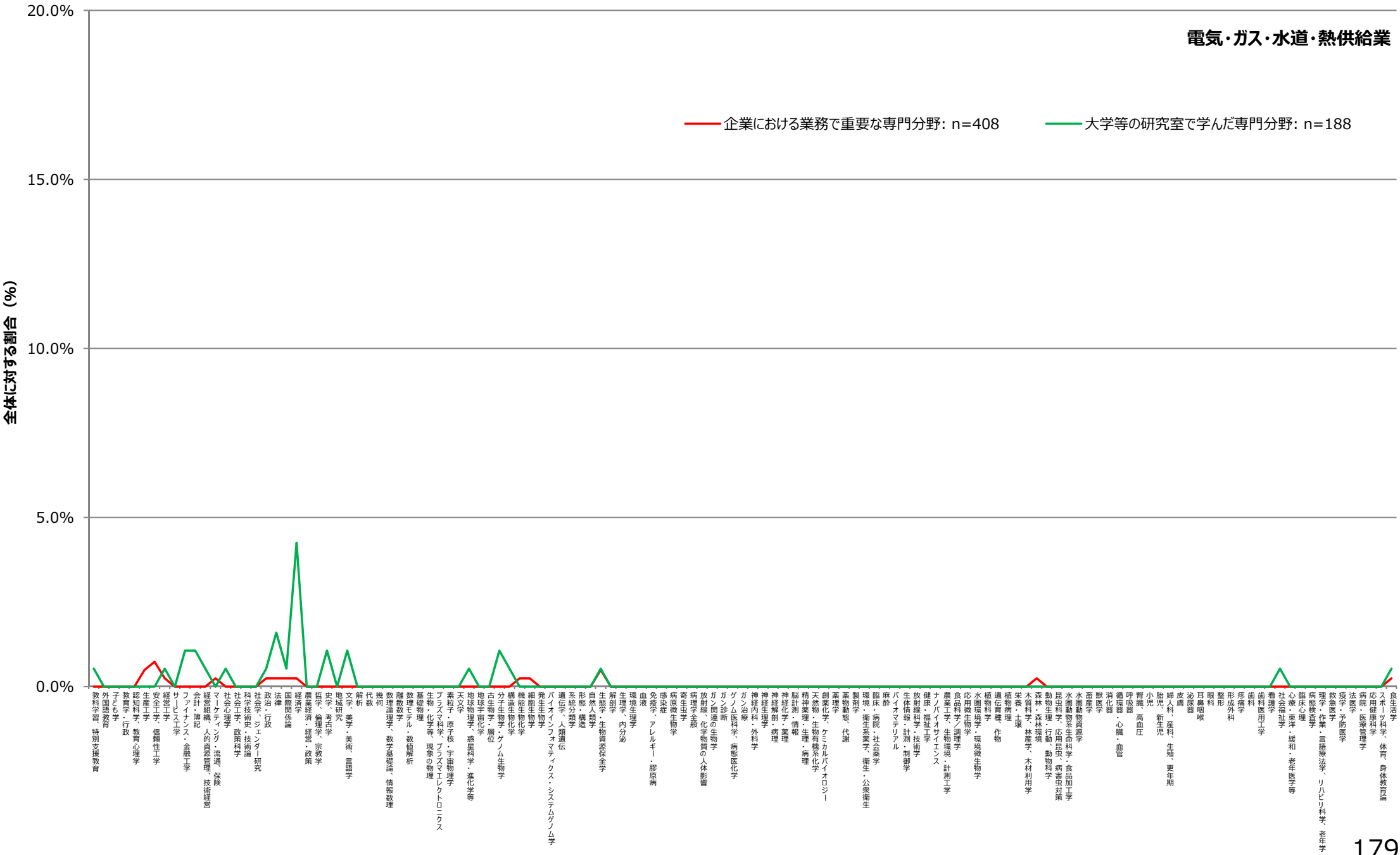
電気・ガス・水道・熱供給業

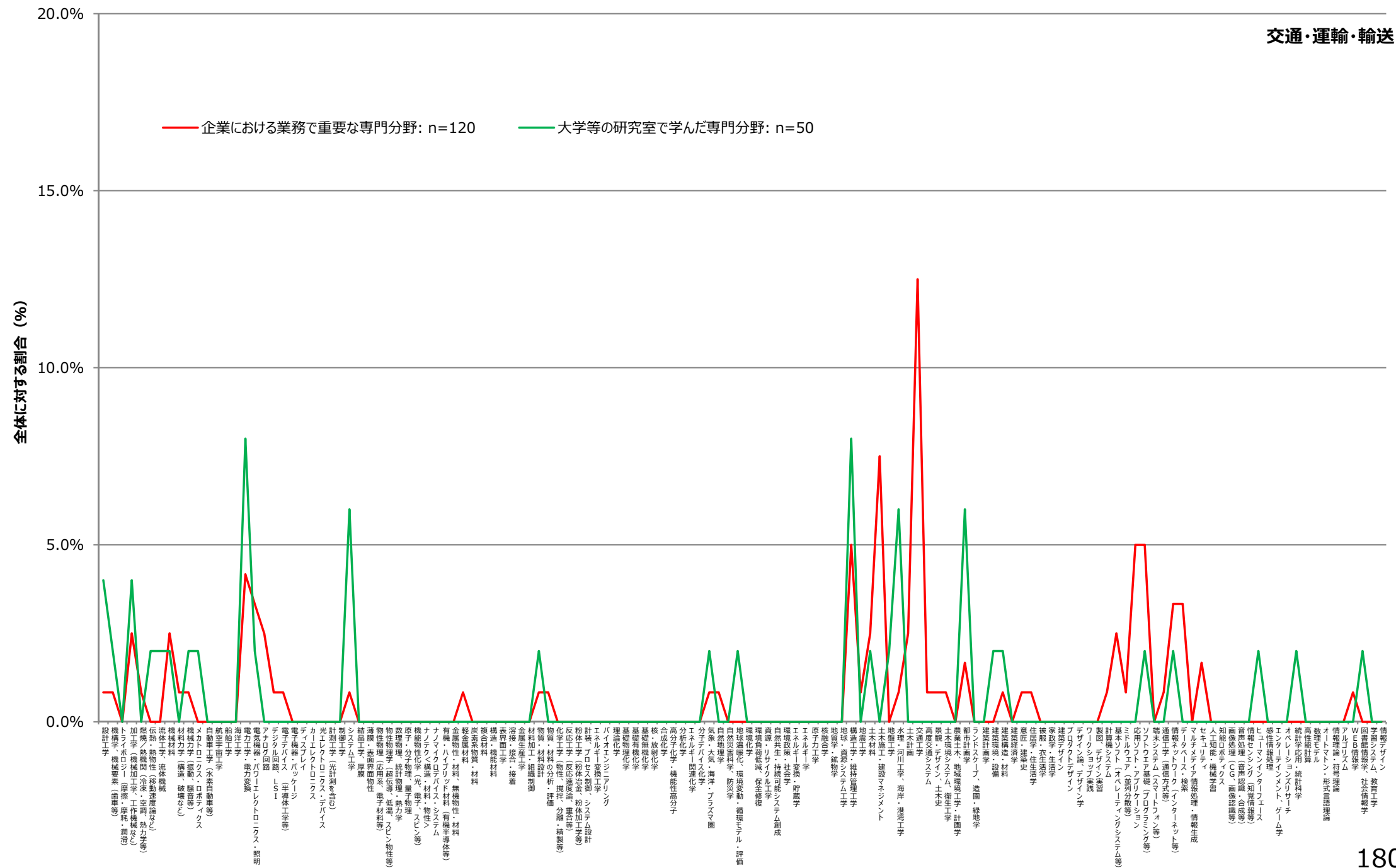
——企業における業務で重要な専門分野: n=408

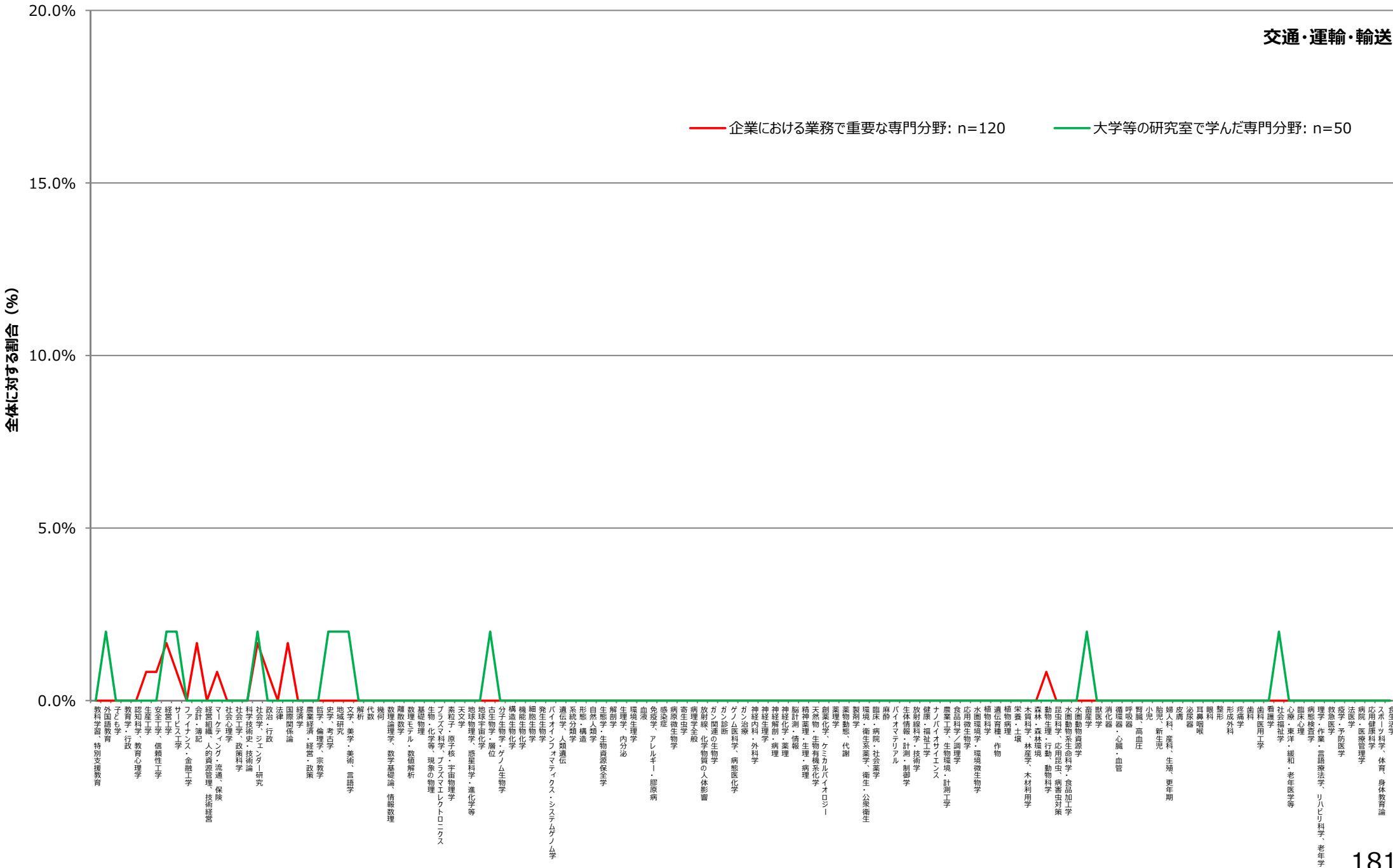
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=188

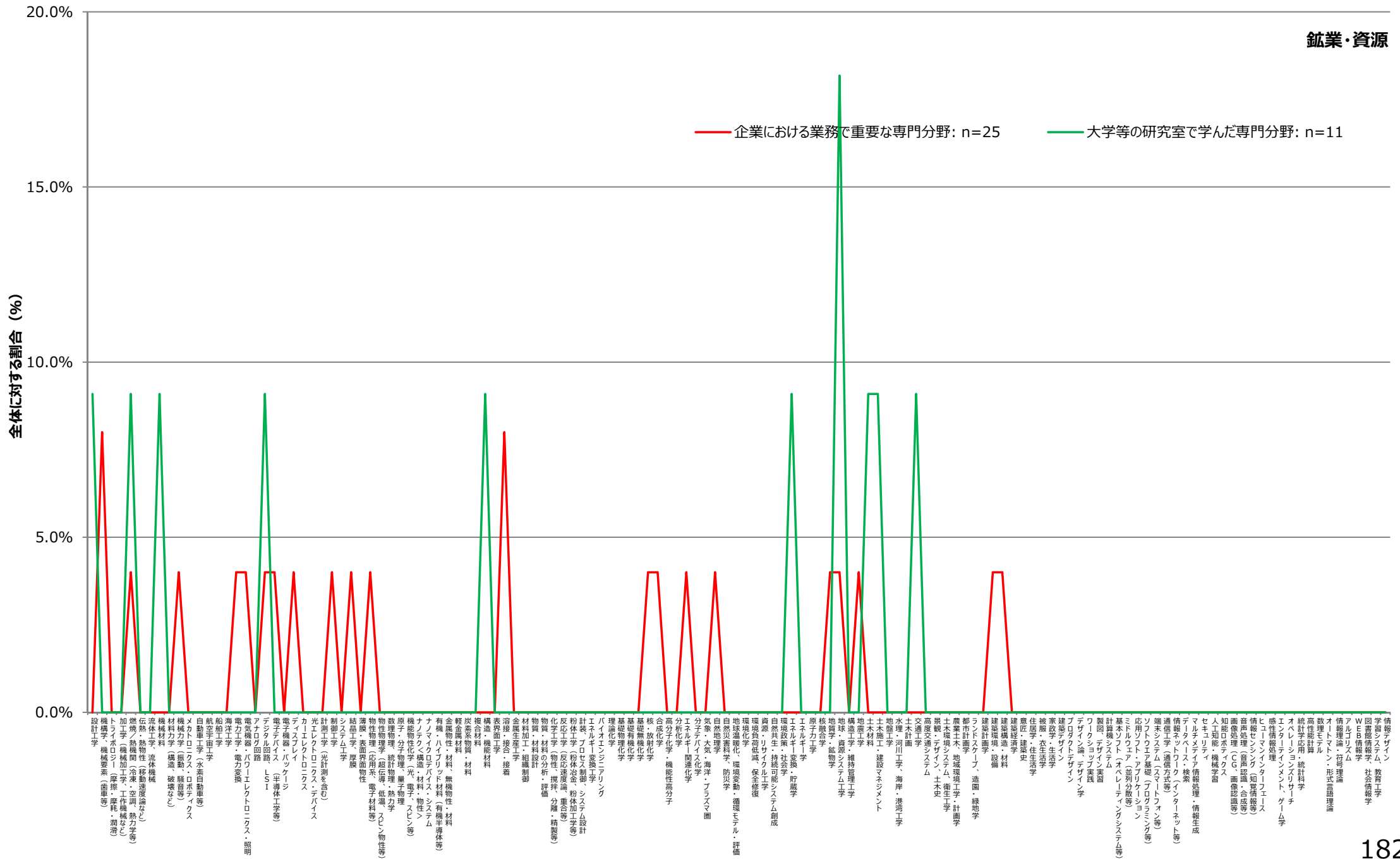


企業における業務で重要な専門分野: n=408 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=188







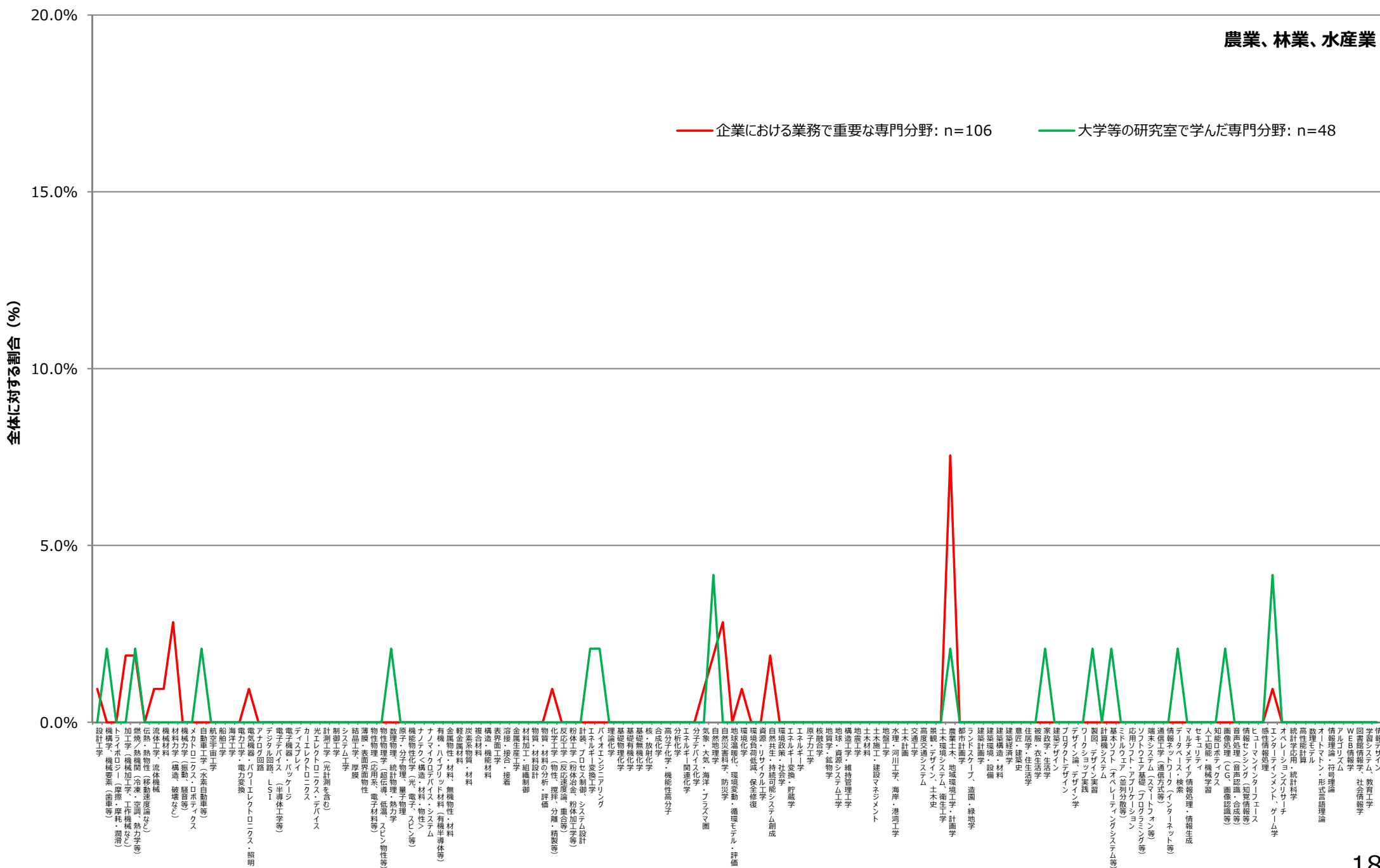




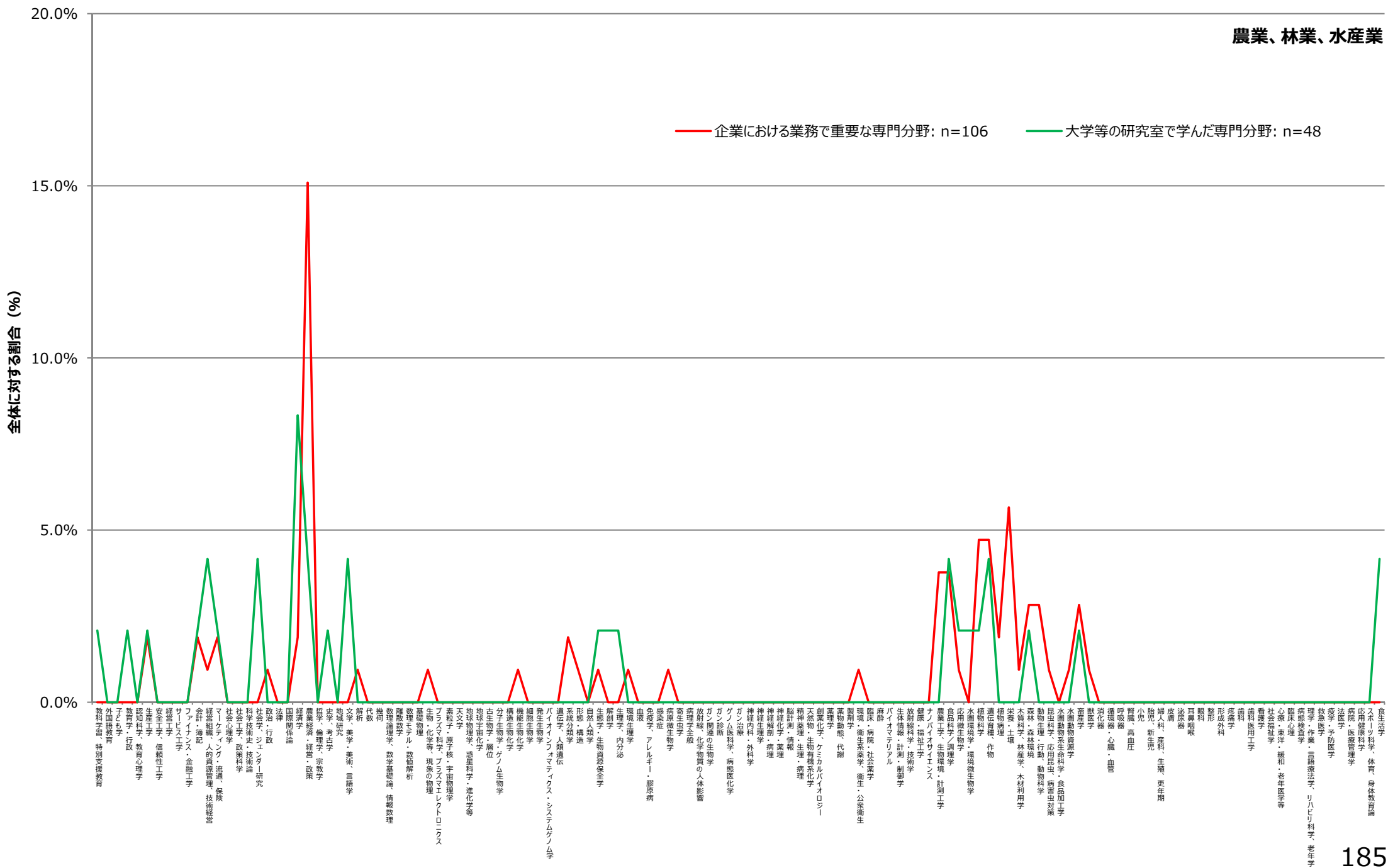
農業、林業、水産業

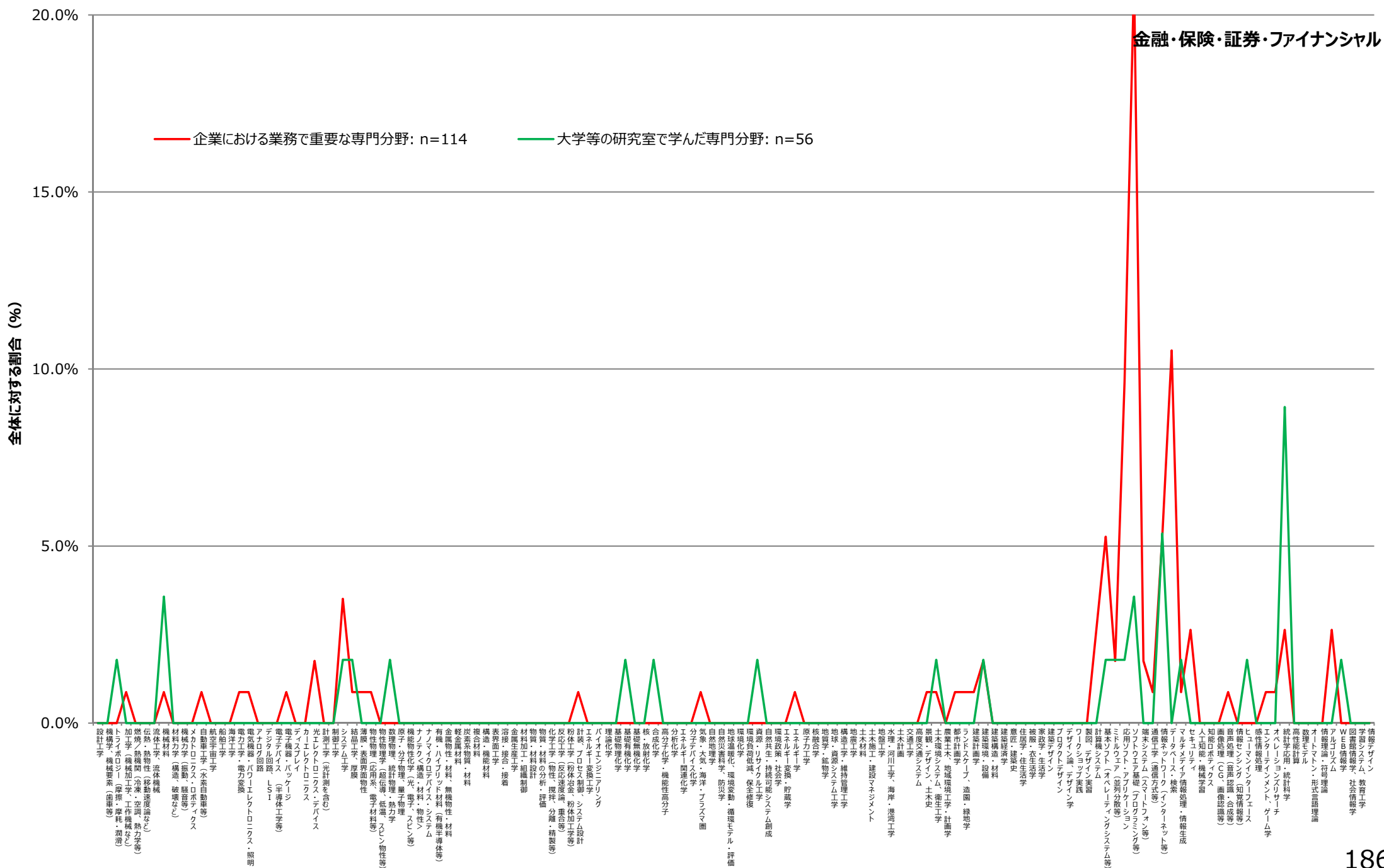
——企業における業務で重要な専門分野: n=106

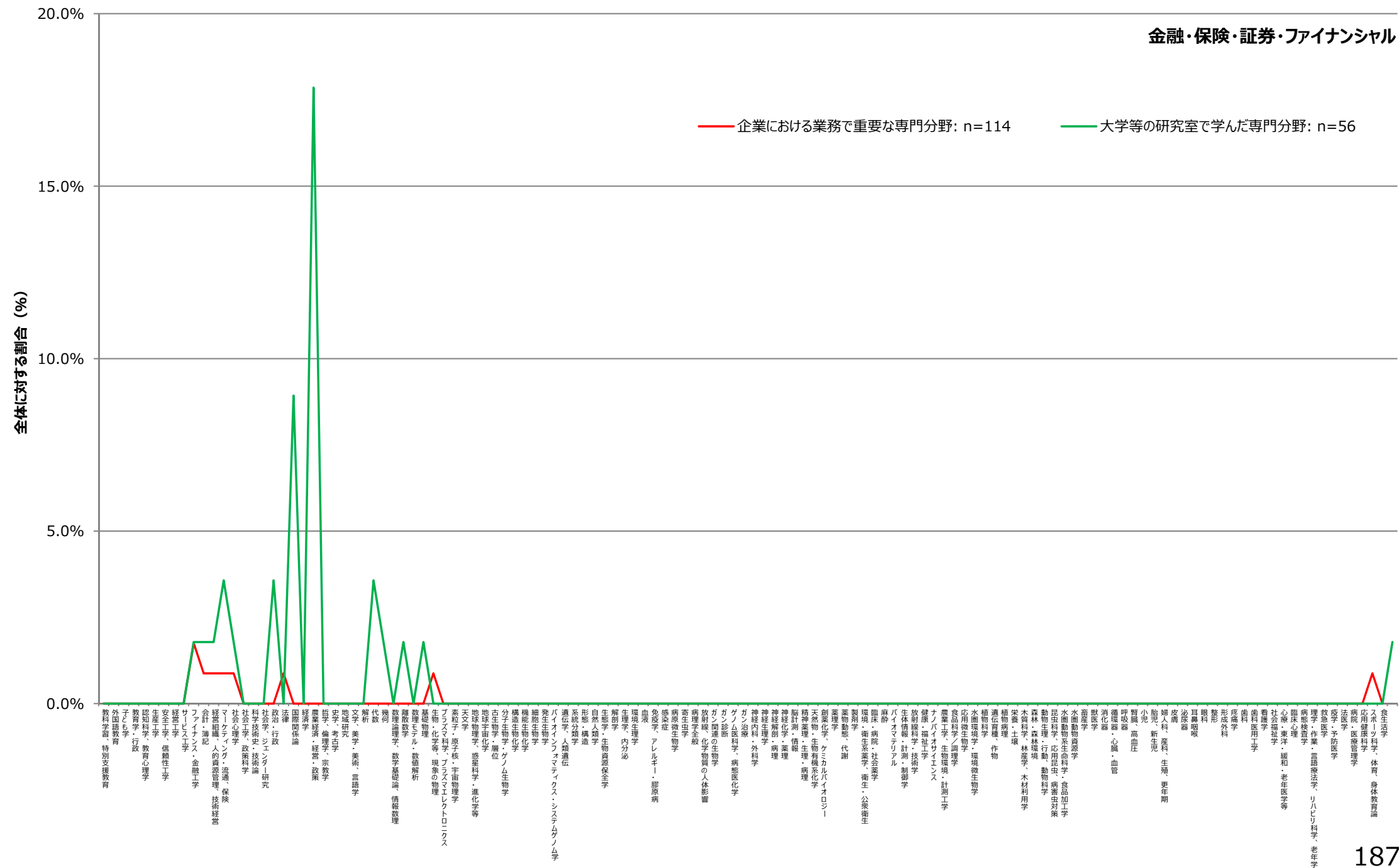
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=48



農業、林業、水産業



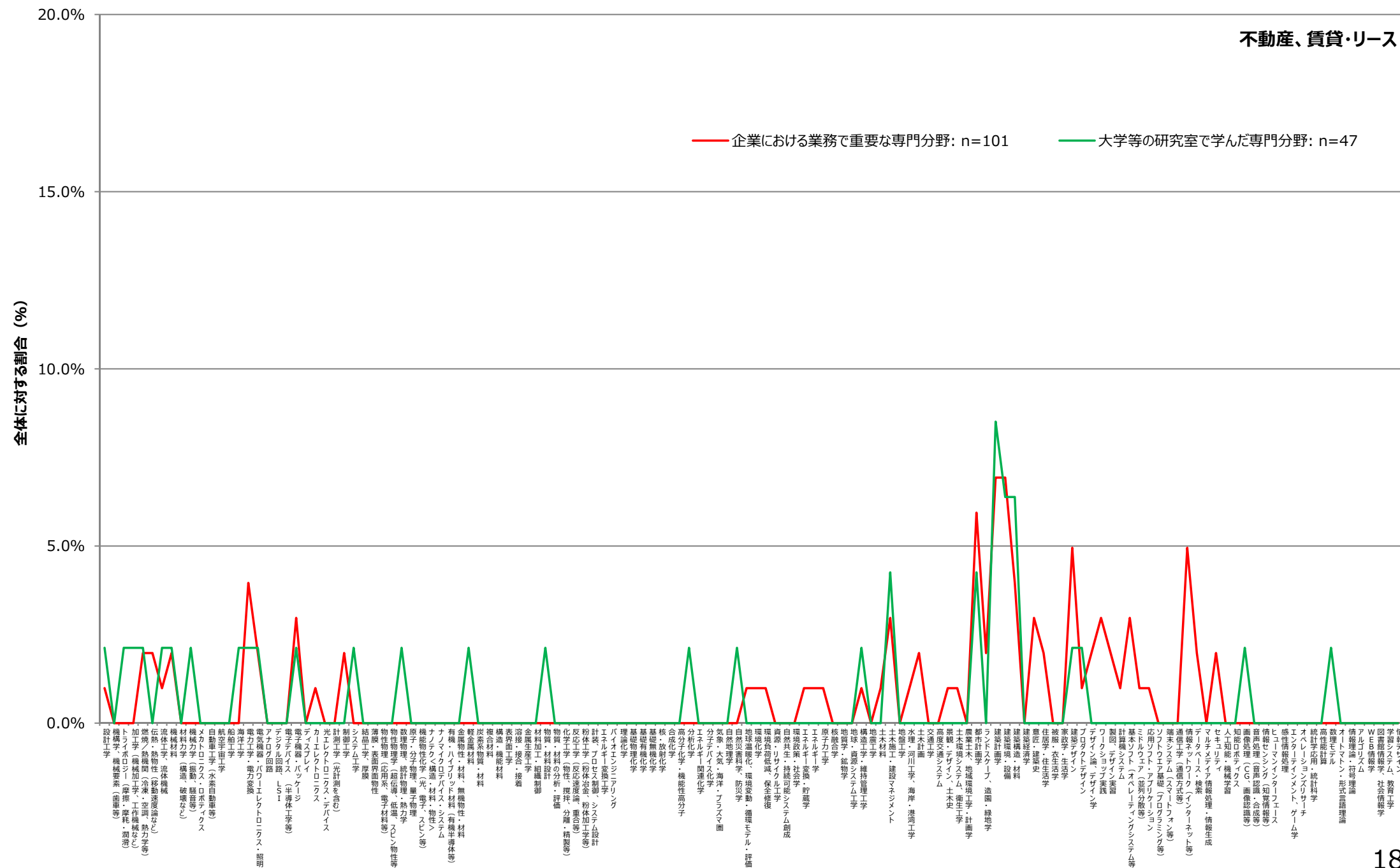




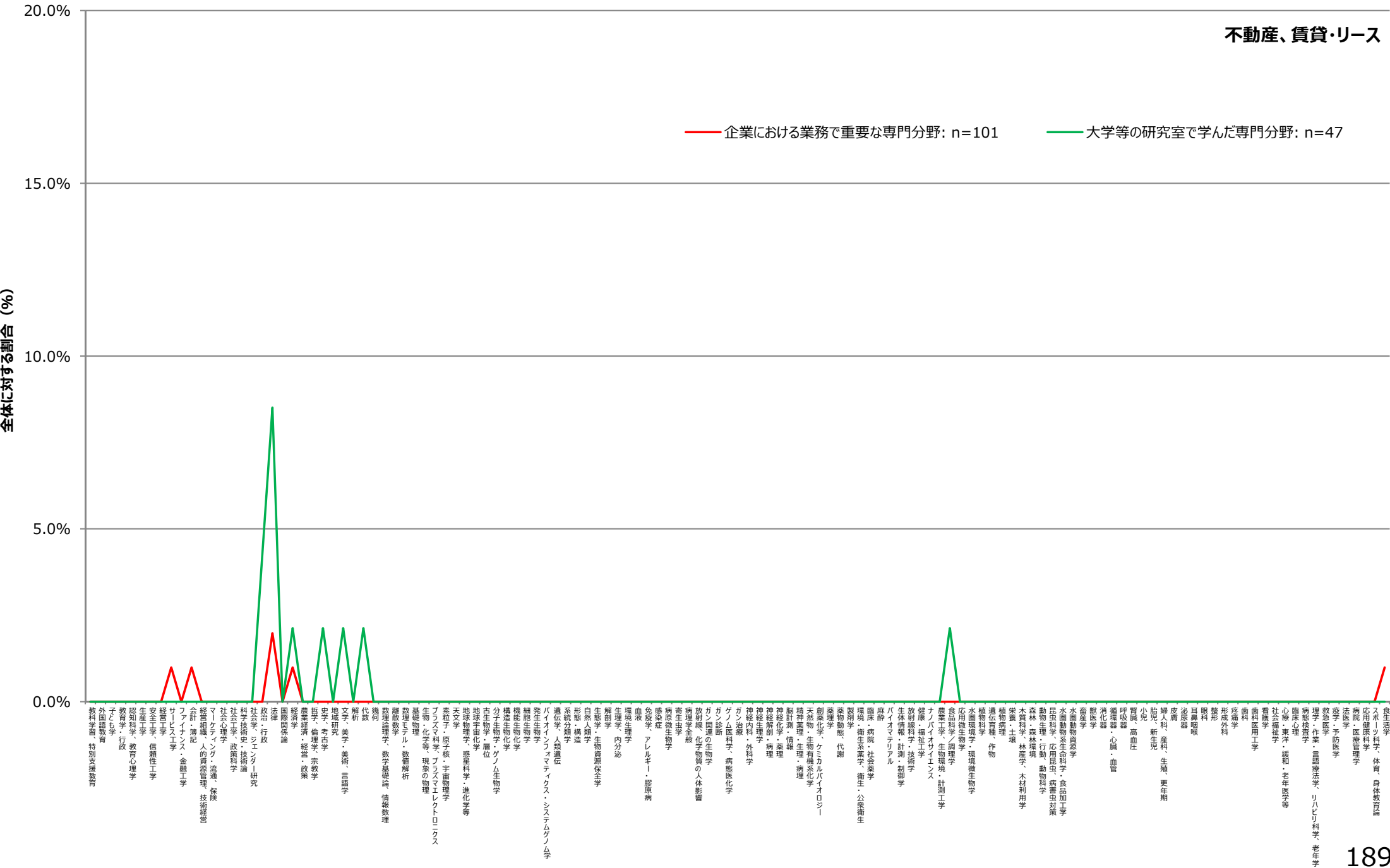
不動産、賃貸・リース

企業における業務で重要な専門分野: n=101

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=47



企業における業務で重要な専門分野: n=101 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=47

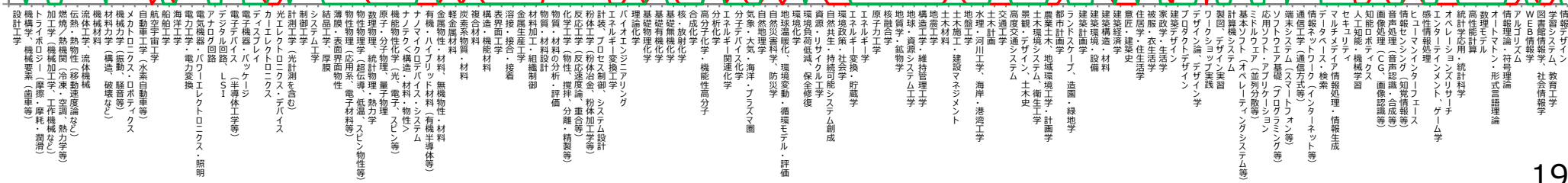


企業における業務で重要な専門分野: n=228

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=105

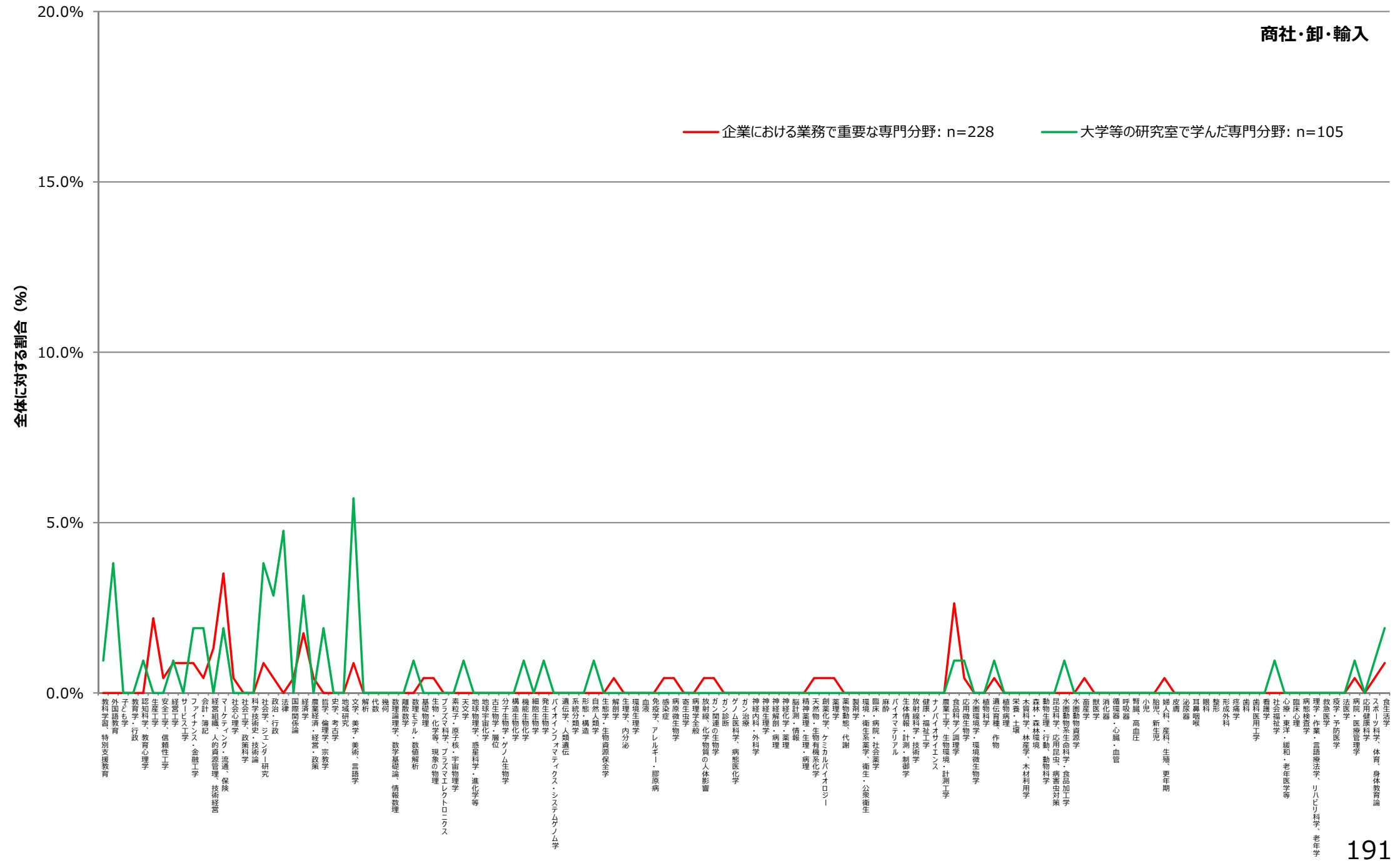
全体に対する割合 (%)

20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%



——企業における業務で重要な専門分野: n=228

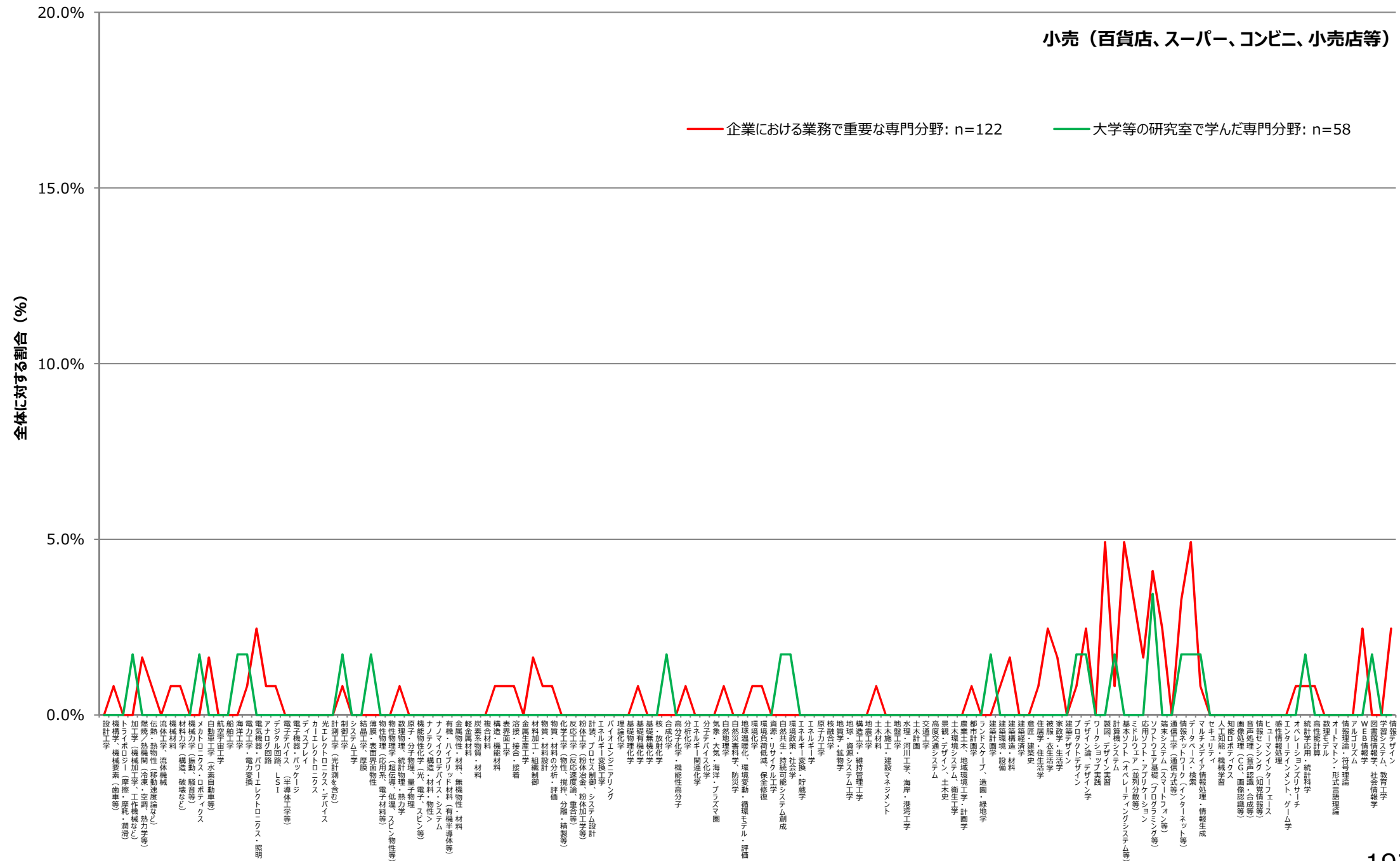
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=105



小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）

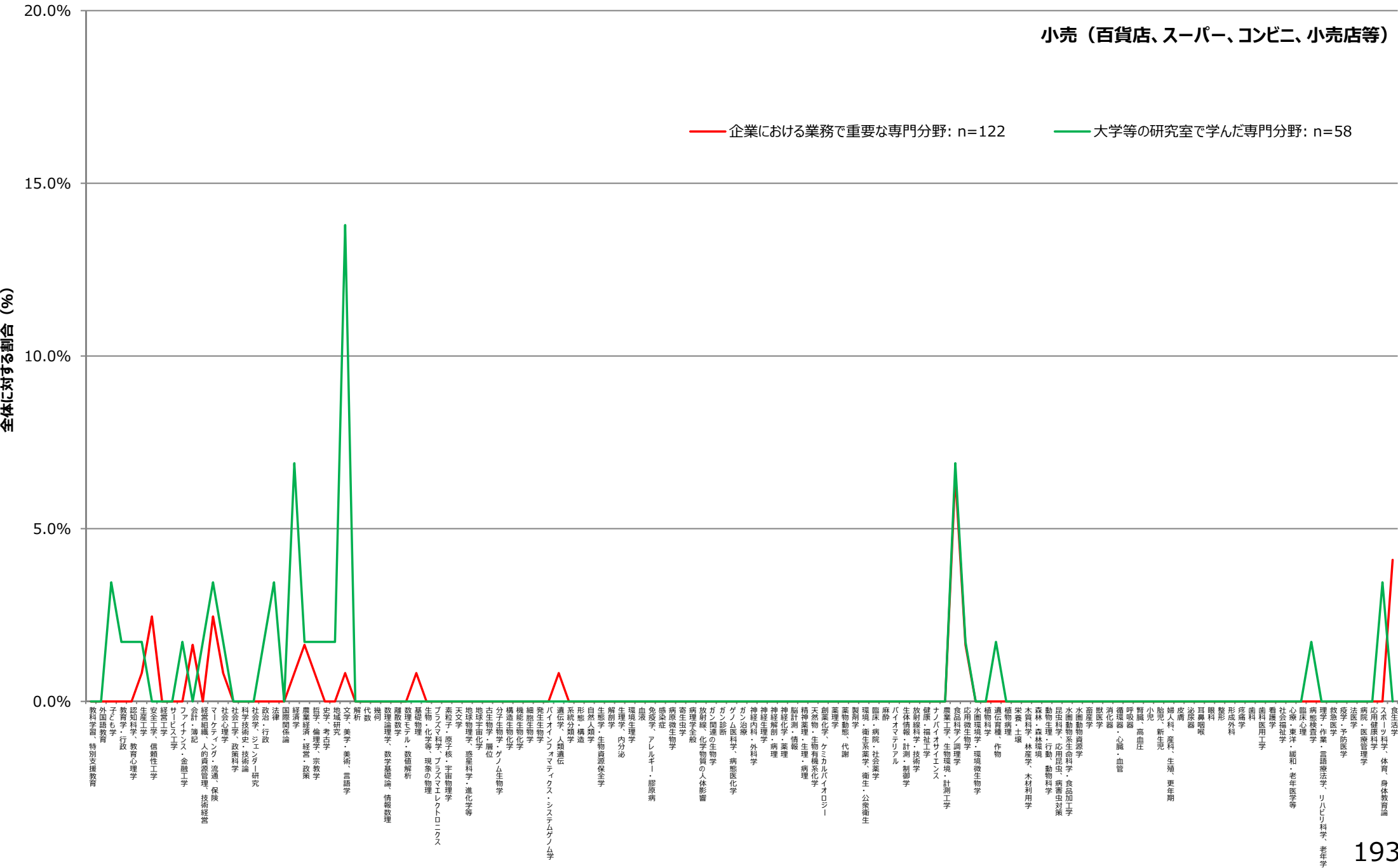
——企業における業務で重要な専門分野: n=122

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=58

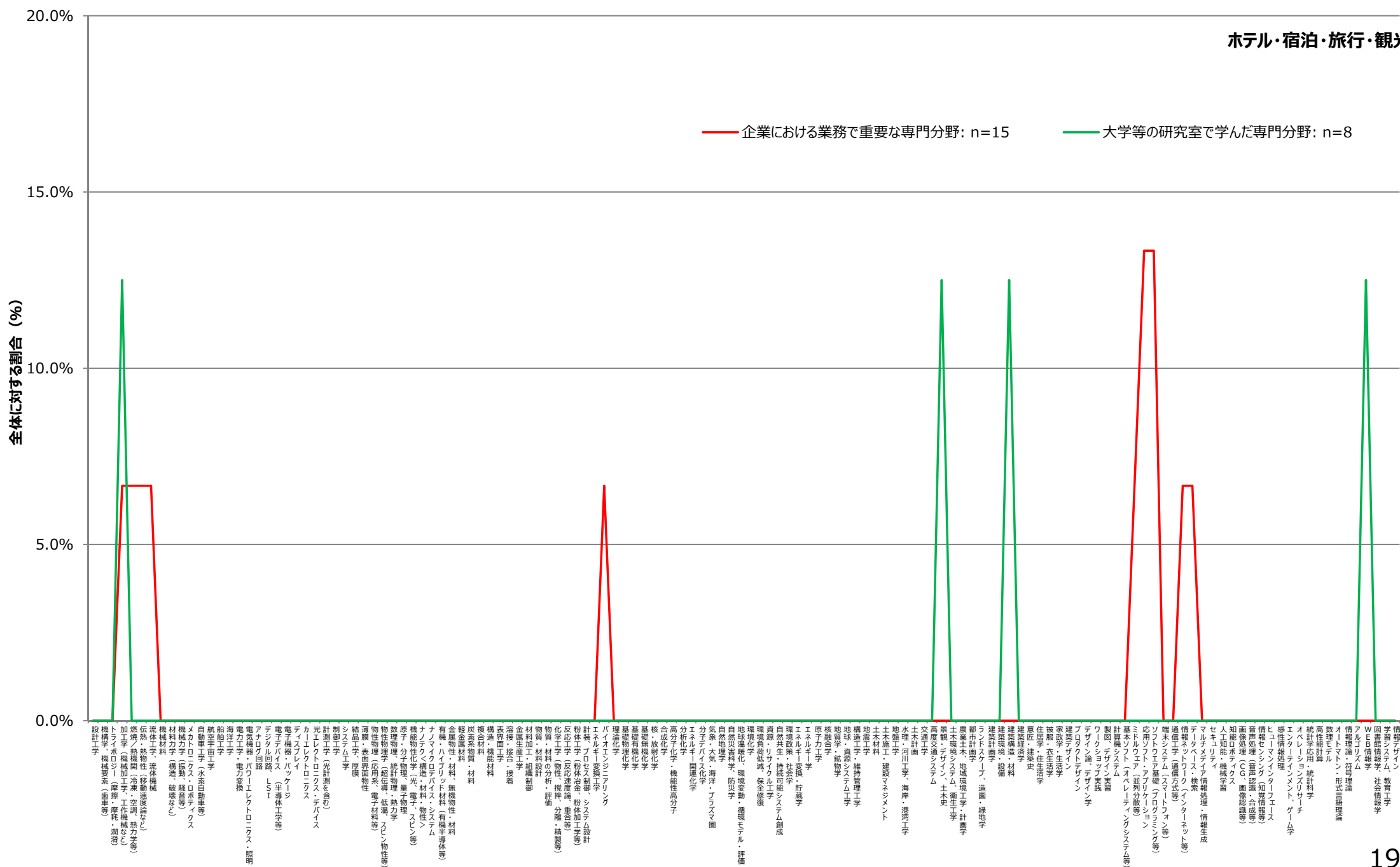


小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）

企業における業務で重要な専門分野: n=122 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=58



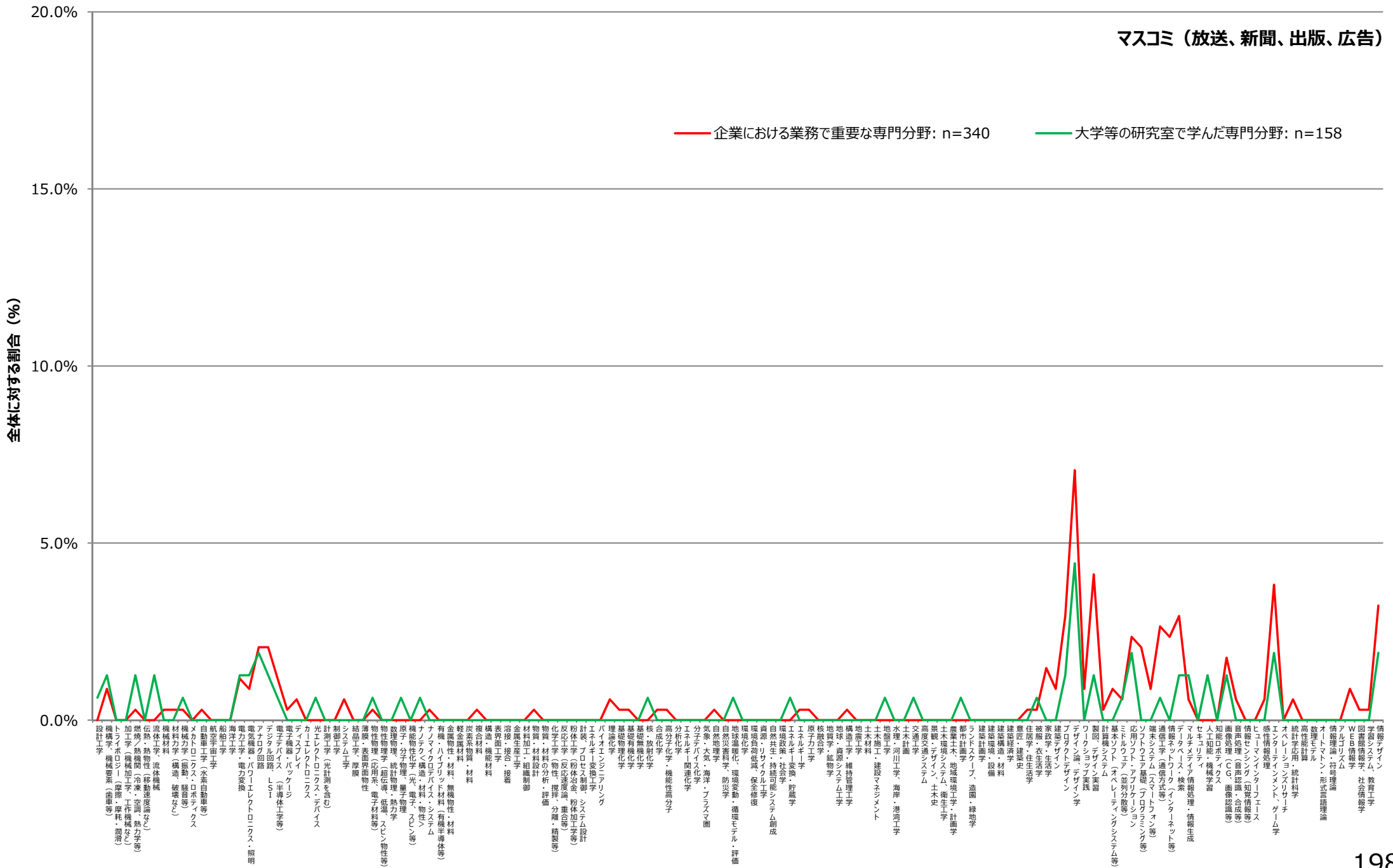




マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

—— 企業における業務で重要な専門分野: n=340

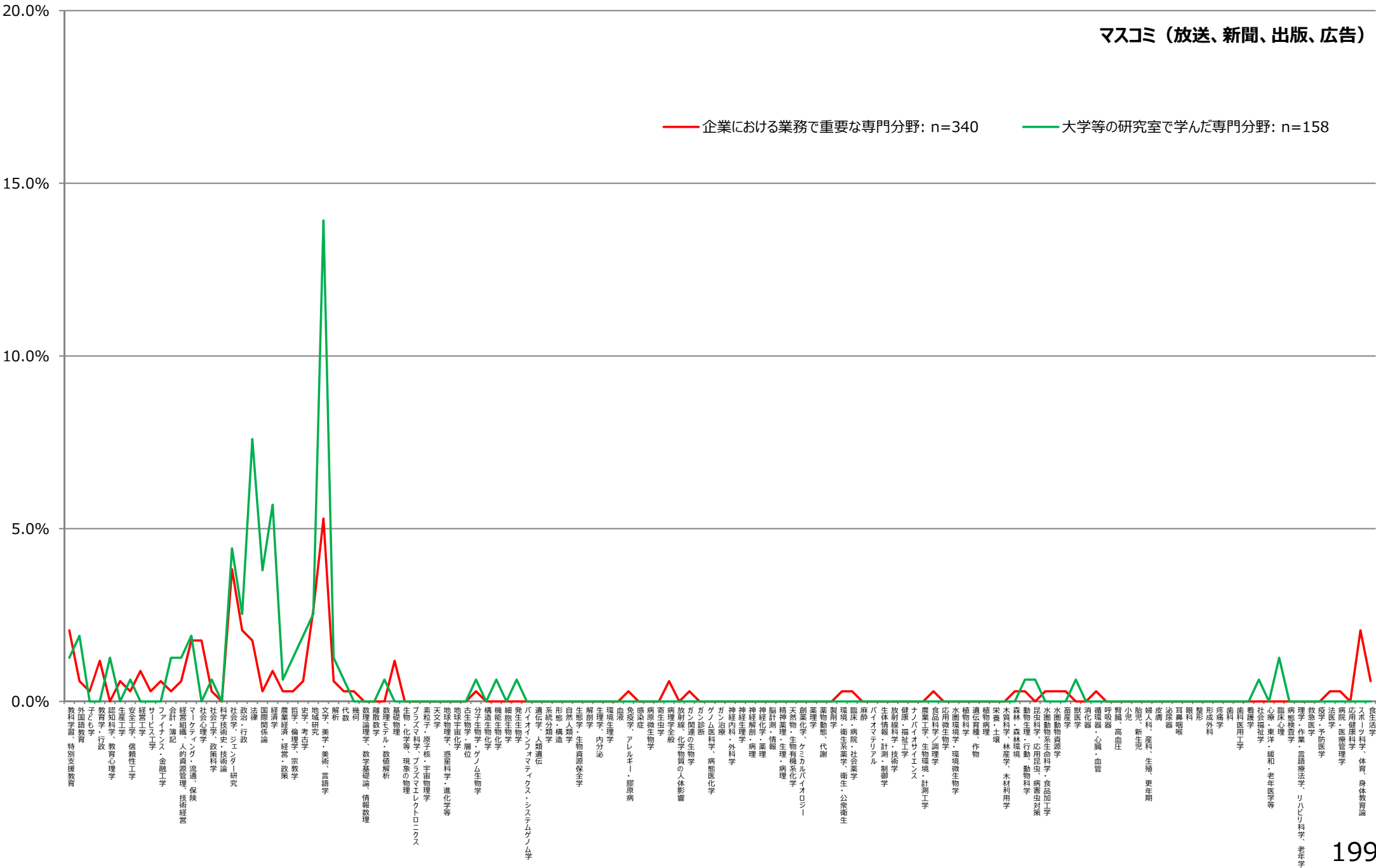
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=158



マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

企業における業務で重要な専門分野: n=340 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=158

全体に対する割合 (%)

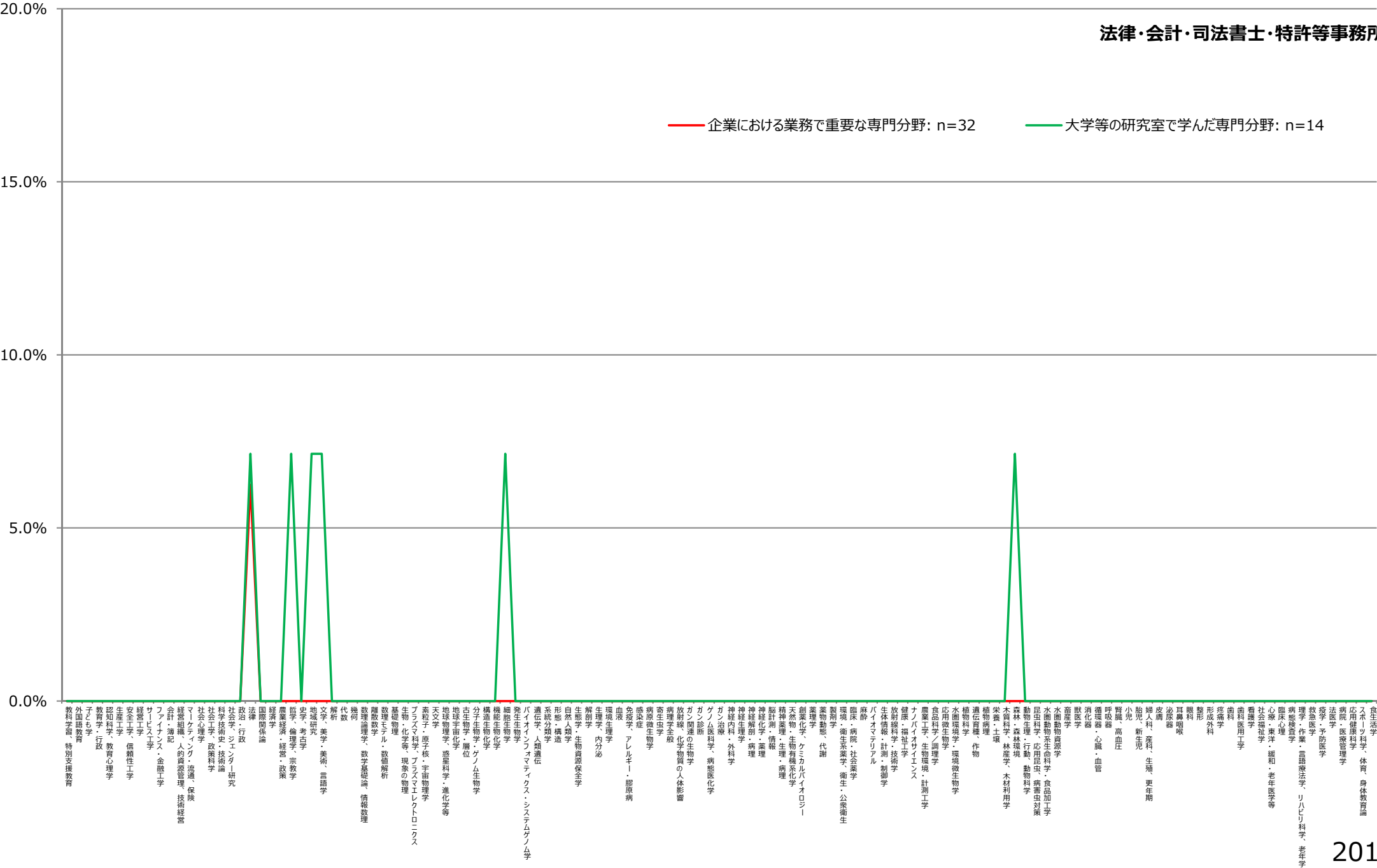




企業における業務で重要な専門分野: n=32

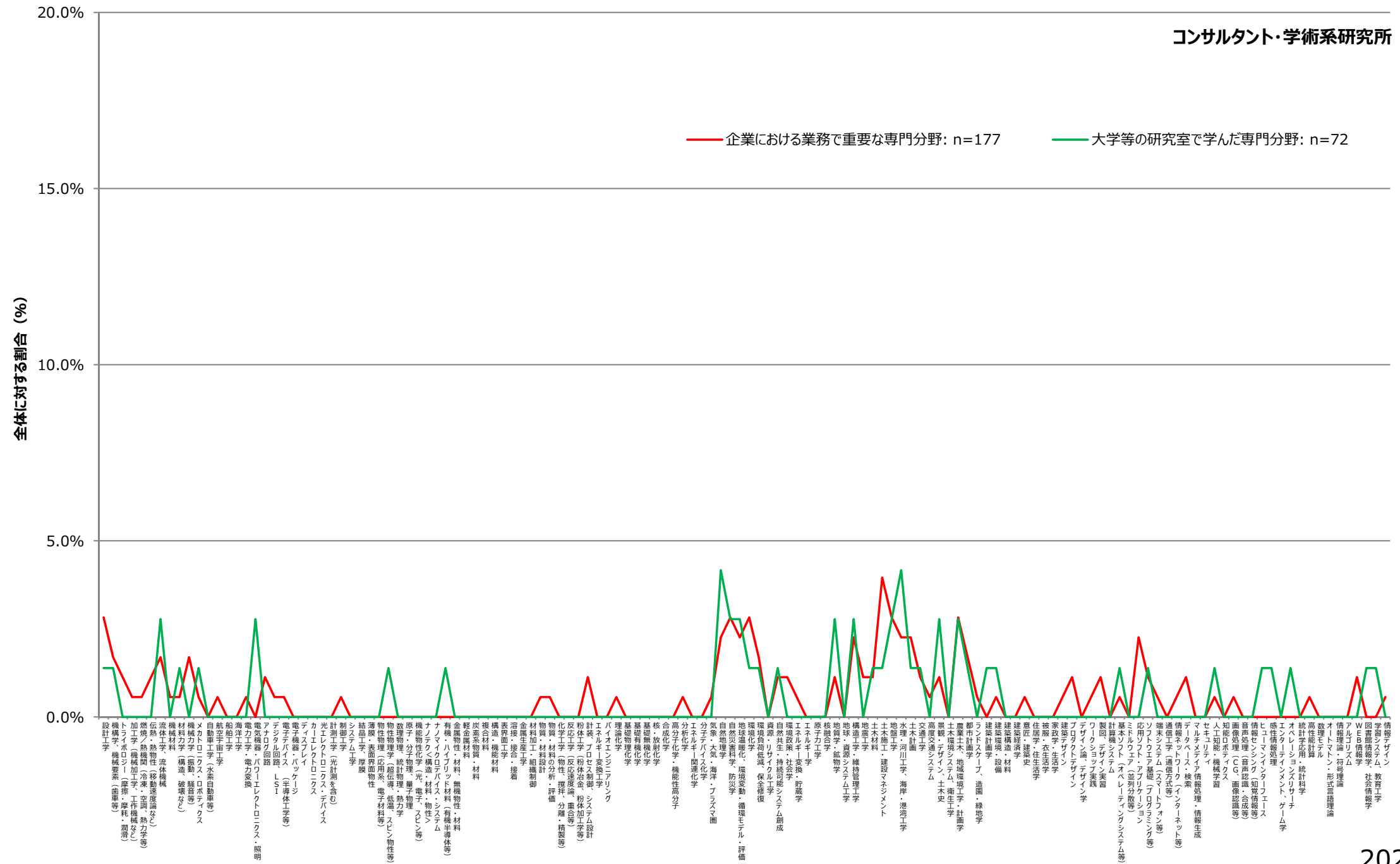
大学等の研究室で学んだ専門分野: n=14

全体に対する割合 (%)



——企業における業務で重要な専門分野: n=177

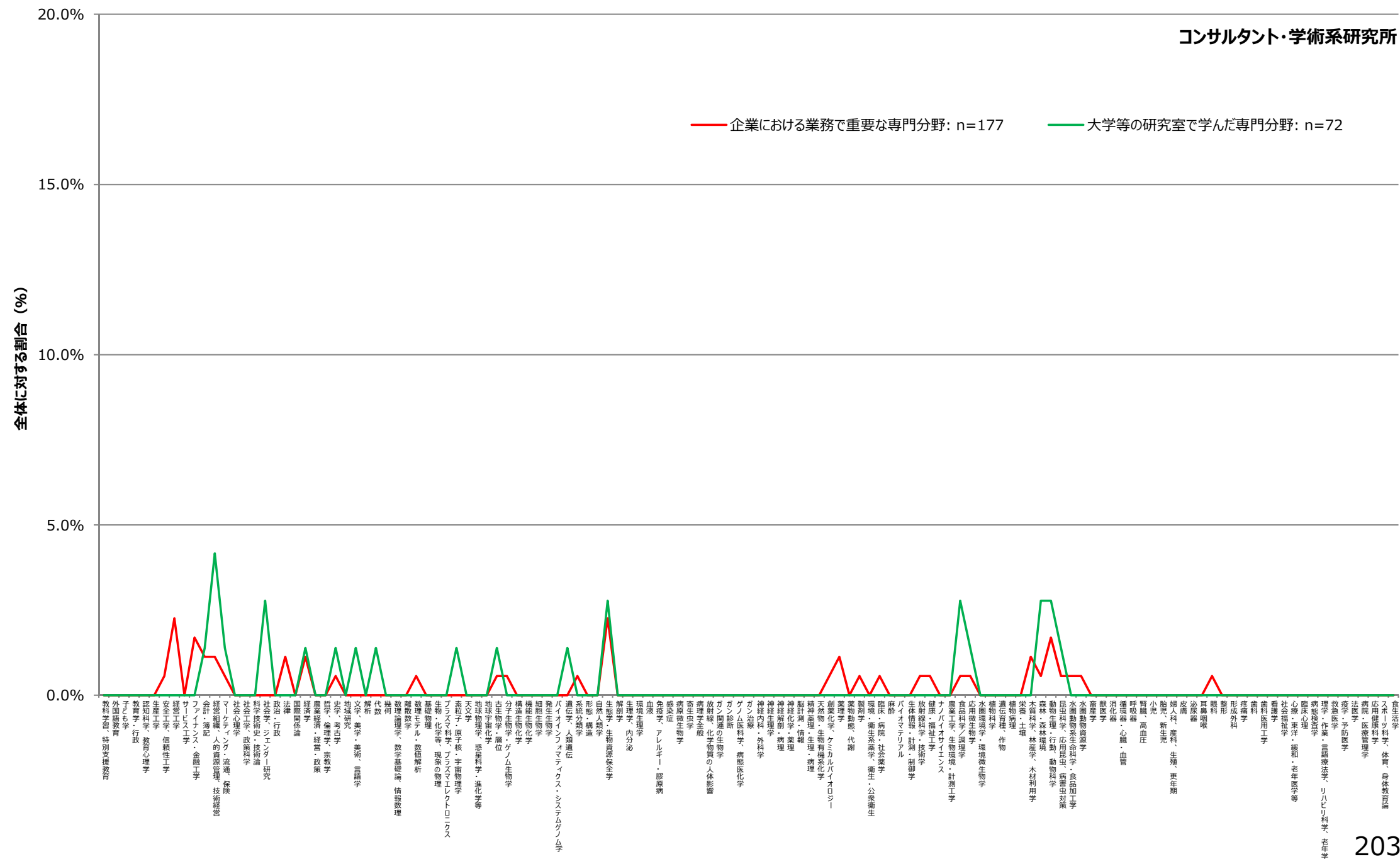
——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=72



コンサルタント・学術系研究所

企業における業務で重要な専門分野: n=177

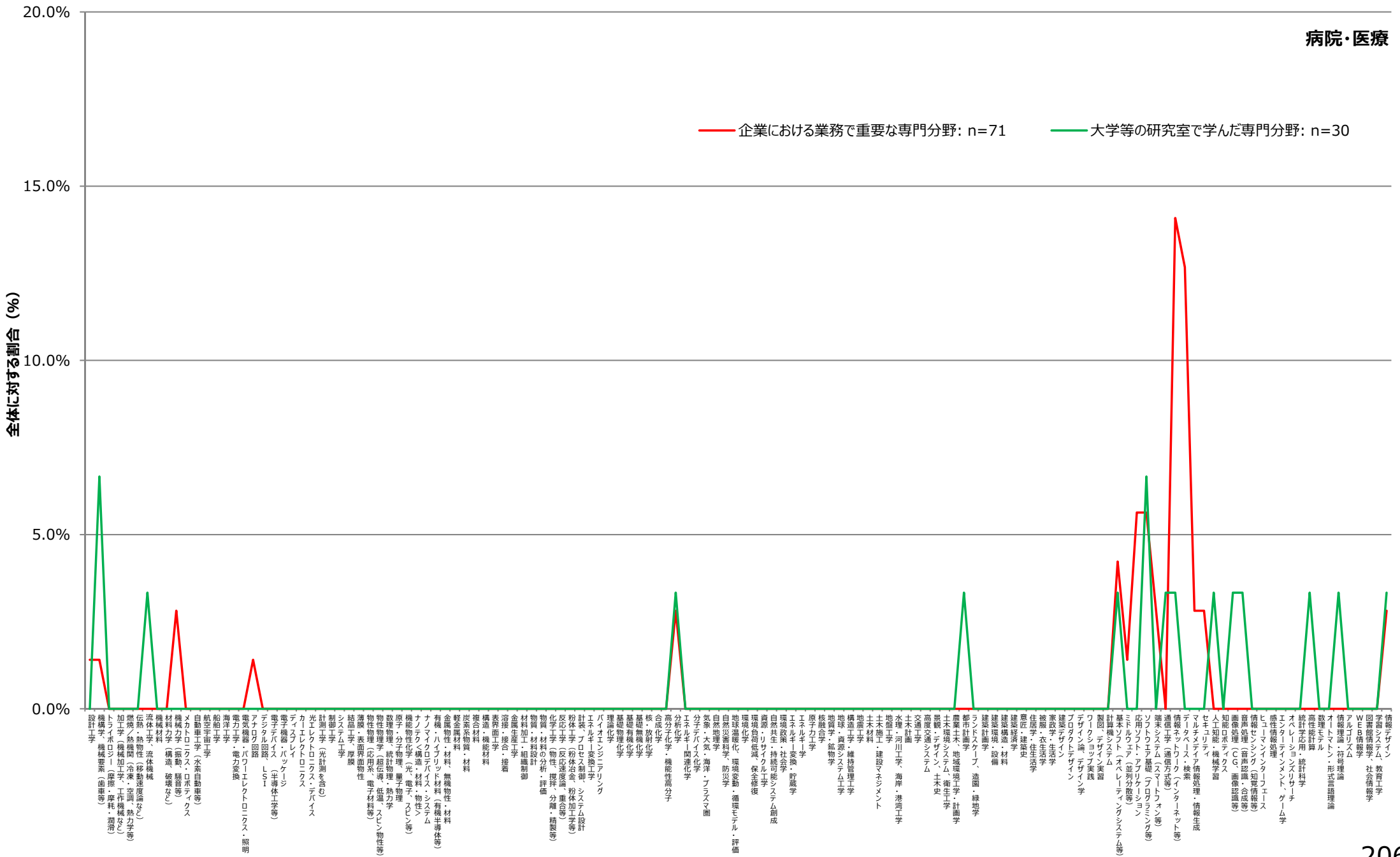
—大学等の研究室で学んだ専門分野: n=72



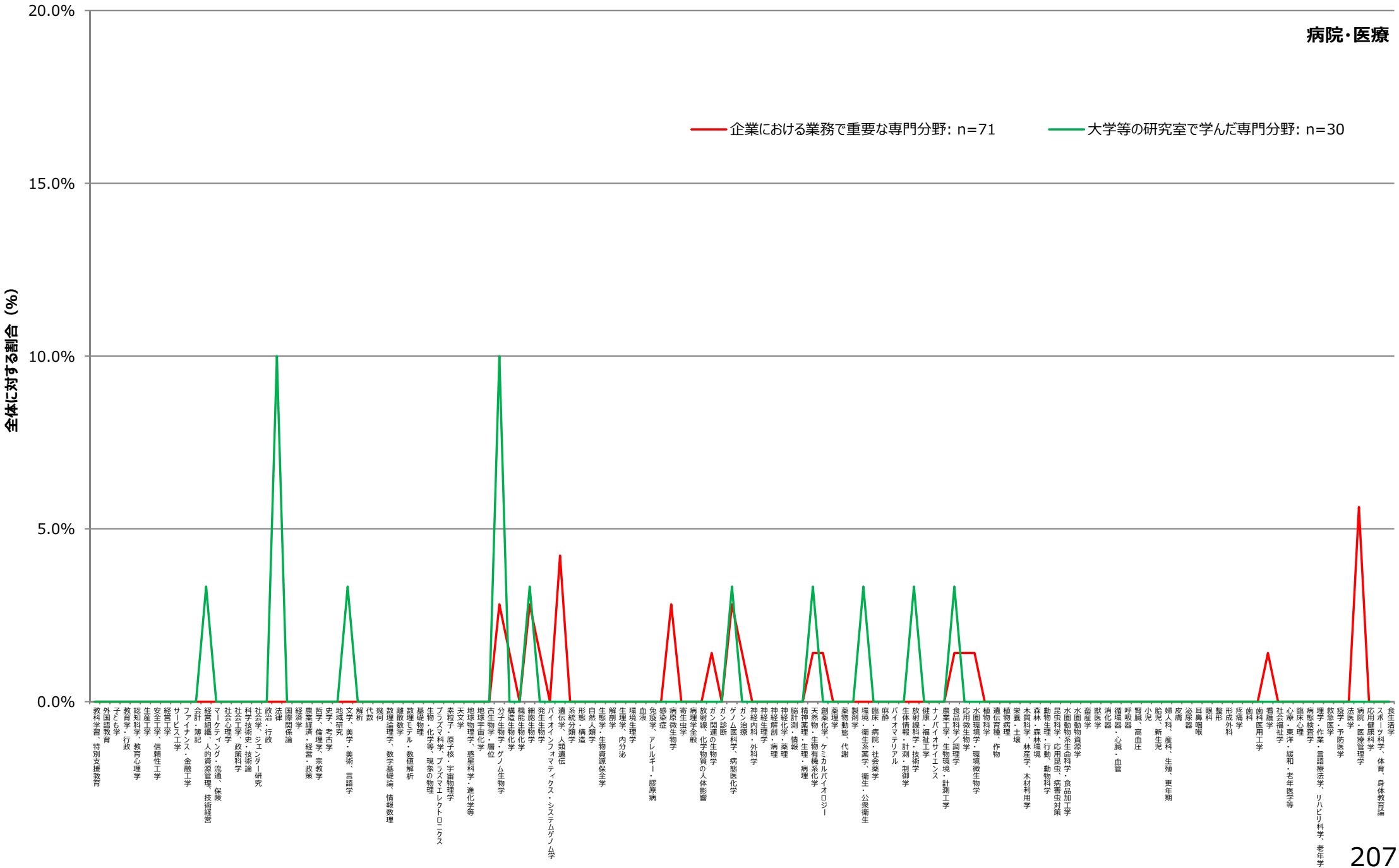
病院・医療

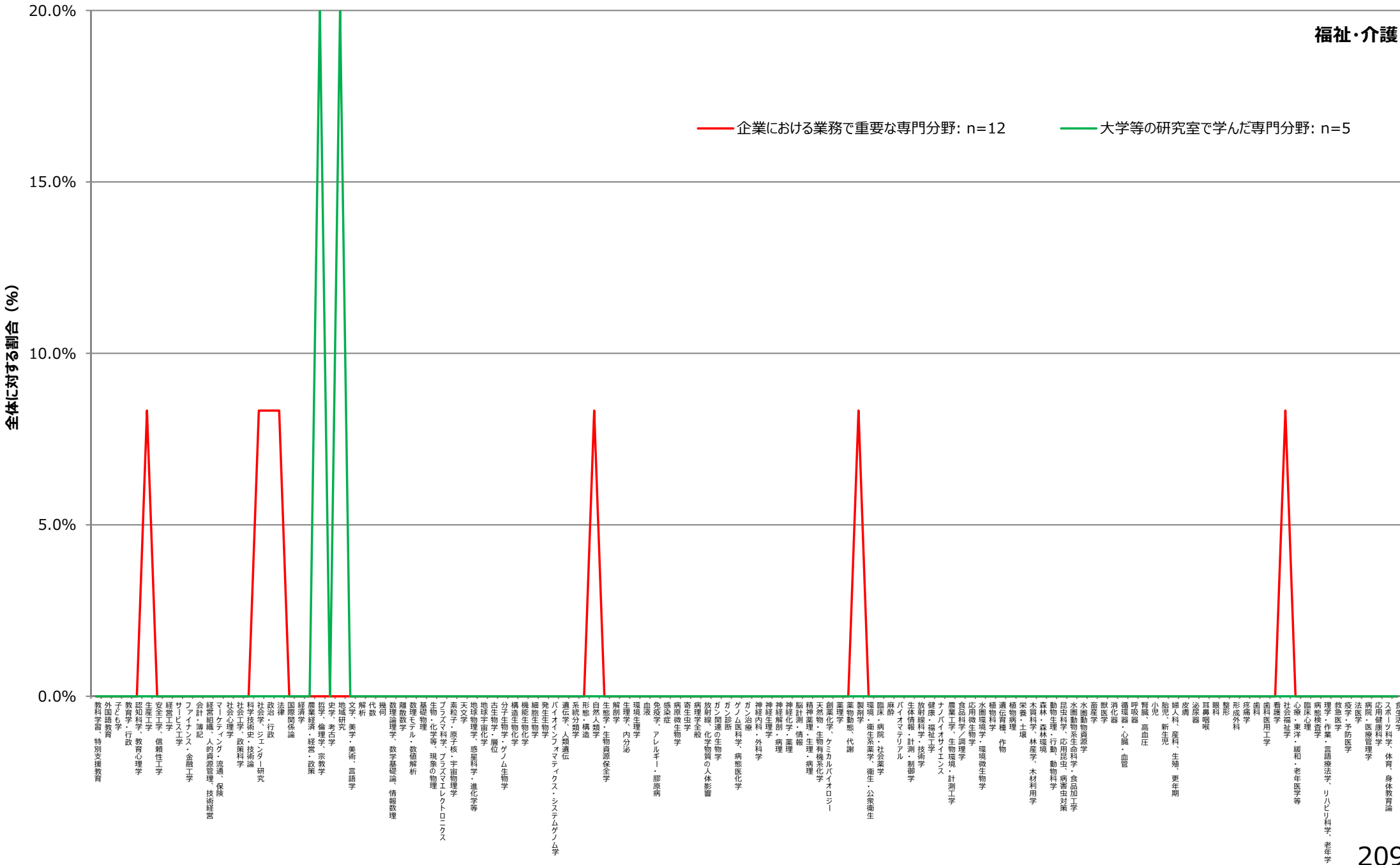
——企業における業務で重要な専門分野: n=71

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=30



企業における業務で重要な専門分野: n=71 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=30

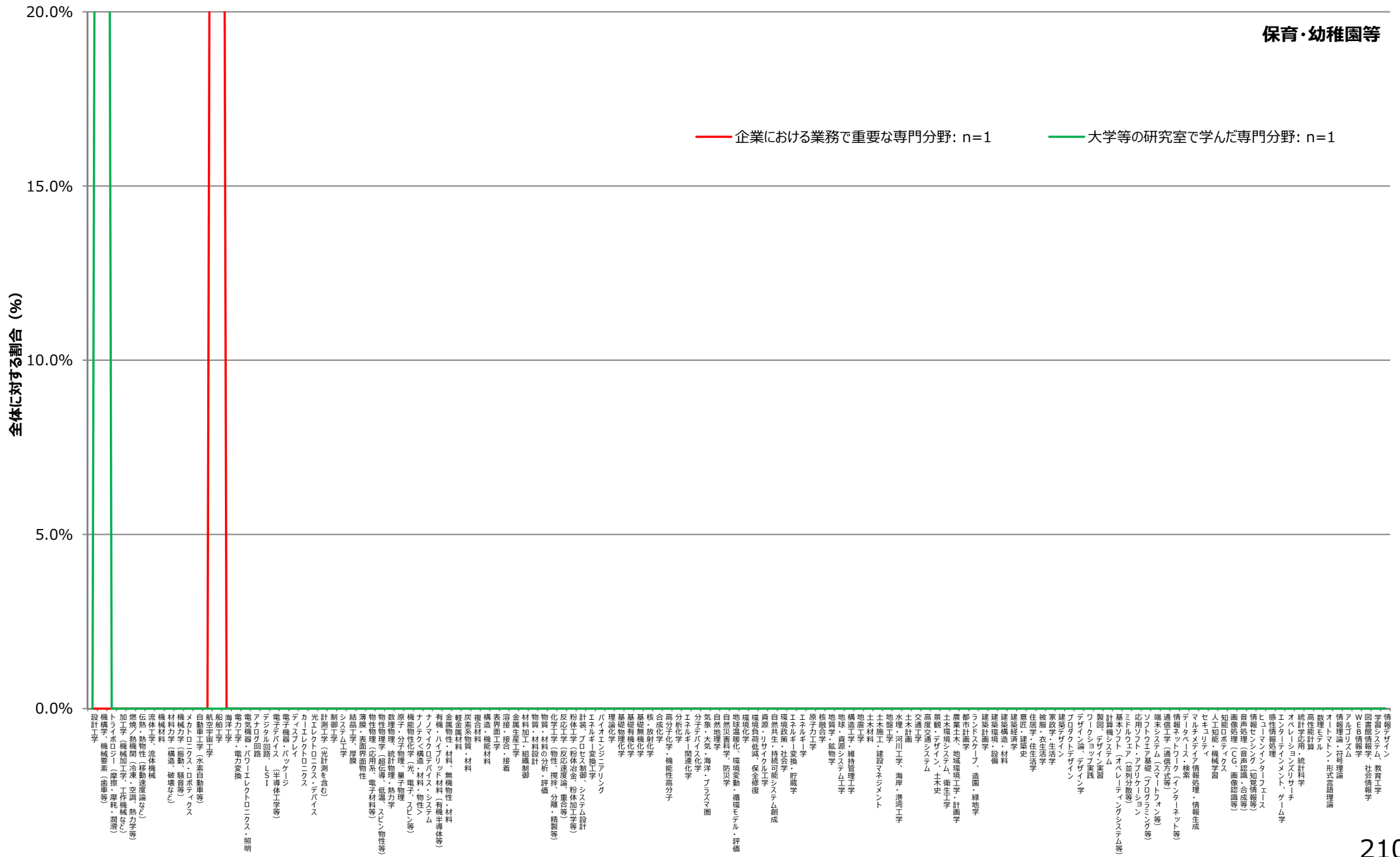




保育・幼稚園等

企業における業務で重要な専門分野: n=1

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=1



企業における業務で重要な専門分野: n=1

大学等の研究室で学んだ専門分野: n=1

全体に対する割合 (%)

20.0%

15.0%

10.0%

5.0%

0.0%

食生活学
スポーツ科学、体育、身体教育
応用健康科学
病院、医療管理
疫学、予防医学
法医学
救急医学
理学、作業・言語療法、リハビリ科、老年学
病態検査学
臨床心理学
心療、東洋・緩和、老年医学等
社会福祉学
看護学
歯科医学工学
歯科
疼痛学
形成外科
整形外科
眼科
耳鼻咽喉
泌尿器
皮膚科
婦人科、産科、生殖、更年期
胎児、新生児
小児
腎臓、高血圧
呼吸器
循環器、心臓・血管
消化器
獣医学
産科学
水圏動物園学
水圏動物系生命科学、食品加工学
昆虫科学、応用昆虫学、病害虫対策
動物生理・行動、動物科学
森林、森林環境
木質科学、林産学、大材利用学
栄養、土壌
植物生理、作物
遺伝学
植物学
水圏環境学、環境微生物学
応用微生物学
食品科学、調理学
農業工学、生物環境、計測工学
ナノバイオエナジ
健康、福祉工学
放射線科学、技術学
生体情報、計測、制御学
バイオマテリアル
麻酔
臨床、病院、社会薬学
環境、衛生薬学、衛生、公衆衛生
製剤学
薬物動態、代謝
薬理学
創薬化学、ケミカルバイオロジー
天然物・生物有機系化学
精神薬理・生理・病理
脳計測、情報
神経化学・薬理
神経解剖・病理
神経生理学
神経内科、外科学
ガン治療
ゲノム医科学、病態医化学
ガン診断
ガン関連の生物学
放射線、化学物質の人体影響
病理学全般
富生虫学
病原微生物学
感染症
免疫学、アレルギー・膠原病
血液
環境生理学
生理学、内分泌
解剖学
生化学・生物資源保全学
自然人類学
形態・構造
系統分類学
遺伝学、人類遺伝
バイオインフォマティクス、システムゲノム学
発生生物学
細胞生物学
機能生物化学
構造生物化学
分子生物学・ゲノム生物学
古生物学・属位
地球物理学、惑星科学、進化子等
天文学
素粒子・原子核・宇宙物理学
プラズマ科学、プラズマエレクトロニクス
生物・化学等、現象の物理
基礎物理
数値モデル・数値解析
離散数学、数学基礎論、情報数理解
幾何
代数学
解析
文学、美学、言語学
地域研究
史学、考古学
哲学、倫理学、宗教学
農業経済・経営・政策
経済学
国際関係論
法律
政治、行政
社会学、シエンター研究
科学技術史、技術論
社会学、政策科学
社会心理学
マーケティング、流通、保険
経営組織、人的資源管理、技術経営
会計、簿記
ファイナンス、金融工学
サステナブル工学
経営工学
安全工学、信頼性工学
生産工学
認知科学、教育心理学
教育学、行政
子ども学
外国語教育
教科書、特別支援教育

小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等

企業における業務で重要な専門分野: n=1
大学等の研究室で学んだ専門分野: n=1

全体に対する割合 (%)

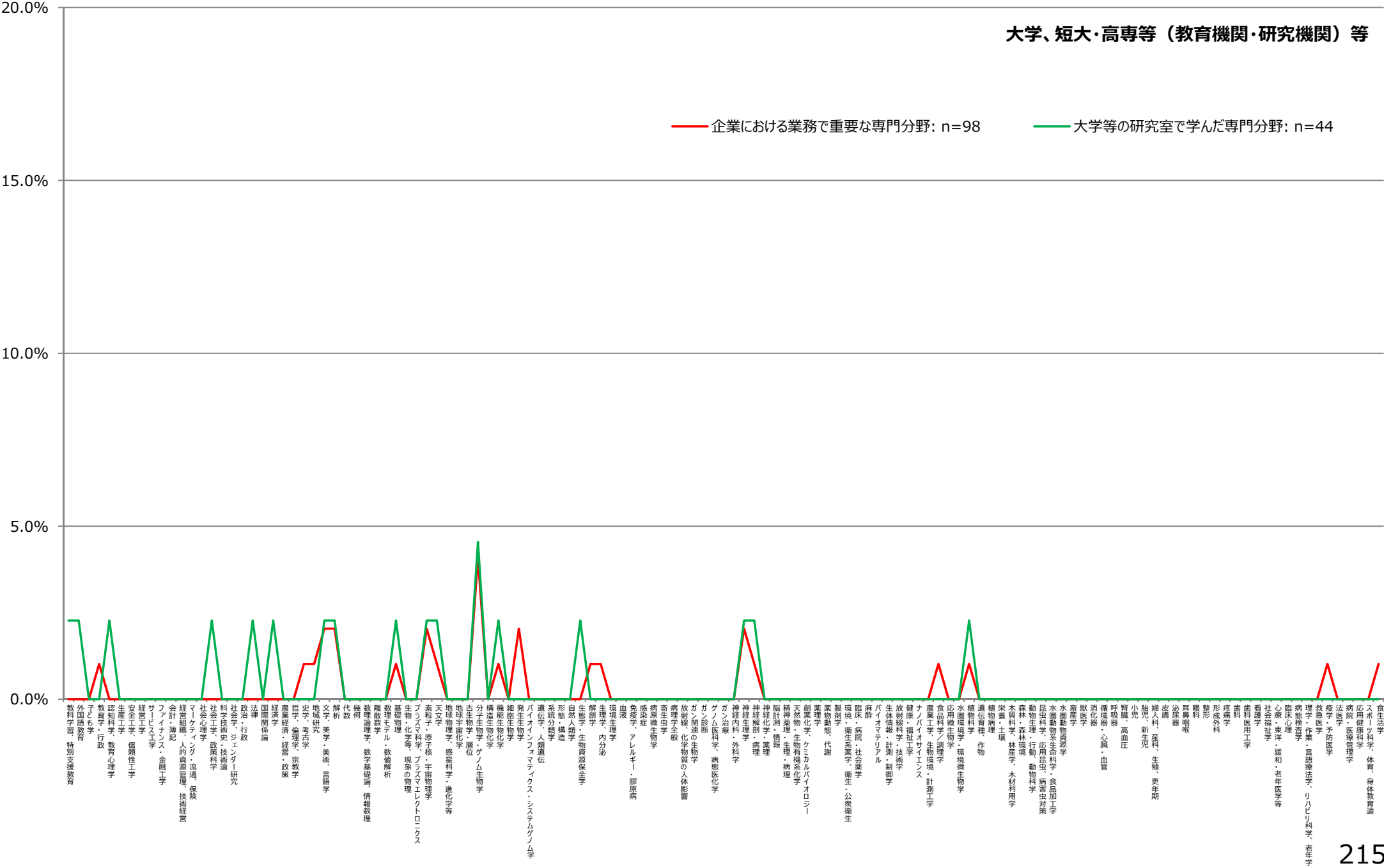
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%

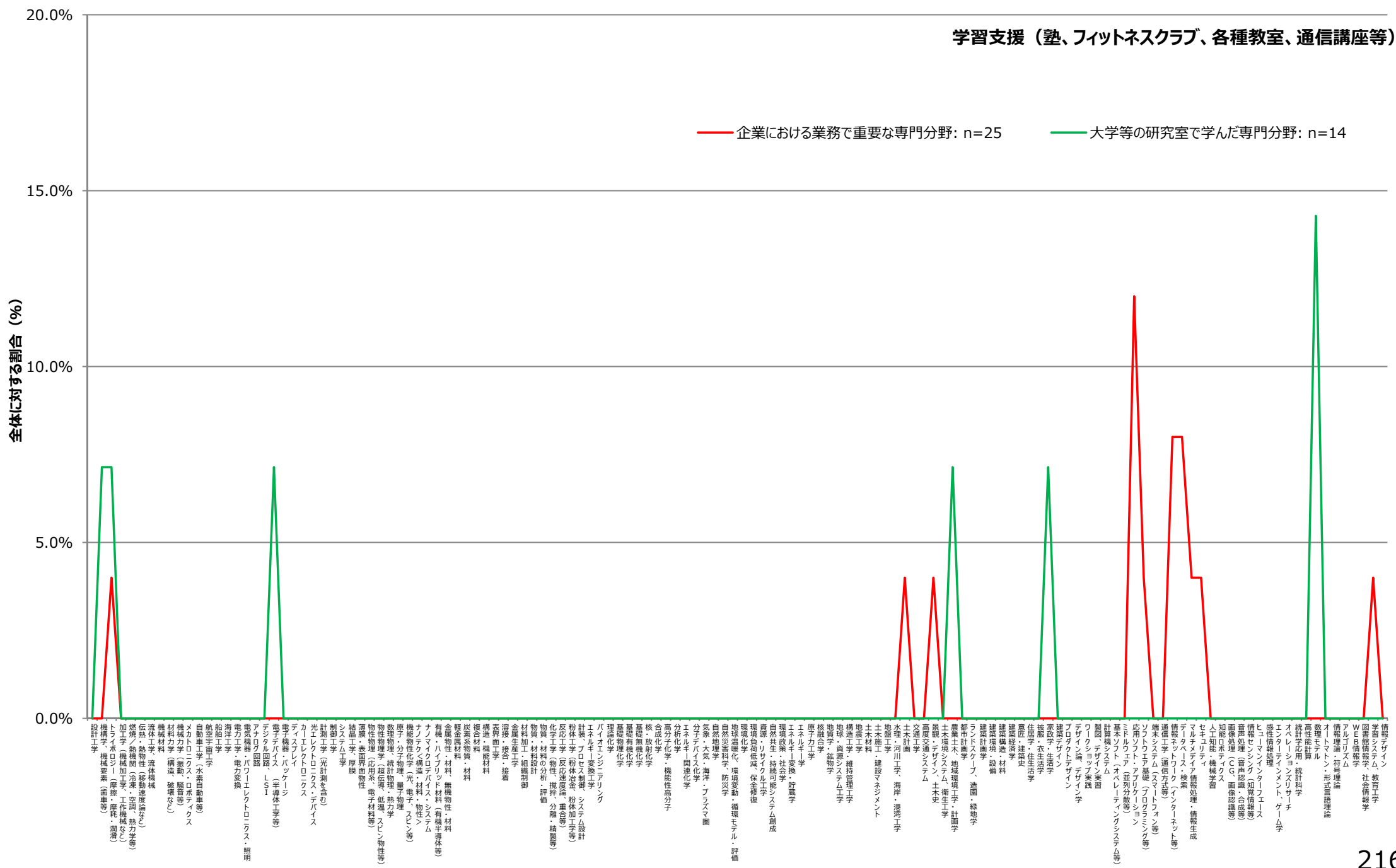
- 食生活学
- スポーツ科学、体育、身体教育論
- 応用健康科学
- 病院・医療管理
- 法医学
- 救急医学
- 理学・予防医学
- 看護学
- 臨床検査学
- 言語療法学、リハビリ科学、老年学
- 心療・東洋・緩和・老年医学等
- 社会福祉学
- 看護学
- 歯科医学工学
- 歯科
- 形成外科
- 整形
- 皮膚科、産科、生殖、更年期
- 婦人科、新生児
- 小児
- 腎臓・高血圧
- 呼吸器
- 循環器・心臓・血管
- 消化器
- 獣医学
- 畜産学
- 水産動物資源学
- 水産動物生命科学、食品加工学
- 昆虫科学、応用昆虫、病害虫対策
- 動物生理・行動、動物科学
- 森林・森林環境
- 木質科学、林産学、木材利用学
- 実業・土木・環境
- 植物生理
- 植物学
- 植物学、環境微生物学
- 水産環境学
- 応用微生物学
- 食品科学、調理学
- 農業工学、生物環境、計測工学
- ナノバイオエンジニア
- 放射線科学、技術学
- 健康・福祉工学
- 生体情報、計測、制御学
- バイオマテリアル
- 麻酔
- 臨床、病院、社会薬学
- 環境・衛生薬学、衛生・公衆衛生
- 製薬学
- 薬物動態、代謝
- 薬理学
- 創薬化学、ケミカルバイオロジー
- 天然物・生物有機化学
- 精神薬理、生理・病理
- 脳計測・情報
- 神経化学・薬理
- 神経解剖・病理
- 神経生理学
- 神経内科、外科学
- ガン治療
- ゲノム医科学、病理医化学
- ガン診断
- ガン関連の生物学
- 放射線、化学物質の人体影響
- 病理学全般
- 寄生虫学
- 病原微生物学
- 感染症
- 免疫学、アレルギー・膠原病
- 血液
- 環境生理学
- 生理学、内分泌
- 解剖学
- 生感学・生物資源保全学
- 自然人類学
- 形態・構造
- 系統分類学
- 遺伝学、人類遺伝
- ハイオインフラマティクス・システムゲノム学
- 発生生物学
- 細胞生物学
- 機能生物化学
- 構造生物化学
- 分子生物学・ゲノム生物学
- 古生物学・腐位
- 地球宇宙化学
- 地球物理学、惑星科学・進化学等
- 天文学
- 素粒子・原子核・宇宙物理学
- プラズマ科学、プラズマエレクトロニクス
- 生物・化学等、現象の物理
- 基礎物理
- 数値モデル・数値解析
- 離散数学
- 数理論理学、数学基礎論、情報数理
- 幾何
- 代数学
- 解析
- 文学、美学・美術・言語学
- 地域研究
- 史学、考古学
- 哲学、倫理学、宗教学
- 農業経済・経営・政策
- 経済学
- 法経済学
- 法経済学
- 政治・行政
- 社会学、シエター研究
- 科学技術史、技術論
- 社会学、政策科学
- 社会学
- マケティング、流通、保険
- 経営組織、人的資源管理、技術経営
- 会計、簿記
- ファイナンス・金融工学
- サステナブル工学
- 経営工学
- 安全工学、信頼性工学
- 生産工学
- 認知科学、教育心理学
- 教育学・行政
- 子ども学
- 外国語教育
- 教科書
- 特別支援教育

大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等

企業における業務で重要な専門分野: n=98 大学等の研究室で学んだ専門分野: n=44

全体に対する割合 (%)

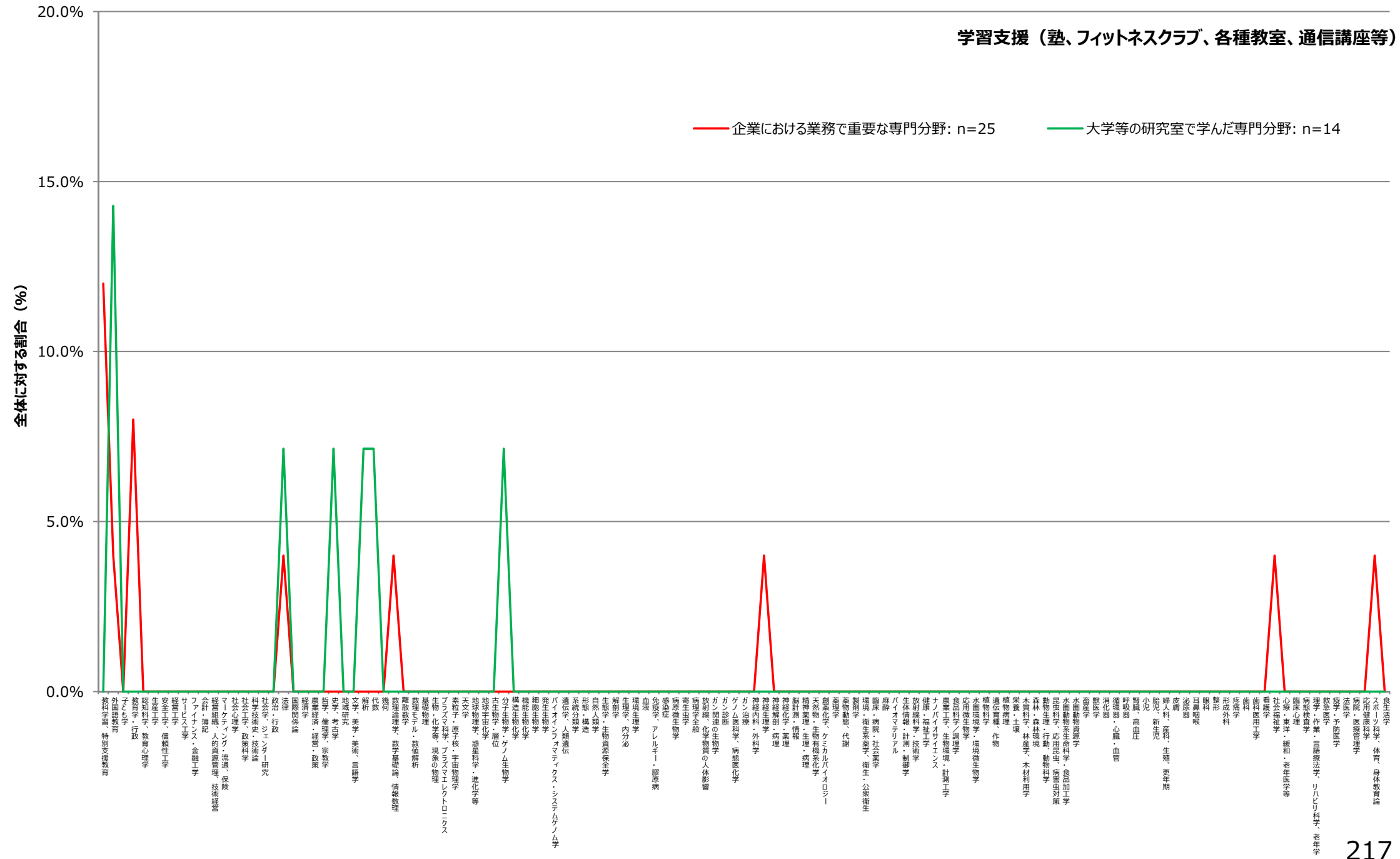




学習支援（塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等）

企業における業務で重要な専門分野: n=25

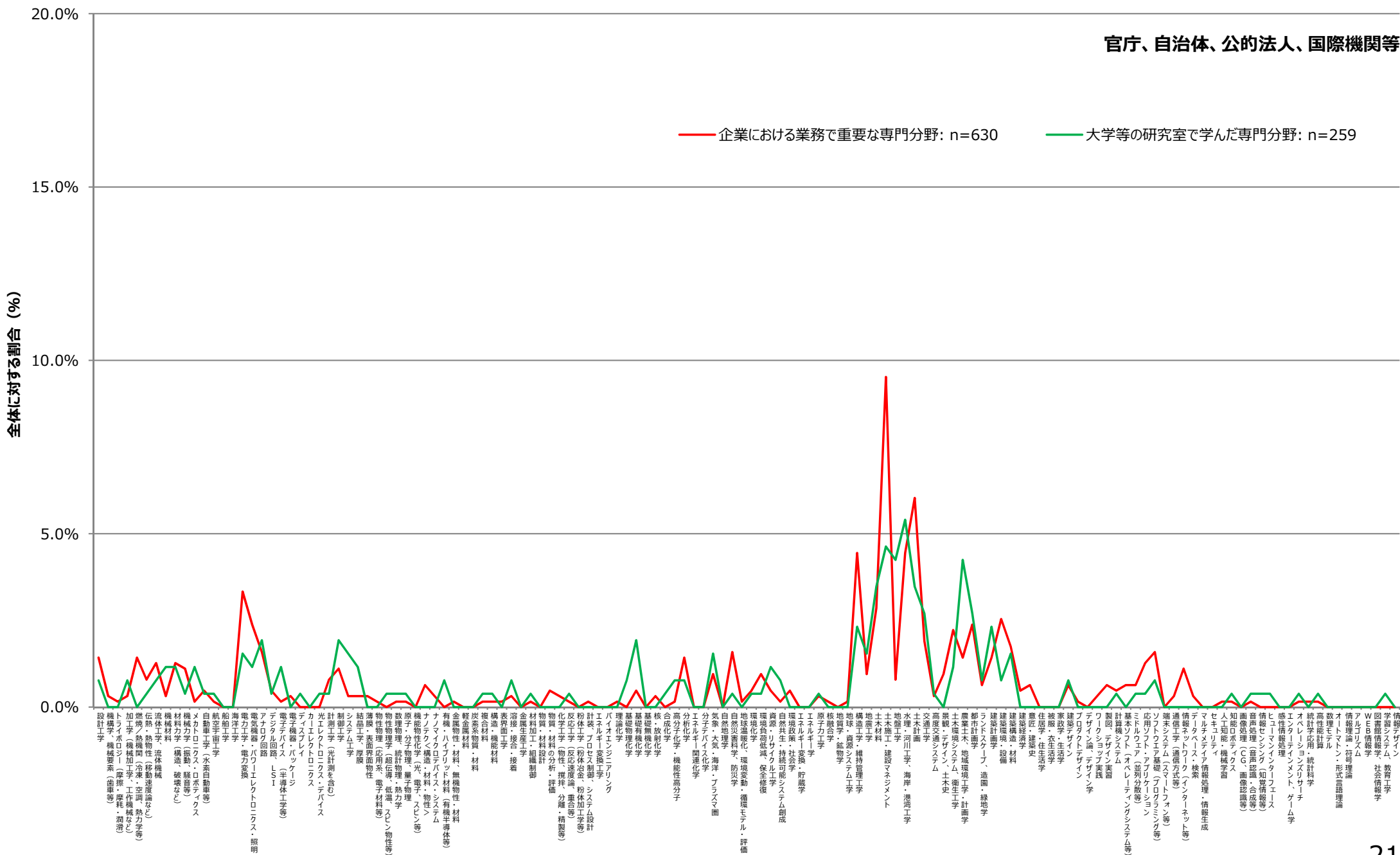
大学等の研究室で学んだ専門分野: n=14

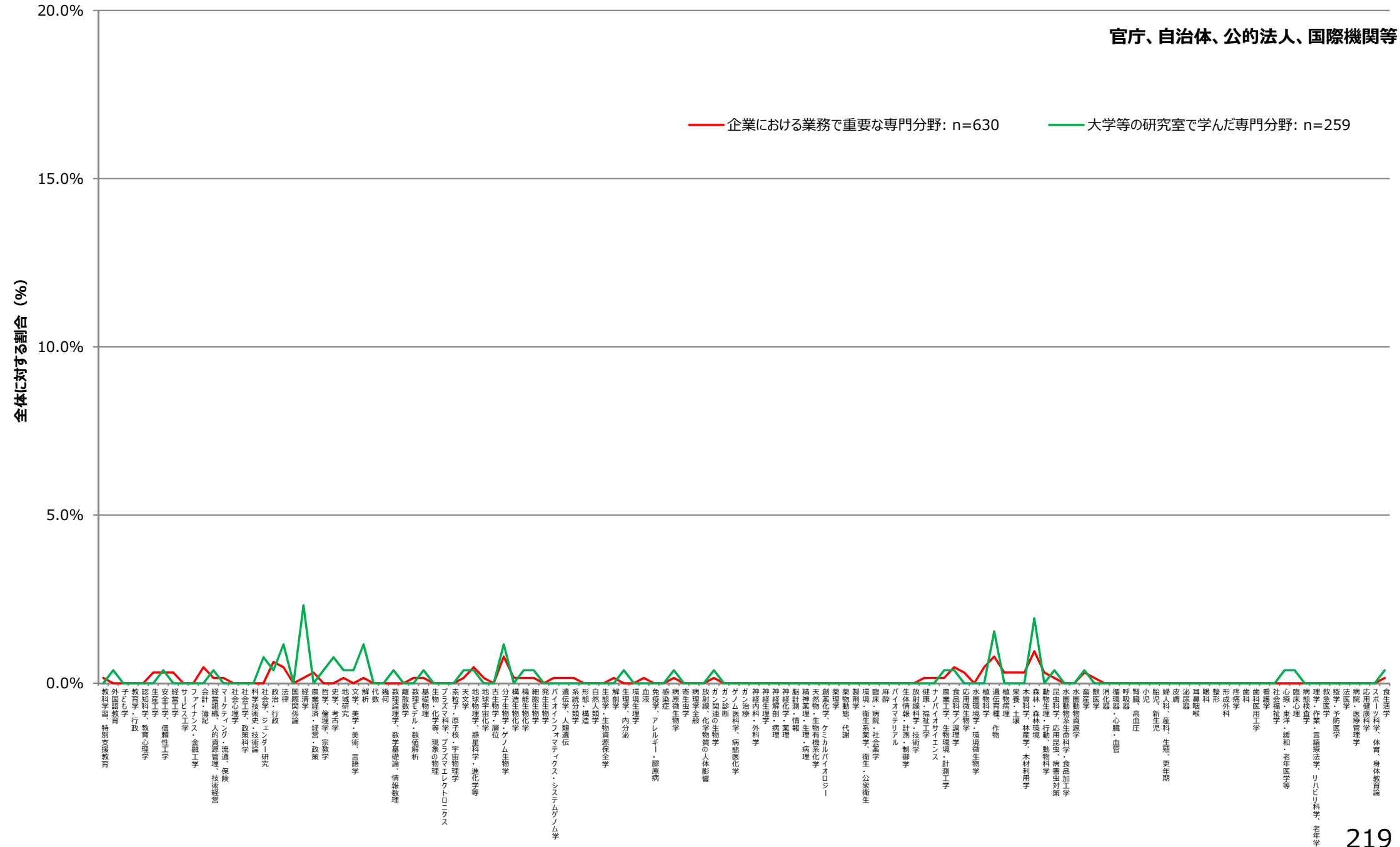


官庁、自治体、公的法人、国際機関等

——企業における業務で重要な専門分野: n=630

——大学等の研究室で学んだ専門分野: n=259







産業界の非技術系人材*1の専門知識ニーズ（業種別）

業種		回答者数	回答者分布 (%)	回答数（企業にお ける業務で重要な 専門分野）*2	ギャップ*3 (%)
全体		24144	100.0	48186	—
1	自動車・機器	582	2.4	1163	45
2	船舶・機器	31	0.1	63	68
3	航空機・航空機器	67	0.3	118	60
4	鉄道	146	0.6	275	56
5	その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）	77	0.3	127	56
6	一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等	376	1.6	780	50
7	その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器	24	0.1	52	75
8	重電系	43	0.2	88	68
9	電気機械・機器（重電系は除く）	345	1.4	703	52
10	コンピュータ、情報通信機器	209	0.9	427	54
11	半導体・電子部品・デバイス	161	0.7	340	59
12	医療機器	133	0.6	288	73
13	光学機器	18	0.1	43	72
14	精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）	248	1.0	500	53
15	その他の電気・電子系機器、精密機器	46	0.2	87	67
16	鉄鋼	125	0.5	247	62
17	非鉄	101	0.4	194	58
18	セラミクス、ガラス、炭素	47	0.2	98	72
19	金属製品	139	0.6	301	61
20	木・紙・皮製品	165	0.7	322	56
21	その他の材料・製品	210	0.9	426	57
22	食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料	501	2.1	963	49
23	薬剤・医薬品	396	1.6	898	61
24	プラント	23	0.1	53	85
25	化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）	498	2.1	1025	48
26	その他の化学系	16	0.1	38	82

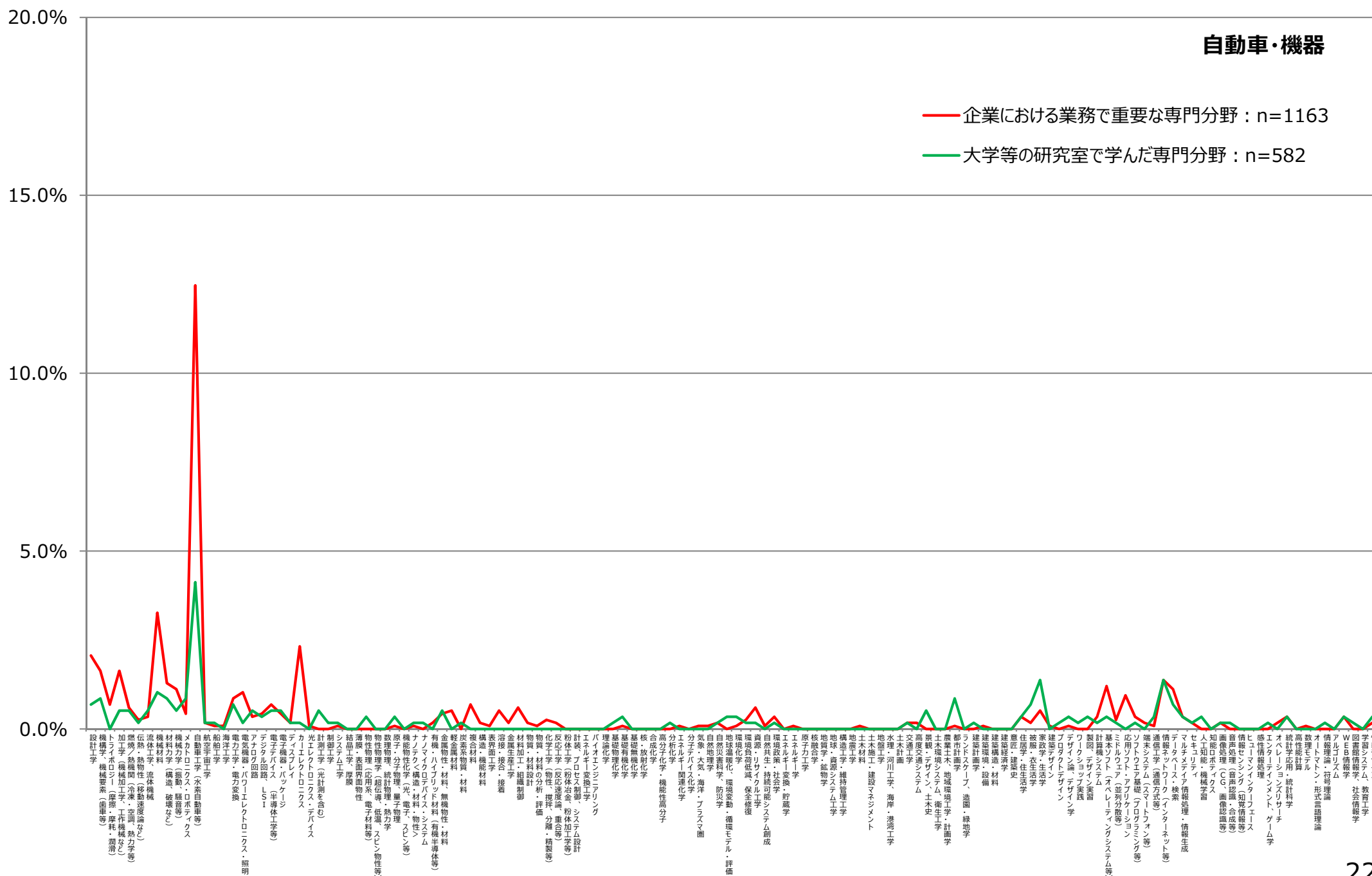
業種		回答者数	回答者分布 (%)	回答数（企業にお ける業務で重要な 専門分野）*2	ギャップ*3 (%)
27	ソフトウェア、情報システム開発	669	2.8	1390	53
28	ネットサービス／アプリ・コンテンツ	344	1.4	733	51
29	建設全般（土木・建築・都市）	1006	4.2	2076	52
30	住宅設備（電気工事等）	150	0.6	282	62
31	通信	338	1.4	662	58
32	電気・ガス・水道・熱供給業	270	1.1	536	48
33	交通・運輸・輸送	911	3.8	1701	42
34	鉱業・資源	18	0.1	41	70
35	農業、林業、水産業	72	0.3	134	47
36	金融・保険・証券・ファイナンシャル	2223	9.2	4466	39
37	不動産、賃貸・リース	1049	4.3	2126	45
38	商社・卸・輸入	1847	7.6	3595	43
39	小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）	1729	7.2	3391	45
40	外食・娯楽サービス等	661	2.7	1262	51
41	ホテル・宿泊・旅行・観光	399	1.7	748	44
42	マスコミ（放送、新聞、出版、広告）	459	1.9	924	43
43	法律・会計・司法書士・特許等事務所等	680	2.8	1266	37
44	コンサルタント・学術系研究所	248	1.0	546	49
45	デザイン・著述、翻訳、芸術家等	98	0.4	190	51
46	病院・医療	580	2.4	1120	60
47	福祉・介護	331	1.4	661	46
48	保育・幼稚園等	32	0.1	63	69
49	小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等	127	0.5	260	58
50	大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等	268	1.1	527	49
51	学習支援（塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等）	304	1.3	654	51
52	官庁、自治体、公的法人、国際機関等	2783	11.5	5806	32
53	その他	1821	7.5	3407	40

*1 事業推進・企画、コンサルタント、マーケティング、経理・財務、金融、法務、知財、人事、営業、広報、販売、調達、物流、商品管理、輸送、清掃、保安、経営者、会社役員等の業務に関わる人材 *2 回答者は3つまで選択
*3 各業種において、回答者が答えた大学等の専門分野の割合と業務の専門分野の割合の差の総和を最大100%として計算

自動車・機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=1163

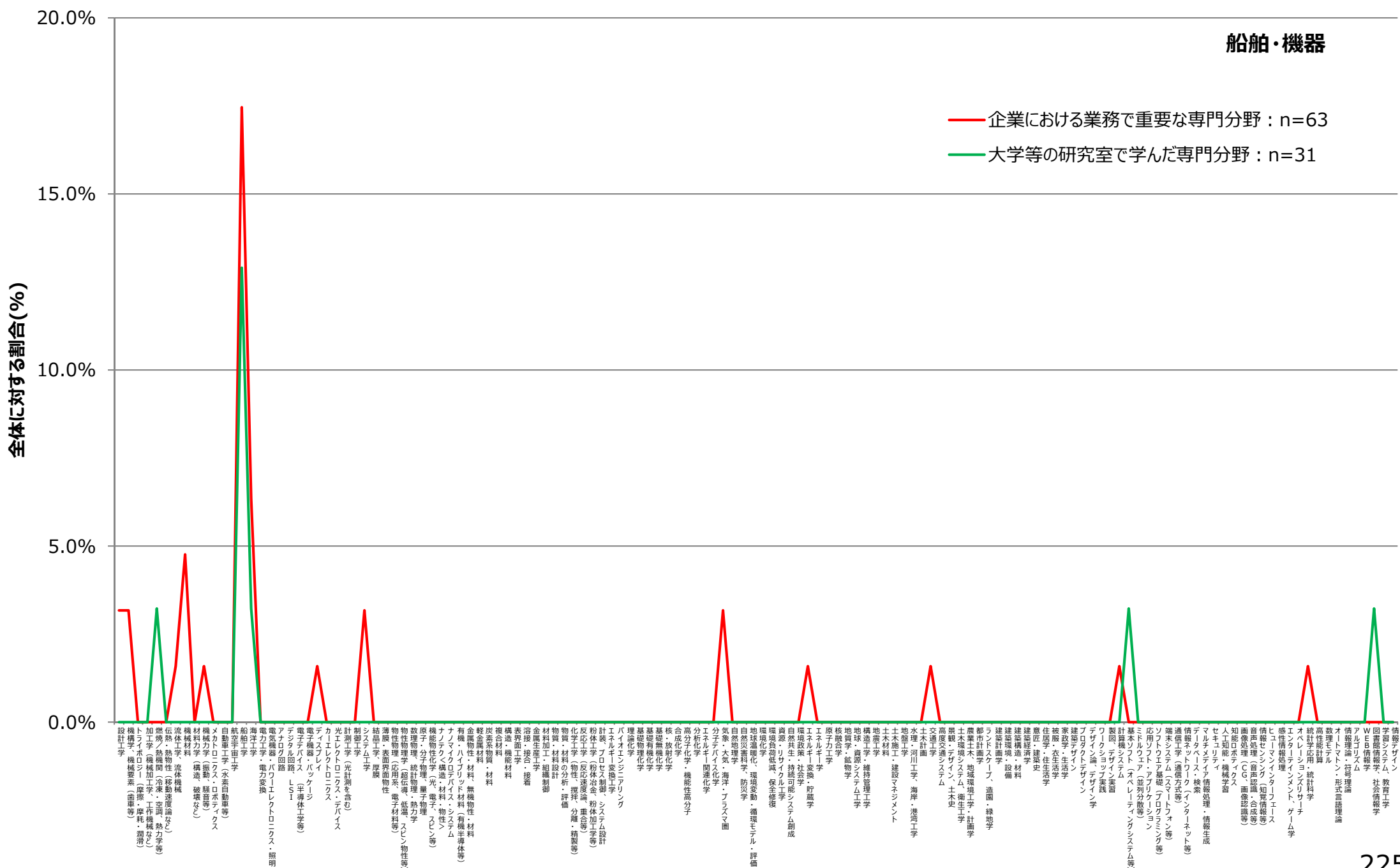
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=582



船舶・機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=63

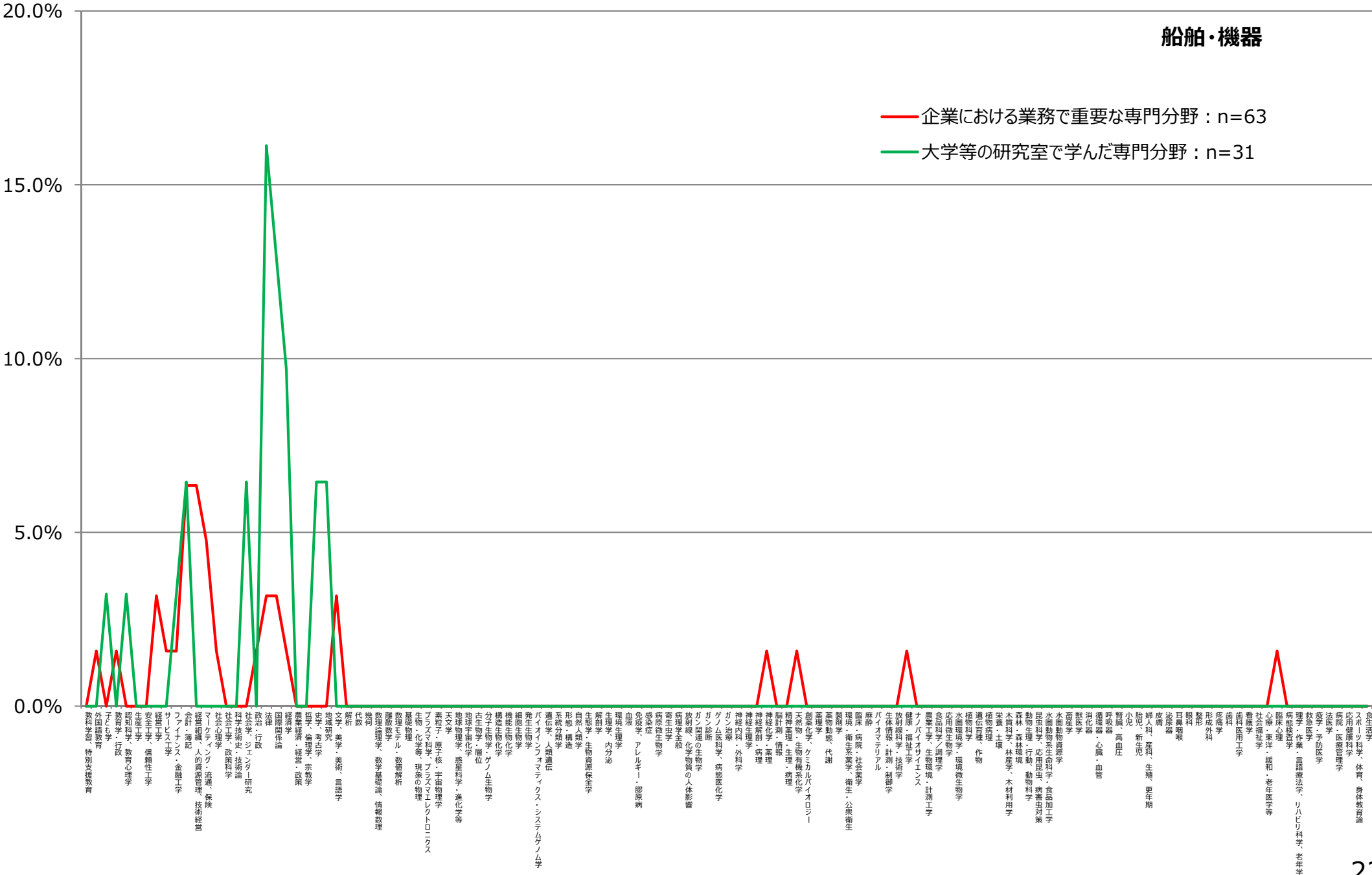
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=31



船舶・機器

— 企業における業務で重要な専門分野：n=63
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=31

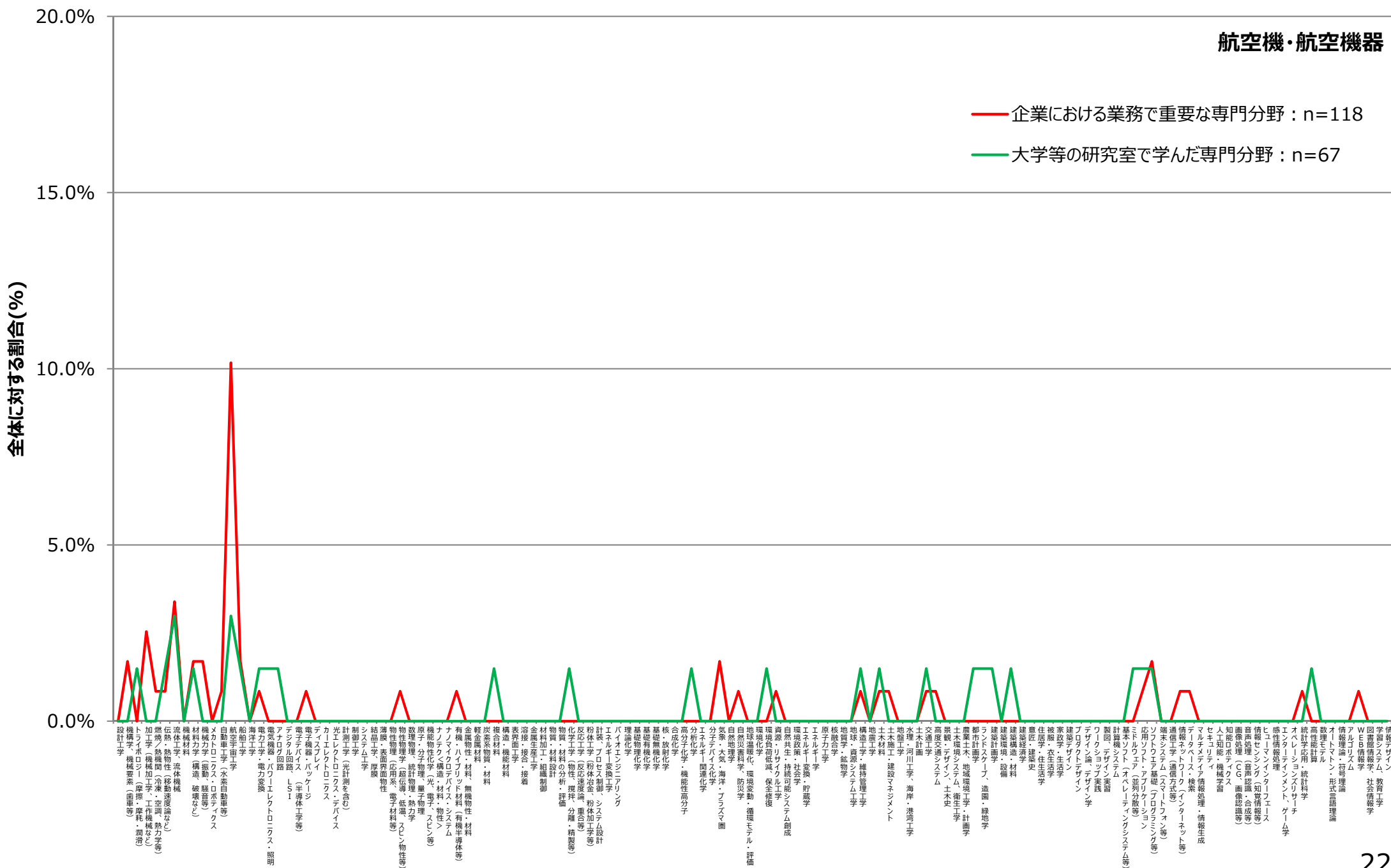
全体に対する割合(%)



航空機・航空機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=118

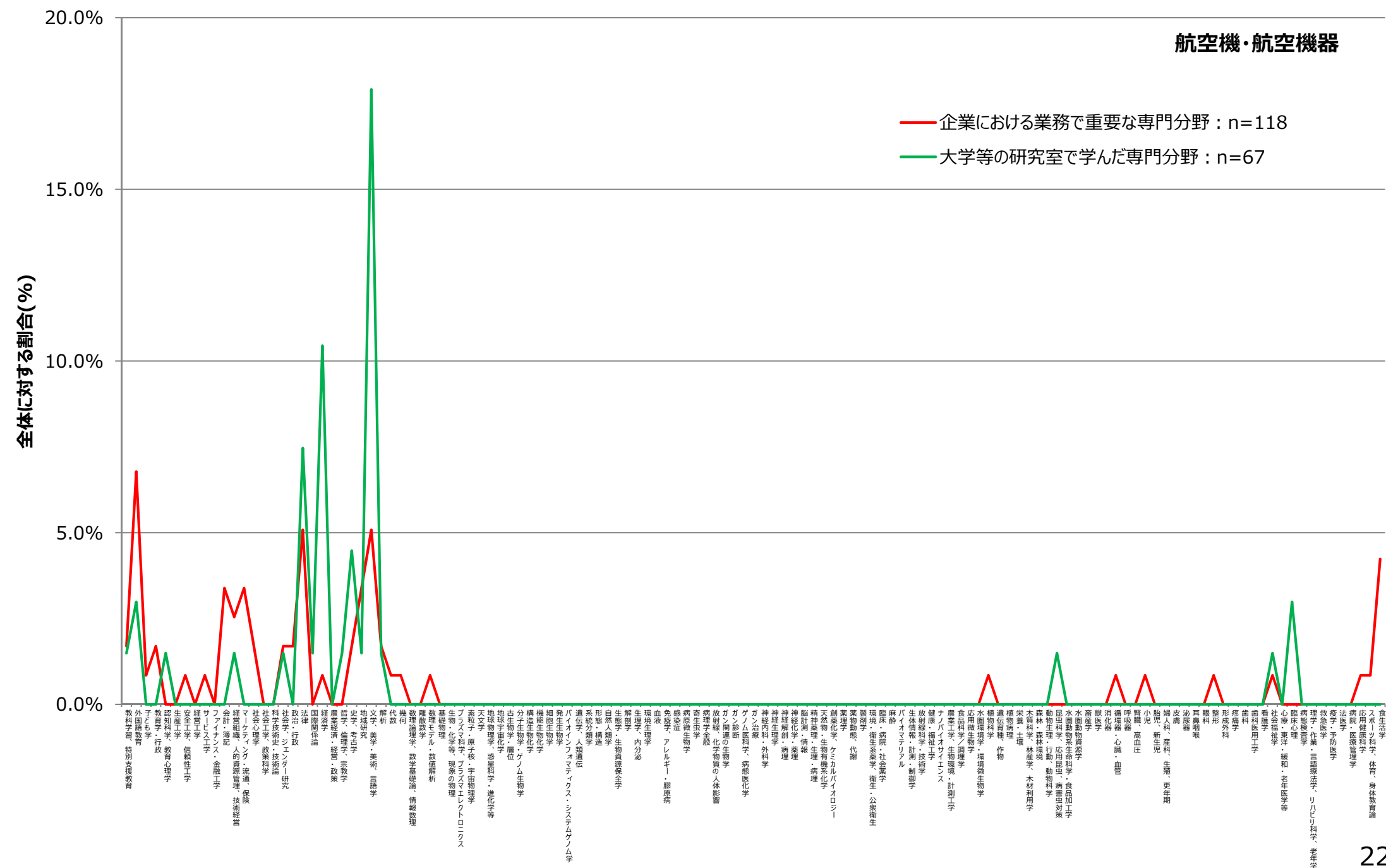
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=67



航空機・航空機器

— 企業における業務で重要な専門分野：n=118

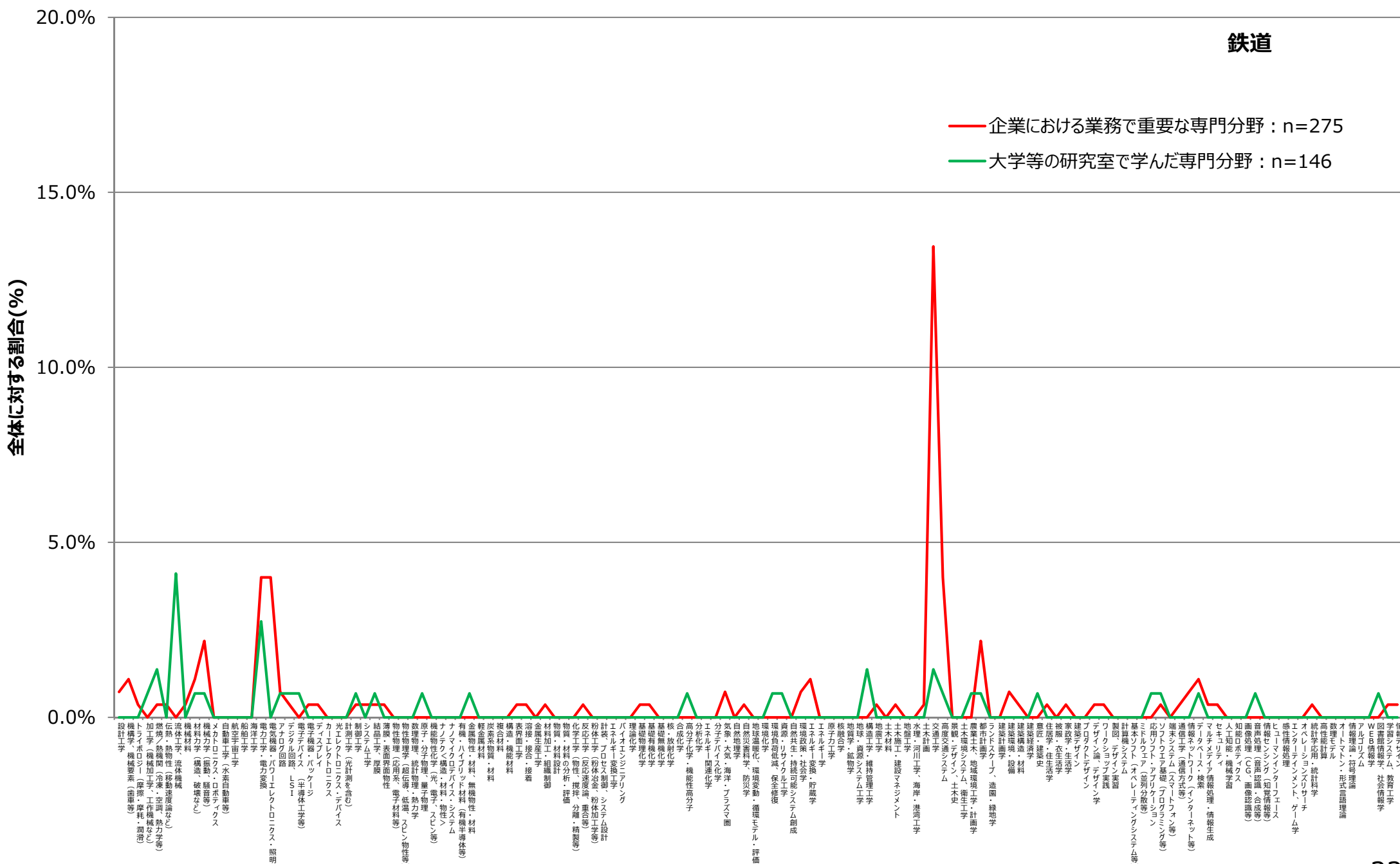
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=67



鐵道

——企業における業務で重要な専門分野：n=275

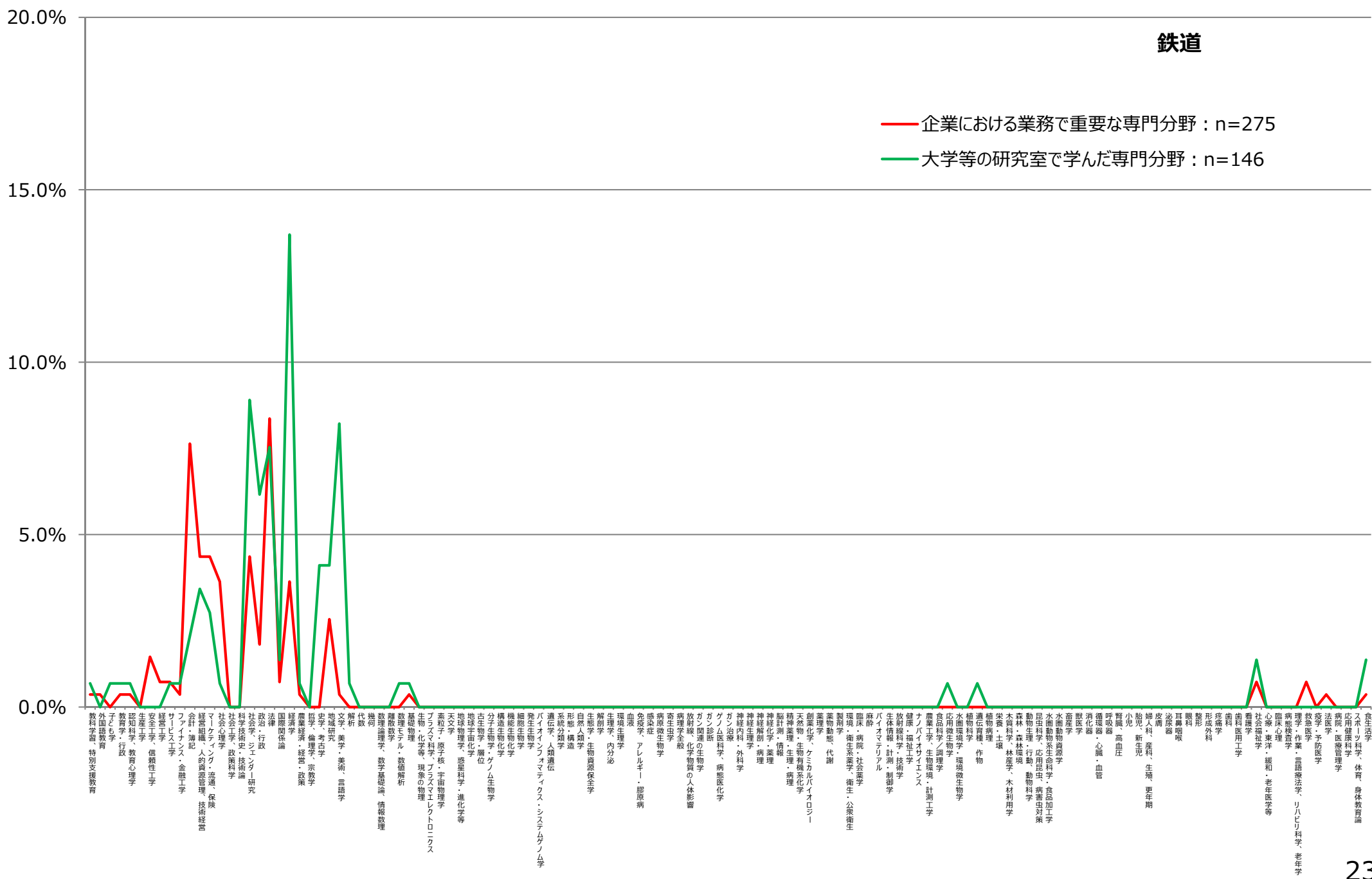
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=146



鐵道

— 企業における業務で重要な専門分野：n=275

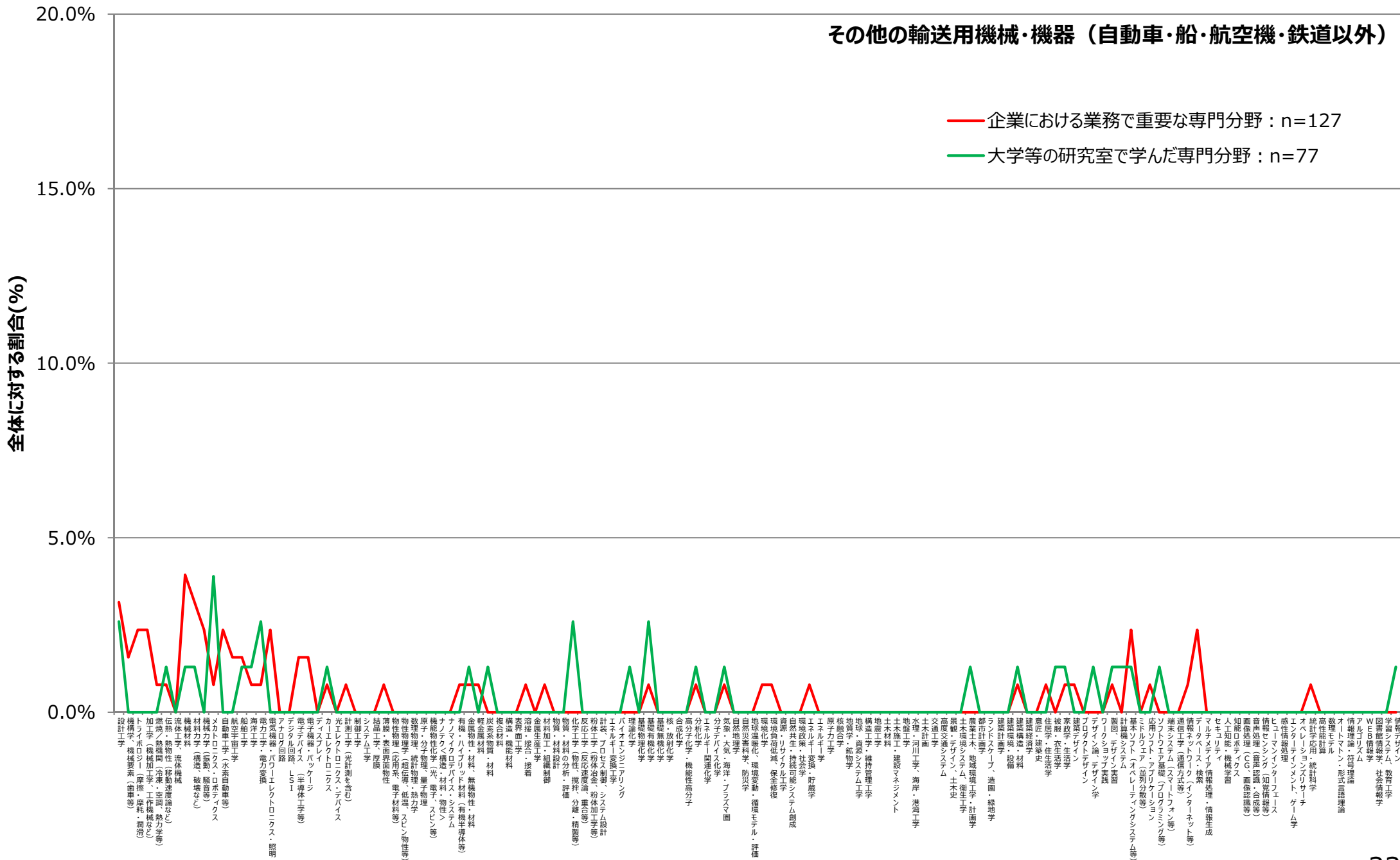
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=146



その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）

——企業における業務で重要な専門分野：n=127

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=77

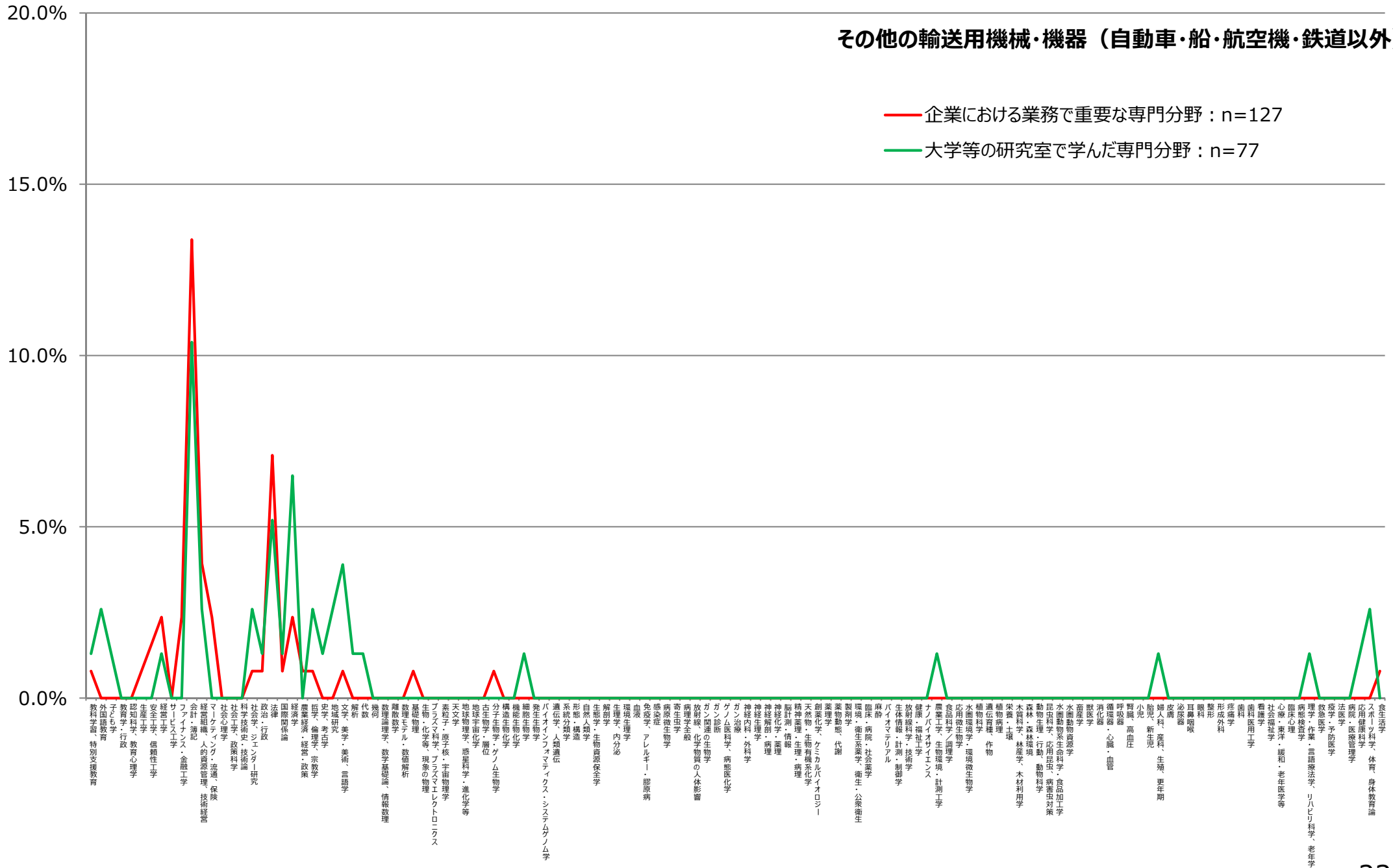


その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）

— 企業における業務で重要な専門分野：n=127

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=77

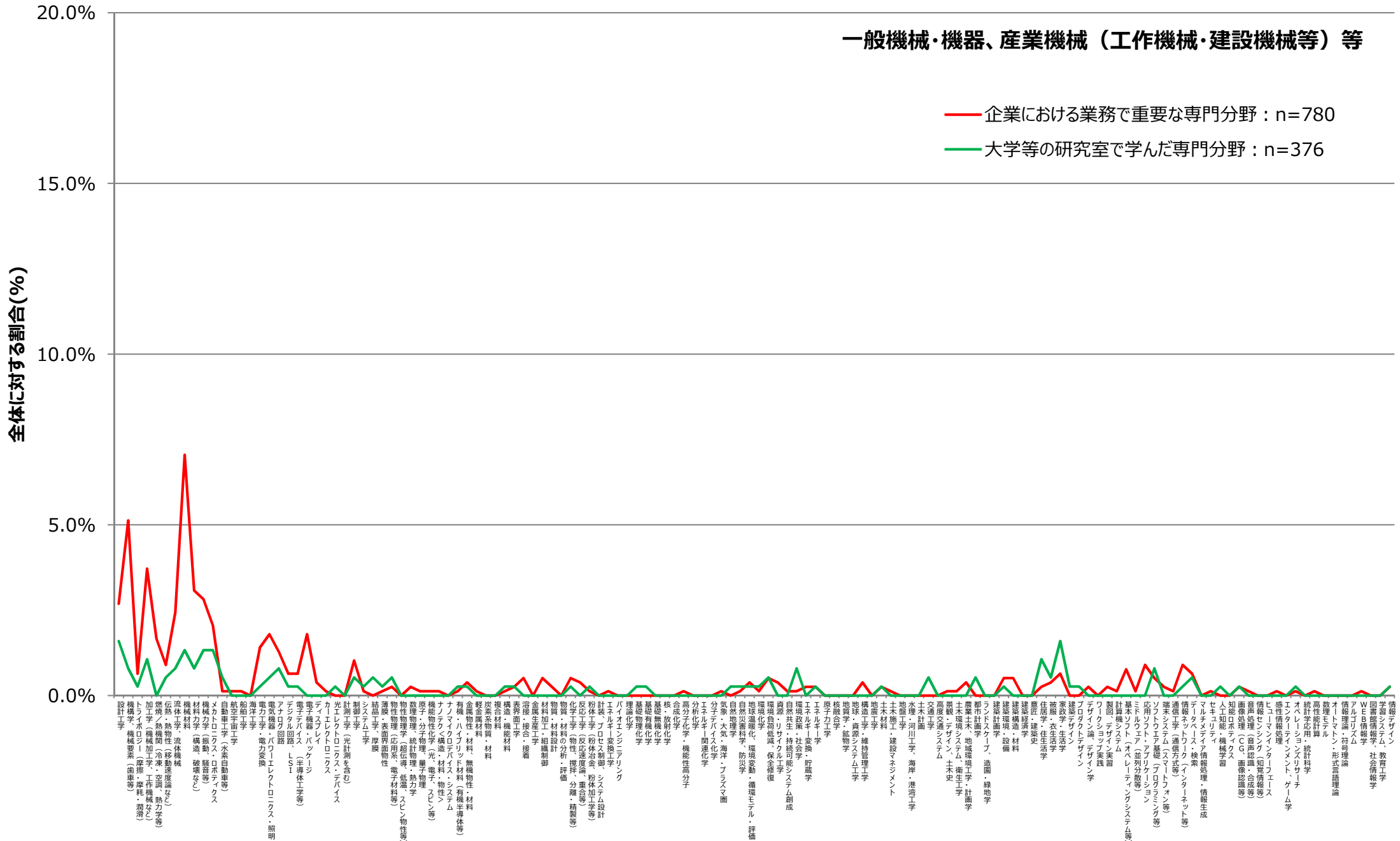
全体に対する割合(%)



一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等

——企業における業務で重要な専門分野：n=780

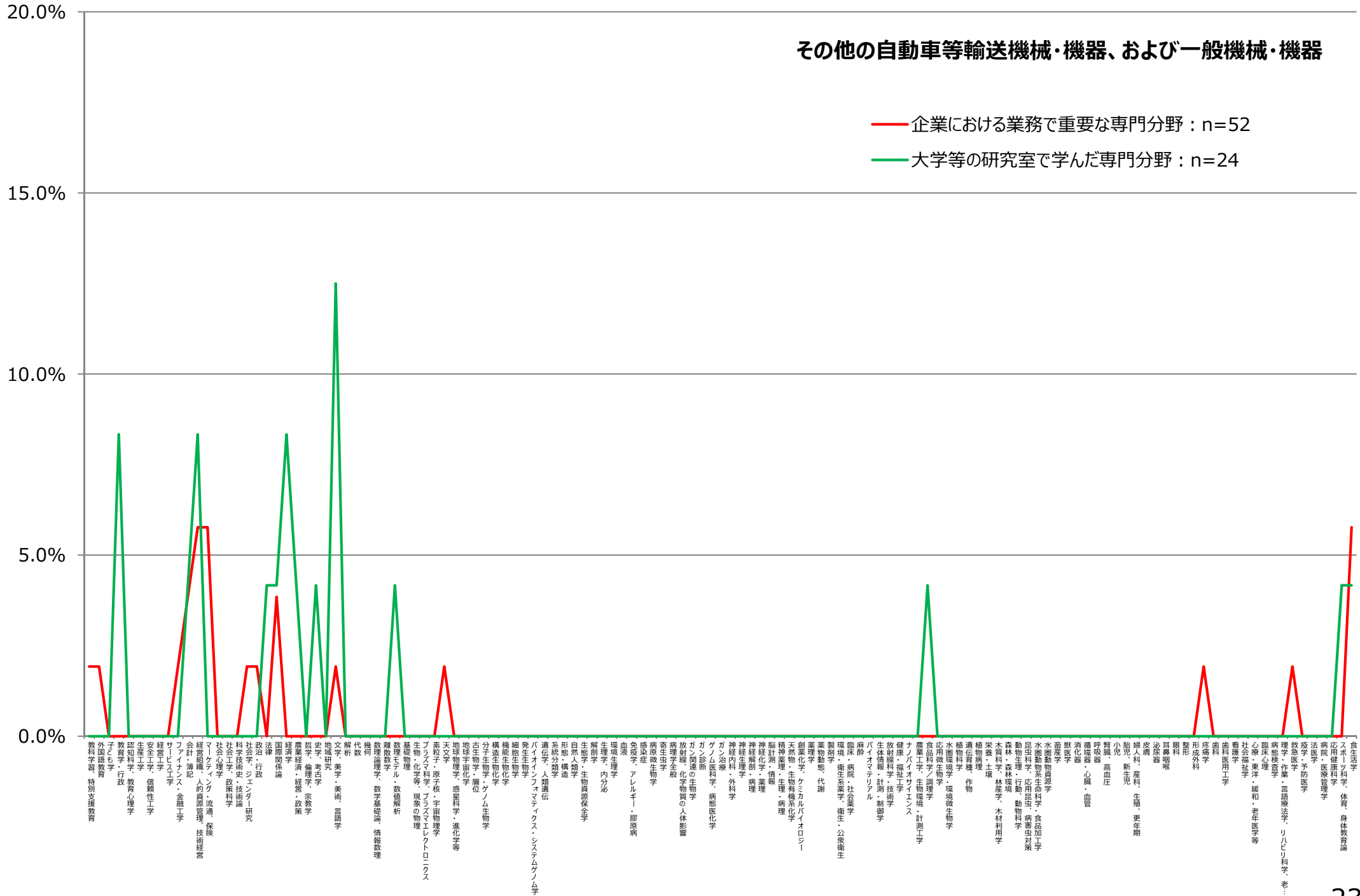
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=376



その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=52

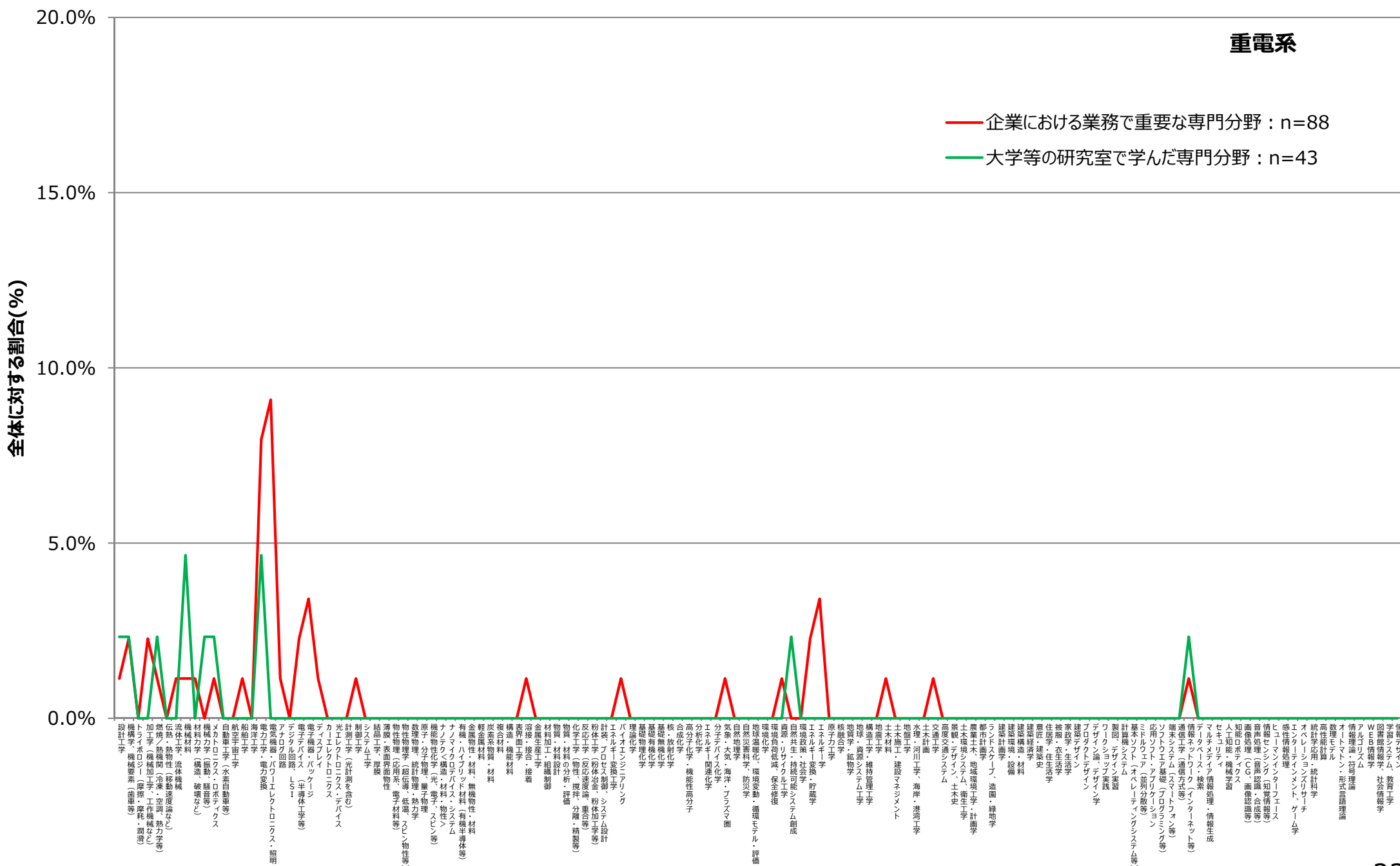
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=24



重電系

——企業における業務で重要な専門分野：n=88

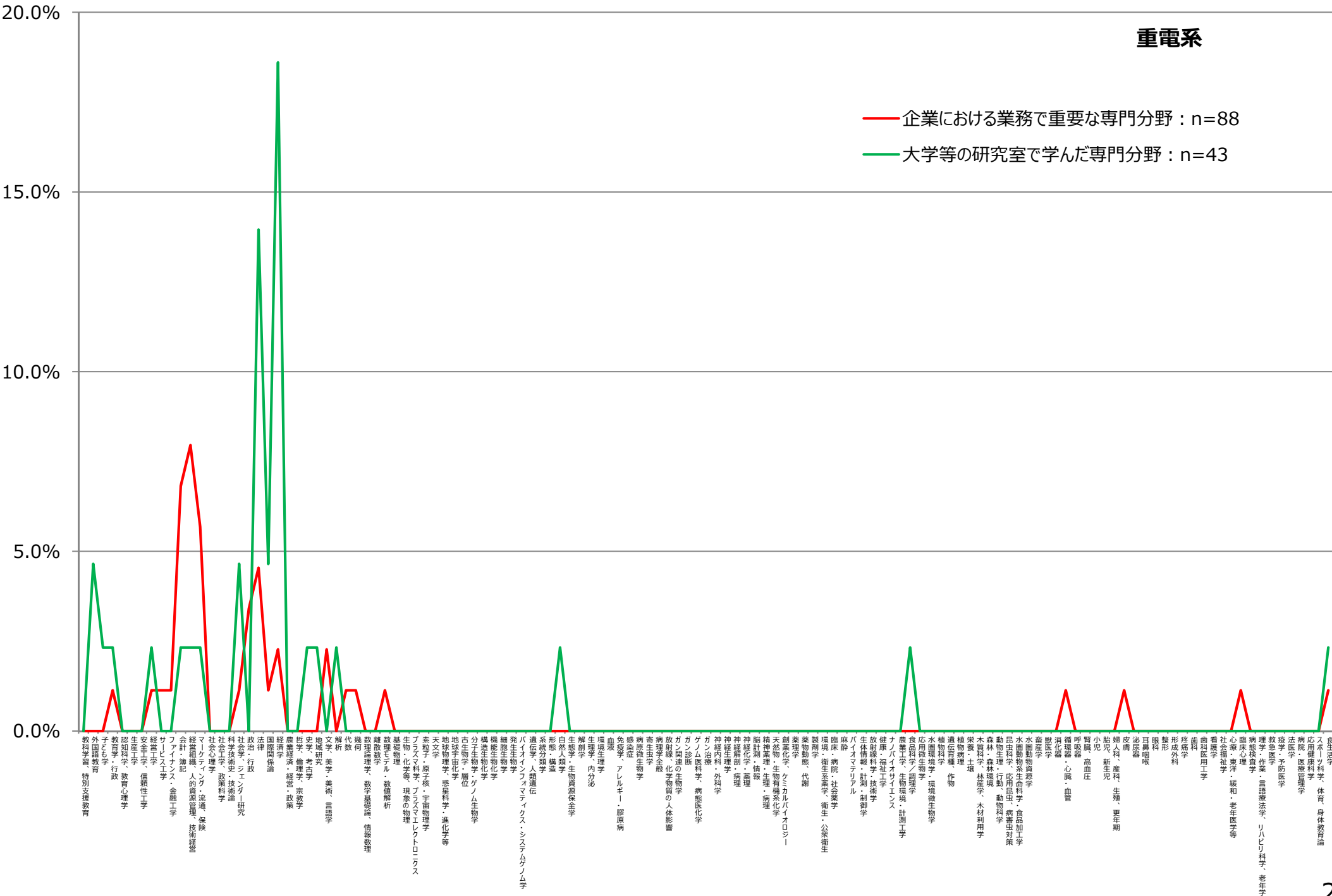
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=43



重電系

— 企業における業務で重要な専門分野：n=88
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=43

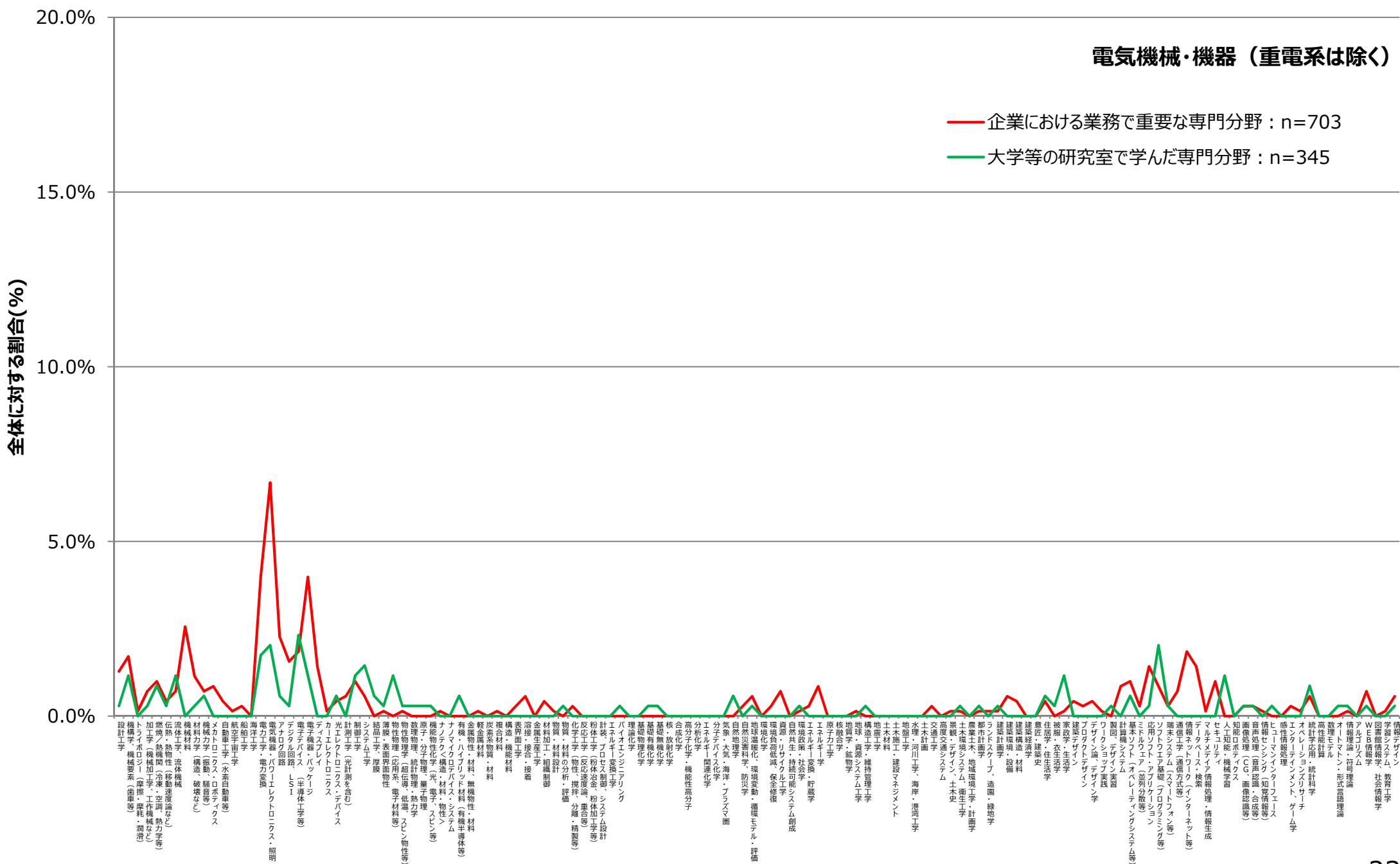
全体に対する割合(%)



電気機械・機器（重電系は除く）

——企業における業務で重要な専門分野：n=703

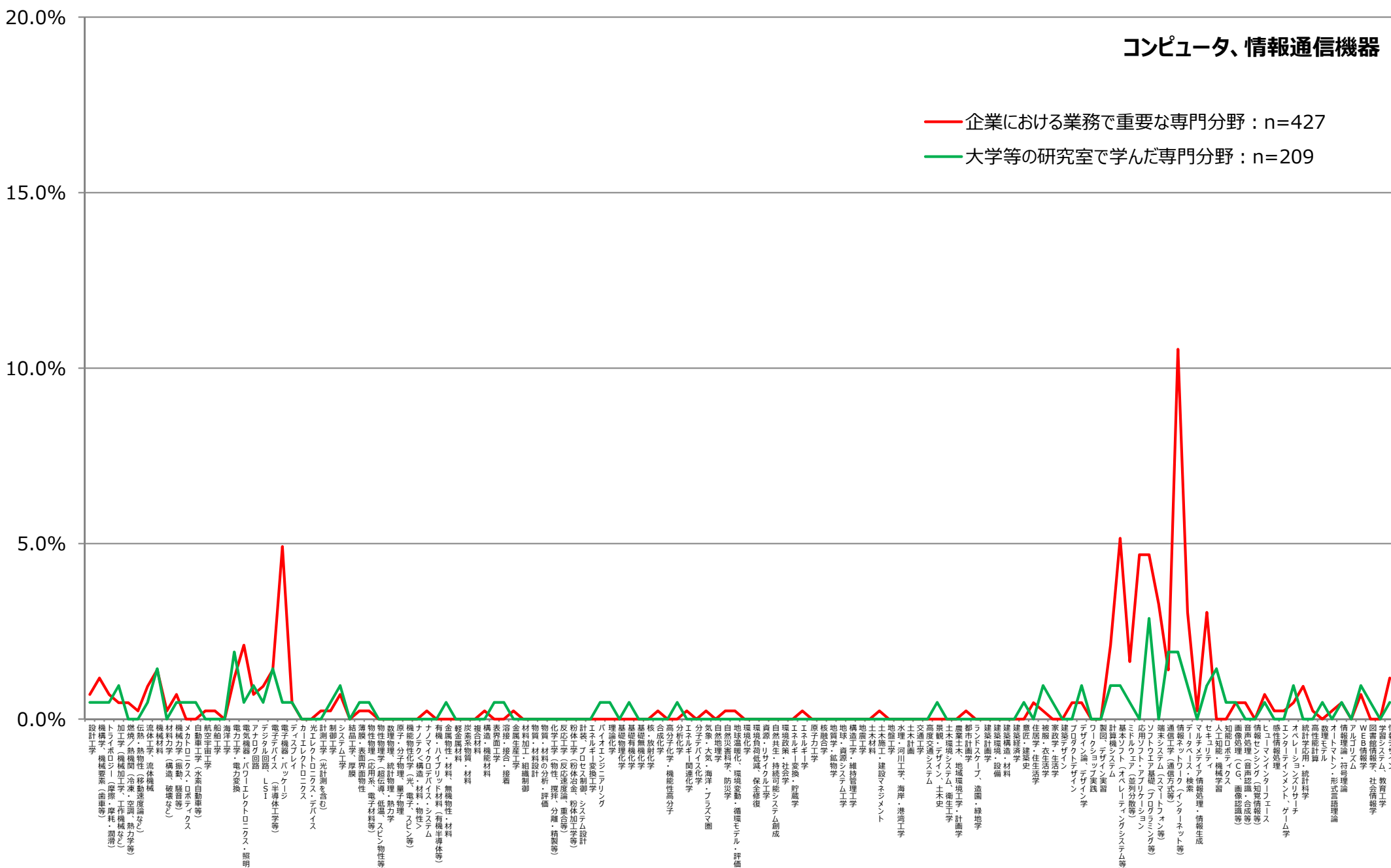
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=345



コンピュータ、情報通信機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=427

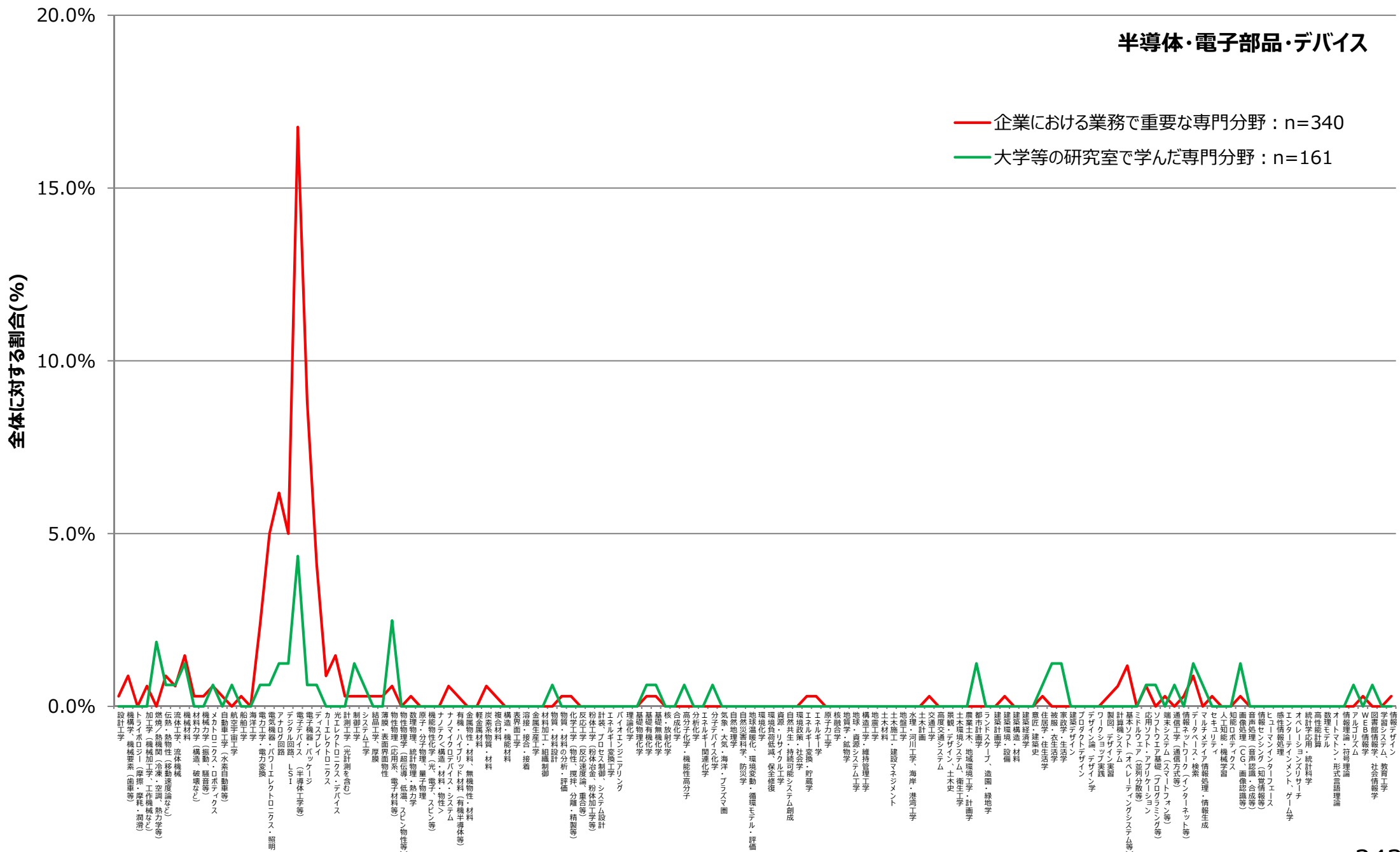
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=209



半導体・電子部品・デバイス

——企業における業務で重要な専門分野：n=340

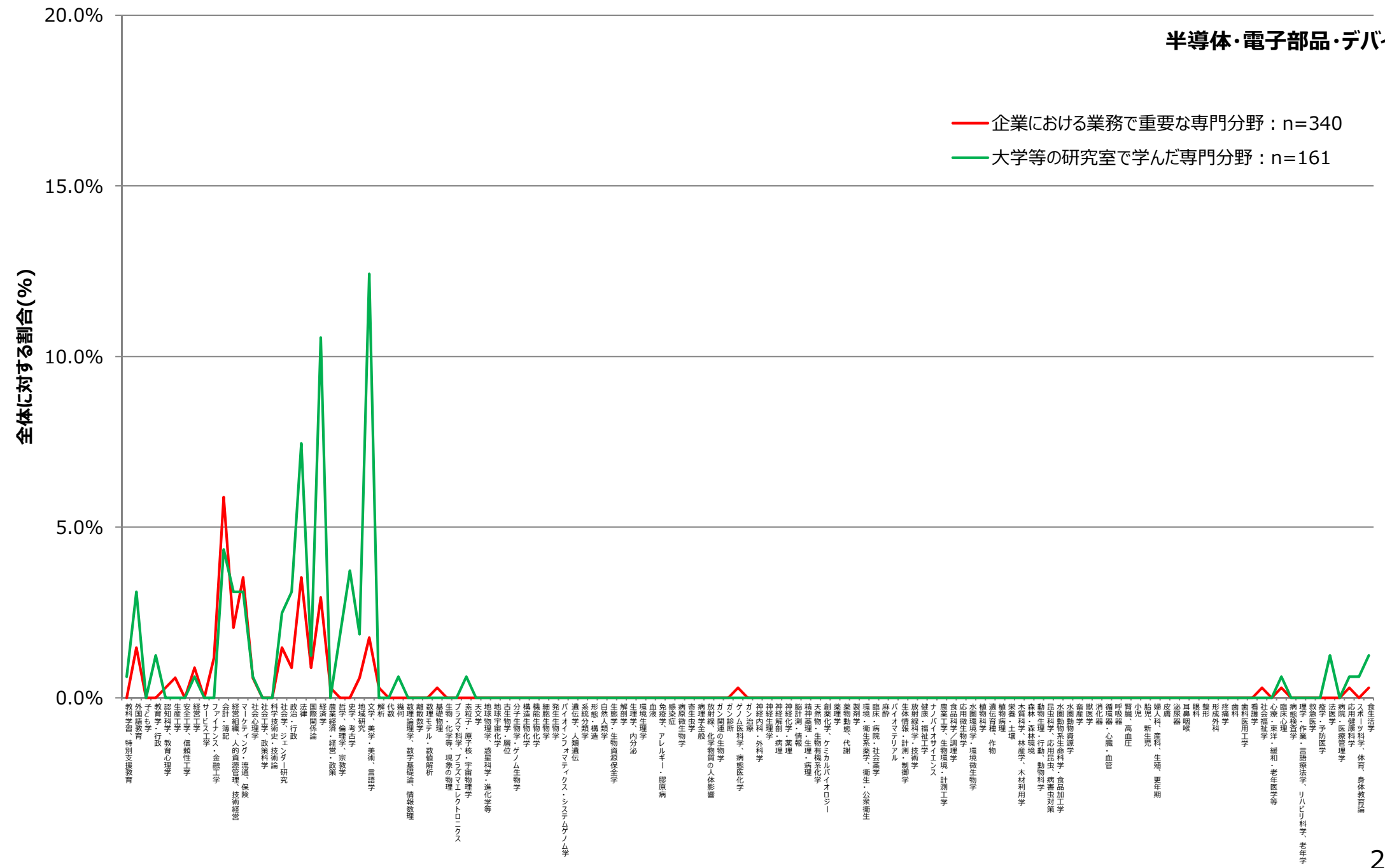
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=161



半導体・電子部品・デバイス

——企業における業務で重要な専門分野：n=340

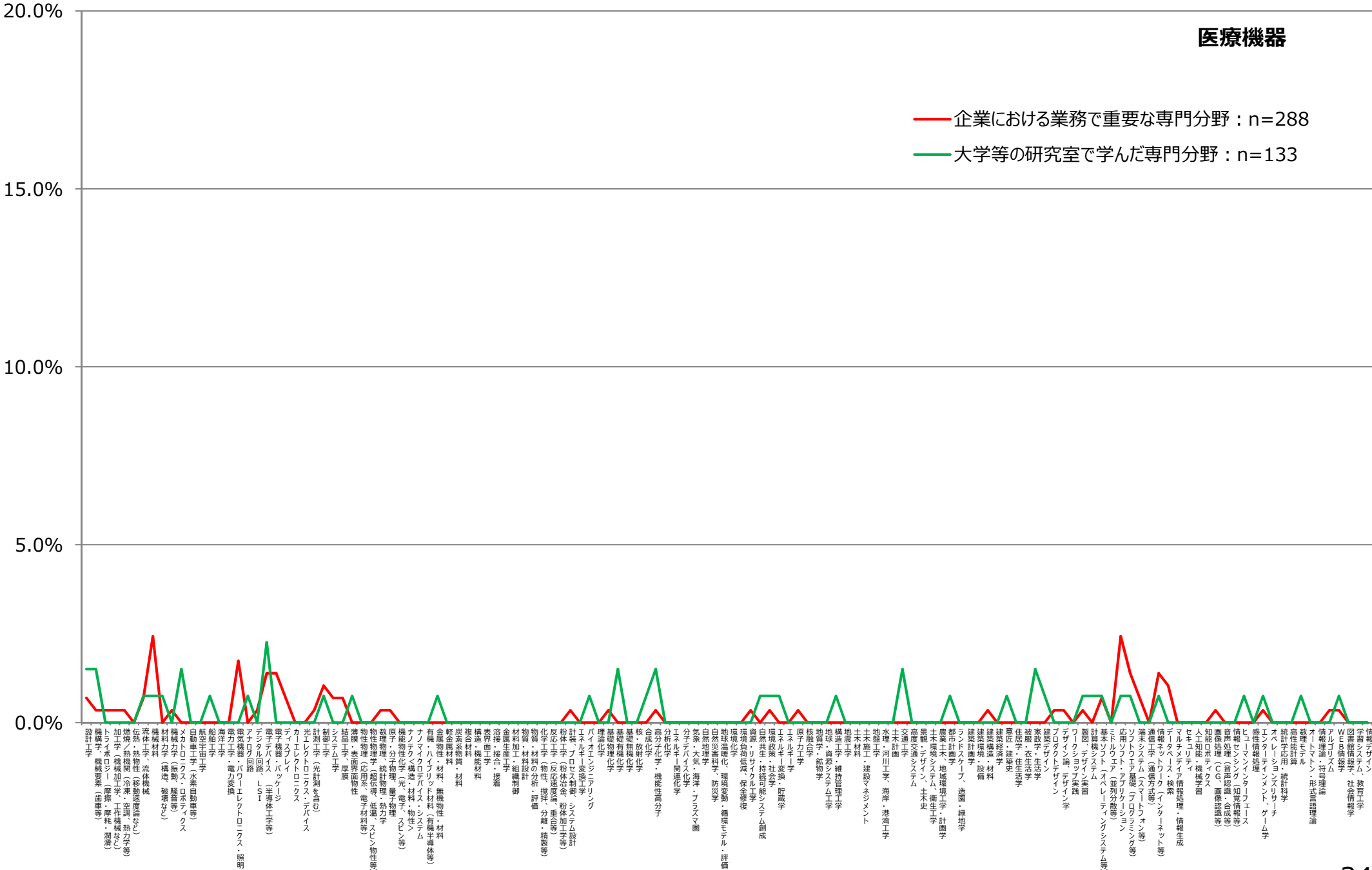
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=161



医療機器

— 企業における業務で重要な専門分野：n=288
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=133

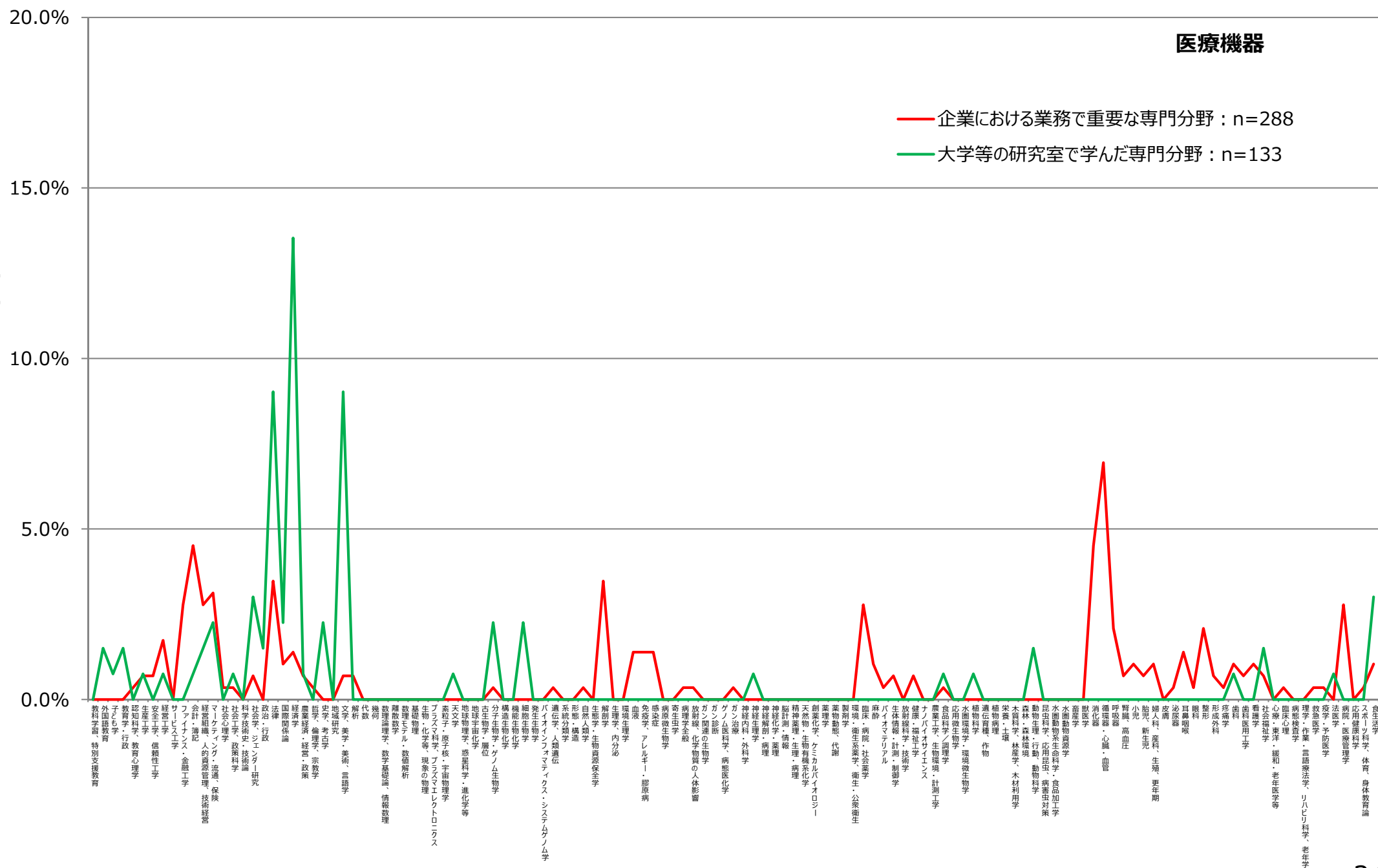
全体に対する割合(%)



医療機器

- 企業における業務で重要な専門分野：n=288
- 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=133

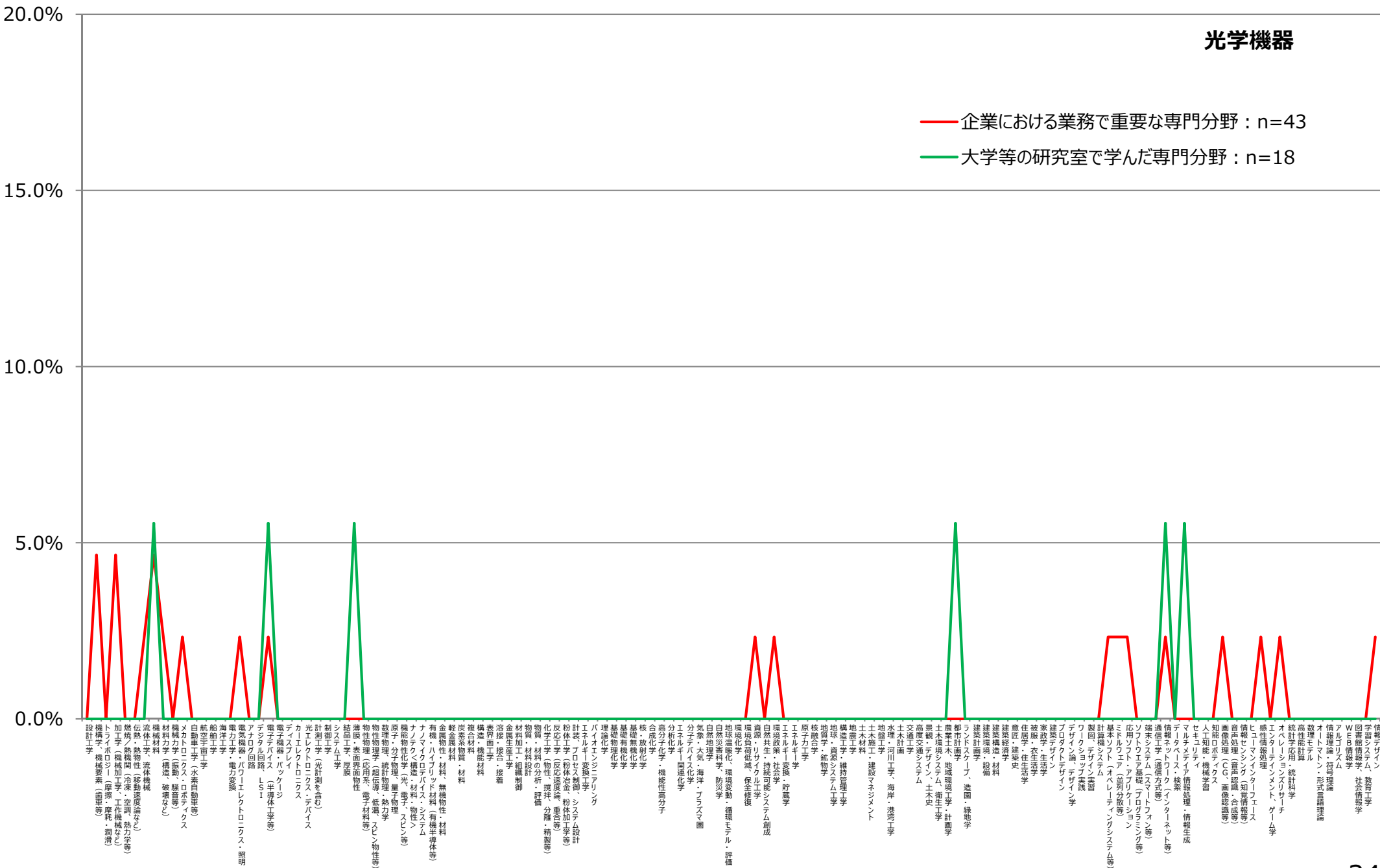
全体に対する割合(%)



光学機器

— 企業における業務で重要な専門分野：n=43
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=18

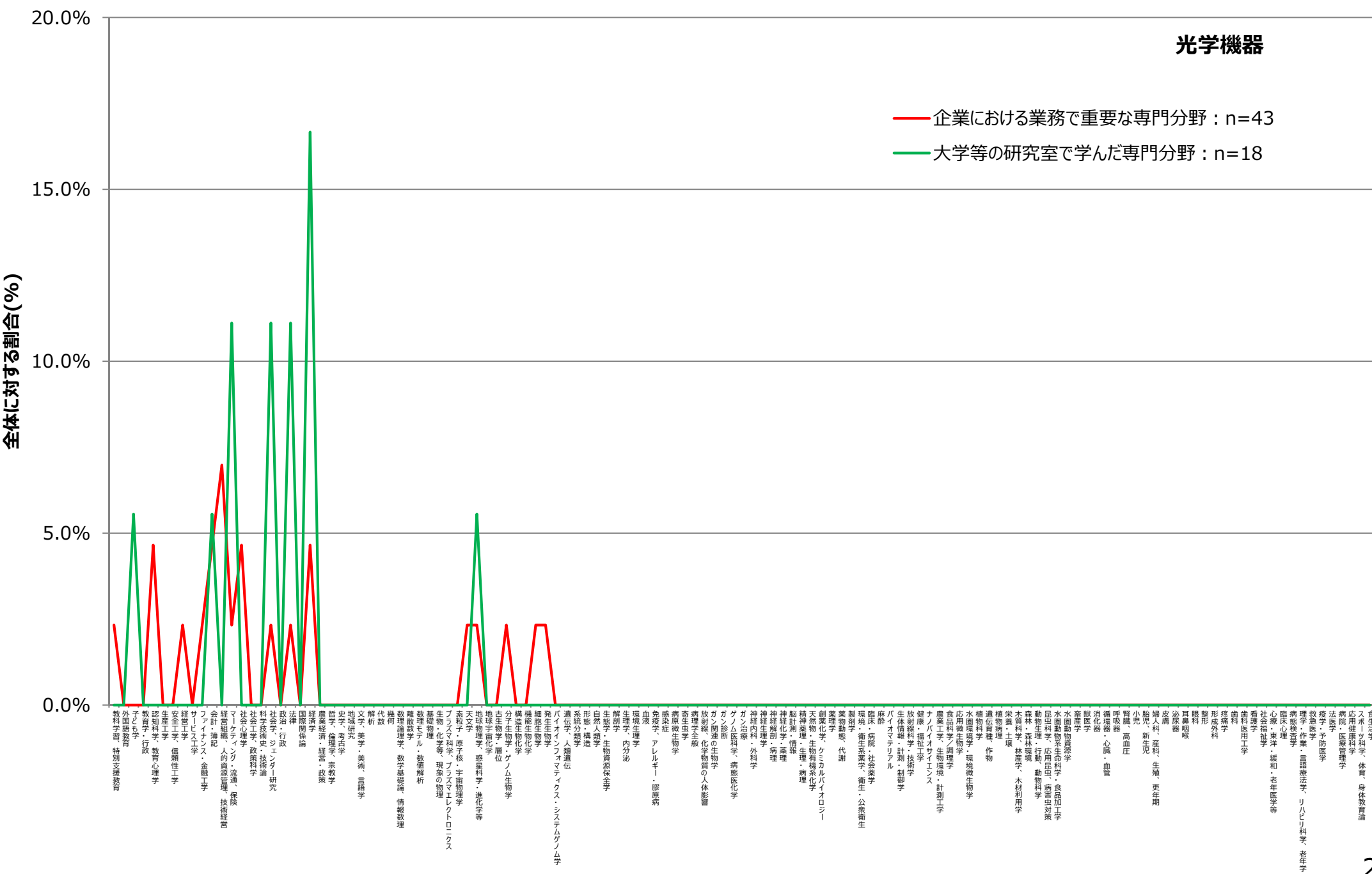
全体に対する割合(%)



光学機器

——企業における業務で重要な専門分野：n=43

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=18



20.0%

15.0%

10.0%

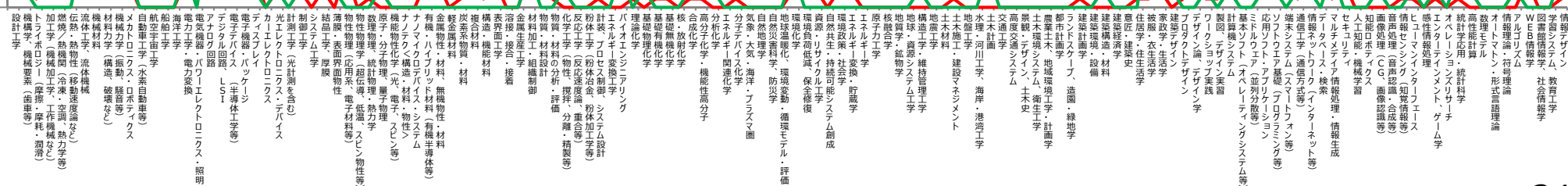
5.0%

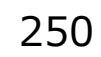
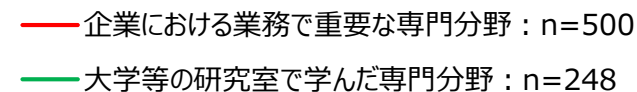
0.0%

精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）

— 企業における業務で重要な専門分野：n=500

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=248

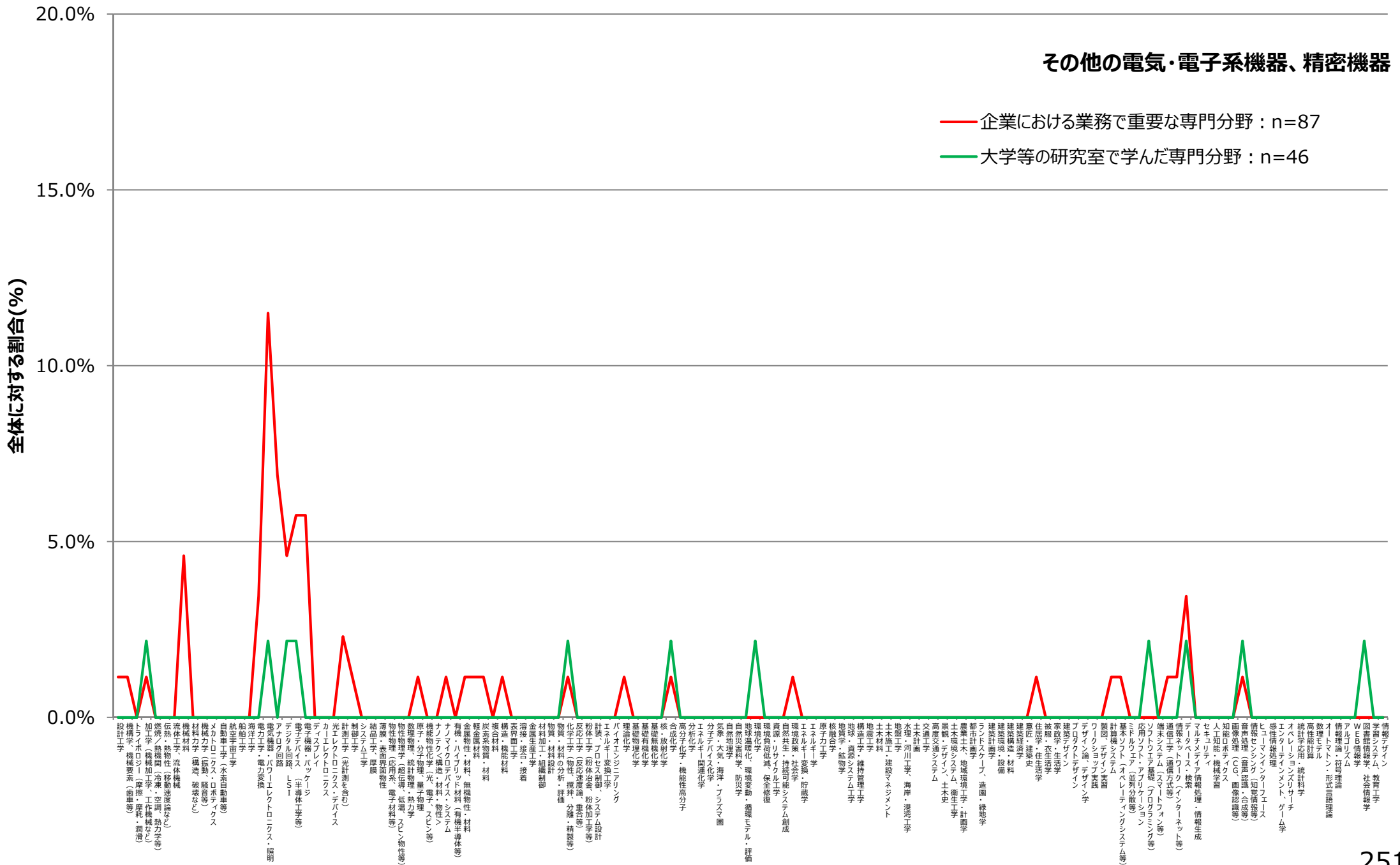




その他の電気・電子系機器、精密機器

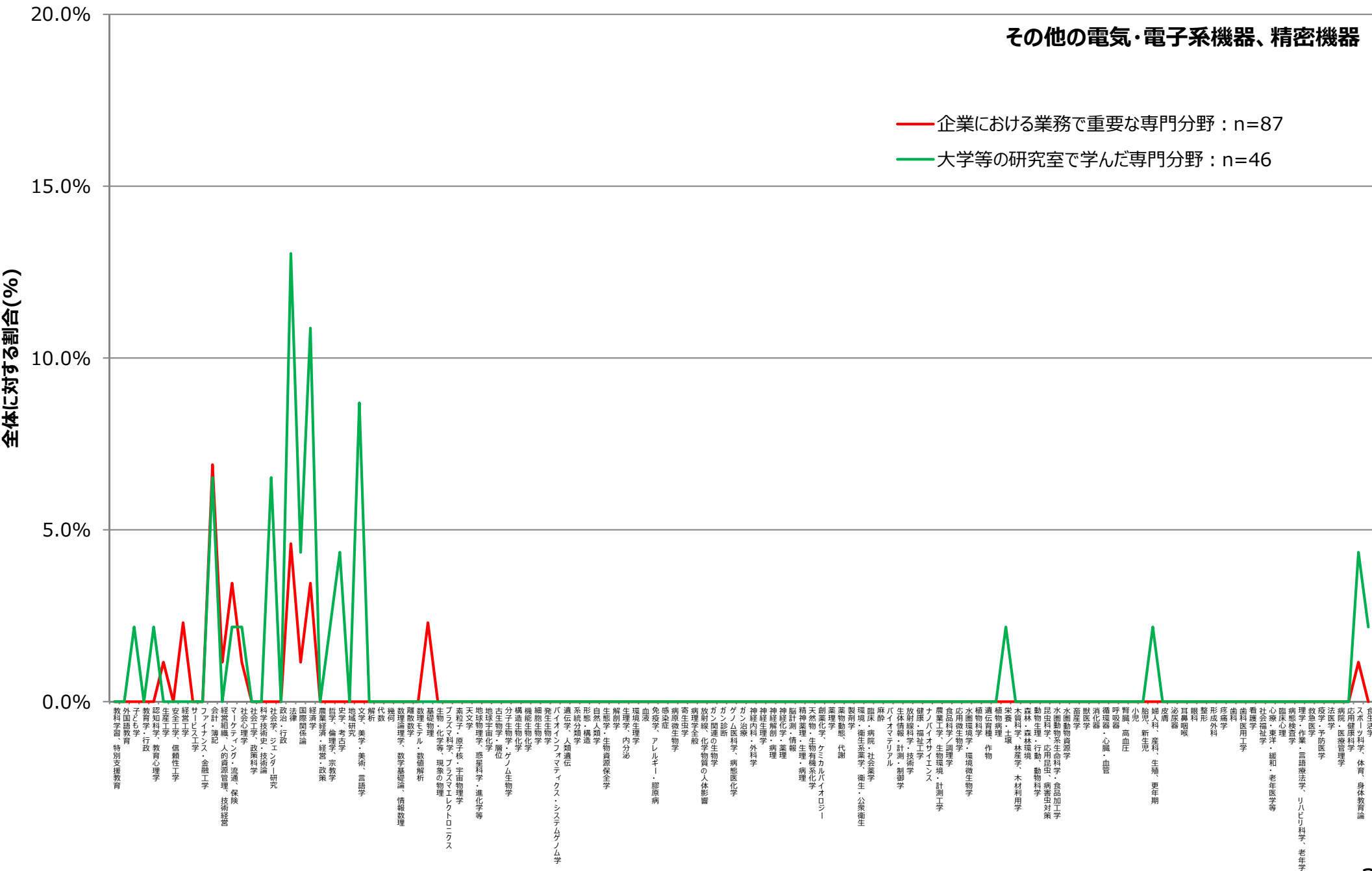
——企業における業務で重要な専門分野：n=87

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=46



その他の電気・電子系機器、精密機器

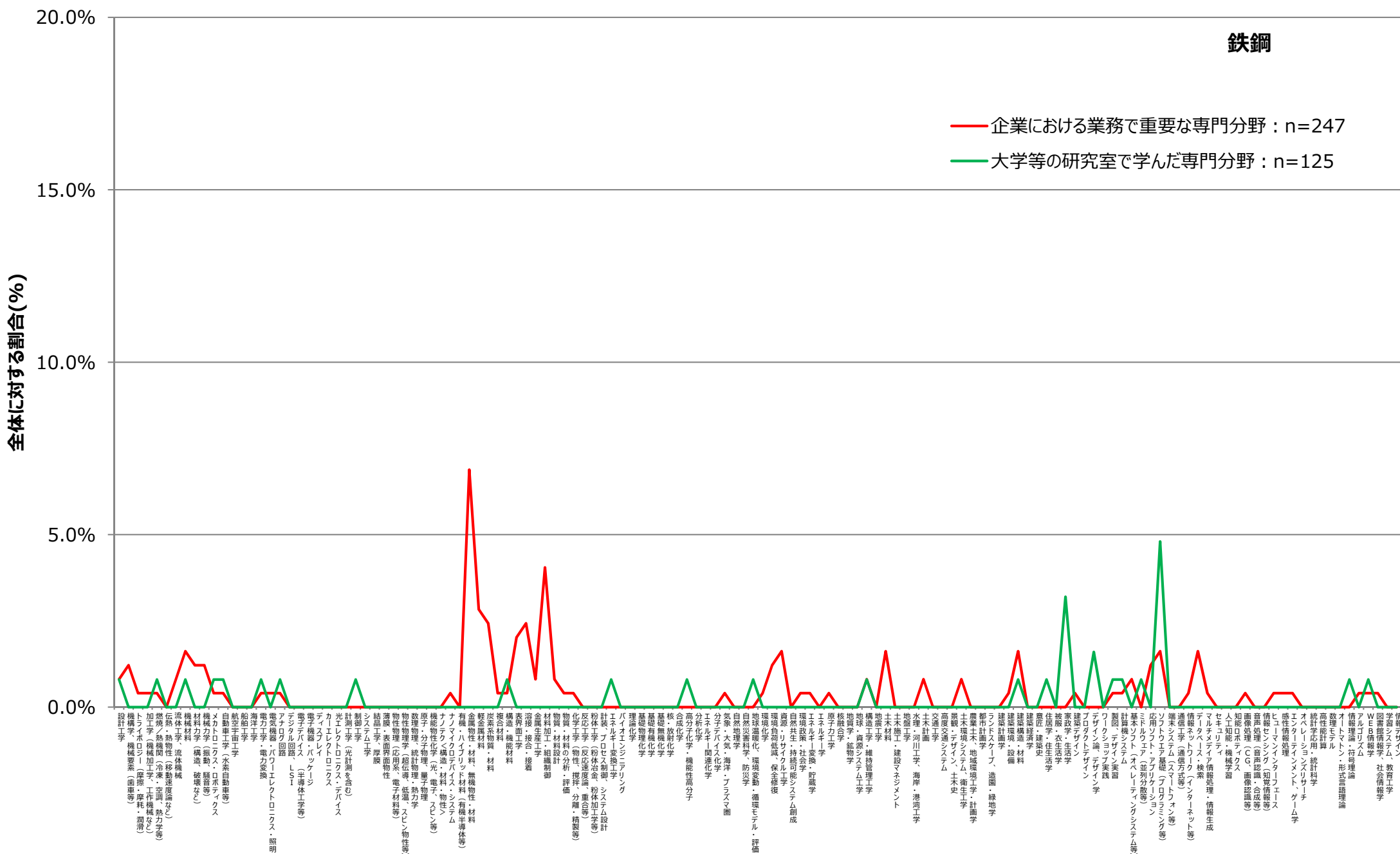
— 企業における業務で重要な専門分野：n=87
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=46



鉄鋼

——企業における業務で重要な専門分野：n=247

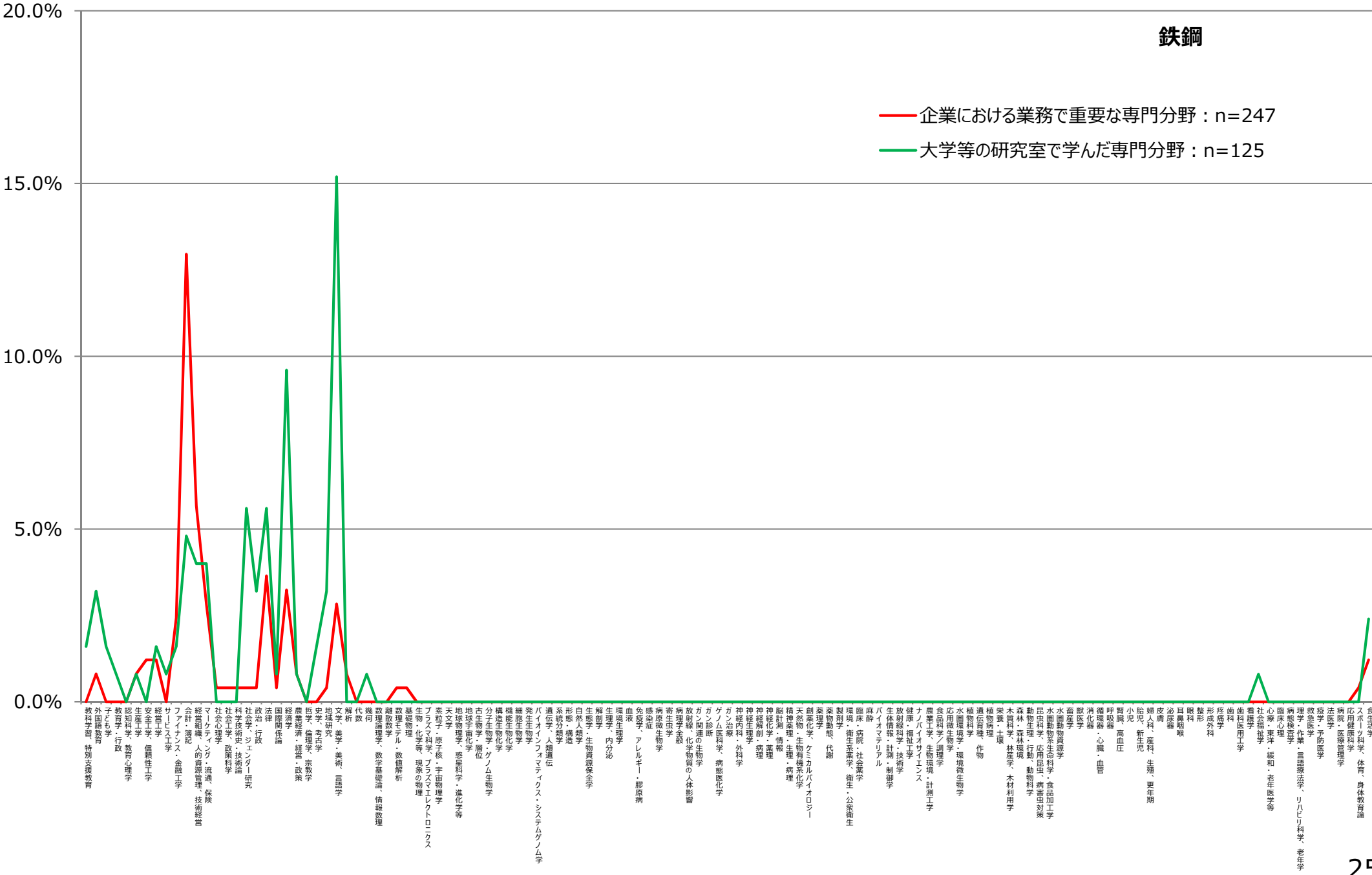
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=125



鉄鋼

— 企業における業務で重要な専門分野：n=247
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=125

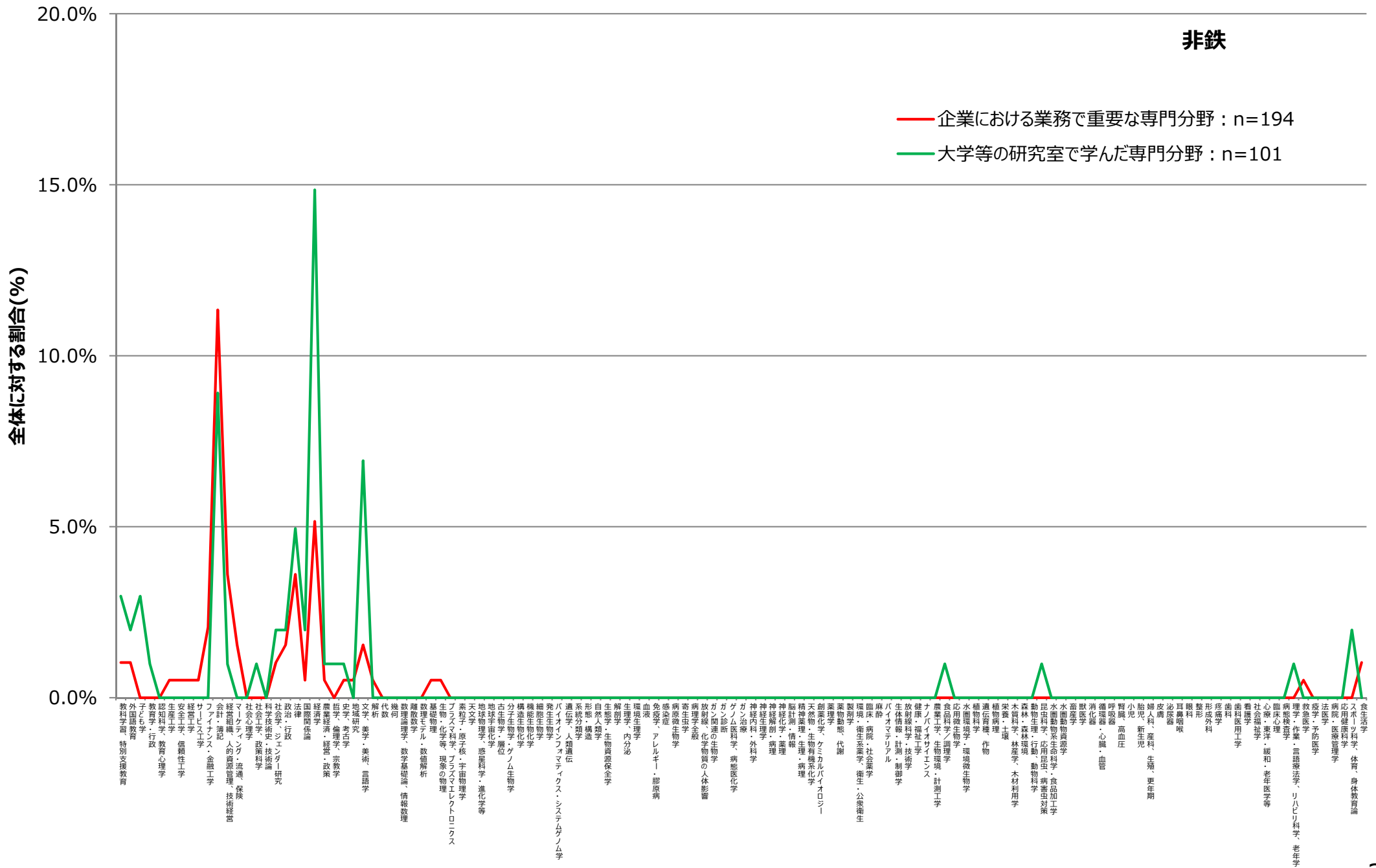
全体に対する割合(%)



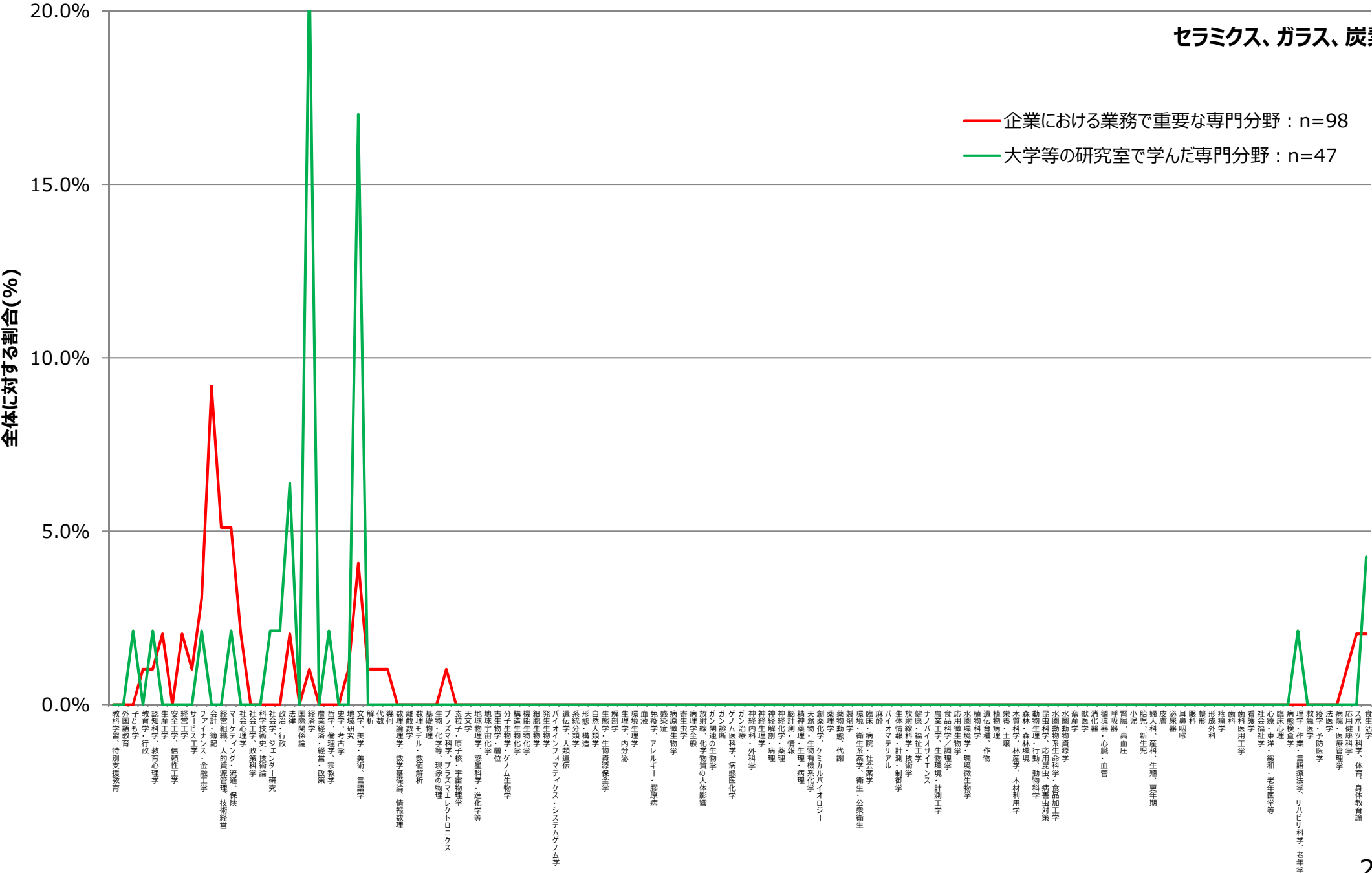
非鉄

——企業における業務で重要な専門分野：n=194

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=101



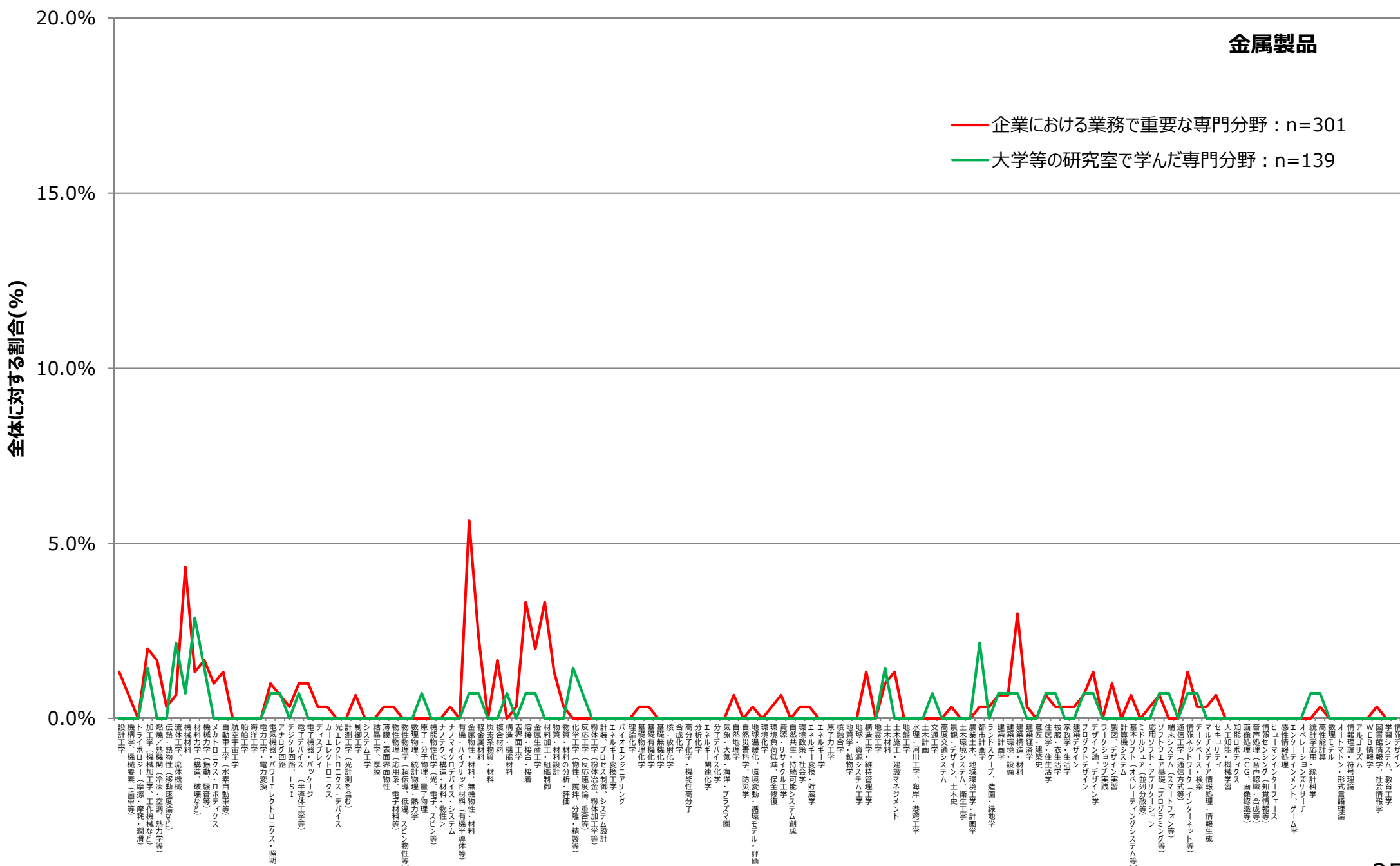
セラミクス、ガラス、炭素



金属製品

——企業における業務で重要な専門分野：n=301

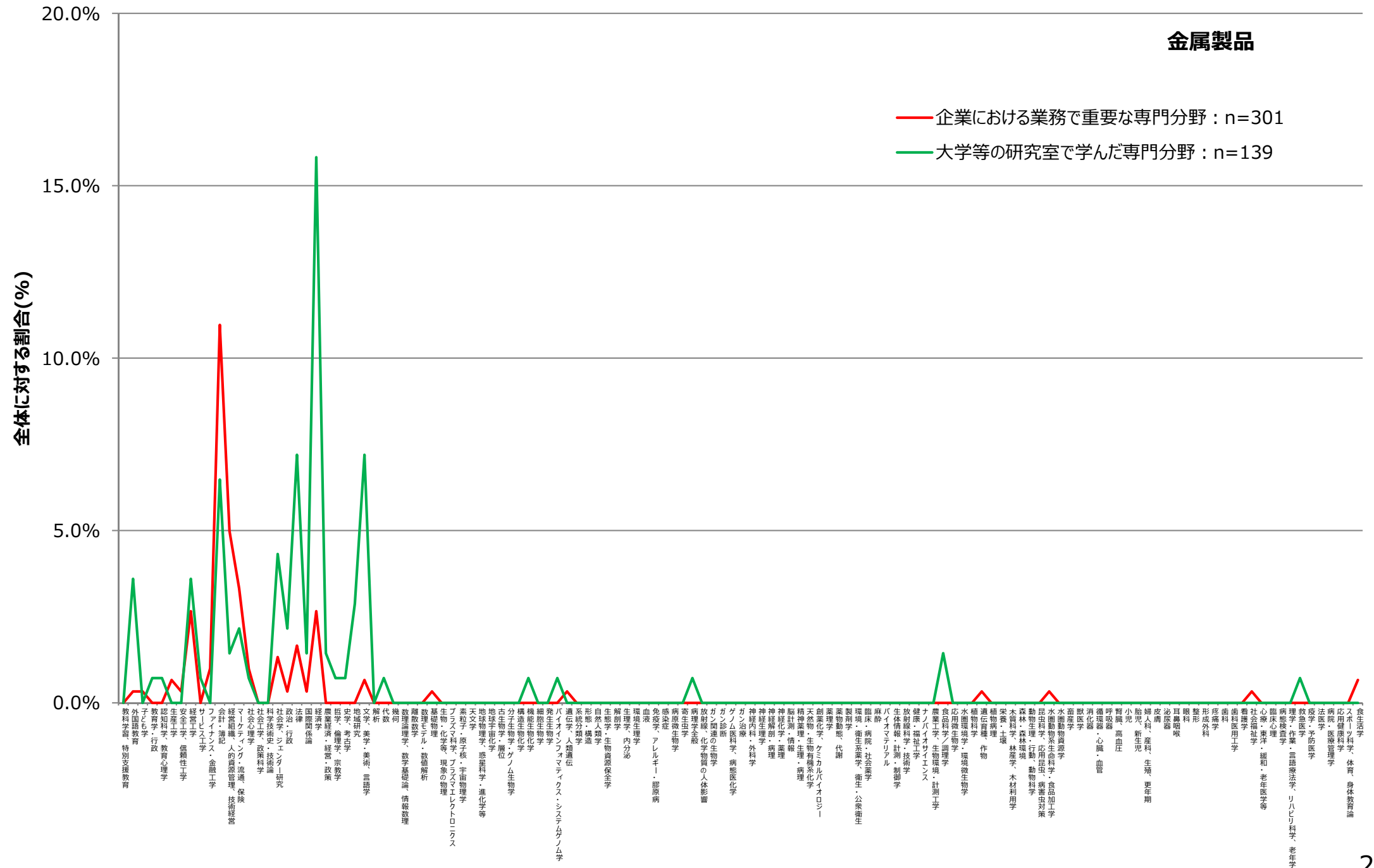
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=139



金属製品

——企業における業務で重要な専門分野：n=301

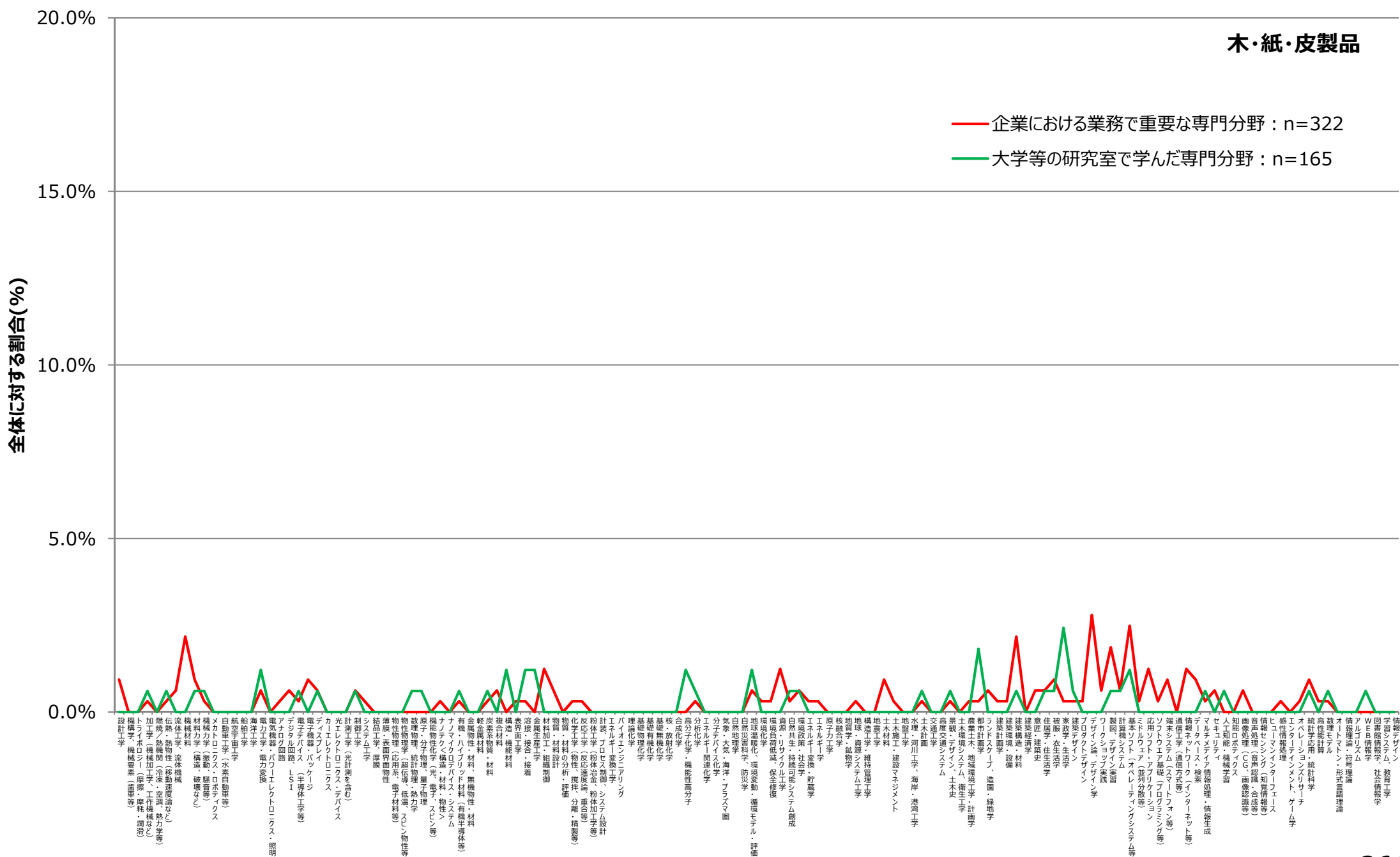
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=139



木・紙・皮製品

——企業における業務で重要な専門分野：n=322

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=165



木・紙・皮製品

— 企業における業務で重要な専門分野：n=322

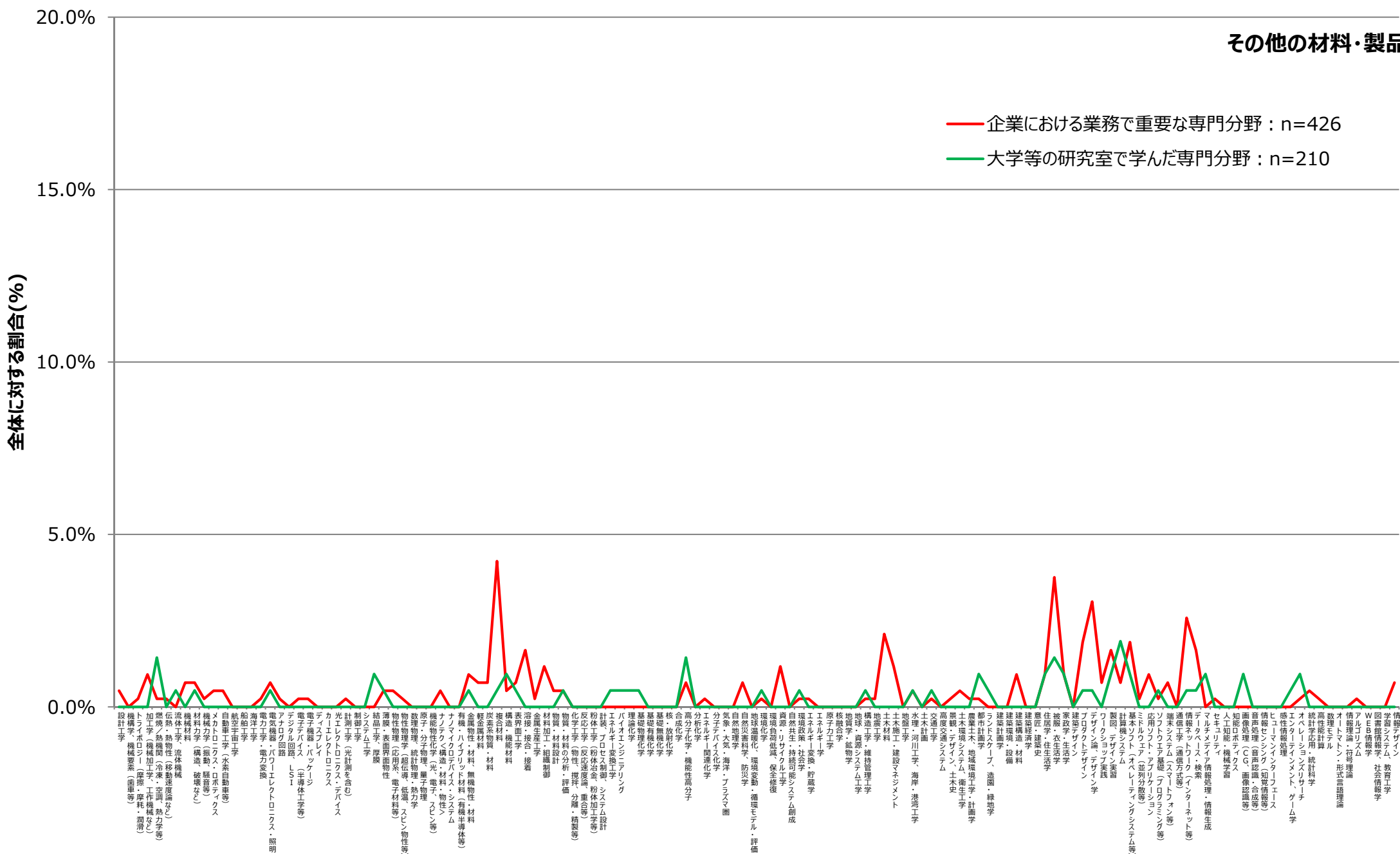
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=165



その他の材料・製品

——企業における業務で重要な専門分野：n=426

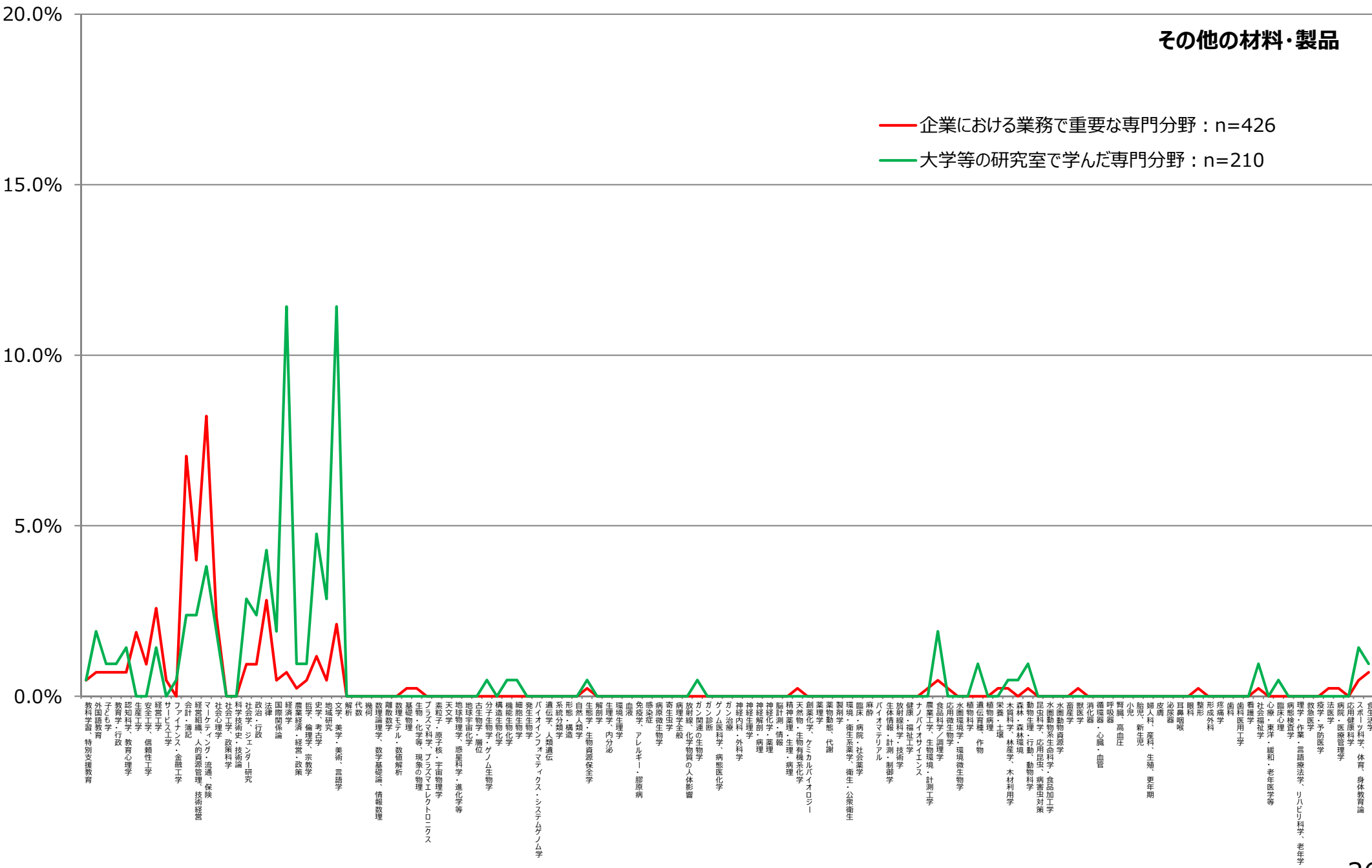
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=210



その他の材料・製品

— 企業における業務で重要な専門分野：n=426
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=210

全体に対する割合(%)



20.0%

15.0%

10.0%

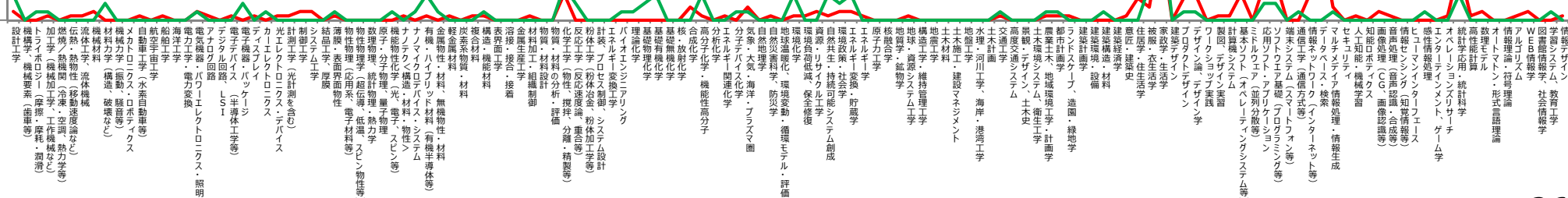
5.0%

0.0%

食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料

— 企業における業務で重要な専門分野：n=963

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=501

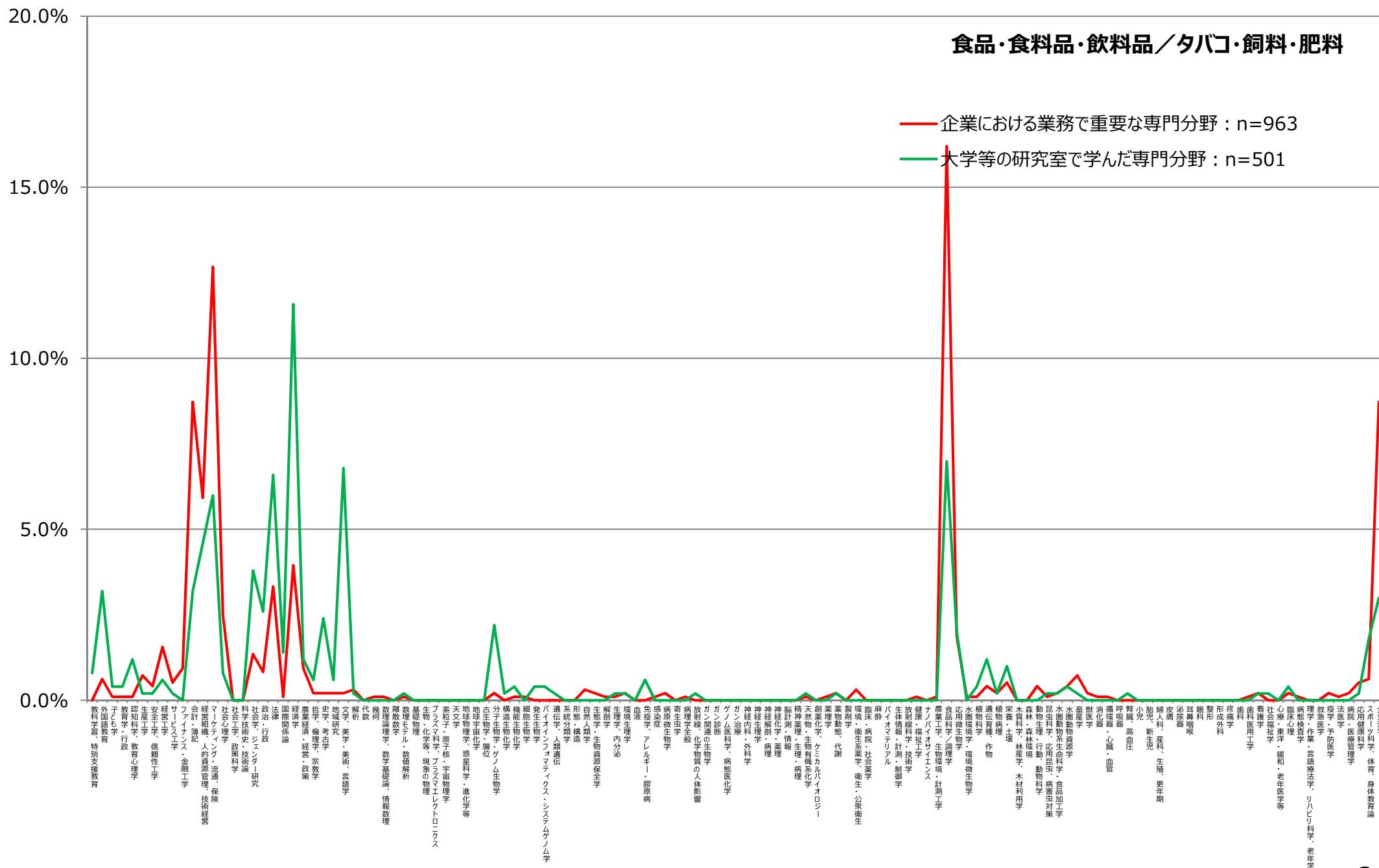


食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料

— 企業における業務で重要な専門分野：n=963

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=501

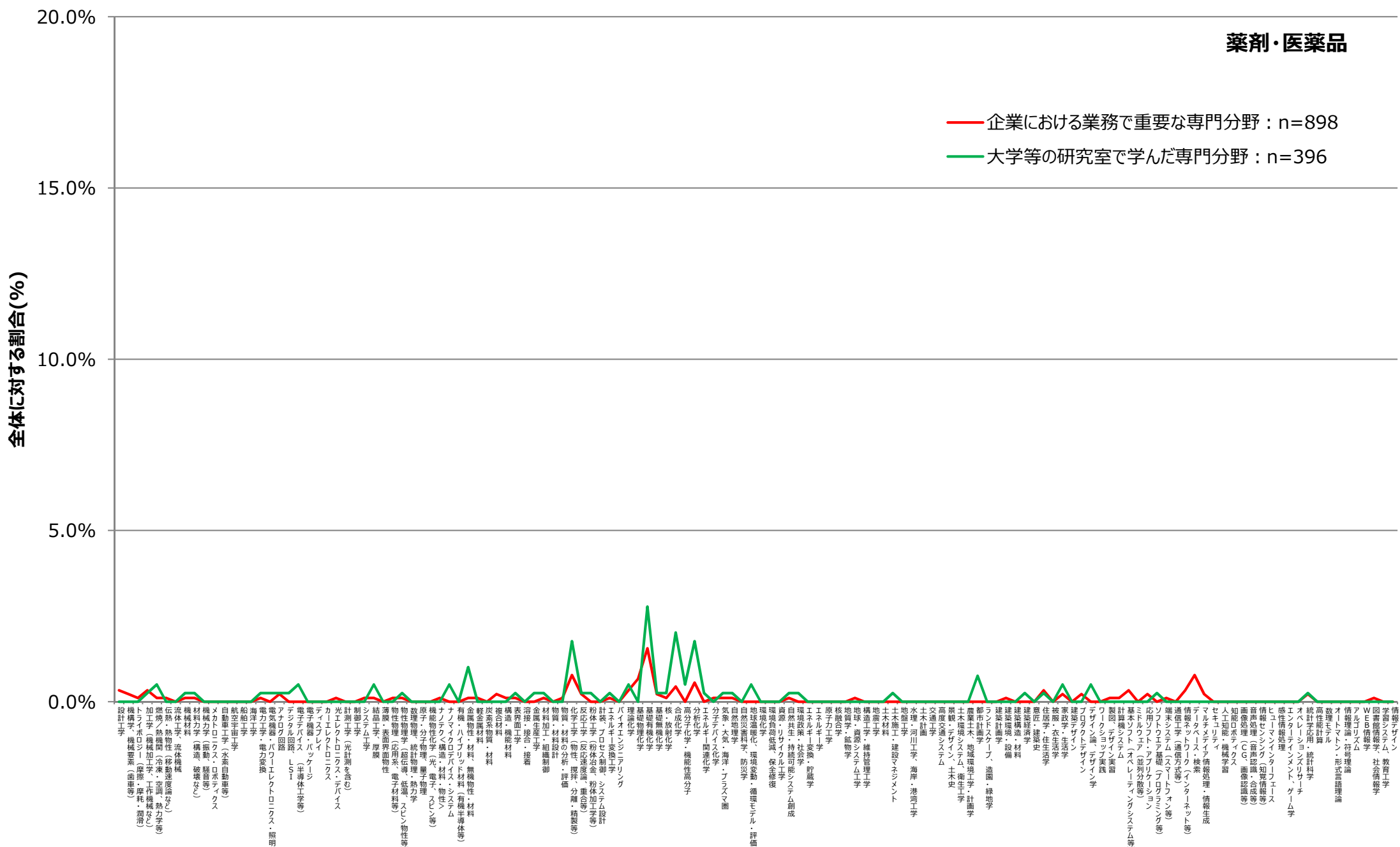
全体に対する割合(%)



藥劑・医薬品

——企業における業務で重要な専門分野：n=898

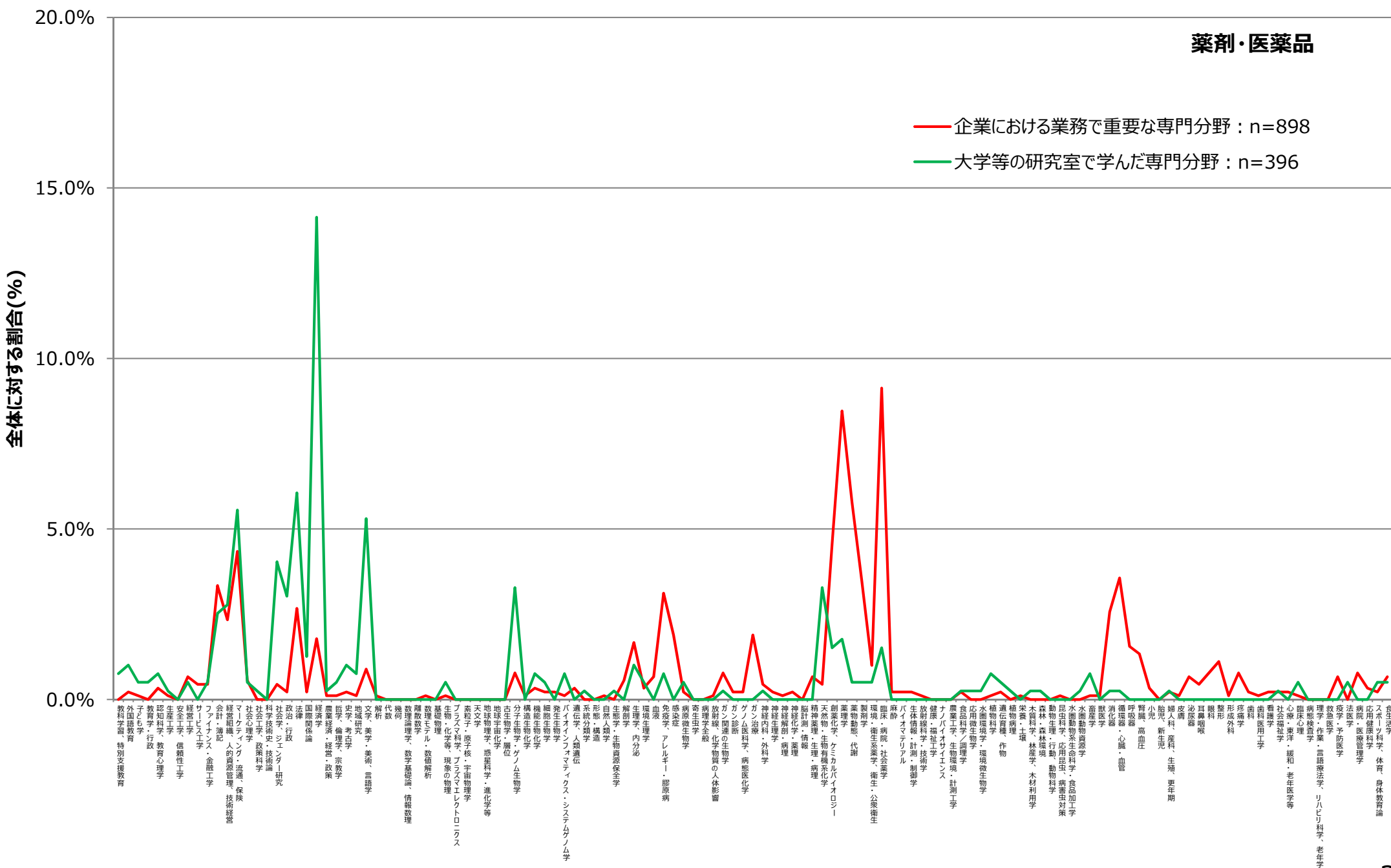
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=396



藥劑・医薬品

——企業における業務で重要な専門分野：n=898

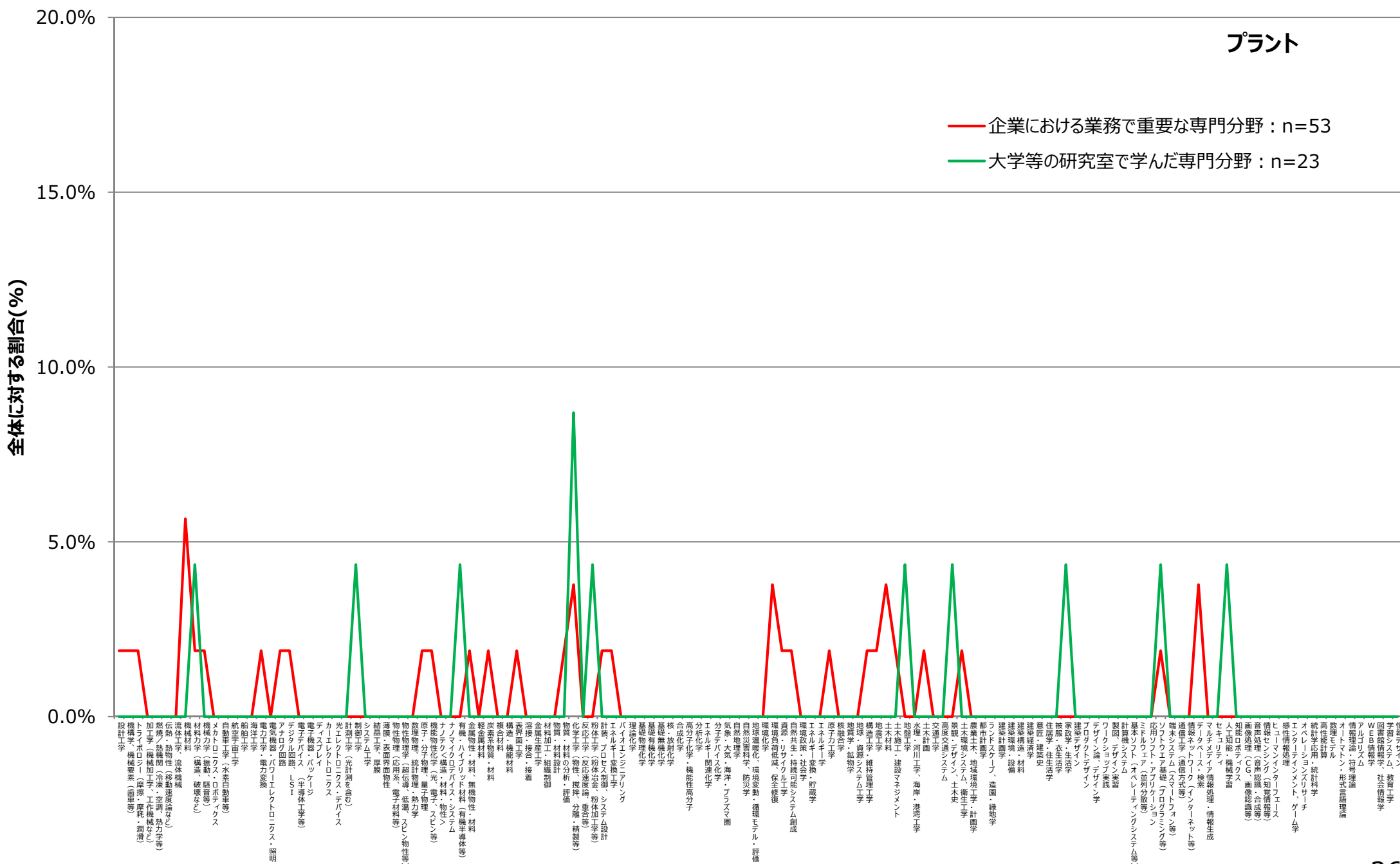
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=396



プラント

——企業における業務で重要な専門分野：n=53

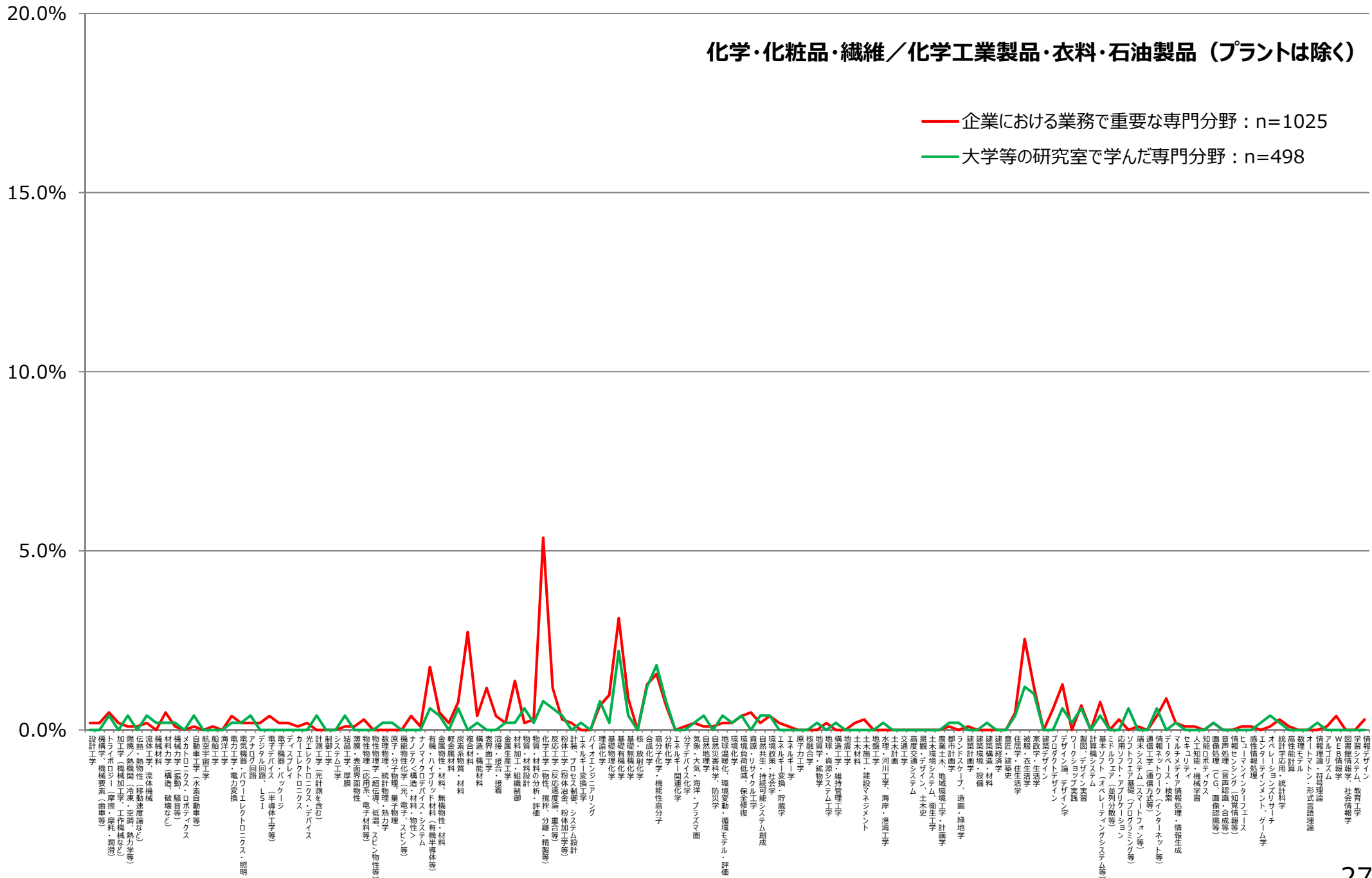
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=23



化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）

——企業における業務で重要な専門分野：n=1025

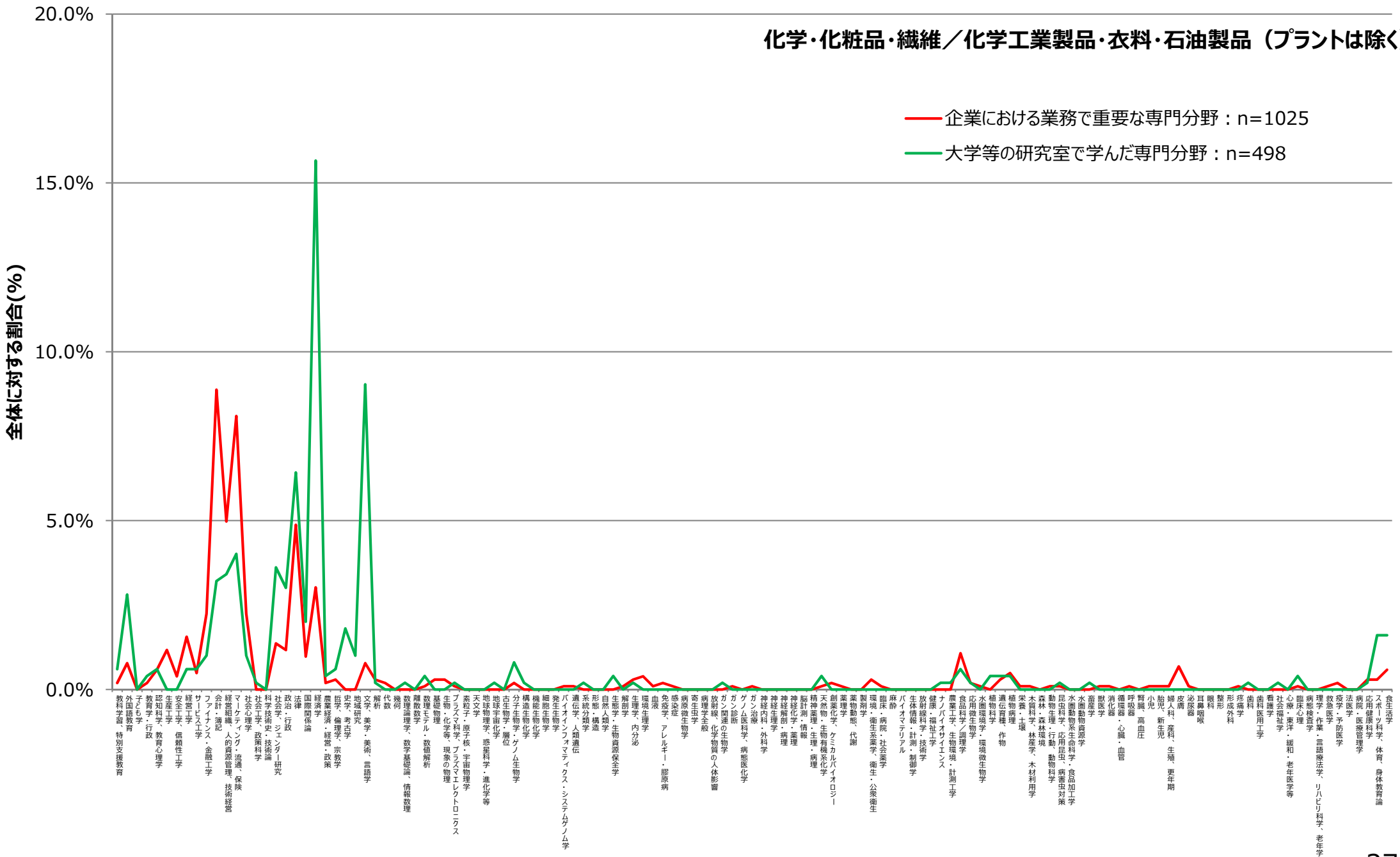
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=498



化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）

——企業における業務で重要な専門分野：n=1025

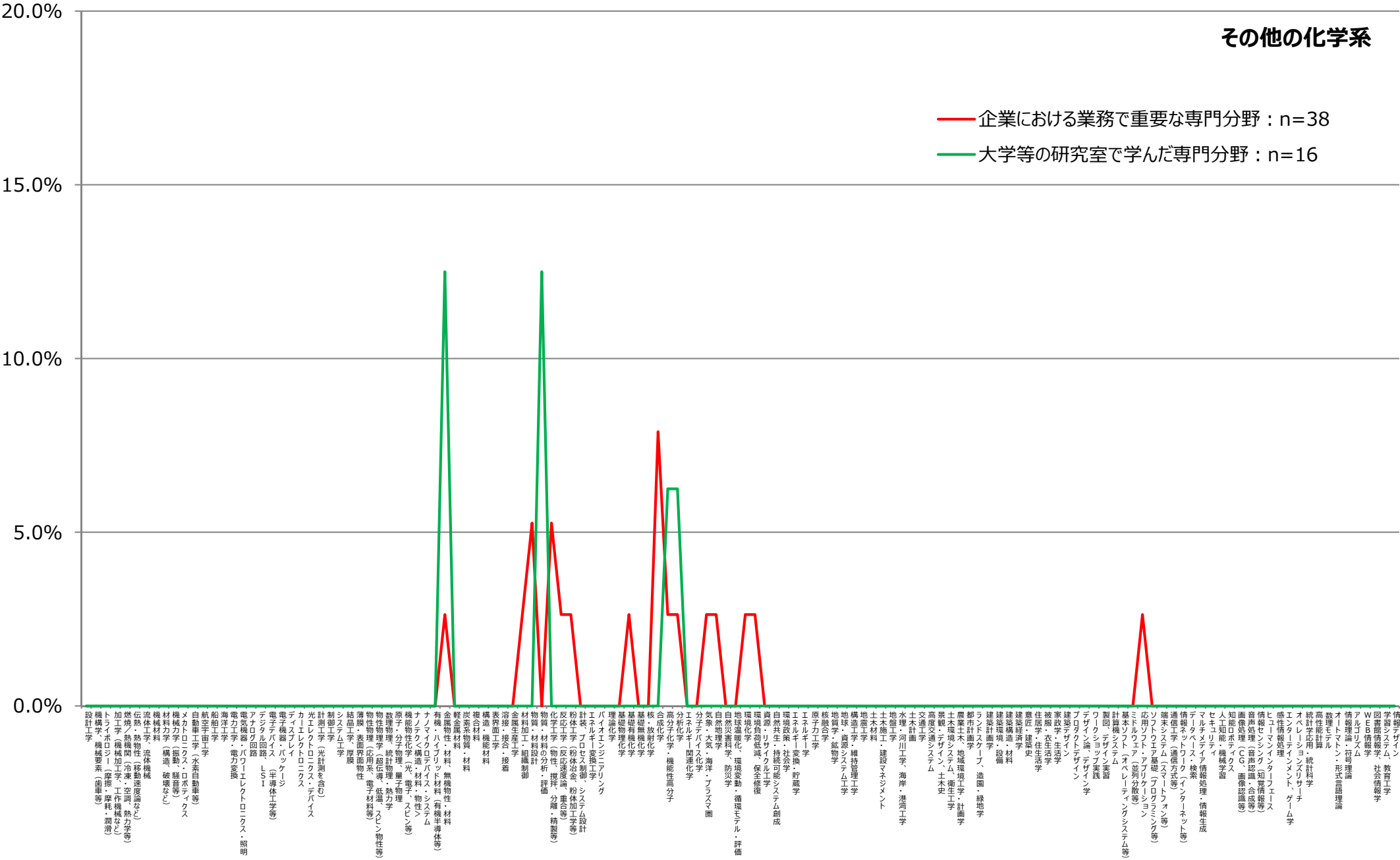
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=498



その他の化学系

— 企業における業務で重要な専門分野：n=38
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=16

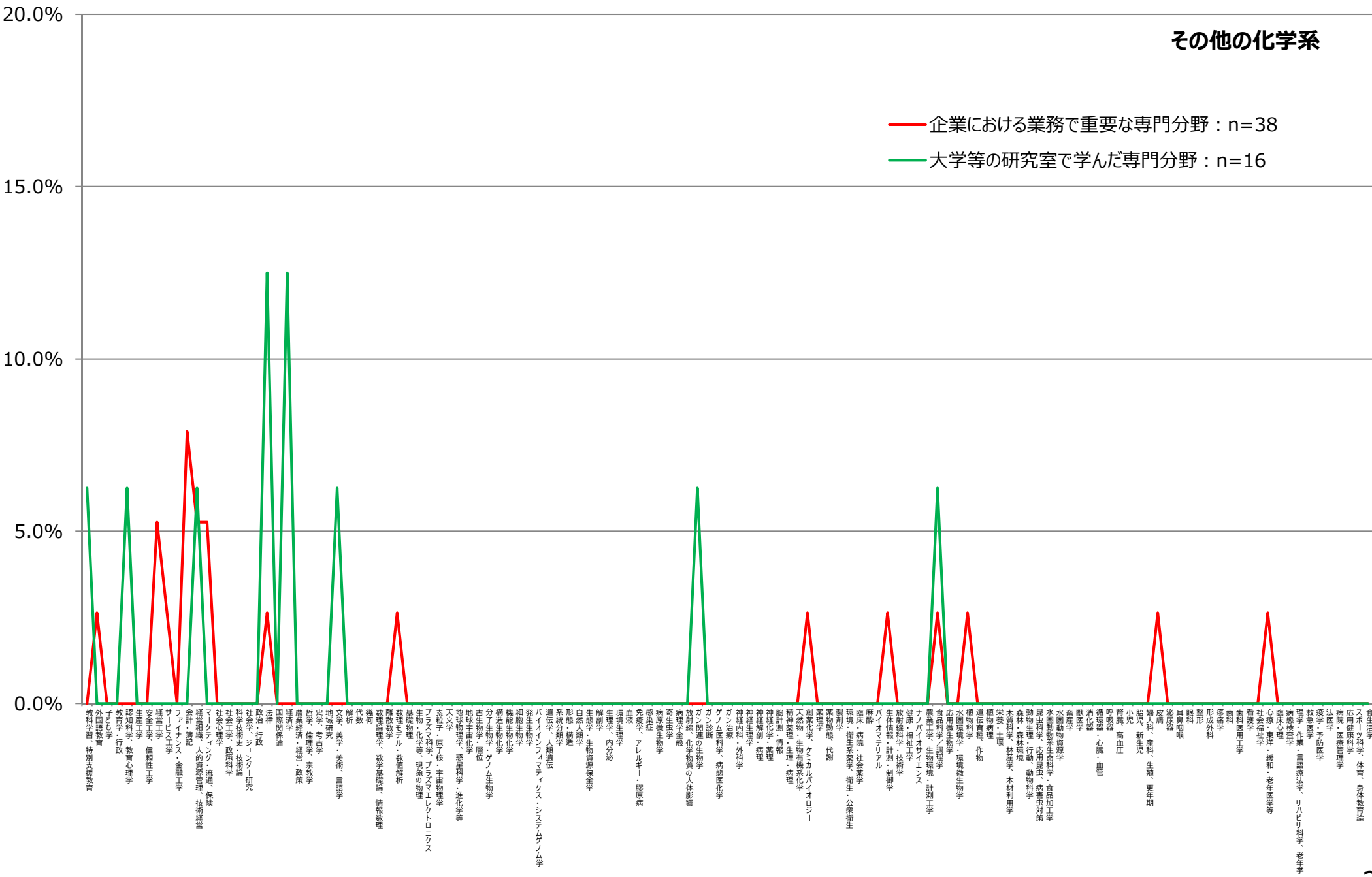
全体に対する割合(%)



その他の化学系

— 企業における業務で重要な専門分野：n=38
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=16

全体に対する割合(%)

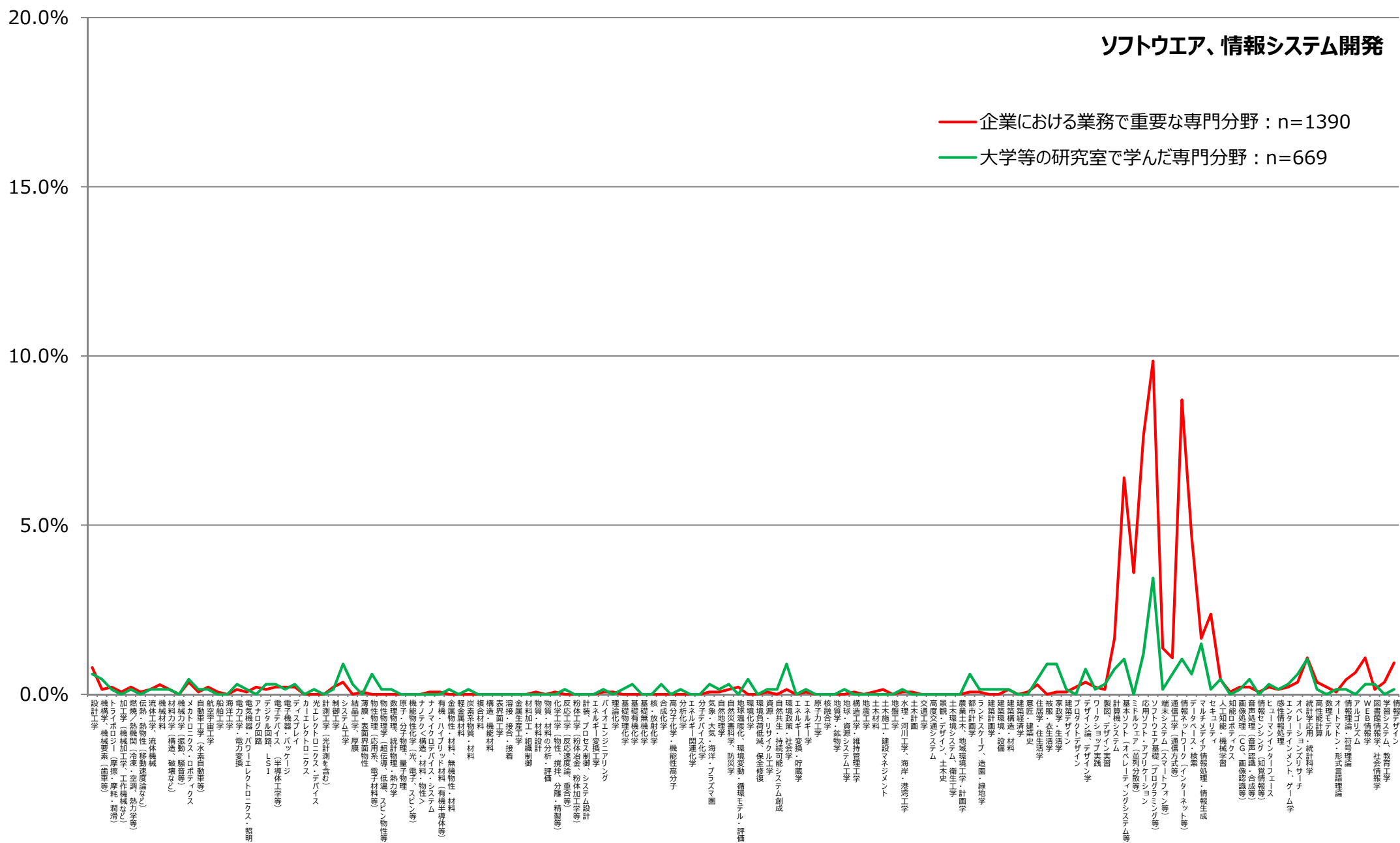


ソフトウェア、情報システム開発

— 企業における業務で重要な専門分野：n=1390

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=669

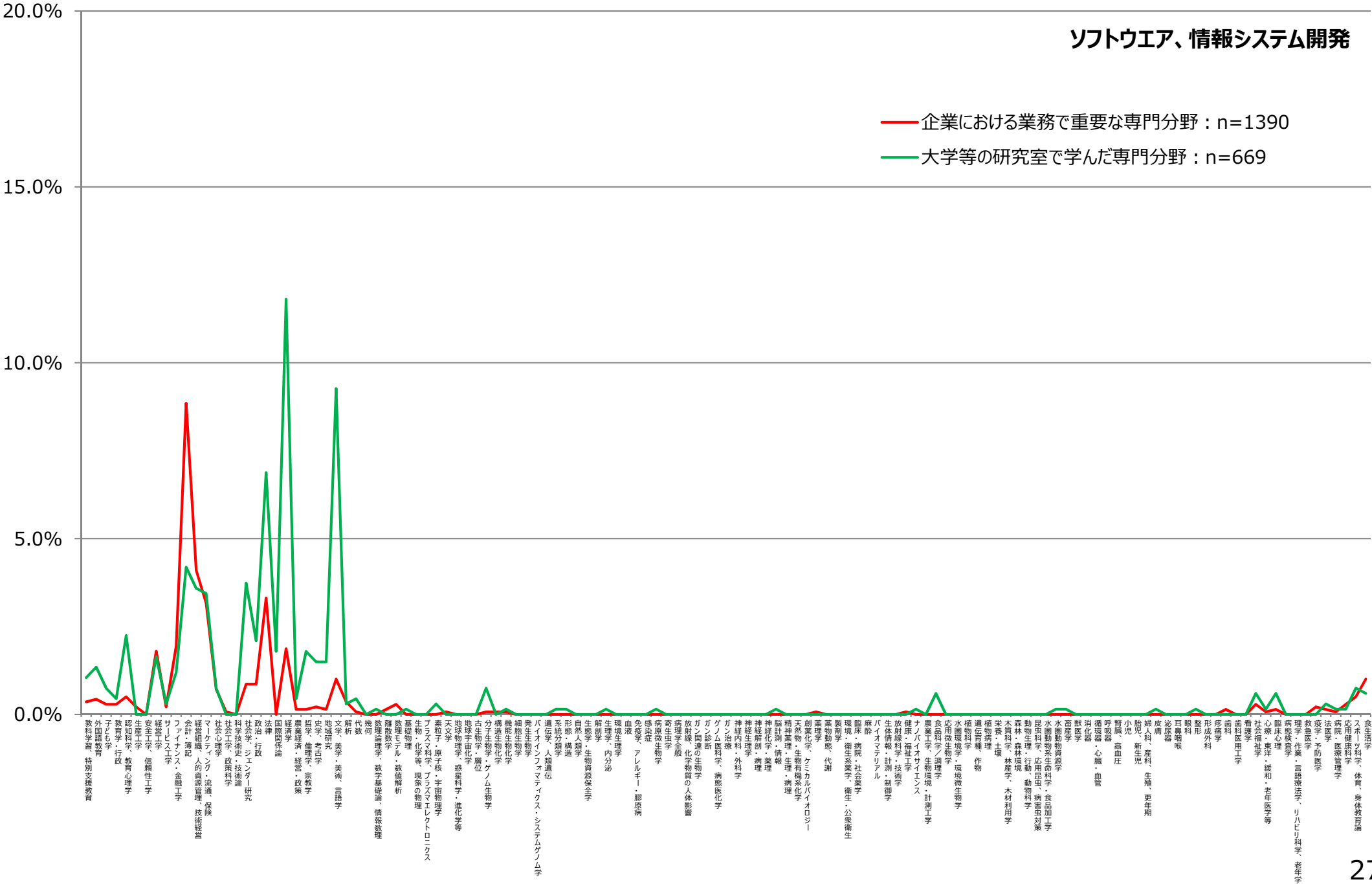
全体に対する割合(%)



ソフトウェア、情報システム開発

— 企業における業務で重要な専門分野：n=1390
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=669

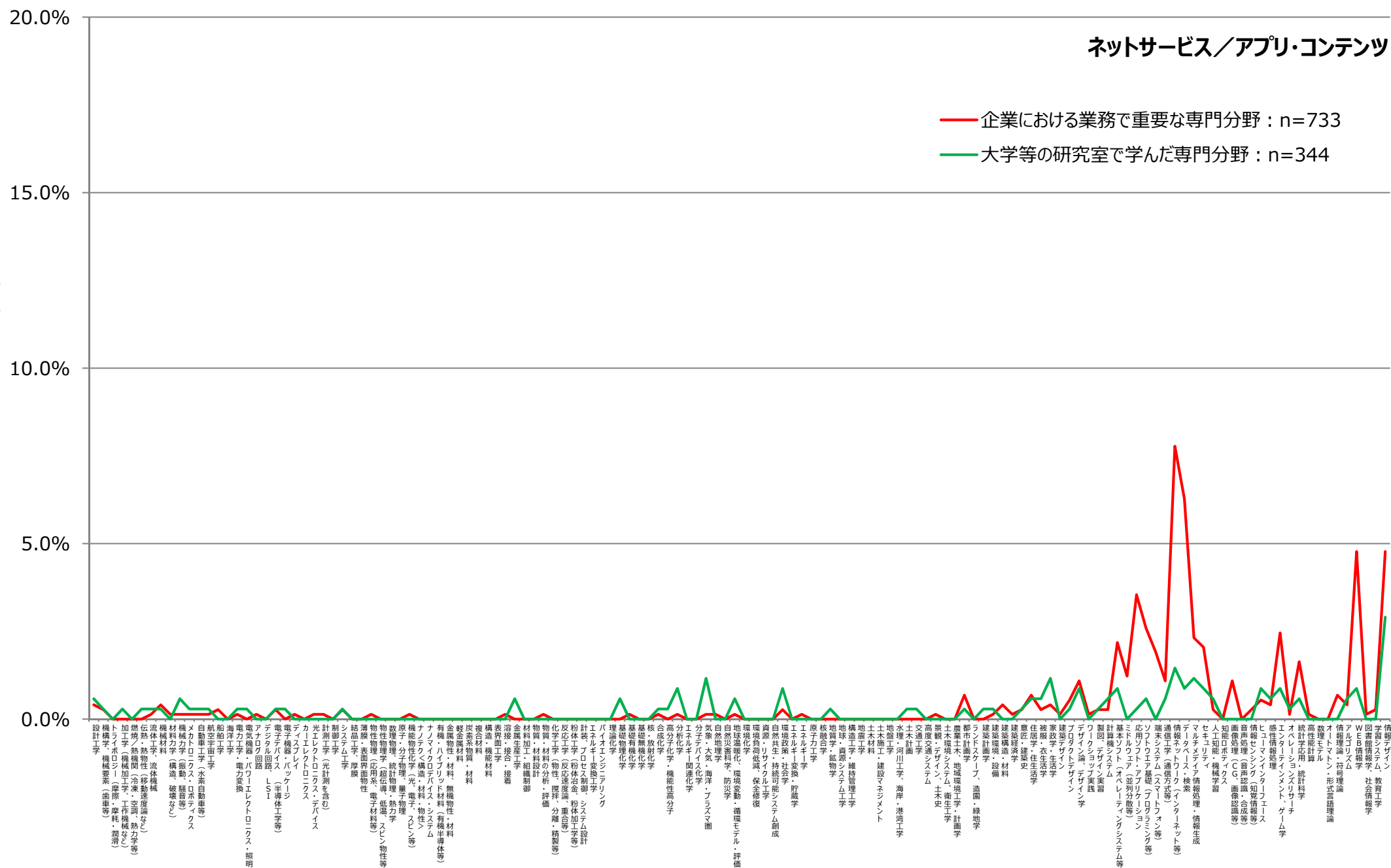
全体に対する割合(%)



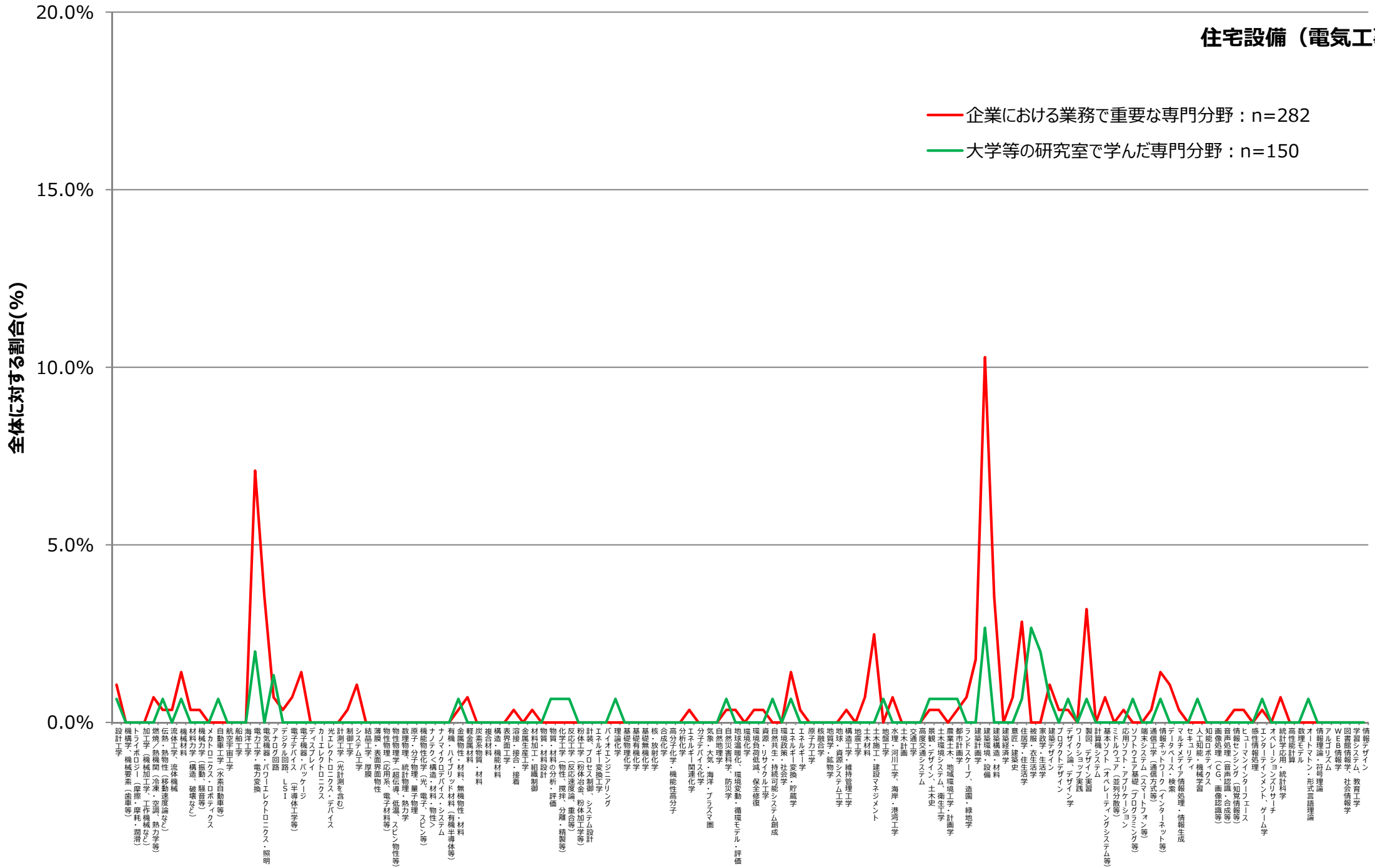
ネットサービス／アプリ・コンテンツ

——企業における業務で重要な専門分野：n=733

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=344



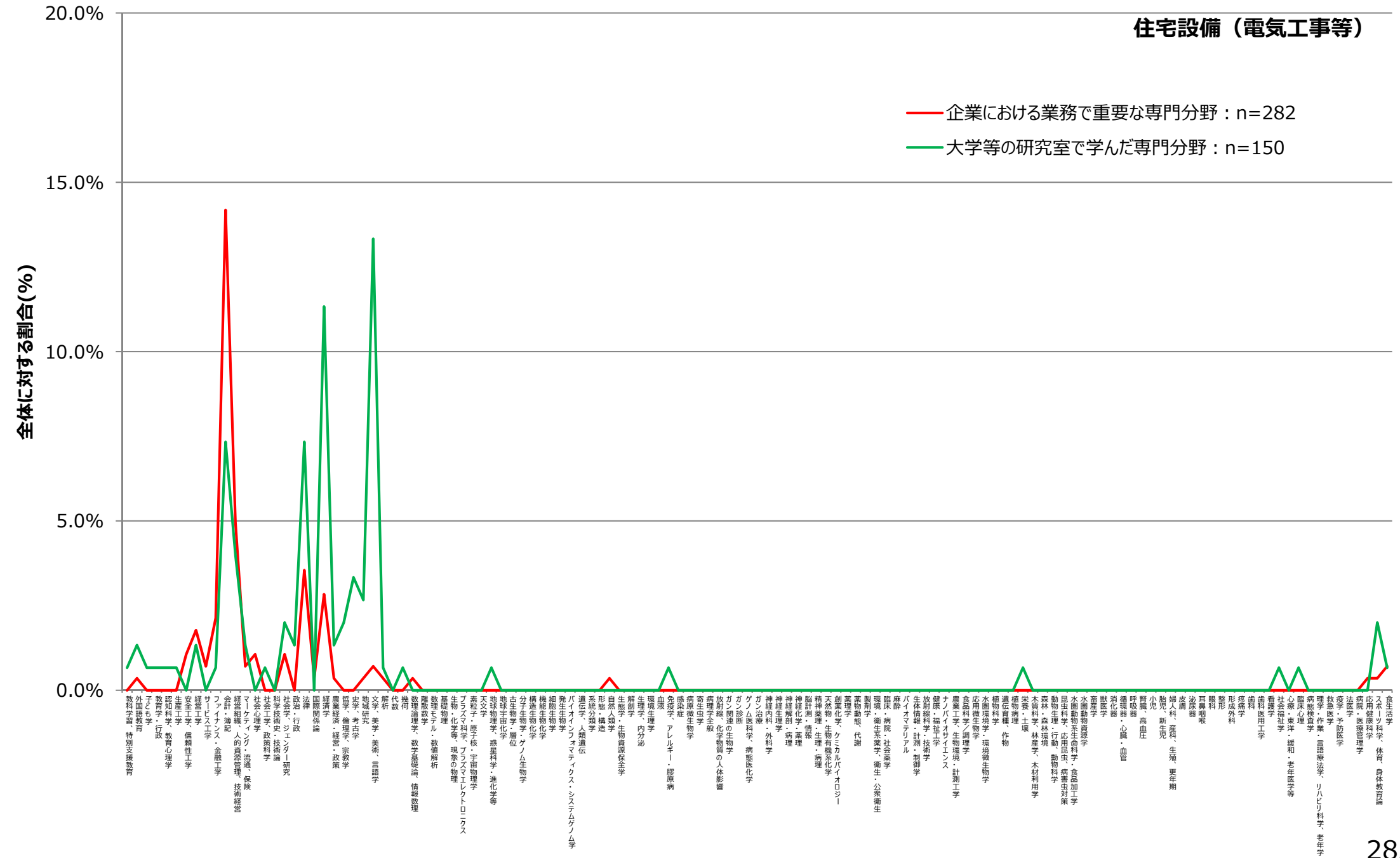
住宅設備（電気工事）



住宅設備（電気工事等）

——企業における業務で重要な専門分野：n=282

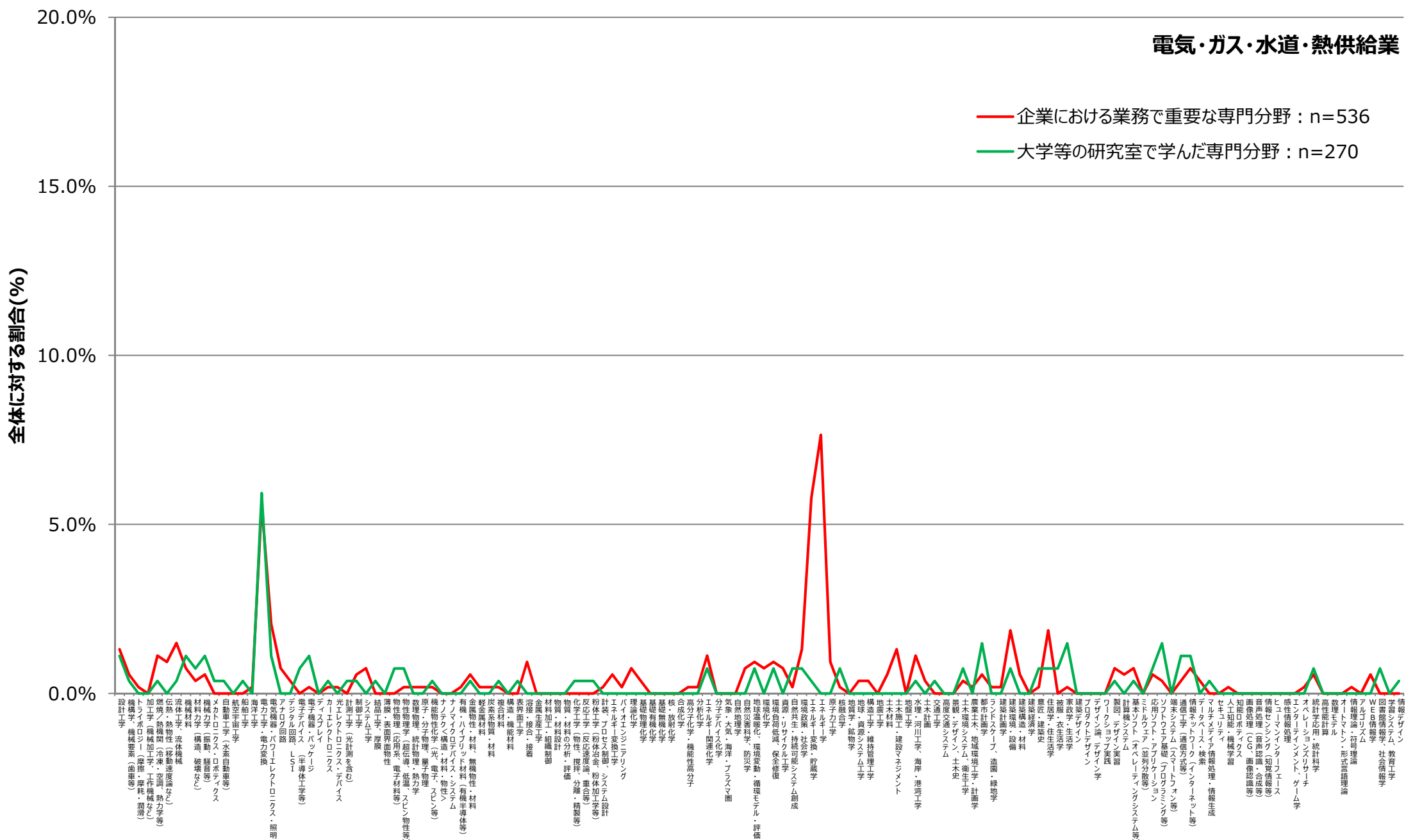
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=150



電気・ガス・水道・熱供給業

——企業における業務で重要な専門分野：n=536

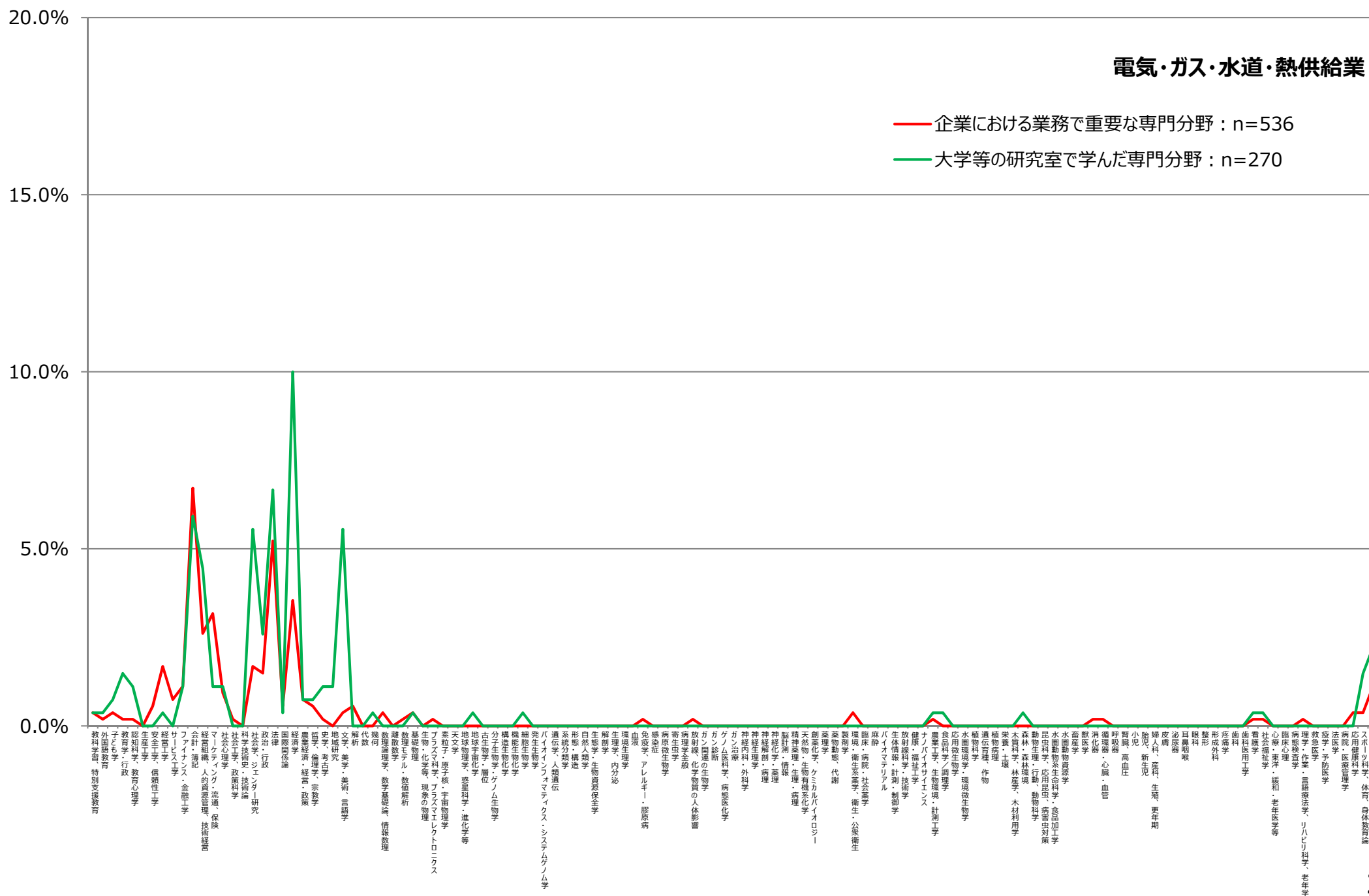
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=270



電気・ガス・水道・熱供給業

——企業における業務で重要な専門分野：n=536

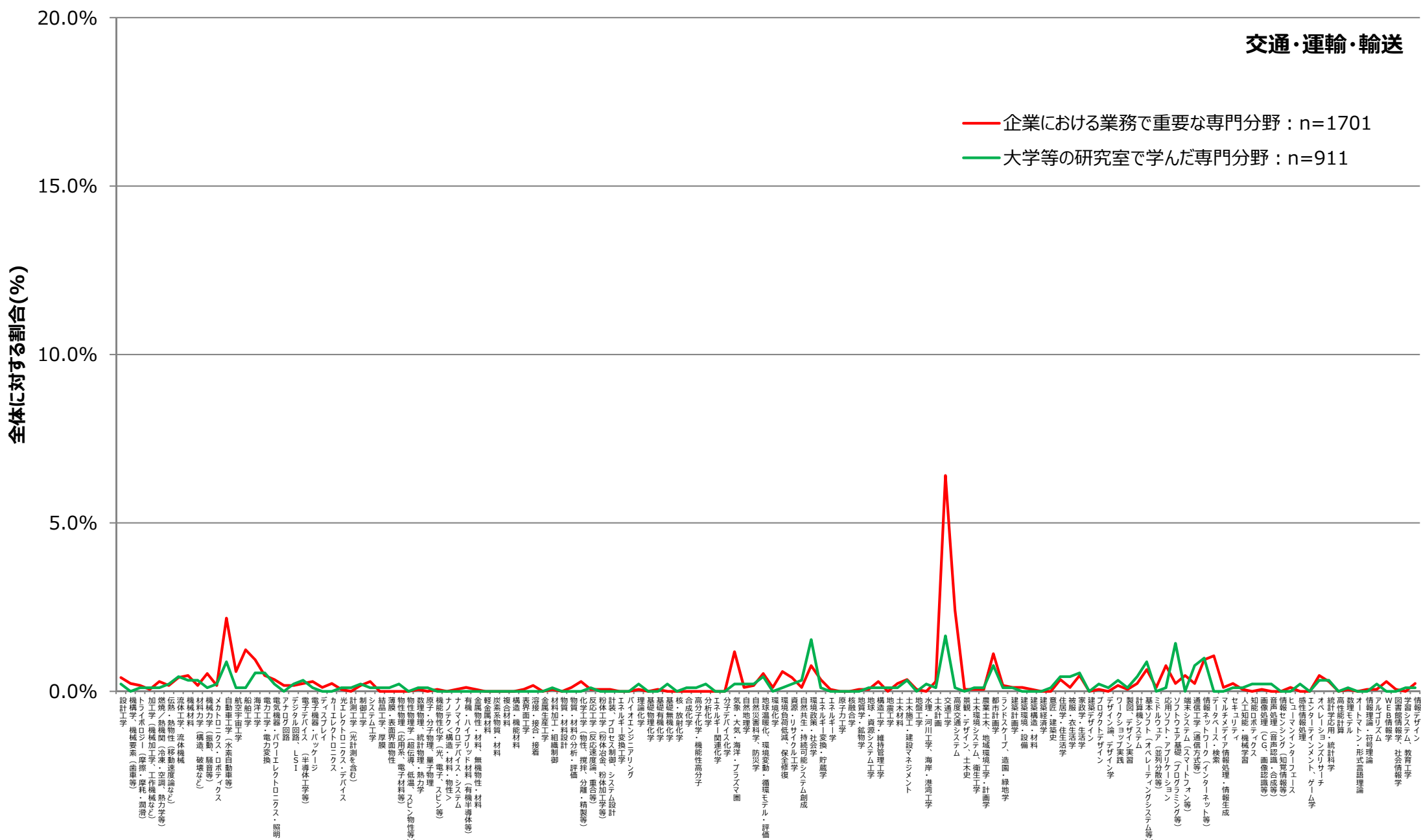
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=270



交通・運輸・輸送

——企業における業務で重要な専門分野：n=1701

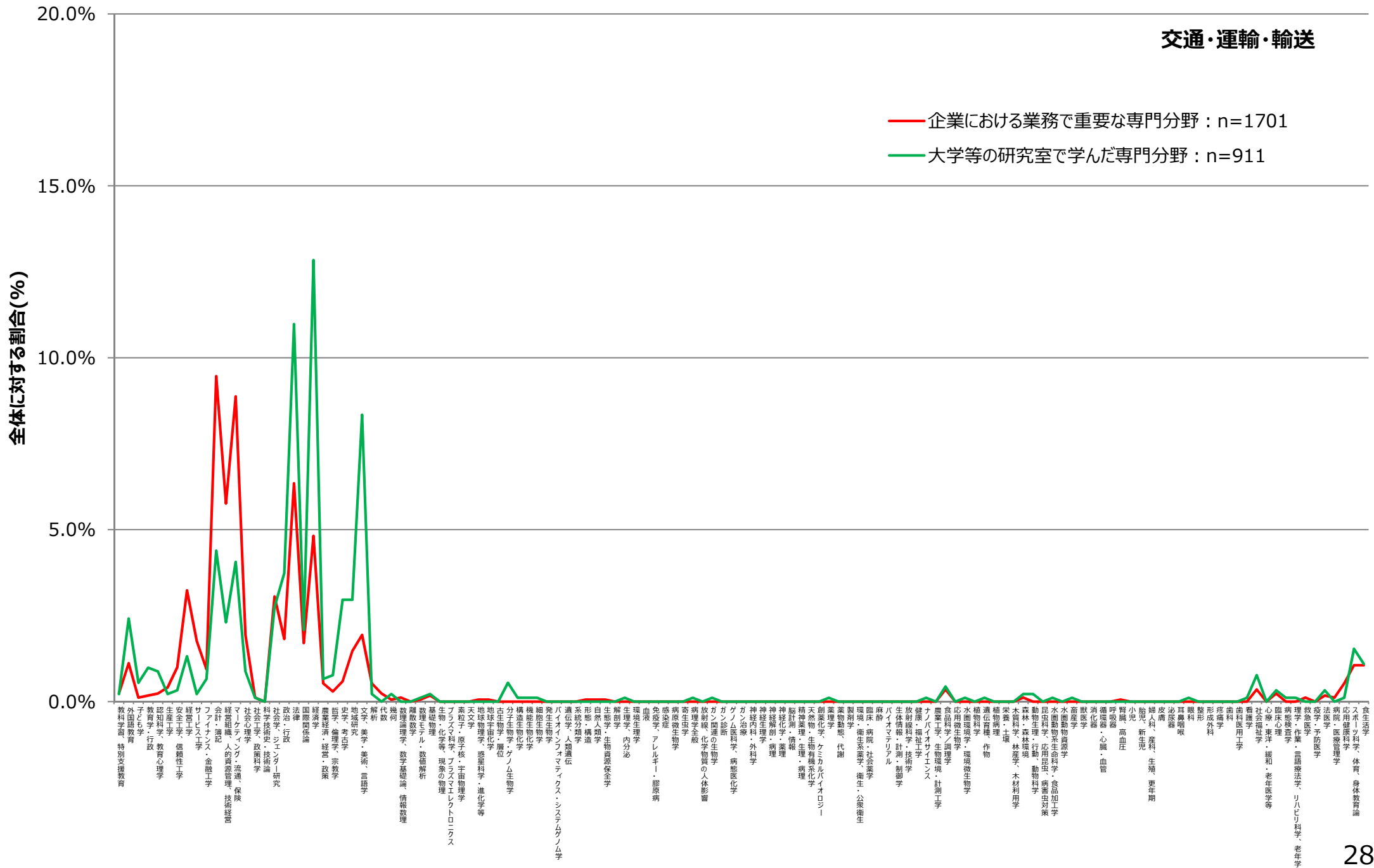
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=911



交通・運輸・輸送

——企業における業務で重要な専門分野：n=1701

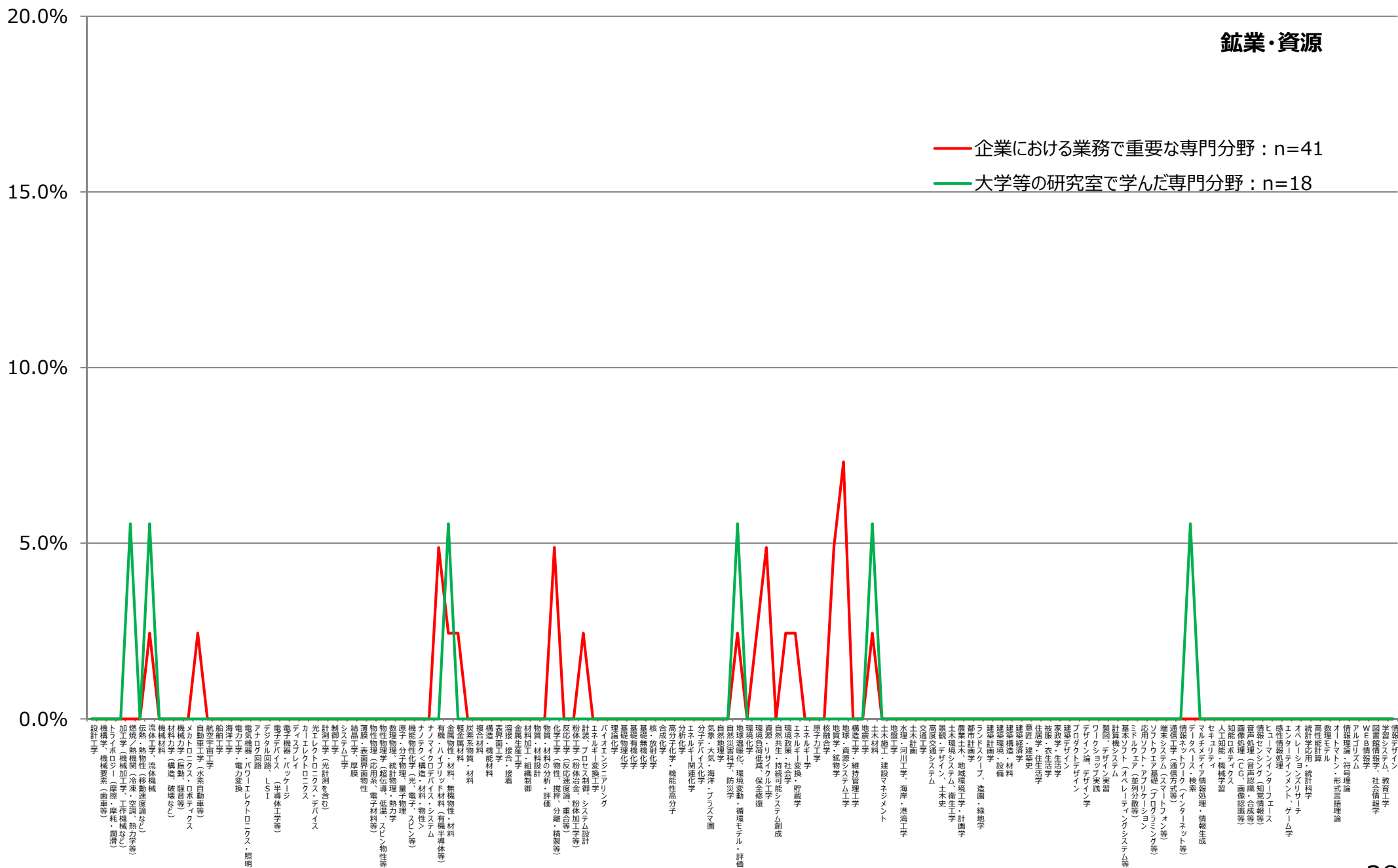
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=911



鉍業・資源

——企業における業務で重要な専門分野：n=41

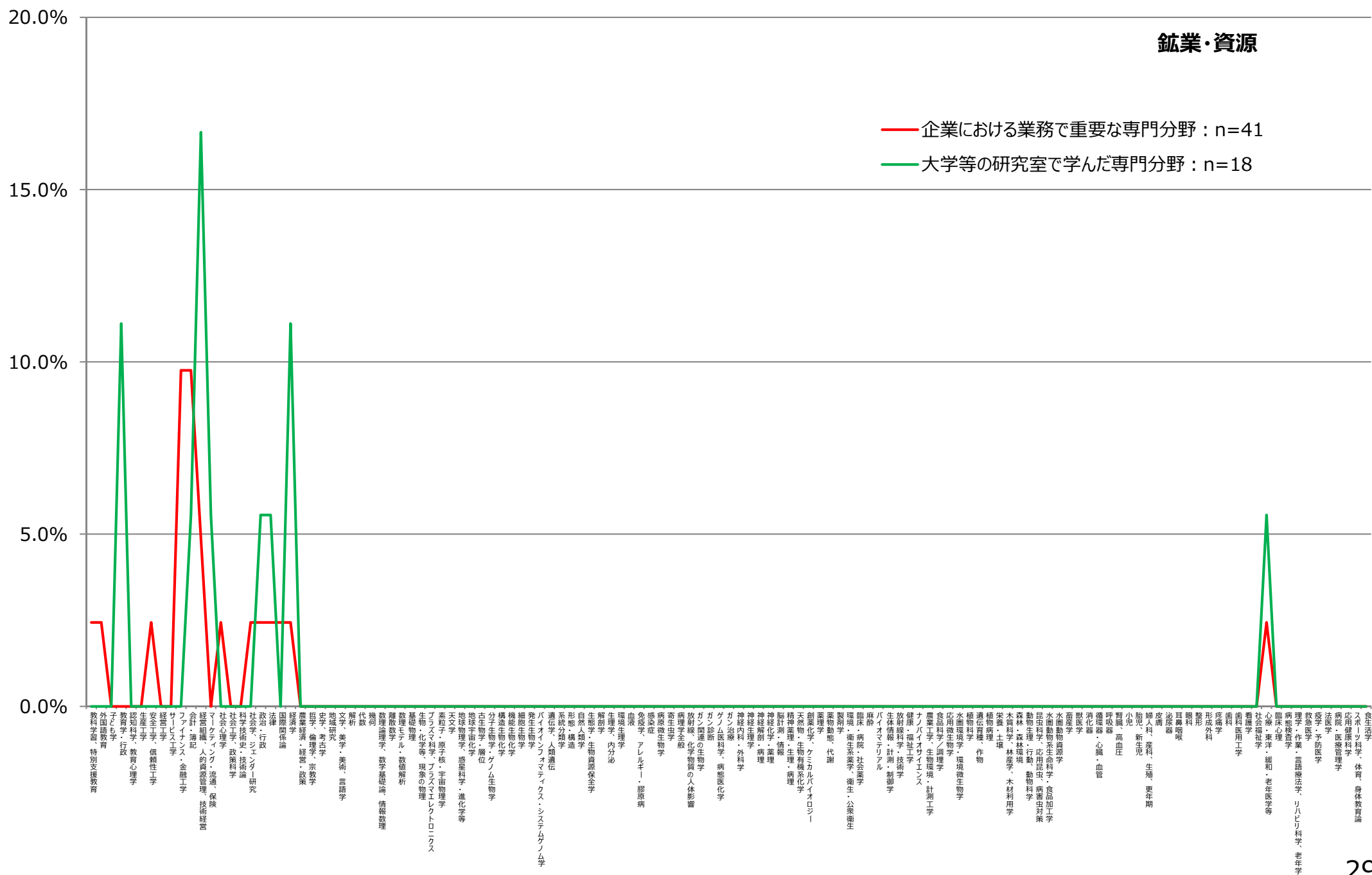
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=18



鉅業・資源

— 企業における業務で重要な専門分野：n=41

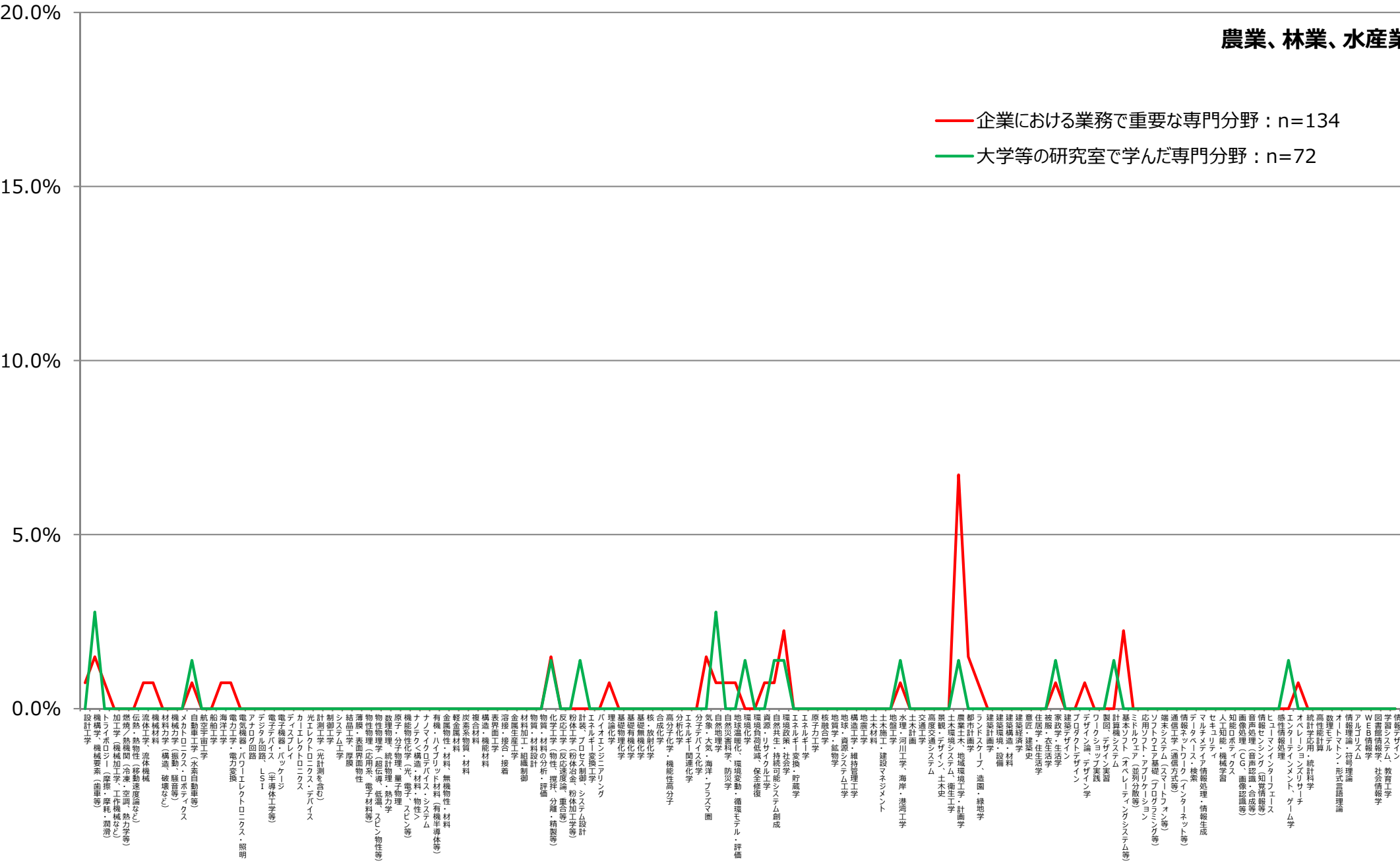
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=18



農業、林業、水産業

— 企業における業務で重要な専門分野：n=134
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=72

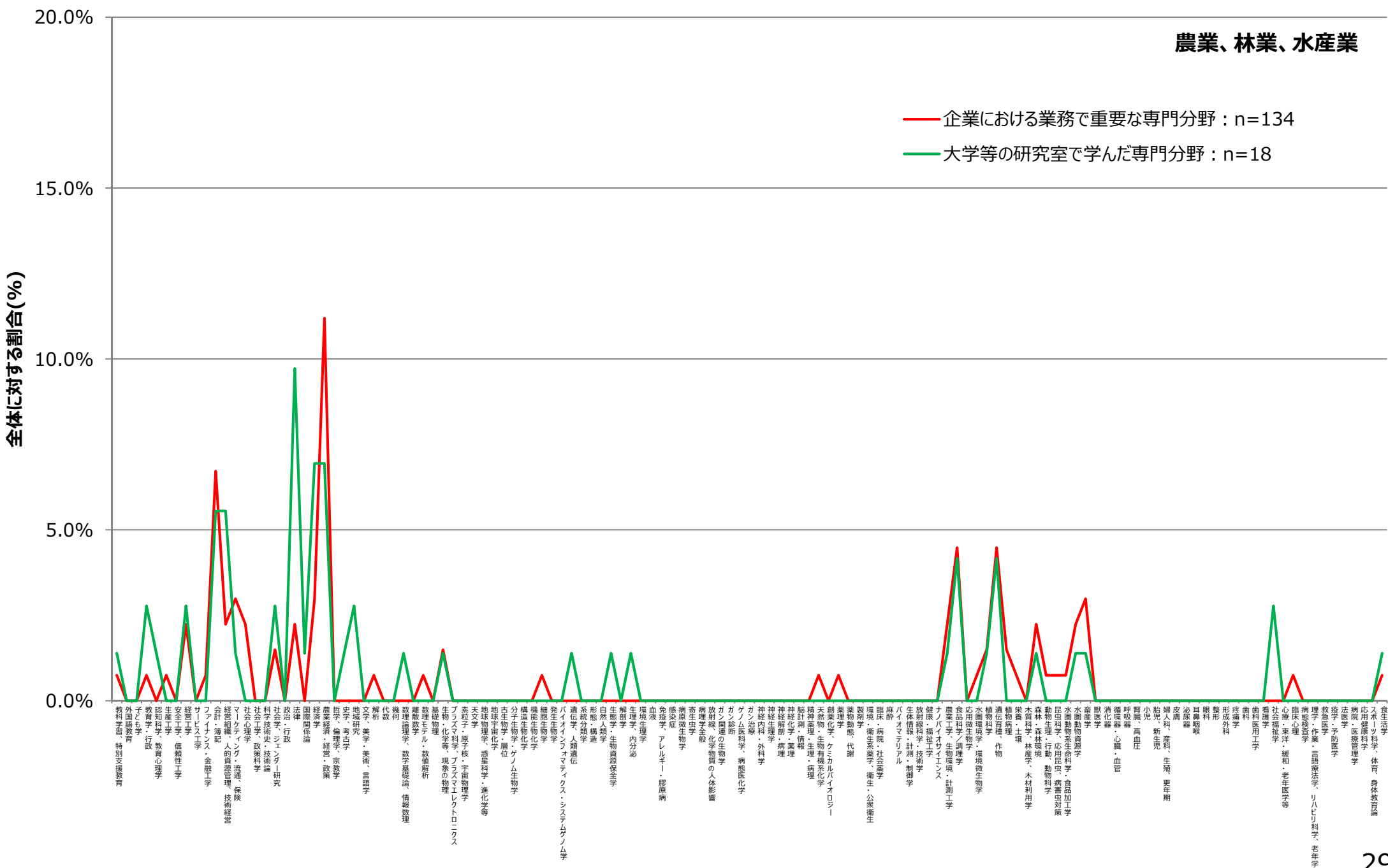
全体に対する割合(%)



農業、林業、水産業

——企業における業務で重要な専門分野：n=134

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=18

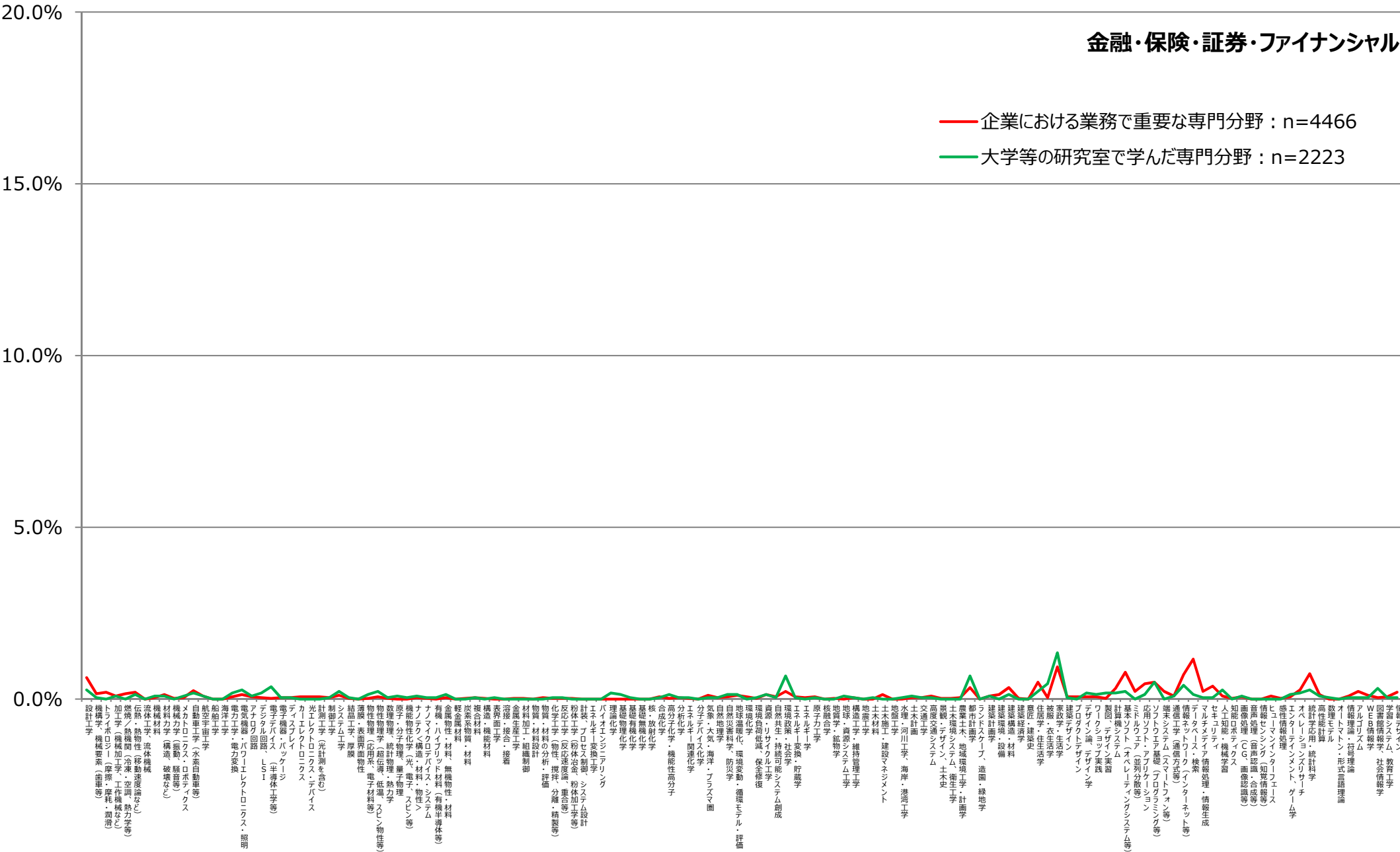


金融・保険・証券・ファイナンシャル

企業における業務で重要な専門分野：n=4466

大学等の研究室で学んだ専門分野：n=2223

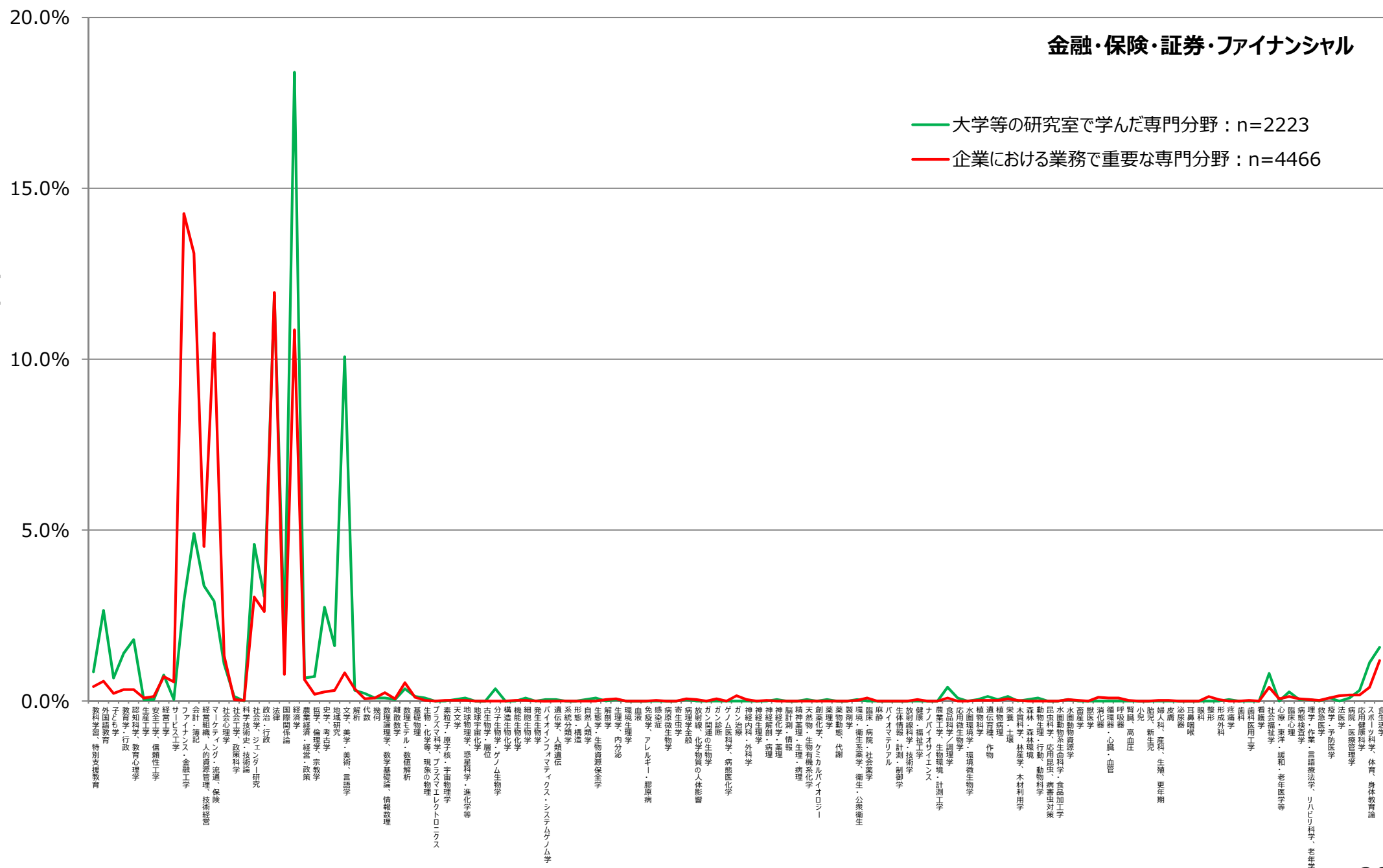
全体に対する割合(%)



金融・保険・証券・ファイナンシャル

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=2223
 — 企業における業務で重要な専門分野：n=4466

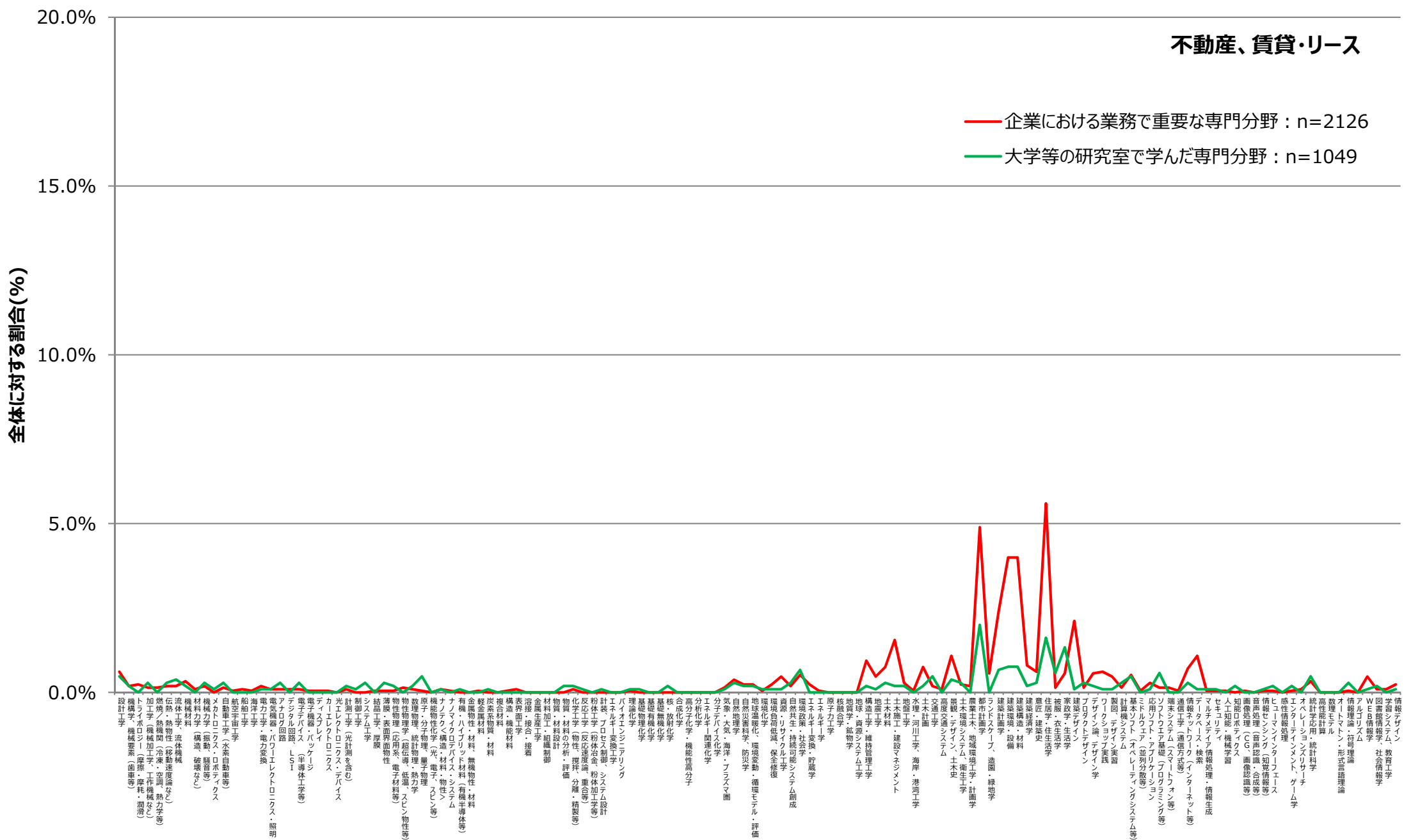
全体に対する割合(%)



不動産、賃貸・リース

——企業における業務で重要な専門分野：n=2126

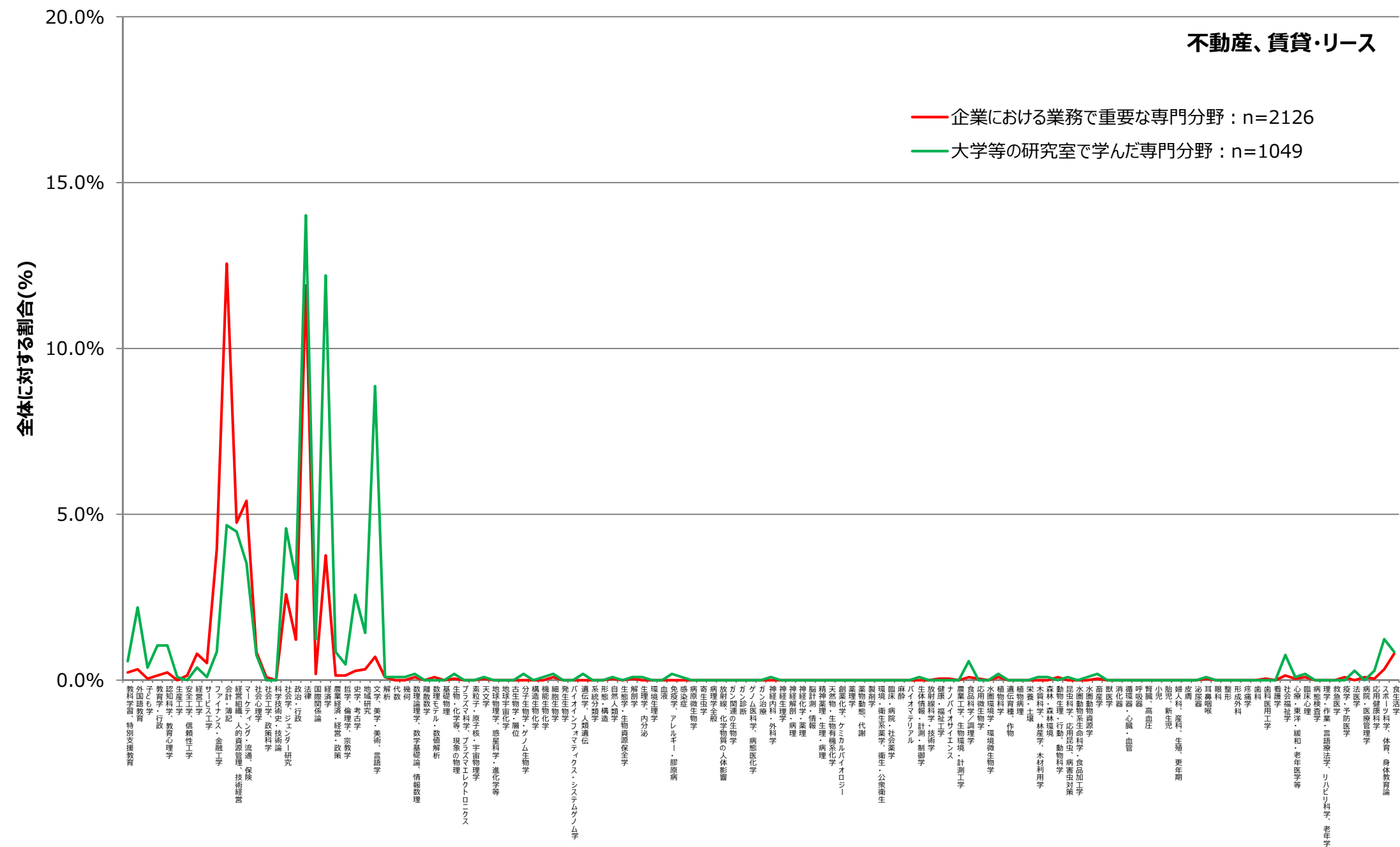
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=1049



不動産、賃貸・リース

——企業における業務で重要な専門分野：n=2126

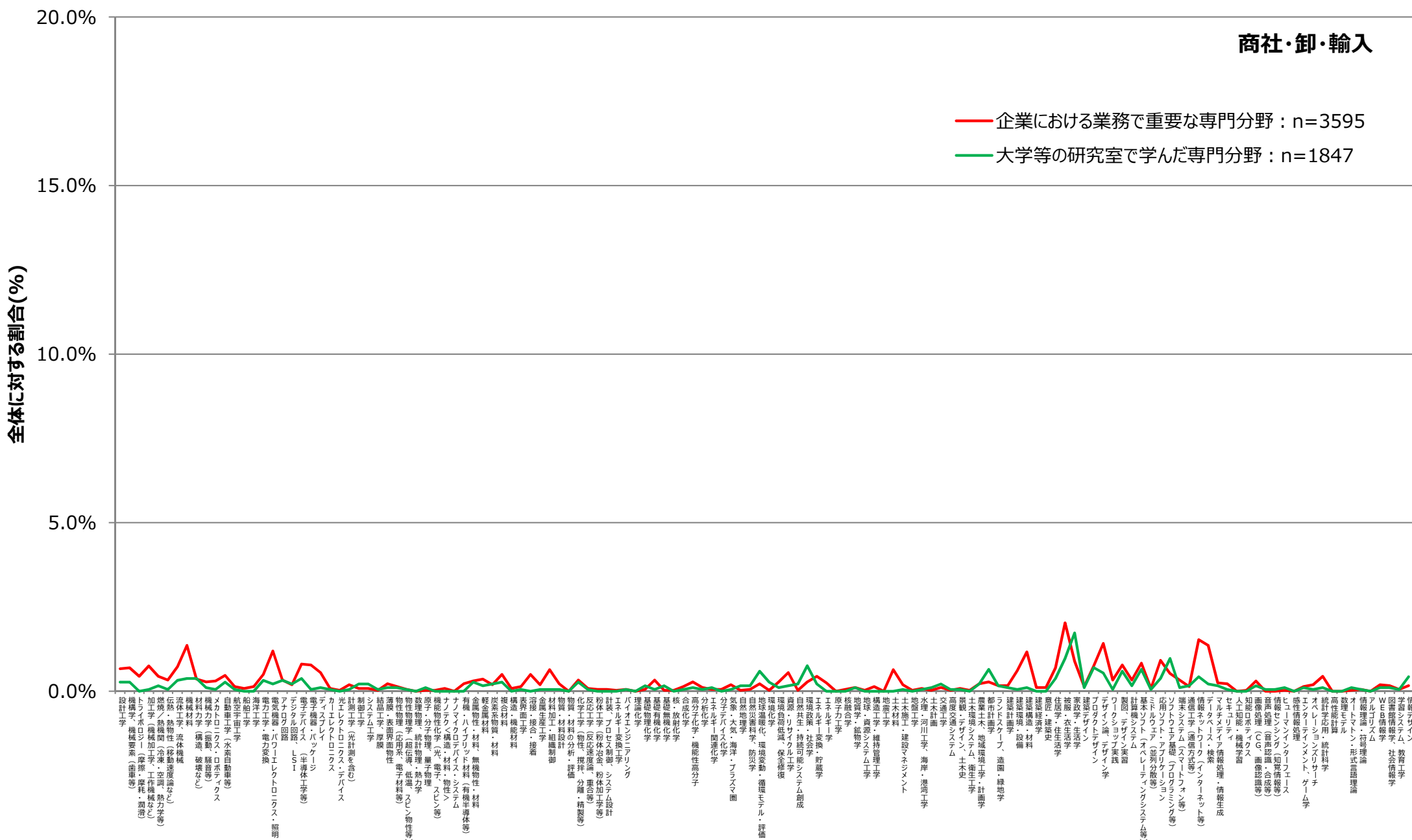
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=1049



商社・卸・輸入

——企業における業務で重要な専門分野：n=3595

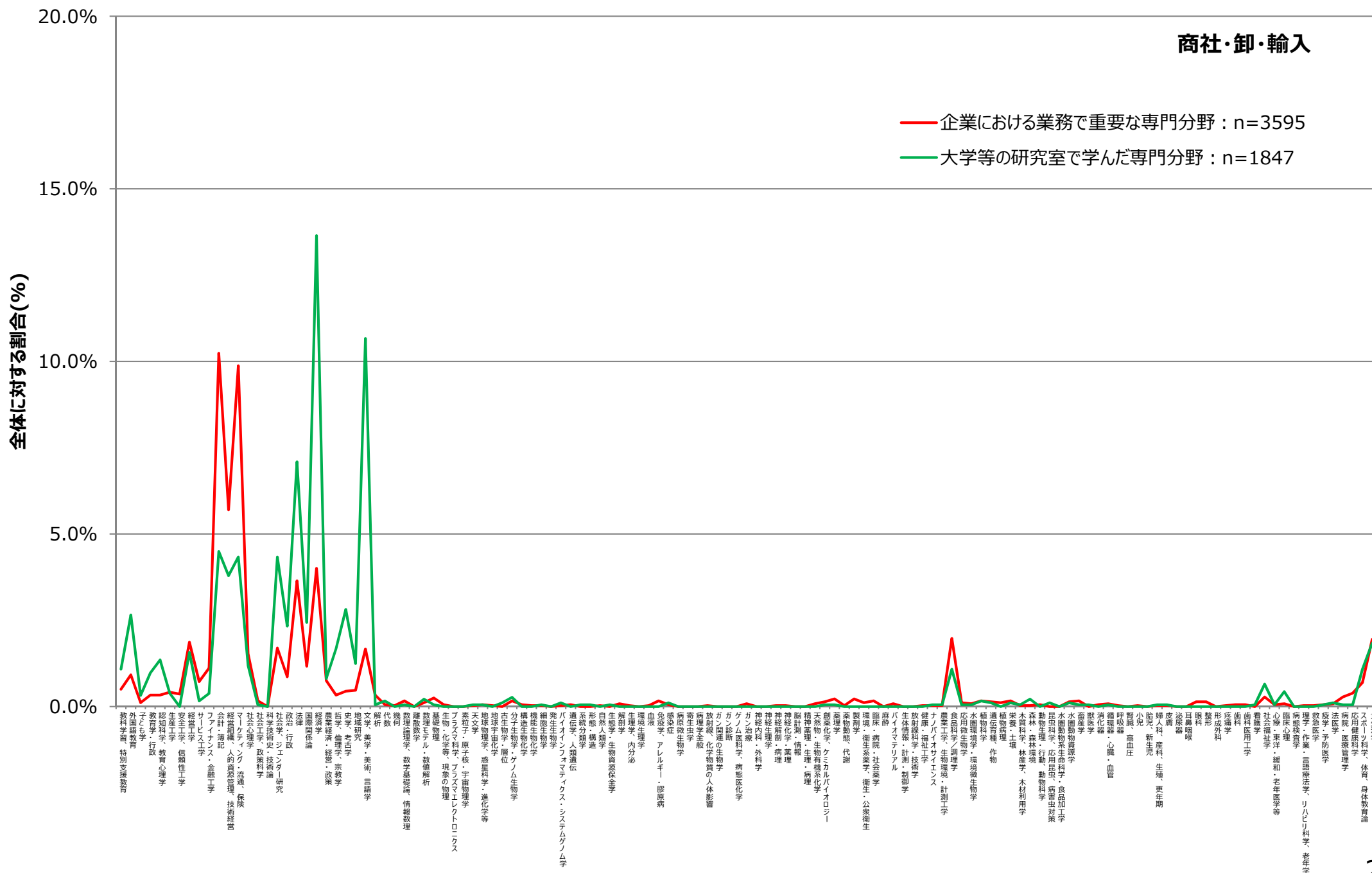
—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=1847



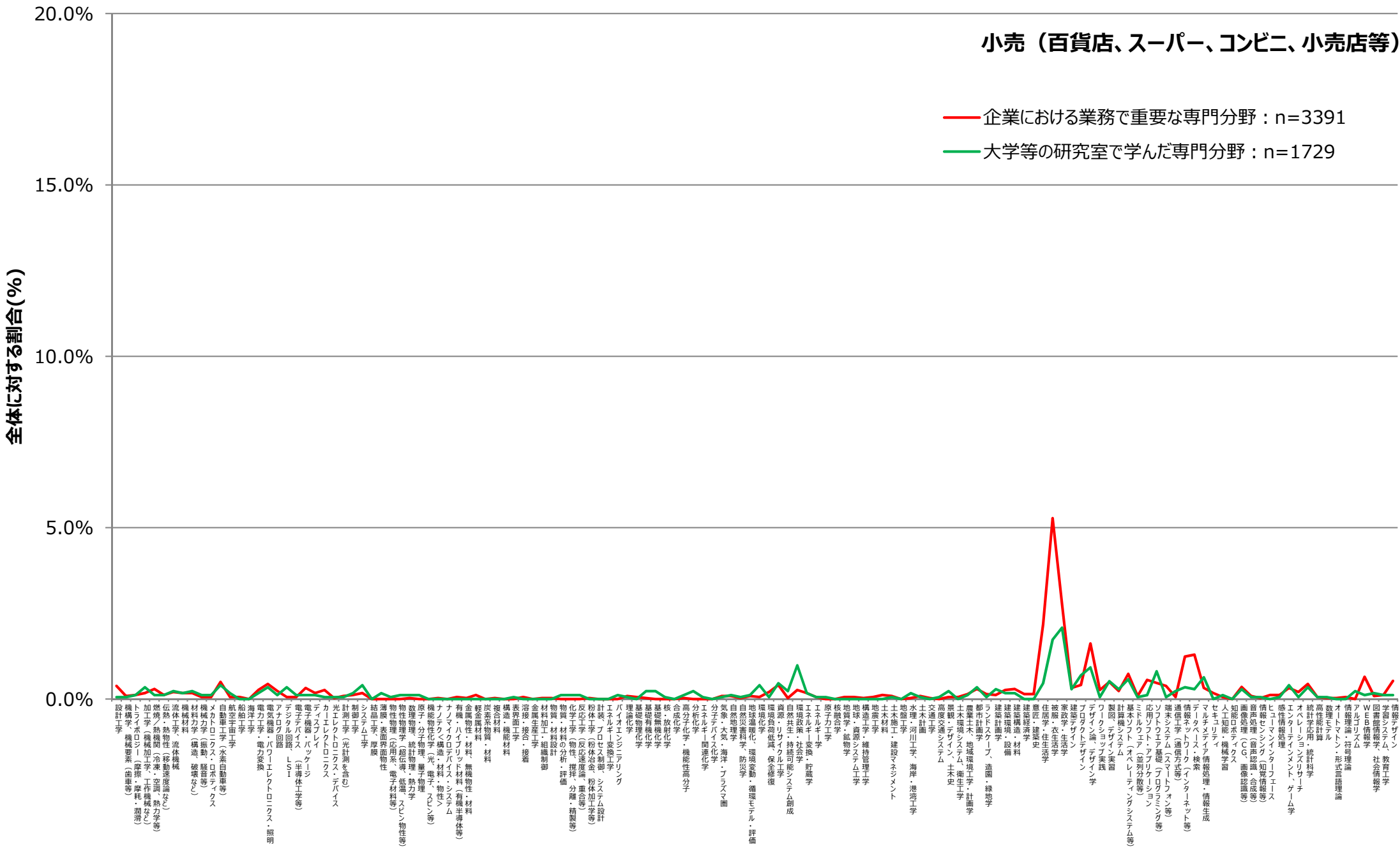
商社・卸・輸入

— 企業における業務で重要な専門分野：n=3595

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=1847



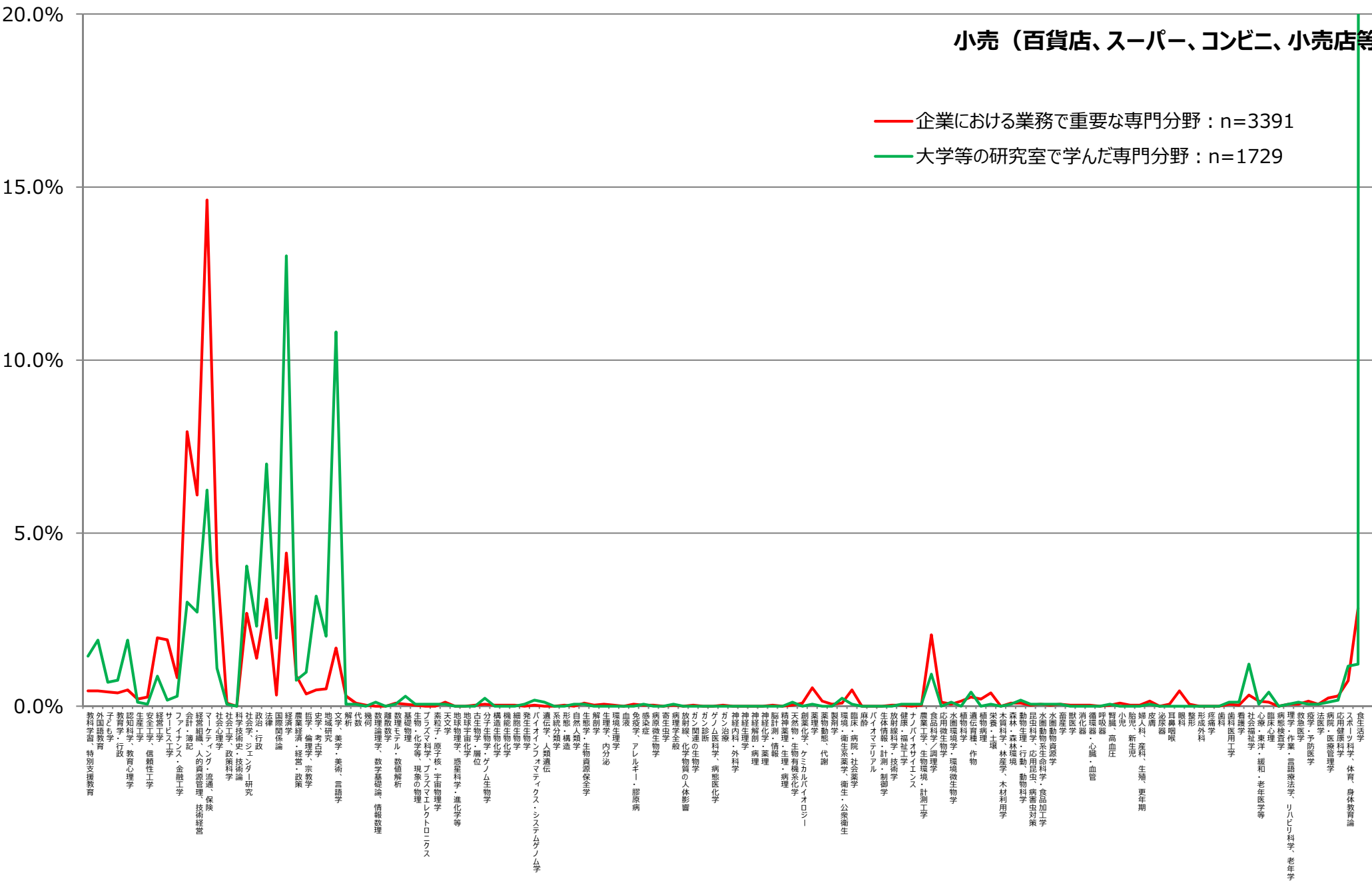
小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）



小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）

— 企業における業務で重要な専門分野：n=3391
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=1729

全体に対する割合(%)

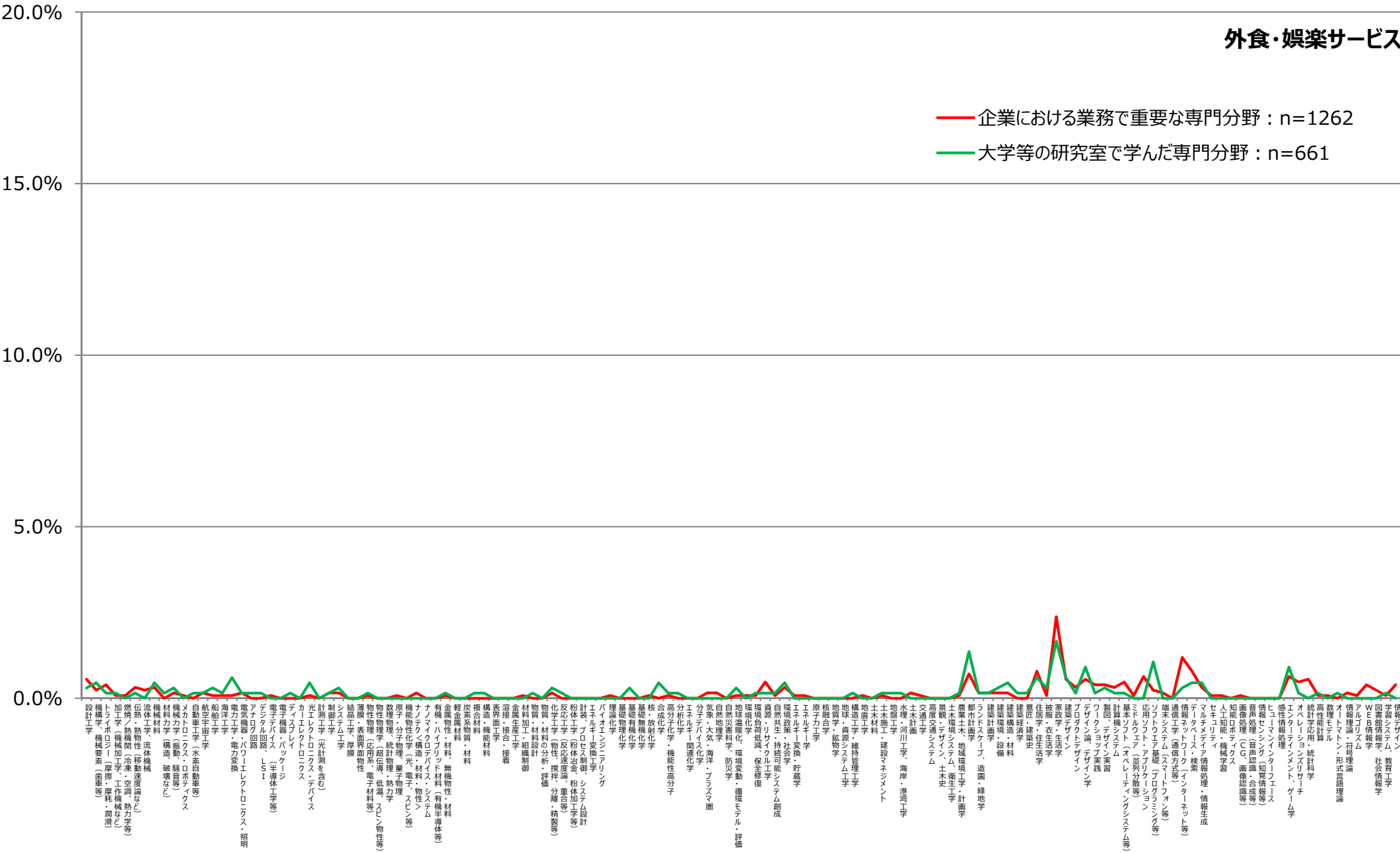


外食・娯楽サービス等

— 企業における業務で重要な専門分野：n=1262

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=661

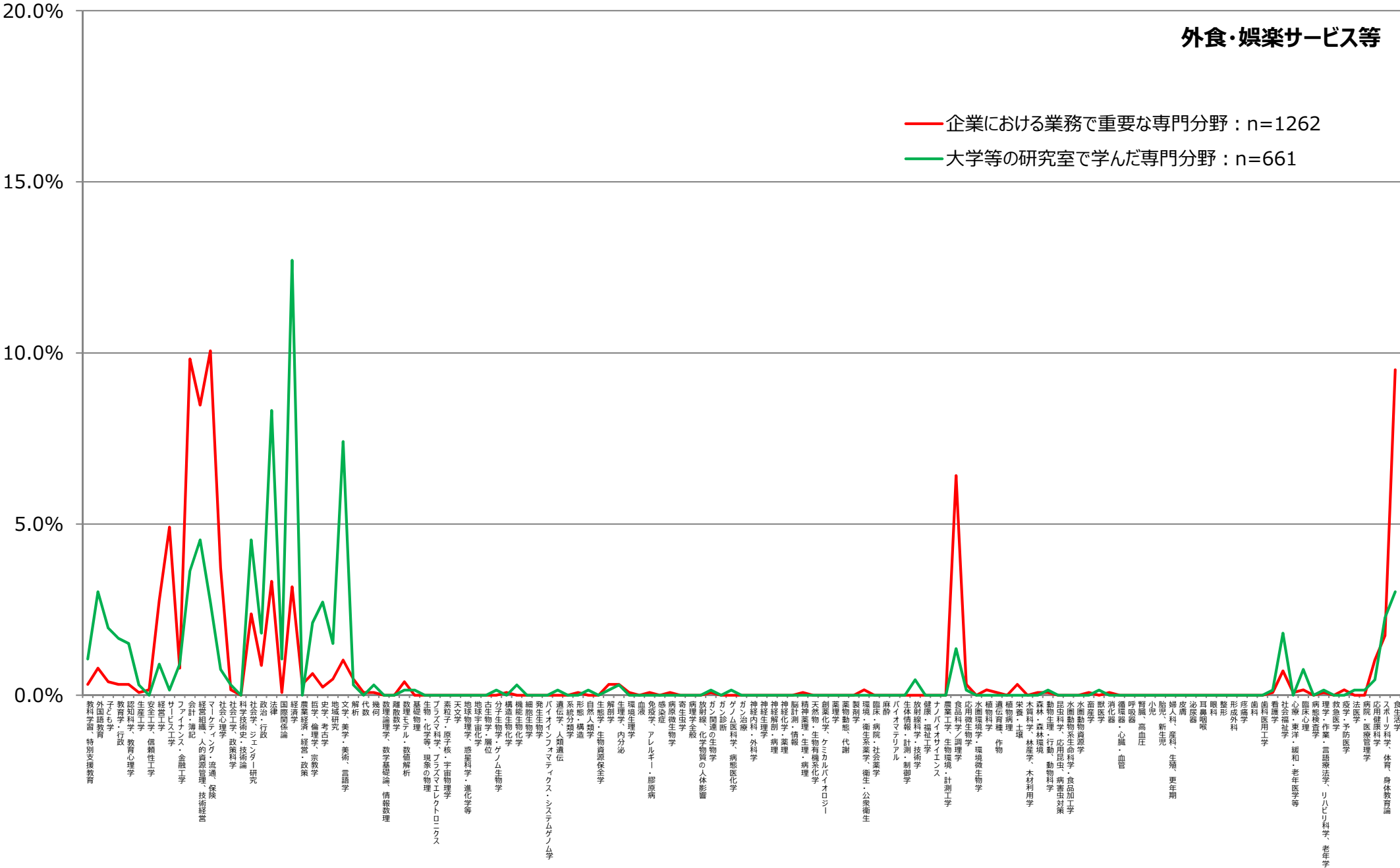
全体に対する割合(%)



外食・娯楽サービス等

企業における業務で重要な専門分野：n=1262
 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=661

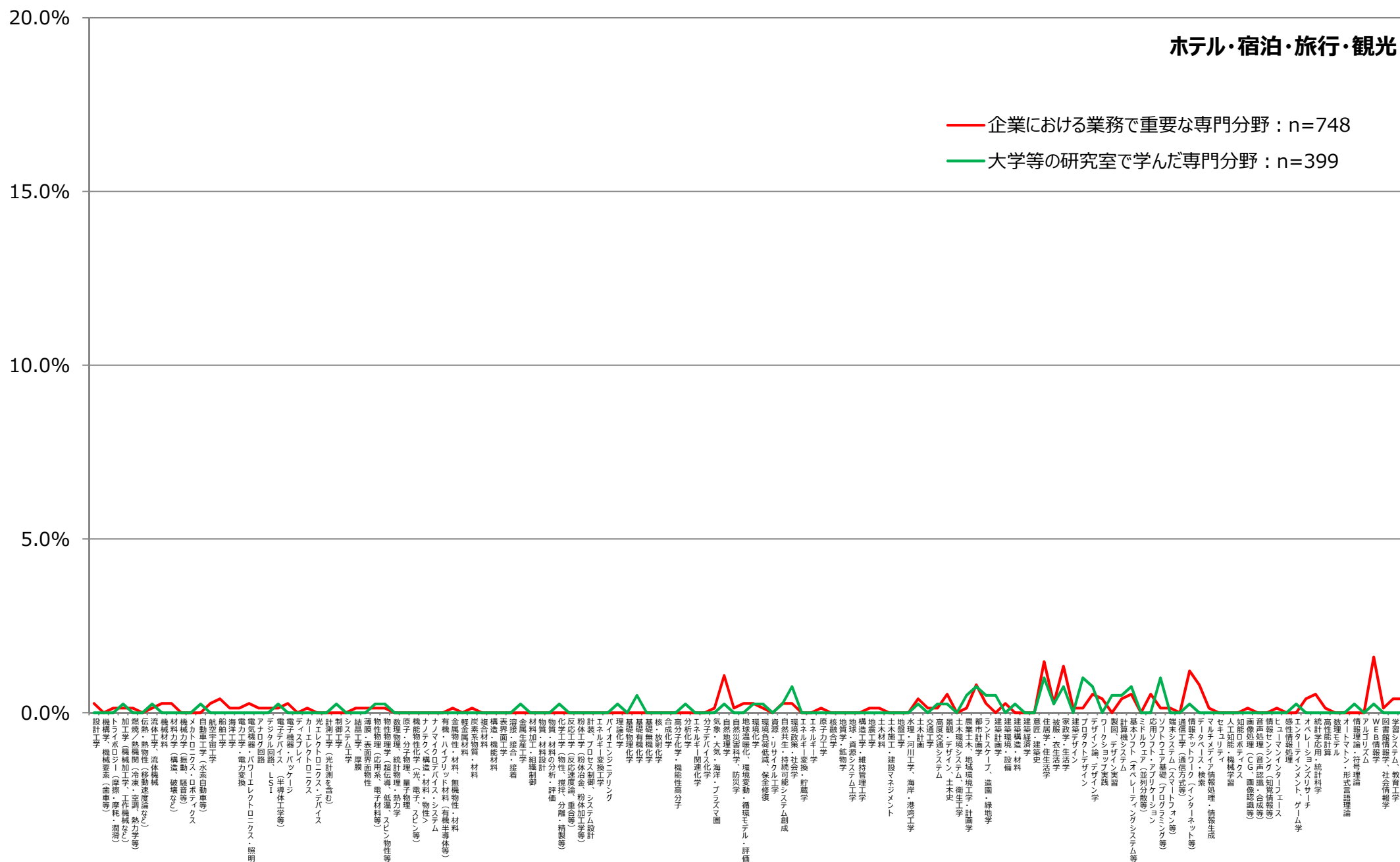
全体に対する割合(%)



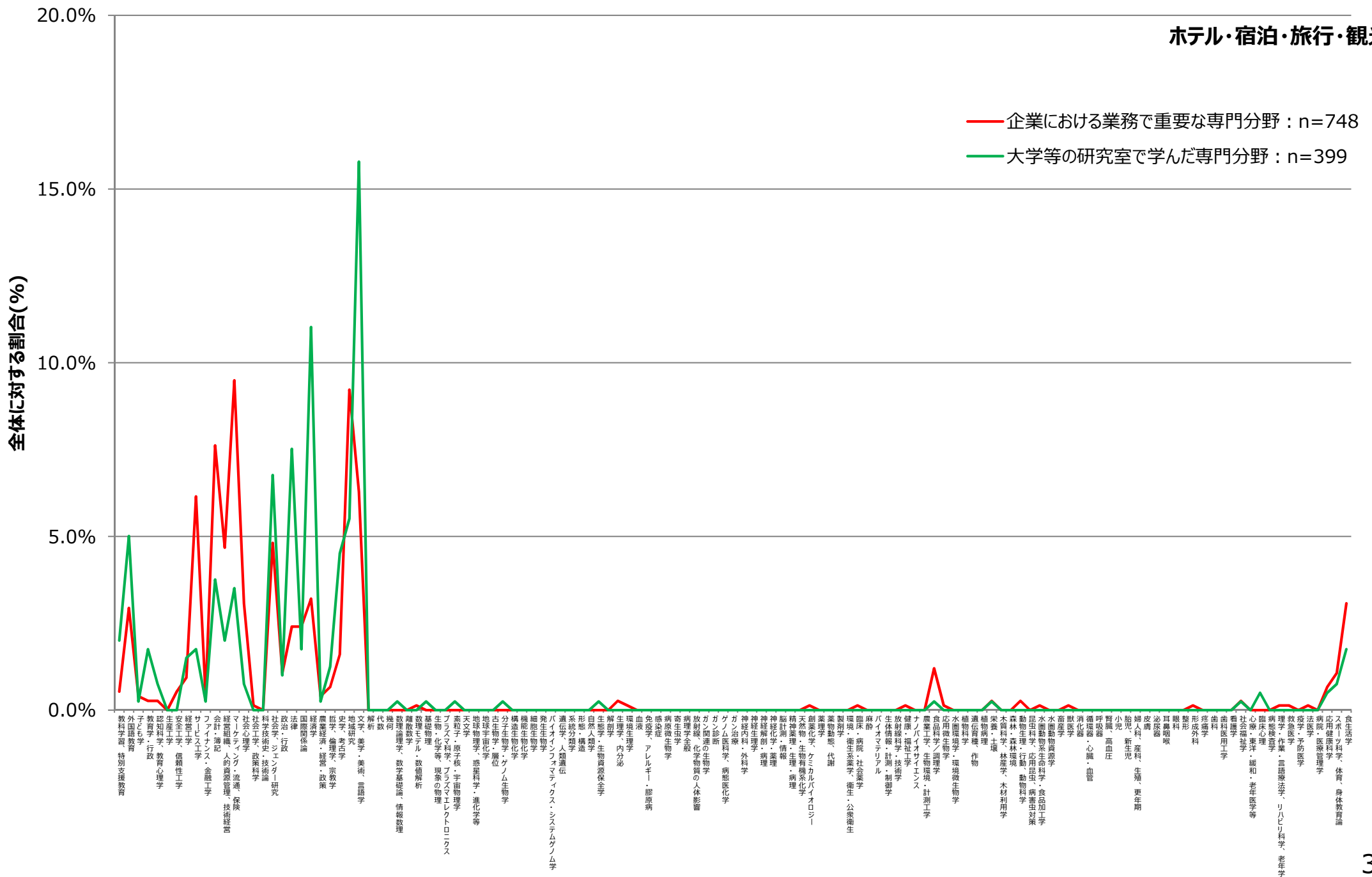
ホテル・宿泊・旅行・観光

——企業における業務で重要な専門分野：n=748

—大学等の研究室で学んだ専門分野：n=399



ホテル・宿泊・旅行・観光

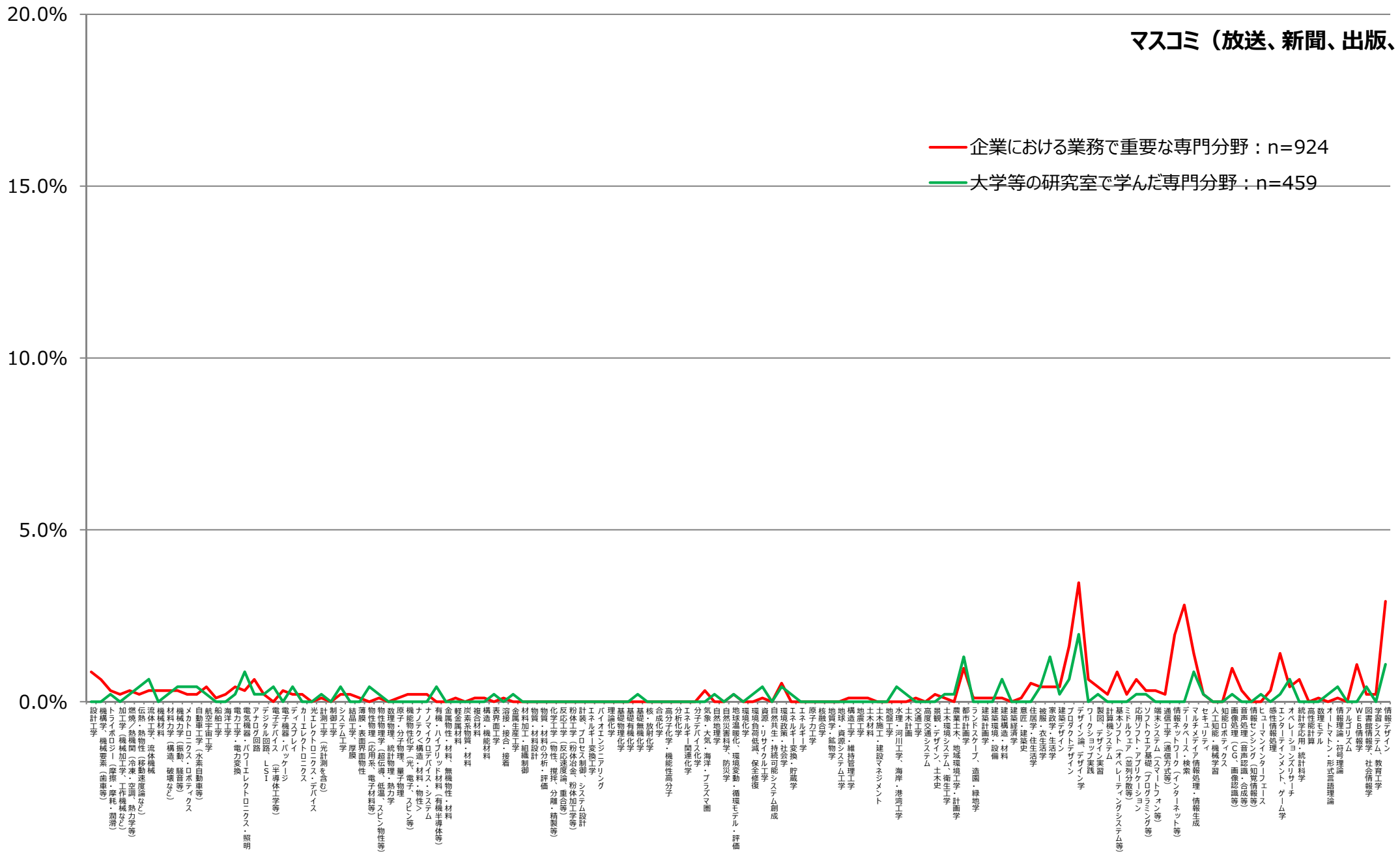


マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

— 企業における業務で重要な専門分野：n=924

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=459

全体に対する割合 (%)

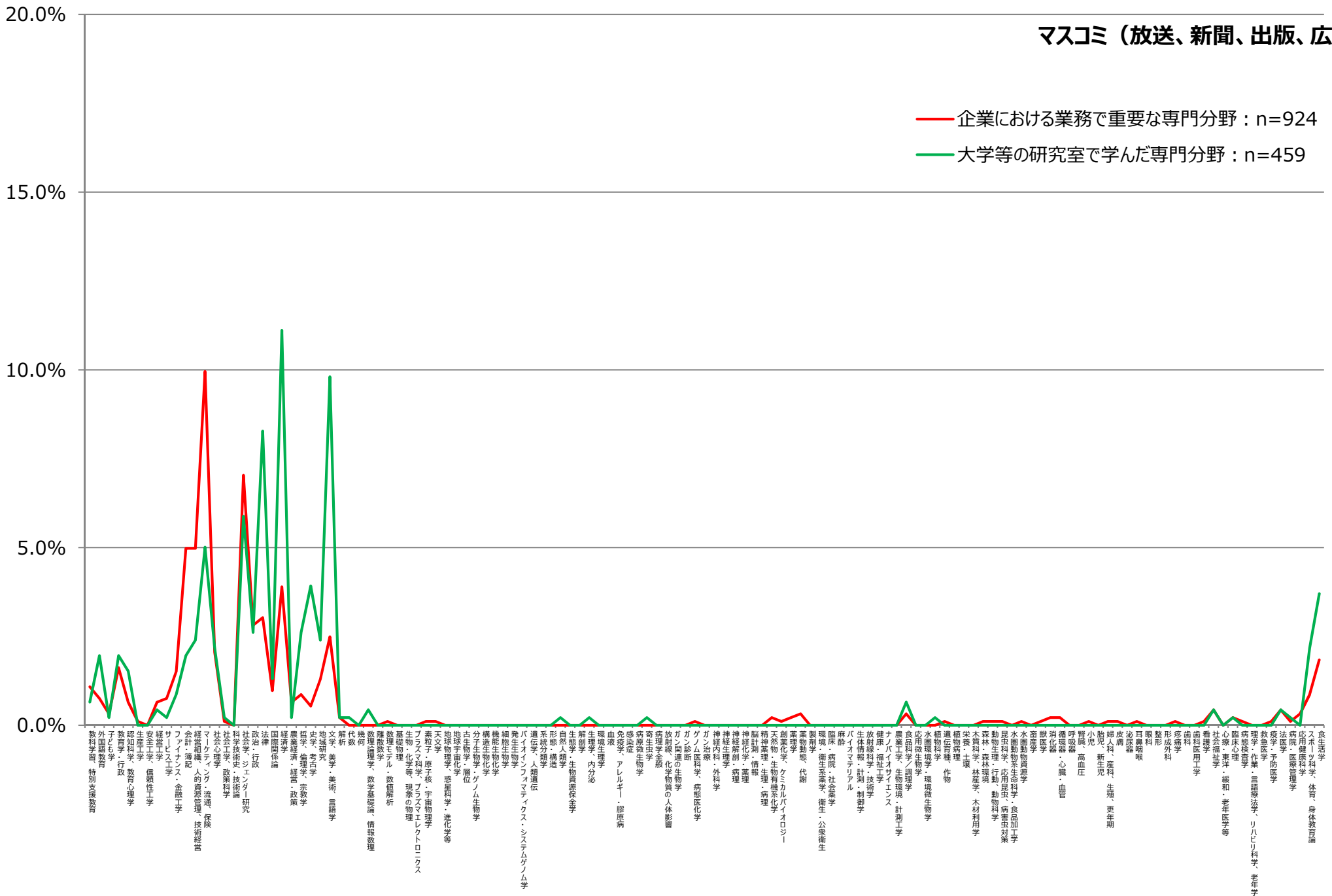


マスコミ（放送、新聞、出版、広告）

企業における業務で重要な専門分野：n=924

大学等の研究室で学んだ専門分野：n=459

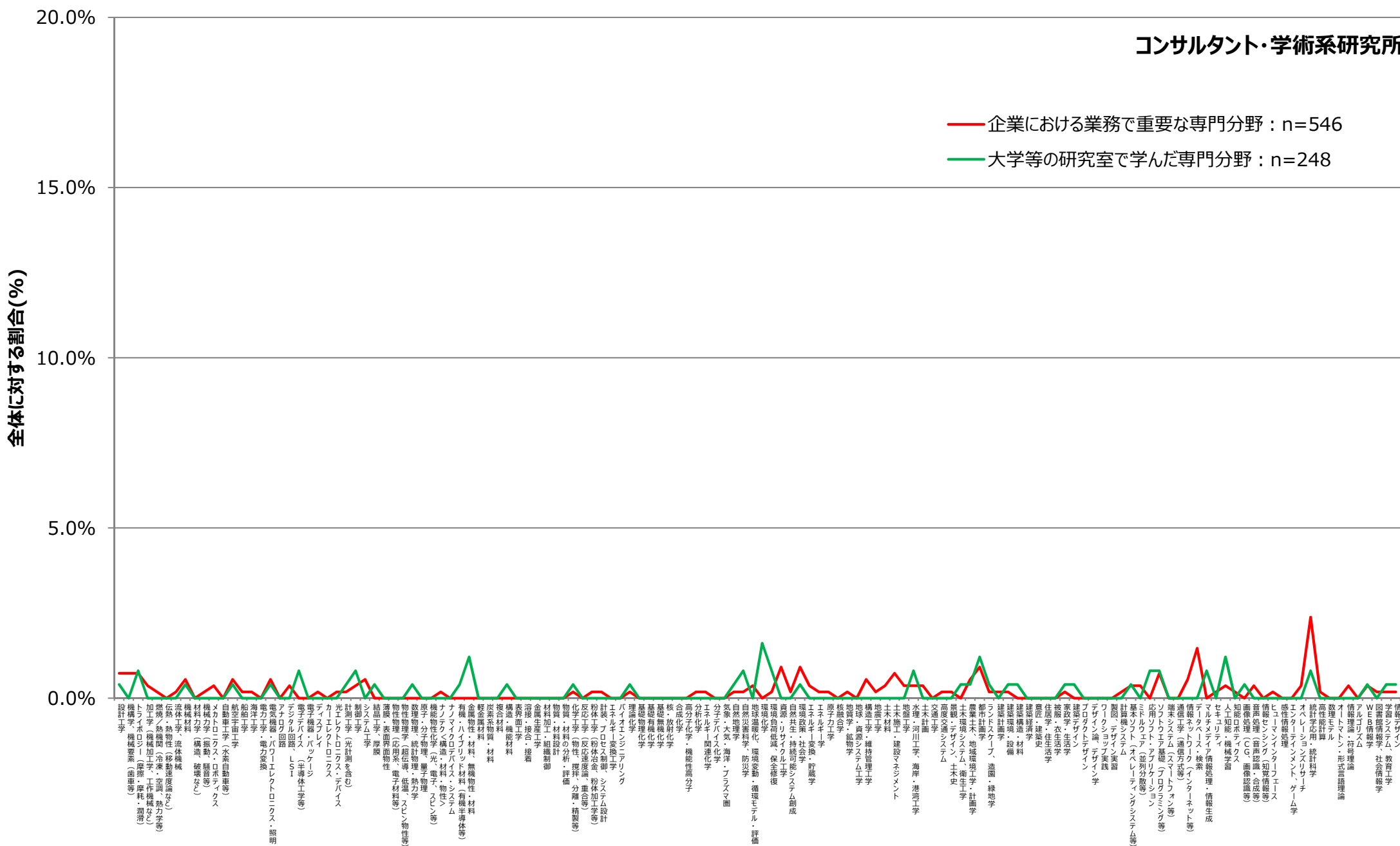
全体に対する割合(%)



コンサルタント・学術系研究所

——企業における業務で重要な専門分野：n=546

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=248

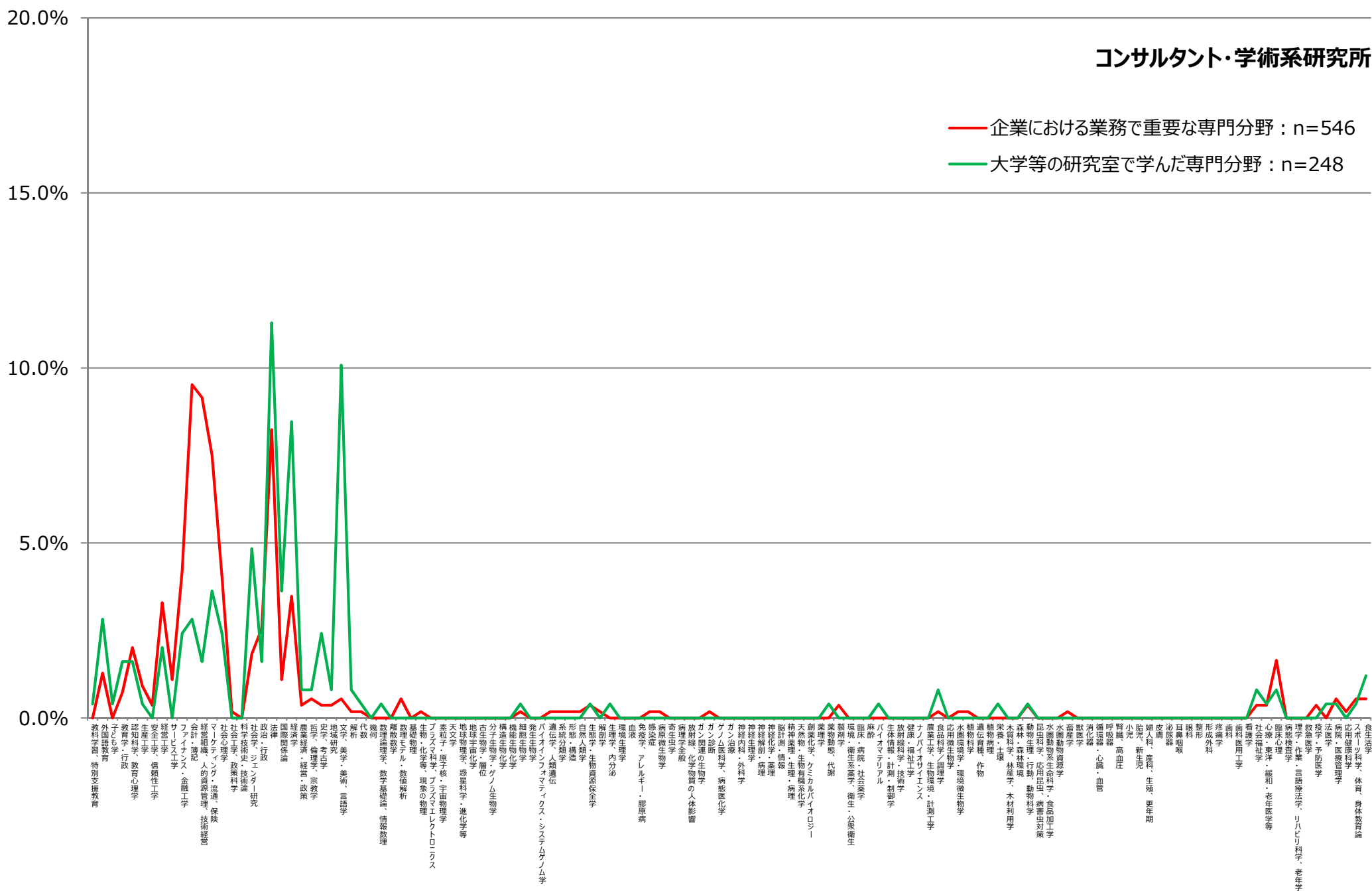


コンサルタント・学術系研究所

— 企業における業務で重要な専門分野：n=546

— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=248

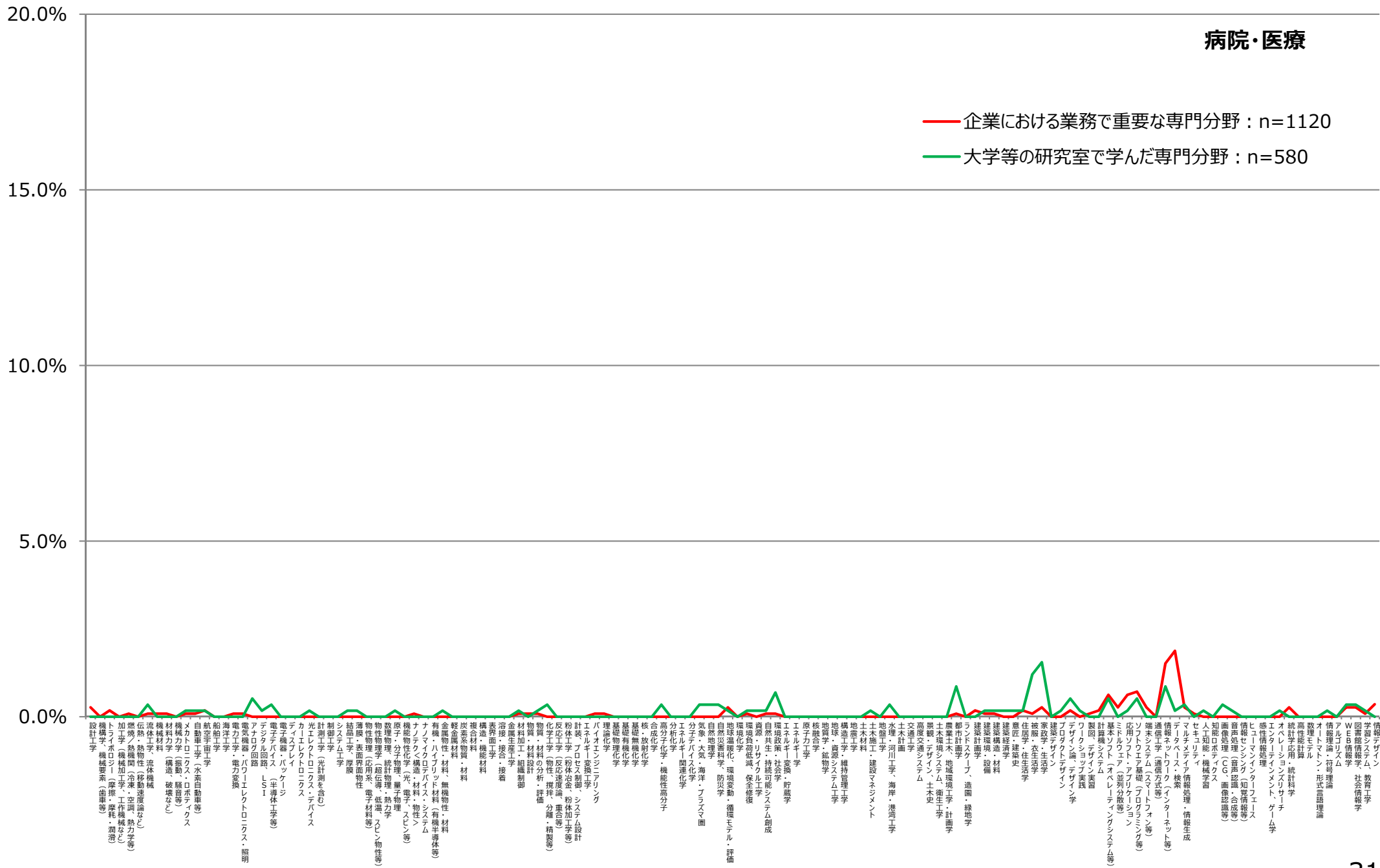
全体に対する割合(%)



病院・医療

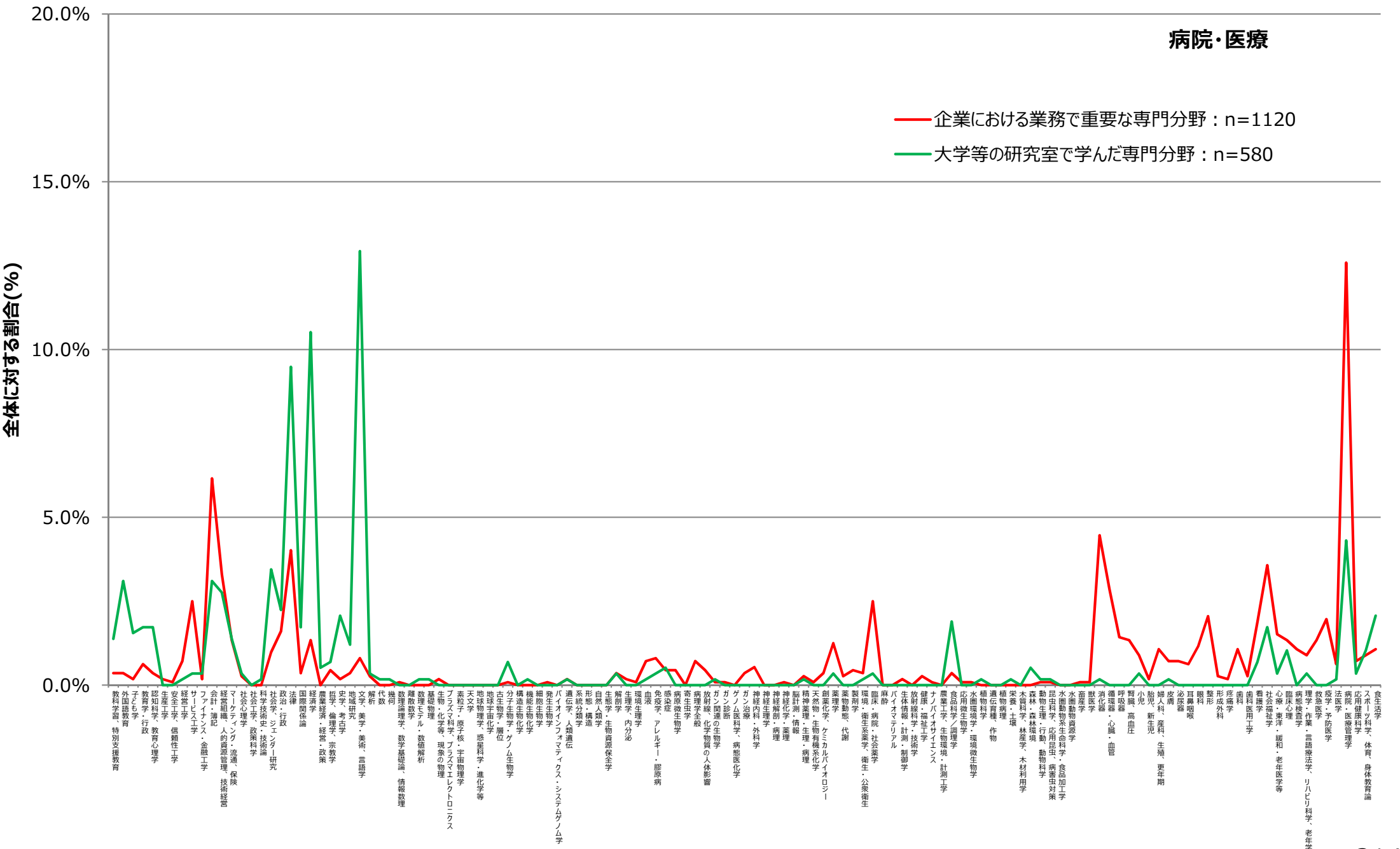
— 企業における業務で重要な専門分野：n=1120
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=580

全体に対する割合(%)



病院・医療

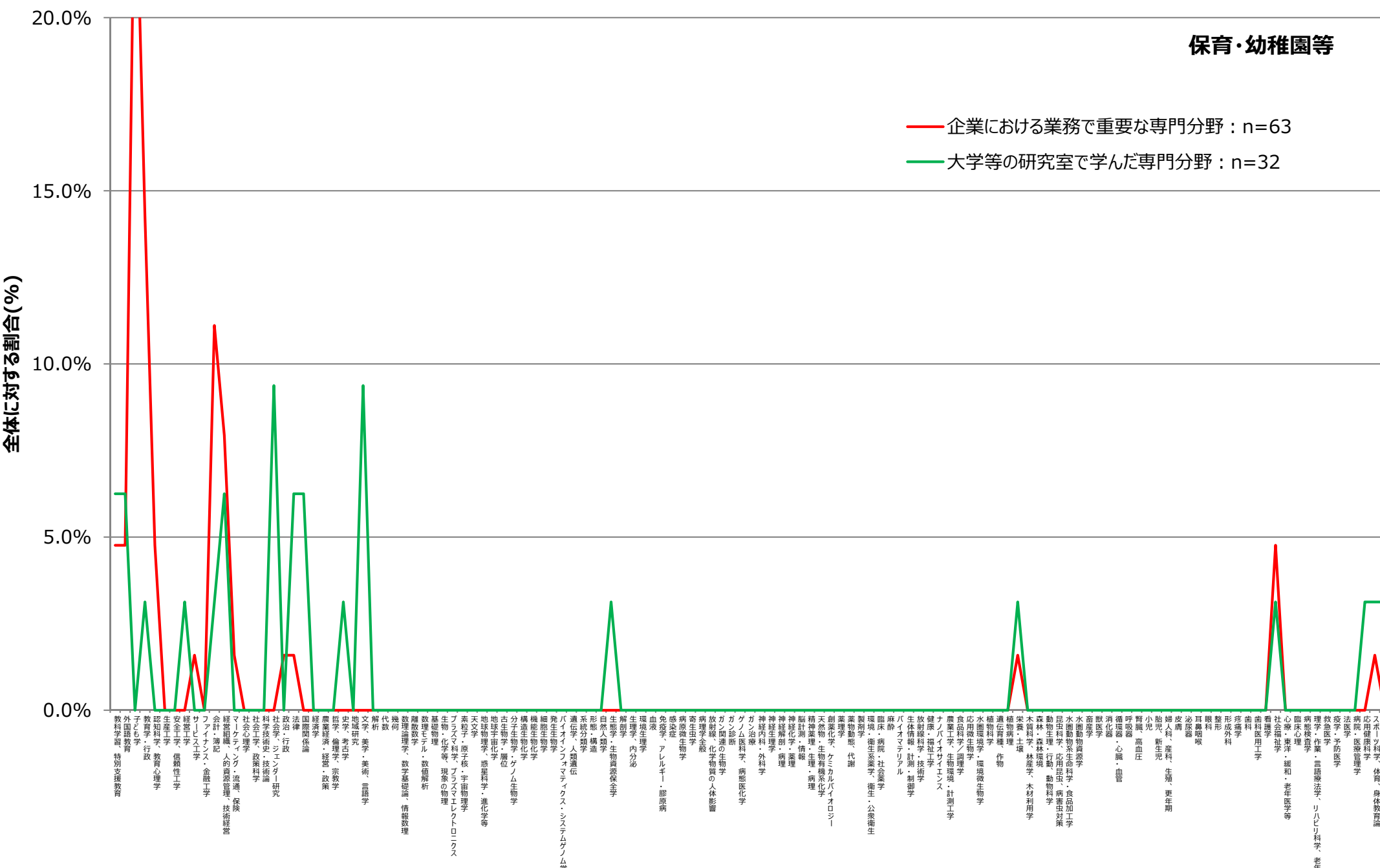
— 企業における業務で重要な専門分野：n=1120
— 大学等の研究室で学んだ専門分野：n=580



保育・幼稚園等

——企業における業務で重要な専門分野：n=63

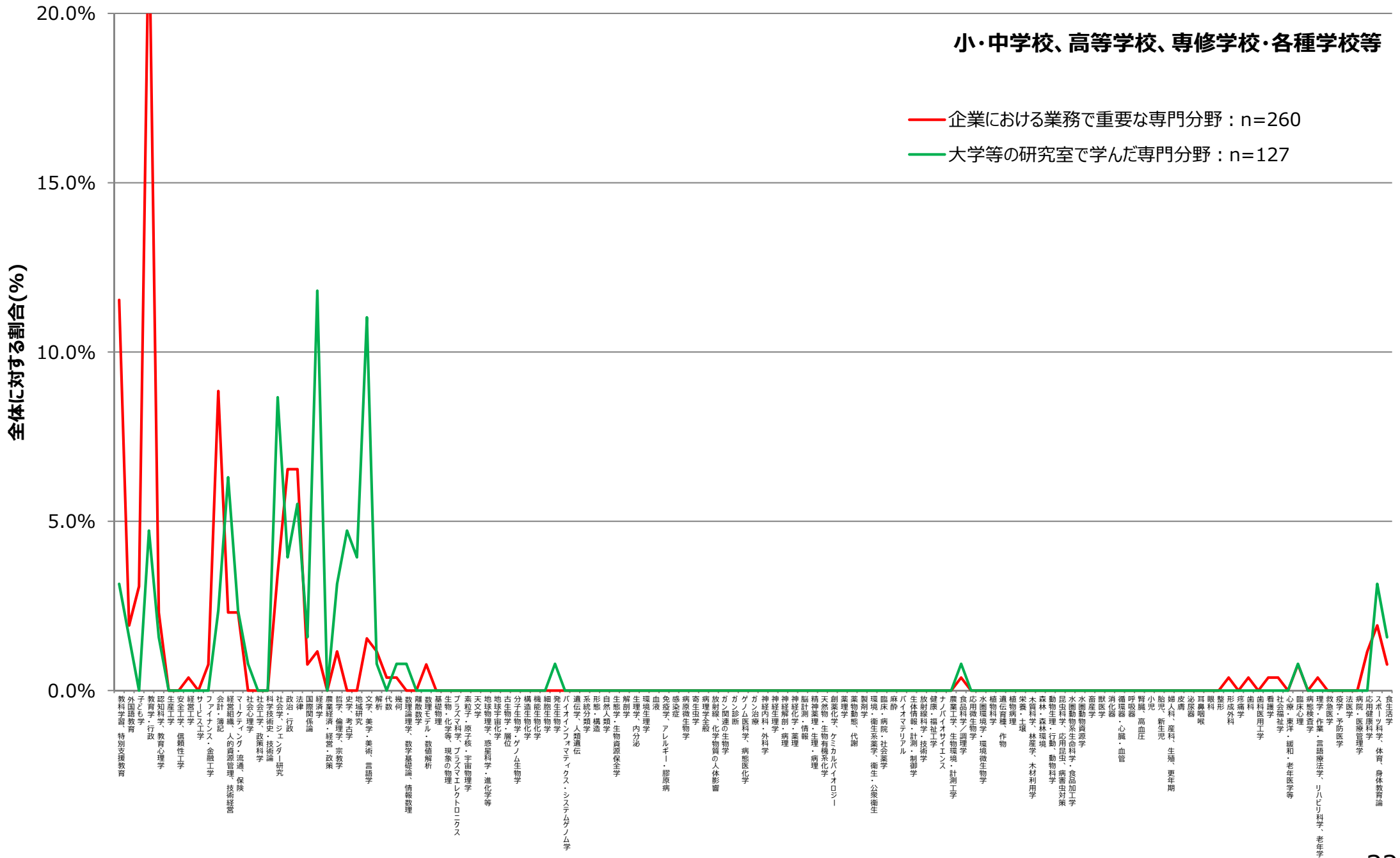
——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=32

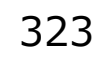


小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等

——企業における業務で重要な専門分野：n=260

——大学等の研究室で学んだ専門分野：n=127





【付録】 調査方法

1) アンケート方法

クロスマーケティング社のアンケートWEBサイトを訪れた、年齢 20 歳以上 45 歳未満で、正社員等（契約・派遣社員、パート、アルバイトを除く）の雇用形態で働く社会人全員を対象に、WEB アンケートを実施。回答期間内に、回答者から得られたアンケート結果を、河合塾で集計、分析。

3) アンケート実施期間

2015 年 1 月下旬～2 月上旬

4) アンケート回答者数

技術系職種人材 9,822 人を含む 42,339 人より回答を収集

5) アンケート調査票

1. あなたの性別をお知らせください。

- 男性
- 女性

2. 現在の年齢をお選びください。

- 22 歳未満
- 22－24 歳
- 25－29 歳
- 30－34 歳
- 35－39 歳
- 40－44 歳
- 45－49 歳
- 50－54 歳
- 55－59 歳
- 60 歳以上

3. あなたのお住まいの地域をお知らせください。

- 都道府県から選択

4. 現在の雇用形態をお選びください。

- 自営業
- 経営者・役員
- 公務員
- 会社員等（正社員、正職員等）
- 会社員（契約社員）
- 会社員（派遣）
- アルバイト・パート
- その他

5. お勤め先の従業員数をお選びください。

- 9 人以下
- 10－29 人
- 30－49 人
- 50－99 人
- 100－299 人
- 300－999 人
- 1000 人以上
- 民間企業ではない
- わからない

6. あなたの業務は、次のどの製品・サービス群を対象としていますか。最も当てはまる（一番近い）ものをお選び下さい。

【業種リスト】から選択

7. あなたの職種は何ですか。最も当てはまる（一番近い）ものをお選び下さい。

【職種リスト】から選択

8. あなたの業務の分野系統は、どの専門系統に当たりますか。最も当てはまる（一番近い）ものをお選び下さい。

【業務系統リスト】から選択

9. あなたは、現在の担当の業務にやりがいを感じていますか。

- 感じている
- どちらかというと感じている
- どちらともいえない
- あまり感じていない

10. あなたの年収をお答えください。

- 299 万円以下
- 300－399 万円
- 400－499 万円

- 500－599 万円
- 600－699 万円
- 700－799 万円
- 800－899 万円
- 900－999 万円
- 1000 万円以上
- 回答したくない

1 1．最終学歴をお選びください。

- 高校
- 専門学校
- 高等専門学校
- 大学（学部）
- 大学院修士
- 大学院博士

1 2．あなたの最終学歴につき、その学部・学科（研究科・専攻）について最も近いものをお選びください。

【学部学科リスト】から選択

1 3．あなたが、最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野（属していない場合は、最も力を入れた学問分野）として、最も当てはまる（一番近い）ものを 1 つお選びください。

【専門学問分野リスト】から選択

1 4．1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」は、現在の業務（仕事）にどの程度関係していますか。

- 関連している
- ある程度関連している
- あまり関係ない
- 関係ない

1 5．1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」以外で、最終学歴で力を入れて学んだと考える分野をお選びください。あてはまるものがない場合は、もっとも近いものを 1 つお答えください。

【専門学問分野リスト】から選択

1 6．現在、あなたが担当する業務（仕事）で、関係が深い専門学問分野を 3 個までお選び下さい。

【専門学問分野リスト】から選択

1 7．1 6 で選んだ「現在、あなたが担当する業務（仕事）で、関係が深い専門学問分野」のうち、「最も関係している」学問分野を一つお選び下さい。

【専門学問分野リスト】から選択

1 8．1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」は、本来は、どの製品・サービス群（業種）であると想定されますか。

【業種リスト】から選択

1 9．1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」は、本来は、どの職種群につながると想定されますか。

【職種リスト】から選択

2 0．1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」は、本来は、どの働く分野であると想定されますか。

【業務系統リスト】から選択

2 1．あなたは、大学進学段階で、1 3 で回答した「最終学歴で、所属した研究室、あるいは専門的な研究を行うゼミで、主に扱っていた専門学問分野」は、（幅広く捉えて）大学（高専、大学院）卒業後、仕事につながり、有効であるというイメージはありましたか。

- つながるイメージを持っていたし、実際につながっていると思える
- つながるイメージを持っていたが、実際にはつながっているとは思えない
- つながるイメージはなかった
- 考えたことはなかった

* * 以下の質問は、技術系職種人材のみ回答

2 2．最終学歴の教育機関について下記からお選びください。

【教育機関リストから選択】

2 3．あなたは、最終学歴時代、自分の学科・専攻について、研究室または専門的な研究を行うゼミに所属し、しっかりと勉強に取り組みましたか。

- 取り組んだ
- やや取り組んだ
- あまり取り組まなかった
- 取り組まなかった

2 4．1 7 で選択した「あなたが担当する業務（仕事）で、関係が深い専門学問分野」それぞれについて、あなたは学生時代に学んでいましたか。

- しっかり学んだ

- 学んだが、その内容は不足していた
- 学んでいなかったが、振り返ると学んでおくべきであった
- 学んでいなかったし、学生時代に必ずしも学んでおく必要はなかった

2 5 . 2 4 で「しっかり学んだ」と回答した専門学問分野について、主にどのような形で学びましたか。

- 研究室に所属
- グループでワークする実践型の授業
- 個人でワークする実習型授業
- 講義
- その他

2 6 . 2 4 で「学んだが、その内容は不足していた」「学んでいなかったが、振り返ると学んでおくべきであった」と回答した専門学問分野について、どのように学生時代に学んでおけばよかったと思いますか。

- 研究室やゼミに所属して学ぶべきであった
- グループでワークする実践型の授業を受講（履修）しておくべきであった
- 個人でワークする実習型授業として受講（履修）しておくべきであった
- （形態は問わないがなんらかの形で）授業で学んでおくべきであった
- もっと高度、あるいは先端的な内容を学ぶべきであった
- もっと応用的、あるいは実践的な内容（もっと産業界に即した内容）を学ぶべきであった
- もっと基礎的な内容を学ぶべきであった

2 7 . あなたが業務で対象とする事業と、担当する業務の状況についてお伺い致します。／あなたが業務で対象とする「製品・サービス群」の事業動向は、現在好調な分野である（成長傾向にある）と思われますか。

- 好調である（成長傾向にある）
- どちらかという好調（どちらかという成長傾向）
- どちらかという好調ではない（どちらかという成長傾向ではない）
- 好調ではない（成長傾向ではない）

2 8 . あなたが業務で対象とする事業と、担当する業務の状況についてお伺い致します。／あなたが業務で対象とする「製品・サービス群」の事業において、あなたの担当「職種」は、全体として考えて、能力のふさわしい人材は足りていますか。

- 不足傾向
- やや不足傾向
- やや足りている傾向
- 足りている傾向

2 9 . あなたの関わる「製品・サービス群」の事業（業務）は、技術系人材全体を見渡して、現在、「どの専門学問分野の知識・知見を有する人材」において、人材需要（ニーズ）課題があると考えられますか。なお①「人材需要（ニーズ）が高く、恒常的に足りていないと思われる専門学問分野」②「人材需要（ニーズ）は必ずしも高くはないが、教育機関からの輩出が少ない等で、求人が難しい専門学問分野」の二つの観点についてお答えいただけます。

2 9 – 1 . まず、①「人材需要（ニーズ）が高く、恒常的に足りていないと思われる専門学問分野」についてお答えください。
【専門学問分野リスト】から選択

2 9 – 2 . 次に、②「人材需要（ニーズ）は必ずしも高くはないが、教育機関からの輩出が 少ない等で、求人が難しい専門学問分野」についてお答えください。
【専門学問分野リスト】から選択

3 0 . あなたの関わる事業（業務）で、（イノベーション等による）新たな展開・成長に向けて、どの専門学問分野（技術分野）関連の知見・知識がある（研究が進む）ことが望ましいですか。優先順が高いものを 3 つまでお選び下さい。
【専門学問分野リスト】から選択

3 1 . あなたが、3 0 で『知見・知識がある（研究が進む）ことが望ましい』と上げた専門学問分野（技術分野）で、最も望ましいと思われる分野の一つをお選び下さい。
【専門学問分野リスト】から選択

以上

【業種リスト】

1	自動車・機器
2	船舶・機器
3	航空機・航空機器
4	鉄道
5	その他の輸送用機械・機器（自動車・船・航空機・鉄道以外）
6	一般機械・機器、産業機械（工作機械・建設機械等）等
7	その他の自動車等輸送機械・機器、および一般機械・機器
8	重電系
9	電気機械・機器（重電系は除く）
10	コンピュータ、情報通信機器
11	半導体・電子部品・デバイス
12	医療機器
13	光学機器
14	精密機械・機器（医療機器・光学機器を除く）
15	その他の電気・電子系機器、精密機器
16	鉄鋼
17	非鉄
18	セラミクス、ガラス、炭素
19	金属製品
20	木・紙・皮製品
21	その他の材料・製品
22	食品・食料品・飲料品／タバコ・飼料・肥料
23	薬剤・医薬品
24	プラント
25	化学・化粧品・繊維／化学工業製品・衣料・石油製品（プラントは除く）
26	その他の化学系
27	ソフトウェア、情報システム開発
28	ネットサービス／アプリ・コンテンツ
29	建設全般（土木・建築・都市）
30	住宅設備（電気工事等）
31	通信
32	電気・ガス・水道・熱供給業
33	交通・運輸・輸送
34	鉱業・資源
35	農業、林業、水産業
36	金融・保険・証券・ファイナンシャル
37	不動産、賃貸・リース
38	商社・卸・輸入

39	小売（百貨店、スーパー、コンビニ、小売店等）
40	外食・娯楽サービス等
41	ホテル・宿泊・旅行・観光
42	マスコミ（放送、新聞、出版、広告）
43	法律・会計・司法書士・特許等事務所等
44	コンサルタント・学術系研究所
45	デザイン・著述、翻訳、芸術家等
46	病院・医療
47	福祉・介護
48	保育・幼稚園等
49	小・中学校、高等学校、専修学校・各種学校等
50	大学、短大・高専等（教育機関・研究機関）等
51	学習支援（塾、フィットネスクラブ、各種教室、通信講座等）
52	官庁、自治体、公的法人、国際機関等
53	その他

【職種リスト】

1	基礎・応用研究、先行開発
2	設計・開発
3	生産技術（プラント系）
4	生産技術（プラント系以外）
5	製造・施工
6	生産管理・施工管理
7	品質管理・評価
8	システムエンジニア
9	保守・メンテナンス・維持管理、運用・システムアドミニストレータ・サービスエンジニア
10	セールスエンジニア・技術営業
11	技術系企画・調査、コンサルタント
12	コンテンツ制作・編集＜クリエイティブ系＞（動画、音楽、ゲーム、アニメ・漫画、広告、グラフィック等、デザイン・撮影・ライティング等）
13	事業推進・企画、経営企画
14	コンサルタント（ビジネス系等）
15	商品企画、マーケティング（調査）
16	経理・会計・財務、金融・ファイナンス、その他会計・税務・金融系専門職
17	法務、知的財産・特許、その他司法業務専門職
18	人事・労務・研修、その他人事系専門職
19	総務
20	営業、営業企画、事業統括
21	宣伝、広報、I R
22	サービス・販売系業務（店長・マネージャーも含む）

23	一般・営業事務
24	調達、物流、資材・商品管理
25	輸送・運搬、清掃、包装
26	保安（警察・消防・警備等）等
27	経営者、会社役員
28	医師・歯科医師
29	薬剤師等
30	看護・助産・保健等業務
31	その他医療系専門職（臨床検査技師・理学療法士等）
32	福祉・介護関連業務・関連専門職
33	獣医師、獣医関連業務
34	栄養・調理関連業務
35	小学校・中学校・高校教員など
36	大学等研究機関所属の教員・研究者
37	幼稚園教員、保育士等
38	その他教育機関教員、インストラクター
39	その他

【業務系統リスト】

1	機械系
2	電気系
3	材料系
4	化学系
5	有機合成系
6	物理系、応用物理系
7	化学工学・プロセス工学系
8	経営工学・管理工学系
9	土木系
10	建築系
11	情報系
12	数理系、統計系
13	生物・分子生物・生化学系
14	動物・獣医系
15	植物系
16	水産系
17	森林・木材系
18	薬理系
19	食品科学系

20	医学・看護・薬学、その他医療系
21	栄養系
22	法律系
23	会計系
24	金融（工学）系
25	教育系
26	心理系
27	体育・スポーツ系
28	デザイン系
29	芸術（アート）系
30	管理、営業・販売、事務等系
31	その他

【学部学科リスト】

1	機械系（工学）
2	造船・海洋系（工学）
3	航空・宇宙系（工学）
4	電気・電子系（工学）
5	材料系＜金属・セラミックス等＞（工学）
6	応用化学・物質系（工学）
7	化学工学系
8	繊維系（工学）
9	経営・管理工学、事業創造系（工学）
10	応用物理系＜光など＞（工学）
11	土木系（工学）
12	建築系
13	情報系（情報学、情報工学、情報科学等）
14	生物工学、生命科学系、理工系バイオ
15	環境系
16	資源・エネルギー系
17	数学（理学）
18	物理（理学）
19	化学（理学）
20	生物（理学）
21	地球・惑星（理学）
22	天文（理学）
23	農学系（バイオ系、化学系・食品系など）
24	農学系（バイオ以外、環境系・工学系など）
25	獣医系・動物系

26 薬学系
 27 医学・歯学系
 28 看護・保健・医療系
 29 福祉・介護系
 30 スポーツ・体育・健康系
 31 家政・生活科学系（栄養・ファッション等も含む）
 32 芸術・デザイン（音楽・映像・グラフィックなど）系
 33 哲学系
 34 文学系
 35 語学・外国語系
 36 史学系
 37 心理系
 38 教育学系、教員養成系
 39 社会学系（観光、コミュニケーション学、社会情報学等も含む）
 40 法学系
 41 政治学系・政策系
 42 国際関係系
 43 経済学系
 44 経営学・商学系
 45 会計学系

【専門学問分野リスト】

1 設計工学（人間工学も含む）
 2 機構学、機械要素（歯車等）
 3 トライボロジー（摩擦・摩耗・潤滑）
 4 加工学（機械加工学、工作機械など）
 5 燃焼／熱機関（冷凍・空調、熱力学等）
 6 伝熱・熱物性（移動速度論など）
 7 流体工学、流体機械
 8 機械材料
 9 材料力学（構造、破壊など）
 10 機械力学（振動、騒音等＜制御工学を含む＞）
 11 メカトロニクス・ロボティクス
 12 自動車工学（水素自動車等）
 13 航空宇宙工学
 14 船舶工学
 15 海洋工学
 16 電力工学・電力変換（送電・配電等）
 17 電気機器・パワーエレクトロニクス・照明（モーター工学も含む）

18 アナログ回路（電源、高周波、超高周波、パルス等）
 19 デジタル回路、L S I（F P G A等）
 20 電子デバイス（半導体工学等）
 21 電子機器・パッケージ
 22 ディスプレイ（薄膜ディスプレイ、大面積、可撓性、色情報、画像、動画、情報家電等）
 23 カーエレクトロニクス（A V、C A N、電気自動車など）
 24 光エレクトロニクス・デバイス（光工学を含む）
 25 計測工学（光計測を含む）
 26 制御工学
 27 システム工学
 28 結晶工学、厚膜（アモルファス、非結晶も含む）
 29 薄膜・表面界面物性
 30 物性物理（応用系、電子材料＜半導体、誘電体、磁性体、絶縁体等＞等）
 31 物性物理学（超伝導、低温、スピン物性等）
 32 数理論理、統計物理（第一原理による）・熱力学
 33 原子・分子物理、量子物理、量子エレクトロニクス
 34 機能物性化学（光、電子、スピン等）
 35 ナノテク＜構造・材料・物性＞（フラーレン・ナノチューブ・グラフェン、量子ドット・デバイス、分子素子等）
 36 ナノマイクロデバイス・システム（M E M S・N E M S等）
 37 有機・ハイブリッド材料（有機半導体等）
 38 金属物性・材料、無機物性・材料（金属、セラミックス、アモルファス、耐火物、物性、組織制御等）
 39 軽金属材料（アルミニウム、チタン、マグネシウム等）
 40 炭素系物質・材料
 41 複合材料（繊維強化プラスチック、金属・プラスチック・セラミックス系等）
 42 構造・機能材料（薄膜、生体、電子、磁性など）
 43 表界面工学（物性、表面処理・めっき、腐食防食等）
 44 溶接・接合・接着
 45 金属生産工学（反応・分離・精製、製造プロセス、省エネプロセス、化学熱力学等）
 46 材料加工・組織制御（熱処理、塑性加工、鋳物鑄造、3次元加工等）
 47 物質・材料設計
 48 物質・材料の分析・評価（機器分析、結晶回折、材料試験、非破壊検査など）
 49 化学工学＜基礎系＞（物性、攪拌、分離・精製等）
 50 反応工学（反応速度論、重合等）
 51 粉体工学（粉体冶金、粉体加工学等）
 52 計装、プロセス制御、システム設計
 53 エネルギー変換工学（触媒・資源化学プロセス）
 54 バイオエンジニアリング（バイオセンサー、バイオリアクター、食品工学等）
 55 理論化学
 56 基礎物理化学（構造・分子動力学・分子分光等）

57	基礎有機化学（薬学系合成・天然物等も含む）
58	基礎無機化学（錯体等）
59	核・放射化学
60	合成化学（有機金属触媒、コンビナトリアル合成、天然物合成等）
61	高分子化学・機能的な高分子（繊維も含む）
62	分析化学
63	エネルギー関連化学（光触媒等）
64	分子デバイス化学（半導体・光・電池等）
65	気象・大気・海洋・プラズマ圏
66	自然地理学（地形・気候・水文、土地利用、地図、地理情報システム等）
67	自然災害科学、防災学（地震・津波・火山学、地震・気象等各種自然災害、地域防災、復興工学、災害予測・対策・リスク等）
68	地球温暖化、環境変動・循環モデル・評価（アセスメント等）
69	環境化学（環境計測、センサーモニタリング、汚染物質評価等）
70	環境負荷低減、保全修復（排水・排ガス・廃棄物等発生制御、騒音・振動・地盤対策、汚染除去・修復、生物機能利用等）
71	資源・リサイクル工学（資源分離・確保、環境調和、リサイクル等）
72	自然共生・持続可能システム創成（生態系、環境浄化、バイオマス、資源循環等）
73	環境政策・社会学（経済・法等）
74	エネルギー変換・貯蔵学（太陽光活用、炭酸ガス活用、燃料電池、バッテリー、ワイヤレス電力伝送等）
75	エネルギー学＜電力系＞（エネルギーシステム、スマートグリッド等）
76	原子力工学（安全設計、反応制御、原子炉廃炉・環境修復）
77	核融合学
78	地質学・鉱物学
79	地球・資源システム工学（地殻工学、資源開発、廃棄物処分、地層汚染等）
80	構造工学・維持管理工学
81	地震工学
82	土木材料
83	土木施工・建設マネジメント
84	地盤工学
85	水理・河川工学、海岸・港湾工学
86	土木計画
87	交通工学
88	高度交通システム（ITS）
89	景観・デザイン、土木史
90	土木環境システム、衛生工学
91	農業土木、地域環境工学・計画学（水利、保全、生態系、景観等）
92	都市計画学（行政、経済、防災、景観・環境）
93	ランドスケープ、造園・緑地学
94	建築計画学（計画論、設計論、住宅論等）
95	建築環境・設備

96	建築構造・材料
97	建築経済学
98	意匠・建築史
99	住居学・住生活学
100	被服・衣生活学
101	家政学・生活学（保育、家庭科・消費者教育、ライフスタイル、高齢者生活等）
102	建築（都市・ランドスケープ）デザイン
103	プロダクトデザイン（ユニバーサルデザインも含む）
104	デザイン論、デザイン学
105	ワークショップ実践（空き家利用、町・家づくり、防災、モノづくり、地域・企業課題等）
106	製図、デザイン実習
107	計算機システム（アーキテクチャ、回路とシステム、LSI設計、組込みハード等）
108	基本ソフト（オペレーティングシステム＜OS＞、組込みソフト等）
109	ミドルウェア（並列分散、仮想化、クラウド基盤等）
110	応用ソフト・アプリケーション（ネットアプリ、業務ソフト等）
111	ソフトウェア基礎（プログラミング、仕様記述、ソフトウェア工学等）
112	端末システム（スマートフォン、ウェアラブル機器等）
113	通信工学（通信方式〔無線、光等〕、信号処理、変復調等）
114	情報ネットワーク（インターネット、マルチメディア通信、無線LAN、センサネットワーク、ホームネットワーク等）
115	データベース・検索
116	マルチメディア情報処理・情報生成
117	セキュリティ（暗号、認証、アクセス制御、マルウェア対策、指紋認証等）
118	人工知能・機械学習・知識処理（マルチエージェント、知識探査・発見／マイニング、自然言語処理等）
119	知能ロボティクス（自律システム・デジタルヒューマンモデル等）
120	画像処理（CG、画像認識等）
121	音声処理（音声認識・合成等）
122	情報センシング（知覚情報等）
123	ヒューマンインターフェース・インタラクション、グループウェア
124	感性情報処理（感性＜デザイン・表現・心理・脳・環境・経営＞学等）
125	エンターテインメント、ゲーム学（メディアアート、3D、音楽、ネットゲーム、デジタルミュージアム等）
126	オペレーションズリサーチ（OR）（数理計画法、組合せ最適化等）
127	統計学応用・統計科学（多変量、トレンド予測・分析、社会調査等）
128	高性能計算（並列処理、数値解析、シミュレーション、HPC＝ハイパフォーマンスコンピューティング等）
129	数理モデル（複雑系、カオス、フラクタル、スケールフリー等）
130	オートマトン・形式言語理論、計算（量）理論
131	情報理論・符号理論
132	アルゴリズム
133	WEB情報学（SNS・セマンティックWEB等）
134	図書館情報学、社会情報学（デジタルアーカイブ・情報資源管理等）

135 学習システム、教育工学（メディア・分散協調、カリキュラム・教授法等）
136 情報デザイン（メディア、コンテンツ、インターフェイス等）
137 教科学習（教科外・生活・進路指導等も含む）、科学・理科教育、特別支援教育
138 外国語教育（教授法、第二言語習得、早期外国語教育）
139 子ども学（子ども環境学）
140 教育学・行政、学校経営学、教育社会学（学校・教師・生徒文化等）
141 認知科学、教育心理学・実験心理学、社会脳科学
142 生産工学（生産モデリング、工程設計等）
143 安全工学、信頼性工学（リスクマネジメント、規制等も含む）
144 経営工学（ロジスティクス、品質管理、プロジェクトマネジメント等も含む）
145 サービス工学（サービスマネジメント、知識マネジメント、スマートコミュニティ<医療・福祉…>等）
146 ファイナンス・金融工学
147 会計・簿記
148 経営組織・戦略、ベンチャー、人的資源管理、技術経営（MOT）
149 マーケティング・流通、保険
150 社会心理学（社会現象、リーダーシップ、消費者行動等）
151 社会工学（社会システム等）、政策科学
152 科学技術史・技術論
153 社会学（家族、地域、産業、メディア等）、ジェンダー研究
154 政治・行政（理論、政治過程、選挙、地方自治、公共政策等）
155 法律（民法・商法・会社・金融法、医事法、知的財産法、土地法等も含む）
156 国際関係論（安全保障、国際交流・協力等）
157 経済学（マクロ・ミクロ、ゲーム論、計量経済、国際経済、労働経済等）
158 農業経済・経営・政策、開発農学（食糧自給・安全保障、地産地消、技術移転、農村社会学等）
159 哲学、倫理学、宗教学
160 史学（日本、東洋、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ等）、考古学
161 地域研究、人文地理、観光（ツーリズム等）、文化人類学・民俗学
162 文学、美学・美術史、文化財・博物館、芸術学（論）、言語学、日本語学・教育、英語学
163 解析（関数方程式、力学系、確率論等）
164 代数（代数解析、代数応用、代数幾何等）
165 幾何（幾何解析、位相幾何・トポロジー等）
166 数理論理学、数学基礎論、情報数理<基礎系>
167 離散数学
168 数理モデル（複雑系等）・数値解析、統計数学・ゲーム理論・実験計画等
169 基礎物理（力、熱、光、波、電磁気等）
170 生物・化学等、現象の物理（高分子、コロイド、光合成、生体等）
171 プラズマ科学、プラズマエレクトロニクス
172 素粒子・原子核・宇宙物理学、量子ビーム科学
173 天文学

174 地球物理学、惑星科学・進化学等
175 地球宇宙化学（地球宇宙物質、同位体・放射年代、計測手法等）
176 古生物学・層位（化石、系統・進化・多様性等）
177 分子生物学・ゲノム生物学／生体関連化学（ゲノム構造、遺伝子発現、トランスクリプトーム、遺伝子工学・タンパク質工学・酵素化学等）
178 構造生物化学（細胞間マトリクス、分子認識、立体構造解析等）
179 機能生物化学（酵素、生体エネルギー変換、遺伝子発現、膜輸送等）
180 細胞生物学（染色体・糖鎖・オルガネラ・細胞組織・培養工学等）
181 発生生物学（再生工学も含む）
182 バイオインフォマティクス・システムゲノム学（遺伝子・タンパク質・代謝ネットワークなど）
183 遺伝学、人類遺伝（集団遺伝、分子遺伝、遺伝子診断、社会遺伝、エピジェネティクス、進化生物<分子進化・遺伝子進化>など）
184 系統分類学（生物多様性）
185 形態・構造
186 自然人類学（生理人類学、被服・人間工学応用、医療応用等）
187 生態学・生物資源保全学
188 解剖学
189 生理学、内分泌
190 環境生理学（体力医学、栄養、成長・老化、宇宙医学、生体リズム、睡眠等）
191 血液
192 免疫学、アレルギー・膠原病
193 感染症
194 病原微生物学（細菌、ウイルス等）
195 寄生虫学
196 病理学全般
197 放射線、化学物質の人体影響
198 ガン関連の生物学（シグナル伝達、アポトーシス、細胞接着、幹細胞、発ガン機構、ガンの浸潤・転移、ガン免疫等）
199 ガン診断（ゲノム解析、オーダーメイド医療、バイオマーカー・分子イメージング等）
200 ゲノム医科学、病態医化学（遺伝子診断、ゲノム創薬、発生・再生医学、加齢、代謝異常、ヒト集団遺伝学等）
201 ガン治療（抗ガン物質、分子標的、免疫療法、抗体療法等）
202 神経内科（臨床・分子）・外科学
203 神経生理学、行動神経・認知神経科学、ゲノム脳科学等
204 神経解剖・病理
205 神経化学・薬理
206 脳計測・情報
207 精神薬理・生理・病理、社会精神医学
208 天然物・生物有機系化学（生薬・薬用資源学・構造活性相関、生合成、化学生態学など）
209 創薬化学（医薬品・分子設計・ゲノム創薬）、ケミカルバイオロジー
210 薬理学

211 薬物動態、代謝／代謝学・メタボリックシンドロームなど

212 製剤学

213 環境・衛生系薬学、衛生・公衆衛生（環境化学・食品衛生、中毒・環境毒性、香粧／地域医療、産業・行政等）

214 臨床・病院・社会薬学／医療薬剤、医薬品情報

215 麻酔

216 バイオマテリアル（再生医工学材料、ドラッグデリバリーシステム等）

217 生体情報・計測・制御学、医療情報・システム学（バイオイメージング、人工臓器学、遠隔診断・治療システム、医療技術評価等）

218 放射線科学・技術学（ＣＴ・ＰＥＴ・ＭＲＩ、放射線診断・治療、核医学物理、加速器等）

219 健康・福祉工学（介護予防・支援技術、福祉・介護用機器・ロボット、機能代行等）

220 ナノバイオサイエンス（ＤＮＡデバイス、バイオチップ、ゲノム工学等）

221 農業工学、生物環境・計測工学（植物工場、ロボティクス、リモートセンシング等）

222 食品科学／調理学（食品・栄養化学、食品物理、加工・貯蔵、分子栄養等）

223 応用微生物学（発酵・遺伝子資源、二次代謝産物・微生物利用）

224 水圏環境学・環境微生物学

225 植物科学（分子・生理）

226 遺伝育種、作物（イネ・トウモロコシ等）、園芸（果樹・野菜等）

227 植物病理

228 栄養・土壌（肥料等）

229 木質科学、林産学、木材利用学（物性、紙、バイオマス、文化財等）

230 森林・森林環境（生理・生態学、管理、砂防・土木、林業経営、気候等）

231 動物生理・行動、動物科学

232 昆虫科学、応用昆虫、病害虫対策

233 水圏動物系生命科学・食品加工学（分子生物、化学系）

234 水圏動物資源学（養殖、病理、水産経営等）

235 畜産学

236 獣医学

237 消化器（胃、腸、肝臓、膵臓など）

238 循環器・心臓・血管

239 呼吸器

240 腎臓、高血圧

241 小児

242 胎児、新生児

243 婦人科、産科、生殖、更年期

244 皮膚

245 泌尿器

246 耳鼻咽喉

247 眼科

248 整形

249 形成外科（再建、創傷、マイクロサージャリー、移植、再生）

250 疼痛学（しびれ、かゆみ、鎮痛薬も含む）

251 歯科（基礎、内科、外科、社会、予防等）

252 歯科医用工学、再生歯学、歯科放射線学

253 看護学（助産学、産業看護等も含む）

254 社会福祉学

255 心療・東洋・緩和・老年医学等

256 臨床心理（心理療法、心理アセスメント等）

257 病態検査学（免疫血清、遺伝子・腫瘍検査、臨床微生物等）

258 理学・作業・言語療法学、リハビリ科学、老年学

259 救急医学

260 疫学・予防医学（ガン予防、バイオバンク、臨床統計、健康診断など）

261 法医学

262 病院・医療管理学

263 応用健康科学（ヘルスプロモーション、レジャー、生活習慣病、運動療法、健康・保健教育等）

264 スポーツ科学、体育、身体教育論

265 食生活学（フードマネジメント等）

【教育機関リスト】

1 国公立大学（大学院・高専）－北海道・東北

2 国公立大学（大学院・高専）－関東甲信越（東京都、神奈川県除く）

3 国公立大学（大学院・高専）－東京都、神奈川県

4 国公立大学（大学院・高専）－東海北陸

5 国公立大学（大学院・高専）－近畿

6 国公立大学（大学院・高専）－中国四国

7 国公立大学（大学院・高専）－九州沖縄

8 私立大学（大学院・高専）－北海道・東北

9 私立大学（大学院・高専）－関東甲信越（東京都、神奈川県除く）

10 私立大学（大学院・高専）－東京都、神奈川県

11 私立大学（大学院・高専）－東海北陸

12 私立大学（大学院・高専）－近畿

13 私立大学（大学院・高専）－中国四国

14 私立大学（大学院・高専）－九州沖縄

15 海外の大学等